

青森市埋蔵文化財調査報告書 第98集

し　ん　ま　ち　の  
**新　町　野　遺　跡**

**発掘調査報告書IV**

－東北新幹線建設事業に伴う発掘調査－

(第二分冊)

平成19年度

青森市教育委員会

# 第二分冊

#### 4. 溝状土坑

##### 第15号溝状土坑（第13図、第259図）

[位置・確認層] AP-138グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、南西から北東に細長い形状を呈する。開口部は302cm×56cm、底面は288cm×16cm、深さは84cmである。

[壁] 南西壁は外側へ直線的に立ち上がった後、やや内側へオーバーハングして立ち上がる。北東壁は内側へ屈曲して立ち上がり、開口部付近で外側へ屈曲して立ち上がる。北西壁と南東壁はやや外側へ直線的に立ち上がり、開口部付近で外側へ屈曲して立ち上がる。

[底面] 中央へ緩やかな傾斜が見られる。

[覆土] 3層に分層した。黒色土主体に堆積し、暗褐色土は壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

##### 第16号溝状土坑（第13図、第259図）

[位置・確認層] AM-138、139、AN-138グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、南西から北東に細長い形状を呈する。開口部は364cm×38cm、底面は376cm×12cm、深さは98cmである。

[壁] 南西壁はやや内側へオーバーハングして立ち上がる。北東壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がり、開口部付近で内側へ屈曲して立ち上がる。北西壁と南東壁はやや外側へ直線的に立ち上がり、開口部付近で外側へ若干屈曲して立ち上がる。

[底面] おおむね平坦である。

[覆土] 4層に分層した。黒褐色土主体に堆積し、第3層中のロームブロックは壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

##### 第17号溝状土坑（第11図、第259図）

[位置・確認層] AT-133、134、BA-133、134グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、東西に細長い形状を呈する。開口部は398cm×48cm、底面は450cm×20cm、深さは126cmである。

[壁] 東西壁は内側へオーバーハングして立ち上がる。南壁はやや内側へ直線的に立ち上がり開口部付近で外側へ直線的に立ち上がる。北壁はやや外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 中央へ緩やかな傾斜が見られる。

[覆土] 3層に分層した。黒褐色土主体に堆積し、第2層中のロームブロック及び第3層の褐色土は壁

崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

#### 第18号溝状土坑（第10図、第259図）

[位置・確認層] A C-115、A D-115、116グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、南北に細長い形状を呈する。開口部は340cm×36cm、底面は382cm×14cm、深さは92cmである。

[壁] 南壁は内側へややオーバーハング気味に立ち上がり開口部付近で外側へ直線的に立ち上がる。南壁は内側へオーバーハングして立ち上がる。東西壁は外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 中央へ傾斜が見られる。

[覆土] 4層に分層した。黒色土主体に堆積し、第2層の暗褐色土及び第4層中のロームブロックは壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第4、第1層より第II群5a類土器（第270図1、2）が出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

#### 第19号溝状土坑（第10図、第260図）

[位置・確認層] A E-116、117グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、北西から南東へ細長い形状を呈する。開口部は450cm×70cm、底面は450cm×16cm、深さは128cmである。

[壁] 北西壁は内側へ屈曲して立ち上がる。南東壁は内側へ若干オーバーハングして立ち上がる。南西壁は外側へ直線的に立ち上がる。北東壁は内側へ若干オーバーハングして立ち上がり開口部付近で外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 中央へ傾斜が見られる。

[覆土] 9層に分層した。黒褐色土主体に堆積し、黄褐色土は壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層より第II群5a類土器（第270図3～5）が出土している。石器は、第1層より石錐（第273図1）が1点、剥片（第273図2、3）が2点出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

#### 第20号溝状土坑（第10図、第260図）

[位置・確認層] A F-118、A G-118、119グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、北西から南東へ細長い形状を呈する。開口部は330cm×44cm、底面は364cm×24cm、深さは96cmである。

[壁] 北西壁と南東壁は内側へオーバーハングして立ち上がる。南西壁と北東壁はやや外側へ直線的に

立ち上がる。

[底面] 若干の起伏は見られるがおおむね平坦である。

[覆土] 5層に分層した。黒色土主体に堆積し、第2、3層中のロームブロックは壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層より第II群5 b類土器（第270図6）が出土している。石器は、第1層より不定形石器（第273図4）が1点、敲磨器（第274図9）が1点出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

#### 第21号溝状土坑（第10図、第260図）

[位置・確認層] A F-120、121、A G-120グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、東西に細長い形状を呈する。開口部は260cm×46cm、底面は270cm×24cm、深さは90cmである。

[壁] 西壁は外側へ屈曲して立ち上がり壁中位で外側へ直線的に立ち上がる。東壁は内側へオーバーハンプして立ち上がる。南壁はやや内側へ若干屈曲して立ち上がる。北壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がる。

[底面] 東壁へ緩やかな傾斜が見られる。

[覆土] 5層に分層した。黒褐色土主体に堆積し、第3層及び第5層中のロームブロックは壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 石器は、第5層より敲磨器（第274図10）が1点出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

#### 第22号溝状土坑（第10図、第260図）

[位置・確認層] A J-119、120グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、北西から南東へ細長い形状を呈する。開口部は274cm×44cm、底面は296cm×22cm、深さは86cmである。

[壁] 北西壁と南西壁は内側へオーバーハンプして立ち上がる。南西壁と北東壁は内側へ若干屈曲して立ち上がる。

[底面] 北西壁側へ緩やかな傾斜が見られる。

[覆土] 7層に分層した。黒色土主体に堆積し、黄褐色土は壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第4層より第II群5 a類土器（第270図8）、第1層より第II群6類土器（第270図7）が出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

#### 第23号溝状土坑（第10図、第261図）

[位置・確認層] A K-121、122グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、北西から南東へ細長い形状を呈する。開口部は360cm×42cm、底面は424cm×20cm、深さは92cmである。

[壁] 北西壁と南西壁は内側へオーバーハングして立ち上がる。南東壁と北東壁は外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 若干の起伏は見られるがおおむね平坦である。

[覆土] 4層に分層した。黒色土主体に堆積する。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は第1、4層より第II群5a類土器（第270図10、11、13）、第1、3層より第II群5b類土器（第270図9、12）が出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

#### 第24号溝状土坑（第10図、第261図）

[位置・確認層] A I・A J-123グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、南北に細長い形状を呈する。開口部は370cm×32cm、底面は380cm×16cm、深さは70cmである。

[壁] 北壁は内側へ若干屈曲して立ち上がる。南壁はほぼ直角に近い角度で立ちあがり、壁中位で内側に屈曲しその後直線的に立ち上がる。西壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がる。東壁はやや外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 若干の起伏は見られるがおおむね平坦である。

[覆土] 5層に分層した。黒色土主体に堆積し、自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第2層より第II群5a類土器（第270図14）、第1層より第II群6類土器（第270図15）が出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

#### 第25号溝状土坑（第10図、第261図）

[位置・確認層] A E・A F-123グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、北西から南東へ細長い形状を呈する。開口部は332cm×44cm、底面は388cm×18cm、深さは88cmである。

[壁] 北西壁と南東壁は内側へオーバーハングして立ち上がる。南西壁と北東壁はやや外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 中央へ緩やかな傾斜が見られる。

[覆土] 5層に分層した。黒褐色土主体に堆積し、黄褐色土は壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層より第II群6類土器（第270図16）が出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

#### 第26号溝状土坑（第13図、第261図）

[位置・確認層] A K・A L-147グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、北西から南東へ細長い形状を呈する。開口部は296cm×62cm、底面は274cm×20cm、深さは86cmである。

[壁] 北西壁は外側へ直線的に立ち上がる。南西壁は若干オーバーハング気味に立ち上がる。南西壁と北東壁は外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 北西側から中央へ緩やかな傾斜が見られる。

[覆土] 4層に分層した。暗褐色土、褐色土主体に堆積し、にぶい黄褐色土、褐色土は壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、覆土より第IV群土器（第270図17）が出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

#### 第27号溝状土坑（第13図、第262図）

[位置・確認層] A H-149グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、北西から南東へ細長い形状を呈する。開口部は262cm×60cm、底面は254cm×20cm、深さは92cmである。

[壁] 北西壁は内側へ若干屈曲して立ち上がり壁中位でほぼ直角に近い角度で立ち上がる。南東壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がる。南西壁と北東壁は外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 南東へ緩やかな傾斜が見られる。

[覆土] 4層に分層した。黒褐色土、暗褐色土主体に堆積し、褐色土は壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、覆土より第II群6類土器（第270図18）が出土している。石器は、覆土より剥片が1点出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

#### 第28号溝状土坑（第13図、第262図）

[位置・確認層] A K-147グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、北西から南東へ細長い形状を呈する。開口部は302cm×74cm、底面は288cm×18cm、深さは86cmである。

[壁] 北西壁と南東壁外側へ直線的に立ち上がる。南西壁と北東壁は外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 中央へ緩やかな傾斜が見られる。

[覆土] 6層に分層した。黒褐色土、暗褐色土主体に堆積し、にぶい黄褐色土、褐色土が壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、覆土より第IV群土器（第270図19）が出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

## 第29号溝状土坑（第13図、第262図）

[位置・確認層] A G・A H-150、A H-151グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第296号土坑と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] 重複により全容は不明だが、残存部より、平面形は、北西から南東へ細長い形状を呈する。開口部は(306)cm×66cm、底面は286cm×22cm、深さは90cmである。

[壁] 南東壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がる。南西壁と北東壁は外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 中央へ緩やかな傾斜が見られる。

[覆土] 5層に分層した。黒褐色土、暗褐色土主体に堆積し、褐色土は壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、重複関係、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

## 第30号溝状土坑（第10図、第262図）

[位置・確認層] A I・A J-118、119グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、北西から南東へ細長い形状を呈する。開口部は310cm×64cm、底面は372cm×30cm、深さは116cmである。

[壁] 北西壁は内側へオーバーハングして立ち上がる。南東壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がり開口部付近で屈曲して立ち上がる。南西壁は外側へ直線的に立ち上がる。北西壁は内側へオーバーハング気味に立ち上がり開口部付近で外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 北西へ緩やかな傾斜が見られる。

[覆土] 10層に分層した。黒色土主体に堆積し、黄褐色土は壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第4、2、1層、覆土より第II群5a類土器（第269図1、第270図21、24～26）、第2層より第II群5b類土器（第270図23、第7、4層より第II群6類土器（第270図20、22）が出土している。石器は、第1層より不定形石器（第273図6）が1点出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

## 第31号溝状土坑（第10図、第263図）

[位置・確認層] A K-118、119グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、北西から南東へ細長い形状を呈する。開口部は280cm×42cm、底面は280cm×20cm、深さは70cmである。

[壁] 北西壁は内側へオーバーハングして立ち上がる。南東壁は外側へ直線的に立ち上がり開口部付近で屈曲して立ち上がる。南西壁と北東壁は外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 南東へ若干の傾斜が見られる。

[覆土] 3層に分層した。黒色土、黒褐色土主体に堆積し、第3層中のロームブロックは壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層より第II群5b類土器（第270図27、28）、第II群6類土器（第270図29、30）

が出土している。石器は、第1層より敲磨器（第274図11）が1点出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

#### 第32号溝状土坑（第10図、第263図）

[位置・確認層] A L-119グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、南西から北東へ細長い形状を呈する。開口部は320cm×96cm、底面は354cm×18cm、深さは126cmである。

[壁] 南西壁は内側へオーバーハング気味に立ち上がる。北東壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がり開口部付近で屈曲して立ち上がる。南東壁と北西壁は外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 北東へ傾斜が見られる。

[覆土] 10層に分層した。黒色土、黒褐色土主体に堆積する。第1、2層中に土器片を多量含むが自然流土による堆積と思われる。黄褐色土は壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第7、2、1層より第II群5a類土器（第269図3、第271図33、34、39、40）、第5、4、1層より第II群5b類土器（第269図2、第270図32、第271図38、41、42）、第II群6類土器（第271図35～37）、第II群7類土器（第270図31）が出土している。石器は、第1層より半円状扁平打製石器（第274図12、13）が2点出土している。第269図3はA L-119グリッドIV層出土土器と接合関係が見られる。

[時期] 遺物の接合関係より、縄文時代前期未葉かそれ以前に埋没した可能性が考えられる。

#### 第33号溝状土坑（第10図、第263図）

[位置・確認層] A J・A K-116グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、北西から南東へ細長い形状を呈する。開口部は346cm×56cm、底面は370cm×26cm、深さは126cmである。

[壁] 北西壁と南東壁は内側へオーバーハングして立ち上がる。南西壁はと北東壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がり開口部付近で若干屈曲し外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 北西へ緩やかな傾斜が見られる。

[覆土] 6層に分層した。黒色土、黒褐色土主体に堆積し、黄褐色土は壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層より第II群5a類土器（第271図44）、第6、2層より第II群6類土器（第271図43、45）が出土している。石器は、第1層より不定形石器（第273図7）が1点出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

#### 第34号溝状土坑（第10図、第264図）

[位置・確認層] A K・A L-116グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第338号土坑と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] 平面形は、北東から南西へ細長い形状を呈する。開口部は284cm×36cm、底面は354cm

×40cm、深さは86cmである。

[壁] 北東壁と南東壁は内側へオーバーハングして立ち上がる。北西壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がり開口部付近で屈曲して立ち上がる。南東壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がる。

[底面] 北東側は平坦だが南西側で傾斜が見られる。

[覆土] 8層に分層した。黒褐色土主体に堆積し、黄褐色土は壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第6、3層より第II群5a類土器（第271図46、47）が出土している。石器は、覆土より敲磨器（第274図11）が1点出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、重複関係、形状等から縄文時代前期後半以降の可能性が考えられる。

#### 第35号溝状土坑（第11図、第264図）

[位置・確認層] AO-122、AP-121、122グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、南西から北東へ細長い形状を呈する。開口部は462cm×36cm、底面は486cm×16cm、深さは146cmである。

[壁] 南西壁と北東壁はオーバーハング気味に立ち上がる。南西壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がる。北西壁は外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 若干の起伏は見られるがおおむね平坦である。

[覆土] 5層に分層した。黒色土主体に堆積し、にぶい黄褐色土は壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層より第II群6類土器（第271図49）が出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

#### 第36号溝状土坑（第10図、第264図）

[位置・確認層] AH-116、AI-116、117グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 搅乱により全容は不明だが、残存部より、平面形は、北西から南東へ細長い形状を呈すると思われる。開口部は、(396)cm×44cm、底面は(396)cm×28cm、深さは28cmである。

[壁] 南東壁は内側へオーバーハングして立ち上がる。南西壁と北東壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がる。

[底面] 若干の起伏は見られるがおおむね平坦である。

[覆土] 4層に分層した。黒褐色土、暗褐色土主体に堆積し、第3層中のロームブロックは壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第4～1層より第II群6類土器（第269図4、第271図50～52）が出土している。石器は、第2層より敲磨器（第274図15）が1点出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

#### 第37号溝状土坑（第9図、第265図）

[位置・確認層] AP・AQ-113グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、南西から北東へ細長い形状を呈する。開口部は298cm×52cm、底面は350cm×18cm、深さは112cmである。

[壁] 南西壁は内側へオーバーハングして立ち上がる。北東壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がり開口部付近で内側へ屈曲して立ち上がる。南東壁と北西壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がり開口部付近で外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 中央に緩やかな傾斜が見られる。

[覆土] 6層に分層した。黒色土、黒褐色土主体に堆積し、黄褐色土は壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、覆土より第II群6類土器（第271図53）が出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

#### 第38号溝状土坑（第9図、第265図）

[位置・確認層] A L・AM-112グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第313号土坑A、第313号土坑Cと重複し、本遺構は第313号土坑A、第313号土坑Cより新しい。

[平面形・規模] 平面形は、南西から北東へ細長い形状を呈する。開口部は276cm×50cm、底面は316cm×44cm、深さは106cmである。

[壁] 南西壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がる。北東壁は内側へオーバーハングして立ち上がる。南東壁は外側へ直線的に立ち上がる。北西壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がる。

[底面] 中央に緩やかな傾斜が見られる。

[覆土] 5層に分層した。黒色土、黒褐色土主体に堆積し、第3、4層中のロームブロックは壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層より第II群5a類土器（第271図54）が出土している。

[時期] 重複関係、形状等から縄文時代前期末葉かそれ以降の可能性が考えられる。

#### 第39号溝状土坑（第13図、第265図）

[位置・確認層] A L・AM-146グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、北西から南東へ細長い形状を呈する。開口部は250cm×50cm、底面は232cm×20cm、深さは88cmである。

[壁] 北西壁と南西壁は外側へ直線的に立ち上がり壁中位で若干屈曲して立ち上がる。南西壁と北東壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がる。

[底面] 中央に若干の傾斜が見られる。南西壁は外側へ直線的に立ち上がり開口部付近で屈曲して立ち上がる。北東壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がる。

[覆土] 4層に分層した。褐色土と暗褐色土及び黄褐色土の混合土主体に堆積する。覆土上層の第1層の黒褐色土は自然堆積と思われる。覆土下層は人為堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

## 第40号溝状土坑（第13図、第265図）

[位置・確認層] AM-144グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、北西から南東へ細長い形状を呈する。開口部は276cm×70cm、底面は230cm×20cm、深さは100cmである。

[壁] 北西壁は壁下位で段を持ちその後外側へ直線的に立ち上がる。南東壁は外側へ直線的に立ち上がる。南西壁と北東壁は外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] おおむね平坦である。

[覆土] 5層に分層した。黒褐色土主体に堆積する。明黄褐色土、褐色土は壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

## 第42号溝状土坑（第11図、第266図）

[位置・確認層] BB・BC-135グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第2号円形周溝と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 調査区境界付近で確認したため全容は不明だが、残存部より、平面形は、南西から北東へ細長い形状を呈すると思われる。開口部は(436)cm×52cm、底面は(454)cm×32cm、深さは106cmである。

[壁] 北東壁は内側へオーバーハングして立ち上がる。南東壁と北西壁は外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 北東へ緩やかな傾斜が見られる。

[覆土] 4層に分層した。黒褐色土主体に堆積する。暗褐色土中のロームブロックは壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

## 第43号溝状土坑（第13図、第266図）

[位置・確認層] AN-143グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第30号竪穴住居跡と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 重複により全容は不明だが、残存部より、平面形は、南北に細長い形状を呈する。開口部は(286)cm×54cm、底面は(266)cm×18cm、深さは74cmである。

[壁] 南北壁は外側へ直線的に立ち上がる。東壁は外側へ直線的に立ち上がる。西壁は外側へ直線的に立ち上がり開口部付近で屈曲して立ち上がる。

[底面] 南へ緩やかな傾斜が見られる。

[覆土] 5層に分層した。黒褐色土主体に堆積する。暗褐色土は壁崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

第44号溝状土坑（第9図、第266図）

[位置・確認層] A K-111、112、A L-111グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 搅乱により全容は不明だが、残存部より、平面形は、南西から北東へ細長い形状を呈すると思われる。開口部は(272)cm×36cm、底面は(288)cm×30cm、深さは84cmである。

[壁] 北東壁は強く内側へ屈曲して立ち上がる。南東壁と北西壁はほぼ直角に近い角度で立ち上がる。

[底面] 若干の起伏は見られるがおおむね平坦である。

[覆土] 3層に分層した。黒色土、黒褐色土が堆積する。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

(蝦名 純)

第45号溝状土坑（第8図、第267図）

[位置・確認層] L・M-114グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、南北に細長い形状を呈する。開口部は224cm×33cm、底面は241cm×16cm、深さは62cmである。

[壁] 南北壁は内側へオーバーハングして立ち上がる。東西壁はやや外側へ直線的に立ち上がった後、開口部付近でやや外側へ屈曲し立ち上がる。

[底面] 若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。

[覆土] 2層に分層した。黒色土、黒褐色土が堆積する。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第2、1層より第II群6類土器（第272図55、56）が出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代前期後半と思われる。

第46号溝状土坑（第8図、第267図）

[位置・確認層] M・N-112グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、南北に細長い形状を呈する。開口部は334cm×40cm、底面は348cm×23cm、深さは52cmである。

[壁] 南北壁は、内側へオーバーハングして立ち上がる。東壁は、外側へ直線的に立ち上がる。西壁はやや外側へ直線的に立ち上がった後、壁中位で外側へ屈曲して立ち上がる。

[底面] 若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。

[覆土] 3層に分層した。黒色土が堆積する。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層より第II群5a類土器（第272図58）、第3層より第II群6類土器（第272図57）が出土している。石器は、第3層より剥片（第273図8）が1点出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代前中期末葉と思われる。

## 第47号溝状土坑（第8図、第267図）

[位置・確認層] L-111、M-110・111グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、南西から北東に細長い形状を呈する。開口部は366cm×30cm、底面は382cm×20cm、深さは65cmである。

[壁] 南西壁は、内側へオーバーハングして立ち上がる。北東壁はやや外側へ直線的に立ち上がる。北西壁、南東壁は、やや内側へ直線的に立ち上がった後、壁中位で外側へ屈曲して立ち上がる。

[底面] 南西壁側から中央へ傾斜が見られる。北東壁側から中央間はほぼ平坦である。

[覆土] 4層に分層した。黒色土、黒褐色土が堆積する。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

## 第48号溝状土坑（第8図、第267図）

[位置・確認層] L・M-103グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、南西から北東に細長い形状を呈する。開口部は214cm×17cm、底面は238cm×13cm、深さは72cmである。

[壁] 南西壁、北東壁は、やや内側へオーバーハングして立ち上がる。北西壁、南東壁は、やや外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 南西壁側から北東壁側へ数度の屈曲を伴う傾斜が見られる。

[覆土] 3層に分層した。黒色土、黒褐色土が堆積する。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、覆土より第II群6類土器（第272図59）が出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代前期後半と思われる。

## 第49号溝状土坑（第8図、第267図）

[位置・確認層] L-104グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第8号溝跡と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 平面形は、南北に細長い形状を呈する。開口部は232cm×26cm、底面は223cm×13cm、深さは75cmである。

[壁] 南北壁は、やや外側へ直線的に立ち上がる。東西壁は、外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 南北壁側から中央へ緩やかに下る傾斜が見られる。

[覆土] 3層に分層した。黒褐色土、暗褐色土が堆積する。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、覆土より第II群5a類土器（第272図62）、第II群6類土器（第272図60、61）が出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代前中期末葉と思われる。

## 第50号溝状土坑（第7図、第268図）

[位置・確認層] AE-90グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、南西から北東に細長い形状を呈する。開口部は352cm×70cm、底面は430cm×20cm、深さは162cmである。

[壁] 南西壁と北東壁は、内側へオーバーハングして立ち上がる。北西壁と南東壁は、やや外側へ直線的に立ち上がり、壁中位で外側へ屈曲して立ち上がる。

[底面] 南西壁側、北東壁側から中央へ緩やかに下る傾斜が見られる。

[覆土] 15層に分層した。黒褐色土、褐色土主体に堆積するが、褐色土は崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、覆土より第II群6類土器（第272図63）が出土している。

[時期] 出土遺物より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第51号溝状土坑（第6図、第268図）

[位置・確認層] O・P-86グリッドに位置する。風倒木痕と思われる攪乱下の第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、南西から北東に細長い形状を呈する。開口部は290cm×36cm、底面は306cm×16cm、深さは86cmである。

[壁] 北東壁は、内側へオーバーハングして立ち上がる。南西壁は、内側へオーバーハングして立ち上がった後、開口部付近で外側へ屈曲して立ち上がる。北西壁、南東壁は、やや外側へ直線的に立ち上がり、開口部付近で外側へ屈曲して立ち上がる。

[底面] 若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。

[覆土] 4層に分層した。黒褐色土、暗褐色土、褐色土が堆積するが、褐色土は崩落土の可能性が考えられる。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

#### 第52号溝状土坑（第6図、第268図）

[位置・確認層] R・S-82グリッドに位置する。風倒木痕と思われる攪乱下の第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は、南西から北東に細長い形状を呈する。開口部は235cm×41cm、底面は220cm×35cm、深さは30cmである。

[壁] 北東壁側から中央へ緩やかに下る若干の傾斜が見られる。南西壁と中央間はほぼ平坦である。

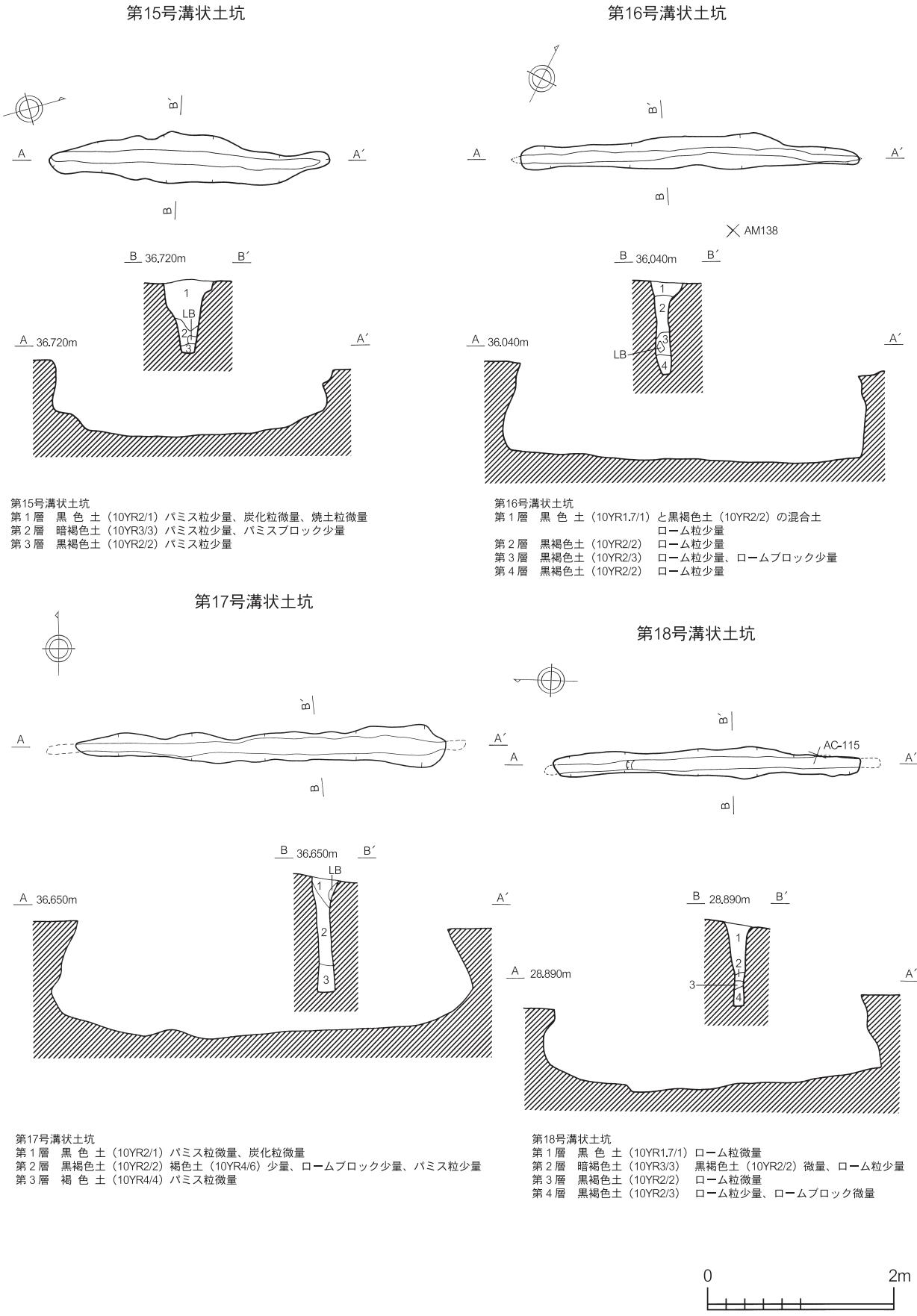
[底面] 中央から北西側へ若干の傾斜が見られるが、ほぼ平坦である。

[覆土] 2層に分層した。黒褐色土、褐色土が堆積するが、第2層中の褐色土は崩落土と思われる。自然堆積と思われる。

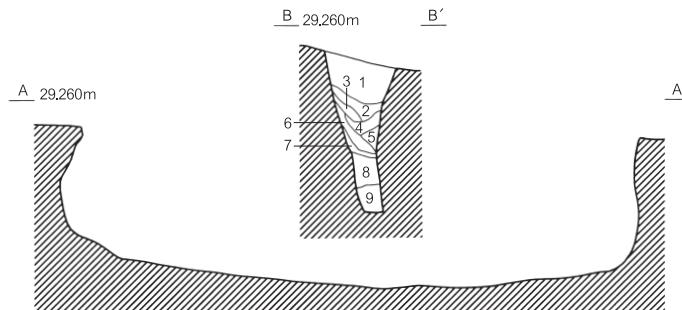
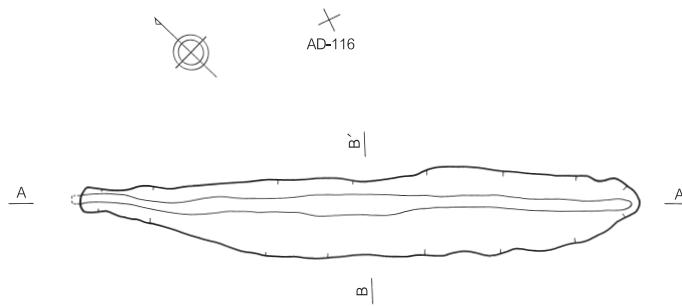
[出土遺物] なし。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形状等から縄文時代の可能性が考えられる。

(小野 貴之)

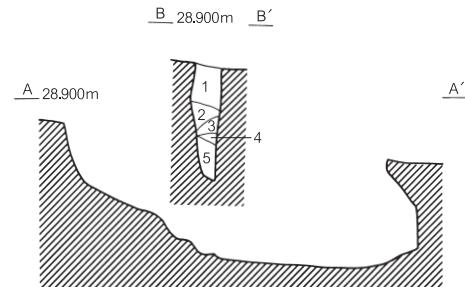
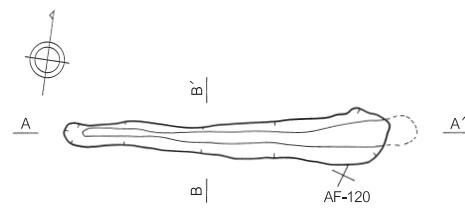


第19号溝状土坑



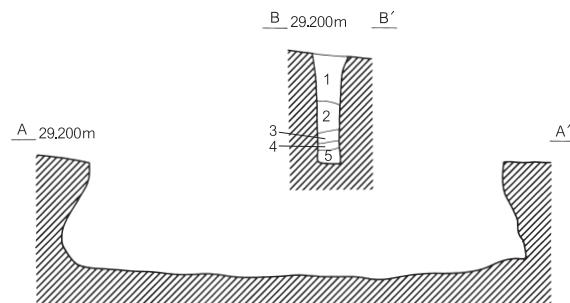
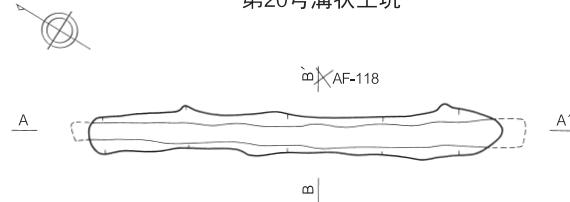
第19号溝状土坑  
第1層 黒色土 (10YR2/1) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量  
第3層 黄褐色土 (10YR5/6) と黒褐色土 (10YR2/3) の混合土  
ローム、黑褐色土少量、崩落土  
第4層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第5層 黑褐色土 (10YR3/2) ローム粒少量  
第6層 黄褐色土 (10YR5/6) ローム、崩落土  
第7層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒微量  
第8層 褐色土 (10YR4/6) と暗褐色土 (10YR3/3) の混合土  
ローム、暗褐色土少量、崩落土  
第9層 黄褐色土 (10YR5/6) と暗褐色土 (10YR3/3) の混合土  
ローム、崩落土

第21号溝状土坑



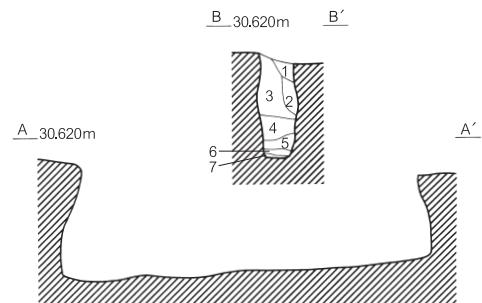
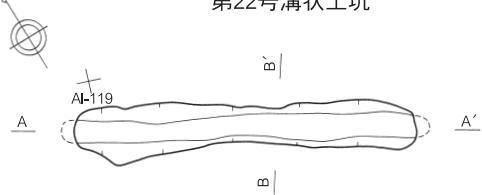
第21号溝状土坑  
第1層 黒色土 (10YR1.7/1) ローム粒少量、炭化粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第3層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量、ロームブロック多量  
第4層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第5層 黑褐色土 (10YR3/2) ローム粒中量、ロームブロック中量、  
炭化粒微量、炭化物微量

第20号溝状土坑



第20号溝状土坑  
第1層 黒色土 (10YR2/1) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) と黑色土 (10YR2/1) の混合土  
ローム粒少量、ロームブロック微量  
第3層 黑色土 (10YR1.7/1) ローム粒中量、ロームブロック微量  
第4層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒微量  
第5層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

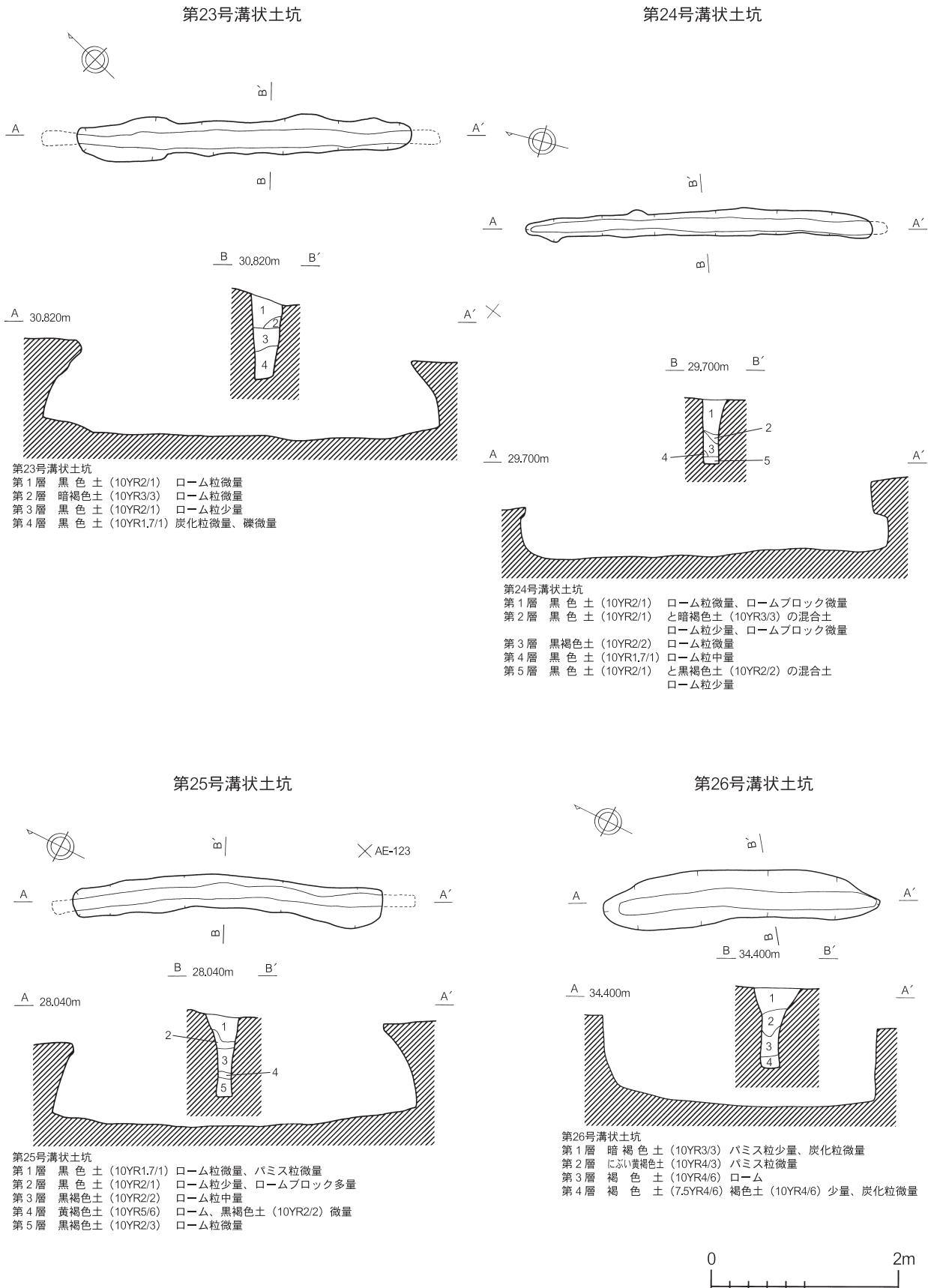
第22号溝状土坑



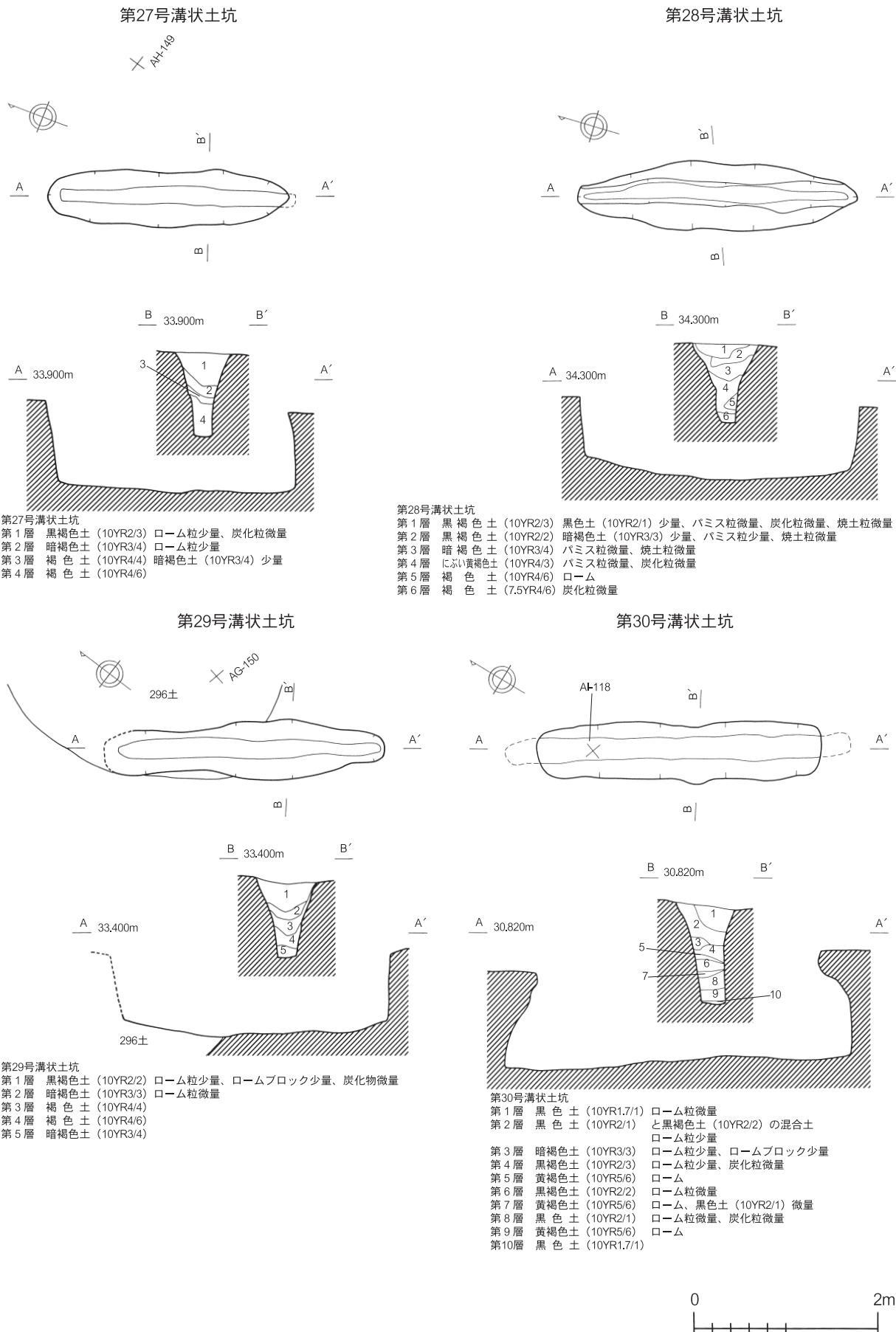
第22号溝状土坑  
第1層 黒色土 (10YR2/1) ローム粒微量、ロームブロック少量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第3層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量、ロームブロック少量  
第4層 黑色土 (10YR1.7/1) ローム粒微量  
第5層 黄褐色土 (10YR5/6) ローム、壁崩落土  
第6層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量  
第7層 黄褐色土 (10YR5/6) 黑色土 (10YR2/1) 少量



第260図 溝状土坑 (2) (19~22溝状)

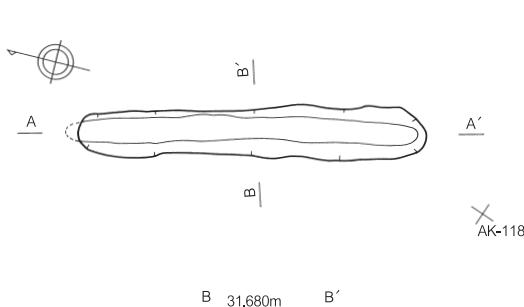


第261図 溝状土坑 (3) (23~26溝状)



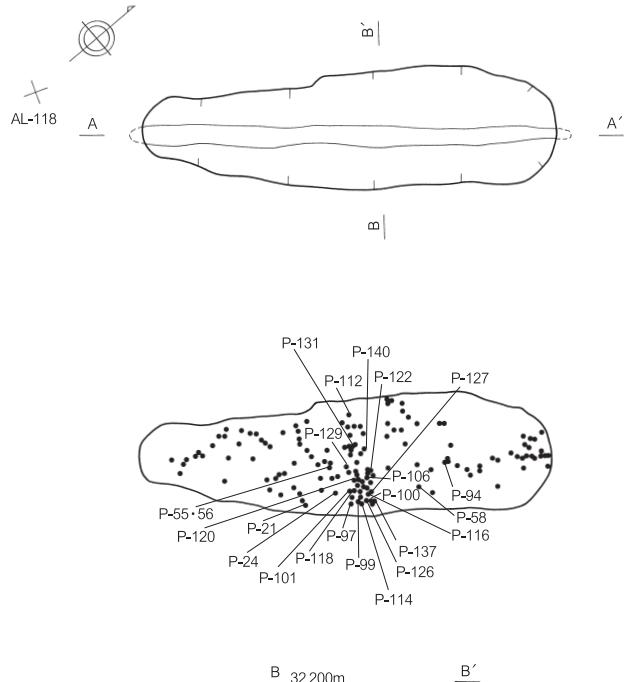
第262図 溝状土坑 (4) (27~30溝状)

第31号溝状土坑

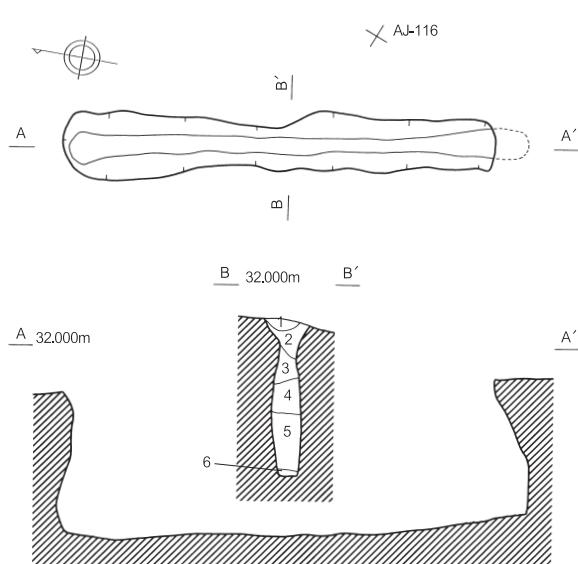


第31号溝状土坑  
第1層 黒色土 (10YR2/1) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR3/2) ローム粒微量、バミス粒微量  
第3層 黄褐色土 (10YR5/6) 暗褐色土 (10YR3/4) 多量

第32号溝状土坑

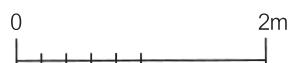


第33号溝状土坑



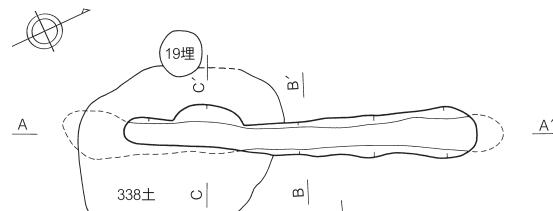
第33号溝状土坑  
第1層 黒色土 (10YR2/1) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、ロームブロック少量  
第3層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第4層 黒色土 (10YR2/1) ローム粒微量  
第5層 黄褐色土 (10YR5/6) ローム  
第6層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量

第32号溝状土坑  
第1層 黒色土 (10YR1.7/1) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第3層 黒色土 (10YR1.7/1) ローム粒微量  
第4層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量、炭化粒微量  
第5層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、ロームブロック微量  
第6層 黄褐色土 (10YR5/6) とにぶい黄褐色土 (10YR4/3) の混合土  
ロームブロック中量、壁崩落土  
第7層 黑褐色土 (10YR3/2) ローム粒微量、炭化粒微量、土器含有  
第8層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量  
第9層 黄褐色土 (10YR5/6) ローム、壁崩落土  
第10層 黄褐色土 (10YR5/6) とにぶい黄褐色土 (10YR4/3) の混合土  
壁崩落土

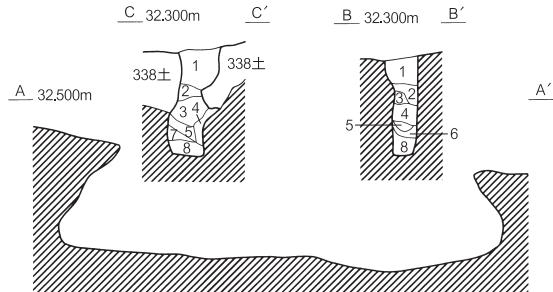


第263図 溝状土坑 (5) (31~33溝状)

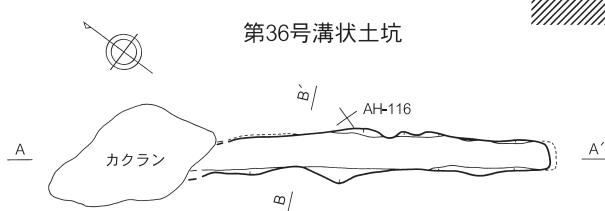
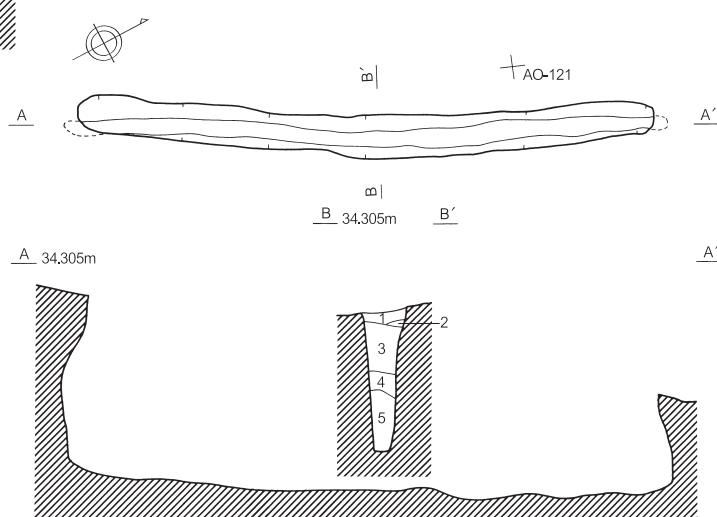
第34号溝状土坑



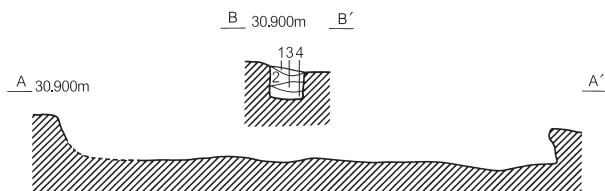
第34号溝状土坑  
 第1層 黒褐色土 (10YR2/2) □—ム粒微量、バミス粒微量  
 第2層 黒色土 (10YR2/1) □—ム粒微量  
 第3層 黑褐色土 (10YR2/3) □—ム粒微量、炭化粒微量、焼土ブロック少量  
 第4層 にじ黄褐色土 (10YR4/3) □—ムブロック多量、炭化粒微量  
 第5層 黑色土 (10YR1.7/1) □—ム粒微量  
 第6層 黄褐色土 (10YR5/6) □—ム  
 第7層 暗褐色土 (10YR3/3) □—ム粒少量、ロームブロック微量  
 第8層 黑褐色土 (10YR2/2) □—ム粒微量



第35号溝状土坑



第35号溝状土坑  
 第1層 黒色土 (10YR2/1) □—ム粒微量、炭化粒微量  
 第2層 にじ黄褐色土 (10YR4/3) □—ム粒微量  
 第3層 黑褐色土 (10YR2/2) □—ム粒微量  
 第4層 黑褐色土 (10YR3/2) □—ム粒少量、炭化粒微量  
 第5層 黑色土 (10YR2/1) □—ム粒微量

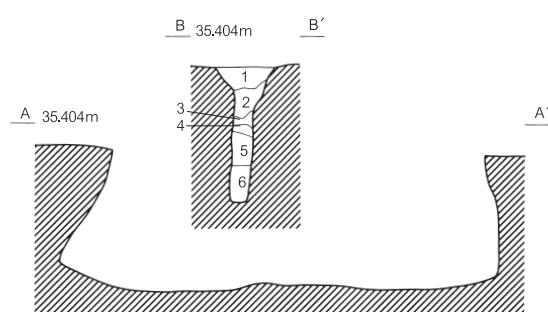
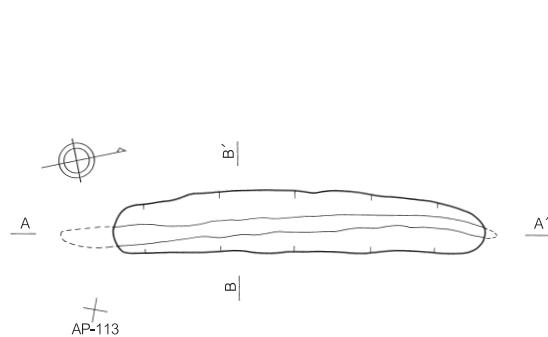


第36号溝状土坑  
 第1層 黒色土 (10YR1.7/1) □—ム粒少量、炭化粒微量  
 第2層 黑褐色土 (10YR2/2) □—ム粒微量  
 第3層 暗褐色土 (10YR3/3) 炭化粒微量、ロームブロック少量  
 第4層 黑褐色土 (10YR2/3) □—ム粒微量、炭化粒微量



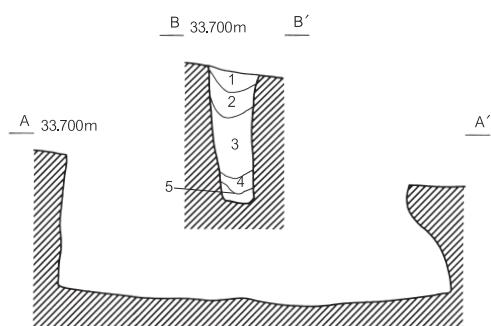
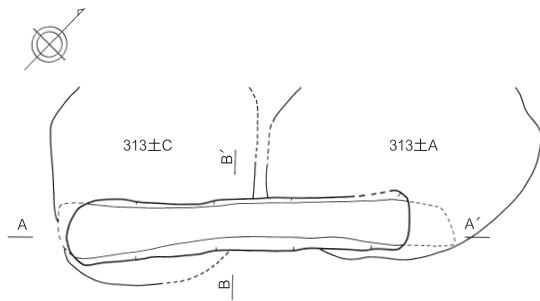
第264図 溝状土坑 (6) (34~36溝状)

第37号溝状土坑



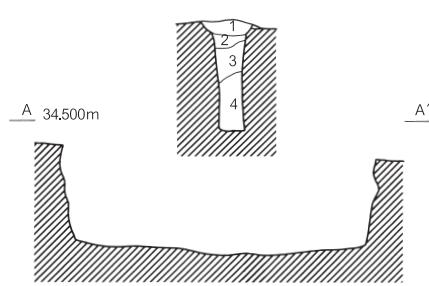
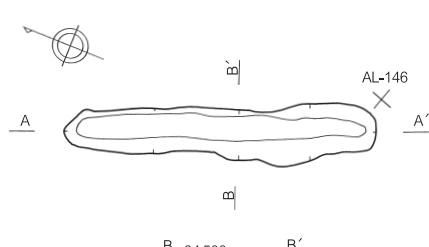
第37号溝状土坑  
第1層 黒色土 (10YR2/1) ロームブロック微量  
第2層 黒褐色土 (10YR3/1) と褐色土 (10YR4/4) の混合土  
第3層 黄褐色土 (10YR5/6) 黑褐色土 (10YR3/1) 微量  
第4層 黑褐色土 (10YR3/1)  
第5層 黄褐色土 (10YR5/6) 黑褐色土 (10YR3/1) 微量  
第6層 黑褐色土 (10YR3/1) ロームブロック微量

第38号溝状土坑



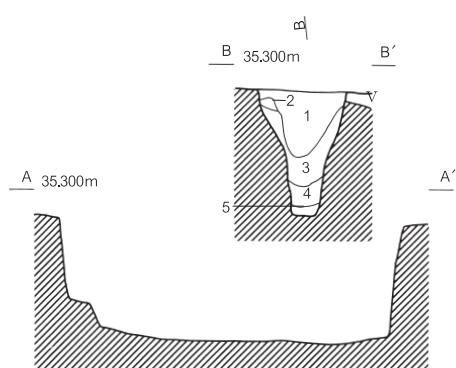
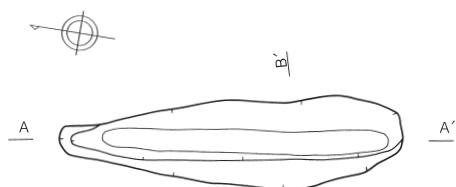
第38号溝状土坑  
第1層 黒色土 (10YR2/1) バミス粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ロームブロック少量、バミス粒微量  
第3層 黑褐色土 (10YR3/2) ロームブロック多量、バミス粒微量  
第4層 黑褐色土 (10YR2/2) ロームブロック混入  
第5層 黑色土 (10YR2/1)

第39号溝状土坑

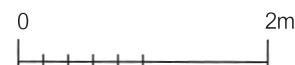


第39号溝状土坑  
第1層 黑褐色土 (10YR3/2) ローム粒少量、炭化粒少量、焼土粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) と褐色土 (10YR4/4) の混合土  
ローム粒微量  
第3層 黄褐色土 (10YR5/6) 炭化粒微量  
第4層 褐色土 (10YR4/4) と黑褐色土 (10YR2/2) の混合土  
ローム粒少量

第40号溝状土坑

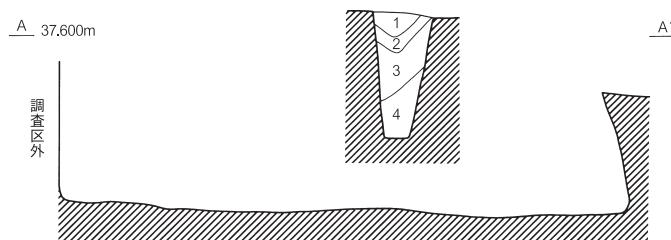
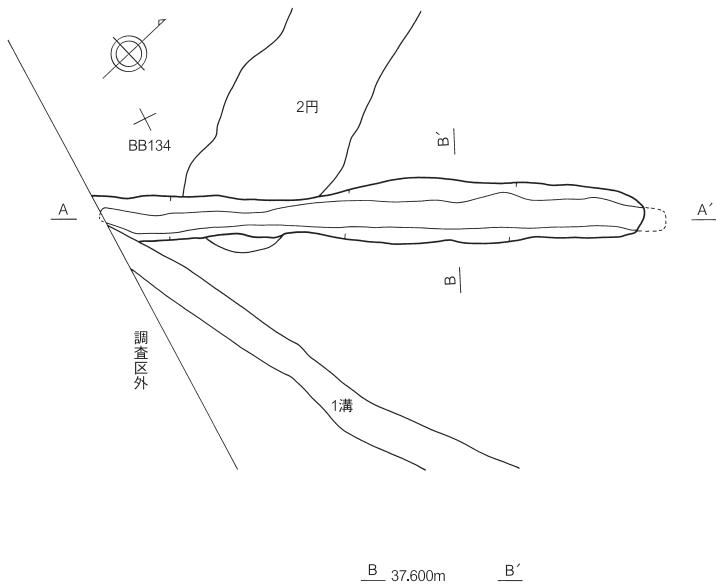


第40号溝状土坑  
第1層 黒色土 (10YR1.7/1) と黒褐色土 (10YR2/2) の混合土  
ローム粒少量、バミス粒微量、炭化粒微量  
第2層 明褐色土 (7.5YR5/8) ロームブロック  
第3層 黑褐色土 (10YR3/2) と暗褐色土 (10YR3/3) の混合土  
ローム粒少量、炭化粒微量  
第4層 褐色土 (10YR4/6) ローム  
第5層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

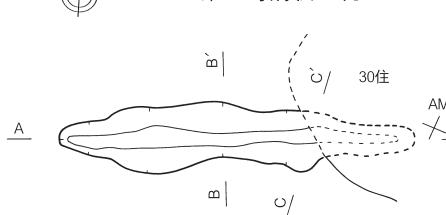


第265図 溝状土坑 (7) (37~40溝状)

第42号溝状土坑

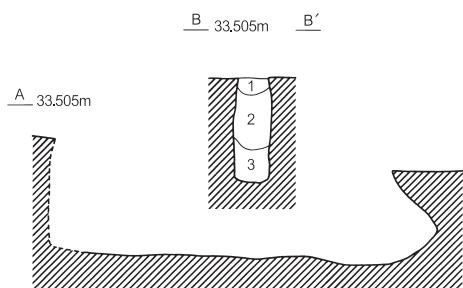
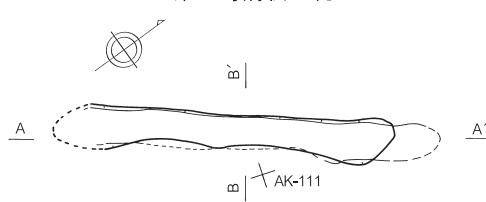


第43号溝状土坑

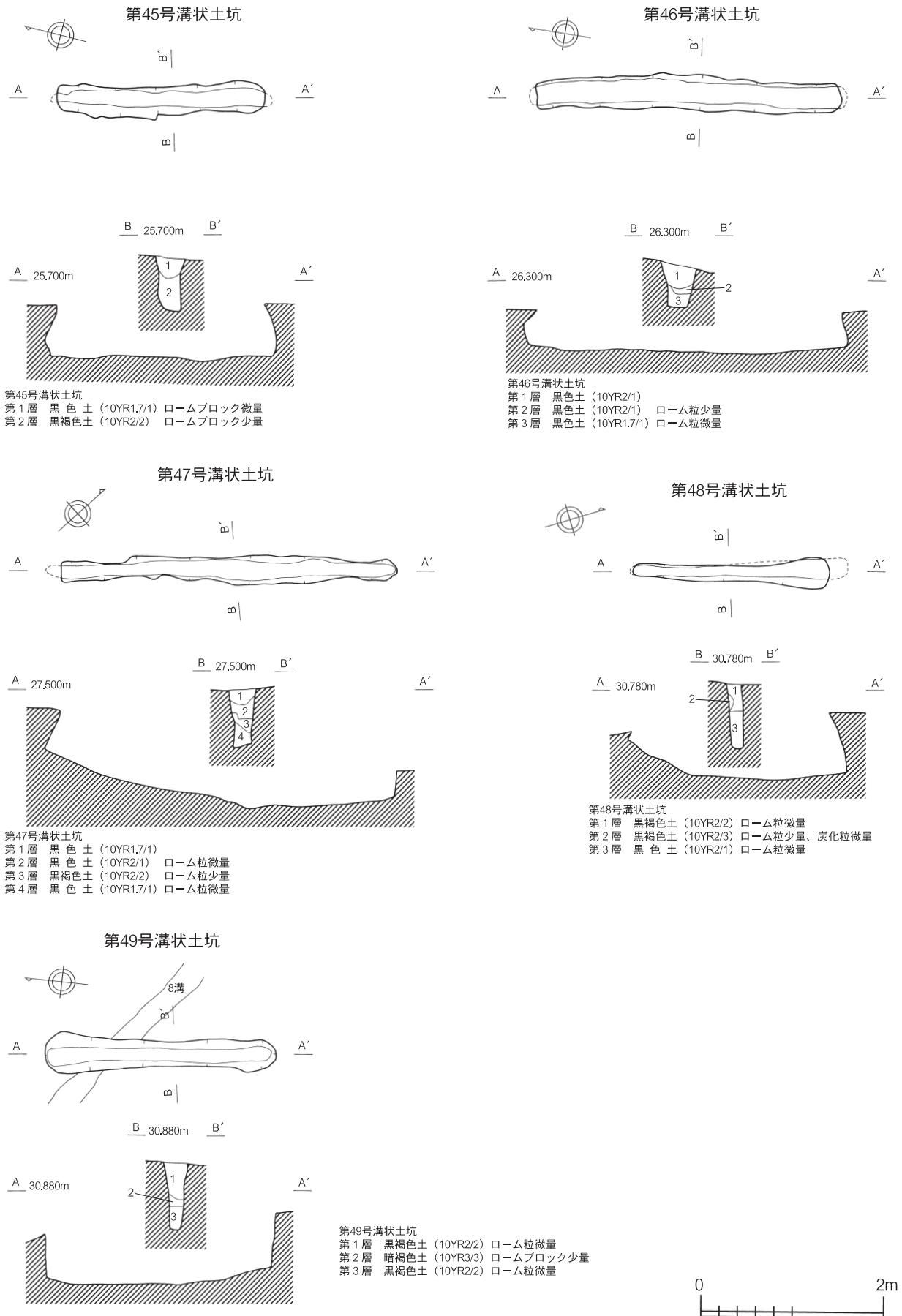


第43号溝状土坑  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/3) と暗褐色土 (10YR3/3) の混合土  
ローム粒微量、炭化粒微量  
第3層 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒少量  
第4層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量  
第5層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量

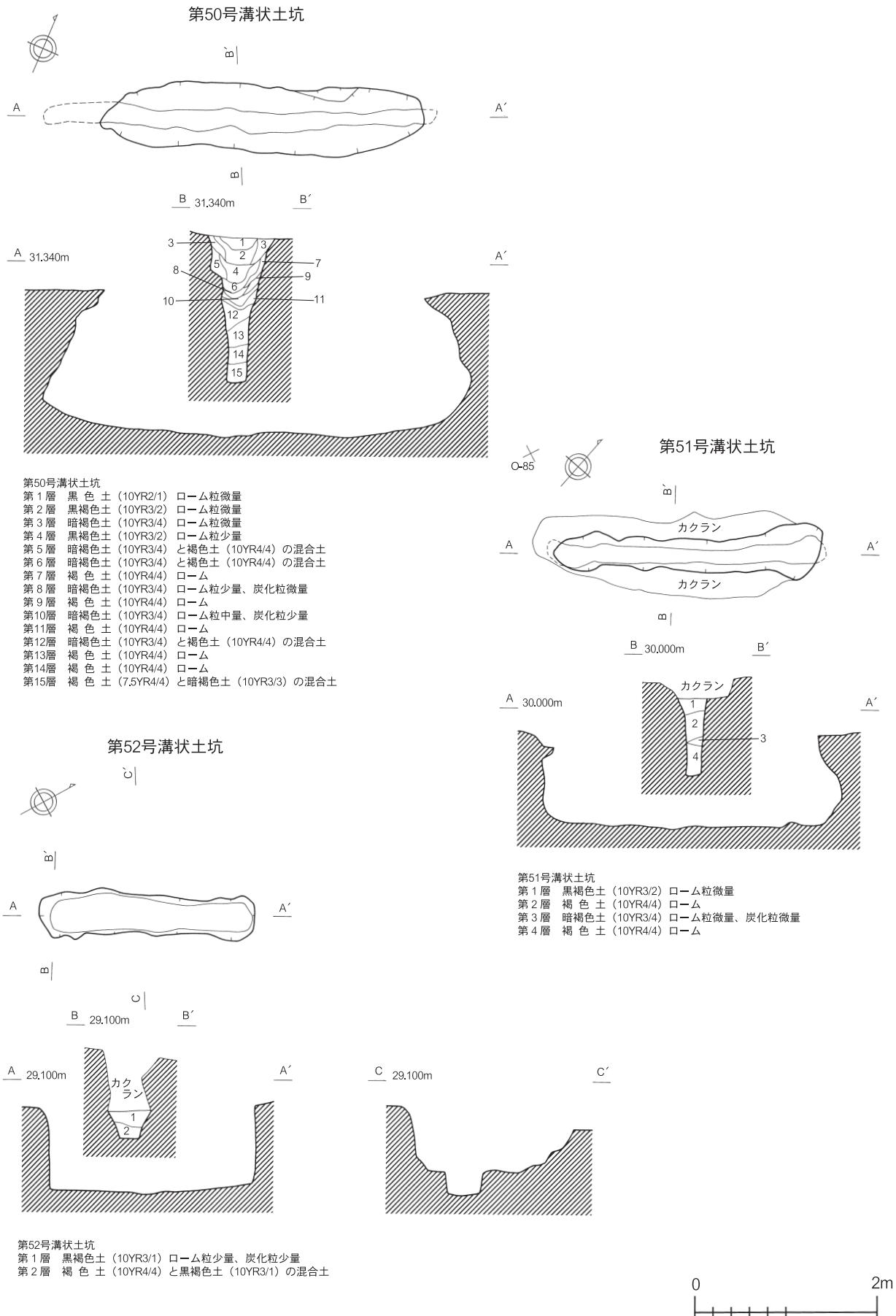
第44号溝状土坑



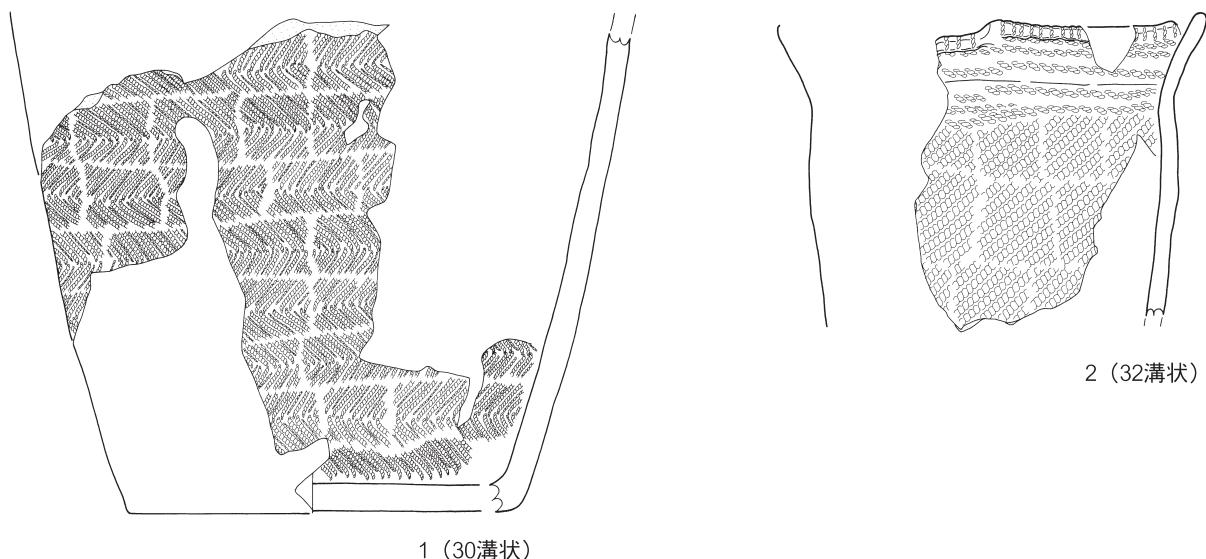
第266図 溝状土坑 (8) (42~44溝状)



第267図 溝状土坑 (9) (45~49溝状)



第268図 溝状土坑 (10) (50~52溝状)

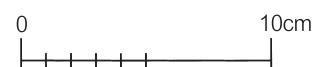


1 (30溝状)

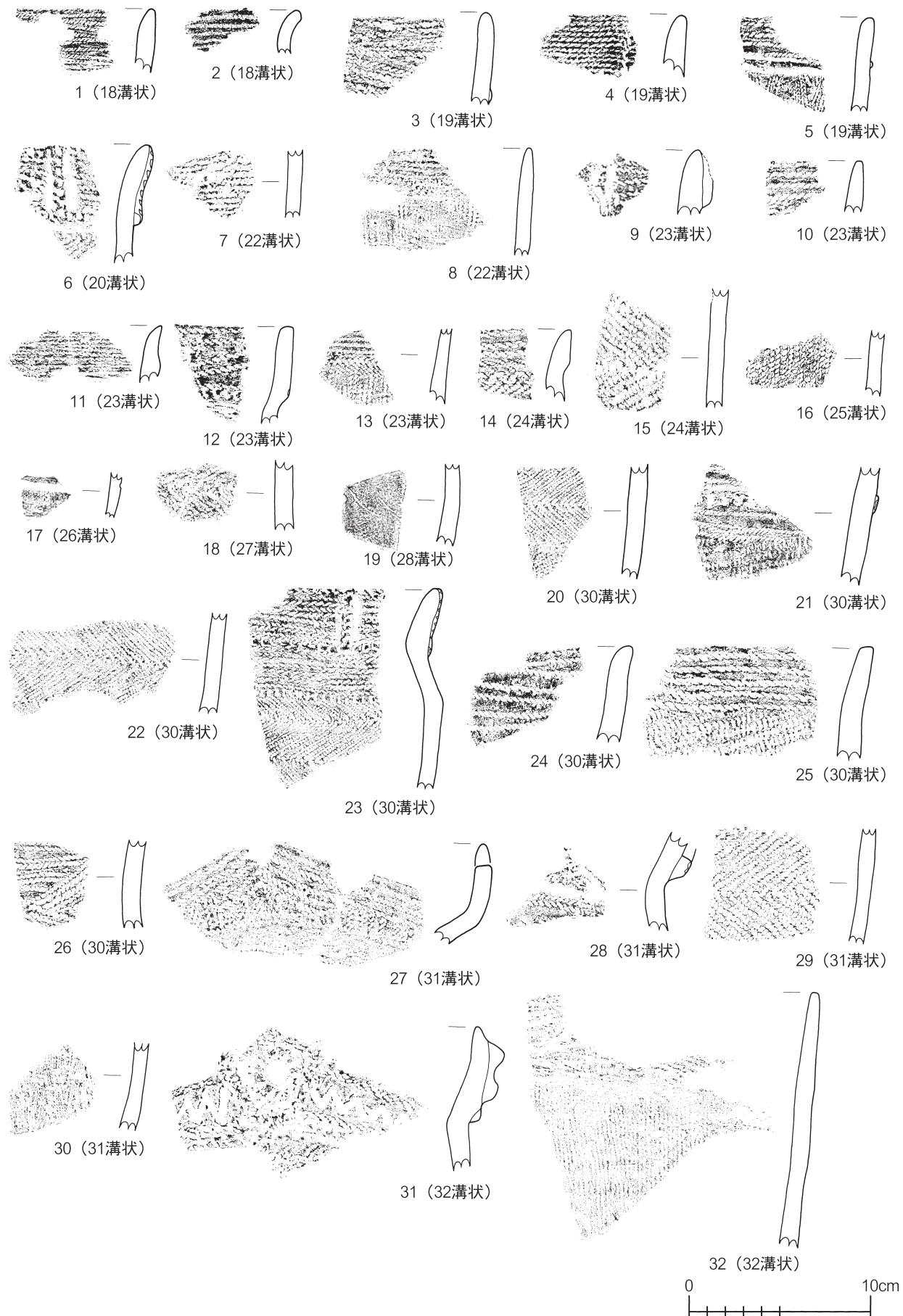
2 (32溝状)

3 (32溝状)

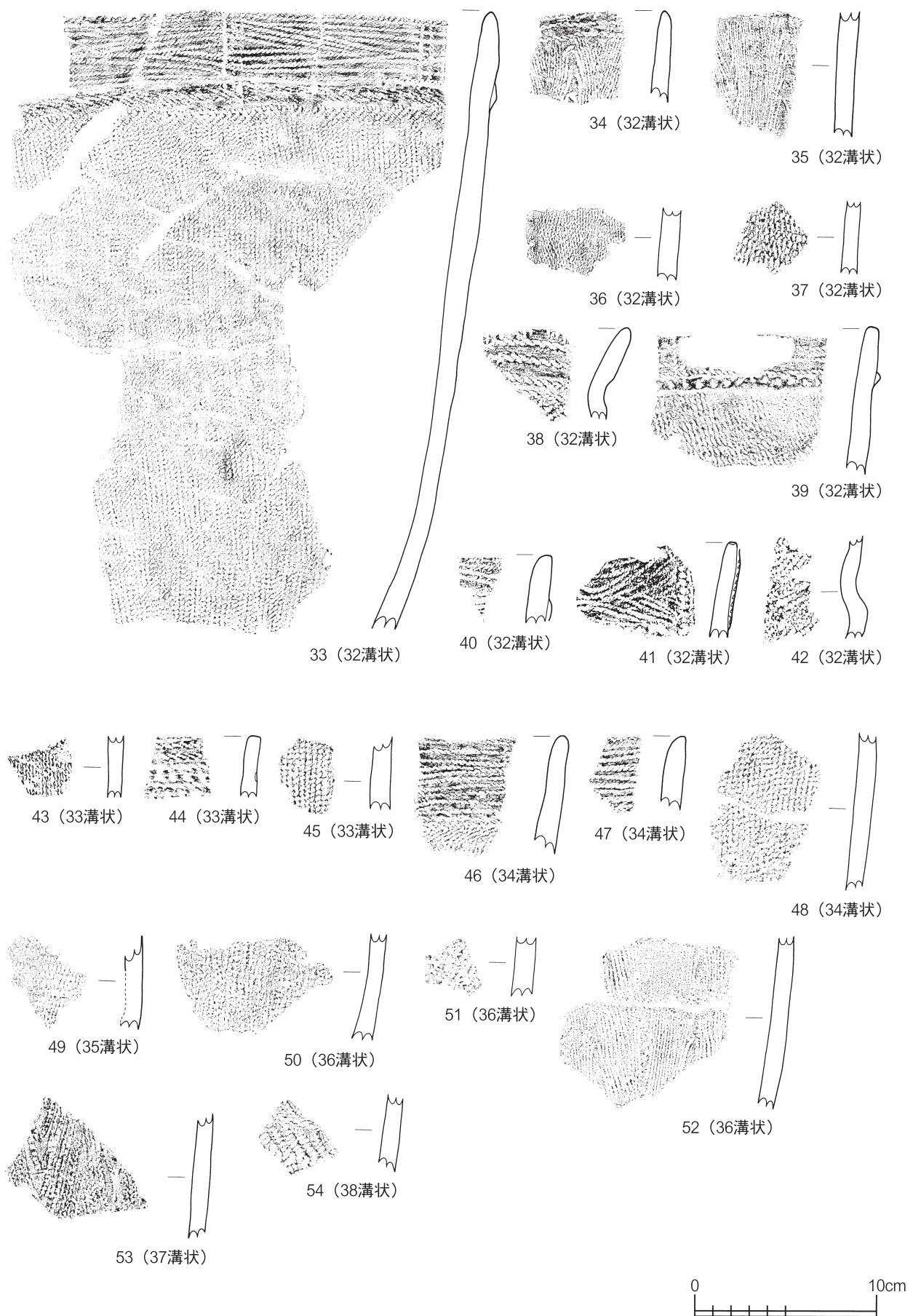
4 (36溝状)



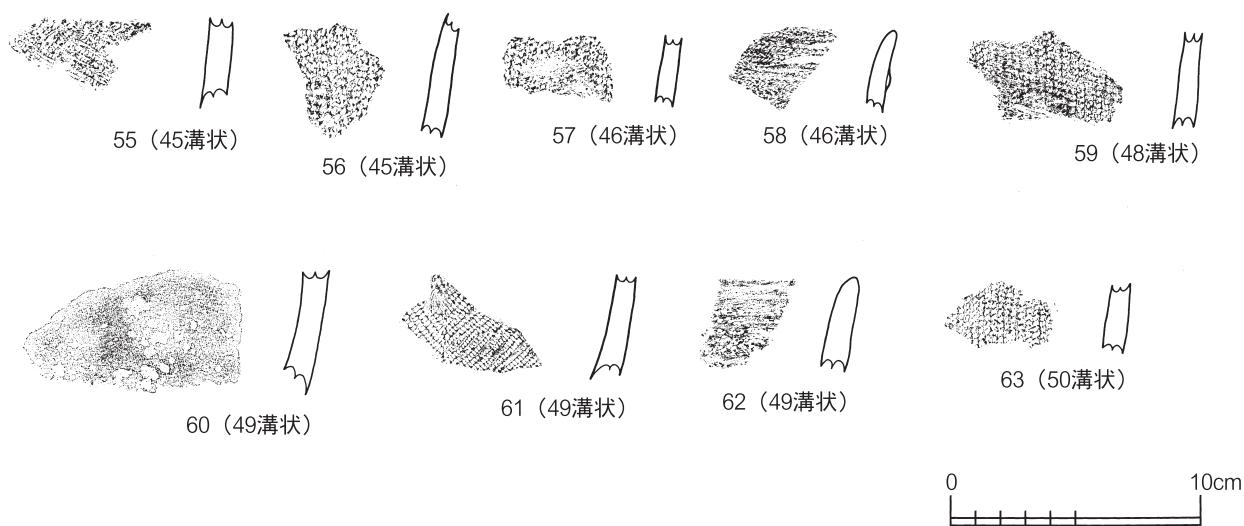
第269図 遺構内出土土器（溝状土坑）(1)



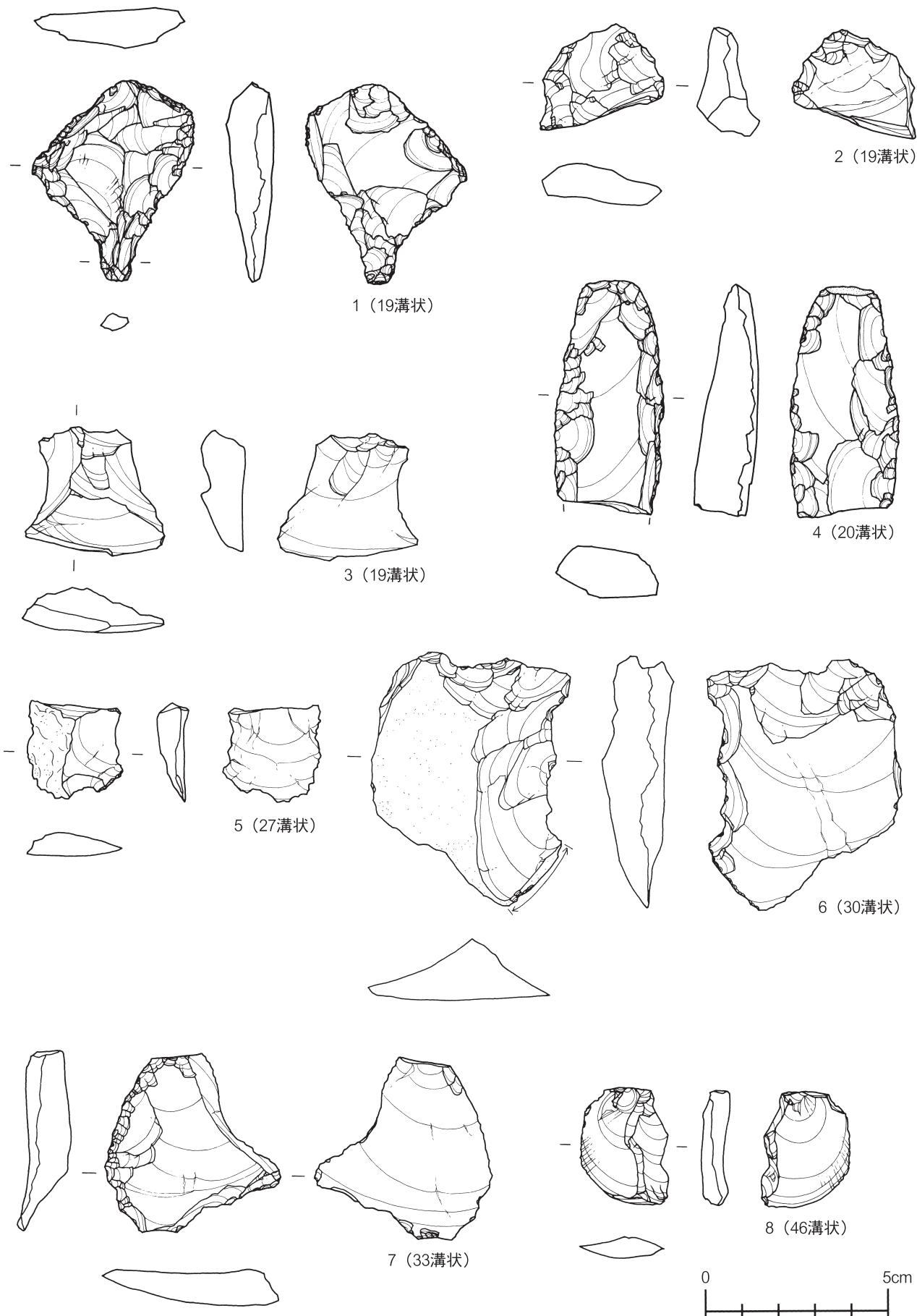
第270図 遺構内出土土器（溝状土坑）(2)



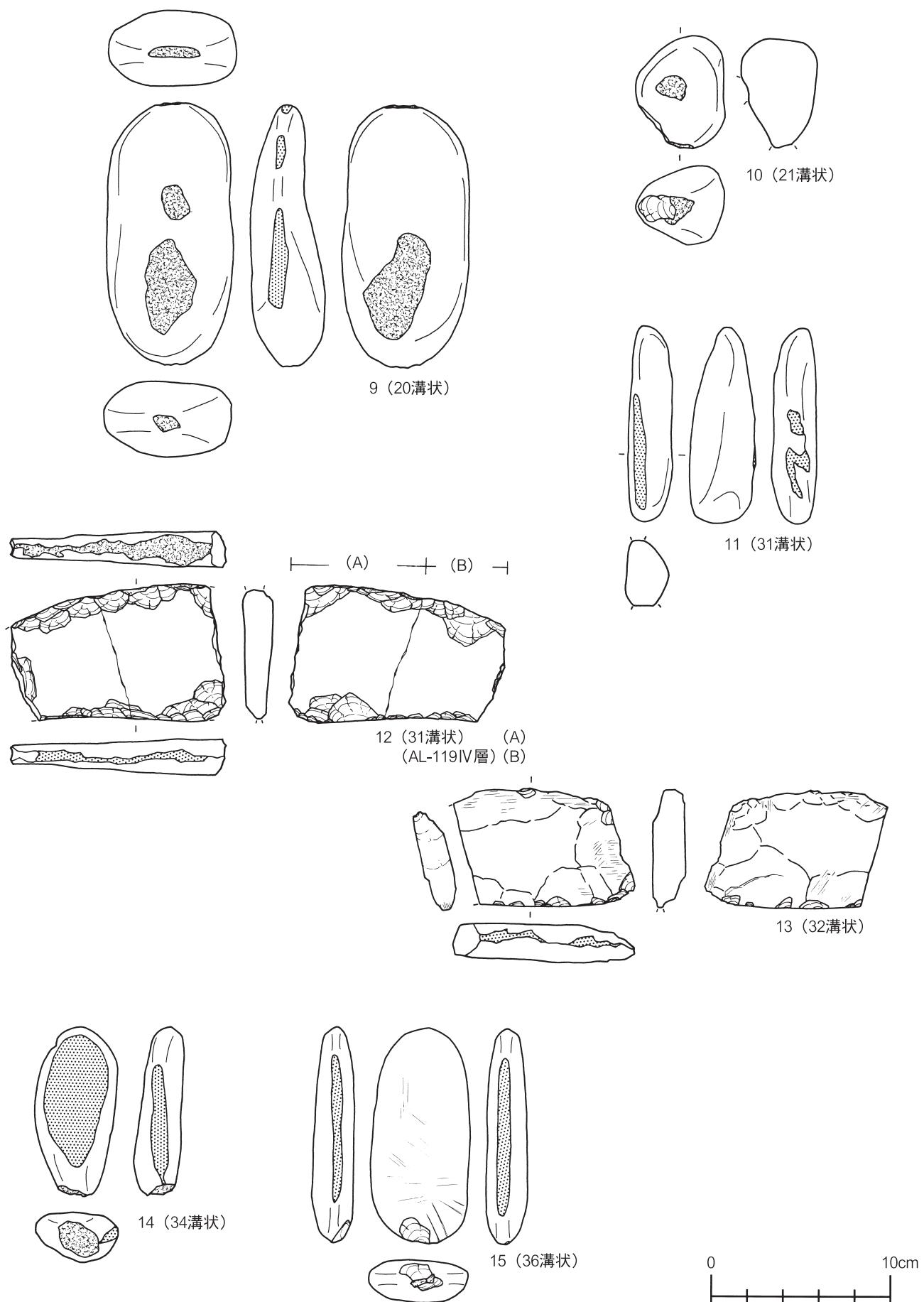
第271図 遺構内出土土器（溝状土坑）(3)



第272図 遺構内出土土器（溝状土坑）(4)



第273図 遺構内出土石器（溝状土坑）(1)



第274図 遺構内出土石器（溝状土坑）(2)

## 5. 埋設土器遺構

### 第9号埋設土器遺構（第11図、第275図）

[位置・確認層] A O-118グリッドに位置する。第IV層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで28cmを測る。

[覆土] 土器内部を2層に分層した。黒褐色土と暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群5a類土器に属する深鉢形土器（第283図1）が斜位の状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と思われる。

### 第10号埋設土器遺構（第11図、第275図）

[位置・確認層] A L-118グリッドに位置する。第IV層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで25cmを測る。

[覆土] 土器内部を4層に分層した。暗褐色土、にぶい黄褐色土、褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群5b類に属する深鉢形土器（第283図2）が正立した状態で埋設されていた。

また、土器内部より敲磨器1点（第293図4）、土器底部下より敲磨器1点（第293図5）が出土した。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と思われる。

### 第11号埋設土器遺構（第11図、第275図）

[位置・確認層] A M-117グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで8cmを測る。

[覆土] 土器内部は、黒褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類に属する深鉢形土器（第283図3）が正立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

### 第12号埋設土器遺構（第11図、第275図）

[位置・確認層] A N-118グリッドに位置する。第IV層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで21cmを測る。

[覆土] 土器内部を2層に分層した。暗褐色土と褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類に属する深鉢形土器（第283図4）が正立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

### 第13号埋設土器遺構（第11図、第275図）

[位置・確認層] A M-118グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで25cmを測る。

[覆土] 土器内部を3層に分層した。黒色土、黒褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群5 b類に属する深鉢形土器（第284図5）が正立した状態で埋設されていた。

また、土器上面から台石（第293図6）、土器内部から埋設された土器と同一と思われる土器片が出土した。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と思われる。

#### 第14号埋設土器遺構（第11図、第275図）

[位置・確認層] AM-118グリッドに位置する。第IV層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで23cmを測る。

[覆土] 土器内部を3層に分層した。暗褐色土と褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類に属する深鉢形土器（第284図6）が正立の状態で埋設されていた。また、土器底部下から台石（第293図7）が出土した。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第15号埋設土器遺構（第11図、第276図）

[位置・確認層] AM-117グリッドに位置する。第IV層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで23cmを測る。

[覆土] 土器内部は、黒褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群5 a類に属する深鉢形土器（第285図7）が倒立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と思われる。

#### 第16号埋設土器遺構（第11図、第276図）

[位置・確認層] AO-117グリッドに位置する。第V層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 掘り方は不整な円形を呈し、27×27cmを測る。深さは、土器最高面から最低面まで21cmを測る。

[覆土] 掘り方を含め3層に分層した。土器内部と掘り方は暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類に属する深鉢形土器が正立した状態で埋設されていた。なお、出土土器は脆弱なため、図示できなかった。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第17号埋設土器遺構（第10図、第276図）

[位置・確認層] AJ-114グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 掘り方は円形を呈し28×27cmを測る。深さは、土器最高面から最低面まで7cmを測る。

[覆土] 堀り方は暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類に属する深鉢形土器の底部が正立の状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第18号埋設土器遺構（第10図、第276図）

[位置・確認層] A L-116グリッドに位置する。第V層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な堀り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで18cmを測る。

[覆土] 土器内部を3層に分層した。黒褐色土とにぶい黄褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類に属する深鉢形土器（第285図8）が正立の状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第19号埋設土器遺構（第10図、第276図）

[位置・確認層] A L-117グリッドに位置する。第V層において確認した。

[重複] 第338号土坑と重複し、本遺構は新しい。

[平面形・規模] 堀り方は不整な楕円形を呈し、37×34cmを測る。深さは、土器最高面から最低面まで15~22cmを測る。

[覆土] 堀り方を含め4層に分層した。土器内部は、黒褐色土が堆積し、堀り方は暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群5b類に属する深鉢形土器（第285図9）が倒立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と思われる。

#### 第20号埋設土器遺構（第10図、第276図）

[位置・確認層] A L-115グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 堀り方は不整な楕円形を呈し、26×22cmを測る。深さは、土器最高面から最低面まで14cmを測る。

[覆土] 堀り方を含め4層に分層した。土器内部は、黒褐色土、褐色土、暗褐色土が堆積し、堀り方は暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類に属する深鉢形土器（第285図10）が正立の状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第21号埋設土器遺構（第9図、第277図）

[位置・確認層] A K-115グリッドに位置する。第IV層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な堀り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで19cmを測る。

[覆土] 土器内部を3層に分層した。暗褐色土、黒褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群5a類に属する深鉢形土器（第286図11）が倒立の状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と思われる。

第22号埋設土器遺構（第9図、第277図）

[位置・確認層] A J -115グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 掘り方は橢円形を呈し、31×26cmを測る。深さは、土器最高面から最低面まで15cmを測る。

[覆土] 掘り方を含め3層に分層した。土器内部は黒褐色土が堆積し、掘り方は暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器（第286図12）が正立の状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

第23号埋設土器遺構（第9図、第277図）

[位置・確認層] A J -113グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 掘り方は不整な橢円形を呈し、29×26cmを測る。深さは、土器最高面から最低面まで21cmを測る。

[覆土] 掘り方を含め4層に分層した。土器内部と掘り方は、暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類に属する深鉢形土器（第286図13）が正立の状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

第26号埋設土器遺構（第9図、第277図）

[位置・確認層] A N -115グリッドに位置する。第V層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 搅乱により全容は不明だが、残存部より掘り方は橢円形を呈すると思われ、(11)×(7)cmを測る。深さは、土器最高面から最低面まで12cmを測る。

[覆土] 掘り方のみ確認した。暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類に属する深鉢形土器（第286図14）が正立の状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

(蝦名 純)

第27号埋設土器遺構（第7図、第277図）

[位置・確認層] T -83グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 掘り方は不整な橢円形を呈し、36×41cmを測る。深さは、土器最高面から最低面まで34cmを測る。

[覆土] 掘り方を含め4層に分層した。土器内部は暗褐色土、黄褐色土、褐色土が堆積する。掘り方は褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群5a類土器に属する深鉢形土器（第286図15）が正立した状態で埋設されていた。また、土器内部第4層から礫2点が出土した。いずれも敲磨器（第293図8、9）である。

[時期] 出土土器より縄文時代前中期末葉と思われる。

## 第28号埋設土器遺構（第7図、第277図）

[位置・確認層] A D-84グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第16号溝跡と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 重複のため掘り方の平面形は不明であるが、残存部からおおむね円形ないし橢円形を基調とするものと思われる。残存部の最大幅は28cmを測る。深さは、土器最高面から掘り方底面まで15cmを測る。

[覆土] 土器内部、掘り方内共に、暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器（第287図16）が正立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

## 第29号埋設土器遺構（第7図、第278図）

[位置・確認層] A D-85グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 掘り方は不整な橢円形を呈し、41×35cmを測る。深さは、土器最高面から最低面まで21cmを測る。

[覆土] 土器内部、掘り方内共に、暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群5b類土器に属する深鉢形土器（第287図17）が倒立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と思われる。

## 第30号埋設土器遺構（第7図、第278図）

[位置・確認層] A E-85グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 掘り方は不整な橢円形を呈するものと思われ、最大幅46cmを測る。深さは、土器最高面から最低面まで19cmを測る。

[覆土] 土器内部、掘り方内共に、暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群5a類土器に属する深鉢形土器（第287図18）が上半部と下半部に分かれ、いずれも正立て下半部の外側に上半部が重なった状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と思われる。

## 第31号埋設土器遺構（第7図、第278図）

[位置・確認層] A E-85グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 掘り方は不整な橢円形を呈し、31×27cmを測る。深さは、土器最高面から掘り方底面まで29cmを測る。

[覆土] 土器内部は、黒褐色土が堆積する。掘り方は、暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群5a類土器に属する深鉢形土器（第287図19）が倒立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と思われる。

第32号埋設土器遺構（第7図、第278図）

[位置・確認層] A B - 92グリッドに位置する。第IV層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 掘り方は不整な楕円形を呈し、43×27cmを測る。深さは、土器最高面から掘り方底面まで41cmを測る。

[覆土] 土器内部を2層に分層した。暗褐色土が堆積する。また、掘り方も暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群5a類土器に属する深鉢形土器（第288図20）が正立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と思われる。

第33号埋設土器遺構（第7図、第278図）

[位置・確認層] AA - 83、A B - 83、84グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 掘り方は不整な楕円形を呈するものと思われ、最大幅24cmを測る。深さは、土器最高面から最低面まで17cmを測る。

[覆土] 土器内部を2層に分層した。暗褐色土、褐色土が堆積する。また、掘り方は暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器底部（第288図21）が正立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

第34号埋設土器遺構（第7図、第278図）

[位置・確認層] A B - 83グリッドに位置する。第V層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 掘り方は不整な楕円形を呈し、29×26cmを測る。深さは、土器最高面から最低面まで19cmを測る。

[覆土] 土器内部を2層に分層した。暗褐色土が堆積する。また、掘り方は褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器下半部（第288図22）が正立した状態で埋設されていた。また、土器内部第1層より不定形石器（第292図1）が1点出土している。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

第35号埋設土器遺構（第7図、第279図）

[位置・確認層] AA - 84グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで15cmを測る。

[覆土] 土器内部を2層に分層した。暗褐色土、褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器底部（第288図23）が倒立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第36号埋設土器遺構（第7図、第279図）

[位置・確認層] A B - 85グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第55号竪穴住居跡、第477号柱穴状ピットと重複し、本遺構は第477号柱穴状ピットより新しく、第55号竪穴住居跡より古い。

[平面形・規模] 重複のため掘り方の平面形は不明であるが、残存部からおおむね円形ないし橢円形を基調とするものと思われる。残存部の最大幅は23cmを測る。深さは、土器最高面から掘り方底面まで11cmを測る。

[覆土] 土器内部、掘り方内共に暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器底部（第288図24）が正立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第38号埋設土器遺構（第6図、第279図）

[位置・確認層] S - 77グリッドに位置する。第IV層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで32cmを測る。

[覆土] 土器内部は、暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器（第288図25）が正立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第39号埋設土器遺構（第7図、第279図）

[位置・確認層] T - 81、82グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで12cmを測る。

[覆土] 土器内部は、暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器（第289図27）に属する深鉢形土器口縁部が倒立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前中期末葉と思われる。

#### 第40号埋設土器遺構（第7図、第279図）

[位置・確認層] T・A A - 81グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 掘り方は不整な橢円形を呈し、最大幅31cmを測る。深さは、土器最高面から最低面まで21cmを測る。

[覆土] 土器内部、掘り方内共に暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群5a類土器に属する深鉢形土器(第289図28)が倒立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と思われる。

#### 第41号埋設土器遺構(第6図、第279図)

[位置・確認層] O・P-79グリッドに位置する。第V、VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで13cmを測る。

[覆土] 土器内部は、暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器(第289図29)が正立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第42号埋設土器遺構(第6図、第280図)

[位置・確認層] Q-80グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで15cmを測る。

[覆土] 土器内部は、暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器(第289図30)が正立した状態で埋設されていた。

土器内部第1層より不定形石器(第292図2)が2点、剥片が9点、礫1点が出土している。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第43号埋設土器遺構(第6図、第280図)

[位置・確認層] Q-77グリッドに位置する。第IV層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで14cmを測る。

[覆土] 土器内部は、暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群5a類土器に属する深鉢形土器(第289図31)が倒立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と思われる。

#### 第44号埋設土器遺構(第7図、第280図)

[位置・確認層] AA-78グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 掘り方は不整な橢円形を呈し、46×37cmを測る。深さは、土器最高面から最低面まで36cmを測る。

[覆土] 土器内部を4層に分層した。黒色土、黒褐色土、暗褐色土、褐色土が堆積する。また、掘り方内を2層に分層した。黒褐色土、暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群5a類土器に属する深鉢形土器(第289図32)が倒立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と思われる。

#### 第45号埋設土器遺構(第6図、第280図)

[位置・確認層] R-83グリッドに位置する。第V層において確認した。

[重複] 第769号柱穴状ピットと重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] 掘り方は不整な楕円形を呈し、最大幅26cmを測る。深さは、土器最高面から掘り方底面まで33cmを測る。

[覆土] 土器内部、掘り方内共に暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器(第290図33)が正立した状態で埋設されていた。

また、土器内部第1層より、剥片(第292図3)が1点、半円状扁平打製石器(第293図10)が1点出土した。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第46号埋設土器遺構(第7図、第280図)

[位置・確認層] A C-86グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第55号堅穴住居跡と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 重複のため掘り方の平面形は不明であるが、残存部からおおむね円形ないし楕円形を基調とするものと思われる。残存部の最大幅は22cmを測る。深さは、土器最高面から掘り方底面まで16cmを測る。

[覆土] 土器内部は、黒褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器(第290図34)が正立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第47号埋設土器遺構(第6図、第280図)

[位置・確認層] P-77グリッドに位置する。第IV層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで31cmを測る。

[覆土] 土器内部は、黒褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器(第290図35)が正立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と思われる。

#### 第48号埋設土器遺構(第6図、第281図)

[位置・確認層] S-77グリッドに位置する。第IV層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から掘り方底面まで29cmを測る。

[覆土] 土器内部は、黒褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群5a類土器に属する深鉢形土器(第290図36)が倒立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と思われる。

#### 第50号埋設土器遺構(第6図、第281図)

[位置・確認層] P-80、81グリッドに位置する。第V層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで13cmを測る。

[覆土] 土器内部、掘り方内共に暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器(第290図37)が正立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第51号埋設土器遺構(第6図、第281図)

[位置・確認層] O-79、80グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで14cmを測る。

[覆土] 土器内部は、暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器が正立した状態で埋設されていた。なお、出土土器は、脆弱なため図示できなかった。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第52号埋設土器遺構(第7図、第281図)

[位置・確認層] A B-81グリッドに位置する。第V層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで15cmを測る。

[覆土] 土器内部を2層に分層した。暗褐色土、褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群5a類土器に属する深鉢形土器(第290図38)が倒立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と思われる。

#### 第53号埋設土器遺構(第7図、第281図)

[位置・確認層] A E-84グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 掘り方は不整な橢円形を呈し、33×27cmを測る。深さは、土器最高面から掘り方底面まで9cmを測る。

[覆土] 土器内部は、暗褐色土が堆積する。掘り方内は、暗褐色土、褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器(第291図39)が正立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第54号埋設土器遺構（第7図、第281図）

[位置・確認層] A B -79グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 掘り方は不整な楕円形を呈し、29×22cmを測る。深さは、土器最高面から最低面まで31cmを測る。

[覆土] 土器内部を3層に分層した。黒褐色土、暗褐色土が堆積する。また、掘り方内を2層に分層した。黒褐色土、暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器（第291図40）が正立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第55号埋設土器遺構（第6図、第282図）

[位置・確認層] O -80グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 掘り方は不整な楕円形を呈し、23×22cmを測る。深さは、土器最高面から掘り方底面まで19cmを測る。

[覆土] 土器内部、掘り方内共に暗褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器が正立した状態で埋設されていた。なお、出土土器は脆弱なため、図示できなかった。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第56号埋設土器遺構（第6図、第282図）

[位置・確認層] O・P -88グリッドに位置する。第V、VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から掘り方底面まで16cmを測る。

[覆土] 土器内部は、褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器（第291図41）が倒立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

#### 第57号埋設土器遺構（第6図、第282図）

[位置・確認層] P -88グリッドに位置する。第V層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで27cmを測る。

[覆土] 土器内部は、褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群5b類土器に属する深鉢形土器（第291図42）が正立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期末葉と思われる。

第58号埋設土器遺構（第6図、第282図）

[位置・確認層] K-85グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

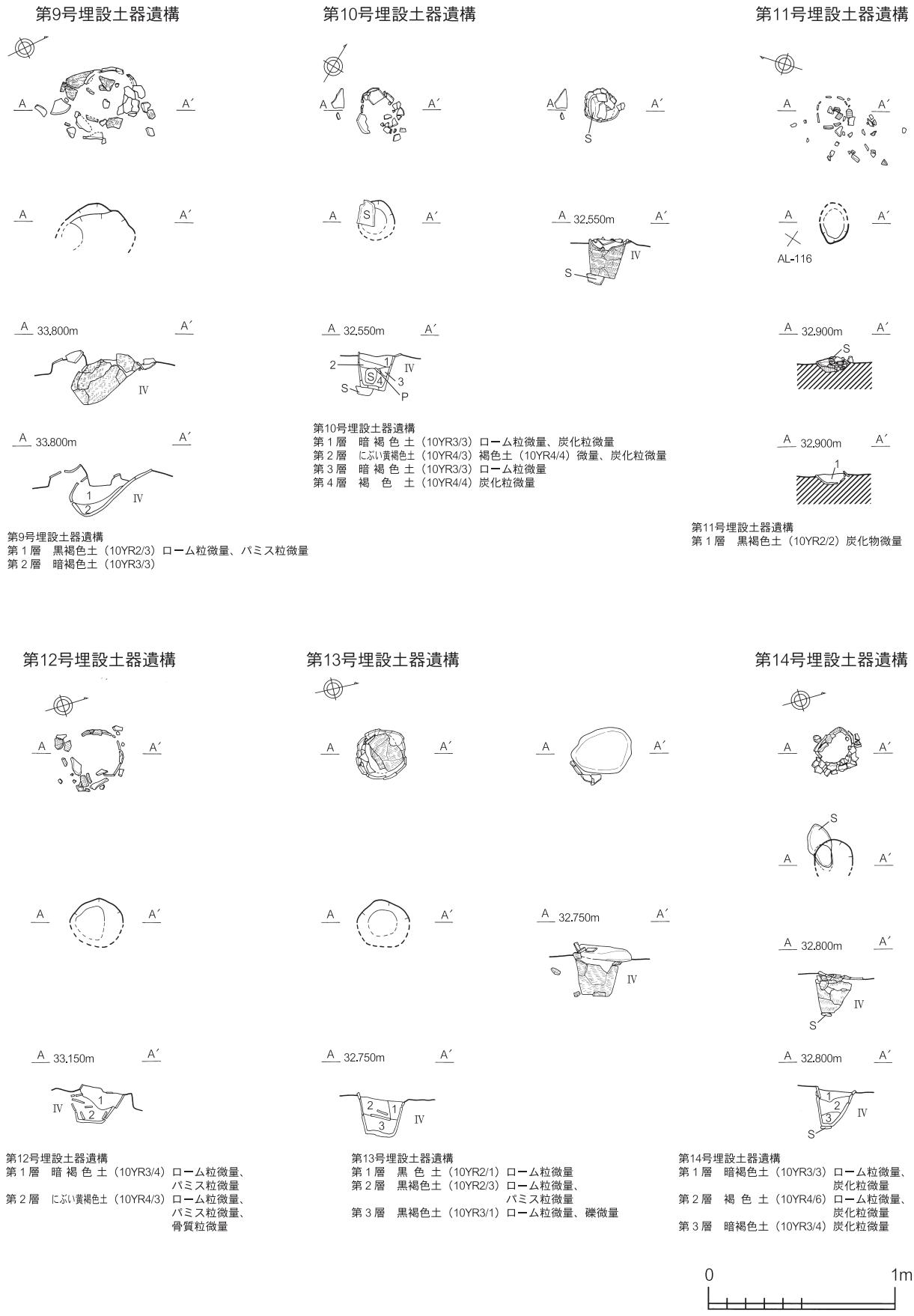
[平面形・規模] 明確な掘り方は確認できなかった。深さは、土器最高面から最低面まで8cmを測る。

[覆土] 土器内部は、褐色土が堆積する。

[出土遺物・状況] 第II群6類土器に属する深鉢形土器（第291図43）が正立した状態で埋設されていた。

[時期] 出土土器より縄文時代前期後半と思われる。

（小野 貴之）



第275図 埋設土器遺構 (1) (9~14埋)

第15号埋設土器遺構



A 32.900m A'



A 32.900m A'



第15号埋設土器遺構  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) 口一ム粒微量、バニス粒微量

第16号埋設土器遺構



A 33.700m A'



A 33.700m A'



第16号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒多量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒少量  
第3層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量

第17号埋設土器遺構



A 32.300m A'

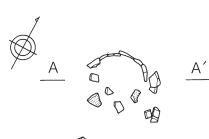


A 32.300m A'

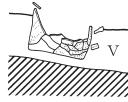


第17号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量

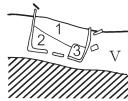
第18号埋設土器遺構



A 32.700m A'

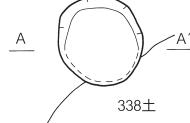
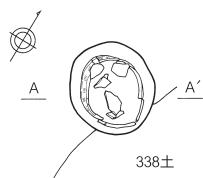


A 32.700m A'

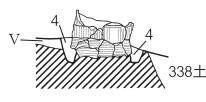


第18号埋設土器遺構  
第1層 黒褐色土 (10YR3/1) 口一ム粒少量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/3) 口一ム粒微量  
第3層 にぶい黄褐色土 (10YR5/4)

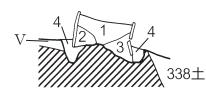
第19号埋設土器遺構



A 32.500m A'



A 32.500m A'



第19号埋設土器遺構  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) 口一ム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR3/2) バニス粒微量、炭化粒微量  
第3層 黒褐色土 (10YR3/2) 口一ム粒微量、バニス粒微量、炭化粒微量  
第4層 暗褐色土 (10YR3/3)

第20号埋設土器遺構



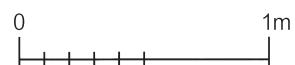
A 33.000m A'



A 33.000m A'

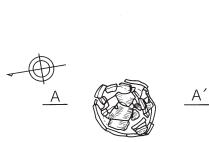
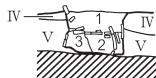


第20号埋設土器遺構  
第1層 黒褐色土 (10YR3/2) 口一ム粒微量、炭化粒微量  
第2層 褐色土 (10YR4/4) 口一ム粒微量  
第3層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒微量  
第4層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒微量



第276図 埋設土器遺構 (2) (15~20埋)

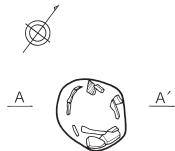
第21号埋設土器遺構

A 32,700m A'A 32,700m A'

第21号埋設土器遺構

- 第1層 暗褐色土 (10YR3/3) バニス粒少量、炭化粒微量、焼土粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/2) 口一ム粒微量、焼土粒微量  
第3層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒微量、炭化粒微量

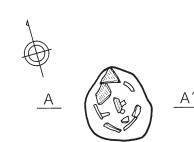
第22号埋設土器遺構

A 32,000m A'A 32,000m A'

第22号埋設土器遺構

- 第1層 黒褐色土 (10YR2/3) 口一ム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) 口一ム粒少量、炭化粒微量  
第3層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量

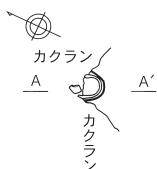
第23号埋設土器遺構

A 32,300m A'A 32,300m A'

第23号埋設土器遺構

- 第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒少量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒微量  
第3層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒微量、炭化粒微量  
第4層 暗褐色土 (10YR3/4) バニス粒微量、炭化粒微量

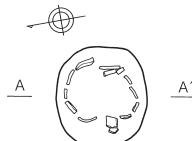
第26号埋設土器遺構

A 33,500m A'

第26号埋設土器遺構

- 第1層 暗褐色土 (10YR3/3)

第27号埋設土器遺構

A 30,009m A'A 30,009m A'

第27号埋設土器遺構

- 第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量、炭化粒微量  
第2層 褐色土 (10YR4/4) 口一ム粒微量、炭化粒微量  
第3層 褐色土 (10YR4/6)  
第4層 褐色土 (10YR4/4) 口一ム粒少量

第28号埋設土器遺構

A 30,209m A'

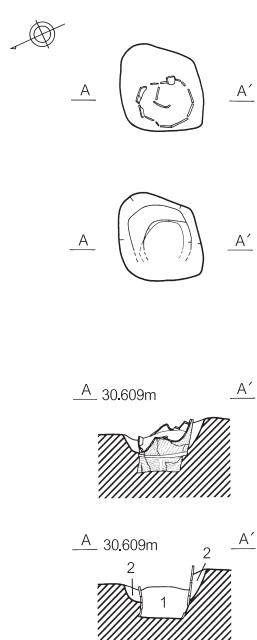
第28号埋設土器遺構

- 第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量、炭化粒微量、焼土粒微量



第277図 埋設土器遺構 (3) (21~23埋・26~28埋)

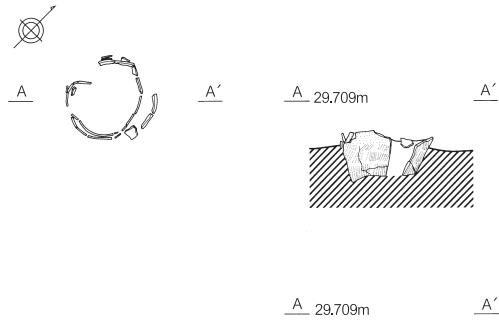
第29号埋設土器遺構



第29号埋設土器遺構

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量、炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3)

第30号埋設土器遺構



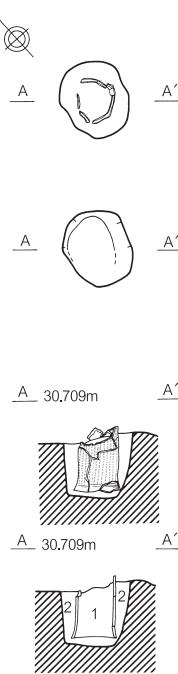
A 29.709m A'

第30号埋設土器遺構

第30号埋設土器遺構

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量、炭化粒微量、  
燒土粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量

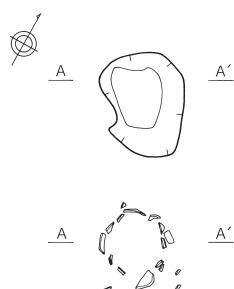
第31号埋設土器遺構



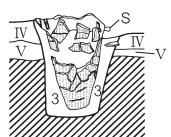
第31号埋設土器遺構

第1層 黒褐色土 (10YR3/2) 口一ム粒微量、  
炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒微量

第32号埋設土器遺構

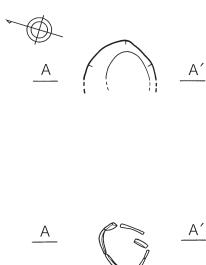


A 29.909m A'

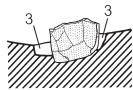


第32号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量  
第3層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量、  
口一ムブロック微量

第33号埋設土器遺構

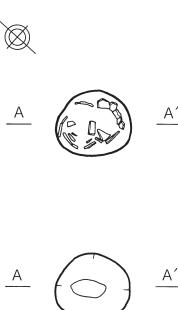


A 29.759m A'



第33号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒少量  
第2層 褐色土 (10YR4/4) 口一ム粒微量  
第3層 にびい黄褐色土 (10YR4/4)

第34号埋設土器遺構



A 30.009m A'

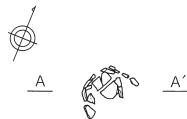


第34号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒微量  
第3層 褐色土 (10YR4/4)



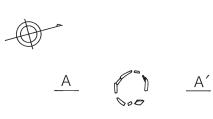
第278図 埋設土器遺構 (4) (29~34埋)

第35号埋設土器遺構

A 30.110m A'A 30.110m A'

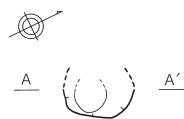
第35号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量  
第2層 褐色土 (10YR4/6) 口一ム

第36号埋設土器遺構

A 30.109m A'A 30.109m A'

第36号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒微量、炭化粒微量、燒土粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量、炭化粒微量

第38号埋設土器遺構

A 28.900m A'

1

IV

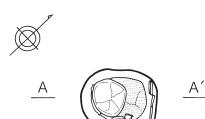
第38号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量

第39号埋設土器遺構

A 29.141m A'A 29.141m A'

第39号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量、炭化粒微量

第40号埋設土器遺構

A 28.991m A'A 28.991m A'

第40号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒微量、炭化粒少量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4)

第41号埋設土器遺構

A 28.591m A'A 28.591m A'

第41号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量、炭化粒微量



第279図 埋設土器遺構 (5) (35埋・36埋・38~41埋)

第42号埋設土器遺構



A 28.591m A'

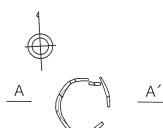


A 28.591m A'



第42号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒微量、炭化粒微量

第43号埋設土器遺構



A 27.500m A'

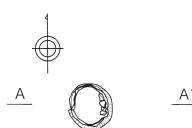


A 27.500m A'

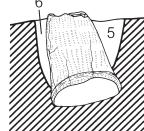


第43号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒多量、炭化粒微量

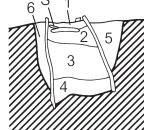
第44号埋設土器遺構



A 28.157m A'



A 28.157m A'

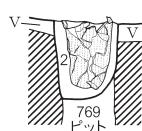


第44号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒微量  
第2層 黒色土 (10YR1.7/1)  
第3層 褐色土 (7.5YR4/4)  
第4層 黑褐色土 (10YR3/2) 口一ム粒少量、炭化粒微量  
第5層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒少量、炭化粒微量  
第6層 黑褐色土 (10YR2/2) 口一ム粒微量

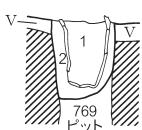
第45号埋設土器遺構



A 29.391m A'



A 29.391m A'



第45号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) 炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量

第46号埋設土器遺構

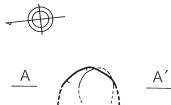


A 30.540m A'

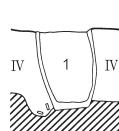


第46号埋設土器遺構  
第1層 黑褐色土 (10YR3/2) 口一ム粒微量

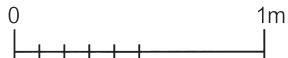
第47号埋設土器遺構



A 27.907m A'

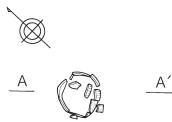


第47号埋設土器遺構  
第1層 黒褐色土 (10YR3/2) 口一ム粒微量



第280図 埋設土器遺構 (6) (42~47埋)

第48号埋設土器遺構

A 28.090m A'

IV

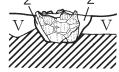
A 28.090m A'

IV

第48号埋設土器遺構

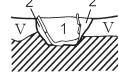
第1層 黒褐色土 (10YR3/2) 口一ム粒微量

第50号埋設土器遺構

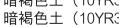
A 28.850m A'

V

第50号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量

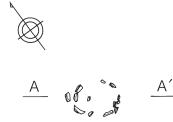
A 28.850m A'

V

A 28.850m A'

V

第51号埋設土器遺構

A 28.600m A'

V

第51号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 口一ム粒微量

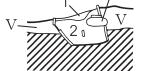
A 28.600m A'

V

A 28.600m A'

V

第52号埋設土器遺構

A 29.000m A'

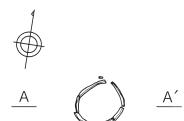
第52号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3)  
第2層 褐色土 (10YR4/4) 炭化粒微量

第53号埋設土器遺構

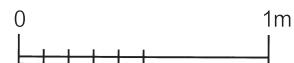
A 30.490m A'

第53号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3) と  
褐色土 (10YR4/4) の混合土

第54号埋設土器遺構

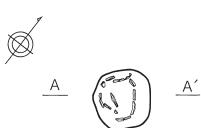
A 28.500m A'

第54号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) 口一ム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR3/2) 口一ム粒微量、炭化粒微量  
第3層 黑褐色土 (10YR2/2) 口一ム粒微量、炭化粒微量  
第4層 黑褐色土 (10YR2/2) 口一ム粒微量  
第5層 暗褐色土 (10YR3/4)



第281図 埋設土器遺構 (7) (48埋・50~54埋)

第55号埋設土器遺構



A 28.713m A'



A 28.713m A'



第55号埋設土器遺構  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) □—ム粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4)

第56号埋設土器遺構



A 30.150m A'



A 30.150m A'



第56号埋設土器遺構  
第1層 褐色土 (10YR4/4) 炭化粒微量

第57号埋設土器遺構



A 30.250m A'



A 30.250m A'



第57号埋設土器遺構  
第1層 褐色土 (10YR4/4) 炭化粒微量

第58号埋設土器遺構



A 29.450m A'



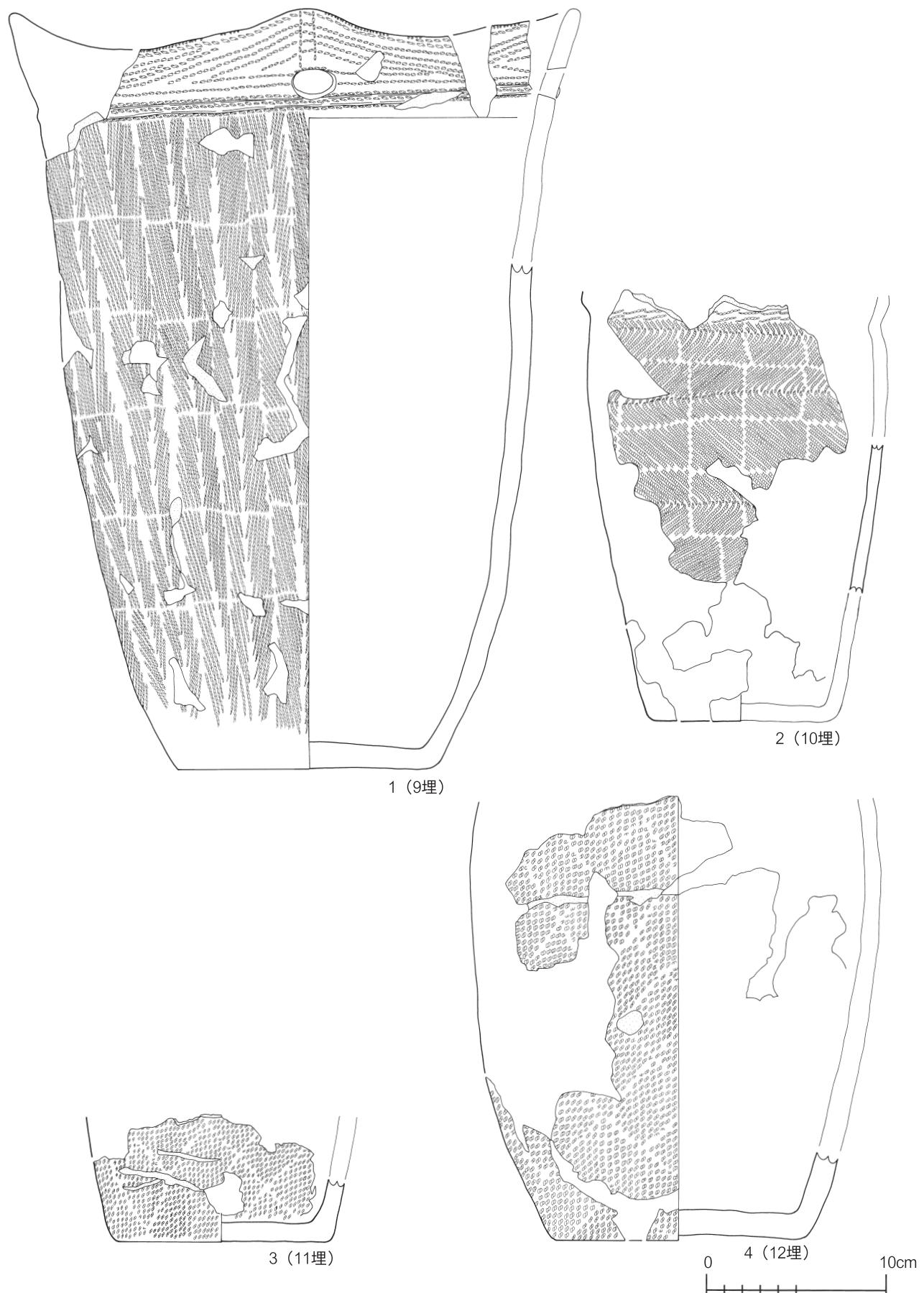
A 29.450m A'



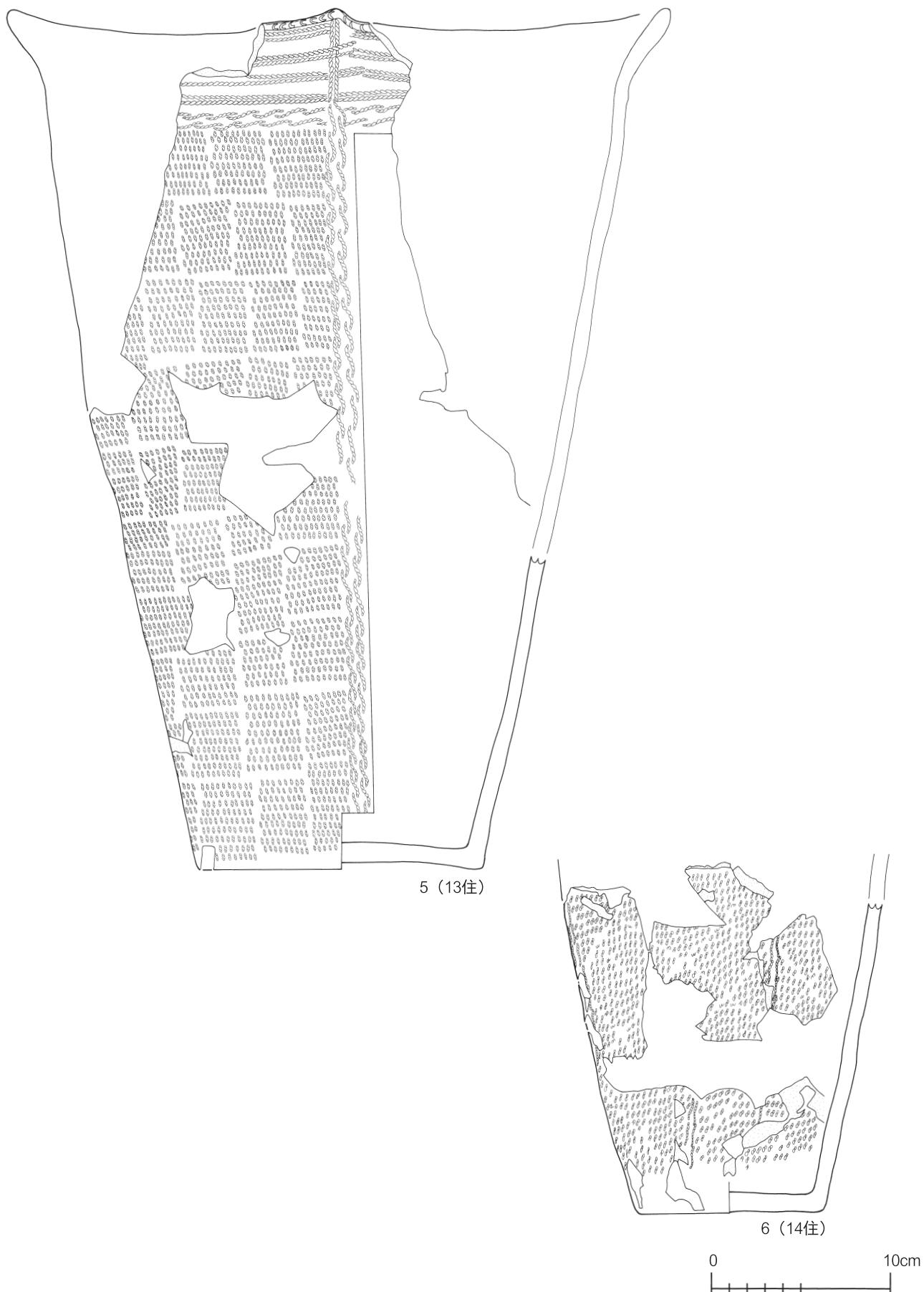
第58号埋設土器遺構  
第1層 褐色土 (10YR4/4) 炭化粒微量



第282図 埋設土器遺構 (8) (55~58埋)



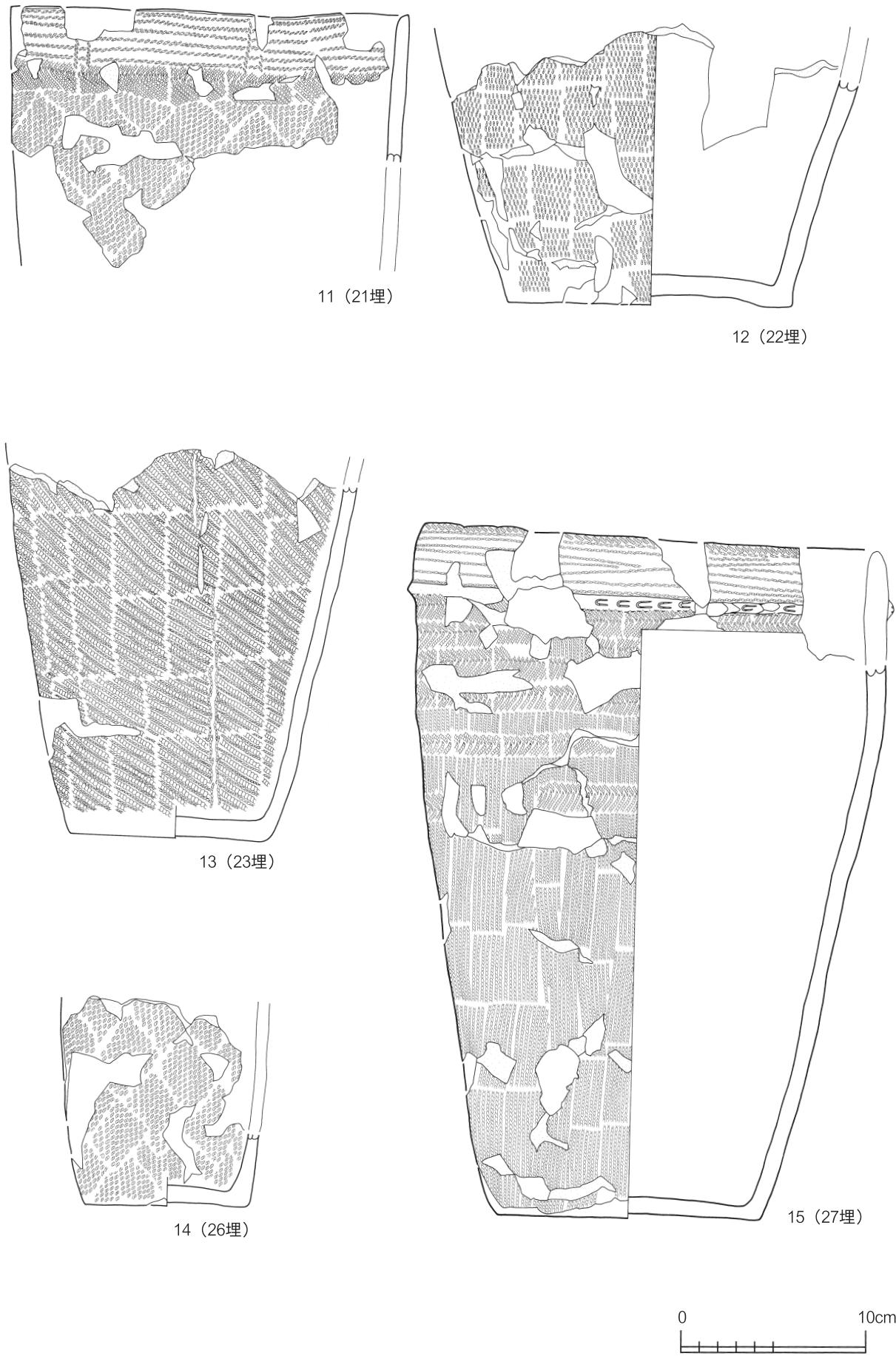
第283図 遺構内出土土器（埋設土器遺構）(1)



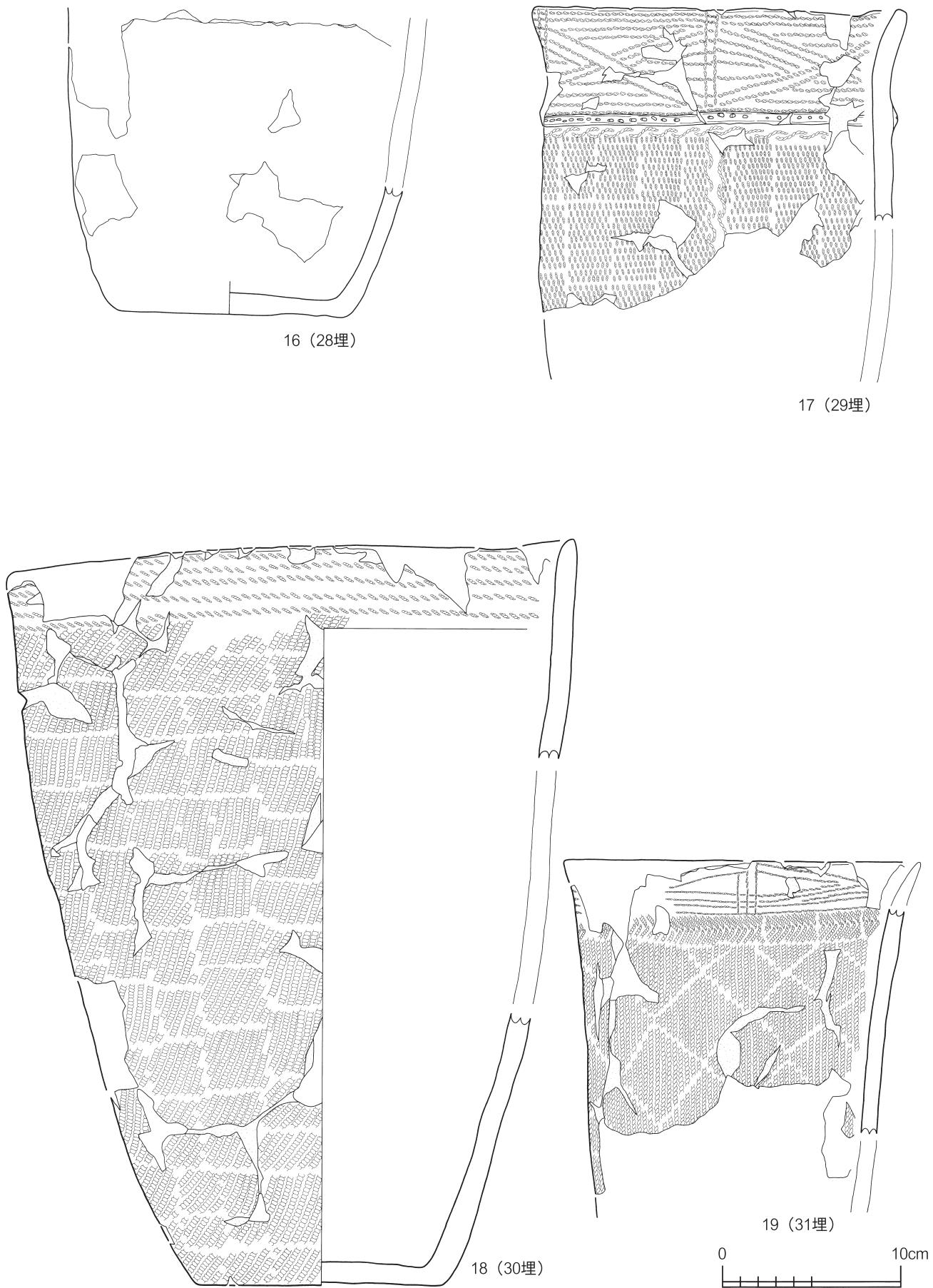
第284図 遺構内出土土器（埋設土器遺構）(2)



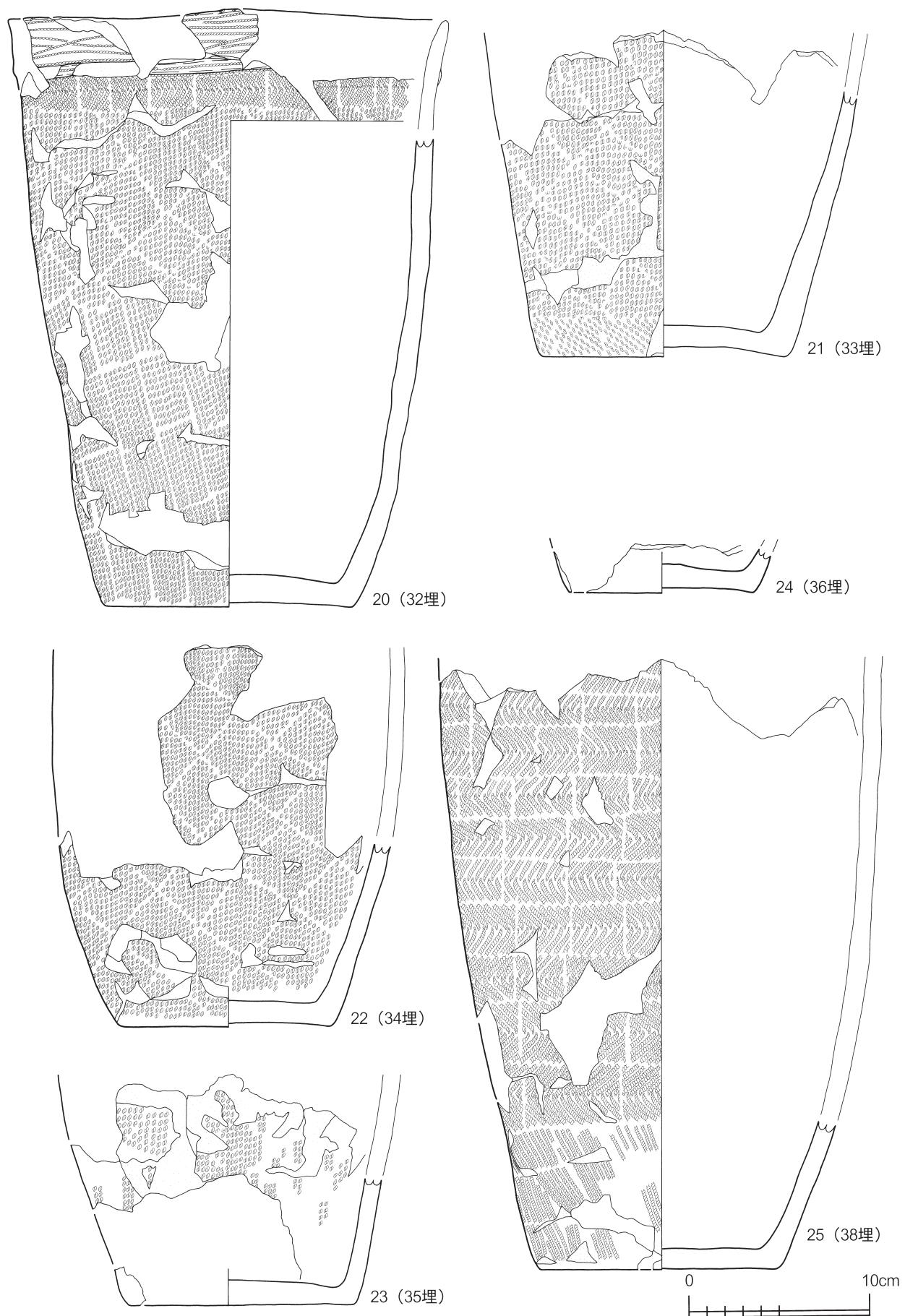
第285図 遺構内出土土器（埋設土器遺構）(3)



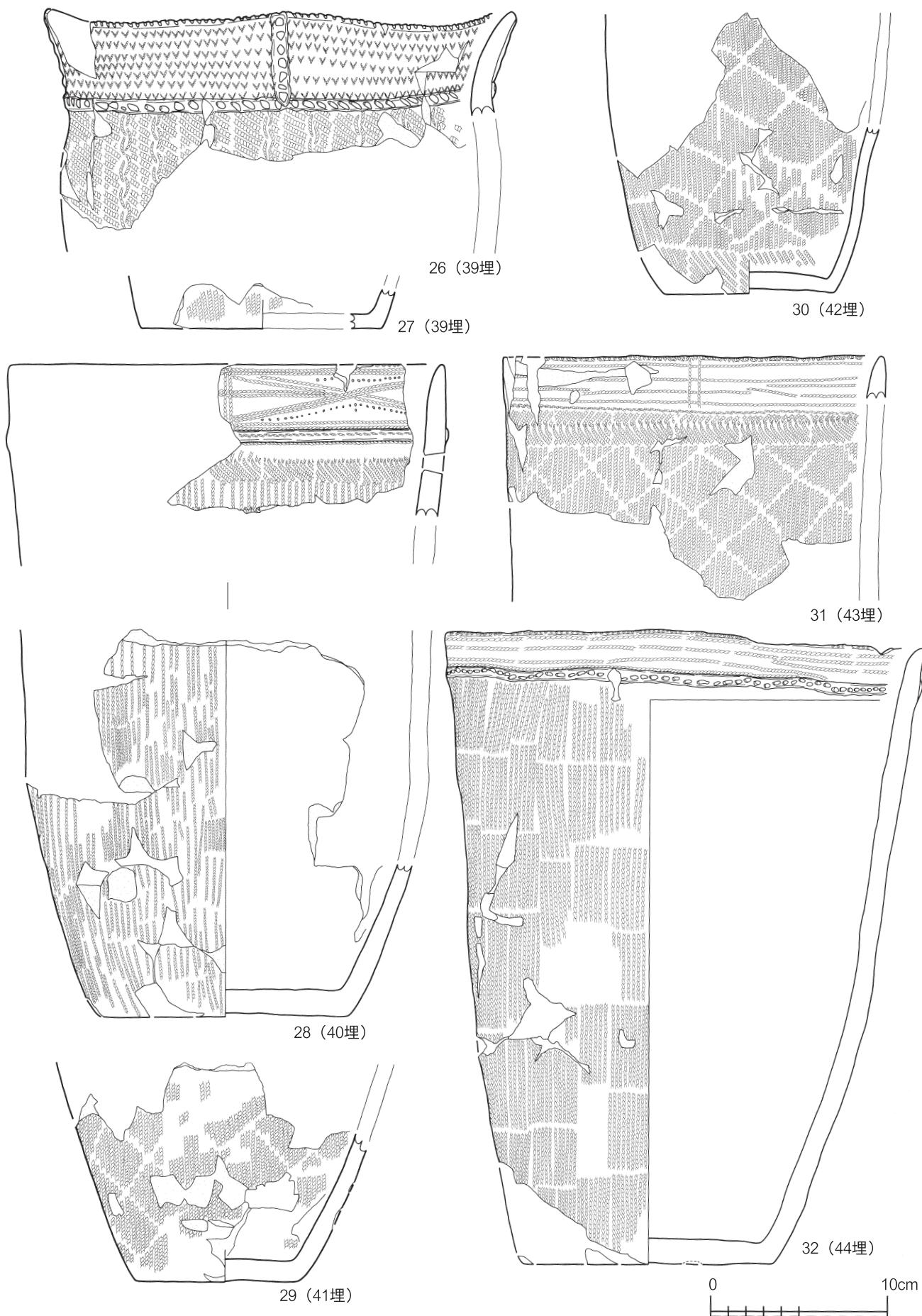
第286図 遺構内出土土器（埋設土器遺構）(4)



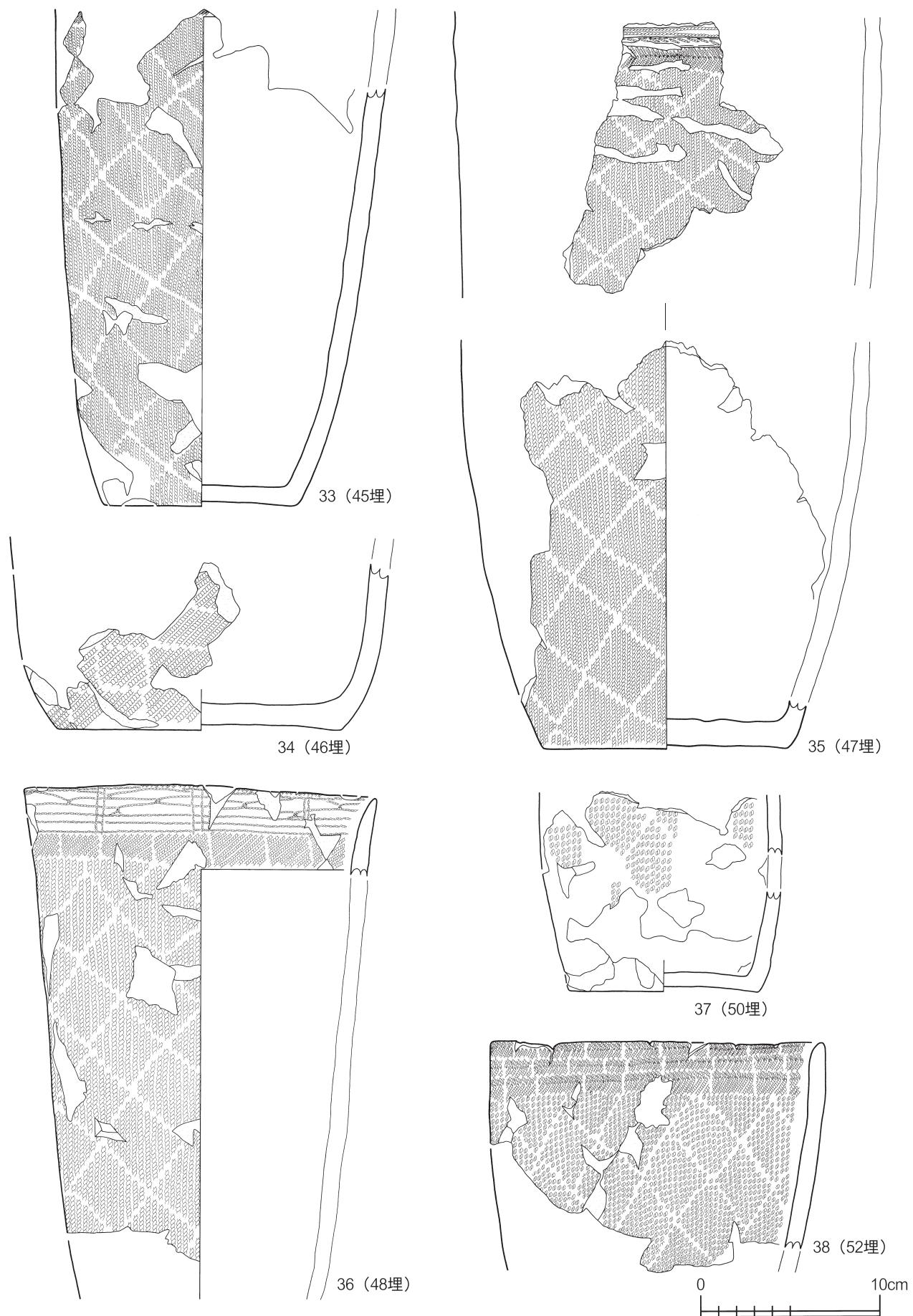
第287図 遺構内出土土器（埋設土器遺構）(5)



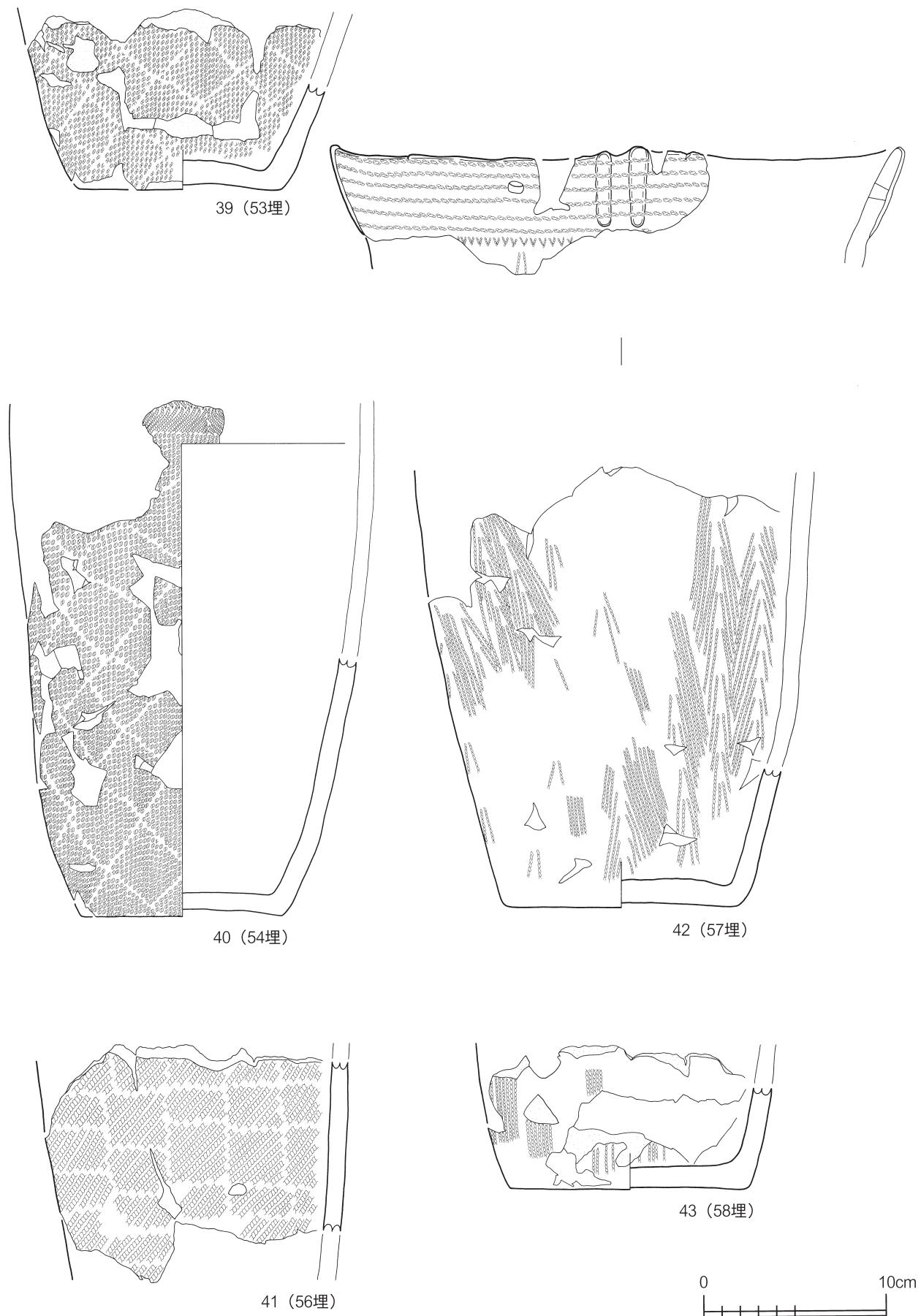
第288図 遺構内出土土器（埋設土器遺構）(6)



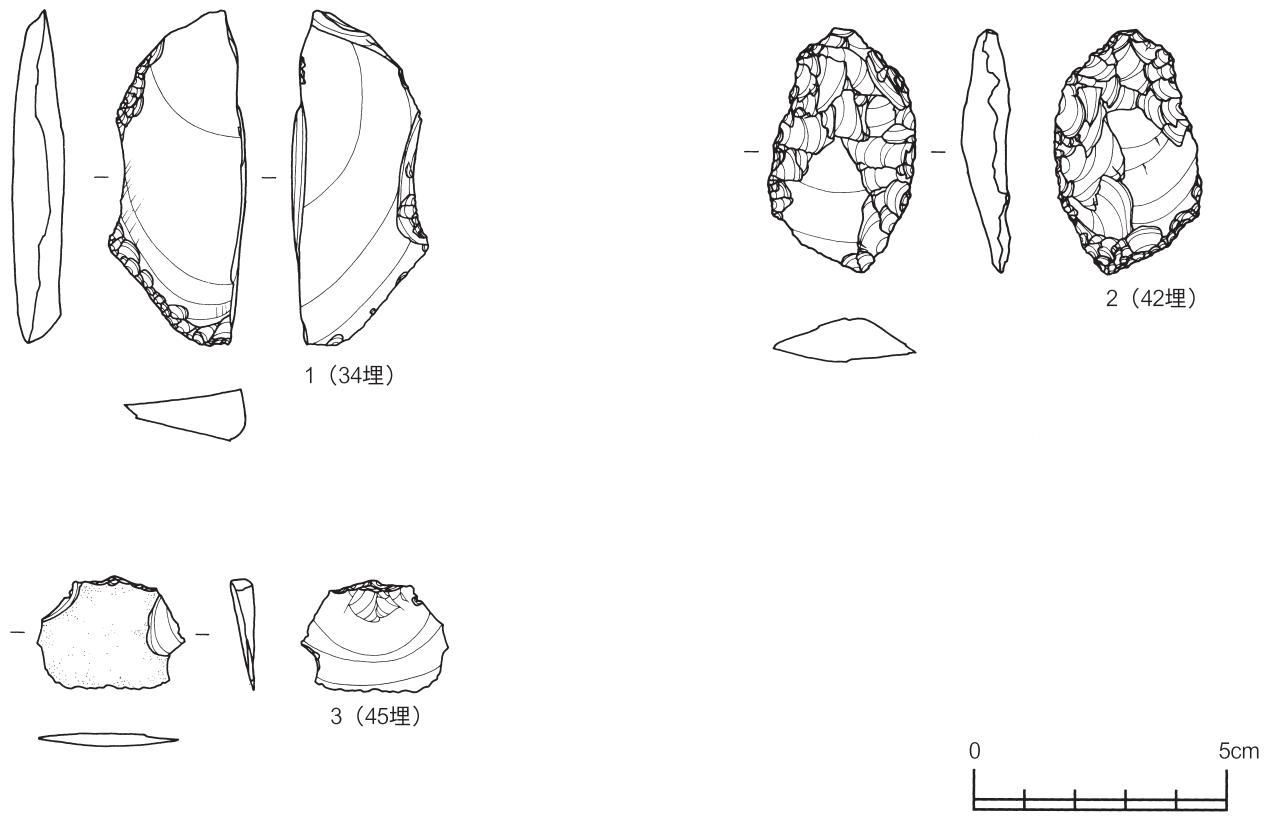
第289図 遺構内出土土器（埋設土器遺構）(7)



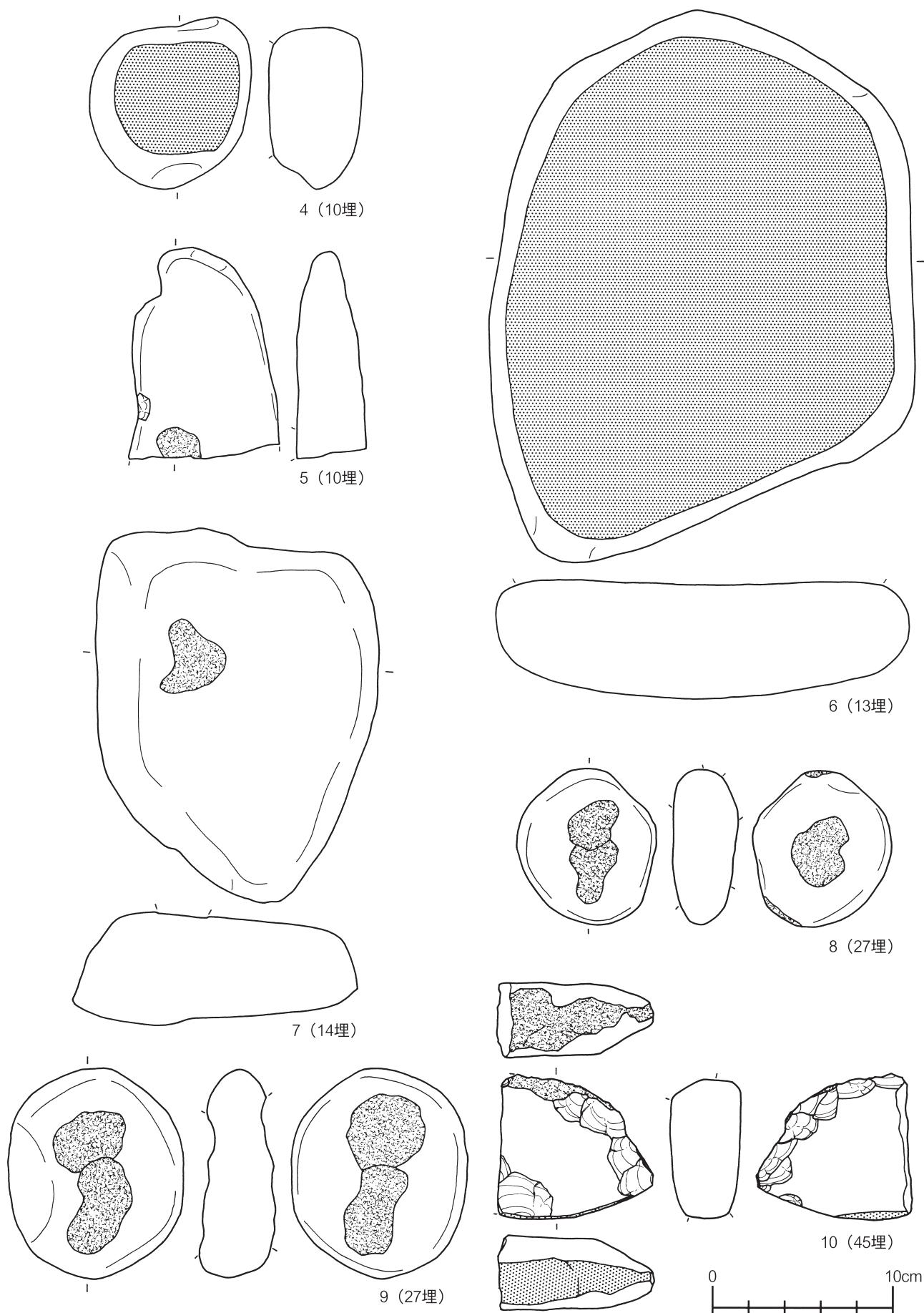
第290図 遺構内出土土器（埋設土器遺構）(8)



第291図 遺構内出土土器（埋設土器遺構）(9)



第292図 遺構内出土石器（埋設土器遺構）(1)



第293図 遺構内出土石器（埋設土器遺構）(2)

## 6. 焼土遺構

### 第7号焼土遺構（第13図、第294図）

[位置・確認層] A J - 146、147グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整形で、最大幅59cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

### 第8号焼土遺構（第13図、第294図）

[位置・確認層] A I - 147グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整形で、最大幅56cmである。

[覆土] 3層に分層した。第2層は攪乱層と思われる。第3層が焼土で、その上面に焼土ブロックが堆積している。

[出土遺物] 土器は、確認面より第II群6類土器（第297図1）及び近代と思われるすり鉢の破片（第297図2）が出土している。石器は、確認面より剥片（第297図3）が1点出土している。

[時期] 不明である。

### 第9号焼土遺構（第13図、第294図）

[位置・確認層] AM-144グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整形で、最大幅31cmである。

[覆土] なし。第1層は攪乱層と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

### 第10号焼土遺構（第9図、第294図）

[位置・確認層] BA-112、113グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整な橢円形で、最大幅44cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

### 第11号焼土遺構（第9図、第294図）

[位置・確認層] BA-112グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整形で、最大幅48cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第12号焼土遺構（第9図、第294図）

[位置・確認層] A S -111グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整形で、最大幅48cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第13号焼土遺構（第9図、第294図）

[位置・確認層] A S -113グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 搅乱により全容は不明だが、残存部より、焼土の平面形は不整形で、最大幅28cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第15号焼土遺構（第9図、第294図）

[位置・確認層] B A -112グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 搅乱により全容は不明だが、残存部より、焼土の平面形は不整な橢円形で、最大幅40cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第17号焼土遺構（第9図、第294図）

[位置・確認層] A O · A P -108グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整形で、最大幅64cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

第18号焼土遺構（第9図、第295図）

[位置・確認層] AO-112、AP-112、113グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整形で、最大幅34cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

第19号焼土遺構（第13図、第295図）

[位置・確認層] AM-144グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整形で、最大幅40cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

(蝦名 純)

第20号焼土遺構（第6図、第295図）

[位置・確認層] P-86グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整橢円形で、規模は87×67cmである。

[覆土] 焼土中央のくぼみに暗褐色土が堆積する。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

第21号焼土遺構（第6図、第295図）

[位置・確認層] P-86グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整橢円形で、規模は65×45cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

第22号焼土遺構（第6図、第295図）

[位置・確認層] N-87グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整橢円形で、規模は46×39cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第23号焼土遺構（第6図、第295図）

[位置・確認層] N-82グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整橢円形で、規模は38×33cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第24号焼土遺構（第6図、第295図）

[位置・確認層] O-81グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整橢円形で、規模は93×75cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第25号焼土遺構（第6図、第295図）

[位置・確認層] O-80グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整橢円形で、規模は52×45cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第26号焼土遺構（第6図、第295図）

[位置・確認層] N-80グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整橢円形で、規模は45×43cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

第27号焼土遺構（第6図、第296図）

[位置・確認層] M-83グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整橢円形で、規模は40×33cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

第28号焼土遺構（第6図、第296図）

[位置・確認層] R-87グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整橢円形で、規模は36×24cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

第29号焼土遺構（第6図、第296図）

[位置・確認層] Q-88グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 搅乱を受けており全容は不明であるが、残存部の形状より平面形は不整橢円形を呈するものと思われる。規模は(49)×39cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

第30号焼土遺構（第6図、第296図）

[位置・確認層] AA-81グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 焼土の平面形は不整橢円形で、規模は74×55cmである。

[覆土] なし。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

第31号焼土遺構（第7図、第296図）

[位置・確認層] AE-89グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

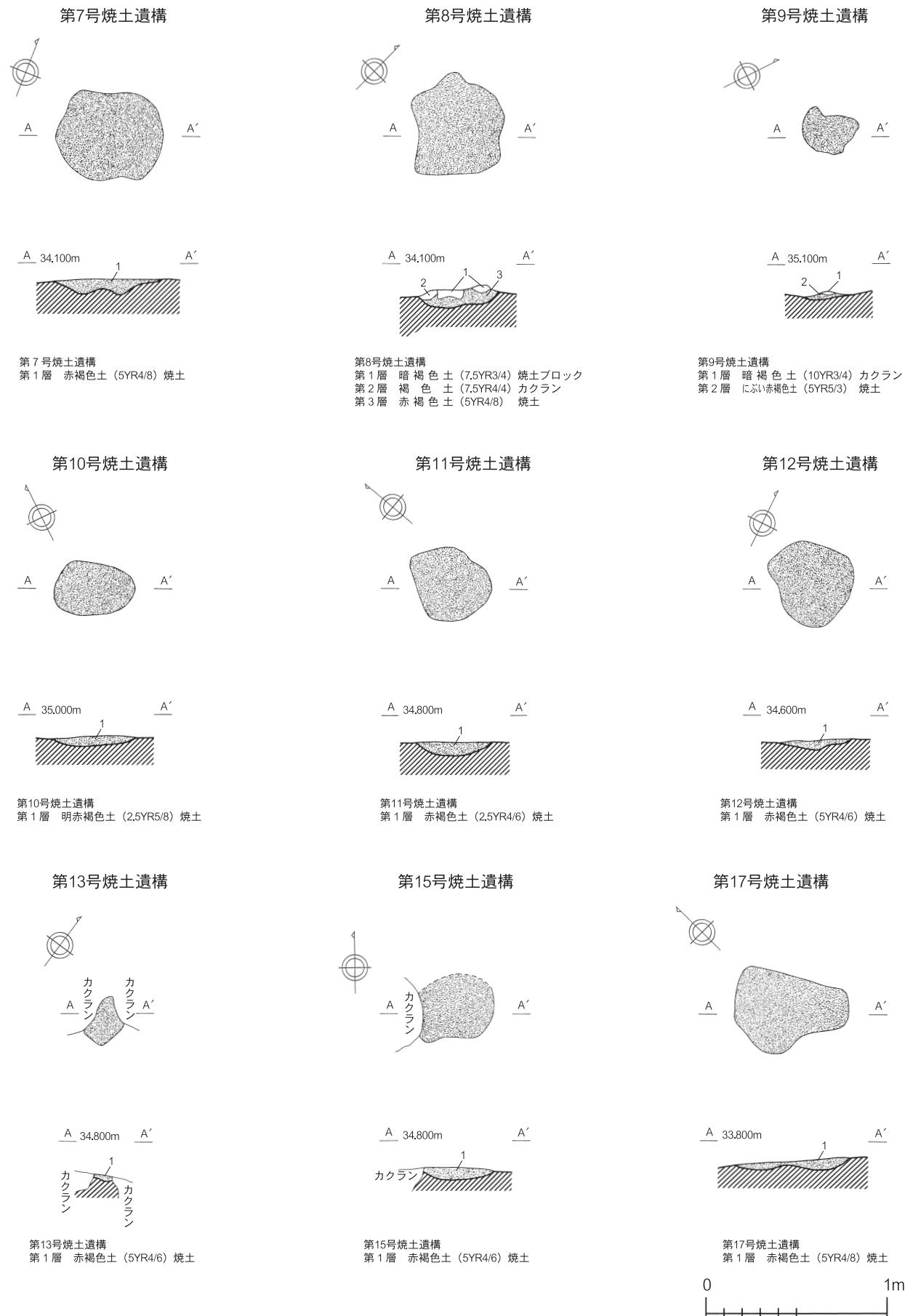
[平面形・規模] 焼土の平面形は不整橢円形で、規模は59×48cmである。

[覆土] なし。

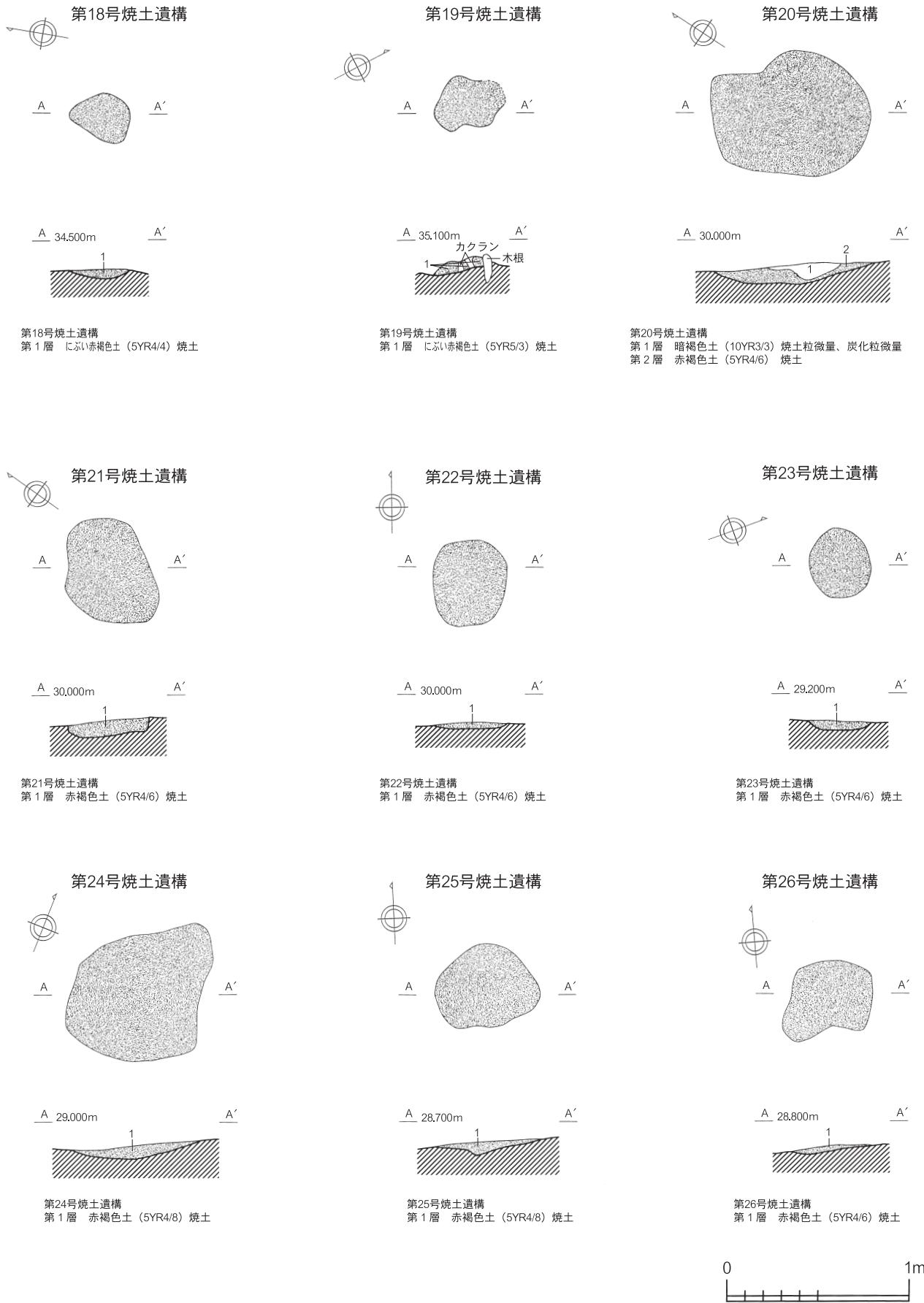
[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

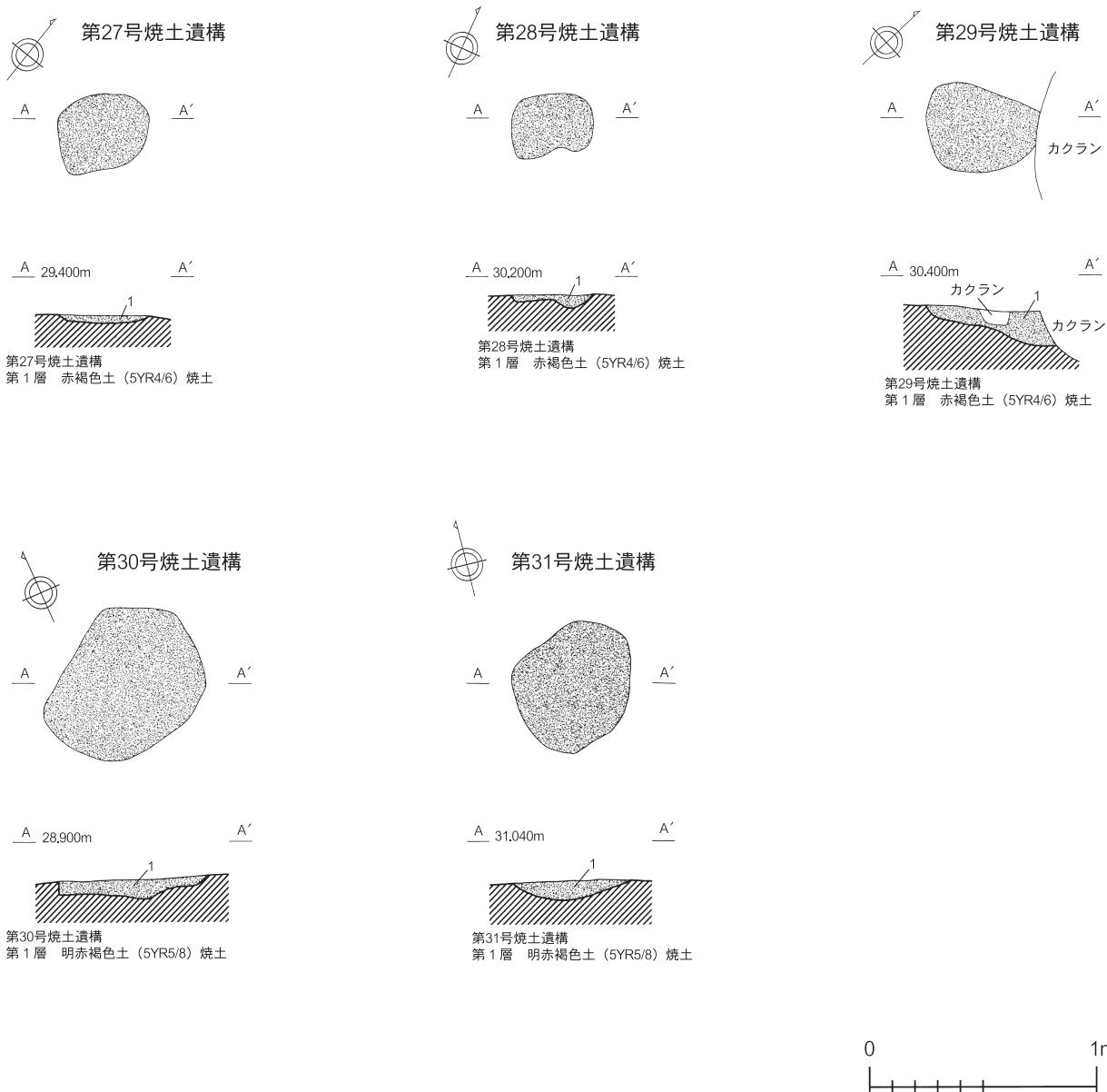
(小野 貴之)



第294図 焼土遺構 (1) (7~13焼・15焼・17焼)



第295図 焼土遺構 (2) (18~26焼)



第296図 焼土遺構 (3) (27~31焼)



第297図 遺構内出土石器（焼土遺構）

## 7. 円形周溝

### 第2号円形周溝（第11図、第298図）

[位置・確認層] BC-133～135、BB-133～135グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第42号溝状土坑と重複し、本遺構は第42号土坑より新しい。

[平面形・規模] 調査区境界で確認したため全容は不明だが、検出部分より、周溝は不整な円形を呈すると思われる。周溝の南東側が途切れており、開口部と思われる。また、また、北西部から北東部にかけて、部分的に底面が二重となる部分を確認した。ほぼ接する状態で周溝の外径は東西7.2m、内径は東西5.7mである。周溝の幅は44～108cm、周溝の深さは15～31cmである。

[主体部] なし。

[関連土坑] なし。

[壁・底] 底面は若干の起伏が見られるが全体として平坦である。壁は全体として外側へ緩やかに立ち上がる。

[覆土] 5層に分層した。黒褐色土、暗褐色土が堆積する。第2層は、白頭山一苦小牧火山灰を微量含む。

[出土遺物] なし。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形態から平安時代の可能性が考えられる。

### 第3号円形周溝（第9図、第298図）

[位置・確認層] AS-113～115、AR-113～115グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 搾乱により全容は不明だが、周溝は、開口部を有する不整な円形を呈すると思われる。開口部は、南東側に見られ、開口部幅は2.8mである。周溝の外径東西5.9m、内径は東西4.5mである。周溝の幅は34～84cmである。周溝の深さは、14～20cmである。また、周溝内側の壁際に焼土2基、外側の壁際に焼土1基を確認した。周溝内西側を焼土1、東側を焼土2、周溝外側を焼土3とする。焼土の平面形はいずれも不整形を呈する。規模は、焼土1が最大幅80cm、焼土2が最大幅62cm、焼土3が最大幅88cmである。

[主体部] なし。

[関連土坑] なし。

[壁・底] 底面は起伏が見られるが、全体として平坦である。壁はおおむね外側へ直線的に立ち上がる。

[覆土] 周溝内を2層に分層した。黒褐色土と暗褐色土の混合土と褐色土が堆積し、人為堆積と思われる。また、焼土1と焼土2の上面に周溝覆土第1層が堆積し、焼土は周溝と同時期に埋められた可能性が考えられる。

[出土遺物] なし。

[時期] 詳細な時期は不明であるが、形態から平安時代の可能性が考えられる。

(蝦名 純)

## 第4号円形周構（第6図、第299図）

[位置・確認層] S-89、90、T-89~91、AA-89、90グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第52号竪穴住居跡と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 全体的に黒土採取と思われる削平を受けており、また他の遺構との重複により全容は不明であるが、周溝は開口部を有する不整な円形を呈するものと思われる。開口部は、南西側に見られ、開口部幅は300cmを測るが、削平の結果によるものかもしれない。周溝の外径は、南北8.06m、内径は南北6.98mである。周溝の幅は32cm~106cm、周溝の深さは、3~36cmである。

[主体部] なし。

[関連土坑] なし。

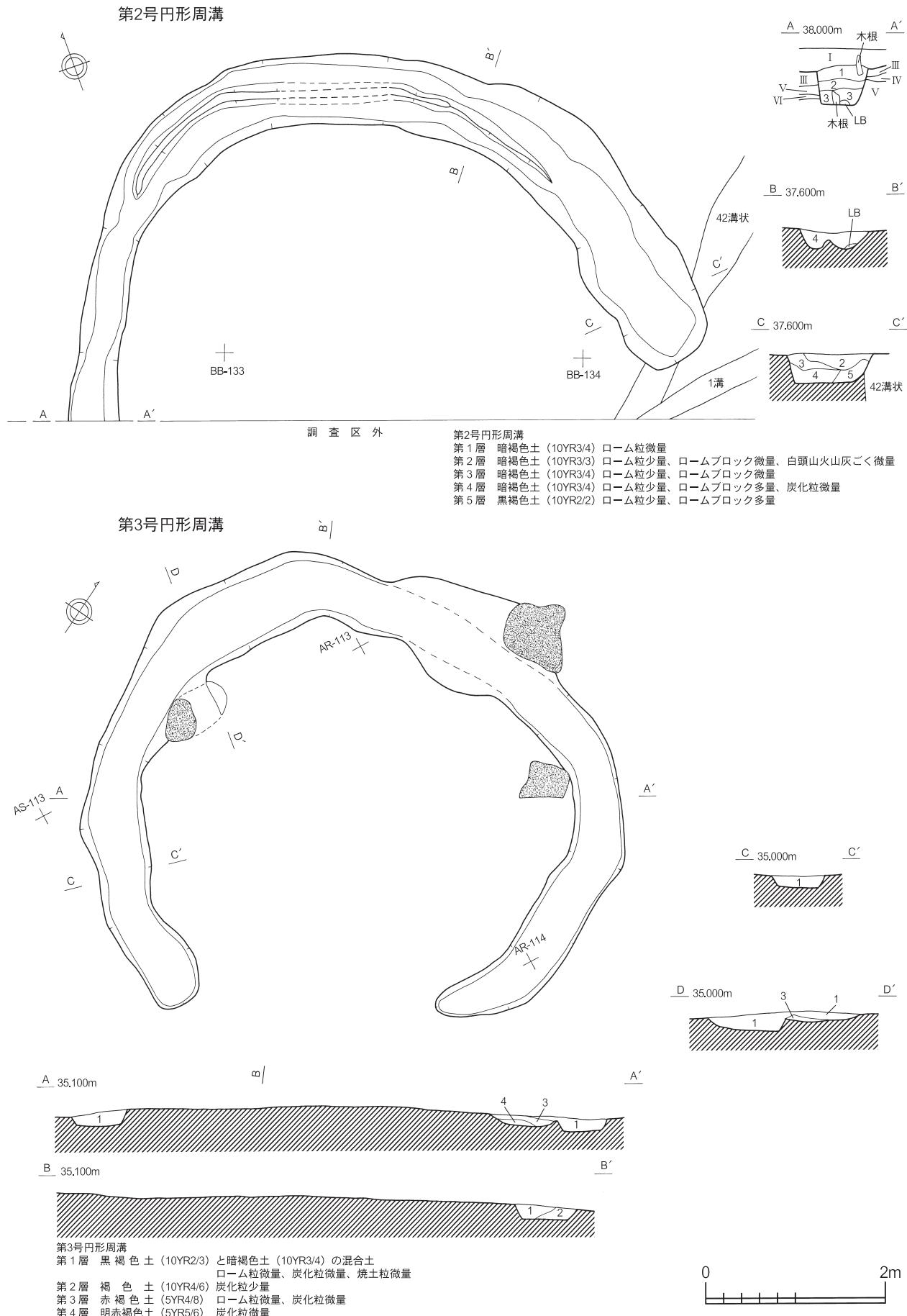
[壁・底] 底面は若干の起伏を有するが、おおむね平坦ないしわざかに湾曲している。また、残存する南西側底面には、深さ10cm程のくぼみが見られる。壁は、削平が激しいが、全体として緩やかに立ち上がるものと思われる。

[覆土] 4層に分層した。黒褐色土、暗褐色土主体に堆積する。第1層には、白頭山一苦小牧火山灰が層状に堆積する。第2層には、十和田a火山灰が粒状に混入する。自然堆積と思われる。

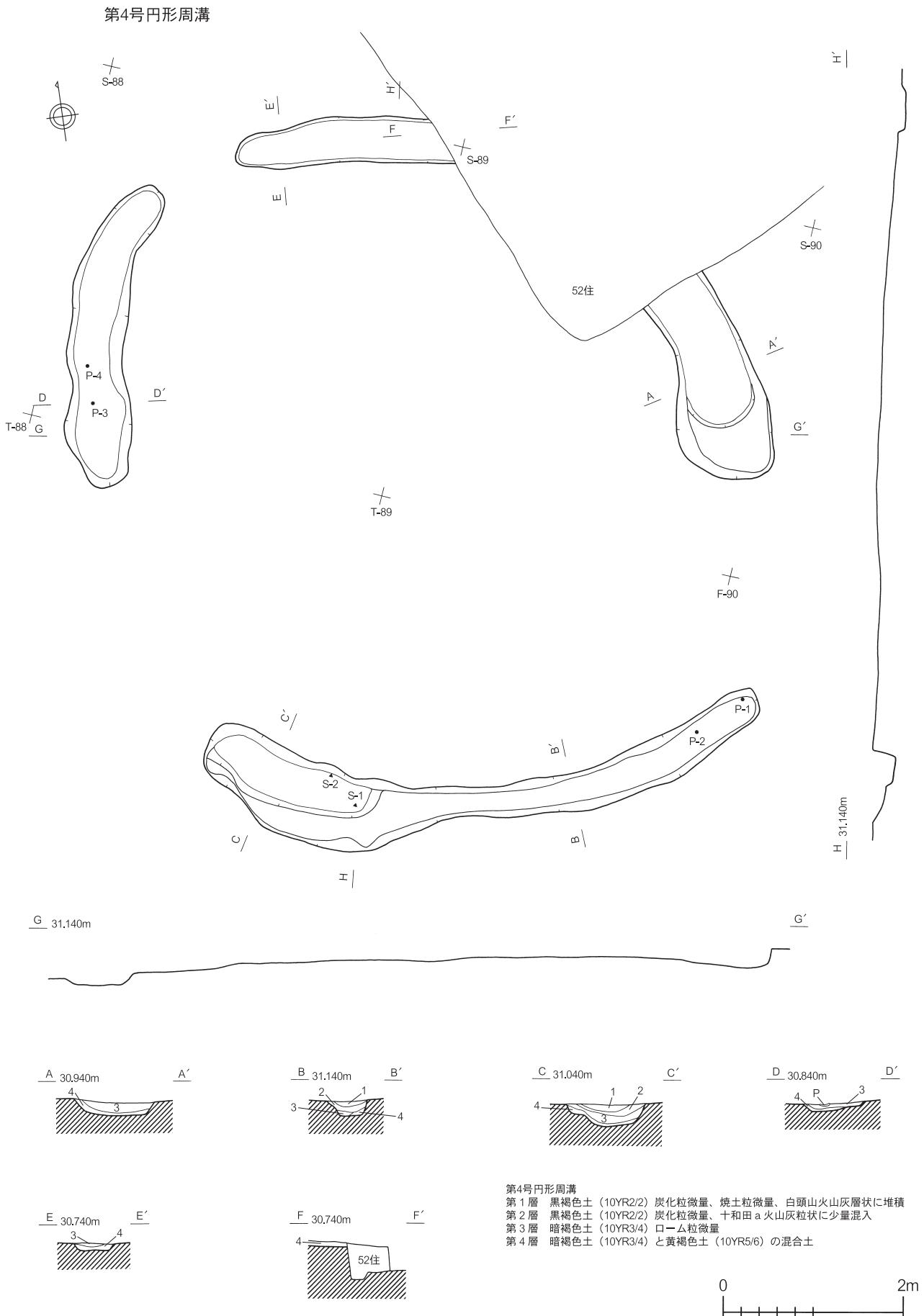
[出土遺物] 土器は、第3層より第V群土器（第300図1）、第4層より内面黒色処理の土師器（壺）（第300図4）、第II群6類土器（第300図2）、第3層より第II群5a類土器（第300図3）が出土している。石器は、第3層より剥片（第300図5、S-2）が1点出土している。

[時期] 遺構間の重複関係や覆土の堆積状況からおおむね10世紀前半の平安時代と思われる。

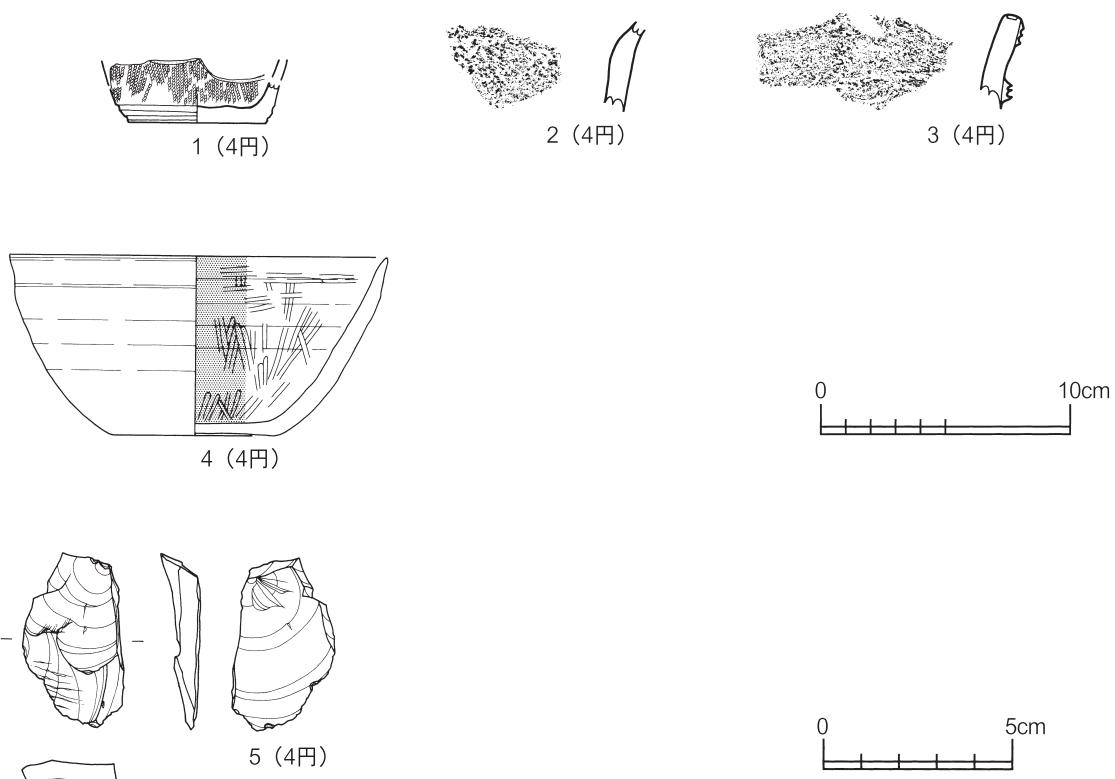
（小野 貴之）



第298図 円形周溝 (1) (2円・3円)



第299図 円形周溝 (2)(4円)



第300図 遺構内出土土器・石器（円形周溝）

## 8. 配石遺構

### 第1号配石遺構（第13図、第301図）

[位置・確認層] AM-145グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

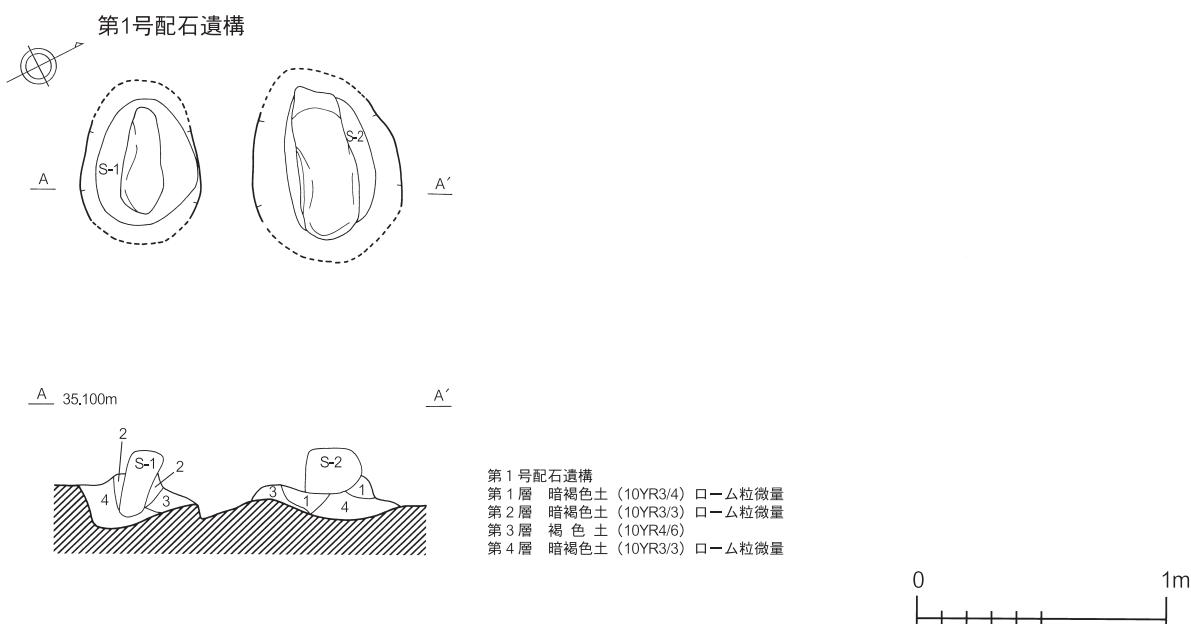
[平面形・規模] 磯は2点確認した。南西側をS-1、北東側をS-2とする。S-1の掘り方の平面形は橍円形を呈し、規模は(62)cm×43cm×32cmである。S-2の掘り方の平面形は不整な橍円形を呈し、規模は(77)cm×60cm×28cmである。

[覆土] S-1、S-2の掘り方を4層に分層した。褐色土、暗褐色土が堆積する。

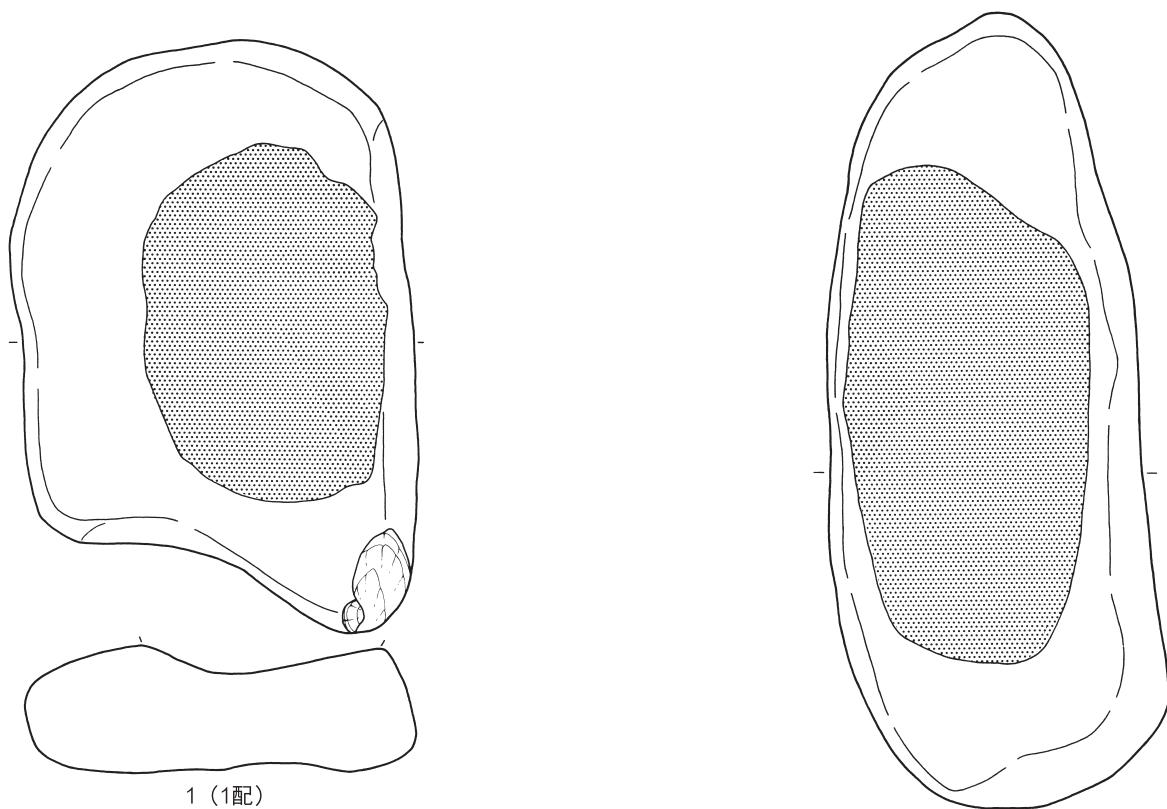
[出土遺物・状況] S-1（第302図1）は扁平な磯を素材とした石皿で、機能面を横にして埋設されている。S-2（第302図2）は若干扁平な磯を素材とした台石で、機能面を横にして埋設されている。2点の磯は長軸方向が南北方向となり、平行な配置がみられる。

[時期] 不明である。

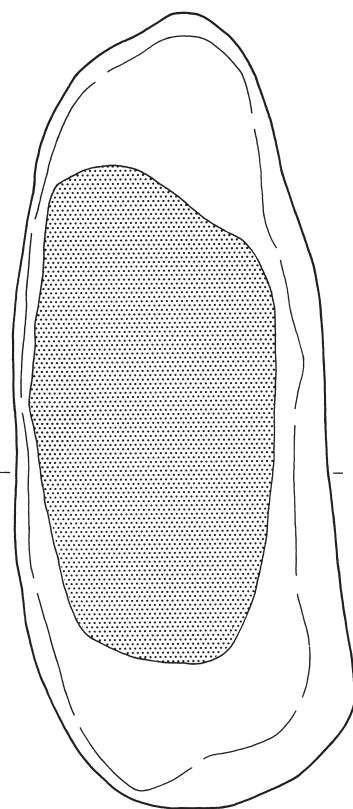
(蝦名 純)



第301図 配石遺構（1配）



1 (1配)



2 (1配)



第302図 遺構内出土石器（配石遺構）(1)

## 9. 井戸跡

第1号井戸跡（第10図、第303図）

[位置・確認層] AC-116、117グリッドに位置する。第VII層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 平面形は不整な円形で、開口部は166cm×152cm、底面は不整な橢円形で、98cm×82cm、深さは310cmである。

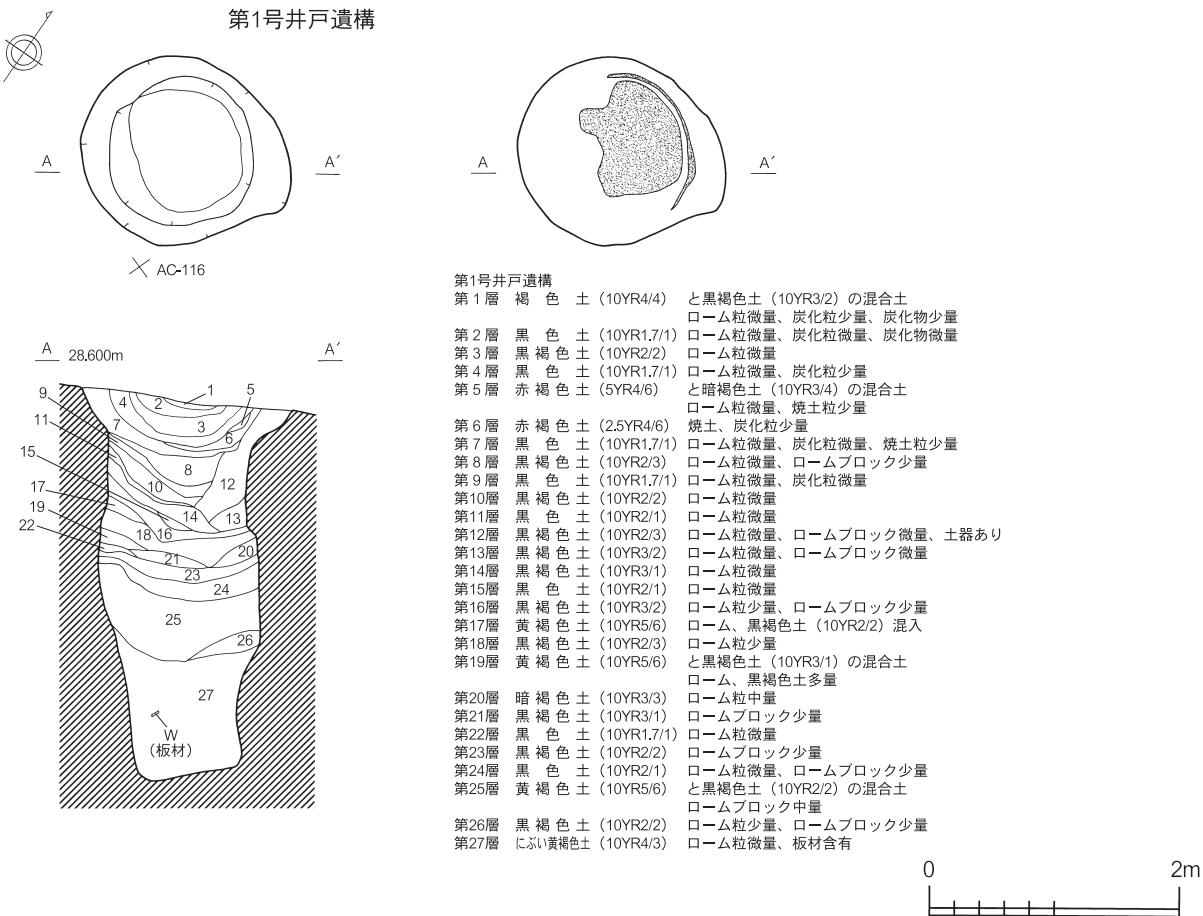
[壁] やや外側へ直線的に立ち上がり壁中位で若干屈曲し、開口部付近で外側へ直線的に立ち上がる。

[覆土] 27層に分層した。黒褐色土、黒色土主体に堆積する。黄褐色土及びロームブロックは壁崩落土と思われ、覆土下層は自然堆積と思われる。覆土上層の第6層に焼土が見られる。直上及び直下の黒色土中には焼土や炭化物は見られず、廃棄された焼土と思われる。覆土上層は人為堆積の可能性も考えられる。

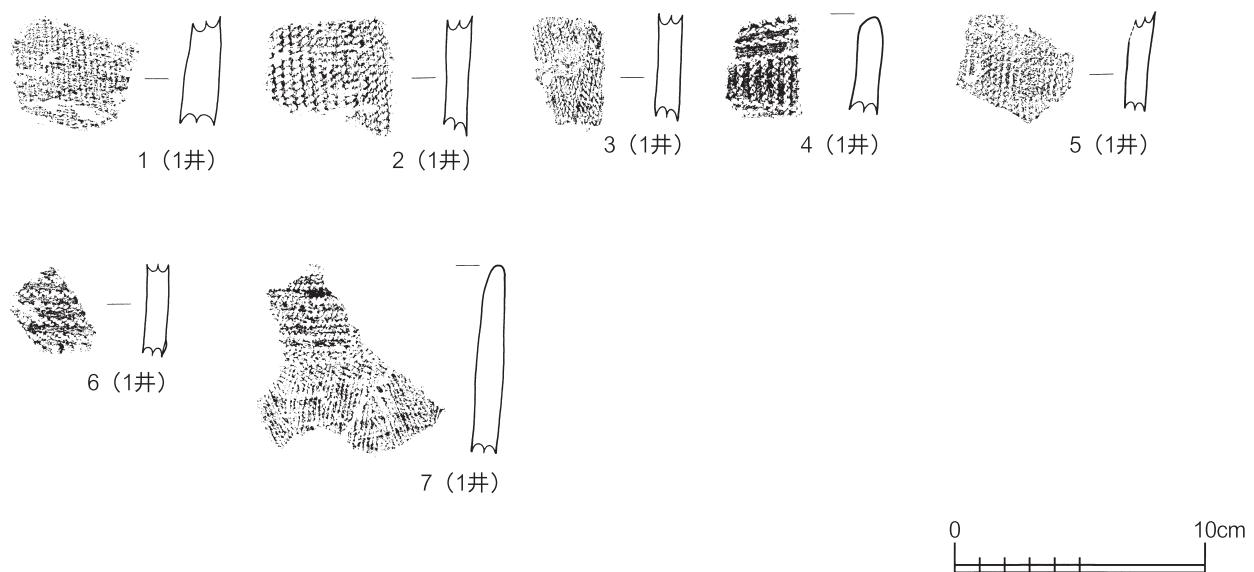
[出土遺物] 土器は、第12、10、8、1層より第II群5a類土器（第304図4～7）、第27、24、21層より第II群6類土器（第304図1～3）が出土している。石器は、第26、11層より剥片が3点、第27層、16、15、12層、覆土より敲磨器（第305図1～6）が20点、砥石（第305図7～9）が3点、第27、2層より台石（第306図10、11、14）が5点出土している。また、第27層より板材が出土している。

[時期] 詳細な時期は不明であるものの、板材の放射性炭素年代測定では、11～12世紀代の分析結果を得ている。

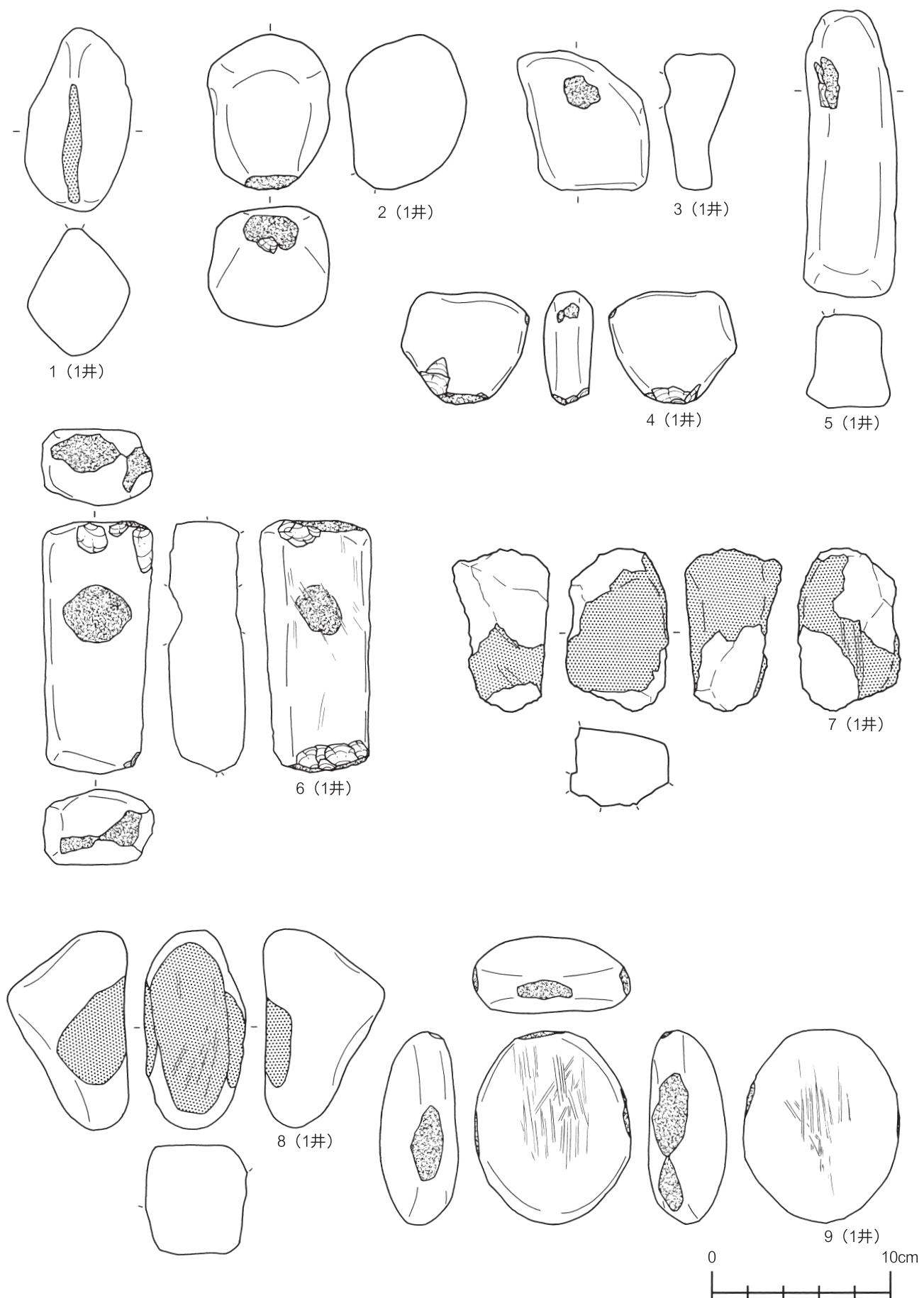
（蝦名 純）



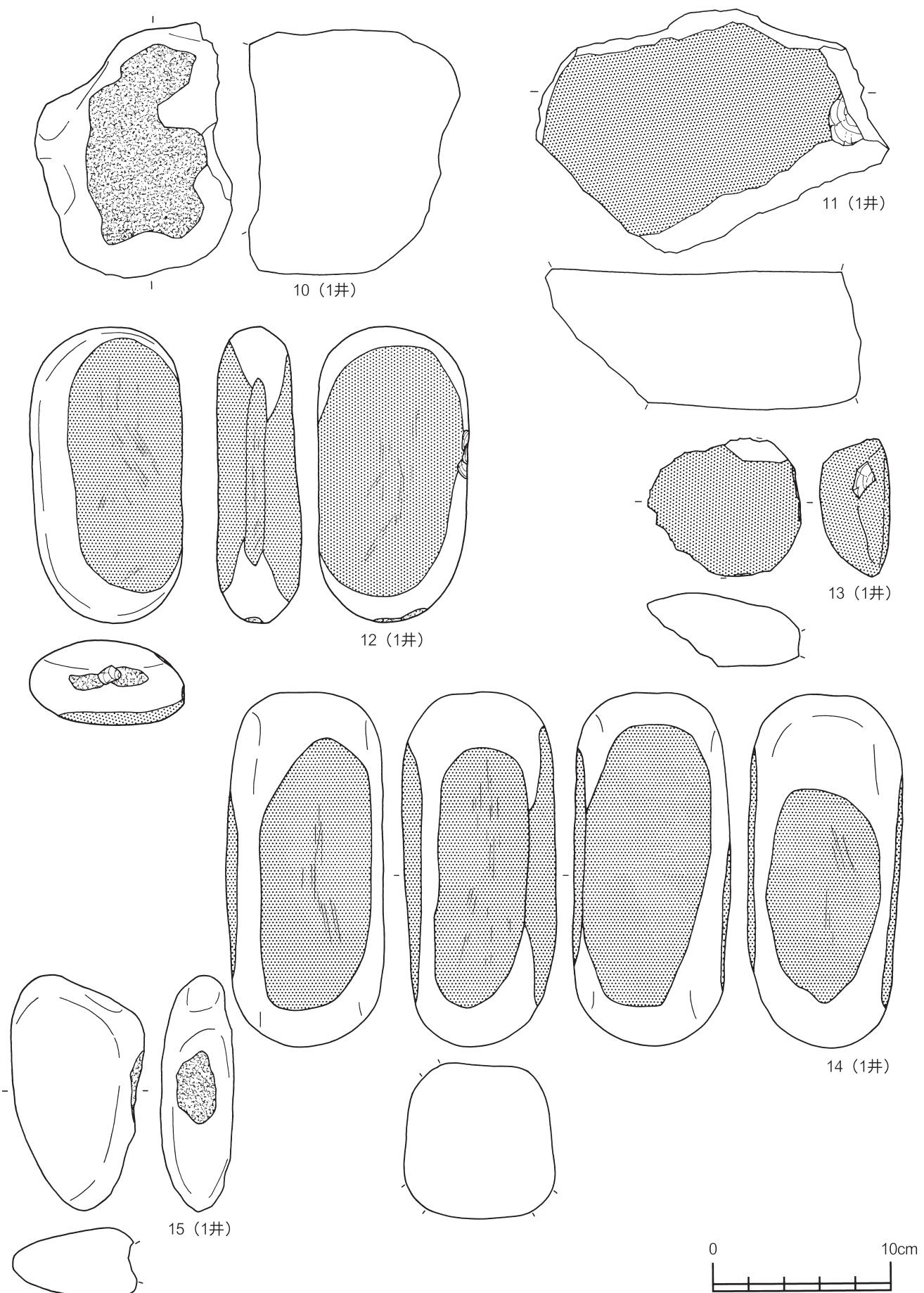
第303図 井戸跡（1井）



第304図 遺構内出土土器（井戸跡）



第305図 遺構内出土石器（井戸跡）(1)



第306図 遺構内出土石器（井戸跡）(2)

## 10. 溝跡

### 第1号溝跡（第13、14図、第307図）

[位置・確認層] A I - 150～B C - 135グリッドに位置する。第VI層において確認した。部分的に第V層を掘り込んでいる箇所も見られる。

[重複] 第299号土坑、第42号溝状土坑と重複し、本遺構が新しい。第388号柱穴状ピットとも重複するが新旧関係は不明である。

[平面形・規模] 平面形は南西から北東へ直線的に伸びる形状を呈する。規模は、一部途切れる地点が見られるが、総延長が88m、最大幅55cm、最大深34cmを測る。

[壁] 全体として外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 若干の起伏は見られるがおおむね平坦である。

[覆土] 3層に分層した。黒褐色土主体に堆積する。全体として自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第3層より第II群6類土器（第315図5）、第IV群土器（第313図1）が出土している。石器は、第1層より敲磨器（第319図25）が1点出土している。

[時期] 遺物の出土は見られるが、詳細な時期は不明である。

### 第2号溝跡A（第5図、第308図）

[位置・確認層] A Q - 51～B B - 56グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第21号竪穴住居跡と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] 重複等により全容は不明だが、残存部より、平面形は北西から南東へ直線的に伸びる形状を呈し、重複部分で屈曲すると思われる。第2号溝跡Bと平行する位置関係が見られる。規模は総延長28.8m、最大幅64cm、最大深26cmを測る。

[壁] 全体として外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 全体として平坦である。

[覆土] 2層に分層した。黒褐色土と暗褐色土が堆積する。一部自然堆積と思われる地点も見られるが、おおむね人為堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層より第II群6類土器（第313図6）が出土している。

[時期] 遺物の出土は見られるが、詳細な時期は不明である。

### 第2号溝跡B（第5図、第308図）

[位置・確認層] A Q - 51～B B - 56グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 一部調査区外へ伸びるため全容は不明だが、残存部より、平面形は北西から南東へ直線的に伸びる形状を呈し、第2号溝跡Aと平行する位置関係が見られる。規模は、総延長12.1m、最大幅24cm、最大深9cmを測る。

[壁] 全体として外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] 全体として平坦である。

[覆土] 暗褐色土が堆積する。全体として人為堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第3号溝跡（第9図、第308図）

[位置・確認層] A T-102、B A-102、A S-102、103グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第333号柱穴状ピットと重複し、新旧関係は不明である。

[平面形・規模] 一部調査区外へ伸びるため全容は不明だが、残存部より、平面形は南西から北東へ直線的に伸びる形状を呈する。規模は、総延長4m、最大幅60cm、最大深24cmを測る。

[壁] 外側へ直線的に立ち上がる。

[底面] おおむね平坦である。

[覆土] 黒褐色土が堆積する。全体として自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

(蝦名 純)

#### 第4号溝跡（第13図、第308図）

[位置・確認層] A F～A I-145グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 調査区端に位置し全容は不明であるが、残存部はほぼ直線状に伸びる。残存部の規模は、長さ11.82m、幅36～70cm、深さ1～9cmである。長軸方向はN-33°～E前後である。

[壁・底] 全体として壁は、外側へ直線的に立ち上がる。底面はほぼ平坦である。底面比高差は125cmで南西側が高い。

[覆土] 2層に分層した。黒褐色土が堆積する。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第5号溝跡（第13図、第308図）

[位置・確認層] A H-139、A I-139～143グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] ほぼ直線状に伸びる。規模は、長さ19.84m、幅38～80cm、深さ9～31cmである。長軸方向はN-61°～W前後である。

[壁・底] 壁は、外側へ直線的に立ち上がる。底面は、ほぼ平坦である。底面比高差は84cmで南東側が高い。

[覆土] 2層に分層した。黒褐色土、暗褐色土が堆積する。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第6号溝跡（第12図、第309図）

[位置・確認層] N-132～134グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 調査区端に位置し全容は不明であるが、残存部はほぼ直線状に伸びる。残存部の規模は、長さ8.16m、幅25～58cm、深さ3～14cmである。長軸方向はN-63°～W前後である。

[壁・底] 壁は外側へ直線的に立ち上がる。底面は、若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。底面比高差は14cmで南東側が高い。

[覆土] 黒色土が堆積する。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第7号溝跡（第12図、第309図）

[位置・確認層] F-133・134グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 調査区端に位置し、全容は不明であるが、残存部はほぼ直線状に伸びる。残存部の規模は、長さ2.86m、幅26～34cm、深さ1～3cmである。長軸方向はN-60°～W前後である。

[壁・底] 壁は、外側へ直線的に立ち上がる。底面は、若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。底面比高差は6cmで南東側が高い。

[覆土] 黒色土が堆積する。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 不明である。

#### 第8号溝跡（第8図、第309図）

[位置・確認層] L-104、105グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第49号溝状土坑、第9号溝跡と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] ほぼ直線状に伸びる。規模は、長さ3.10m、幅17～28cm、深さ2～7cmである。長軸方向はN-50°～W前後である。

[壁・底] 壁は、外側へ直線的に立ち上がる。底面は、南西側から北東側へ若干の傾斜が見られる。底面比高差は4cmで北西側が高い。

[覆土] 黒褐色土が堆積する。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 遺構間の重複関係から縄文時代以降と思われるが、詳細な時期は不明である。

#### 第9号溝跡（第8図、第309図）

[位置・確認層] K-103、L-103、104グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第8号溝跡と重複し、本遺構が古い。

[平面形・規模] ほぼ直線状に伸びる。規模は、長さ2.90m、幅22～30cm、深さ2～10cmである。長軸方向はN-49°～W前後である。

[壁・底] 壁は、外側へ直線的に立ち上がる。底面はほぼ平坦である。底面比高差は11cmで北西側が高い。

[覆土] 黒褐色土が堆積する。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層より第II群6類土器（第313図7）が出土している。

[時期] 遺物の出土は見られるが、詳細な時期は不明である。

#### 第10号溝跡（第8図、第309図）

[位置・確認層] K-104、105グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] ほぼ直線状に伸びる。規模は、長さ2.72m、幅17～32cm、深さ3～7cmである。長軸方向はN-34°-W前後である。

[壁・底] 壁は、外側へ直線的に立ち上がる。底面はほぼ平坦である。底面比高差は24cmで北西側が高い。

[覆土] 黒褐色土が堆積する。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第1層より第II群6類土器（第313図8）が出土している。

[時期] 遺物の出土は見られるが、詳細な時期は不明である。

#### 第11号溝跡（第8図、第310図）

[位置・確認層] I-104、105、J-105～107グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 削平により全容は不明であるが、残存部はほぼ直線状に伸びる。残存部の規模は、長さ12.93m、幅26～84cm、深さ1～26cmである。長軸方向はN-54°-W前後である。

[壁・底] 壁は、外側へ直線的に立ち上がる。底面はほぼ平坦である。底面比高差は12cmで南東側が高い。

[覆土] 4層に分層した。黒褐色土、暗褐色土が堆積する。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 土器は、第3層より第II群6類土器が出土している。

[時期] 遺物の出土は見られるが、詳細な時期は不明である。

#### 第13号溝跡（第8図、第312図）

[位置・確認層] J-101～104、K-101～105、L-104～106、M-106、107グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] なし。

[平面形・規模] 削平により全容は不明であるが、残存部は弧状を呈する。残存部の規模は、長さ26.07m、幅220～340cm、深さ10～64cmである。残存部の両端を結んだ軸方向はN-31°-W前後である。

[壁・底] 壁は、下位で段状に屈曲した後、外側へ直線的に立ち上がる。底面は、若干の起伏が見られるがほぼ平坦である。底面比高差は128cmで南東側が高い。

[覆土] 6層に分層した。黒色土、黒褐色土主体に堆積する。第5層の褐色土は崩落土の可能性も考えられる。第2～4層の黒褐色土はロームブロックを含み、一部人為堆積の可能性も考えられる。

[出土遺物] 土器は、覆土より第II群5a類土器（第313図1）、第II群6類土器（第313図2）、第V群土器（第313図9、10）、土師器（壺）（第314図1）、土師器（甕）（第314図2、3）が出土している。石器は、第4層より剥片が3点、第3層より不定形石器（第315図1、2）が2点、その他の剥片石器（第315図3）が1点、剥片が3点、第2層より剥片が3点、第1層より剥片が2点、覆土より石錐（第315図4、5）が2点、石匙（第315図6）が1点、石籠（第315図7、8）が2点、不定形石器（第316図9～11）が6点、剥片が32点、敲磨器が3点、半円状扁平打製石器が1点、台石・石皿が1点出土している。土製品は、覆土よりミニチュア土器（第321図1）が1点、土器片利用土製品（第321図4）が1点、焼成粘土塊（第321図5）が1点出土している。鉄関連遺物は、第3層より椀型鍛冶滓（第321図7）が1点、覆土より椀型鍛冶滓（第321図8）が1点出土している。

[時期] 出土遺物から平安時代ないし平安時代以降と思われる。

#### 第14号溝跡（第6図、第309図）

[位置・確認層] H-84～86、I-84、85グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第53号竪穴住居跡、第15号溝跡と重複し、本遺構は、第15号溝跡より古く、第53号竪穴住居跡より新しい。

[平面形・規模] 調査区端に位置し全容は不明であるが、残存部はほぼ直線状に伸びる。規模は、長さ9.84m、幅42～64cm、深さ3～30cmである。長軸方向はN-51°～W前後である。

[壁・底] 壁は、外側へ直線的に立ち上がる。底面は、ほぼ平坦である。底面比高差は48cmで南東側が高い。

[覆土] 黒褐色土が堆積する。自然堆積と思われる。

[出土遺物] 石器は、第1層より敲磨器（第319図28）が1点出土している。

[時期] 遺構間の重複関係から平安時代以降と思われる。

#### 第15号溝跡（第6図、第310図）

[位置・確認層] H-85、86グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第53号竪穴住居跡、第14号溝跡と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] ほぼ直線状に伸びる。規模は、長さ4.79m、幅33～49cm、深さ3～16cmである。長軸方向はN-53°～W前後である。

[壁・底] 壁は、外側へ直線的に立ち上がる。底面は、ほぼ平坦である。底面比高差は21cmで南東側が高い。

[覆土] 黒色土が堆積する。自然堆積と思われる。

[出土遺物] なし。

[時期] 遺構間の重複関係から、平安時代以降と思われる。

#### 第16号溝跡（第6、7図、第311図）

[位置・確認層] M-86、87、N-85～87、O-84～86、P・Q-84、85、R・S-83、84、T～AC-82、83、AD-82～84、AE-84グリッドに位置する。第VI層において確認した。

[重複] 第433号土坑、第434号土坑、第531号土坑、第533号土坑、第535号土坑、第537号土坑、第545号

土坑、第549号土坑、第581号土坑、第590号土坑、第28号埋設土器遺構と重複し、本遺構が新しい。

[平面形・規模] 削平により全容は不明であるが、残存部は弧状を呈する。残存部の規模は、長さ55.08m、幅260～390cm、深さ12～65cmである。残存部の両端を結んだ軸方向はN-30°-E前後である。

[壁・底] 全体として壁は、外側へ直線的に立ち上がる。一部、外側へ緩やかに立ち上がる個所や壁上位に屈曲の見られる個所もある。底面は、ほぼ平坦である。底面比高差は92cmで南側が高い。

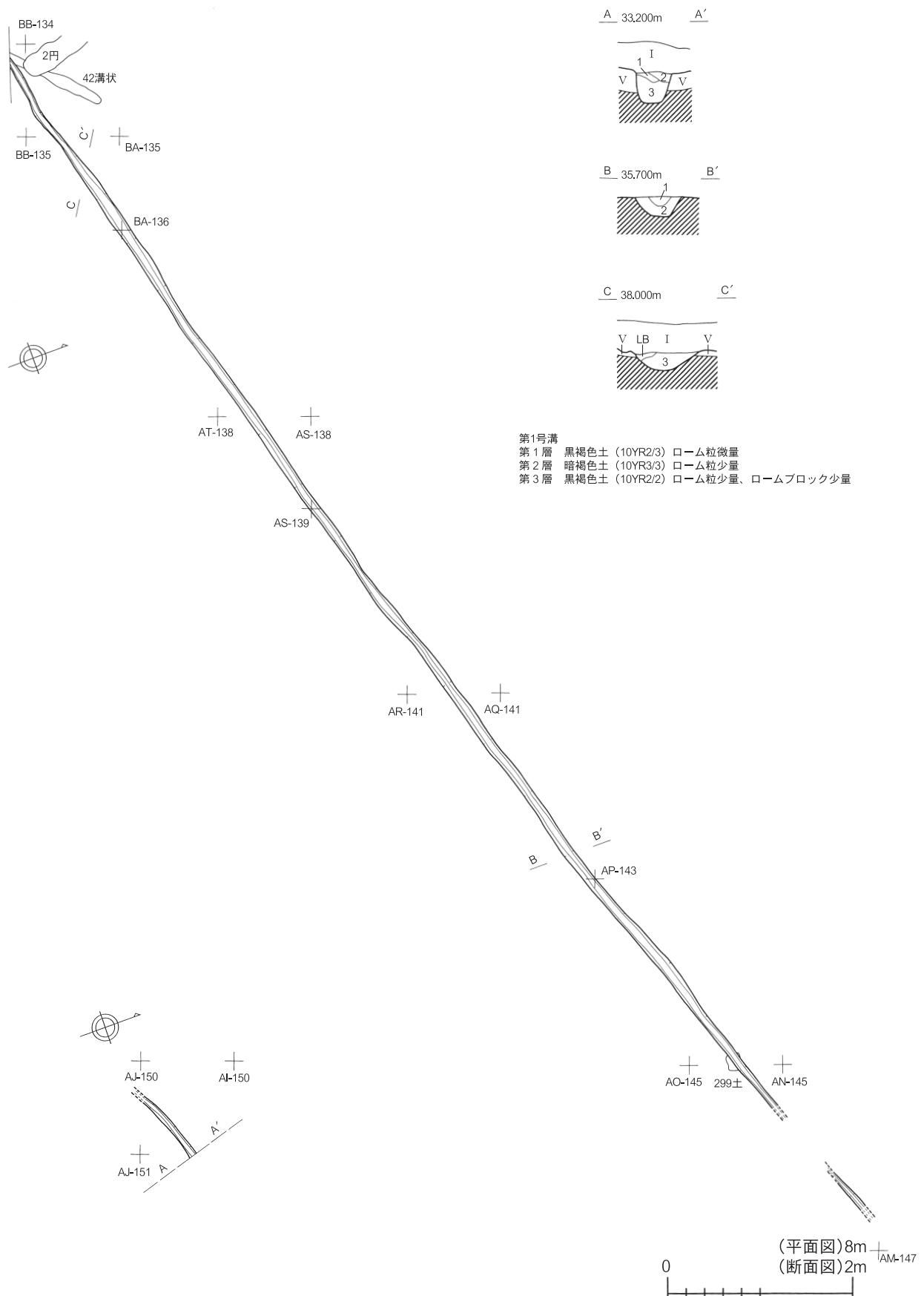
[覆土] 7層に分層した。黒色土、黒褐色土、暗褐色土が堆積する。第7層中のロームは崩落による可能性が考えられる。また、第5層はロームを含み、一部人為堆積の可能性も考えられる。

[出土遺物] 土器は、覆土より第II群6類土器（第313図3）、須恵器（壺）（第314図4）、土師器（壺）（第314図5～8）、土師器（壺）（第314図9）、土師器（甕）（第314図10、11）が出土している。石器は、覆土より石鏃（第316図12）が1点、石匙（第316図13、第317図14、15）が3点、不定形石器（第317図16～20、第318図21～23）が8点、その他の剥片石器（第318図24）が3点、剥片が32点、磨製石斧（第319図29、30）が2点、敲磨器（第319図31～34、第320図35）が10点、半円状扁平打製石器（第320図36）が3点、抉入扁平磨製石器（第320図37）が1点、台石・石皿が2点出土している。土製品は、第6層よりミニチュア土器（第321図2、3）が2点出土している。石製品は、覆土より玦状耳飾（第321図6）が1点出土している。

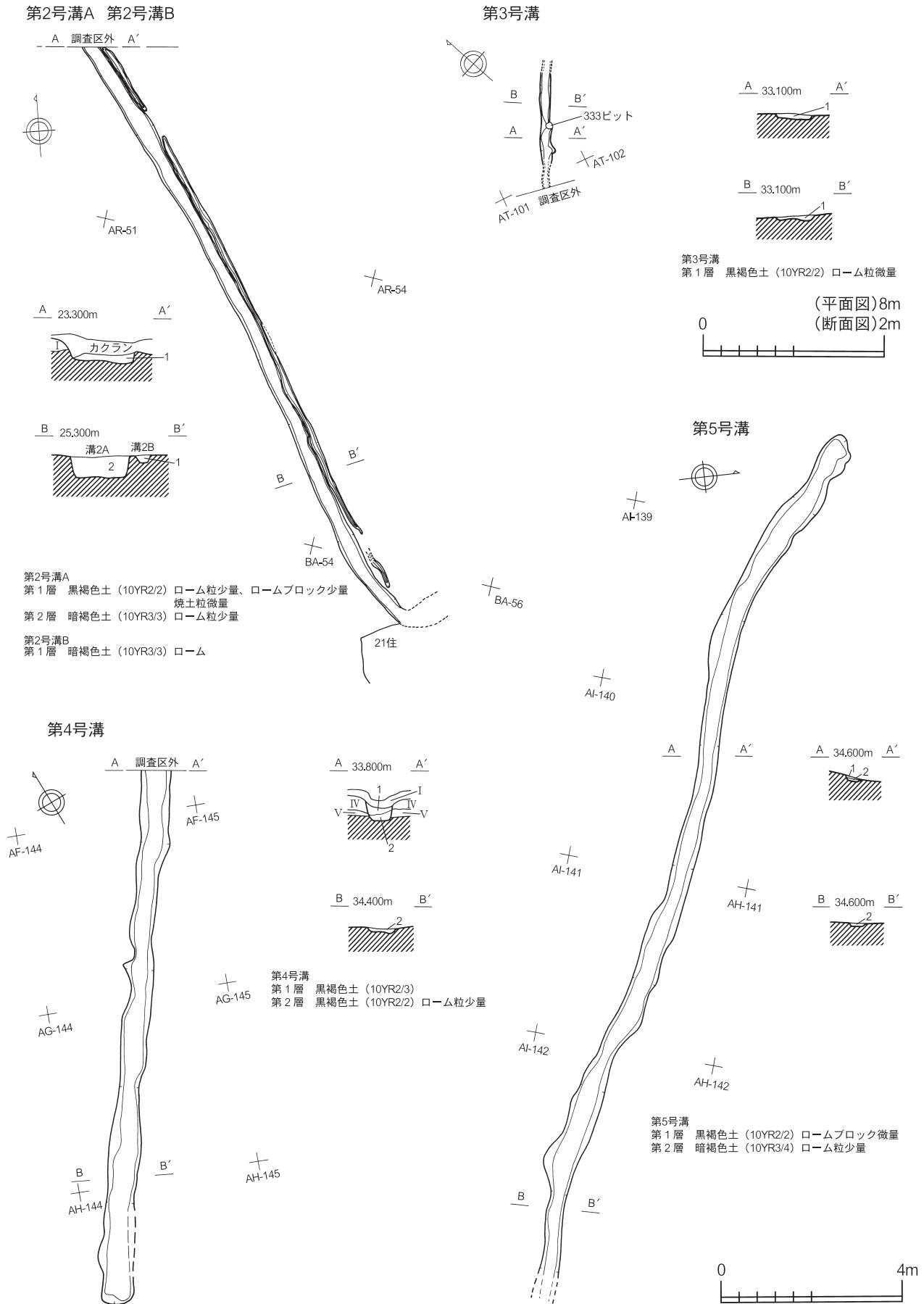
[時期] 遺構間の重複関係並びに出土遺物から平安時代ないし平安時代以降と思われる。

（小野 貴之）

第1号溝

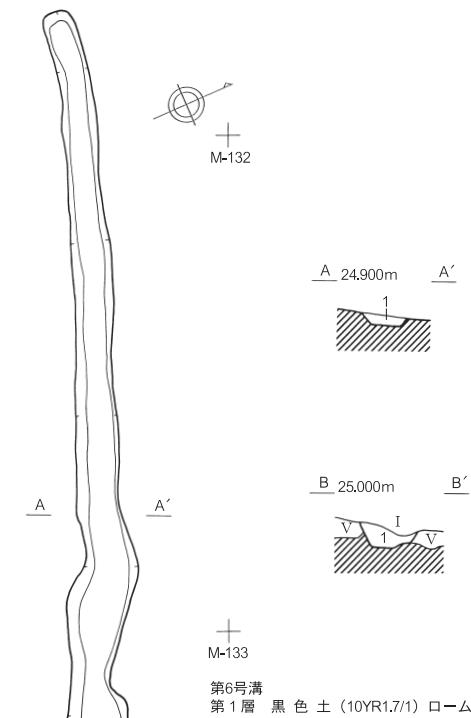


第307図 溝跡 (1) (1溝)

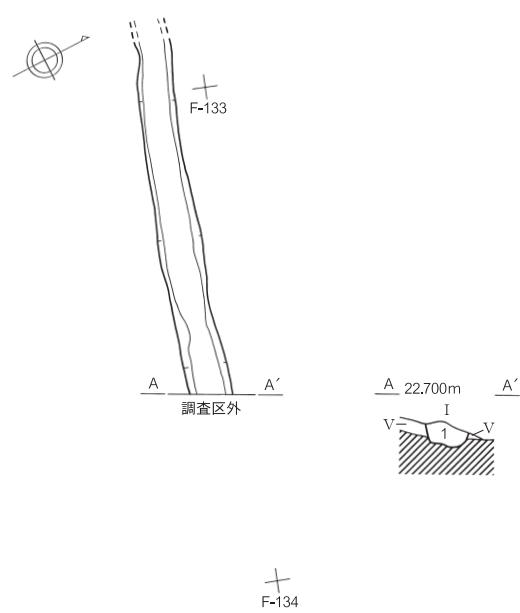


第308図 溝跡 (2) (2A~5溝)

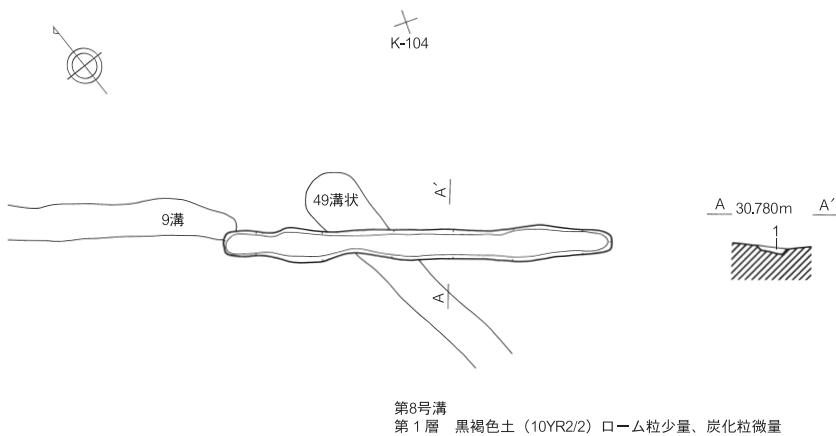
第6号溝



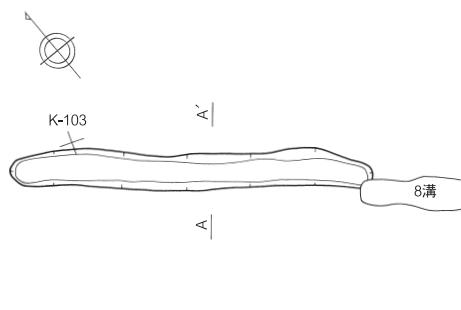
第7号溝



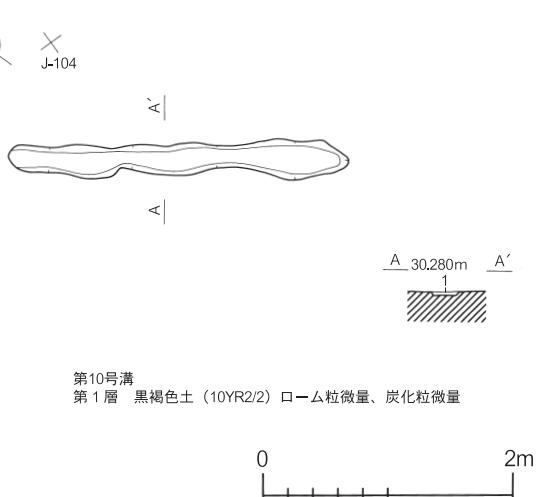
第8号溝



第9号溝

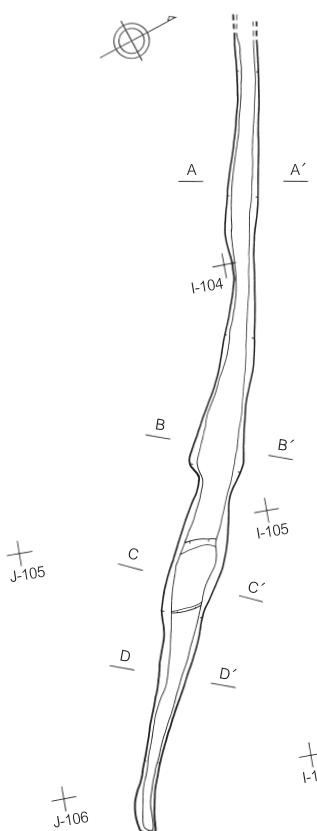


第10号溝



第309図 溝跡 (3) (6~10溝)

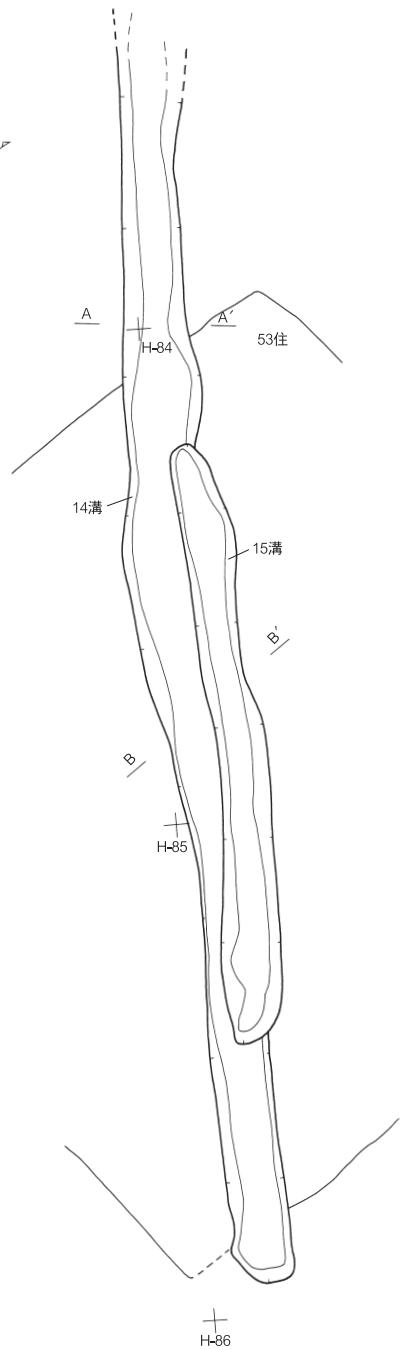
第11号溝



第14号溝



第15号溝



第11号溝

第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3)  
第3層 黒褐色土 (10YR3/2) ロームブロック少量、焼土粒微量  
第4層 黑褐色土 (10YR2/2) ロームブロック少量

A 29.159m A'

B 29.100m B'

C 29.100m C'

D 29.100m D'

E 29.100m E'

F 29.100m F'

G 29.100m G'

H 29.100m H'

I 29.100m I'

J 29.100m J'

K 29.100m K'

L 29.100m L'

M 29.100m M'

N 29.100m N'

O 29.100m O'

P 29.100m P'

Q 29.100m Q'

R 29.100m R'

S 29.100m S'

T 29.100m T'

U 29.100m U'

V 29.100m V'

W 29.100m W'

X 29.100m X'

Y 29.100m Y'

Z 29.100m Z'

AA 29.100m AA'

BB 29.100m BB'

CC 29.100m CC'

DD 29.100m DD'

EE 29.100m EE'

FF 29.100m FF'

GG 29.100m GG'

HH 29.100m HH'

II 29.100m II'

JJ 29.100m JJ'

KK 29.100m KK'

LL 29.100m LL'

MM 29.100m MM'

NN 29.100m NN'

OO 29.100m OO'

PP 29.100m PP'

QQ 29.100m QQ'

RR 29.100m RR'

SS 29.100m SS'

TT 29.100m TT'

UU 29.100m UU'

VV 29.100m VV'

WW 29.100m WW'

XX 29.100m XX'

YY 29.100m YY'

ZZ 29.100m ZZ'

AA 29.100m AA'

BB 29.100m BB'

CC 29.100m CC'

DD 29.100m DD'

EE 29.100m EE'

FF 29.100m FF'

GG 29.100m GG'

HH 29.100m HH'

II 29.100m II'

JJ 29.100m JJ'

KK 29.100m KK'

LL 29.100m LL'

MM 29.100m MM'

NN 29.100m NN'

OO 29.100m OO'

PP 29.100m PP'

QQ 29.100m QQ'

RR 29.100m RR'

SS 29.100m SS'

TT 29.100m TT'

UU 29.100m UU'

VV 29.100m VV'

WW 29.100m WW'

XX 29.100m XX'

YY 29.100m YY'

ZZ 29.100m ZZ'

AA 29.100m AA'

BB 29.100m BB'

CC 29.100m CC'

DD 29.100m DD'

EE 29.100m EE'

FF 29.100m FF'

GG 29.100m GG'

HH 29.100m HH'

II 29.100m II'

JJ 29.100m JJ'

KK 29.100m KK'

LL 29.100m LL'

MM 29.100m MM'

NN 29.100m NN'

OO 29.100m OO'

PP 29.100m PP'

QQ 29.100m QQ'

RR 29.100m RR'

SS 29.100m SS'

TT 29.100m TT'

UU 29.100m UU'

VV 29.100m VV'

WW 29.100m WW'

XX 29.100m XX'

YY 29.100m YY'

ZZ 29.100m ZZ'

AA 29.100m AA'

BB 29.100m BB'

CC 29.100m CC'

DD 29.100m DD'

EE 29.100m EE'

FF 29.100m FF'

GG 29.100m GG'

HH 29.100m HH'

II 29.100m II'

JJ 29.100m JJ'

KK 29.100m KK'

LL 29.100m LL'

MM 29.100m MM'

NN 29.100m NN'

OO 29.100m OO'

PP 29.100m PP'

QQ 29.100m QQ'

RR 29.100m RR'

SS 29.100m SS'

TT 29.100m TT'

UU 29.100m UU'

VV 29.100m VV'

WW 29.100m WW'

XX 29.100m XX'

YY 29.100m YY'

ZZ 29.100m ZZ'

AA 29.100m AA'

BB 29.100m BB'

CC 29.100m CC'

DD 29.100m DD'

EE 29.100m EE'

FF 29.100m FF'

GG 29.100m GG'

HH 29.100m HH'

II 29.100m II'

JJ 29.100m JJ'

KK 29.100m KK'

LL 29.100m LL'

MM 29.100m MM'

NN 29.100m NN'

OO 29.100m OO'

PP 29.100m PP'

QQ 29.100m QQ'

RR 29.100m RR'

SS 29.100m SS'

TT 29.100m TT'

UU 29.100m UU'

VV 29.100m VV'

WW 29.100m WW'

XX 29.100m XX'

YY 29.100m YY'

ZZ 29.100m ZZ'

AA 29.100m AA'

BB 29.100m BB'

CC 29.100m CC'

DD 29.100m DD'

EE 29.100m EE'

FF 29.100m FF'

GG 29.100m GG'

HH 29.100m HH'

II 29.100m II'

JJ 29.100m JJ'

KK 29.100m KK'

LL 29.100m LL'

MM 29.100m MM'

NN 29.100m NN'

OO 29.100m OO'

PP 29.100m PP'

QQ 29.100m QQ'

RR 29.100m RR'

SS 29.100m SS'

TT 29.100m TT'

UU 29.100m UU'

VV 29.100m VV'

WW 29.100m WW'

XX 29.100m XX'

YY 29.100m YY'

ZZ 29.100m ZZ'

AA 29.100m AA'

BB 29.100m BB'

CC 29.100m CC'

DD 29.100m DD'

EE 29.100m EE'

FF 29.100m FF'

GG 29.100m GG'

HH 29.100m HH'

II 29.100m II'

JJ 29.100m JJ'

KK 29.100m KK'

LL 29.100m LL'

MM 29.100m MM'

NN 29.100m NN'

OO 29.100m OO'

PP 29.100m PP'

QQ 29.100m QQ'

RR 29.100m RR'

SS 29.100m SS'

TT 29.100m TT'

UU 29.100m UU'

VV 29.100m VV'

WW 29.100m WW'

XX 29.100m XX'

YY 29.100m YY'

ZZ 29.100m ZZ'

AA 29.100m AA'

BB 29.100m BB'

CC 29.100m CC'

DD 29.100m DD'

EE 29.100m EE'

FF 29.100m FF'

GG 29.100m GG'

HH 29.100m HH'

II 29.100m II'

JJ 29.100m JJ'

KK 29.100m KK'

LL 29.100m LL'

MM 29.100m MM'

NN 29.100m NN'

OO 29.100m OO'

PP 29.100m PP'

QQ 29.100m QQ'

RR 29.100m RR'

SS 29.100m SS'

TT 29.100m TT'

UU 29.100m UU'

VV 29.100m VV'

WW 29.100m WW'

XX 29.100m XX'

YY 29.100m YY'

ZZ 29.100m ZZ'

AA 29.100m AA'

BB 29.100m BB'

CC 29.100m CC'

DD 29.100m DD'

EE 29.100m EE'

FF 29.100m FF'

GG 29.100m GG'

HH 29.100m HH'

II 29.100m II'

JJ 29.100m JJ'

KK 29.100m KK'

LL 29.100m LL'

MM 29.100m MM'

NN 29.100m NN'

OO 29.100m OO'

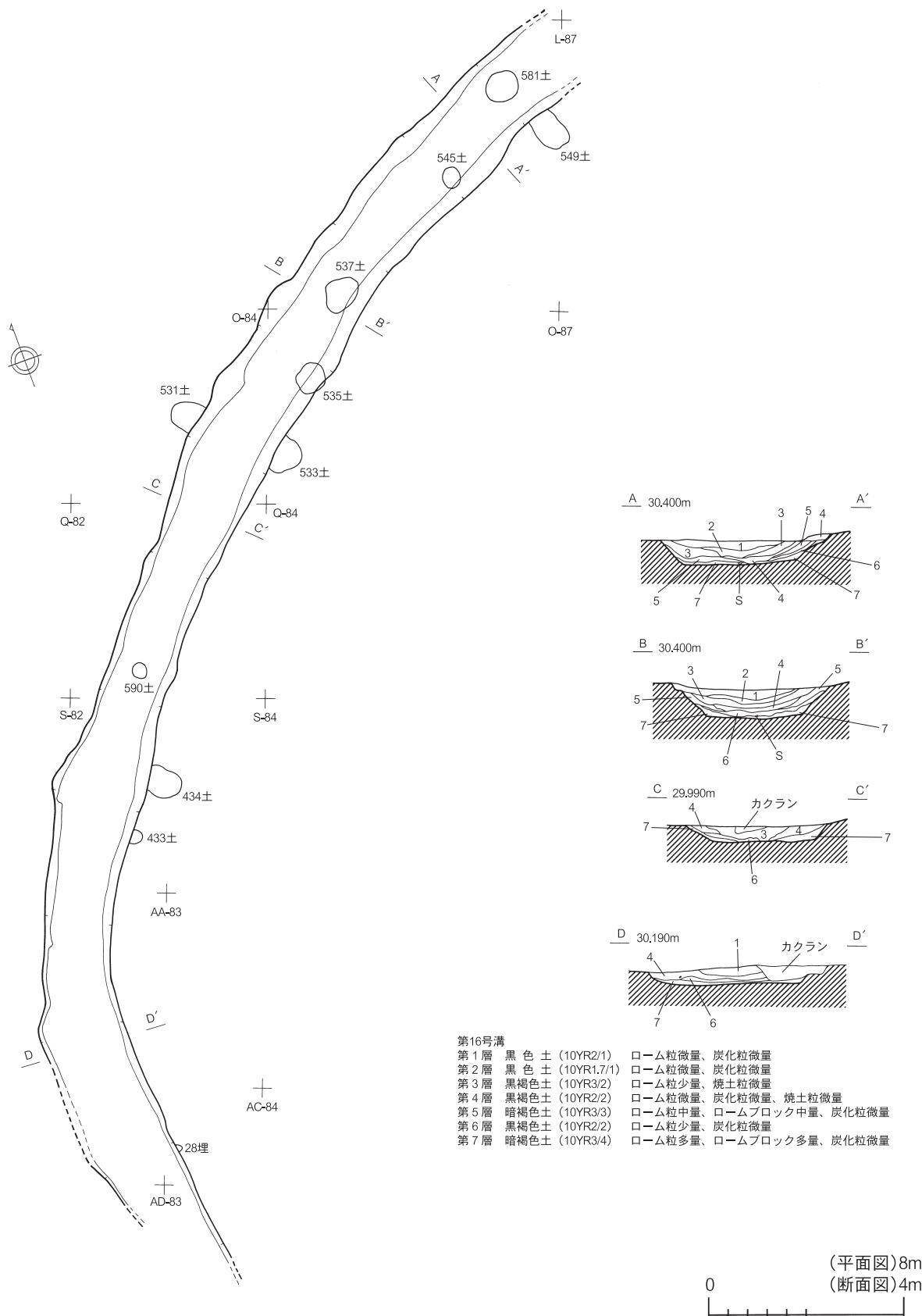
PP 29.100m PP'

QQ 29.100m QQ'

RR 29.100m RR'

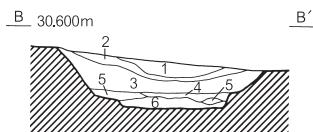
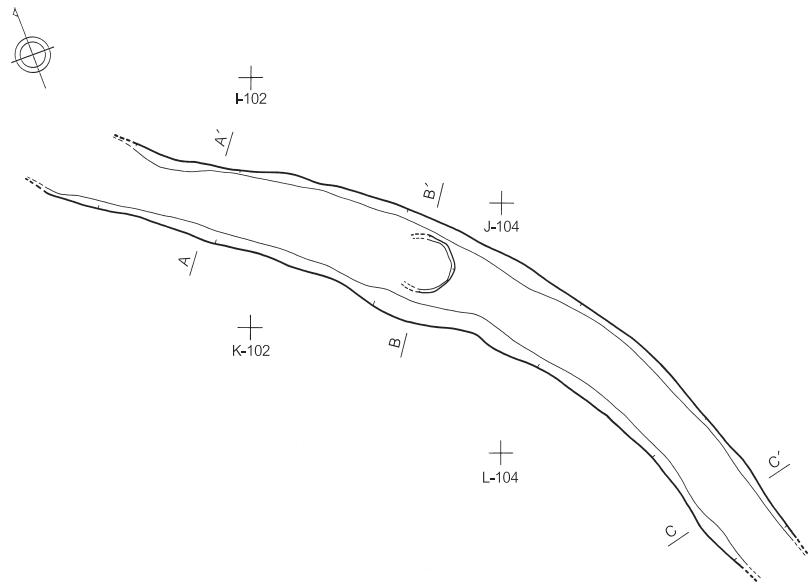
SS 29.100m SS'

第16号溝



第311図 溝跡(5)(16溝)

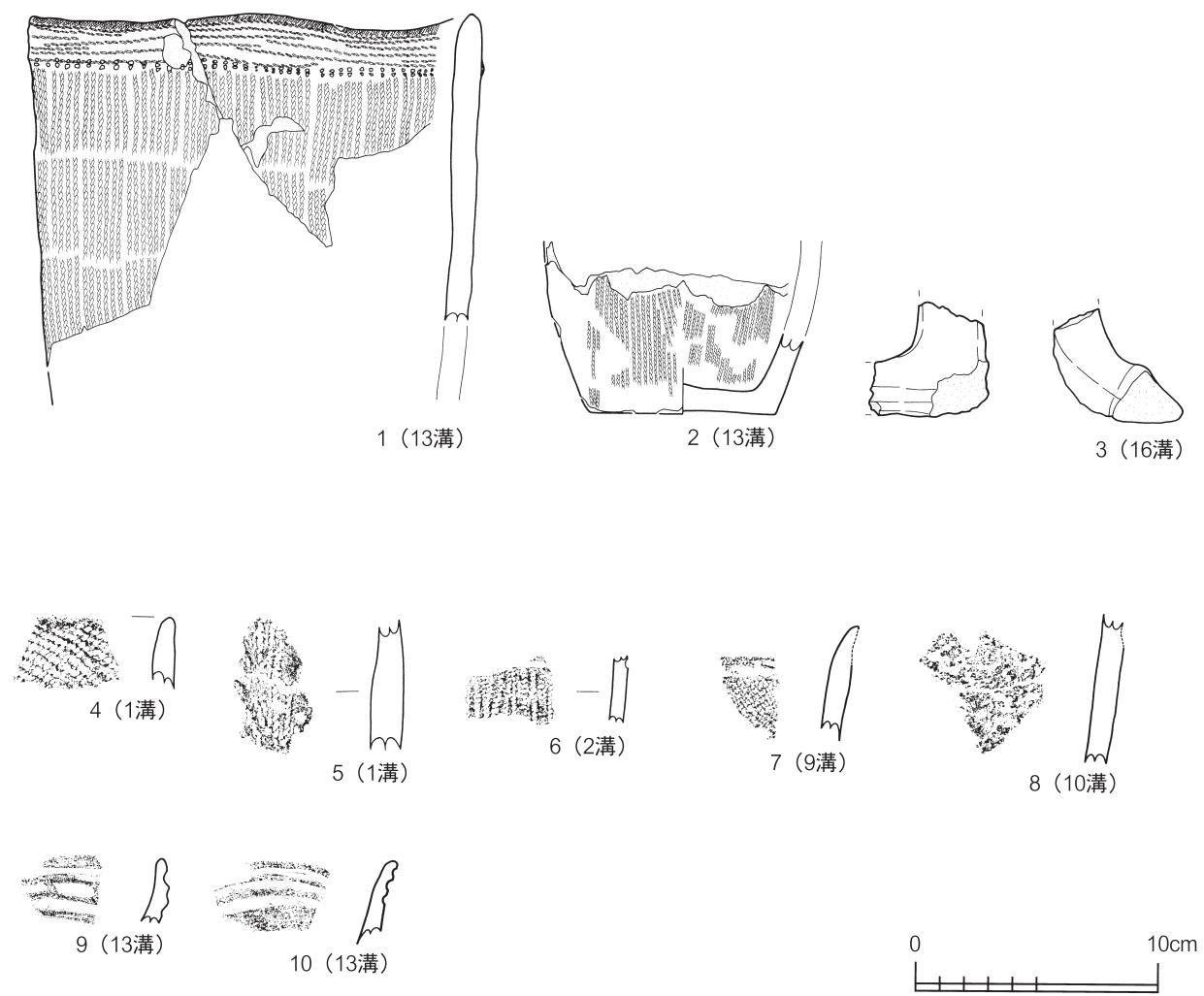
第13号溝



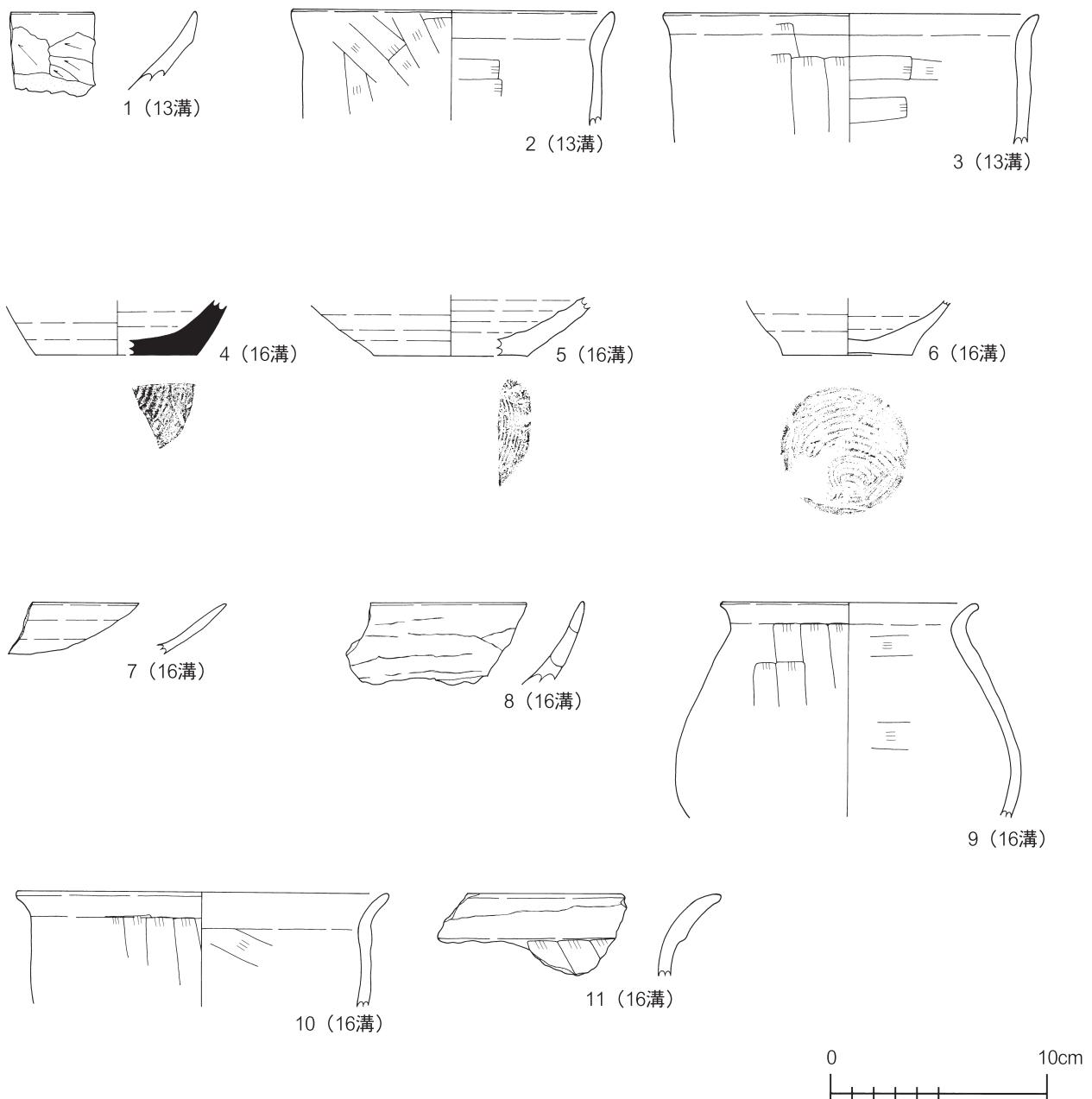
第13号溝  
 第1層 黒色土 (10YR1.7/1)  
 第2層 黒褐色土 (10YR2/2) ロームブロック中量  
 第3層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、ロームブロック微量  
 第4層 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒少量、ロームブロック少量  
 第5層 褐色土 (10YR4/6) ローム  
 第6層 黒色土 (10YR2/1) ローム粒微量

0 (平面図)8m  
 (断面図)4m

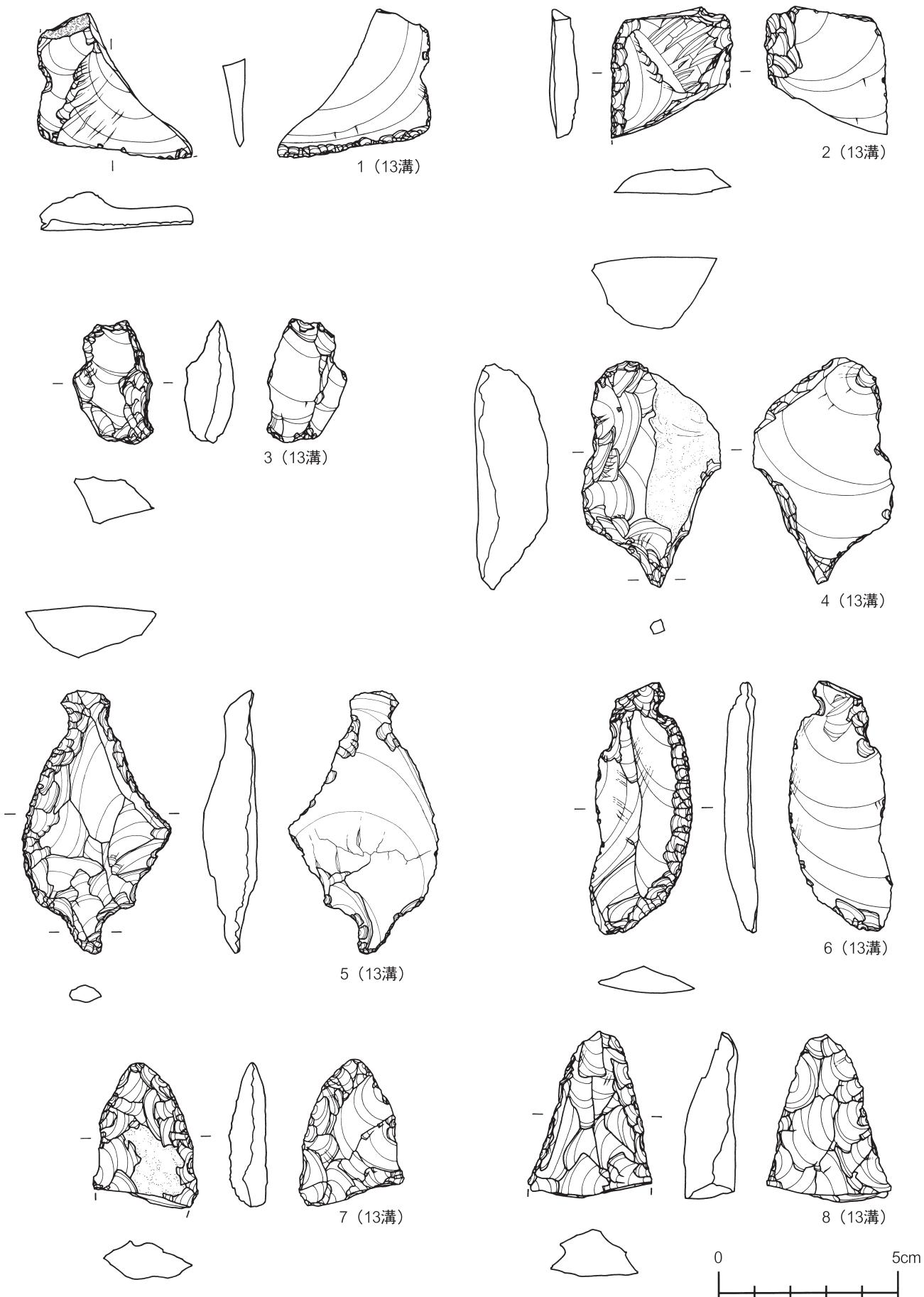
第312図 溝跡 (6) (13溝)



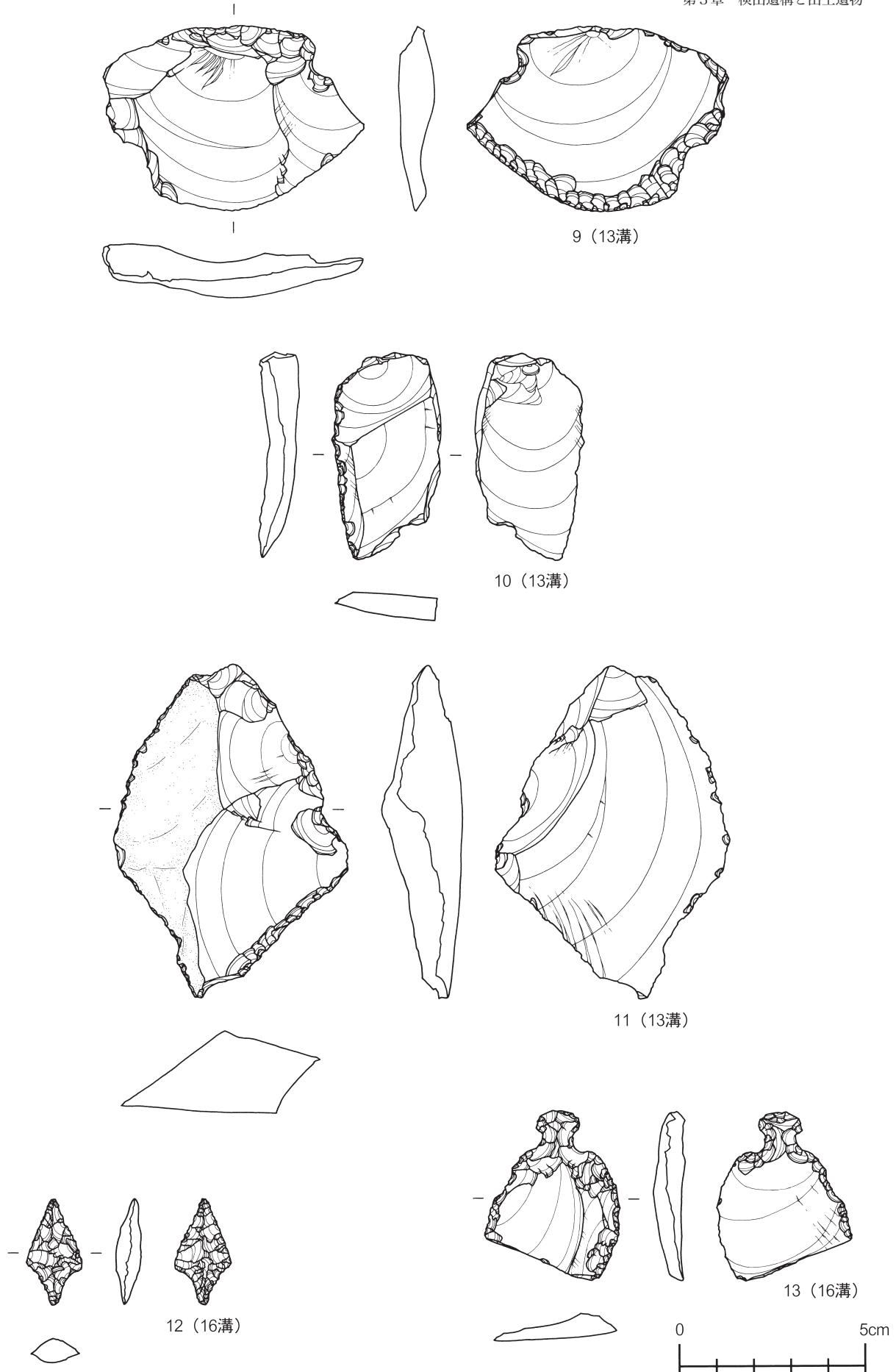
第313図 遺構内出土土器（溝跡）(1)



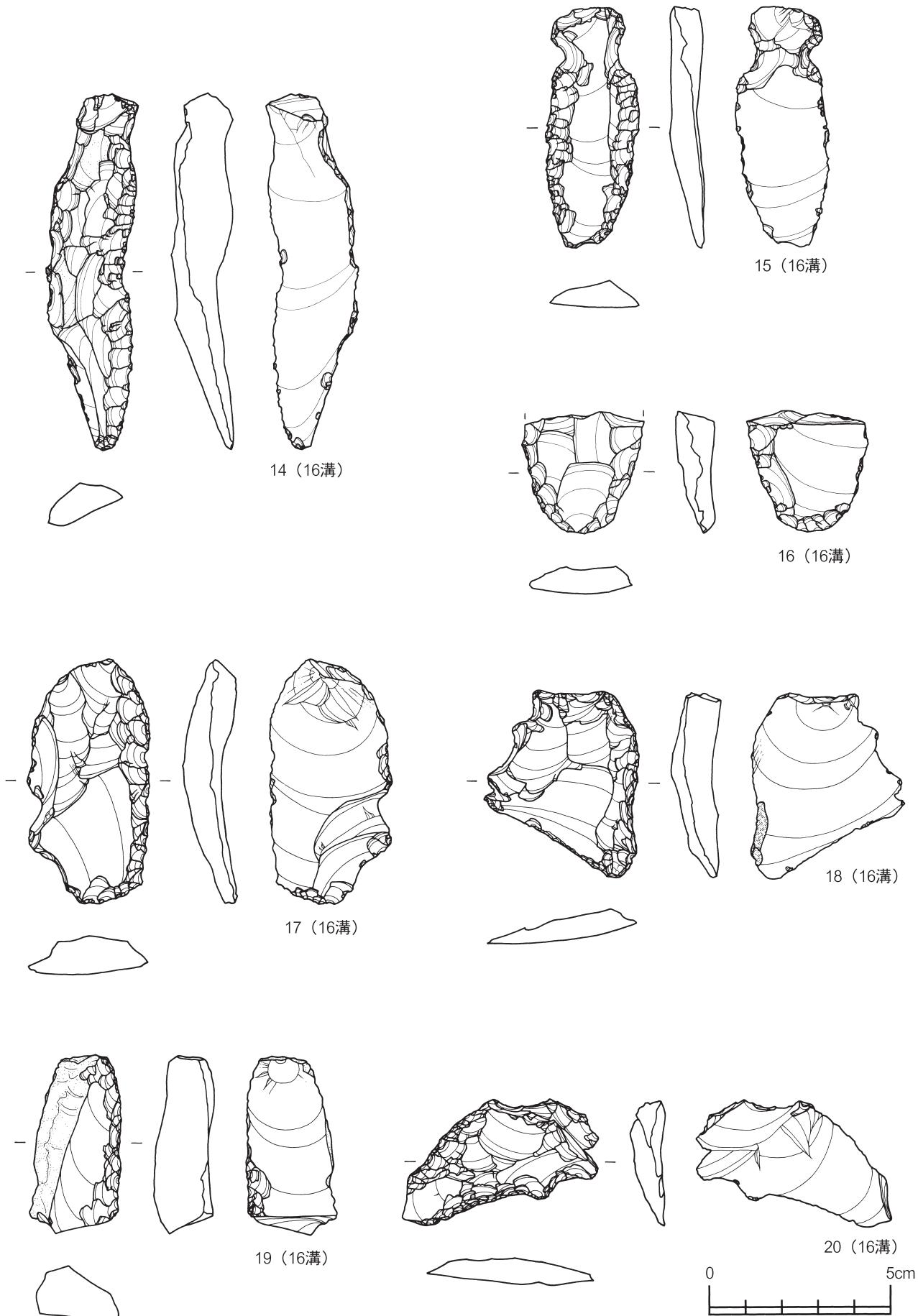
第314図 遺構内出土土器（溝跡）(2)



第315図 遺構内出土石器（溝跡）(1)



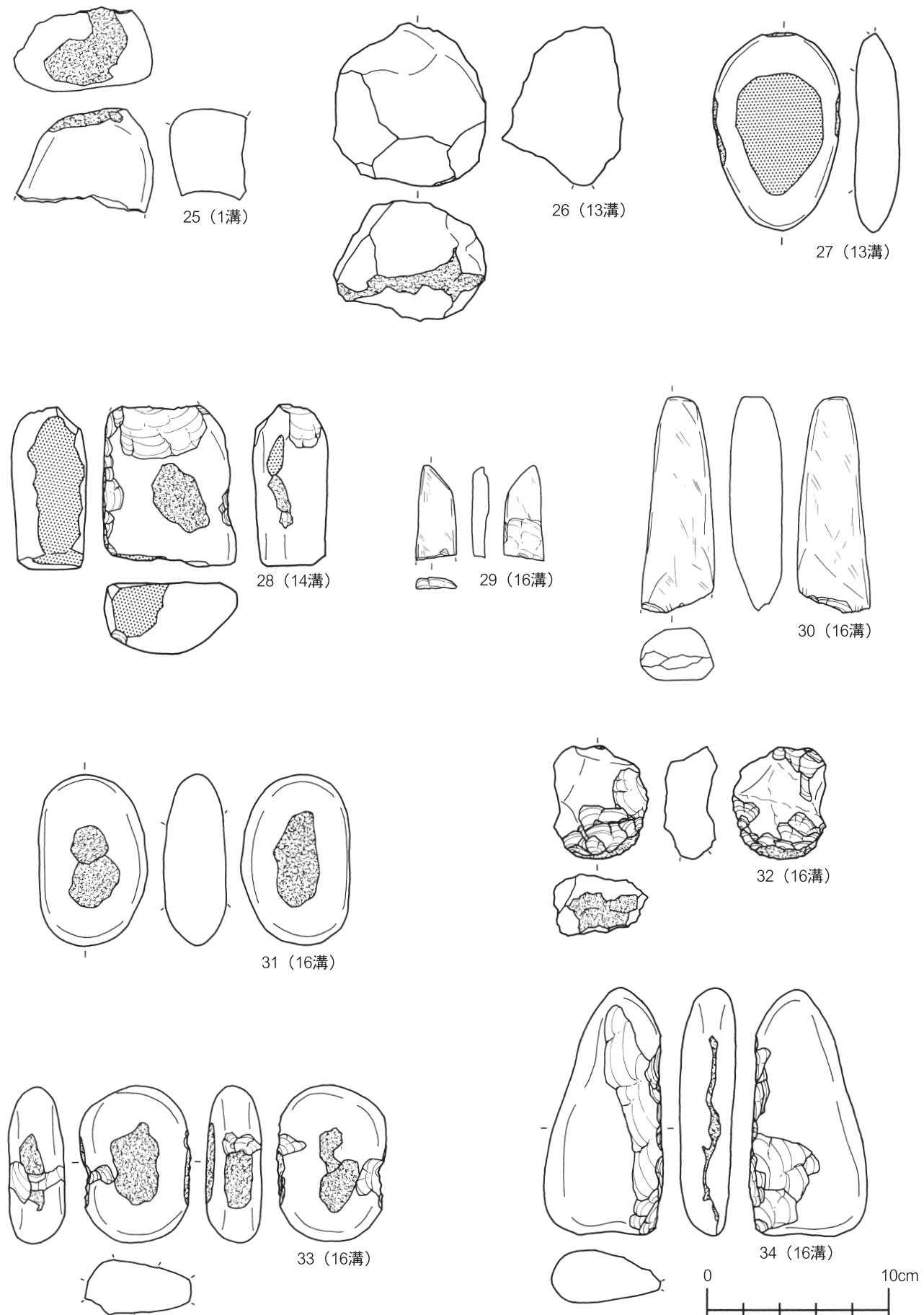
第316図 遺構内出土石器（溝跡）(2)



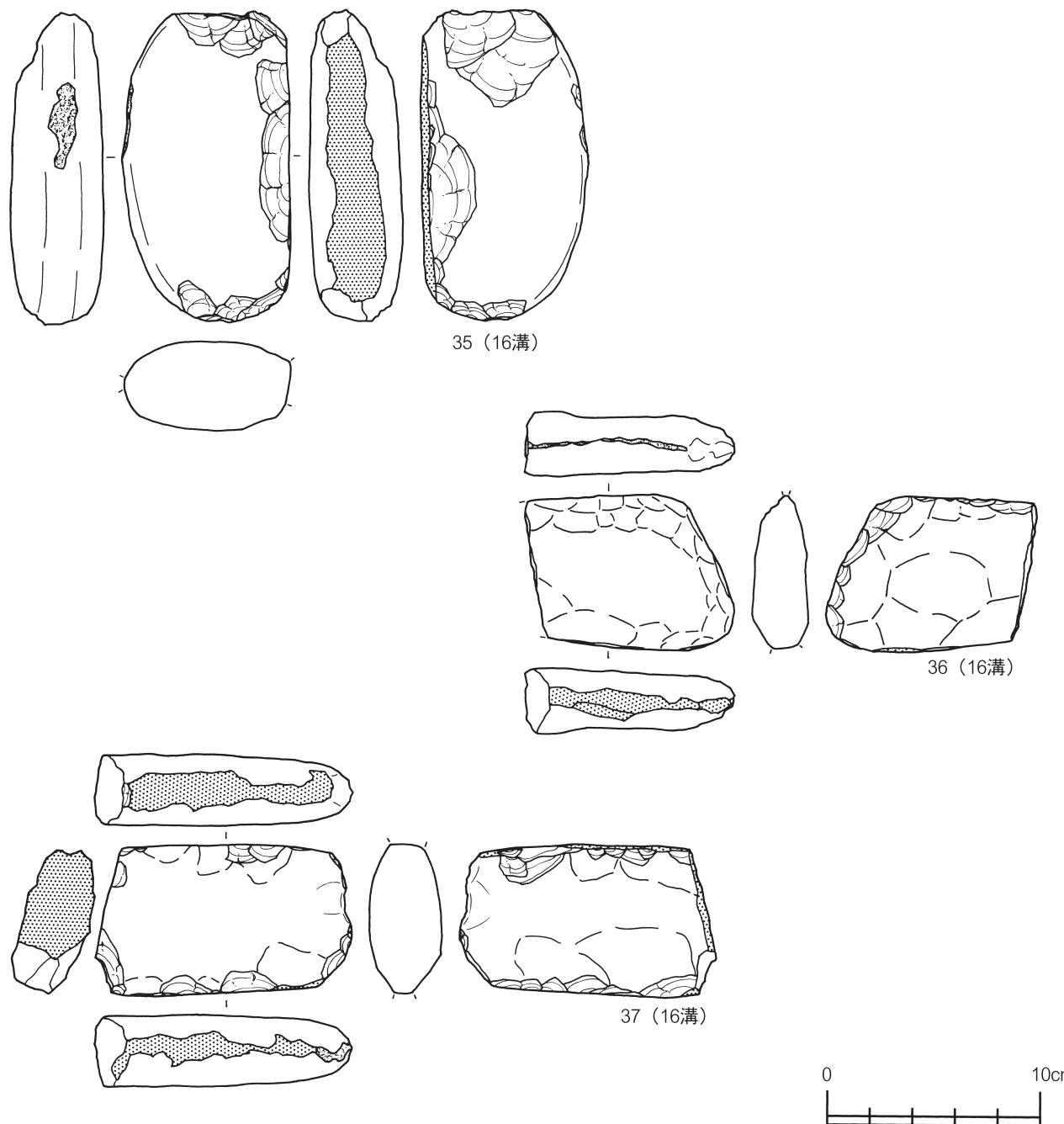
第317図 遺構内出土石器（溝跡）(3)



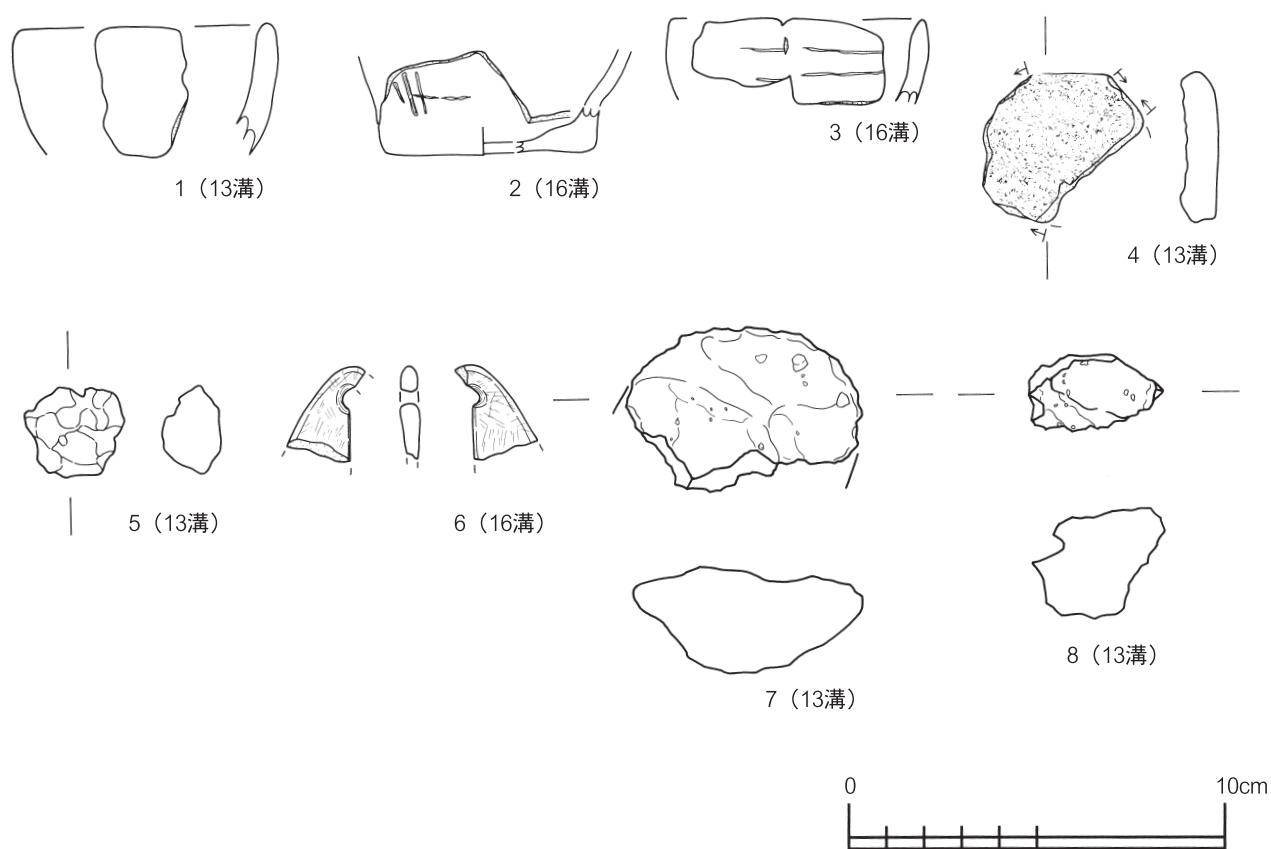
第318図 遺構内出土石器（溝跡）(4)



第319図 遺構内出土石器（溝跡）(5)



第320図 遺構内出土石器（溝跡）(6)



第321図 遺構内出土土製品・石製品・鉄関連遺物（溝跡）

## 11. 柱穴状ピット

平成17・18年度の調査で計883基の柱穴状ピット（第322図～第369図）を検出している。

うち調査区北西側、グリッドライン80以西においては、検出数の64%に相当する566基が密集しており、その詳細までは明らかにできなかったが、規則的な配置も見られることから、複数の建物跡も想定できるものと思われる。これらの時期については、明瞭となる遺構内出土遺物は見られなかつたが、本遺跡の主体を占める平安時代以降の可能性が考えられる。

その他の地点で検出したものについては、調査区内に散発的に分布しておりまた、出土遺物もあまり見られないことから、用途や時期について、不明なものが多数である。

その他、本遺構については、位置、規模等概略を表形式にまとめ以下に記載することとする。

(小野 貴之)

**第1表 柱穴状ピット観察表**

遺構名	図版番号	出土地点	確認層	平面形	規模(cm)			重複	備考
					上端	下端	深さ		
第323号柱穴状ピット	5図、325図	A R - 54	VI	不整円形	18×16	5×5	12		
第326号柱穴状ピット	9図、330図	A S - 99	VI	不整円形	16×14	12×10	不明	461P・新旧不明	
第327号柱穴状ピット	9図、325図	A T - 101	VI	円形	24×24	18×16	12		
第328号柱穴状ピット	5図、325図	A R - 54	VI	円形	16×16	12×12	6		
第329号柱穴状ピット	9図、325図	A T - 101	VI	楕円形	20×16	8×8	48		
第330号柱穴状ピット	9図、325図	A T - 102	VI	円形	30×28	22×10	18		覆土より第II群6類土器(370-1、370-3)
第331号柱穴状ピット	9図、325図	A T - 102	VI	円形	26×26	20×18	28		
第332号柱穴状ピット	9図、325図	B A - 104	VI	楕円形	30×30	20×18	20		
第333号柱穴状ピット	9図、325図	A T - 102	VI	不整円形	32×26	24×14	28	3溝・新旧不明	
第335号柱穴状ピット	9図、325図	A T - 103	VI	楕円形	34×26	12×12	20		
第336号柱穴状ピット	9図、325図	A T - 103	VI	不整円形	50×40	40×40	70	450P<336P	
第337号柱穴状ピット	5図、325図	A T・B A - 58	VI	円形	40×40	36×34	26		
第338号柱穴状ピット	5図、325図	B A - 58	VI	円形	26×22	20×18	9		
第339号柱穴状ピット	5図、325図	B A - 58-59	VI	不整円形	50×40	38×30	40		第I層より第II群6類土器(370-4)
第340号柱穴状ピット	5図、325図	B A - 58	VI	楕円形	36×32	14×12	20		
第341号柱穴状ピット	5図、325図	B A - 58	VI	円形	28×28	20×20	14		
第342号柱穴状ピット	5図、325図	B B - 58	VI	楕円形	22×18	16×12	12		
第343号柱穴状ピット	5図、325図	B B - 59	VI	楕円形	30×22	24×16	30		第I層より第II群6類土器(370-4)
第344号柱穴状ピット	5図、325図	B B - 59	VI	楕円形	60×42	32×30	40		第2.1層、覆土より第V群土器(370-5~7)
第345号柱穴状ピット	5図、326図	B B - 59	VI	楕円形	34×28	36×34	30		第2層より第V群土器(370-8)
第346号柱穴状ピット	5図、326図	B B - 58	VI	円形	26×26	22×20	18		
第347号柱穴状ピット	9図、326図	A S・A T - 98	VI	円形	36×34	22×20	64		第2層より第II群6類土器(370-9)
第348号柱穴状ピット	5図、326図	B B - 58	VI	円形	40×38	32×32	20		
第349号柱穴状ピット	9図、326図	A T - 99	VI	不整円形	18×16	10×8	26		
第350号柱穴状ピット	9図、326図	A T - 99	VI	円形	36×36	24×24	34		
第351号柱穴状ピット	9図、326図	A S - 99	VI	楕円形	22×18	14×10	28		
第352号柱穴状ピット	5図、326図	B B - 67	VI	楕円形	24×22	20×16	20		
第353号柱穴状ピット	9図、326図	A S - 101・102	VI	円形	26×26	18×18	32		
第354号柱穴状ピット	11図、326図	A Q - 135	VI	円形	36×34	20×18	42		
第355号柱穴状ピット	14図、326図	A S - 139	VI	不整円形	40×30	24×16	22		
第356号柱穴状ピット	13図、326図	A Q・A R - 141	VI	不整円形	36×34	22×16	16		
第357号柱穴状ピット	13図、326図	A Q - 141	VI	不整円形	34×28	26×10	72		
第358号柱穴状ピット	9図、326図	A O - 116	VI	不整円形	26×24	20×18	30	330土>358P	
第359号柱穴状ピット	9図、326図	A N - 114	VI	不整円形	28×26	26×20	40	334土・新旧不明	第I層より剥片
第360号柱穴状ピット	9図、326図	A L - 115	VI	楕円形	20×16	14×12	6	335土・新旧不明	
第361号柱穴状ピット	9図、326図	A T - 103	VI	不整円形	50×48	28×20	42	361P>362P	
第362号柱穴状ピット	9図、326図	A T - 103	VI	楕円形	40×(20)	20×(20)	32	361P>362P	
第363号柱穴状ピット	14図、327図	B F・B G - 152	VI	楕円形	30×26	22×15	10		
第373号柱穴状ピット	10図、327図	A B - 121	VI	楕円形	40×36	14×10	20		
第374号柱穴状ピット	10図、327図	A A - 121	VI	不整円形	66×58	16×12	64		
第376号柱穴状ピット	13図、327図	A Q - 145	VI	不整円形	18×12	10×8	16		
第377号柱穴状ピット	13図、327図	A Q - 145	VI	円形	28×26	16×12	26		
第378号柱穴状ピット	13図、327図	A D - 147	VI	円形	42×40	26×26	40		第3層より第II群5a類土器(370-2)
第379号柱穴状ピット	13図、327図	A D・A E - 146	VI	円形	22×22	18×14	18		
第380号柱穴状ピット	13図、327図	A Q - 145	VI	円形	16×16	12×10	14		
第381号柱穴状ピット	13図、327図	A P - 145	VI	楕円形	26×22	18×14	24		
第382号柱穴状ピット	5図、327図	A R - 52-53	VI	楕円形	38×32	36×32	24		
第384号柱穴状ピット	13図、327図	A P - 145	VI	不整円形	26×18	14×12	40		
第386号柱穴状ピット	13図、327図	A P - 144・145	VI	不整円形	22×12	10×8	38		
第387号柱穴状ピット	13図、327図	A P - 145	VI	楕円形	32×22	26×16	18		
第388号柱穴状ピット	13図、327図	A P - 144	VI	楕円形	38×30	28×22	32	1溝・新旧不明	
第391号柱穴状ピット	13図、327図	A O・A P - 145	VI	楕円形	24×22	16×14	22		
第396号柱穴状ピット	9図、327図	A P - 117	VI	円形	20×18	12×12	32		
第397号柱穴状ピット	9図、327図	A O - 117	VI	円形	20×20	12×8	36		
第398号柱穴状ピット	9図、327図	A O - 116	VI	円形	22×22	10×6	42		
第399号柱穴状ピット	9図、327図	A O - 116	VI	楕円形	20×16	12×6	36		

遺構名	図版番号	出土地点	確認層	平面形	規模(cm)			重複	備考
					上端	下端	深さ		
第400号柱穴状ピット	9図、328図	A O-116	VI	不整円形	22×20	14×12	34		
第401号柱穴状ピット	9図、328図	A N-116	VI	楕円形	24×22	14×10	30		
第403号柱穴状ピット	9図、328図	A O-114	VI	円形	26×24	18×14	60		
第404号柱穴状ピット	9図、328図	A O-116	VI	円形	22×22	16×14	42		
第405号柱穴状ピット	9図、328図	A O-116	VI	楕円形	34×22	22×16	40		
第406号柱穴状ピット	9図、328図	A O-117	VI	円形	20×20	20×14	46		
第408号柱穴状ピット	9図、328図	A O-114	VI	円形	20×20	12×10	20		
第415号柱穴状ピット	9図、328図	A O-115	VI	円形	26×24	16×14	54		
第416号柱穴状ピット	9図、328図	A N-115	VI	円形	24×22	18×16	10		
第417号柱穴状ピット	9図、328図	A N-116	VI	楕円形	20×16	12×8	16		
第418号柱穴状ピット	9図、328図	A N-116	VI	不整円形	24×22	14×10	23		
第419号柱穴状ピット	9図、328図	A N-116	VI	円形	22×22	14×12	34		
第420号柱穴状ピット	9図、328図	A N-116	VI	円形	22×22	14×14	26		
第421号柱穴状ピット	9図、328図	A N-115	VI	楕円形	20×(16)	14×14	30	423P・新旧不明	
第422号柱穴状ピット	9図、328図	A N-115	VI	円形	20×20	10×10	30		
第423号柱穴状ピット	9図、328図	A N-115	VI	楕円形	22×(20)	14×12	33	421P・新旧不明	
第424号柱穴状ピット	9図、328図	A O-115	VI	円形	20×20	16×16	56		
第426号柱穴状ピット	9図、328図	A N-114	VI	円形	26×24	22×20	26		
第427号柱穴状ピット	9図、328図	A N-114	VI	円形	24×22	14×14	34		
第428号柱穴状ピット	9図、328図	A N-114	VI	楕円形	20×18	14×12	20		
第429号柱穴状ピット	9図、329図	A N-114	VI	不整円形	32×30	28×18	52		第2層より台石・石皿(373-7)
第432号柱穴状ピット	9図、329図	A N-115	VI	円形	24×24	18×16	30		
第433号柱穴状ピット	9図、329図	A N-115	VI	楕円形	28×24	18×14	36		
第434号柱穴状ピット	9図、329図	A O-115	VI	楕円形	28×22	12×6	36		
第435号柱穴状ピット	9図、329図	A O-115	VI	不整円形	22×22	16×14	40		
第436号柱穴状ピット	9図、329図	A M-114	VI	円形	20×20	16×12	44		
第437号柱穴状ピット	9図、329図	A M-114	VI	楕円形	24×20	16×14	20		
第439号柱穴状ピット	9図、329図	A N-113	VI	楕円形	34×34	26×22	46		
第440号柱穴状ピット	9図、329図	A K・A L-112	VI	円形	22×(22)	18×18	50		
第441号柱穴状ピット	9図、329図	A L-112	VI	楕円形	30×(26)	20×16	16		
第443号柱穴状ピット	9図、329図	A L-111	VI	楕円形	20×18	20×16	16		
第444号柱穴状ピット	9図、329図	A L-111	VI	円形	22×(22)	16×(14)	24		
第445号柱穴状ピット	9図、329図	A M-110	VI	不整円形	52×50	34×26	34		第1層より第II群6類土器(370-10)
第446号柱穴状ピット	9図、329図	A N-110	VI	楕円形	60×48	26×24	44		第1層より第II群6類土器(370-11)、その他の刺片(372-1)
第447号柱穴状ピット	9図、329図	A T-101	VI	楕円形	24×18	14×12	52		
第448号柱穴状ピット	9図、329図	A T-102-103	VI	不整円形	30×(24)	20×16	22	449P・新旧不明	
第449号柱穴状ピット	9図、329図	A T-102	VI	楕円形	26×(20)	12×10	30	449P・新旧不明	
第450号柱穴状ピット	9図、329図	A T-103	VI	楕円形	22×20	18×10	56	336P>450P	
第451号柱穴状ピット	9図、329図	A T-104	VI	円形	32×30	20×18	78		
第452号柱穴状ピット	9図、330図	A S-101	VI	円形	28×28	16×12	18		
第453号柱穴状ピット	9図、330図	A T-102	VI	円形	26×26	20×18	22		
第454号柱穴状ピット	9図、330図	A T-102	VI	円形	26×24	18×18	20		
第455号柱穴状ピット	9図、330図	A S-102	VI	楕円形	32×26	24×24	44		
第456号柱穴状ピット	9図、330図	A T-101	VI	円形	28×28	20×16	16		
第457号柱穴状ピット	9図、330図	A S・A T-103	VI	円形	28×26	18×14	50		
第458号柱穴状ピット	9図、330図	A S-101	VI	楕円形	30×24	24×12	26		
第459号柱穴状ピット	9図、330図	A T-103	VI	楕円形	40×36	28×26	94		
第460号柱穴状ピット	9図、330図	A S-99	VI	円形	28×(12)	20×16	18		
第461号柱穴状ピット	9図、330図	A S-99	VI	不整円形	18×18	16×12	28		
第462号柱穴状ピット	9図、330図	A S-103	VI	円形	22×20	18×16	36		
第464号柱穴状ピット	13図、330図	A Q-145	VI	不整円形	18×18	12×10	12		
第465号柱穴状ピット	13図、331図	A G-145	VI	不整円形	46×42	32×30	24	4溝<465P	
第466号柱穴状ピット	12図、331図	M-149	VI	不整形	(50)×(16)	(9)×(5)	60		
第467号柱穴状ピット	8図、331図	L-105	VI	不整楕円形	28×22	22×16	37		
第468号柱穴状ピット	322図、331図	P-73	VI	不整円形	20×19	14×13	19		
第469号柱穴状ピット	322図、331図	P・Q-73	VI	不整円形	28×26	22×20	31		
第470号柱穴状ピット	322図、331図	Q-72	VI	不整円形	32×29	18×16	27		
第471号柱穴状ピット	322図、331図	Q-73	VI	不整円形	26×22	15×15	18	966P<471P	
第472号柱穴状ピット	322図、331図	Q-73	VI	不整楕円形	28×23	19×18	28		
第473号柱穴状ピット	322図、331図	Q-73	VI	不整楕円形	23×22	17×13	17		
第474号柱穴状ピット	322図、331図	Q-73-74	VI	不整楕円形	30×23	21×20	24		
第475号柱穴状ピット	322図、331図	Q-74	VI	不整楕円形	38×30	24×20	30		
第476号柱穴状ピット	322図、331図	Q-75	VI	不整円形	35×32	22×22	32		
第477号柱穴状ピット	7図、331図	A B-85	VI	不整円形	24×24	19×14	50		
第478号柱穴状ピット	322図、331図	Q-74	VI	不整楕円形	26×22	16×14	8		
第479号柱穴状ピット	322図、331図	Q-74	VI	不整円形	34×30	22×20	48		覆土より第II群6類土器(370-12)
第480号柱穴状ピット	322図、331図	Q-73	VI	不整形	(20)×23	(10)×14	12	482P>480P	
第481号柱穴状ピット	322図、331図	Q-73	VI	不整楕円形	20×(14)	18×(12)	5	484P>481P<483P	
第482号柱穴状ピット	322図、331図	Q-73	VI	不整円形	30×30	23×20	44	483P<482P>480P	
第483号柱穴状ピット	322図、331図	Q-73	VI	不整形	(20)×25	(15)×17	24	481P>483P<482P	
第484号柱穴状ピット	322図、331図	Q-73	VI	不整楕円形	34×30	24×22	23	481P<484P	
第485号柱穴状ピット	322図、332図	O・P-73	VI	不整楕円形	34×26	26×17	16		
第486号柱穴状ピット	322図、332図	Q-72	VI	不整円形	25×23	12×10	42		
第487号柱穴状ピット	322図、332図	Q-73	VI	不整楕円形	22×18	18×15	18		
第488号柱穴状ピット	322図、332図	Q-73	VI	不整楕円形	28×22	16×12	23		
第489号柱穴状ピット	322図、332図	Q-73	VI	不整楕円形	22×17	15×12	15		
第490号柱穴状ピット	322図、332図	Q-74	VI	不整楕円形	35×34	18×14	12		
第491号柱穴状ピット	322図、332図	Q・R-74	VI	不整円形	30×27	16×16	21		
第492号柱穴状ピット	322図、332図	Q・R-73	VI	不整円形	19×16	13×12	8		
第493号柱穴状ピット	322図、332図	R-74	VI	不整楕円形	34×29	25×23	25		
第494号柱穴状ピット	322図、332図	R-74	VI	不整楕円形	24×20	17×13	21		
第495号柱穴状ピット	322図、332図	R-74	VI	不整楕円形	32×25	18×18	31		

遺構名	図版番号	出土地点	確認層	平面形	規模(cm)			重複	備考
					上端	下端	深さ		
第496号柱穴状ビット	322図、332図	Q-72	VI	不整円形	22×20	13×10	30	497P<496P	
第497号柱穴状ビット	322図、332図	Q-72	VI	不整形	(20)×22	16×9	29	497P<496P	
第498号柱穴状ビット	322図、332図	Q-73	VI	不整椭円形	32×28	20×16	17		
第499号柱穴状ビット	322図、332図	Q-73	VI	不整円形	26×24	20×20	24		
第500号柱穴状ビット	322図、332図	Q-73	VI	不整円形	30×28	22×17	36		
第501号柱穴状ビット	322図、332図	Q-73	VI	不整椭円形	25×17	17×10	20	502P<501P	
第502号柱穴状ビット	322図、332図	Q-73	VI	不整椭円形	30×(22)	22×(18)	34	502P<501P	
第503号柱穴状ビット	322図、332図	P-73	VI	不整椭円形	26×24	16×15	20		
第504号柱穴状ビット	322図、332図	P-73	VI	不整椭円形	24×18	13×12	18		
第505号柱穴状ビット	322図、333図	P-73	VI	不整椭円形	18×16	14×12	13		
第506号柱穴状ビット	322図、333図	R-73	VI	不整円形	28×28	21×18	27		
第507号柱穴状ビット	322図、333図	Q-72-73	VI	不整椭円形	30×24	13×10	13		
第508号柱穴状ビット	322図、333図	R-73	VI	不整円形	22×20	11×9	23		
第509号柱穴状ビット	322図、333図	R-73	VI	不整円形	24×22	12×11	21		
第510号柱穴状ビット	322図、333図	P-73	VI	不整椭円形	20×14	14×8	15		
第511号柱穴状ビット	322図、333図	P-73	VI	不整椭円形	28×23	18×17	38		
第512号柱穴状ビット	322図、333図	R-73	VI	不整椭円形	23×18	14×10	23		
第513号柱穴状ビット	322図、333図	P-73	VI	不整椭円形	23×20	15×12	21		
第514号柱穴状ビット	322図、333図	R-73	VI	不整円形	16×16	13×11	11		
第515号柱穴状ビット	322図、333図	R-73	VI	不整椭円形	28×21	19×14	10		
第516号柱穴状ビット	322図、333図	R-73	VI	不整円形	20×18	13×11	14		
第517号柱穴状ビット	322図、333図	R-73	VI	不整円形	18×18	12×8	9		
第518号柱穴状ビット	322図、333図	P-73	VI	不整椭円形	30×22	24×13	23		
第519号柱穴状ビット	322図、333図	R-74	VI	不整椭円形	28×25	17×13	36		
第520号柱穴状ビット	322図、333図	R-74	VI	不整椭円形	30×23	21×18	15		
第521号柱穴状ビット	322図、333図	R-74	VI	不整円形	26×25	15×11	28		
第522号柱穴状ビット	322図、333図	R-74	VI	不整円形	30×27	21×20	10		
第523号柱穴状ビット	322図、333図	R-74	VI	不整椭円形	26×22	20×18	10		
第524号柱穴状ビット	322図、333図	S-74	VI	不整椭円形	26×24	19×14	16		
第525号柱穴状ビット	322図、334図	S-74	VI	不整椭円形	(24)×25	(18)×19	9	526P>525P	
第526号柱穴状ビット	322図、334図	S-74	VI	不整椭円形	26×22	20×16	6	525P<526P	
第527号柱穴状ビット	322図、334図	R-74	VI	不整椭円形	23×20	14×11	26		
第528号柱穴状ビット	322図、334図	P-72	VI	不整形	28×28	19×16	46		
第529号柱穴状ビット	322図、334図	R-73	VI	不整円形	20×(18)	16×(17)	12	530P>529P	
第530号柱穴状ビット	322図、334図	R-73	VI	不整円形	26×22	10×8	34	529P<530P	
第531号柱穴状ビット	322図、334図	Q-72	VI	不整椭円形	24×18	10×10	26		
第532号柱穴状ビット	322図、334図	R-72	VI	不整方形	27×25	16×16	24		
第533号柱穴状ビット	322図、334図	R-72	VI	不整椭円形	24×22	13×11	24		
第534号柱穴状ビット	322図、334図	R-72	VI	不整椭円形	22×20	12×9	28		
第535号柱穴状ビット	322図、334図	R-73	VI	椭円形	18×14	14×12	20		
第536号柱穴状ビット	322図、334図	R-73	VI	不整椭円形	24×19	18×14	10		
第537号柱穴状ビット	322図、334図	R-73	VI	不整椭円形	23×18	14×12	18		
第538号柱穴状ビット	322図、334図	R-73	VI	不整円形	18×16	13×12	16		
第539号柱穴状ビット	322図、334図	P·Q-73	VI	不整円形	39×38	25×21	19		第I層より第II群6類土器(370-13)
第540号柱穴状ビット	322図、334図	Q-73	VI	不整椭円形	17×13	9×9	9		
第541号柱穴状ビット	322図、334図	Q-73	VI	不整円形	18×18	13×12	18		
第542号柱穴状ビット	322図、334図	P-72	VI	不整方形	30×28	22×20	52		
第543号柱穴状ビット	322図、334図	S-73	VI	不整椭円形	19×18	6×5	18		
第544号柱穴状ビット	322図、334図	Q-72-73	VI	不整円形	26×24	18×14	18		
第545号柱穴状ビット	322図、335図	S-73	VI	不整円形	28×26	21×16	12		
第546号柱穴状ビット	322図、335図	S-74	VI	不整椭円形	26×20	16×14	8		
第547号柱穴状ビット	322図、335図	S-74	VI	不整椭円形	22×18	15×12	11		
第548号柱穴状ビット	322図、335図	S-74	VI	不整円形	22×22	16×15	6		
第549号柱穴状ビット	322図、335図	S-74	VI	不整円形	30×(20)	20×(14)	12	549P<550P	
第550号柱穴状ビット	322図、335図	S-74	VI	不整円形	26×22	16×14	10	549P<550P	
第551号柱穴状ビット	322図、335図	S-72	VI	不整円形	16×14	7×6	12		
第552号柱穴状ビット	322図、335図	S-72-73	VI	不整円形	20×20	14×12	22		覆土より第II群6類土器(370-14)
第553号柱穴状ビット	322図、335図	S-72-73	VI	不整円形	22×20	18×12	4		
第554号柱穴状ビット	322図、335図	S-73	VI	不整椭円形	26×20	20×14	18		
第555号柱穴状ビット	322図、335図	S-73	VI	不整椭円形	22×16	14×10	32		
第556号柱穴状ビット	322図、335図	S-72	VI	不整円形	24×20	17×16	9		
第557号柱穴状ビット	322図、335図	S-73	VI	不整椭円形	28×24	18×14	10		
第558号柱穴状ビット	322図、335図	Q-72	VI	不整円形	24×20	16×16	16		
第559号柱穴状ビット	322図、335図	S-74	VI	不整円形	40×(12)	34×(18)	38	559P<630P	
第560号柱穴状ビット	322図、335図	S-74	VI	不整円形	30×28	28×22	36		
第561号柱穴状ビット	322図、335図	S-74	VI	不整円形	20×16	10×10	17		
第562号柱穴状ビット	322図、335図	S-74	VI	円形	24×23	18×18	12		
第563号柱穴状ビット	322図、335図	S-74	VI	不整円形	22×20	16×14	12		
第564号柱穴状ビット	322図、335図	S-74	VI	不整椭円形	34×28	26×22	36		
第565号柱穴状ビット	322図、336図	S-74	VI	不整円形	23×23	16×14	25		
第566号柱穴状ビット	322図、336図	S-74	VI	円形	20×18	13×12	16		
第567号柱穴状ビット	322図、336図	S-73	VI	不整椭円形	23×20	18×14	18	568P<567P	
第568号柱穴状ビット	322図、336図	S-73	VI	不整椭円形	26×(14)	18×(18)	7	568P<567P	
第569号柱穴状ビット	322図、336図	T-74	VI	不整円形	28×23	16×14	13	570P<569P	
第570号柱穴状ビット	322図、336図	T-74	VI	不整円形	20×(14)	12×(11)	10	570P<569P	
第571号柱穴状ビット	322図、336図	T-74	VI	不整円形	18×16	14×9	9		
第572号柱穴状ビット	322図、336図	S-74	VI	不整円形	22×20	16×16	21		
第573号柱穴状ビット	322図、336図	T-74	VI	不整円形	18×16	12×9	15		
第574号柱穴状ビット	322図、336図	S-74	VI	不整円形	25×24	16×15	24		
第575号柱穴状ビット	322図、336図	Q-72	VI	不整円形	22×20	14×10	16		
第576号柱穴状ビット	322図、336図	T-74	VI	不整椭円形	28×23	21×18	38		第I層より第II群6類土器(370-15)
第577号柱穴状ビット	322図、336図	T-74	VI	円形	18×18	14×12	28		
第578号柱穴状ビット	322図、336図	T-74	VI	不整椭円形	30×23	16×14	36		

遺構名	図版番号	出土地点	確認層	平面形	規模(cm)			重複	備考
					上端	下端	深さ		
第579号柱穴状ピット	322図、336図	T-74	VI	不整円形	24×23	18×16	25		
第580号柱穴状ピット	322図、336図	T-74	VI	円形	20×20	15×14	6		
第581号柱穴状ピット	322図、336図	T-73	VI	円形	18×16	12×11	8		
第582号柱穴状ピット	322図、336図	T-73	VI	円形	23×22	15×14	16		
第583号柱穴状ピット	322図、336図	T-73	VI	不整円形	26×25	16×15	26		第I層より第II群6類土器(370-16)
第584号柱穴状ピット	322図、336図	T-73	VI	不整円形	24×22	16×16	13		
第585号柱穴状ピット	322図、337図	T-75	VI	不整楕円形	15×14	6×6	5	585P<586P	
第586号柱穴状ピット	322図、337図	T-75	VI	不整円形	21×20	14×12	30	585P<586P	
第587号柱穴状ピット	322図、337図	T-73	VI	不整円形	24×22	10×10	18		
第588号柱穴状ピット	322図、337図	T-74	VI	不整楕円形	27×22	16×16	30		
第589号柱穴状ピット	322図、337図	T-74	VI	不整円形	26×23	12×12	32		第I層より第II群6類土器(370-16)、敲磨器(373-8)
第590号柱穴状ピット	322図、337図	T-74	VI	円形	22×20	16×12	40		
第591号柱穴状ピット	322図、337図	Q-74	VI	不整楕円形	36×32	27×26	32		
第592号柱穴状ピット	322図、337図	T-73	VI	不整楕円形	29×24	23×18	20		
第593号柱穴状ピット	322図、337図	T-72	VI	不整楕円形	30×(24)	22×(6)	11	593P<594P	
第594号柱穴状ピット	322図、337図	T-72	VI	不整円形	26×26	16×14	29	593P<594P	
第595号柱穴状ピット	322図、337図	T-72	VI	不整円形	22×21	16×15	28		
第596号柱穴状ピット	322図、337図	R-74	VI	不整円形	24×21	18×17	15		
第597号柱穴状ピット	6図、337図	P-76	VI	不整円形	28×24	16×12	16		
第598号柱穴状ピット	6図、337図	Q-76	VI	不整円形	20×20	15×12	14		
第599号柱穴状ピット	322図、337図	T-72	VI	不整楕円形	16×16	13×10	5		
第600号柱穴状ピット	322図、337図	T-73	VI	不整楕円形	33×26	24×15	48	601P<600P	
第601号柱穴状ピット	322図、337図	T-73	VI	不整楕円形	(20)×30	(15)×22	26	601P<600P	
第602号柱穴状ピット	322図、337図	AA-73	VI	不整円形	26×22	13×12	40		
第603号柱穴状ピット	322図、337図	T·A A-73	VI	不整円形	28×25	18×18	24		
第604号柱穴状ピット	322図、337図	T-73	VI	不整楕円形	38×24	14×12	47		
第605号柱穴状ピット	322図、338図	T-74	VI	不整円形	28×26	18×18	27		
第606号柱穴状ピット	6図、338図	Q-76	VI	不整円形	28×20	22×12	17		
第607号柱穴状ピット	322図、338図	R-75	VI	不整円形	24×22	16×16	28		
第608号柱穴状ピット	322図、338図	R-75	VI	不整円形	38×32	22×16	46		
第609号柱穴状ピット	322図、338図	R-75	VI	不整円形	34×32	20×20	32		
第610号柱穴状ピット	322図、338図	R-75	VI	不整椭円形	34×25	26×18	5		
第611号柱穴状ピット	322図、338図	R-75	VI	不整椭円形	28×22	20×(13)	16	611P<612P	
第612号柱穴状ピット	322図、338図	R-75	VI	不整椭円形	26×24	20×18	13	611P<612P	
第613号柱穴状ピット	322図、338図	R-75	VI	不整円形	40×37	19×18	58		覆土より第II群6類土器(370-17)
第614号柱穴状ピット	322図、338図	R-75	VI	不整円形	30×27	26×24	12		
第615号柱穴状ピット	322図、338図	R-75	VI	不整円形	28×24	16×16	56		
第616号柱穴状ピット	322図、338図	R-75	VI	不整椭円形	30×26	20×19	17		
第617号柱穴状ピット	322図、338図	R-75	VI	不整円形	23×21	16×13	15		
第618号柱穴状ピット	322図、338図	R-75	VI	円形	18×17	10×10	21		
第619号柱穴状ピット	322図、338図	S-75	VI	不整椭円形	36×31	32×26	26	620P<619P	
第620号柱穴状ピット	322図、338図	S-75	VI	不整円形	26×25	15×13	36	620P<619P	
第621号柱穴状ピット	322図、338図	S-75	VI	不整椭円形	28×22	20×16	54		
第622号柱穴状ピット	322図、338図	S-75	VI	不整円形	36×31	24×16	50		
第623号柱穴状ピット	322図、338図	R-73	VI	不整円形	31×26	20×19	46		
第624号柱穴状ピット	322図、338図	R·S-75	VI	不整円形	30×28	19×17	45		
第625号柱穴状ピット	6図、339図	Q-76	VI	不整椭円形	24×19	14×13	15		
第626号柱穴状ピット	322図、339図	R-75	VI	不整椭円形	30×24	24×19	8		
第627号柱穴状ピット	322図、339図	R-75	VI	不整椭円形	22×17	16×13	14		
第628号柱穴状ピット	322図、339図	R-74	VI	不整椭円形	28×22	16×10	6		
第629号柱穴状ピット	322図、339図	S-75	VI	不整円形	24×21	16×14	43		
第630号柱穴状ピット	322図、339図	S-74	VI	不整椭円形	42×30	24×21	46	559P<630P	
第631号柱穴状ピット	322図、339図	S-75	VI	不整椭円形	24×21	17×14	14	632P<631P	
第632号柱穴状ピット	322図、339図	S-75	VI	不整形	(20)×22	(14)×14	13	632P<631P	
第633号柱穴状ピット	322図、339図	S-75	VI	不整椭円形	36×27	24×22	13	634P<633P	
第634号柱穴状ピット	322図、339図	S-75	VI	不整形	32×(22)	(12)×(20)	42	634P<633P	
第635号柱穴状ピット	322図、339図	S-75	VI	不整円形	24×24	18×18	23		
第636号柱穴状ピット	322図、339図	S-75	VI	不整椭円形	20×19	16×12	24		
第637号柱穴状ピット	322図、339図	S-75	VI	不整椭円形	28×26	15×9	57		
第638号柱穴状ピット	6図、339図	Q-76	VI	不整椭円形	21×19	16×16	16		
第639号柱穴状ピット	322図、339図	R·S-75-76	VI	不整椭円形	33×30	21×20	64		第I層より第II群6類土器(370-18)
第640号柱穴状ピット	322図、339図	S-75	VI	不整円形	26×24	19×17	8		
第641号柱穴状ピット	322図、339図	S-75	VI	不整円形	36×34	24×23	44		
第643号柱穴状ピット	322図、339図	S-75	VI	不整椭円形	32×27	24×20	59		
第644号柱穴状ピット	322図、339図	S-75	VI	椭円形	31×24	22×18	15		
第645号柱穴状ピット	322図、339図	R-76	VI	不整円形	24×22	13×13	37		
第646号柱穴状ピット	322図、340図	T-75	VI	不整椭円形	26×22	18×16	20		
第647号柱穴状ピット	322図、340図	S-75	VI	不整円形	22×19	14×12	19		
第648号柱穴状ピット	322図、340図	T-75	VI	不整椭円形	28×18	18×14	14		
第649号柱穴状ピット	322図、340図	T-75	VI	不整椭円形	30×22	22×16	6		
第650号柱穴状ピット	322図、340図	T-75	VI	不整円形	20×18	13×10	12		
第651号柱穴状ピット	322図、340図	S-74	VI	不整方形	19×17	18×13	20		
第652号柱穴状ピット	322図、340図	S-74	VI	不整円形	20×18	13×11	21		
第653号柱穴状ピット	322図、340図	S-74	VI	不整円形	21×21	25×24	23		
第654号柱穴状ピット	322図、340図	S-76	VI	不整円形	19×19	11×11	28		
第655号柱穴状ピット	322図、340図	T-74	VI	不整椭円形	22×17	16×13	30	656P<655P	
第656号柱穴状ピット	322図、340図	T-74	VI	不整椭円形	32×22	21×15	57	656P<655P	
第657号柱穴状ピット	322図、340図	T-74	VI	不整椭円形	22×17	15×12	32		
第658号柱穴状ピット	322図、340図	T-74	VI	不整椭円形	18×17	16×11	8		
第659号柱穴状ピット	322図、340図	T-75	VI	不整円形	22×22	17×17	28		
第660号柱穴状ピット	322図、340図	S-76	VI	不整椭円形	32×27	22×18	36		第I層より第II群6類土器(370-19)
第661号柱穴状ピット	322図、340図	T-75	VI	不整円形	35×22	18×16	31		

遺構名	図版番号	出土地点	確認層	平面形	規模(cm)			重複	備考
					上端	下端	深さ		
第662号柱穴状ピット	322図、340図	T-75	VI	不整楕円形	22×18	15×12	23		
第663号柱穴状ピット	322図、340図	T-75	VI	不整楕円形	25×22	17×16	16		
第664号柱穴状ピット	322図、340図	T-75	VI	不整円形	20×19	13×11	18		
第665号柱穴状ピット	322図、340図	T-75	VI	不整円形	21×20	12×12	44		
第666号柱穴状ピット	322図、341図	S-75	VI	不整楕円形	28×22	21×17	9		
第667号柱穴状ピット	322図、341図	T-75	VI	不整形	34×30	23×18	29	668P<667P	
第668号柱穴状ピット	322図、341図	T-75	VI	不整形	(10)×(30)	(5)×(17)	26	668P<667P	
第669号柱穴状ピット	322図、341図	S-76	VI	不整円形	20×20	13×10	16		
第670号柱穴状ピット	322図、341図	S-75	VI	不整円形	22×21	17×15	9		
第671号柱穴状ピット	322図、341図	T-75	VI	不整椭円形	28×22	19×16	23		
第672号柱穴状ピット	322図、341図	T-75	VI	不整椭円形	24×21	18×14	34		第1層より第II群6類土器(370-20)
第673号柱穴状ピット	322図、341図	T-74-75	VI	不整椭円形	30×27	16×14	49		
第674号柱穴状ピット	322図、341図	T-74	VI	不整椭円形	21×20	14×10	19		
第675号柱穴状ピット	322図、341図	T-74	VI	不整椭円形	32×26	29×18	37	676P<675P	
第676号柱穴状ピット	322図、341図	T-74	VI	不整椭円形	26×(16)	20×(14)	26	676P<675P	
第677号柱穴状ピット	322図、341図	S-75	VI	不整椭円形	32×22	23×14	17		
第678号柱穴状ピット	322図、341図	T-74	VI	不整椭円形	18×14	12×7	13		
第679号柱穴状ピット	322図、341図	T-74	VI	不整椭円形	29×23	22×10	37	680P<679P	
第680号柱穴状ピット	322図、341図	T-74	VI	不整椭円形	(26)×27	(21)×20	8	680P<679P	
第681号柱穴状ピット	322図、341図	S-76	VI	不整椭円形	24×21	16×13	32		
第682号柱穴状ピット	322図、341図	T-74	VI	不整形	33×26	16×13	37	683P<682P	
第683号柱穴状ピット	322図、341図	T-74	VI	不整椭円形	(18)×23	(20)×18	11	683P<682P	
第684号柱穴状ピット	322図、341図	T・A-A-74	VI	不整円形	23×20	12×11	29		
第685号柱穴状ピット	322図、341図	A-A-74	VI	不整椭円形	23×20	18×14	35		
第686号柱穴状ピット	322図、342図	A-A-74-75	VI	不整椭円形	25×22	16×15	38		
第687号柱穴状ピット	322図、342図	S-76	VI	不整椭円形	24×22	16×13	10		
第688号柱穴状ピット	322図、342図	A-A-74	VI	不整椭円形	18×16	12×12	8	689P<688P	
第689号柱穴状ピット	322図、342図	A-A-74	VI	不整椭円形	26×(18)	18×12	24	689P<688P	
第690号柱穴状ピット	322図、342図	A-A-74	VI	不整椭円形	22×21	16×12	34		
第691号柱穴状ピット	322図、342図	A-A-74	VI	不整椭円形	24×21	12×7	47		
第692号柱穴状ピット	322図、342図	A-A-74	VI	不整椭円形	38×27	28×11	39		
第693号柱穴状ピット	322図、342図	A-A-73	VI	不整椭円形	25×22	12×9	32		
第694号柱穴状ピット	322図、342図	A-A-73	VI	不整椭円形	23×20	15×12	36		
第695号柱穴状ピット	322図、342図	S-76	VI	不整椭円形	19×18	14×12	9		
第696号柱穴状ピット	322図、342図	A-A-73	VI	不整円形	16×16	9×9	6		
第697号柱穴状ピット	322図、342図	A-A-73	VI	不整椭円形	16×14	11×9	17		
第698号柱穴状ピット	322図、342図	A-A-72	VI	不整椭円形	34×29	23×19	20		
第699号柱穴状ピット	322図、342図	A-A-72	VI	不整椭円形	34×22	9×6	28		
第700号柱穴状ピット	322図、342図	A-A-72	VI	不整円形	21×20	10×6	24		
第701号柱穴状ピット	322図、342図	S-76	VI	不整椭円形	28×21	15×8	19		
第702号柱穴状ピット	322図、342図	A-A-73	VI	不整形	24×23	13×12	28		
第703号柱穴状ピット	322図、342図	A-A-73	VI	不整形	(20)×24	11×18	13	703P<704P	
第704号柱穴状ピット	322図、342図	A-A-73	VI	不整椭円形	30×28	22×20	20	703P<704P	
第705号柱穴状ピット	322図、342図	A-A-73	VI	不整椭円形	26×20	19×14	12	706P<705P	
第706号柱穴状ピット	322図、343図	A-A-73	VI	不整椭円形	(18)×16	11×7	23	706P<705P	
第707号柱穴状ピット	322図、343図	A-A・A-B-74	VI	不整円形	22×22	16×15	13		
第708号柱穴状ピット	322図、343図	A-B-73	VI	不整形	30×28	22×14	37		
第709号柱穴状ピット	322図、343図	A-B-73	VI	不整円形	34×30	20×20	38		
第710号柱穴状ピット	322図、343図	A-B-73	VI	不整円形	21×18	16×14	37		
第711号柱穴状ピット	322図、343図	A-B-73	VI	不整椭円形	28×24	19×12	45		
第712号柱穴状ピット	322図、343図	A-B-73	VI	不整方形	30×30	21×21	28		
第713号柱穴状ピット	322図、343図	S-73	VI	不整円形	20×20	12×12	18		
第714号柱穴状ピット	322図、343図	A-A-75	VI	不整椭円形	32×28	24×18	21		
第715号柱穴状ピット	322図、343図	AA-75	VI	不整形	(20)×26	(17)×21	18	716P>715P	覆土より第II群6類土器(370-21)
第716号柱穴状ピット	322図、343図	AA-75	VI	不整椭円形	30×24	20×18	30	716P>715P	
第717号柱穴状ピット	322図、343図	AA-75	VI	不整椭円形	25×23	19×13	31		
第718号柱穴状ピット	322図、343図	AA-75	VI	不整椭円形	36×29	18×16	42	719P<718P	
第719号柱穴状ピット	322図、343図	AA-75	VI	不整形	(24)×26	(16)×(14)	32	719P<718P	
第720号柱穴状ピット	322図、343図	S-76	VI	不整椭円形	26×20	11×8	24		
第721号柱穴状ピット	322図、343図	A-A-75	VI	不整椭円形	24×22	16×16	27		覆土より第II群6類土器(370-22)
第722号柱穴状ピット	322図、343図	S-75-76	VI	不整椭円形	22×21	15×12	19		
第723号柱穴状ピット	322図、343図	A-A-75	VI	不整円形	24×22	19×17	30		
第724号柱穴状ピット	322図、343図	A-A-75	VI	不整椭円形	29×23	17×15	22		
第725号柱穴状ピット	322図、343図	A-B-75	VI	不整椭円形	22×19	16×14	13		
第726号柱穴状ピット	322図、344図	A-B-75	VI	円形	22×22	16×15	30		
第727号柱穴状ピット	322図、344図	A-B-75	VI	不整円形	26×24	20×16	16		
第728号柱穴状ピット	322図、344図	A-B-75	VI	不整円形	20×20	14×12	21		
第729号柱穴状ピット	322図、344図	A-B-74	VI	不整椭円形	26×22	20×15	12		
第730号柱穴状ピット	322図、344図	A-B-74	VI	不整椭円形	24×24	18×14	24		
第731号柱穴状ピット	322図、344図	A-B-74-75	VI	不整椭円形	25×22	21×17	27		
第732号柱穴状ピット	322図、344図	A-A-76	VI	不整椭円形	27×24	21×16	18		
第733号柱穴状ピット	322図、344図	A-B-76-77	VI	不整椭円形	32×31	28×21	16		
第734号柱穴状ピット	322図、344図	A-B-76	VI	不整椭円形	24×20	13×10	26	735P<734P	
第735号柱穴状ピット	322図、344図	A-B-76	VI	不整椭円形	22×(16)	14×9	18	735P<734P	
第736号柱穴状ピット	322図、344図	A-B-76	VI	不整方形	26×26	20×20	14		
第737号柱穴状ピット	322図、344図	A-B-76	VI	不整椭円形	26×24	17×14	26		
第738号柱穴状ピット	322図、344図	A-B-76	VI	不整円形	18×18	14×12	13		
第739号柱穴状ピット	322図、344図	A-A-76	VI	不整椭円形	30×25	20×15	24		
第740号柱穴状ピット	322図、344図	A-A-76	VI	不整円形	22×20	14×12	23		
第741号柱穴状ピット	322図、344図	A-B-76	VI	不整椭円形	28×24	18×15	20		
第742号柱穴状ピット	322図、344図	A-B-76	VI	不整椭円形	38×23	12×9	46		
第743号柱穴状ピット	322図、344図	A-B-76	VI	不整椭円形	30×28	6×6	56		
第744号柱穴状ピット	322図、344図	A-B-76	VI	不整椭円形	26×22	19×16	30		

遺構名	図版番号	出土地点	確認層	平面形	規模(cm)			重複	備考
					上端	下端	深さ		
第745号柱穴状ピット	322図、344図	A B -76	VI	不整楕円形	24×22	14×12	25		
第746号柱穴状ピット	322図、345図	A B -76	VI	不整楕円形	25×23	18×13	39		
第747号柱穴状ピット	322図、345図	A B -76	VI	不整円形	22×20	18×16	15		
第748号柱穴状ピット	322図、345図	A B -76	VI	不整楕円形	26×24	16×16	39		
第749号柱穴状ピット	322図、345図	A B -75	VI	不整楕円形	20×16	8×7	16		
第750号柱穴状ピット	322図、345図	A B -76	VI	不整楕円形	23×22	18×14	23		
第751号柱穴状ピット	322図、345図	A B -76	VI	不整円形	20×18	13×10	19		
第752号柱穴状ピット	322図、345図	AA -76	VI	不整楕円形	30×22	20×17	26		
第753号柱穴状ピット	322図、345図	AA -76	VI	不整楕円形	28×22	21×17	22		
第754号柱穴状ピット	322図、345図	AA -75-76	VI	不整楕円形	28×24	20×19	51		
第755号柱穴状ピット	322図、345図	S -75	VI	不整円形	26×26	16×14	16		
第756号柱穴状ピット	322図、345図	R -75	VI	不整楕円形	24×20	16×15	10		
第757号柱穴状ピット	6図、345図	M -89	VI	不整円形	22×20	16×13	8		
第758号柱穴状ピット	6図、345図	M -89	VI	不整円形	28×27	20×19	19		第1層より敲撃器(373-9,10)
第759号柱穴状ピット	6図、345図	L -90	VI	不整楕円形	26×21	21×17	22		
第760号柱穴状ピット	6図、345図	L -89	VI	不整円形	20×20	17×14	14		
第761号柱穴状ピット	6図、345図	K -88	VI	不整楕円形	34×30	22×16	72		
第762号柱穴状ピット	6図、345図	L -88	VI	不整椭円形	30×29	30×28	34		
第763号柱穴状ピット	6図、345図	K -87-88	VI	不整円形	36×34	37×28	42		
第764号柱穴状ピット	6図、345図	M -88	VI	不整椭円形	23×19	19×14	24		
第765号柱穴状ピット	7図、345図	AD -88	VI	不整円形	25×24	16×14	14		
第766号柱穴状ピット	7図、346図	AD -88	VI	不整椭円形	24×20	23×11	58		
第767号柱穴状ピット	7図、346図	AD -89	VI	不整椭円形	33×30	26×20	26		
第769号柱穴状ピット	324図、346図	R -83	VI	不整椭円形	27×22	19×16	36	45埋>769P	
第770号柱穴状ピット	322図、346図	S -76	VI	不整椭円形	30×24	14×12	30		
第771号柱穴状ピット	322図、346図	S -76	VI	不整椭円形	28×26	21×20	24		
第772号柱穴状ピット	322図、346図	S -76	VI	不整椭円形	19×17	10×8	11	773P<772P	
第773号柱穴状ピット	322図、346図	S -76	VI	不整椭円形	22×(16)	16×12	6	773P<772P	
第774号柱穴状ピット	322図、346図	S -76	VI	不整椭円形	20×15	13×10	10		
第775号柱穴状ピット	322図、346図	S -75	VI	不整円形	16×15	10×8	6		
第776号柱穴状ピット	322図、346図	S -76	VI	不整椭円形	28×24	21×17	17		
第777号柱穴状ピット	322図、346図	S -75	VI	不整椭円形	23×21	18×17	17		
第778号柱穴状ピット	322図、346図	S -76	VI	不整椭円形	20×17	14×12	20		
第779号柱穴状ピット	322図、346図	S -76	VI	不整椭円形	26×23	18×16	22		
第780号柱穴状ピット	322図、346図	S -76	VI	不整椭円形	28×26	20×18	14		第1層より第II群6類土器(370-23)
第781号柱穴状ピット	322図、346図	S -76	VI	不整円形	22×22	15×13	28		
第782号柱穴状ピット	322図、346図	S -76	VI	不整椭円形	22×15	12×8	17		
第783号柱穴状ピット	322図、346図	S -76	VI	不整椭円形	30×25	19×19	28		
第784号柱穴状ピット	322図、346図	S -76	VI	不整椭円形	38×30	22×18	30	785P<784P	
第785号柱穴状ピット	322図、346図	S -76	VI	不整椭円形	27×19	19×13	37	785P<784P	
第786号柱穴状ピット	322図、346図	T -76	VI	不整円形	28×28	20×15	38		
第787号柱穴状ピット	322図、347図	S -76	VI	不整椭円形	36×30	27×22	14		
第788号柱穴状ピット	322図、347図	S · T -76	VI	不整円形	27×26	20×20	19		第1層より第II群6類土器(370-24)
第789号柱穴状ピット	322図、347図	S -76	VI	不整円形	26×24	20×18	12		
第790号柱穴状ピット	322図、347図	S -76	VI	不整円形	35×31	26×22	14		
第791号柱穴状ピット	6図、347図	R -76-77	VI	不整円形	30×26	23×21	33		
第792号柱穴状ピット	6図、347図	R -77	VI	不整円形	30×24	22×18	20		
第793号柱穴状ピット	322図、347図	S -77	VI	不整円形	30×28	24×24	22		
第794号柱穴状ピット	322図、347図	S -77	VI	不整円形	32×28	26×20	14		
第795号柱穴状ピット	322図、347図	S -77	VI	不整円形	26×24	18×16	20		
第796号柱穴状ピット	322図、347図	S -77	VI	円形	28×28	18×18	34		
第797号柱穴状ピット	322図、347図	S -77	VI	円形	22×20	16×14	17		
第798号柱穴状ピット	322図、347図	S -77	VI	不整円形	26×25	16×16	12		
第799号柱穴状ピット	322図、347図	S -77	VI	不整円形	30×28	16×16	32		
第800号柱穴状ピット	322図、347図	S · T -77	VI	不整円形	33×30	24×21	20		
第801号柱穴状ピット	322図、347図	S -77	VI	不整円形	26×25	20×16	20		
第802号柱穴状ピット	322図、347図	S -77	VI	不整円形	34×31	30×27	23		
第803号柱穴状ピット	322図、347図	T -76	VI	不整円形	32×28	24×18	37	846P<803P	
第804号柱穴状ピット	322図、347図	S -77	VI	不整円形	19×18	14×14	7		
第805号柱穴状ピット	322図、347図	S -77-78	VI	不整円形	24×24	18×17	9		
第806号柱穴状ピット	322図、347図	T -78	VI	不整円形	28×24	18×15	36		
第807号柱穴状ピット	322図、348図	T -78	VI	不整円形	22×22	16×16	12		
第808号柱穴状ピット	322図、348図	T -77	VI	不整円形	21×19	16×12	7		
第809号柱穴状ピット	322図、348図	T -77	VI	不整椭円形	26×24	24×22	23		
第810号柱穴状ピット	322図、348図	T -77	VI	不整椭円形	22×18	16×12	9		
第811号柱穴状ピット	322図、348図	S -76	VI	不整椭円形	50×32	30×22	56		
第812号柱穴状ピット	322図、348図	T -76	VI	不整円形	20×20	12×12	23		
第813号柱穴状ピット	322図、348図	T -76	VI	不整円形	18×16	13×10	10		
第814号柱穴状ピット	322図、348図	T -76	VI	円形	32×30	23×22	19		
第815号柱穴状ピット	322図、348図	T -76	VI	不整円形	26×26	21×17	19		
第816号柱穴状ピット	322図、348図	T -76	VI	不整円形	17×15	11×10	11		
第817号柱穴状ピット	322図、348図	T -76	VI	不整円形	38×37	28×26	19		
第818号柱穴状ピット	322図、348図	T -76	VI	不整椭円形	30×25	23×20	14		
第819号柱穴状ピット	322図、348図	T -76	VI	不整円形	26×24	18×16	54		
第820号柱穴状ピット	322図、348図	S -77	VI	不整椭円形	(24)×26	(21)×12	17	820P<795P	
第821号柱穴状ピット	322図、348図	T -76-77	VI	不整椭円形	29×27	24×20	32		第1層より第II群6類土器(370-25)
第822号柱穴状ピット	322図、348図	T -77	VI	不整円形	(30)×31	18×16	20	822P<823P	
第823号柱穴状ピット	322図、348図	T -77	VI	不整円形	32×28	18×16	28	822P<823P	
第824号柱穴状ピット	322図、348図	T -77	VI	不整円形	25×24	20×16	16		
第825号柱穴状ピット	322図、348図	T -77	VI	不整円形	20×20	16×13	12		
第826号柱穴状ピット	322図、348図	T -77	VI	不整椭円形	25×18	16×14	26		第1層より第II群6類土器(370-26)
第827号柱穴状ピット	322図、349図	T -77	VI	不整円形	30×(28)	(18)×16	31	828P<827P	
第828号柱穴状ピット	322図、349図	T -77	VI	不整円形	23×20	17×14	31	828P<827P·829P	第1層より第II群6類土器(370-27)

遺構名	図版番号	出土点	確認層	平面形	規模(cm)			重複	備考
					上端	下端	深さ		
第829号柱穴状ビット	322図、349図	T-77	VI	不整円形	26×19	18×10	25	828P<829P	
第830号柱穴状ビット	322図、349図	T-77	VI	不整円形	24×23	17×17	18		第1層より第II群6類土器(370-28)
第831号柱穴状ビット	322図、349図	T-75	VI	不整円形	28×26	20×18	32		
第832号柱穴状ビット	322図、349図	T-76	VI	不整円形	23×23	17×14	27		
第833号柱穴状ビット	322図、349図	T-75	VI	不整円形	18×15	9×8	13		
第834号柱穴状ビット	322図、349図	T-75	VI	不整円形	19×14	11×9	5		
第835号柱穴状ビット	322図、349図	T-77	VI	不整円形	30×23	16×15	15		
第836号柱穴状ビット	322図、349図	T-75	VI	不整円形	40×35	30×25	40	836P<837P	第1層より第II群6類土器(371-29)
第837号柱穴状ビット	322図、349図	T-75	VI	不整円形	23×18	13×11	19	836P<837P	
第838号柱穴状ビット	322図、349図	T-75-76	VI	不整円形	29×22	24×17	12		
第839号柱穴状ビット	322図、349図	T-76	VI	不整円形	28×26	21×20	18		
第840号柱穴状ビット	322図、349図	T-76	VI	不整円形	30×29	22×19	37		第1層より第II群6類土器(371-30)
第841号柱穴状ビット	322図、349図	T-76	VI	不整円形	28×24	18×15	21		
第842号柱穴状ビット	322図、349図	T-76	VI	円形	22×20	15×14	12		
第843号柱穴状ビット	322図、349図	T-76	VI	不整円形	28×28	20×19	25		
第844号柱穴状ビット	322図、349図	T-76	VI	不整円形	23×22	14×13	56		
第845号柱穴状ビット	322図、349図	T-76	VI	円形	22×22	15×15	29	846P<845P	
第846号柱穴状ビット	322図、349図	T-76	VI	不整円形	(26)×32	(16)×22	16	846P<803P・845P	
第847号柱穴状ビット	322図、350図	T-76	VI	不整円形	25×22	16×12	23		
第848号柱穴状ビット	322図、350図	T-76	VI	不整円形	25×23	14×12	47		
第850号柱穴状ビット	322図、350図	T-76	VI	不整円形	26×24	15×11	31		
第851号柱穴状ビット	322図、350図	T-76	VI	円形	25×25	17×16	21		
第852号柱穴状ビット	322図、350図	T-76	VI	不整円形	26×23	19×14	14		
第853号柱穴状ビット	322図、350図	T-75	VI	不整円形	30×28	20×18	21	854P<853P	
第854号柱穴状ビット	322図、350図	T-75	VI	不整円形	(8)×18	(6)×12	8	854P<853P	
第855号柱穴状ビット	322図、350図	T・A A-75	VI	不整円形	32×28	26×12	36		
第856号柱穴状ビット	322図、350図	T-75	VI	不整円形	19×18	12×8	29		
第857号柱穴状ビット	322図、350図	A A-75	VI	不整円形	34×26	16×16	15		
第858号柱穴状ビット	322図、350図	T-75	VI	不整円形	20×18	14×13	12		
第859号柱穴状ビット	322図、350図	A A-77	VI	不整円形	28×20	18×10	52	936P<859P	
第860号柱穴状ビット	322図、350図	T-76	VI	不整円形	(32)×(20)	(18)×(10)	16	860P<884P・998P・999P	
第861号柱穴状ビット	322図、350図	T-75	VI	不整円形	20×19	14×12	31		
第862号柱穴状ビット	322図、350図	T-75	VI	円形	36×36	30×28	24	863P<862P	
第863号柱穴状ビット	322図、350図	T-75	VI	不整円形	22×(20)	(14)×14	5	863P<862P	
第864号柱穴状ビット	322図、350図	T-76	VI	円形	20×20	9×5	16		
第865号柱穴状ビット	322図、350図	A A-76	VI	円形	28×26	13×10	38		
第866号柱穴状ビット	322図、350図	A A-76	VI	不整円形	20×18	12×9	14		
第867号柱穴状ビット	322図、350図	A A-76	VI	不整円形	27×24	18×15	25	868P<867P	
第868号柱穴状ビット	322図、351図	A A-76	VI	不整円形	31×(30)	19×14	34	868P<867P	
第869号柱穴状ビット	322図、351図	A A-76	VI	不整円形	33×23	17×13	27	869P>870P・995P	
第870号柱穴状ビット	322図、351図	A A-76	VI	不整円形	22×18	14×11	22	869P>870P	
第872号柱穴状ビット	322図、351図	A A-75	VI	不整円形	26×22	17×13	7		
第873号柱穴状ビット	322図、351図	A A-78	VI	不整円形	(20)×20	(22)×17	42	984P>873P	
第874号柱穴状ビット	322図、351図	A A-76	VI	不整円形	26×22	20×14	33		
第875号柱穴状ビット	322図、351図	A A-75-76	VI	不整円形	28×25	19×17	22		
第876号柱穴状ビット	322図、351図	A A-75	VI	不整円形	24×22	16×15	33		
第877号柱穴状ビット	322図、351図	A A-75	VI	不整円形	23×21	14×8	13		
第878号柱穴状ビット	322図、351図	A B-76	VI	不整円形	28×24	23×16	44		
第879号柱穴状ビット	322図、351図	A A-76	VI	不整円形	23×20	16×16	20		
第880号柱穴状ビット	322図、351図	T-76	VI	不整円形	35×30	18×16	22		
第881号柱穴状ビット	322図、351図	T-76	VI	不整円形	41×35	21×16	35		
第882号柱穴状ビット	322図、351図	T-76	VI	不整円形	44×33	24×17	28	997P<882P	
第883号柱穴状ビット	322図、351図	T-76	VI	不整円形	26×22	20×15	23		
第884号柱穴状ビット	322図、351図	T・A A-76	VI	不整円形	36×31	28×24	47	884P>860P・998P・999P	
第885号柱穴状ビット	322図、351図	A A-76	VI	不整円形	19×18	8×8	19		
第886号柱穴状ビット	322図、351図	T・A A-76	VI	不整円形	23×20	11×10	24		
第887号柱穴状ビット	322図、351図	A A-76	VI	不整円形	22×20	16×14	28		
第888号柱穴状ビット	322図、351図	T・A A-76	VI	不整形	(18)×25	14×14	18	889P>888P	
第889号柱穴状ビット	322図、352図	T・A A-76	VI	不整円形	30×28	20×18	19	889P>888P	
第890号柱穴状ビット	322図、352図	A A-76	VI	不整円形	25×20	20×12	24		
第891号柱穴状ビット	322図、352図	A A-76	VI	不整円形	24×20	16×14	21		
第892号柱穴状ビット	322図、352図	T-76-77	VI	不整円形	26×23	14×11	18		
第893号柱穴状ビット	322図、352図	T-77	VI	不整円形	28×28	14×8	16		
第894号柱穴状ビット	322図、352図	T-76-77	VI	不整円形	21×20	14×14	30		
第895号柱穴状ビット	322図、352図	T-77	VI	不整円形	24×20	15×13	20		
第896号柱穴状ビット	322図、352図	T-76-77	VI	不整円形	28×28	16×8	35		
第897号柱穴状ビット	322図、352図	T-76	VI	不整円形	35×30	19×18	26		
第898号柱穴状ビット	322図、352図	T-77	VI	不整円形	33×25	22×19	35		
第899号柱穴状ビット	322図、352図	T-77	VI	不整円形	20×19	16×11	8		
第900号柱穴状ビット	322図、352図	T・A A-77	VI	不整円形	20×19	11×10	30	901P<900P	
第901号柱穴状ビット	322図、352図	T・A A-77	VI	不整円形	28×(22)	(18)×20	55	901P<900P	
第902号柱穴状ビット	322図、352図	A A-76	VI	不整円形	33×21	27×25	25		
第903号柱穴状ビット	322図、352図	T・A A-77	VI	不整円形	26×25	20×12	26	1004P<903P	
第904号柱穴状ビット	322図、352図	A A-77	VI	不整円形	32×26	18×13	19		
第905号柱穴状ビット	322図、352図	A A-77	VI	不整円形	27×25	18×14	33		
第906号柱穴状ビット	322図、352図	A A-77	VI	不整円形	28×(22)	16×13	22	906P<922P	
第907号柱穴状ビット	322図、352図	A A-76	VI	不整円形	22×22	18×13	24		
第908号柱穴状ビット	322図、352図	A A-76	VI	不整円形	20×20	15×13	15		
第909号柱穴状ビット	322図、353図	A A-76	VI	不整円形	31×23	18×9	34	1000P<909P	
第910号柱穴状ビット	322図、353図	A A-76	VI	不整円形	30×25	21×18	52		
第911号柱穴状ビット	322図、353図	A A-76	VI	不整円形	25×24	19×18	13		
第912号柱穴状ビット	322図、353図	T-77	VI	不整円形	24×22	16×14	27		
第913号柱穴状ビット	322図、353図	T-77	VI	不整円形	30×28	15×12	20	914P<913P	

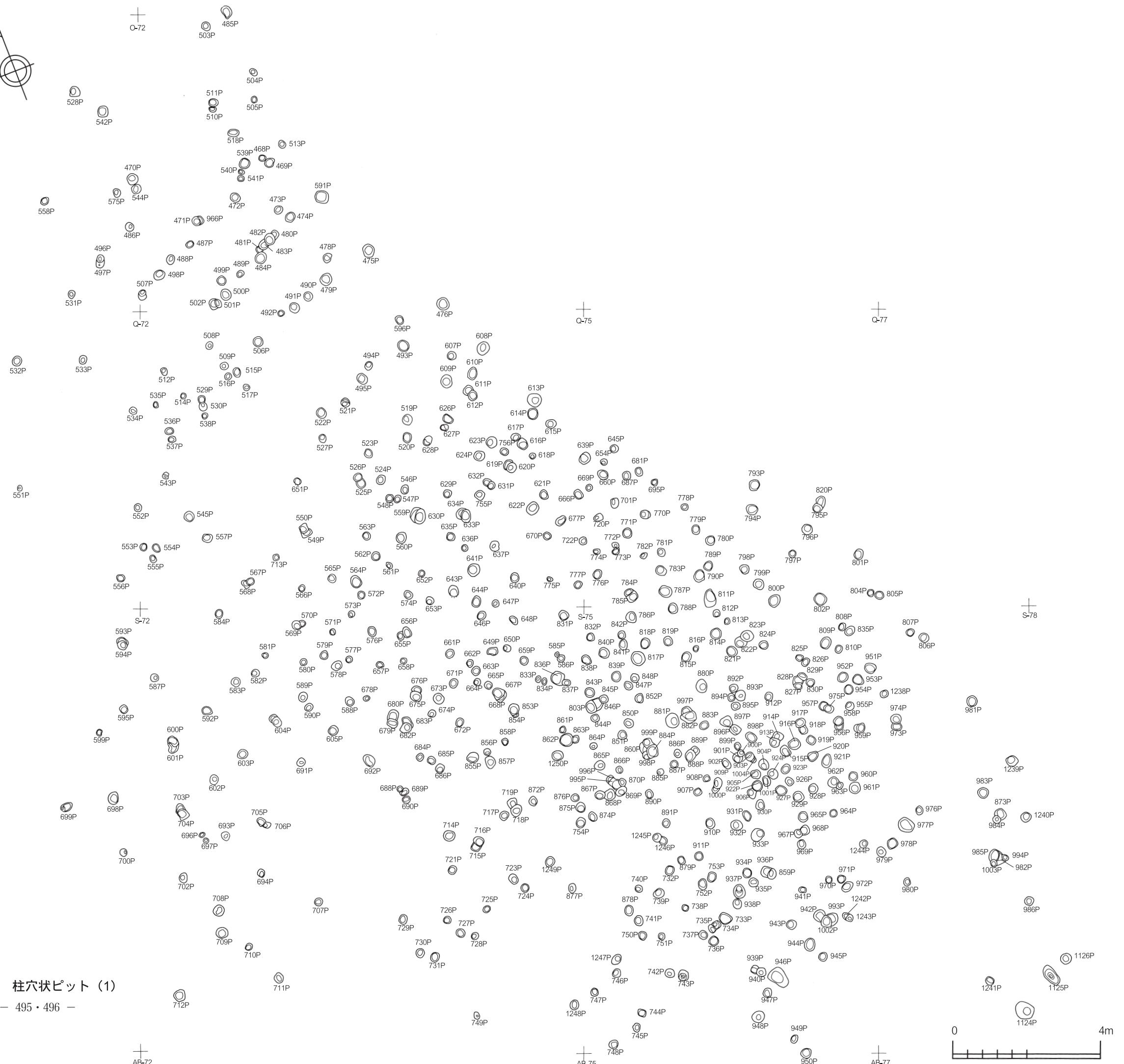
遺構名	図版番号	出土地点	確認層	平面形	規模(cm)			重複	備考
					上端	下端	深さ		
第914号柱穴状ビット	322図、353図	T-77	VI	不整円形	(22)×27	(13)×(13)	29	914P<913P	
第915号柱穴状ビット	322図、353図	T・A A-77	VI	不整円形	33×30	26×19	34		
第916号柱穴状ビット	322図、353図	T-77	VI	不整円形	32×24	20×16	19		
第917号柱穴状ビット	322図、353図	T-77	VI	不整円形	(20)×23	(20)×16	19	918P>917P	
第918号柱穴状ビット	322図、353図	T-77	VI	不整円形	28×23	19×18	48	918P>917P	第1層より第II群6類土器(371-31)
第919号柱穴状ビット	322図、353図	T-77	VI	不整円形	26×22	18×18	26		
第920号柱穴状ビット	322図、353図	T・A A-77	VI	不整円形	32×26	23×18	27		
第921号柱穴状ビット	322図、353図	AA-77	VI	不整円形	38×26	28×18	36		
第922号柱穴状ビット	322図、353図	AA-77	VI	不整円形	31×28	23×23	20	906P<922P	
第923号柱穴状ビット	322図、353図	AA-77	VI	不整円形	29×24	18×16	6		
第924号柱穴状ビット	322図、353図	AA-77	VI	不整円形	28×27	14×12	47		
第926号柱穴状ビット	322図、353図	AA-77	VI	不整円形	26×20	14×12	28		
第927号柱穴状ビット	322図、353図	AA-77	VI	不整円形	31×27	26×22	25		
第928号柱穴状ビット	322図、353図	AA-77	VI	不整円形	26×26	18×16	34		
第929号柱穴状ビット	322図、353図	AA-77	VI	不整円形	30×28	22×20	30		
第930号柱穴状ビット	322図、354図	AA-77	VI	不整円形	28×25	19×13	25		第1層より第II群6類土器(371-32)
第931号柱穴状ビット	322図、354図	AA-77	VI	不整円形	30×22	25×16	29		
第932号柱穴状ビット	322図、354図	AA-77	VI	不整円形	33×28	19×16	29		
第933号柱穴状ビット	322図、354図	AA-77	VI	不整円形	36×33	20×19	54		
第934号柱穴状ビット	322図、354図	AA-77	VI	不整円形	26×26	22×22	19		
第935号柱穴状ビット	322図、354図	AA-77	VI	不整円形	27×24	17×11	32		
第936号柱穴状ビット	322図、354図	AA-77	VI	不整形	(22)×30	(17)×19	14	859P>936P	
第937号柱穴状ビット	322図、354図	AA-77	VI	不整円形	37×31	16×14	41		
第938号柱穴状ビット	322図、354図	A A-B-77	VI	不整円形	28×22	15×3	43		
第939号柱穴状ビット	322図、354図	A B-77	VI	不整形	(18)×23	(14)×13	11	940P>939P	
第940号柱穴状ビット	322図、354図	A B-77	VI	不整円形	25×24	11×10	34	940P>939P	
第941号柱穴状ビット	322図、354図	AA-77	VI	不整円形	21×16	14×11	27		
第942号柱穴状ビット	322図、354図	A B-77	VI	不整形	(28)×32	(17)×20	24	1002P>942P	
第943号柱穴状ビット	322図、354図	A B-77	VI	不整円形	28×25	17×14	32		
第944号柱穴状ビット	322図、354図	A B-77	VI	不整円形	35×30	27×20	28		
第945号柱穴状ビット	322図、354図	A B-77	VI	不整円形	26×26	18×14	36		
第946号柱穴状ビット	322図、354図	A B-77	VI	不整円形	59×43	35×26	52		
第947号柱穴状ビット	322図、354図	A B-77	VI	不整円形	28×25	19×14	29		
第948号柱穴状ビット	322図、354図	A B-77	VI	不整円形	36×30	16×13	26		
第949号柱穴状ビット	322図、354図	A B-77	VI	不整円形	25×19	15×11	19		
第950号柱穴状ビット	322図、355図	A B・A C-77	VI	不整円形	30×27	20×19	19		
第951号柱穴状ビット	322図、355図	T-77	VI	不整円形	30×27	26×19	10		
第952号柱穴状ビット	322図、355図	T-77	VI	不整円形	32×28	26×22	27		
第953号柱穴状ビット	322図、355図	T-77	VI	不整円形	30×28	24×20	47		
第954号柱穴状ビット	322図、355図	T-77	VI	不整円形	28×26	22×19	24		
第955号柱穴状ビット	322図、355図	T-77	VI	不整円形	24×22	16×11	48		
第956号柱穴状ビット	322図、355図	T-77	VI	不整形	(13)×26	(10)×20	25	958P>956P	
第957号柱穴状ビット	322図、355図	T-77	VI	不整形	(14)×24	(11)×19	11	975P>957P	
第958号柱穴状ビット	322図、355図	T-77	VI	不整円形	27×25	22×17	33	956P<958P	
第959号柱穴状ビット	322図、355図	T-77	VI	不整円形	28×28	20×17	18		
第960号柱穴状ビット	322図、355図	AA-77	VI	不整円形	26×24	20×18	7		
第961号柱穴状ビット	322図、355図	AA-77	VI	不整円形	31×30	28×28	35		第1層より第II群5a類土器(371-33)
第962号柱穴状ビット	322図、355図	AA-77	VI	不整形	(20)×29	21×16	52	963P>962P	
第963号柱穴状ビット	322図、355図	AA-77	VI	不整円形	21×16	14×9	18	963P>962P	第1層より第II群6類土器(371-34)
第964号柱穴状ビット	322図、355図	AA-77	VI	不整円形	21×20	16×15	10		
第965号柱穴状ビット	322図、355図	AA-77	VI	不整円形	29×26	20×18	30		
第966号柱穴状ビット	322図、355図	Q-73	VI	不整形	(9)×(22)	(7)×(10)	13	966P<471P	
第967号柱穴状ビット	322図、355図	AA-77	VI	不整円形	24×19	15×11	25	968P<967P	
第968号柱穴状ビット	322図、355図	AA-77	VI	不整形	(24)×26	20×18	27	968P<967P	
第969号柱穴状ビット	322図、355図	AA-77	VI	不整円形	26×23	19×13	25		
第970号柱穴状ビット	322図、356図	AA-77	VI	不整円形	21×18	15×14	14		
第971号柱穴状ビット	322図、356図	AA-77	VI	不整円形	24×22	20×16	7		
第972号柱穴状ビット	322図、356図	AA-77	VI	不整円形	34×23	22×15	31		第1層より第II群6類土器(371-35)
第973号柱穴状ビット	322図、356図	T-78	VI	不整形	30×(20)	22×(17)	30	974P>973P	
第974号柱穴状ビット	322図、356図	T-78	VI	不整円形	29×24	17×16	35	974P>973P	
第975号柱穴状ビット	322図、356図	T-77	VI	不整円形	28×21	17×17	38	975P>957P	
第976号柱穴状ビット	322図、356図	AA-78	VI	不整円形	24×20	14×14	28		
第977号柱穴状ビット	322図、356図	AA-78	VI	不整円形	43×36	36×21	22		
第978号柱穴状ビット	322図、356図	AA-78	VI	不整円形	30×26	24×22	25		
第979号柱穴状ビット	322図、356図	AA-77-78	VI	不整円形	28×24	14×12	29		
第980号柱穴状ビット	322図、356図	AA-78	VI	不整円形	22×19	13×12	12		
第981号柱穴状ビット	322図、356図	T-78	VI	不整円形	30×29	22×20	24		第1層より第II群6類土器(371-36)
第982号柱穴状ビット	322図、356図	AA-78	VI	不整形	(32)×(20)	(17)×(8)	15	982P<985P・994P・1003P	
第983号柱穴状ビット	322図、356図	AA-78	VI	不整円形	30×30	22×22	23		
第984号柱穴状ビット	322図、356図	AA-78	VI	不整円形	22×21	11×10	49	984P>873P	第1層より第II群6類土器(371-37)
第985号柱穴状ビット	322図、356図	AA-78	VI	不整円形	(34)×27	(27)×20	26	1003P>985P>994P	
第986号柱穴状ビット	322図、356図	AA・A B-78-79	VI	円形	24×24	16×13	44		
第987号柱穴状ビット	6図、356図	T-79	VI	不整円形	30×28	21×18	26		
第988号柱穴状ビット	6図、356図	T-79	VI	不整円形	24×22	18×17	12		
第989号柱穴状ビット	6図、356図	T-79	VI	不整円形	30×28	20×20	14		
第990号柱穴状ビット	6図、357図	T-79	VI	不整円形	34×30	22×20	31		
第991号柱穴状ビット	6図、357図	S・T-79-80	VI	不整円形	26×24	28×28	31		
第992号柱穴状ビット	6図、357図	S-80	VI	不整円形	18×17	11×11	10		
第993号柱穴状ビット	322図、357図	A B-77	VI	不整形	(20)×30	(13)×22	32	1002P>993P	
第994号柱穴状ビット	322図、357図	AA-78	VI	不整円形	19×17	12×12	31	982P<994P	第1層より第II群6類土器(371-38)
第995号柱穴状ビット	322図、357図	AA-76	VI	不整形	(32)×(28)	(24)×(23)	63	969P・970P>995P>996P	
第996号柱穴状ビット	322図、357図	AA-76	VI	不整形	(11)×(13)	(7)×(7)	22	995P>996P	
第997号柱穴状ビット	322図、357図	T-76	VI	不整形	(14)×(28)	(12)×(18)	17	997P<882P	

遺構名	図版番号	出土地点	確認層	平面形	規模(cm)			重複	備考
					上端	下端	深さ		
第998号柱穴状ビット	322図、357図	T・A A-76	VI	不整形	24×(12)	(11)×(13)	32	884P>998P>860P	
第999号柱穴状ビット	322図、357図	T-76	VI	不整形	(22)×24	18×17	41	884P>999P>860P	
第1000号柱穴状ビット	322図、357図	A A-76	VI	不整形	(12)×18	(8)×12	28	909P>1000P	
第1001号柱穴状ビット	322図、357図	A A-77	VI	不整椭円形	30×21	20×13	33		
第1002号柱穴状ビット	322図、357図	A B-77	VI	不整椭円形	32×22	24×18	35	942P・993P<1002P	
第1003号柱穴状ビット	322図、357図	A A-78	VI	不整椭円形	20×17	12×9	26	982P・985P<1003P	
第1004号柱穴状ビット	322図、357図	A A-77	VI	不整形	(10)×(8)	(4)×(6)	26	1004P<903P	
第1005号柱穴状ビット	6図、357図	P-78	VI	不整椭円形	30×27	24×21	11		
第1006号柱穴状ビット	6図、357図	P-78	VI	不整椭円形	27×23	22×20	12		
第1007号柱穴状ビット	6図、357図	O-79	VI	不整椭円形	30×26	23×22	9		
第1008号柱穴状ビット	6図、357図	O-79	VI	不整椭円形	24×18	18×13	21	1157P<1008P	
第1009号柱穴状ビット	6図、357図	O-79	VI	不整椭円形	30×28	9×7	29		
第1010号柱穴状ビット	6図、358図	N・O-78-79	VI	不整椭円形	40×38	26×21	19		
第1011号柱穴状ビット	6図、358図	N-78-79	VI	不整形	(32)×35	(21)×25	18	1016P>1011P	第I層より第II群6類土器(371-39)
第1012号柱穴状ビット	6図、358図	N-78	VI	不整椭円形	33×26	20×20	14		
第1013号柱穴状ビット	7図、358図	A A-87	VI	不整椭円形	34×24	23×15	9		
第1014号柱穴状ビット	7図、358図	A A-87	VI	不整円形	23×20	26×23	11		
第1015号柱穴状ビット	7図、358図	A A-87	VI	不整円形	28×26	19×19	14		
第1016号柱穴状ビット	6図、358図	N-78	VI	不整椭円形	34×25	24×17	16	1016P>1011P	
第1017号柱穴状ビット	324図、358図	S-82	VI	不整椭円形	25×22	14×12	66		
第1018号柱穴状ビット	6図、358図	O-81	VI	不整円形	26×24	18×14	44		
第1019号柱穴状ビット	6図、358図	P-82	VI	不整円形	28×26	20×18	34		
第1020号柱穴状ビット	6図、358図	P-81	VI	不整椭円形	30×28	22×21	14		
第1021号柱穴状ビット	6図、358図	T・A A-85	VI	不整椭円形	38×30	22×20	59	1022P・1023P<1021P	
第1022号柱穴状ビット	6図、358図	T・A A-85	VI	不整形	40×(36)	25×20	56	1021P>1022P>1023P	覆土より第II群6類土器(371-40)、不定形石器(372-2)、剥片
第1023号柱穴状ビット	6図、358図	T・A A-85	VI	不整形	(30)×(24)	22×11	53	1023P<1021P・1022P	
第1024号柱穴状ビット	6図、358図	O・P-81	VI	不整円形	28×26	20×18	11		
第1025号柱穴状ビット	324図、358図	R-81	VI	不整椭円形	26×20	18×13	57		
第1026号柱穴状ビット	324図、358図	R-82	VI	不整形	78×65	65×52	6	56住>1026P	
第1027号柱穴状ビット	6図、358図	P-88	VI	不整形	30×24	(20)×16	10	1140P>1027P	
第1028号柱穴状ビット	324図、358図	S-82	VI	不整椭円形	52×30	46×24	10		
第1029号柱穴状ビット	324図、358図	S-82	VI	不整円形	18×16	10×10	13		
第1030号柱穴状ビット	324図、359図	S-81	VI	不整椭円形	37×32	26×25	12		
第1031号柱穴状ビット	324図、359図	S-82	VI	不整椭円形	18×16	11×10	10		
第1032号柱穴状ビット	324図、359図	S-82	VI	不整円形	24×22	17×16	47		
第1033号柱穴状ビット	324図、359図	S-82	VI	不整円形	30×28	18×16	16		
第1034号柱穴状ビット	324図、359図	S-82	VI	不整円形	14×13	10×10	9		
第1035号柱穴状ビット	324図、359図	S-82	VI	不整円形	20×18	12×10	12		
第1036号柱穴状ビット	324図、359図	S-82	VI	不整椭円形	31×27	26×22	18		
第1037号柱穴状ビット	324図、359図	S-82	VI	不整椭円形	28×23	20×16	25		
第1038号柱穴状ビット	324図、359図	S-82	VI	不整椭円形	28×23	21×16	15		
第1039号柱穴状ビット	324図、359図	S-82	VI	不整円形	40×40	30×30	28	1153P<1039P	
第1040号柱穴状ビット	324図、359図	S-83	VI	不整円形	22×20	22×22	20		
第1041号柱穴状ビット	324図、359図	S-82-83	VI	不整円形	16×14	8×7	14		
第1042号柱穴状ビット	324図、359図	S-82	VI	不整椭円形	26×20	18×11	16		
第1043号柱穴状ビット	324図、359図	S-82	VI	不整椭円形	27×20	13×12	24		
第1044号柱穴状ビット	324図、359図	S-83	VI	不整円形	20×19	12×8	29		
第1045号柱穴状ビット	324図、359図	S-82	VI	不整椭円形	27×24	20×20	14		
第1046号柱穴状ビット	324図、359図	S-82	VI	不整椭円形	28×24	18×14	16		
第1047号柱穴状ビット	324図、359図	S-82	VI	不整椭円形	24×16	18×10	8		
第1048号柱穴状ビット	324図、359図	S-82	VI	不整椭円形	34×30	25×20	46		
第1049号柱穴状ビット	324図、359図	S-83	VI	不整円形	45×43	33×30	31		
第1050号柱穴状ビット	6図、360図	O-85	VI	不整円形	36×36	28×24	10		
第1051号柱穴状ビット	6図、360図	N-84	VI	不整円形	26×24	18×18	24		
第1052号柱穴状ビット	6図、360図	M-83	VI	不整椭円形	30×26	23×20	15		
第1053号柱穴状ビット	6図、360図	M-83	VI	不整椭円形	25×23	18×12	20		
第1054号柱穴状ビット	6図、360図	M-83	VI	不整椭円形	34×31	26×21	18		
第1055号柱穴状ビット	6図、360図	M-84	VI	不整椭円形	26×23	17×16	13		
第1056号柱穴状ビット	6図、360図	L-84	VI	不整椭円形	46×39	36×28	54		
第1057号柱穴状ビット	6図、360図	L-83	VI	不整椭円形	22×17	16×11	10		
第1058号柱穴状ビット	6図、360図	L-83	VI	不整椭円形	26×12	18×15	9		
第1059号柱穴状ビット	6図、360図	L-83	VI	不整円形	50×48	38×36	46		
第1060号柱穴状ビット	6図、360図	L-83	VI	不整椭円形	29×25	17×16	14		
第1061号柱穴状ビット	6図、360図	L-83	VI	不整円形	32×30	24×24	14		
第1062号柱穴状ビット	6図、360図	I-84	VI	不整椭円形	34×30	26×21	48		
第1063号柱穴状ビット	6図、360図	G-86	VI	不整椭円形	20×18	13×11	23		
第1064号柱穴状ビット	6図、360図	H-86	VI	不整椭円形	28×22	19×14	21		
第1065号柱穴状ビット	6図、360図	H-86	VI	不整椭円形	21×19	15×14	9		
第1066号柱穴状ビット	6図、360図	H-86	VI	不整円形	31×31	24×20	26		
第1067号柱穴状ビット	6図、360図	I-86	VI	不整椭円形	27×22	18×14	33		
第1068号柱穴状ビット	324図、360図	R-82	VI	不整形	(30)×(24)	9×8	17	57住>1068P	
第1069号柱穴状ビット	324図、360図	R-82	VI	不整円形	18×18	10×9	16		
第1070号柱穴状ビット	324図、361図	R-81	VI	不整椭円形	22×18	15×13	12		
第1071号柱穴状ビット	324図、361図	R-81-82	VI	不整椭円形	21×17	15×13	13		
第1072号柱穴状ビット	324図、361図	R-81	VI	不整椭円形	22×18	22×17	16		
第1073号柱穴状ビット	324図、361図	R-81	VI	不整椭円形	30×21	22×19	16		
第1074号柱穴状ビット	324図、361図	R-82	VI	不整椭円形	19×18	8×8	21		
第1075号柱穴状ビット	6図、361図	O・P-89	VI	不整円形	30×28	18×14	27		
第1076号柱穴状ビット	6図、361図	P-90	VI	不整椭円形	22×19	18×10	33		
第1077号柱穴状ビット	324図、361図	R-82	VI	不整椭円形	21×17	12×10	22		
第1078号柱穴状ビット	324図、361図	R-81	VI	不整椭円形	20×16	17×9	20		
第1079号柱穴状ビット	6図、361図	T-87	VI	不整椭円形	38×27	23×18	48		

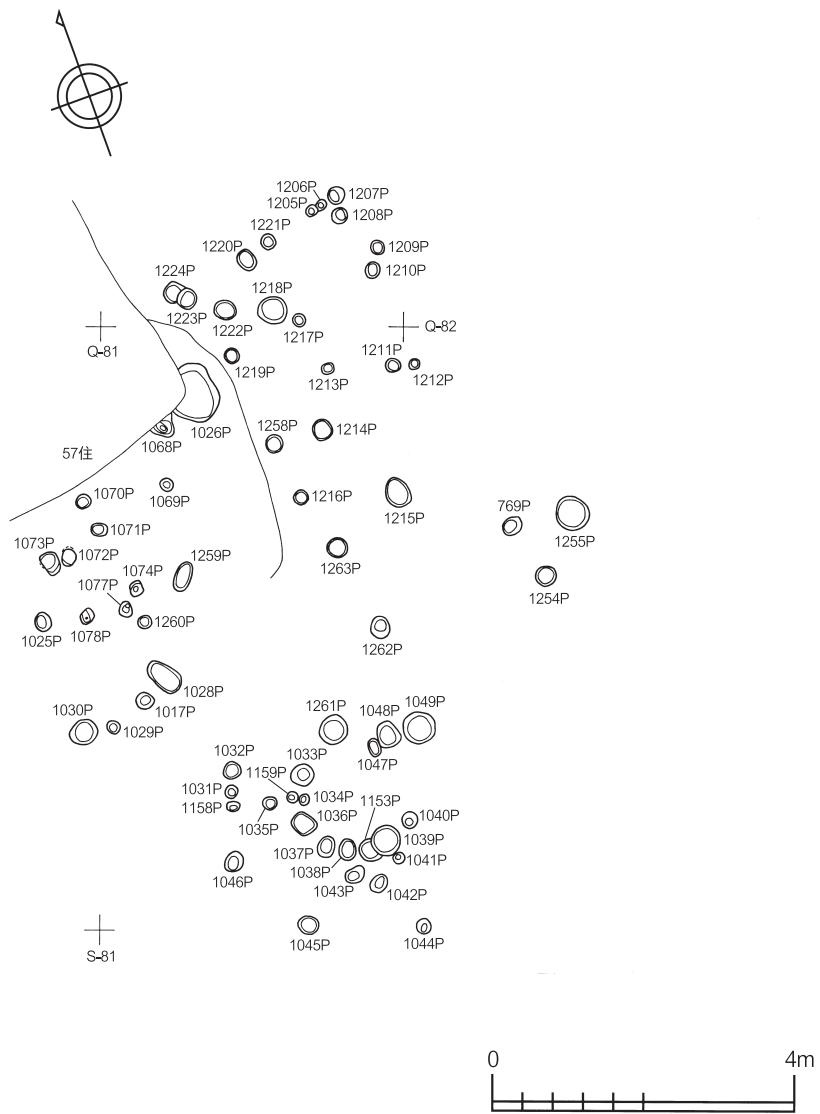
遺構名	図版番号	出土地点	確認層	平面形	規模(cm)			重複	備考
					上端	下端	深さ		
第1080号柱穴状ピット	6図、361図	R-84	VI	不整円形	44×34	20×9	19		
第1081号柱穴状ピット	6図、361図	S-84	VI	不整円形	53×44	14×12	34		覆土より石匙(372-3)
第1082号柱穴状ピット	6図、361図	S-84	VI	不整円形	22×20	15×13	16		
第1083号柱穴状ピット	6図、361図	S-84	VI	不整円形	23×21	15×15	18		
第1086号柱穴状ピット	6図、361図	T-88	VI	不整円形	24×23	22×17	22		
第1087号柱穴状ピット	7図、361図	A B-88	VI	不整円形	21×19	15×13	30		
第1088号柱穴状ピット	6図、361図	A A-88	VI	不整円形	21×19	15×12	13		
第1089号柱穴状ピット	6図、361図	A A-88	VI	不整円形	30×27	20×16	40		覆土より第II群5a類土器(371-41)
第1090号柱穴状ピット	6図、361図	A A-88	VI	不整円形	25×23	19×16	22		
第1094号柱穴状ピット	7図、361図	A C-89	VI	不整円形	28×25	20×19	37		
第1098号柱穴状ピット	7図、362図	A D-89	VI	不整円形	26×24	27×25	25		
第1099号柱穴状ピット	7図、362図	A D-90	VI	不整円形	26×24	16×14	22		
第1100号柱穴状ピット	7図、362図	A D-90	VI	不整円形	43×25	30×16	24	1101P<1100P	
第1101号柱穴状ピット	7図、362図	A D-90	VI	不整円形	(26)×22	7×6	34	1101P<1100P	
第1102号柱穴状ピット	7図、362図	A D-89-90	VI	不整円形	28×26	20×18	38		
第1104号柱穴状ピット	7図、362図	A D-89	VI	不整円形	36×28	17×17	54		
第1109号柱穴状ピット	7図、362図	A E-89	VI	不整円形	25×22	16×15	8		
第1110号柱穴状ピット	7図、362図	A E-89	VI	不整円形	28×28	20×17	28		第I層より石箇(372-4)
第1111号柱穴状ピット	7図、362図	A E-88	VI	不整円形	22×17	13×10	11		
第1112号柱穴状ピット	7図、362図	A E-88	VI	不整円形	22×20	13×13	21		
第1114号柱穴状ピット	7図、362図	A E-86	VI	不整円形	18×16	14×11	8		
第1120号柱穴状ピット	7図、362図	A C-82	VI	不整円形	33×32	27×26	19		
第1121号柱穴状ピット	7図、362図	A D-82	VI	不整円形	31×26	24×21	14		
第1122号柱穴状ピット	7図、362図	A B・A C-79	VI	不整円形	51×35	44×24	32		
第1123号柱穴状ピット	7図、362図	A B-78	VI	不整円形	27×24	21×20	37		
第1124号柱穴状ピット	322図、362図	A B-78-79	VI	不整円形	54×46	22×19	81		
第1125号柱穴状ピット	322図、362図	A B-79	VI	不整円形	60×30	12×8	77		
第1126号柱穴状ピット	322図、362図	A B-79	VI	不整円形	29×28	18×15	69		
第1127号柱穴状ピット	7図、362図	A B-78-79	VI	不整円形	(40)×34	20×18	76	1127P<486上	
第1128号柱穴状ピット	6図、362図	T-79	VI	円形	26×26	18×17	22		
第1129号柱穴状ピット	6図、363図	N・O-83	VI	不整円形	28×23	18×16	8		
第1130号柱穴状ピット	6図、363図	M-83	VI	円形	22×22	14×12	10		
第1131号柱穴状ピット	6図、363図	M-82	VI	不整円形	36×30	26×26	8		
第1132号柱穴状ピット	6図、363図	M-82	VI	不整円形	28×25	16×16	10		
第1133号柱穴状ピット	6図、363図	L・M-82	VI	不整円形	20×20	14×8	12		
第1135号柱穴状ピット	6図、363図	K-86	VI	不整円形	40×36	33×21	12		
第1136号柱穴状ピット	6図、363図	N-85	VI	不整円形	36×32	29×22	13		
第1138号柱穴状ピット	6図、363図	O-89	VI	不整円形	(30)×34	17×15	46	1138P<1144P	
第1139号柱穴状ピット	6図、363図	P-89	VI	不整円形	(30)×30	(16)×22	12	1139P<1141P	
第1140号柱穴状ピット	6図、363図	P-88	VI	円形	30×30	17×17	14	1140P>1027P	
第1141号柱穴状ピット	6図、363図	P-89	VI	不整円形	30×27	18×17	19	1139P<1141P	
第1142号柱穴状ピット	6図、363図	P-89	VI	不整円形	41×38	12×7	32		
第1143号柱穴状ピット	6図、363図	O-89	VI	不整円形	32×23	16×15	31		
第1144号柱穴状ピット	6図、363図	O-89	VI	不整円形	32×20	21×14	36	1138P<1144P	
第1145号柱穴状ピット	6図、363図	T-88	VI	不整円形	35×33	24×20	40		
第1146号柱穴状ピット	6図、363図	AA-88	VI	不整円形	23×20	14×13	39		
第1147号柱穴状ピット	6図、363図	AA-88	VI	不整円形	34×34	21×18	26		
第1148号柱穴状ピット	7図、363図	A B-87	VI	円形	24×21	16×14	19		
第1149号柱穴状ピット	7図、363図	A D-89	VI	不整円形	29×24	22×16	56		
第1150号柱穴状ピット	7図、363図	A C-82	VI	不整円形	18×14	10×7	16		
第1151号柱穴状ピット	7図、364図	A C-82	VI	不整円形	(16)×15	(12)×9	16	1151P<1152P	
第1152号柱穴状ピット	7図、364図	A C-82	VI	不整円形	25×22	4×3	45	1151P<1152P	
第1153号柱穴状ピット	324図、364図	S-82	VI	不整円形	30×(24)	(16)×21	12	1153P<1039P	
第1154号柱穴状ピット	7図、364図	A B-79	VI	不整円形	27×24	14×12	37		
第1155号柱穴状ピット	7図、364図	A B-79	VI	楕円形	28×15	18×9	68		
第1156号柱穴状ピット	6図、364図	O-79	VI	不整円形	26×22	13×12	28		
第1157号柱穴状ピット	6図、364図	O-79	VI	不整円形	22×(12)	17×(6)	12	1157P<1008P	
第1158号柱穴状ピット	324図、364図	S-82	VI	不整円形	17×13	18×6	8		
第1159号柱穴状ピット	324図、364図	S-82	VI	円形	15×14	8×7	18		
第1160号柱穴状ピット	6図、364図	Q-87	VI	不整円形	34×25	22×14	10		
第1161号柱穴状ピット	6図、364図	S-84	VI	不整円形	23×19	15×12	19		
第1162号柱穴状ピット	7図、364図	A F-86	VI	不整円形	24×23	14×13	66		
第1163号柱穴状ピット	6図、364図	T-86	VI	円形	18×18	13×13	9		
第1164号柱穴状ピット	6図、364図	AA-87	VI	不整円形	40×25	18×11	23		
第1165号柱穴状ピット	6図、364図	S-84	VI	不整円形	18×13	10×6	16		
第1166号柱穴状ピット	6図、364図	S-84	VI	不整円形	22×20	13×13	8		
第1168号柱穴状ピット	7図、364図	A D-88	VI	不整円形	26×23	20×18	57		
第1169号柱穴状ピット	7図、364図	A C-89	VI	不整円形	28×28	22×20	57		
第1170号柱穴状ピット	7図、364図	A C-89	VI	不整円形	32×23	22×17	27		
第1171号柱穴状ピット	7図、364図	A C-89	VI	楕円形	34×22	22×16	45		
第1172号柱穴状ピット	7図、365図	A C-89	VI	不整円形	31×24	17×15	23		
第1173号柱穴状ピット	7図、365図	A C-88-89	VI	不整円形	22×22	15×15	42		
第1174号柱穴状ピット	7図、365図	A C-88	VI	不整円形	30×30	21×21	34		
第1175号柱穴状ピット	7図、365図	A C-88	VI	不整円形	30×23	20×17	27		
第1176号柱穴状ピット	7図、365図	A C-88	VI	不整円形	29×27	21×18	23		
第1177号柱穴状ピット	7図、365図	A C-88	VI	円形	20×20	16×14	17		
第1178号柱穴状ピット	7図、365図	A D-86	VI	不整円形	24×22	18×17	17		
第1179号柱穴状ピット	7図、365図	A B-85	VI	円形	24×23	16×16	13		
第1180号柱穴状ピット	7図、365図	A B-85	VI	不整円形	29×28	15×11	41		
第1181号柱穴状ピット	7図、365図	A B-85	VI	不整円形	39×29	28×23	32		
第1182号柱穴状ピット	7図、365図	A C・A D-85	VI	不整円形	17×16	13×11	36		
第1183号柱穴状ピット	7図、365図	A C・A D-85	VI	不整円形	24×20	17×15	54		
第1184号柱穴状ピット	6図、365図	AA-85	VI	不整円形	23×20	19×15	6		

遺構名	図版番号	出土地点	確認層	平面形	規模(cm)			重複	備考
					上端	下端	深さ		
第1185号柱穴状ピット	6図、365図	AA-84	VI	不整円形	20×18	14×14	12		
第1186号柱穴状ピット	6図、365図	T-84	VI	不整椭円形	28×24	25×15	17		
第1187号柱穴状ピット	6図、365図	T-84	VI	不整円形	24×24	21×20	30		
第1188号柱穴状ピット	6図、365図	T-84	VI	不整円形	31×29	27×19	27		
第1189号柱穴状ピット	6図、365図	T-84	VI	不整円形	29×27	24×20	17		
第1190号柱穴状ピット	6図、365図	T-84-85	VI	不整円形	27×27	21×17	17		
第1191号柱穴状ピット	7図、365図	A B-87	VI	不整円形	28×26	21×20	15		
第1192号柱穴状ピット	7図、366図	A B-88	VI	不整円形	26×22	16×15	12		
第1193号柱穴状ピット	7図、366図	C-87	VI	不整円形	35×33	26×23	36		
第1194号柱穴状ピット	7図、366図	A C-86	VI	不整椭円形	44×34	33×24	74		
第1195号柱穴状ピット	7図、366図	A A-89	VI	不整円形	18×16	9×8	25	1196 P < 1195 P	
第1196号柱穴状ピット	7図、366図	A A-89	VI	不整円形	20×19	12×11	21	1196 P < 1195 P	
第1197号柱穴状ピット	7図、366図	A A-89	VI	不整円形	16×15	11×10	14		
第1198号柱穴状ピット	7図、366図	A A-89	VI	不整円形	22×20	16×15	14		
第1199号柱穴状ピット	7図、366図	A A-89	VI	不整円形	19×18	15×13	15		
第1200号柱穴状ピット	7図、366図	A A-89	VI	不整円形	21×21	17×13	29		
第1201号柱穴状ピット	7図、366図	A B-89	VI	不整円形	20×17	13×10	17		
第1202号柱穴状ピット	7図、366図	A B-89	VI	不整円形	27×27	20×19	40		
第1203号柱穴状ピット	6図、366図	P-88	VI	不整円形	33×28	25×22	26		
第1204号柱穴状ピット	6図、366図	Q-82	VI	不整円形	26×24	17×16	29		
第1205号柱穴状ピット	324図、366図	Q-82	VI	不整円形	17×13	11×9	21	1206 P < 1205 P	
第1206号柱穴状ピット	324図、366図	Q-82	VI	不整円形	14×13	9×7	31	1206 P < 1205 P	
第1207号柱穴状ピット	324図、366図	Q-82	VI	不整円形	22×22	18×12	35		
第1208号柱穴状ピット	324図、366図	Q-82	VI	不整円形	22×21	15×13	14		
第1209号柱穴状ピット	324図、366図	Q-82	VI	不整円形	18×18	15×14	60		
第1210号柱穴状ピット	324図、366図	Q-82	VI	不整円形	22×20	16×15	16		
第1211号柱穴状ピット	324図、366図	R-82	VI	不整円形	21×17	14×14	16		覆土より敲磨器(373-11)
第1212号柱穴状ピット	324図、367図	R-83	VI	不整円形	16×15	11×10	15		
第1213号柱穴状ピット	324図、367図	R-82	VI	不整椭円形	18×15	12×11	16		
第1214号柱穴状ピット	324図、367図	R-82	VI	不整円形	28×27	24×21	29		第1層より石鑓(372-5)
第1215号柱穴状ピット	324図、367図	R-82-83	VI	不整椭円形	39×29	35×25	53		
第1216号柱穴状ピット	324図、367図	R-82	VI	不整円形	20×20	16×14	16		
第1217号柱穴状ピット	324図、367図	Q-82	VI	不整円形	18×17	12×11	24		
第1218号柱穴状ピット	324図、367図	Q-82	VI	不整円形	40×38	28×28	46		第1層より石匙(372-6)
第1219号柱穴状ピット	324図、367図	R-82	VI	不整円形	22×20	16×14	12		
第1220号柱穴状ピット	324図、367図	Q-82	VI	不整椭円形	28×24	23×16	29		
第1221号柱穴状ピット	324図、367図	Q-82	VI	不整円形	21×20	15×14	13		
第1222号柱穴状ピット	324図、367図	Q-82	VI	不整椭円形	30×26	26×21	51		
第1223号柱穴状ピット	324図、367図	Q-82	VI	不整椭円形	28×25	22×17	12	1224 P < 1223 P	
第1224号柱穴状ピット	324図、367図	Q-82	VI	不整形	(20)×28	(18)×20	10	1224 P < 1223 P	
第1225号柱穴状ピット	6図、367図	Q-81	VI	不整椭円形	24×21	18×16	9		
第1226号柱穴状ピット	6図、367図	R-82	VI	不整円形	40×38	26×21	70		
第1227号柱穴状ピット	6図、367図	Q-80	VI	不整椭円形	28×22	20×16	13		
第1228号柱穴状ピット	6図、367図	Q-80	VI	不整椭円形	24×22	14×13	39		
第1229号柱穴状ピット	6図、367図	Q-80	VI	不整椭円形	30×24	21×18	13		
第1230号柱穴状ピット	6図、367図	Q-80	VI	不整椭円形	24×20	14×13	16		
第1231号柱穴状ピット	6図、367図	Q-80	VI	不整椭円形	19×17	13×12	19		
第1232号柱穴状ピット	6図、368図	Q-80	VI	不整椭円形	35×32	30×22	31		
第1233号柱穴状ピット	6図、368図	P-79	VI	不整椭円形	38×32	27×23	43		
第1234号柱穴状ピット	6図、368図	M-77	VI	不整椭円形	38×26	26×20	25		
第1235号柱穴状ピット	6図、368図	O-77	VI	不整円形	30×29	20×20	30		
第1236号柱穴状ピット	6図、368図	P-77	VI	不整椭円形	30×25	21×15	18		
第1237号柱穴状ピット	6図、368図	R-76	VI	不整椭円形	31×24	24×18	29		
第1238号柱穴状ピット	322図、368図	T-78	VI	不整椭円形	22×20	16×14	26		
第1239号柱穴状ピット	322図、368図	A A-78	VI	不整椭円形	33×30	21×18	33		
第1240号柱穴状ピット	322図、368図	A A-78-79	VI	不整椭円形	30×25	18×18	30		
第1241号柱穴状ピット	322図、368図	A B-78	VI	不整椭円形	23×23	20×12	41		
第1242号柱穴状ピット	322図、368図	A B-77	VI	不整椭円形	21×18	10×10	25	1243 P < 1242 P	
第1243号柱穴状ピット	322図、368図	A B-77	VI	不整形	(13)×20	(10)×14	20	1243 P < 1242 P	
第1244号柱穴状ピット	322図、368図	A A-77	VI	不整椭円形	23×20	15×13	31		
第1245号柱穴状ピット	322図、368図	A A-76	VI	不整円形	24×24	26×22	37	1246 P < 1245 P	
第1246号柱穴状ピット	322図、368図	A A-76	VI	不整形	(20)×22	(18)×16	7	1246 P < 1245 P	
第1247号柱穴状ピット	322図、368図	A B-76	VI	不整椭円形	33×24	16×14	23		
第1248号柱穴状ピット	322図、368図	A B-75	VI	不整椭円形	27×25	22×16	26		
第1249号柱穴状ピット	322図、368図	A A-75	VI	不整椭円形	30×25	20×17	61		
第1250号柱穴状ピット	322図、368図	T-A A-75	VI	不整椭円形	31×27	23×18	32		
第1251号柱穴状ピット	7図、368図	A B-79	VI	不整円形	26×24	18×15	41		
第1252号柱穴状ピット	7図、369図	A B-79	VI	不整円形	24×24	16×16	16		
第1253号柱穴状ピット	6図、369図	T-80	VI	不整円形	25×23	20×17	36		
第1254号柱穴状ピット	324図、369図	R-83	VI	不整円形	26×26	23×20	28		
第1255号柱穴状ピット	324図、369図	R-83	VI	不整円形	46×42	38×37	28		
第1256号柱穴状ピット	6図、369図	N-83	VI	不整円形	30×30	23×16	26		
第1257号柱穴状ピット	6図、369図	O-82	VI	不整椭円形	32×18	23×14	37		第1層より第II群類土器(371-42)
第1258号柱穴状ピット	324図、369図	R-82	VI	不整円形	24×24	19×19	34		覆土より敲磨器(373-12)
第1259号柱穴状ピット	324図、369図	R-82	VI	不整椭円形	42×23	35×17	14		
第1260号柱穴状ピット	324図、369図	R-82	VI	不整円形	19×18	12×12	28		
第1261号柱穴状ピット	324図、369図	S-82	VI	不整円形	40×36	27×25	46		
第1262号柱穴状ピット	324図、369図	R・S-82	VI	不整椭円形	30×26	16×16	16		
第1263号柱穴状ピット	324図、369図	R-82	VI	円形	26×26	23×21	57		
第1264号柱穴状ピット	6図、369図	O-88	VI	不整円形	35×32	23×20	40		
第1265号柱穴状ピット	6図、369図	O-79	VI	不整円形	35×35	29×28	48		
第1266号柱穴状ピット	6図、369図	P-80	VI	不整椭円形	62×52	40×31	59		第1層より剥片
第1267号柱穴状ピット	6図、369図	O-87	VI	不整椭円形	42×38	15×13	32		



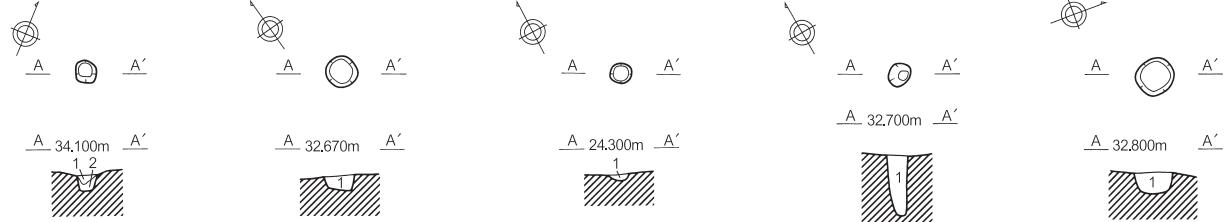




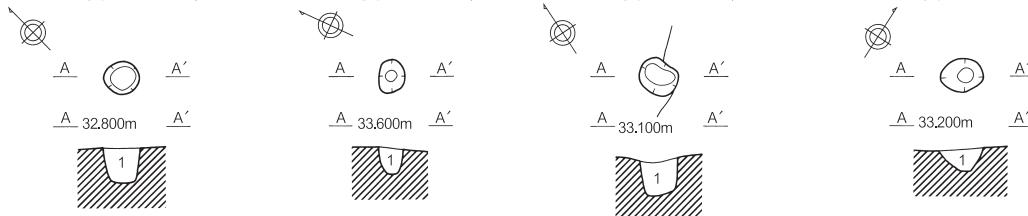


第324図 柱穴状ピット (3)

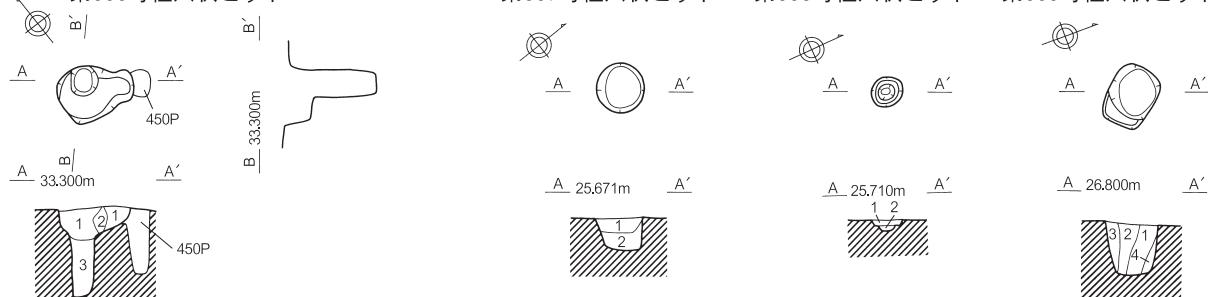
第323号柱穴状ピット 第327号柱穴状ピット 第328号柱穴状ピット 第329号柱穴状ピット 第330号柱穴状ピット



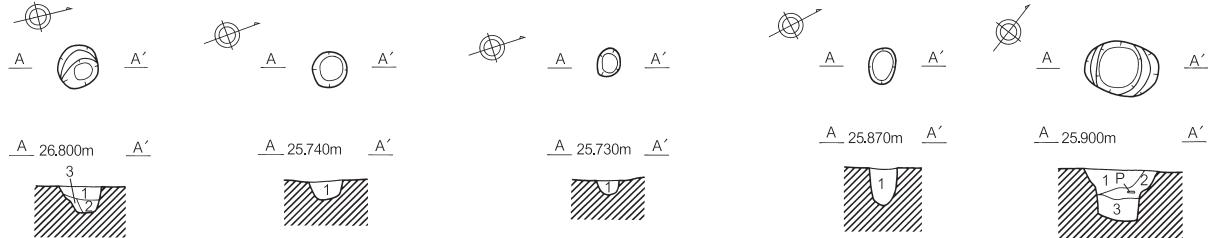
第331号柱穴状ピット 第332号柱穴状ピット 第333号柱穴状ピット 第335号柱穴状ピット



第336号柱穴状ピット 第337号柱穴状ピット 第338号柱穴状ピット 第339号柱穴状ピット



第340号柱穴状ピット 第341号柱穴状ピット 第342号柱穴状ピット 第343号柱穴状ピット 第344号柱穴状ピット



第323号柱穴状ピット

第1層 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、ロームブロック微量

第327号柱穴状ピット

第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第328号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) バミス粒少量、炭化粒微量

第329号柱穴状ピット

第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第330号柱穴状ピット

第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、バミス粒微量

第331号柱穴状ピット

第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量、ロームブロック微量

第332号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、黒褐色土微量

第333号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、ロームブロック微量、バミス粒微量、炭化粒微量、炭化物微量

第335号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第336号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量、バミスブロック微量  
第2層 褐色土 (10YR4/4) ローム粒少量、バミスブロック微量  
第3層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第337号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量、バミス粒微量、炭化粒少量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量、炭化粒微量



第338号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、バミス粒微量、炭化粒微量  
第2層 褐色土 (10YR4/6) ロームブロック微量、炭化粒微量

第339号柱穴状ピット

第1層 黒褐色土 (10YR2/3) バミス粒微量、ローム粒少量、炭化粒少量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量、バミス粒微量、炭化粒少量  
第3層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量、炭化粒微量  
第4層 褐色土 (10YR4/6) ローム粒少量、炭化粒微量

第340号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量、バミス粒少量、炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第341号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、ロームブロック微量、バミス粒微量、炭化粒微量

第342号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) バミス粒微量、炭化粒微量、焼土粒微量

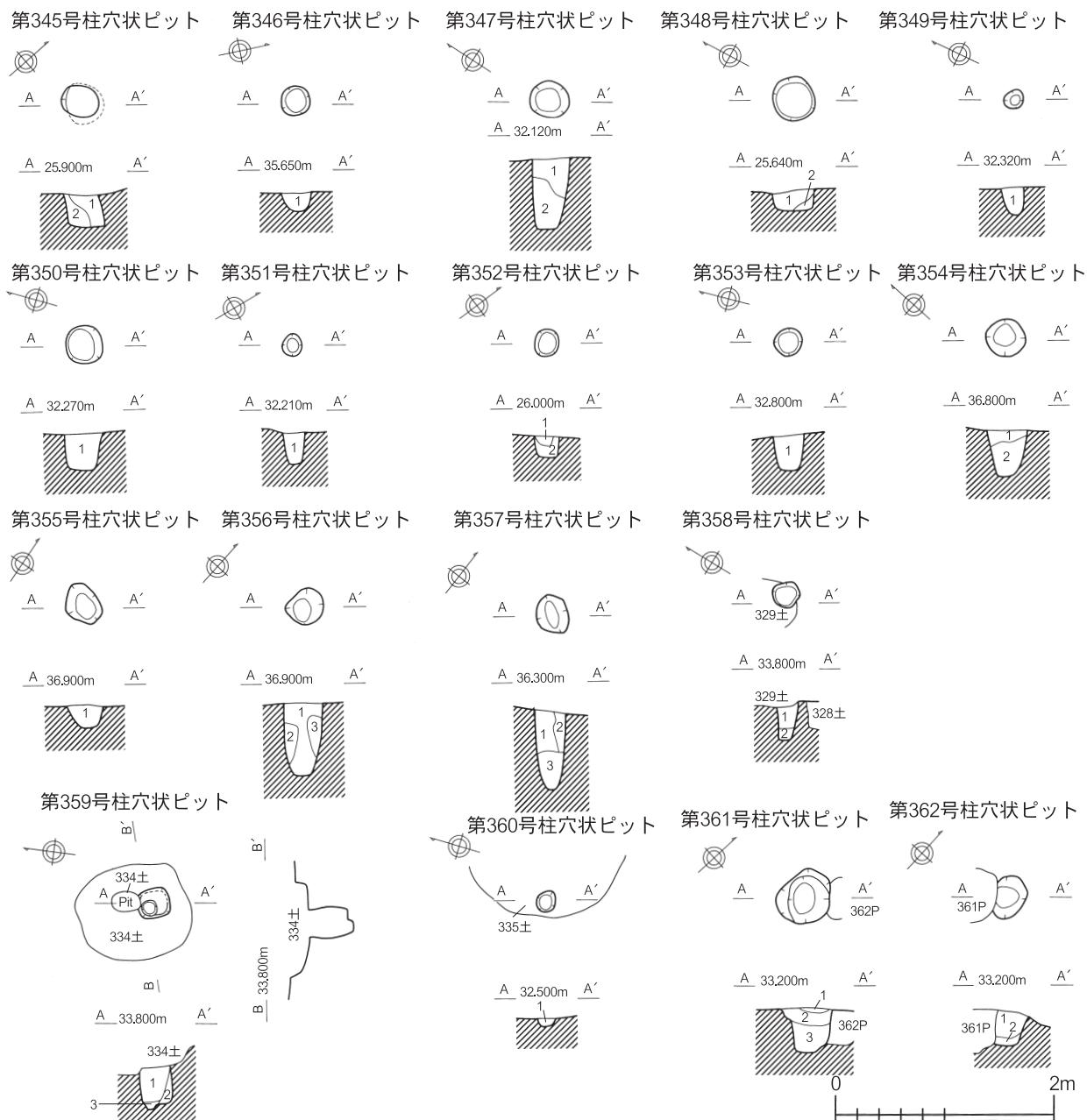
第343号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、バミス粒微量、炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、炭化粒微量

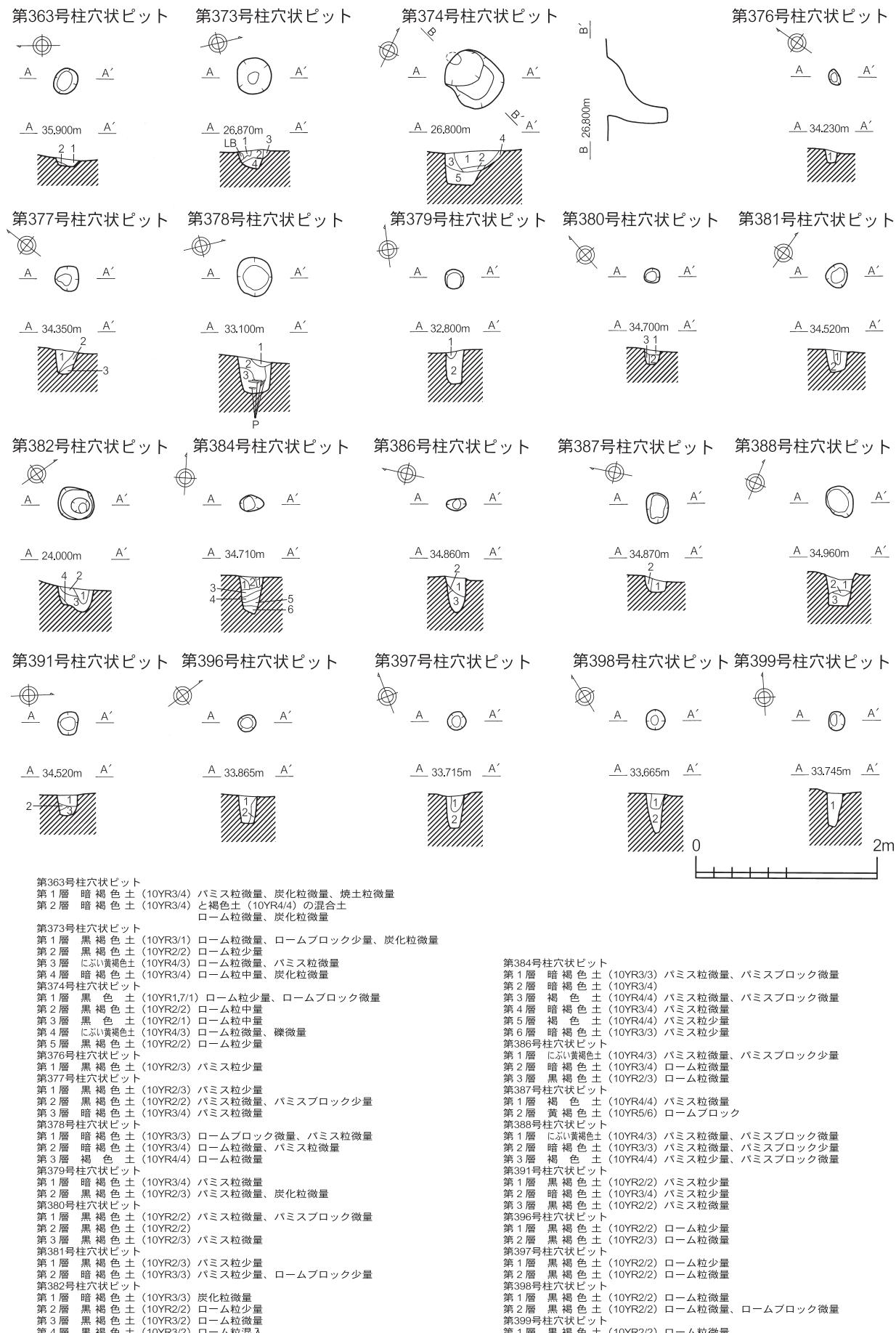
第344号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、バミス粒少量、炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量、炭化粒微量  
第3層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、ロームブロック微量

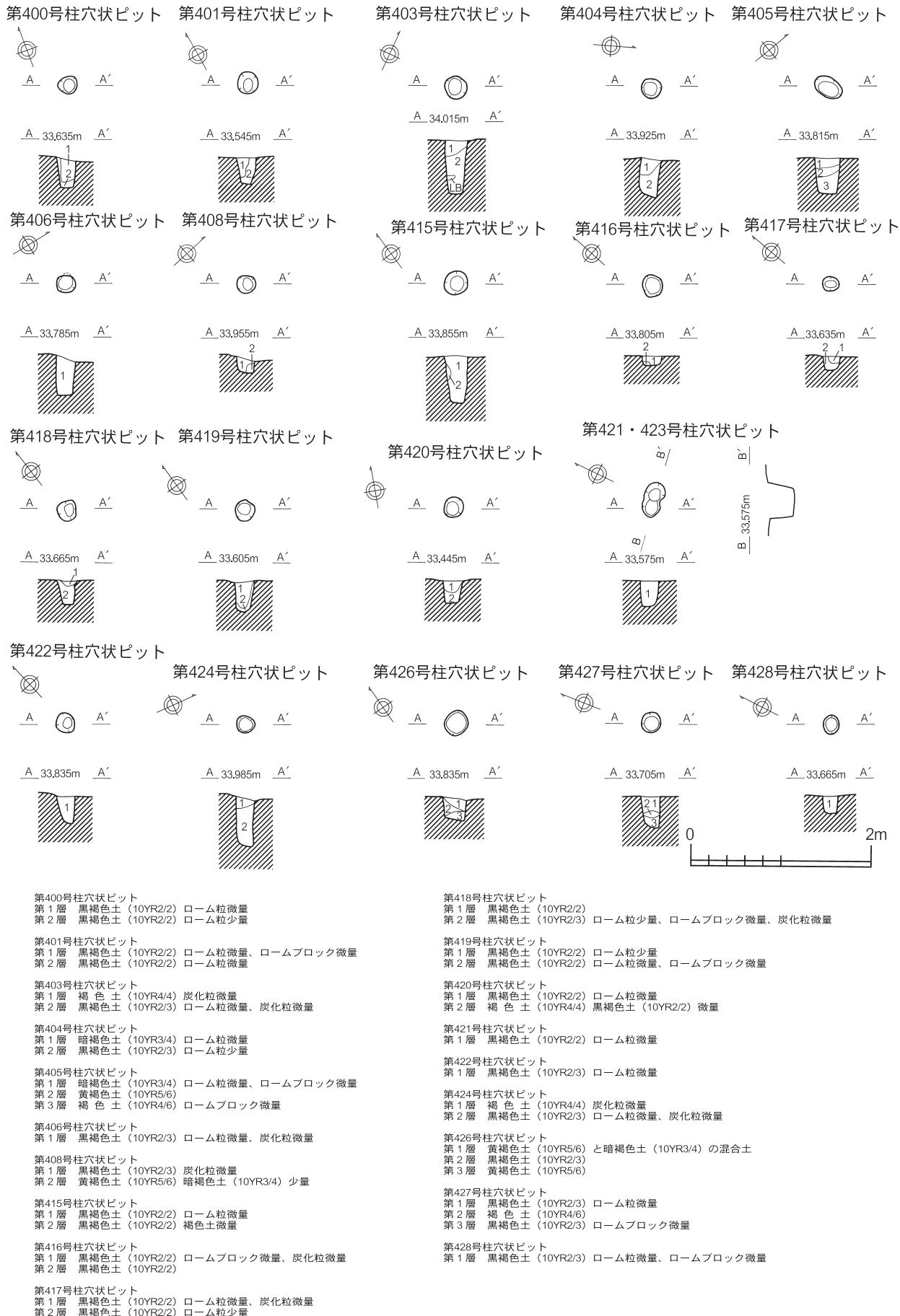
第325図 柱穴状ピット (4) (323~344ピット)



第326図 柱穴状ピット (5) (345~362ピット)

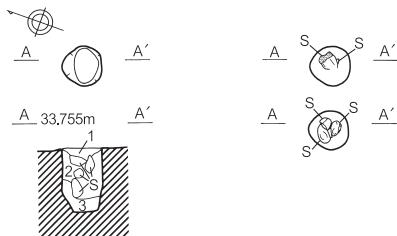


第327図 柱穴状ピット (6) (363~399ピット)

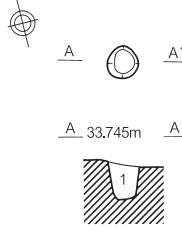


第328図 柱穴状ピット (7) (400~428ピット)

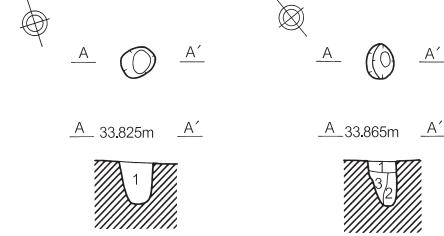
第429号柱穴状ピット



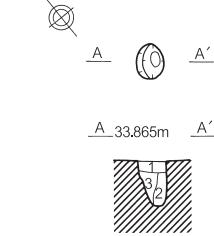
第432号柱穴状ピット



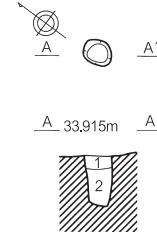
第433号柱穴状ピット



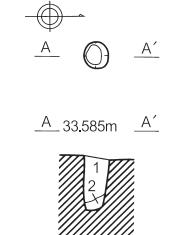
第434号柱穴状ピット



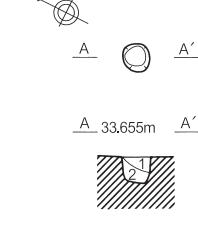
第435号柱穴状ピット



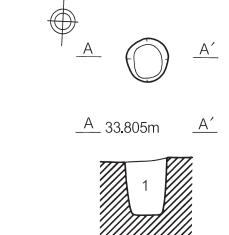
第436号柱穴状ピット



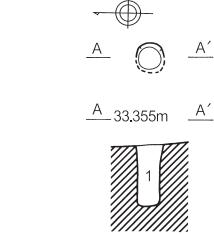
第437号柱穴状ピット



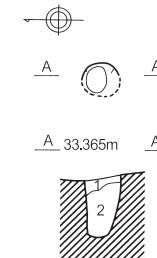
第439号柱穴状ピット



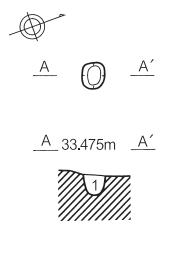
第440号柱穴状ピット



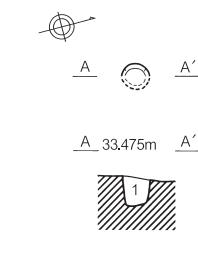
第441号柱穴状ピット



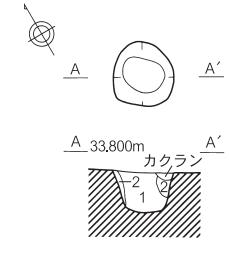
第443号柱穴状ピット



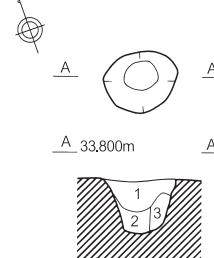
第444号柱穴状ピット



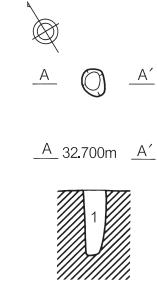
第445号柱穴状ピット



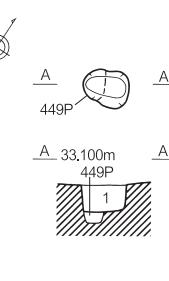
第446号柱穴状ピット



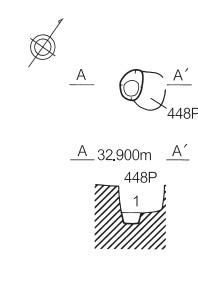
第447号柱穴状ピット



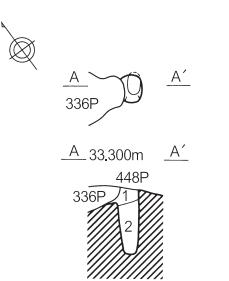
第448号柱穴状ピット



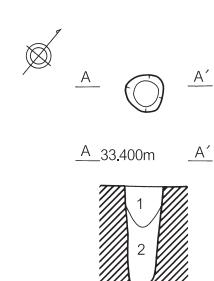
第449号柱穴状ピット



第450号柱穴状ピット



第451号柱穴状ピット



第429号柱穴状ピット

第1層 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化粒微量  
第2層 黄褐色土 (10YR5/6)  
第3層 暗褐色土 (10YR3/4) 炭化物微量

第432号柱穴状ピット

第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第433号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) と黒褐色土 (10YR2/3) の混合土  
ローム粒微量、ロームブロック微量

第434号柱穴状ピット

第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第3層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第435号柱穴状ピット

第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、ロームブロック微量、炭化粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第436号柱穴状ピット

第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ロームブロック微量、炭化粒微量  
第2層 黄褐色土 (10YR5/6)

第437号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) と暗褐色土 (10YR3/4) の混合土

第439号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ロームブロック微量

第440号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、炭化粒微量

第441号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 炭化粒微量、焼土粒微量

第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量、焼土粒微量

第443号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 炭化粒微量、焼土粒微量

第444号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第445号柱穴状ピット

第1層 褐色土 (10YR4/4) ローム粒微量  
第2層 黄褐色土 (10YR5/6)

第446号柱穴状ピット

第1層 褐色土 (10YR4/6) ローム粒微量  
第2層 黄褐色土 (10YR5/6) 烧土粒微量  
第3層 黑褐色土 (10YR3/2) ローム粒微量

第447号柱穴状ピット

第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第448号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、炭化粒微量、炭化物微量

第449号柱穴状ピット

第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、バミス粒微量

第450号柱穴状ピット

第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

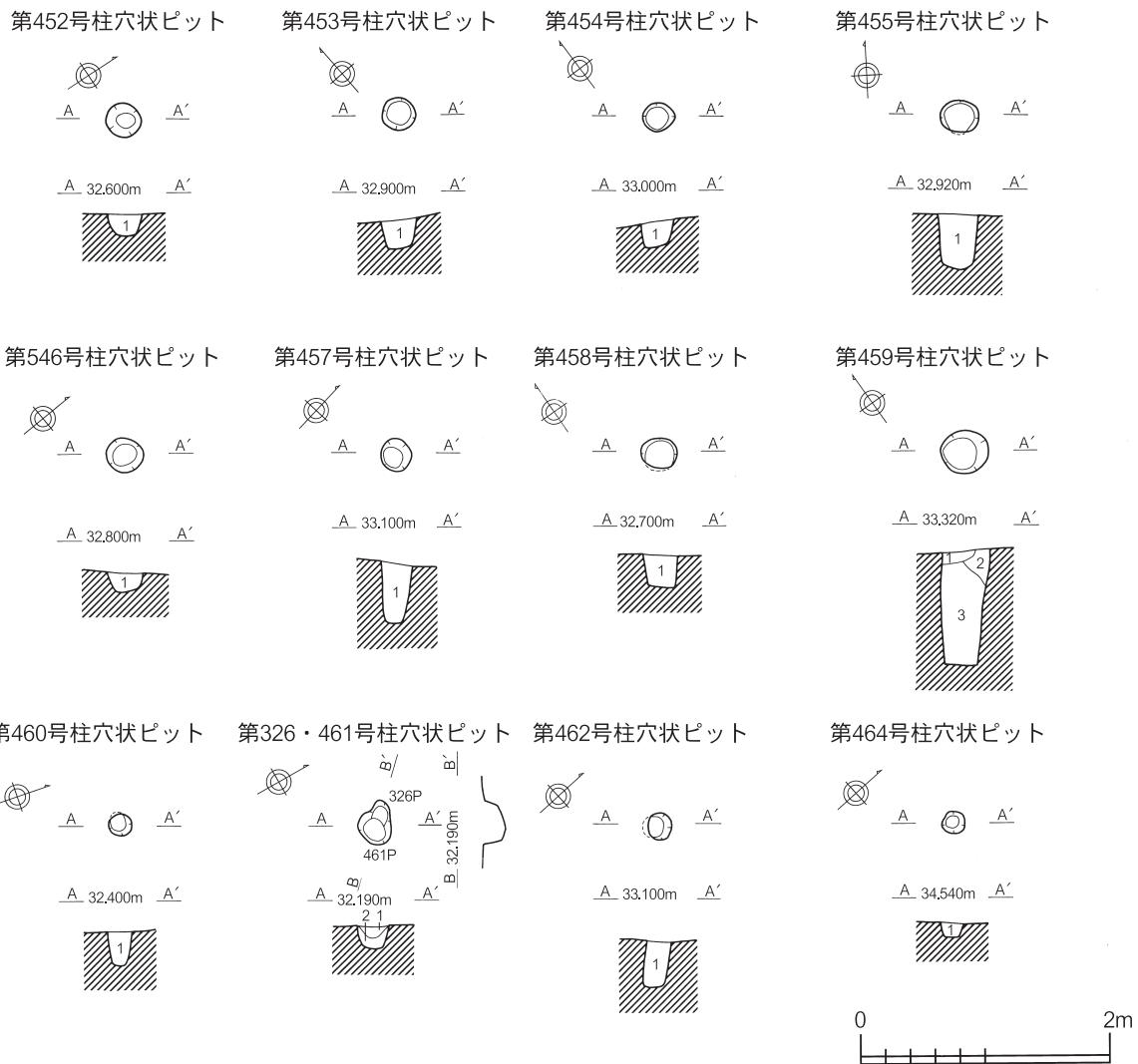
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、バミスブロック微量

第451号柱穴状ピット

第1層 褐色土 (10YR4/6) と暗褐色土 (10YR3/4) の混合土  
ローム粒微量

第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第329図 柱穴状ピット (8) (429~451ピット)



第452号柱穴状ピット

第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、ロームブロック微量、バミス粒微量

第453号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第454号柱穴状ピット

第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第455号柱穴状ピット

第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第456号柱穴状ピット

第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、バミス粒微量

第457号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量

第458号柱穴状ピット

第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第459号柱穴状ピット

第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第2層 暗褐色土 (10YR3/4) とにぶい黄褐色土 (10YR4/3) の混合土

ローム粒少量

第3層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量

第460号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量、炭化粒微量

第461号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量、バミス粒多量、バミスブロック多量

第2層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、バミス粒多量、バミスブロック多量

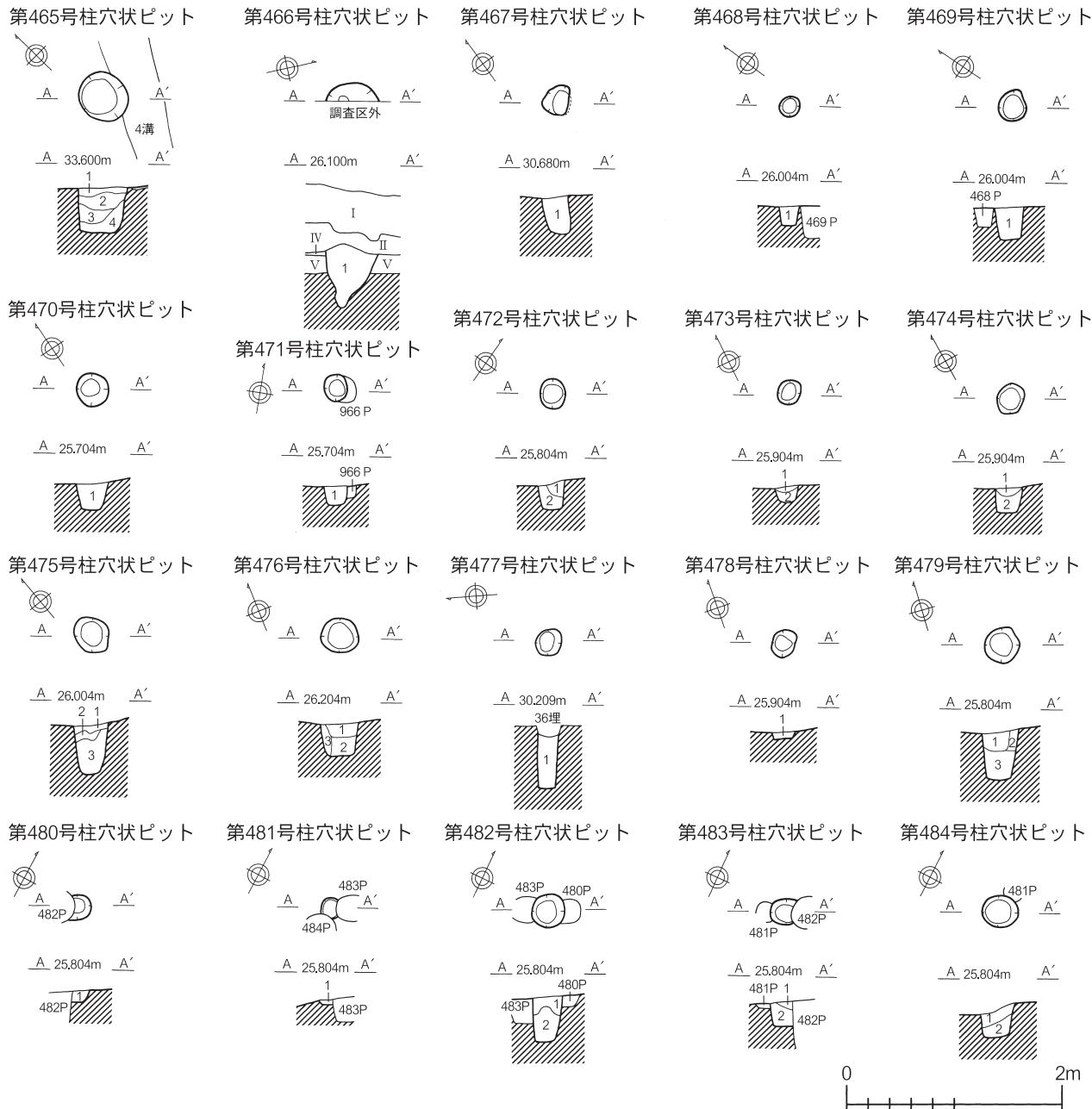
第462号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、バミス粒微量

第464号柱穴状ピット

第1層 暗褐色土 (10YR3/3) バミス粒少量、バミスブロック少量

第330図 柱穴状ピット (9) (452~464ピット)



第465号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量  
第3層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量  
第4層 黒褐色土 (10YR2/3) ロームブロック微量

第466号柱穴状ピット  
第1層 黒色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第467号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量、炭化粒微量

第468号柱穴状ピット  
第1層 黒色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第469号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第470号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第471号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第472号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第473号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第474号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第475号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第476号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第477号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第478号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第479号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第480号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ロームブロック微量

第481号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第482号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第483号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ロームブロック微量

第484号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第473号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第474号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第475号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量  
第3層 黑褐色土 (10YR3/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第476号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、炭化粒微量、焼土粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、炭化粒微量  
第3層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第477号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第478号柱穴状ピット  
第1層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第479号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ロームブロック微量、炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量  
第3層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第480号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ロームブロック微量

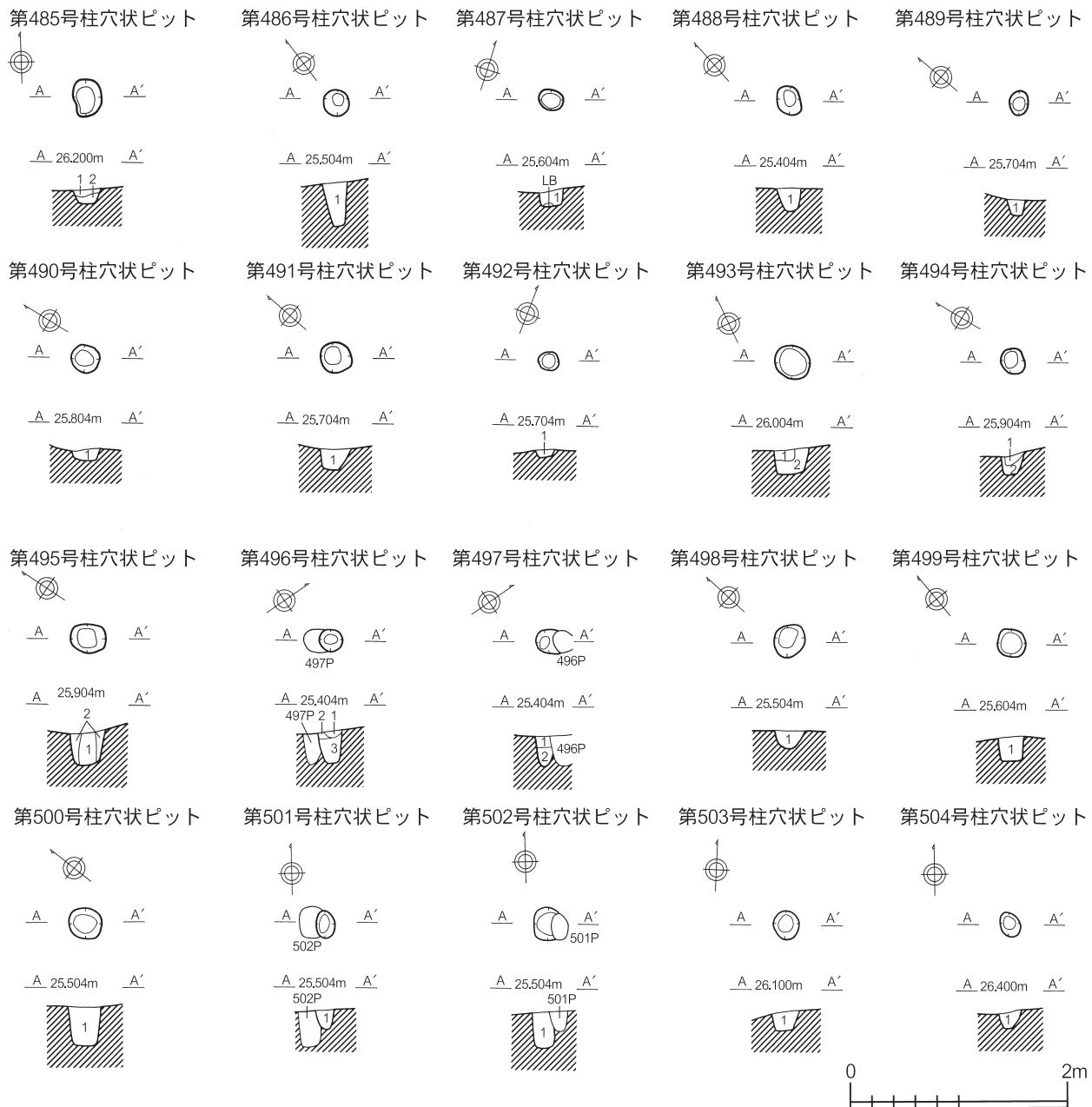
第481号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第482号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ロームブロック少量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第483号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第484号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第331図 柱穴状ピット (10) (465~484ピット)



第485号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第486号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第487号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第488号柱穴状ピット  
第1層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第489号柱穴状ピット  
第1層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第490号柱穴状ピット  
第1層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第491号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第492号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第493号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR3/2) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ロームブロック少量

第494号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第495号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黑色土 (10YR2/1) ロームブロック少量、炭化粒微量

第496号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第497号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第498号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ロームブロック少量

第499号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第500号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

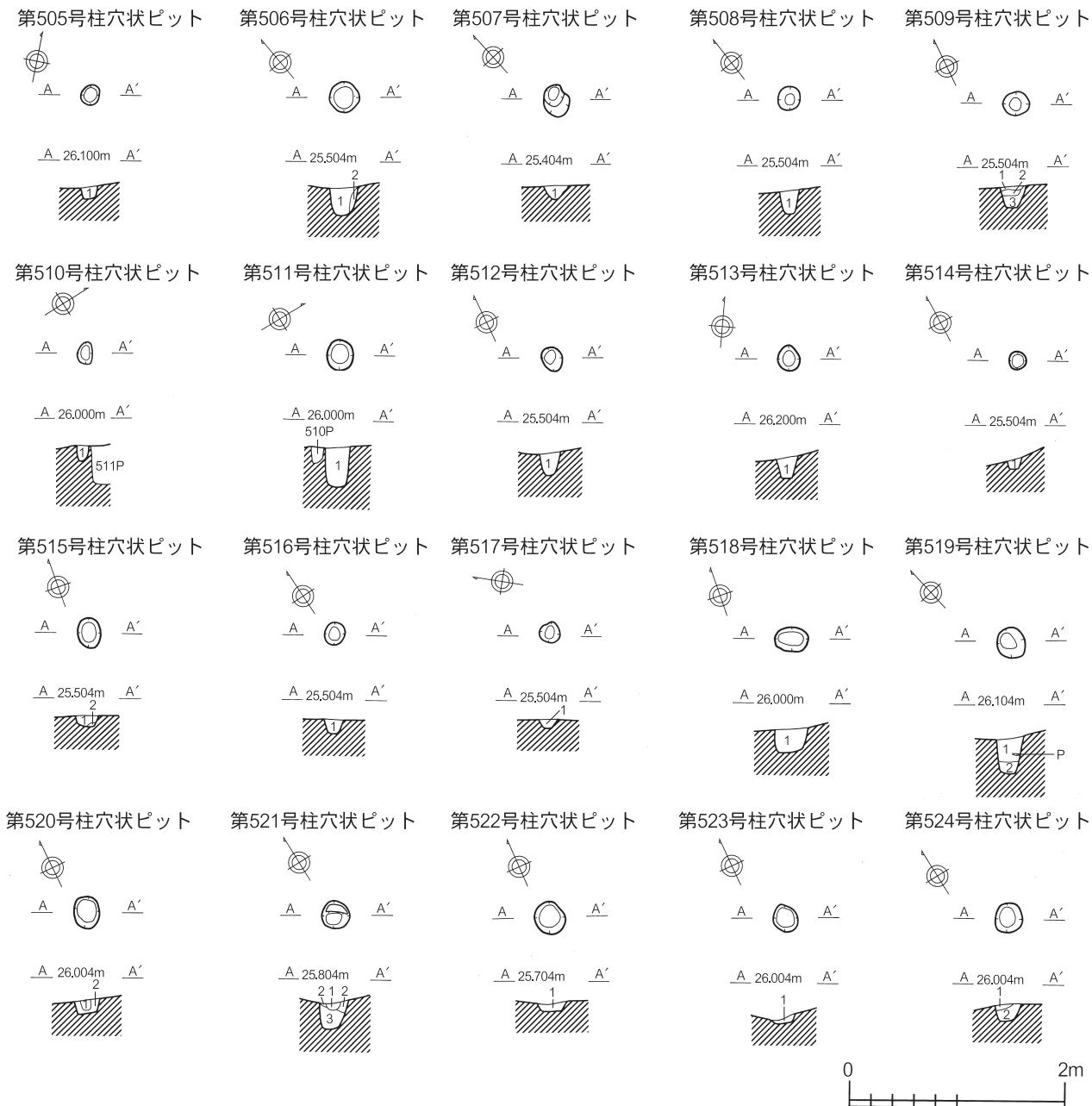
第501号柱穴状ピット  
第1層 黑色土 (10YR2/1) ロームブロック少量

第502号柱穴状ピット  
第1層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第503号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第504号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第332図 柱穴状ピット (11) (485~504ピット)



第505号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) と黒褐色土 (10YR2/3) の混合土  
ローム粒少量

第506号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第507号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第508号柱穴状ピット  
第1層 黒色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第509号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量  
第3層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第510号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第511号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第512号柱穴状ピット  
第1層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第513号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第514号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、焼土粒微量

第515号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第516号柱穴状ピット  
第1層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第517号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第518号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第519号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第520号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

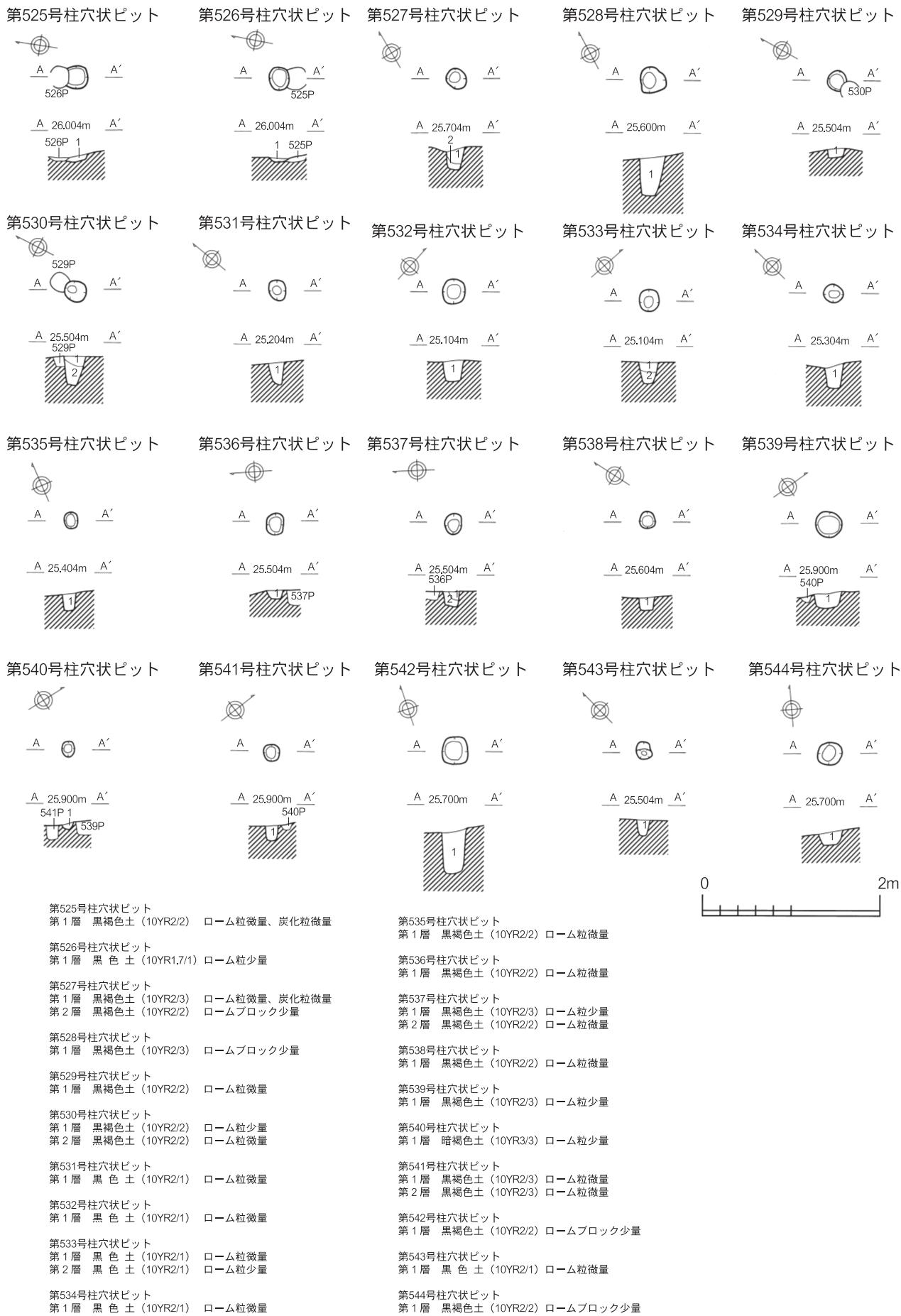
第521号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黑色土 (10YR1.7/1) ローム粒微量  
第3層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

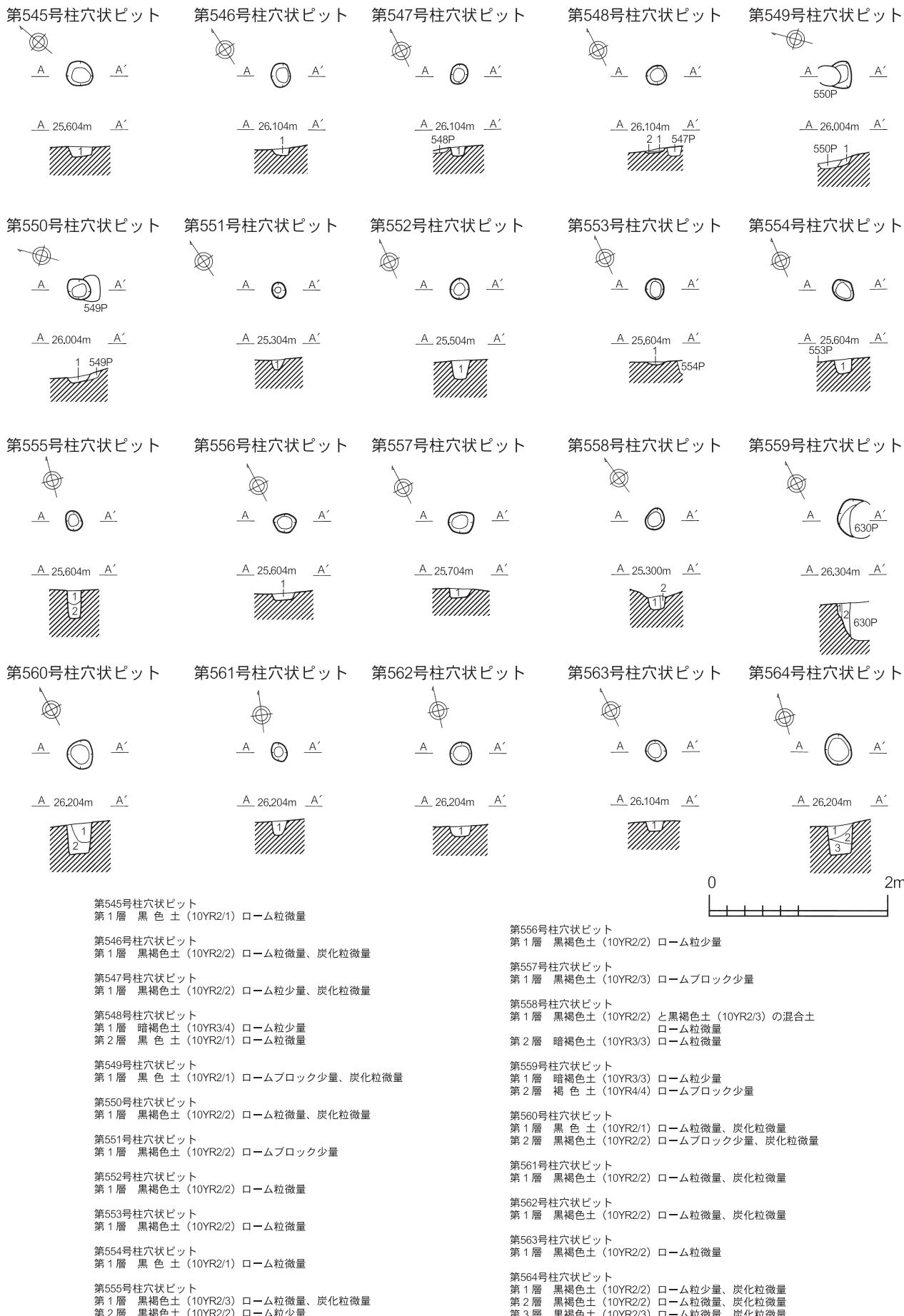
第522号柱穴状ピット  
第1層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒微量、炭化粒微量

第523号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

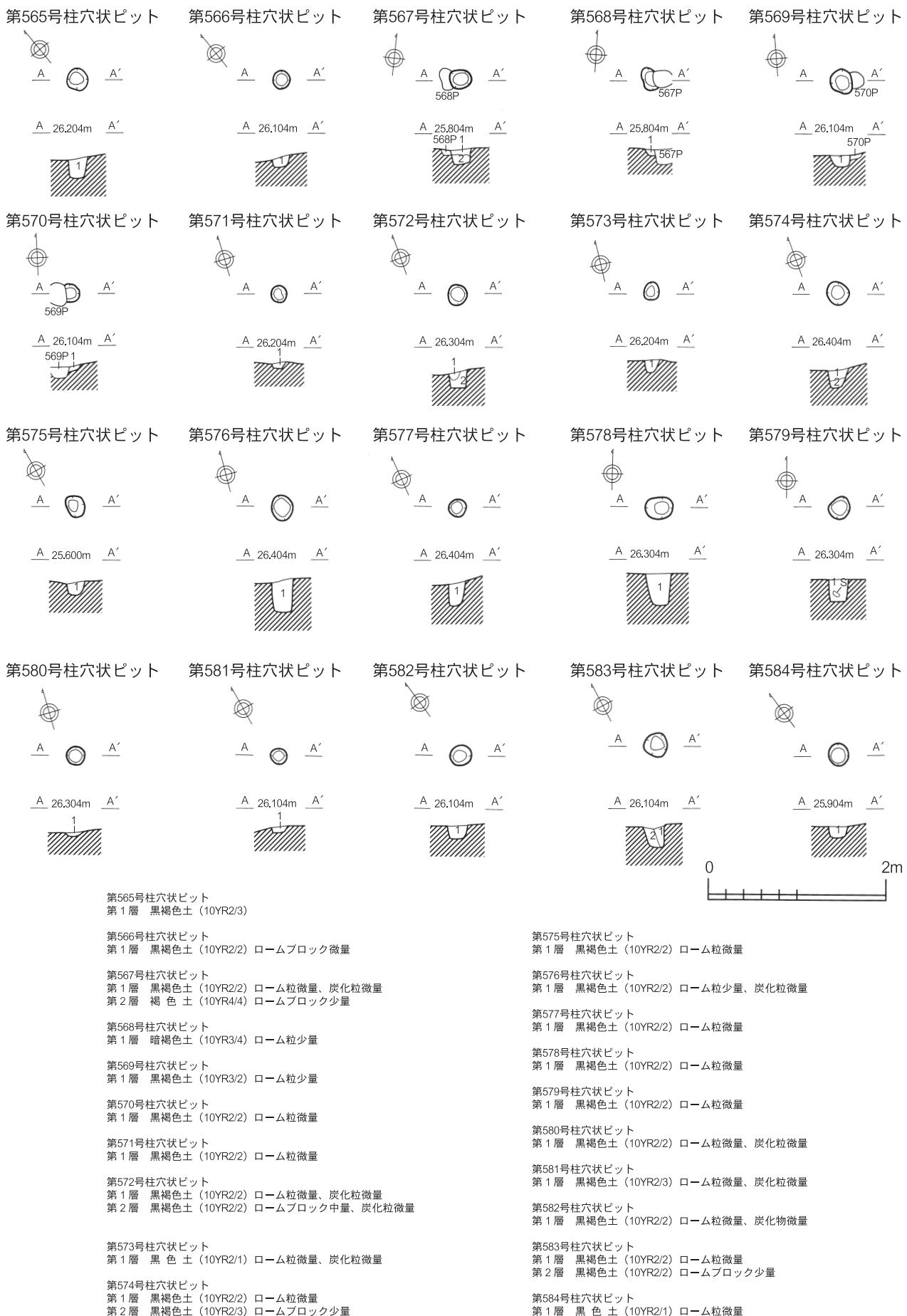
第524号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ロームブロック少量、炭化粒微量

第333図 柱穴状ピット (12) (505~524ピット)

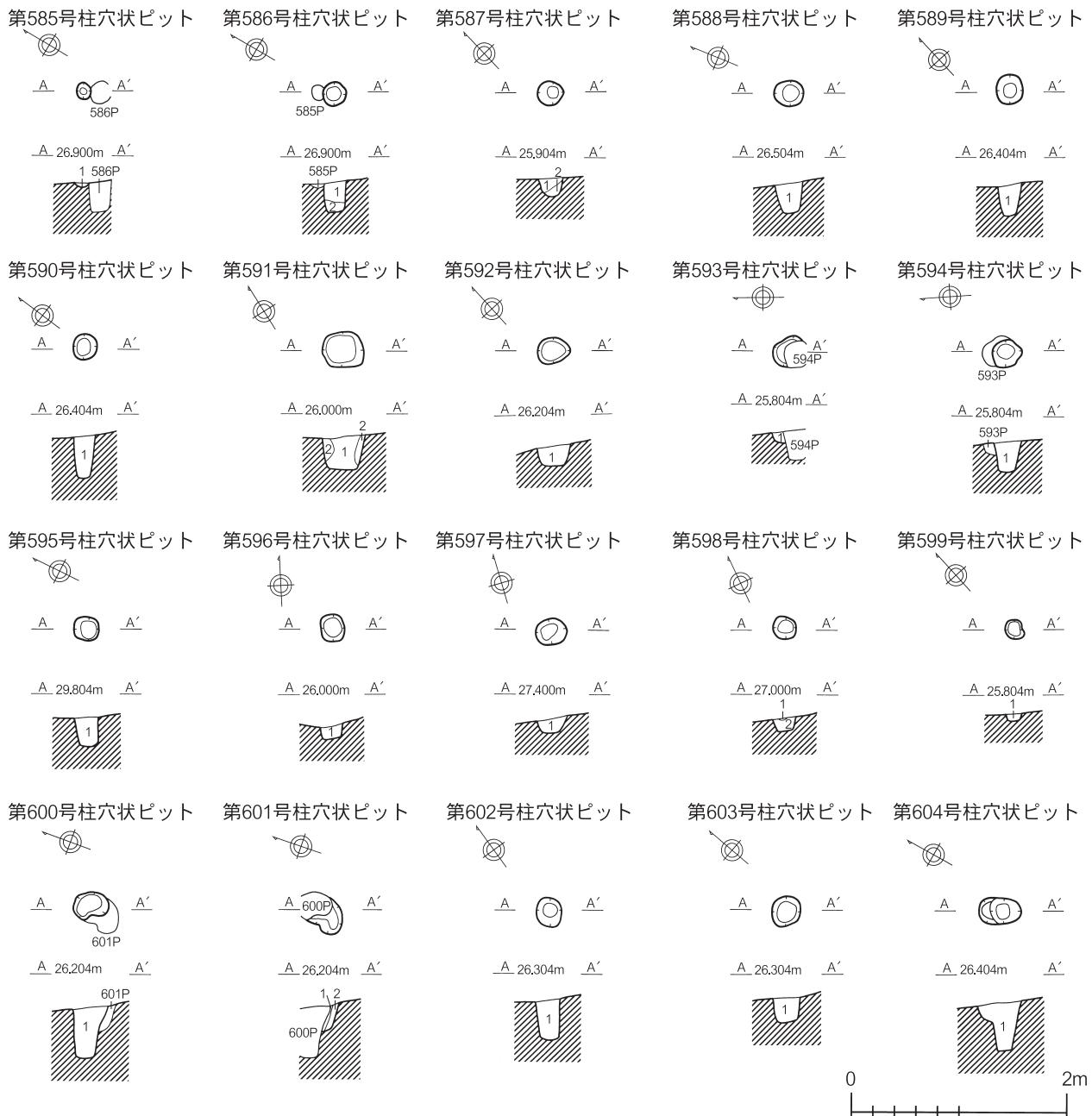




第335図 柱穴状ピット (14) (545~564ピット)



第336図 柱穴状ピット (15) (565~584ピット)



第585号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第586号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒中量

第587号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第588号柱穴状ピット  
第1層 黒色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第589号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第590号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量

第592号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第593号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第594号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、炭化粒微量

第595号柱穴状ピット  
第1層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒微量、炭化粒微量

第596号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量、焼土粒微量

第597号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第598号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第599号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第599号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第600号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第601号柱穴状ピット  
第1層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒少量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量

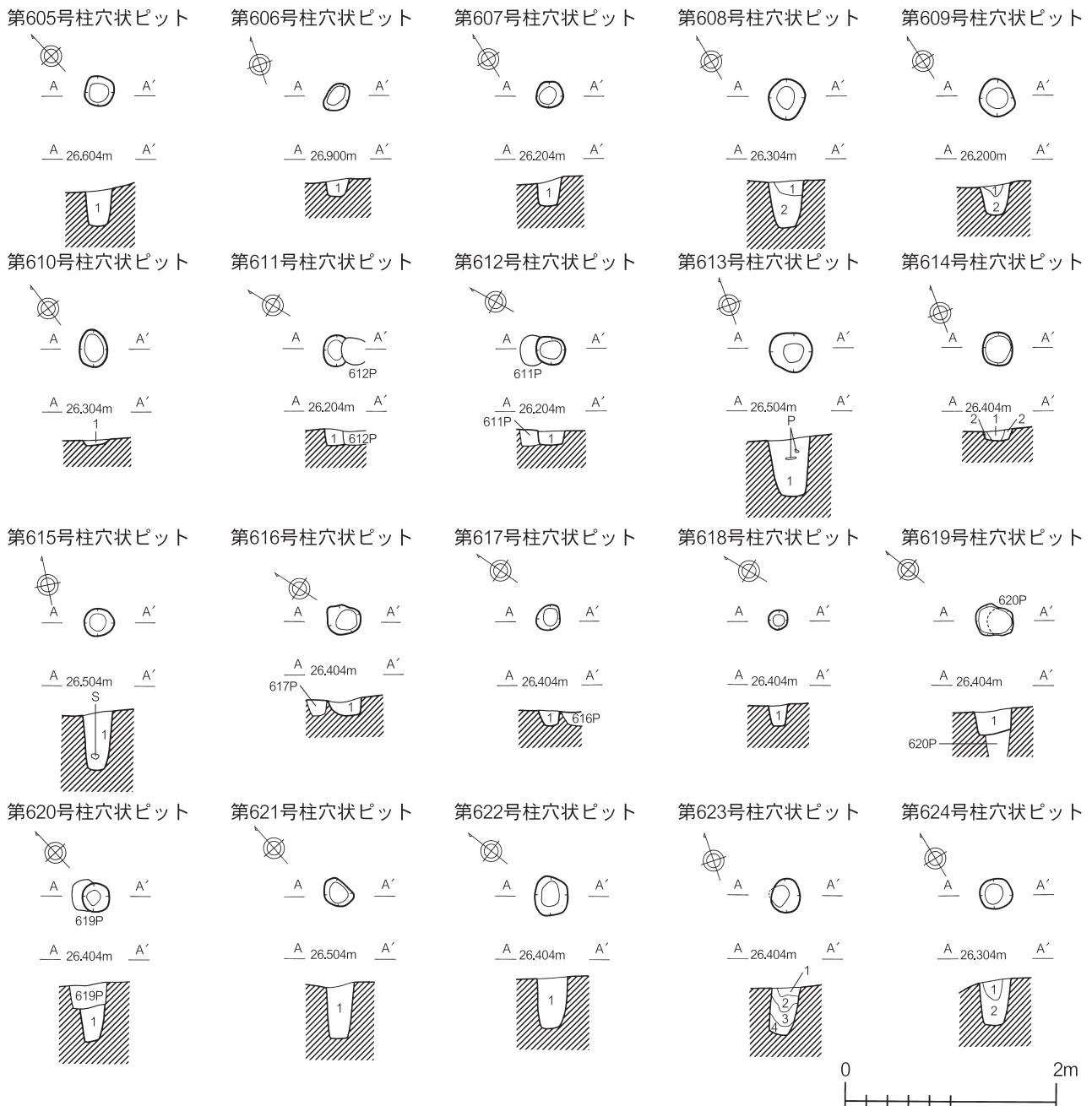
第602号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第603号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第604号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第605号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第337図 柱穴状ピット (16) (585~604ピット)



第605号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第606号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第607号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化物微量

第608号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化物微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ロームブロック少量

第609号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第610号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化物微量

第611号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ロームブロック中量、炭化物微量

第612号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ロームブロック少量

第613号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ロームブロック微量、炭化物微量

第614号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化物微量

第615号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化物微量

第616号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ロームブロック微量、炭化物微量、燒土粒微量

第617号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化物微量

第618号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化物微量

第619号柱穴状ピット  
第1層 黒色土 (10YR1.7/1) ロームブロック少量

第620号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、炭化物微量

第621号柱穴状ピット  
第1層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第622号柱穴状ピット  
第1層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒少量、炭化物微量

第623号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化物微量

第624号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第625号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第626号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第627号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

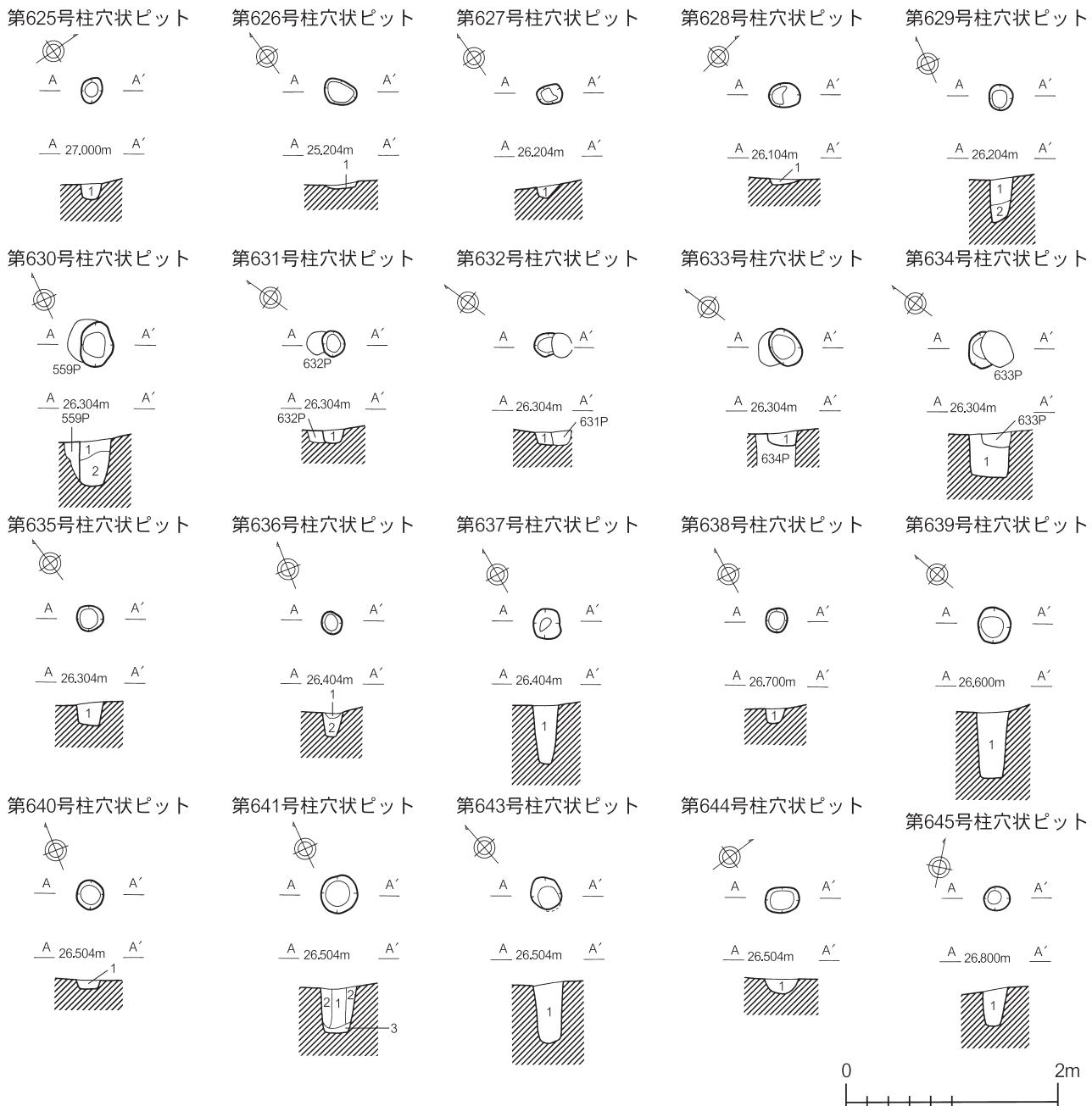
第628号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第629号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第630号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第631号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第338図 柱穴状ピット (17) (605~624ピット)



第625号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第626号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ロームブロック微量

第627号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第628号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第629号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第630号柱穴状ピット  
第1層 黒色土 (10YR2/1) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黑色土 (10YR1.7/1) ローム粒微量

第631号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第632号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第633号柱穴状ピット  
第1層 黒色土 (10YR2/1) ロームブロック少量、炭化粒微量

第634号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第635号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第636号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ロームブロック微量、炭化粒微量

第637号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第638号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第639号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第640号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ロームブロック中量、炭化粒微量

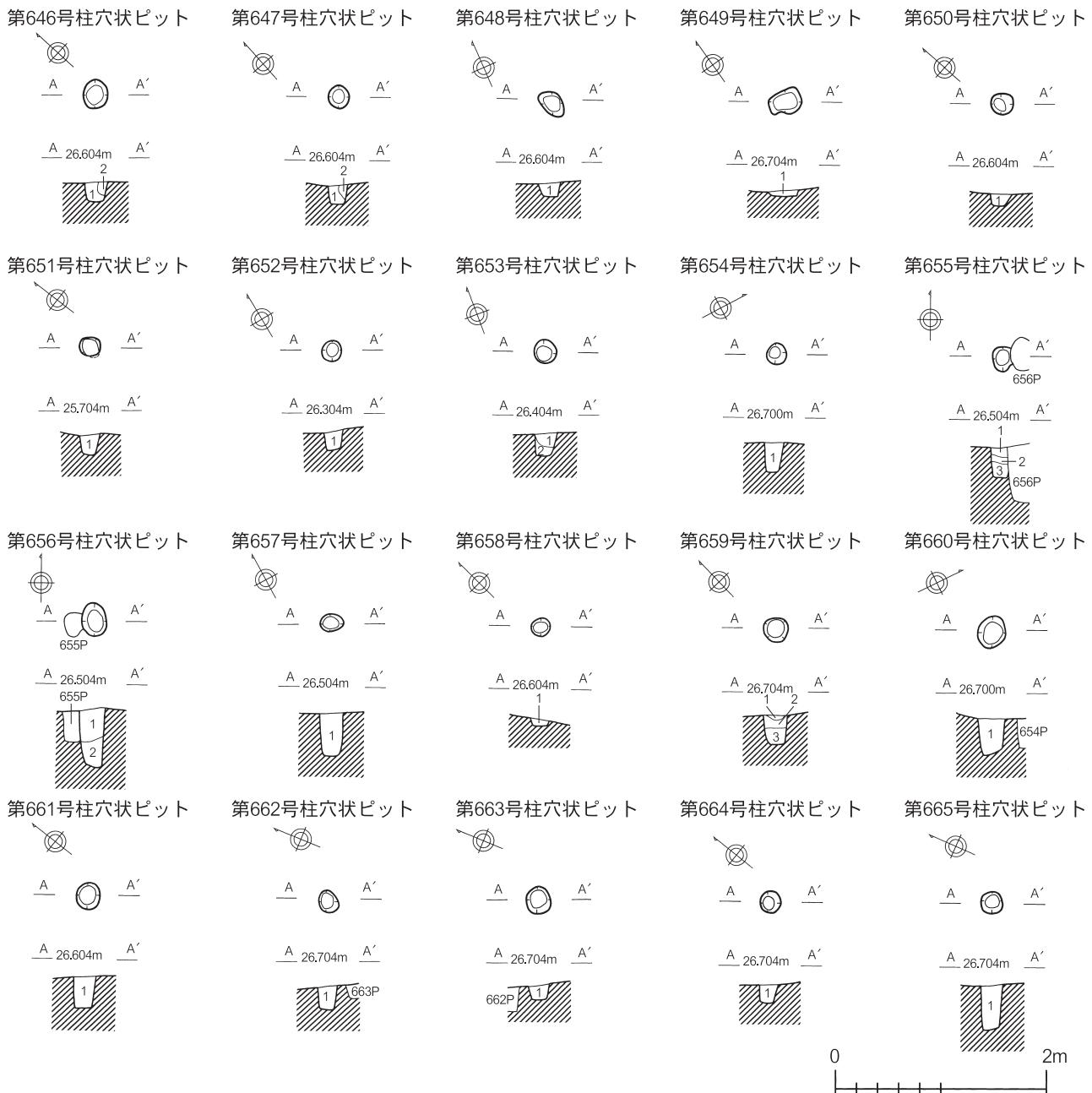
第641号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ロームブロック中量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量  
第3層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒少量

第643号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第644号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第645号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第339図 柱穴状ピット (18) (625~645ピット)



第646号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量

第647号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量

第648号柱穴状ピット  
第1層 黒 色 土 (10YR2/1) ローム粒少量、炭化粒微量

第649号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第650号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第653号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR3/2) ローム粒微量

第654号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第655号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量  
第3層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第656号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第657号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第658号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第659号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量  
第3層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第660号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、炭化粒微量

第661号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第662号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第663号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第664号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第665号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/1) ローム粒微量、炭化粒微量

第340図 柱穴状ピット (19) (646~665ピット)



第666号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第667号柱穴状ピット  
第1層 黒色土 (10YR2/1) ローム粒微量、炭化粒微量

第668号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量、炭化粒微量

第669号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第670号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ロームブロック多量

第671号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/1) ローム粒微量、炭化粒微量

第672号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第673号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第674号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第675号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第676号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第677号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第678号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第679号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第680号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第681号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第682号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第683号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第684号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第685号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

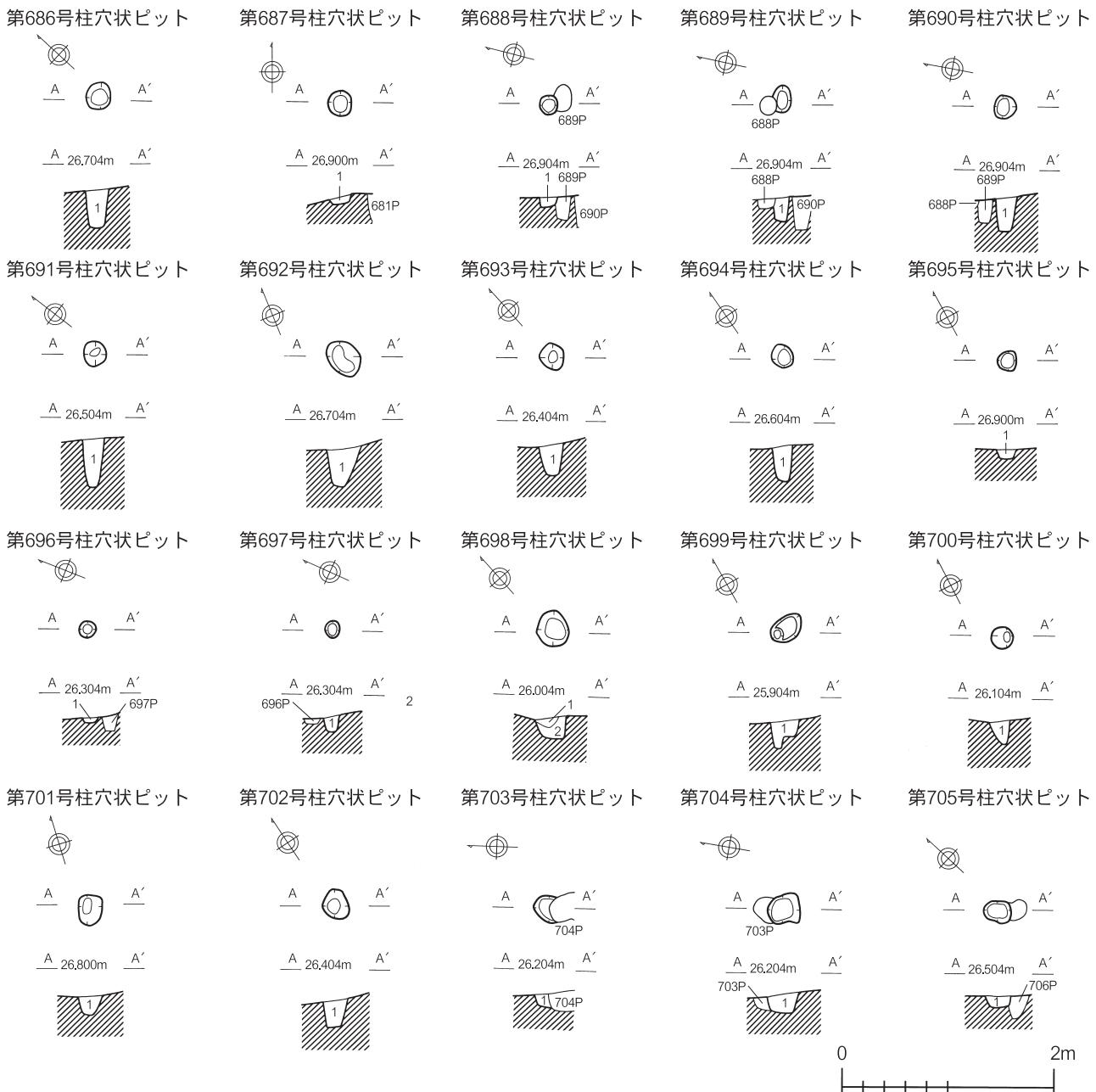
第686号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第687号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第688号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第689号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第341図 柱穴状ピット (20) (666~685ピット)



第686号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第687号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第688号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第689号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第690号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第691号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第692号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第693号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第694号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第695号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第693号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第694号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第695号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第696号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第697号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第698号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第699号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第700号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第700号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第701号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

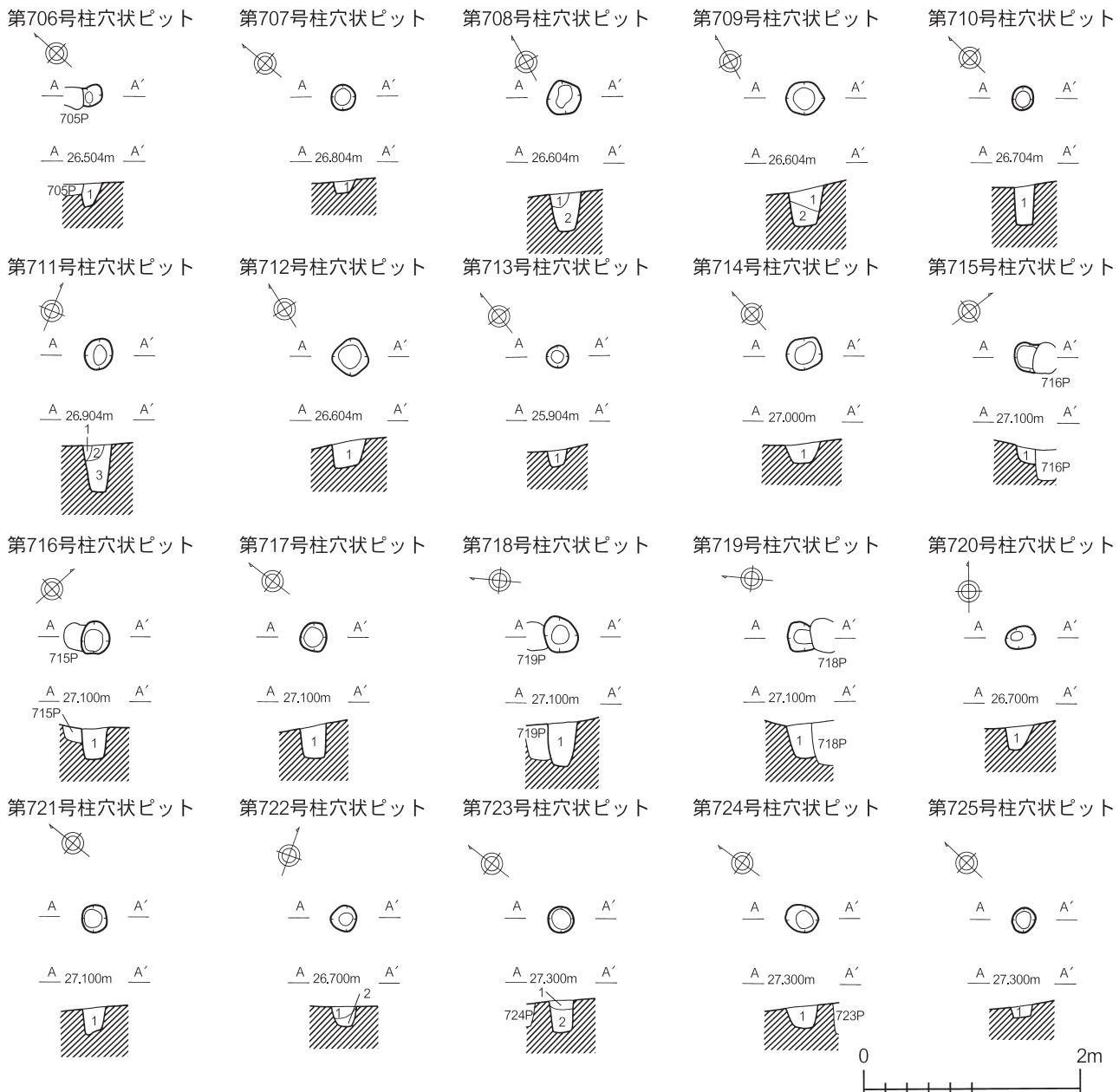
第702号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第703号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒中量

第704号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第705号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量、炭化粒微量

第342図 柱穴状ピット (21) (686~705ピット)

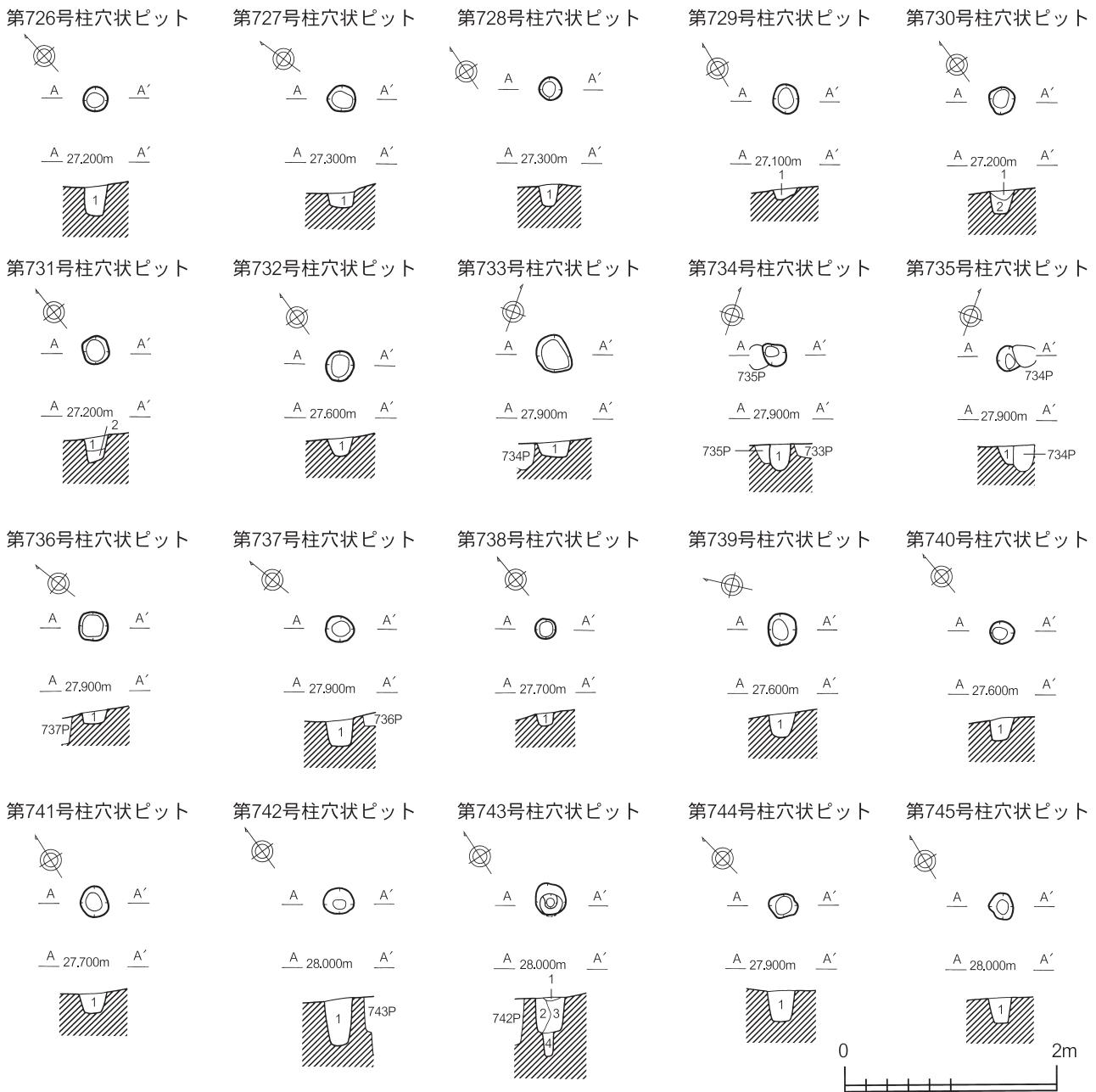


第706号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第707号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
 第708号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
 第709号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
 第710号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
 第711号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第3層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒微量  
 第712号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第713号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
 第714号柱穴状ピット  
第1層 黒色土 (10YR2/1) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第715号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
 第716号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量  
 第717号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
 第718号柱穴状ピット  
第1層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第719号柱穴状ピット  
第1層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒少量  
 第720号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第721号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ロームブロック少量、炭化粒微量  
 第722号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量  
 第723号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量  
 第724号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
 第725号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第343図 柱穴状ピット (22) (706~725ピット)



第726号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第727号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量、焼土粒微量

第728号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第729号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第730号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黑色土 (10YR2/1) ロームブロック少量

第731号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ロームブロック少量

第732号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第733号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第734号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第735号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第736号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ロームブロック少量

第737号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ロームブロック少量

第738号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第739号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ロームブロック少量、炭化粒微量

第740号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒少量、炭化粒微量

第741号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

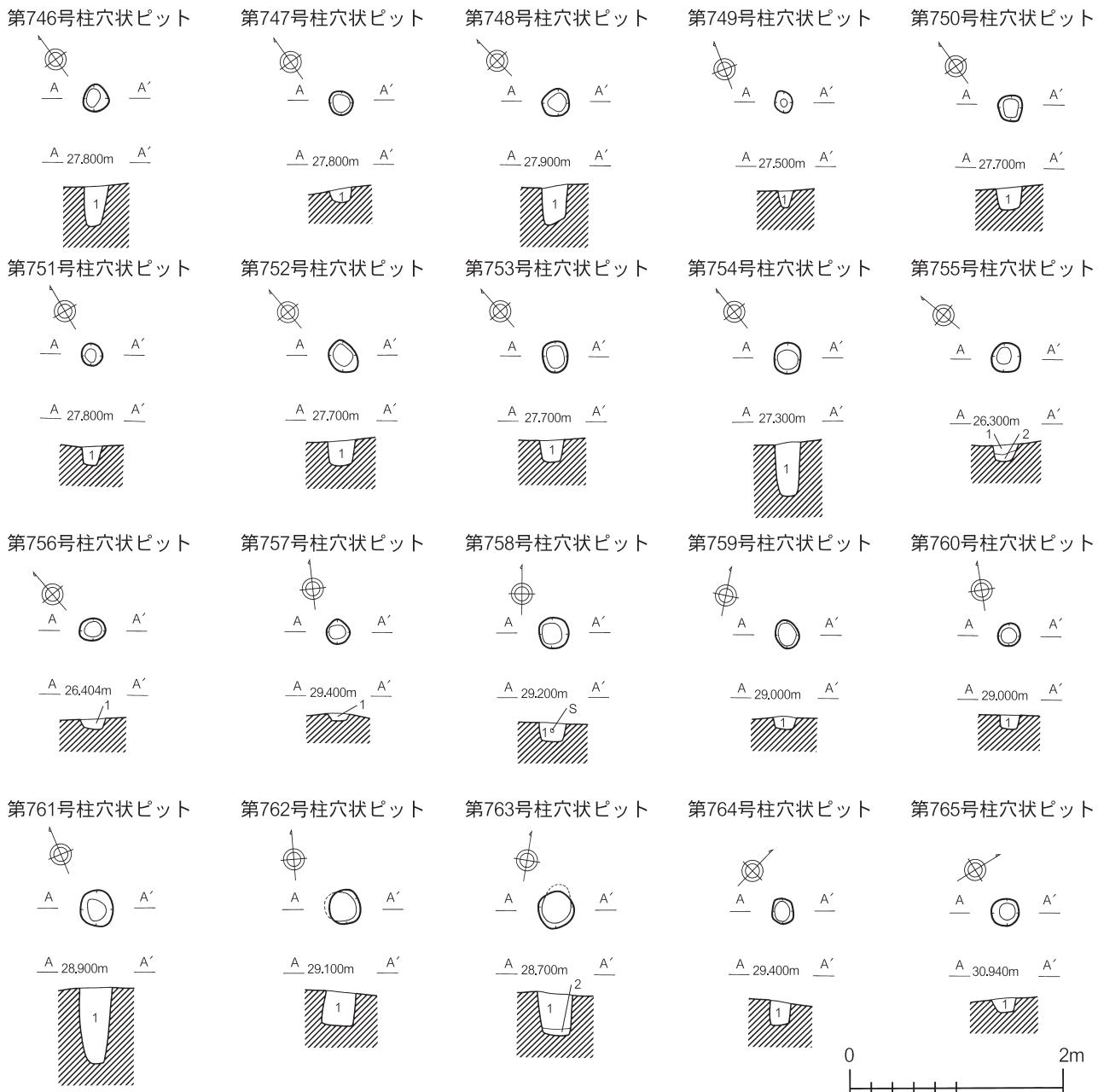
第742号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量

第743号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第3層 暗褐色土 (10YR3/3)  
第4層 暗褐色土 (10YR3/4)

第744号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量

第745号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量

第344図 柱穴状ピット (23) (726~745ピット)



第746号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第747号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第748号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第749号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第750号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第751号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第752号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、炭化粒微量

第753号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第754号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、炭化粒微量

第755号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第756号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第757号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第758号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ロームブロック微量、炭化粒微量

第759号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第760号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第761号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量、焼土粒微量

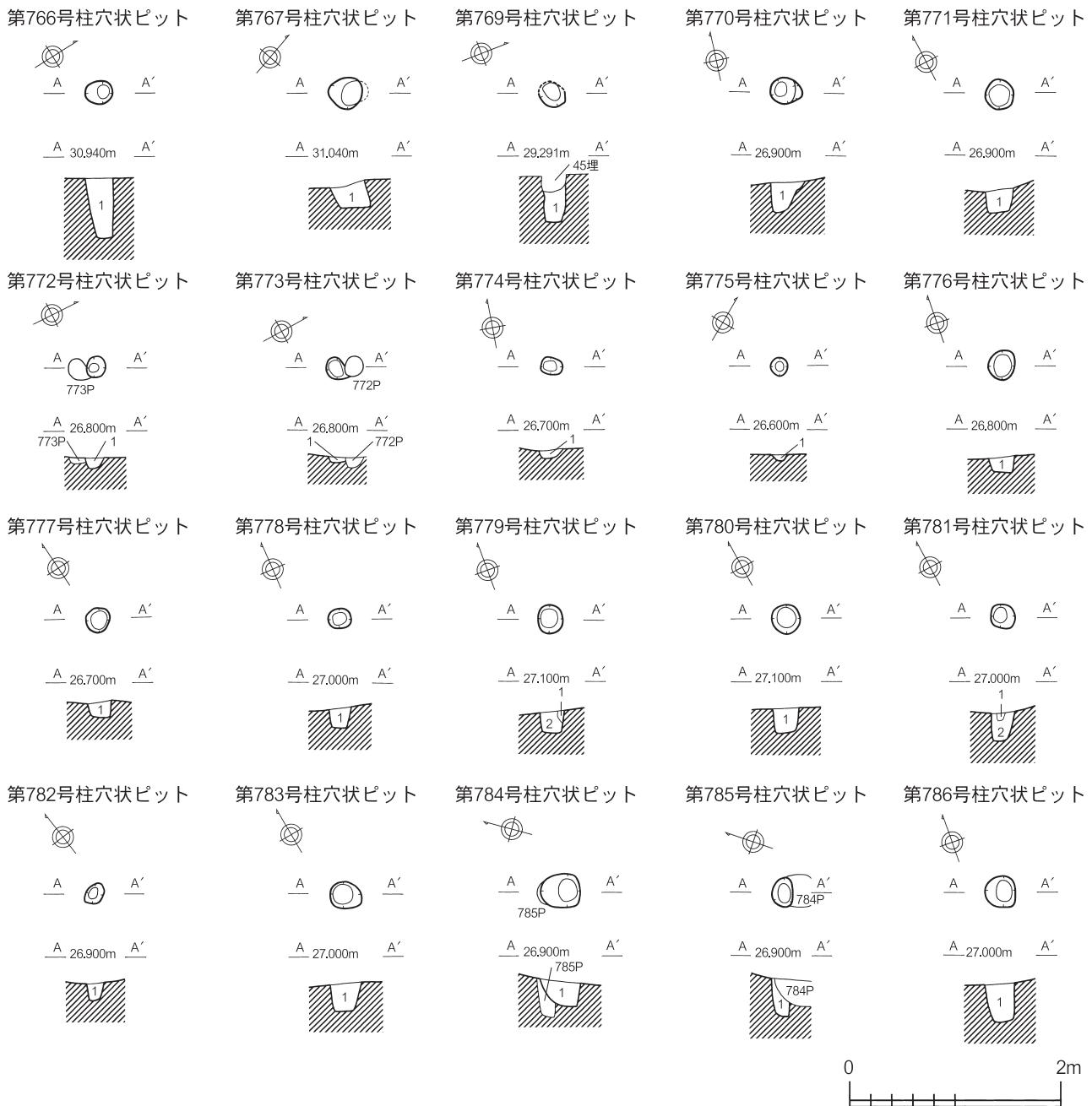
第762号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量、焼土粒微量

第763号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第764号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第765号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第345図 柱穴状ピット (24) (746~765ピット)



第766号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第767号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第769号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第770号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第771号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第772号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第773号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第774号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第775号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第776号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第777号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第778号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第779号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第780号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第781号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第782号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第783号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第784号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第785号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第786号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第781号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第782号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

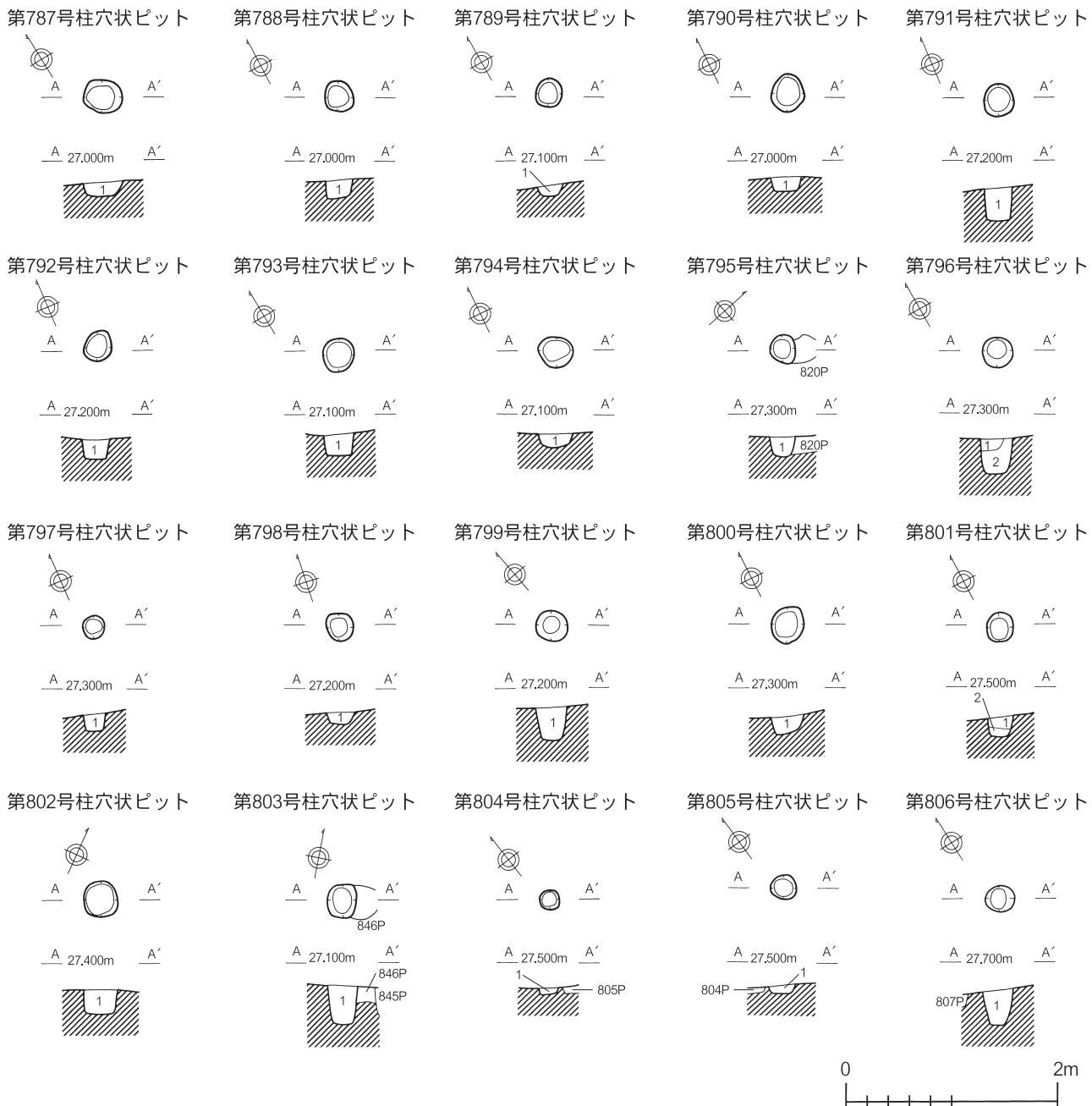
第783号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第784号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第785号柱穴状ピット  
第1層 黑色土 (10YR2/1) ローム粒微量

第786号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第346図 柱穴状ピット (25) (766~786ピット)

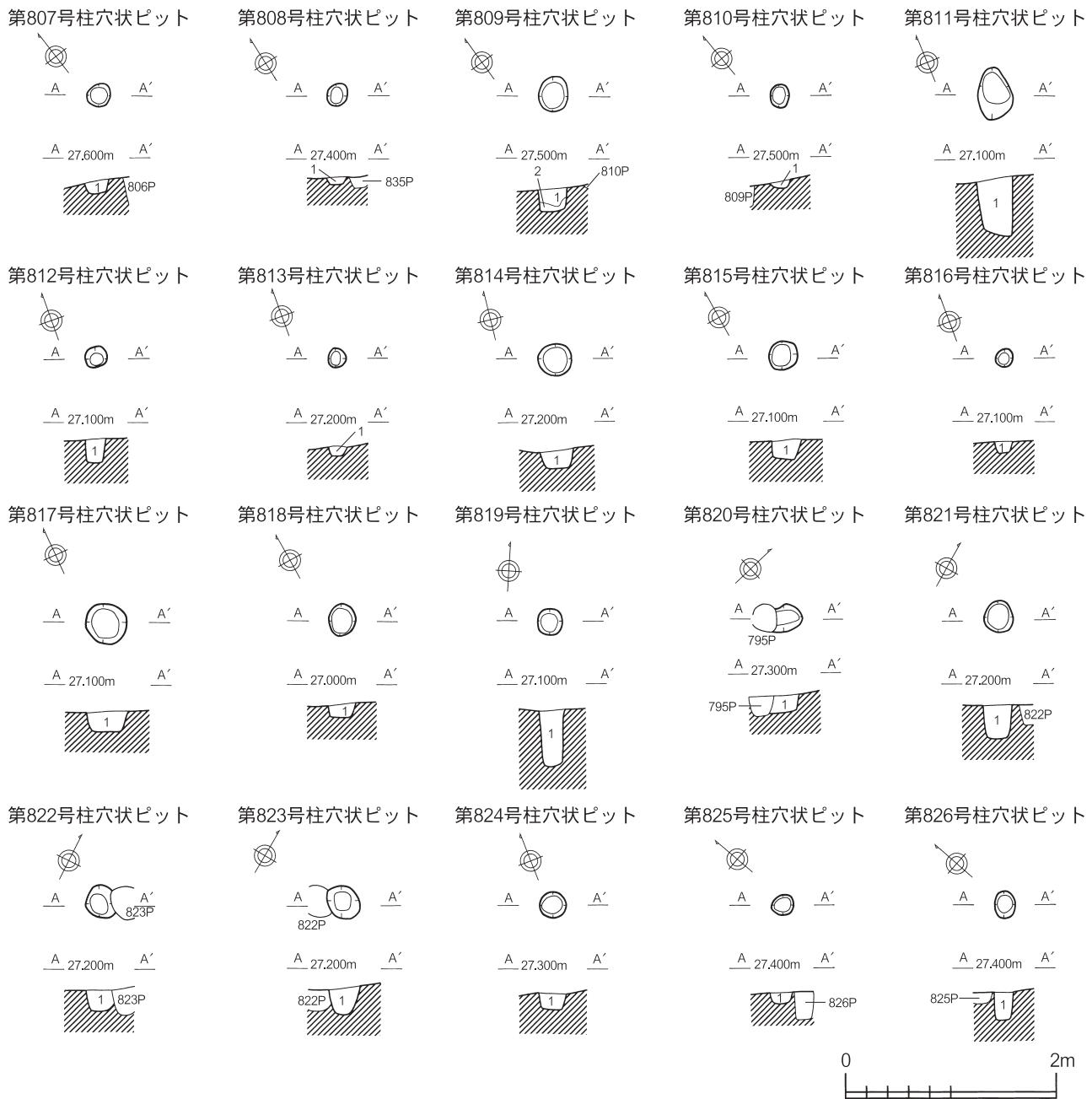


第787号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第788号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ロームブロック少量  
第789号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第790号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第791号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第792号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第793号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第794号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第795号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量  
第796号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第797号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量  
第798号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第799号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第800号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第801号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第802号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第803号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第804号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第805号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第806号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第801号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第802号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量  
第803号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第804号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第805号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第806号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第347図 柱穴状ピット (26) (787~806ピット)



第807号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第808号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第809号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/2) ロームブロック少量

第810号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第811号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ロームブロック少量

第812号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第813号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第814号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第815号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第816号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第817号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第818号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第819号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第820号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第821号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第822号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

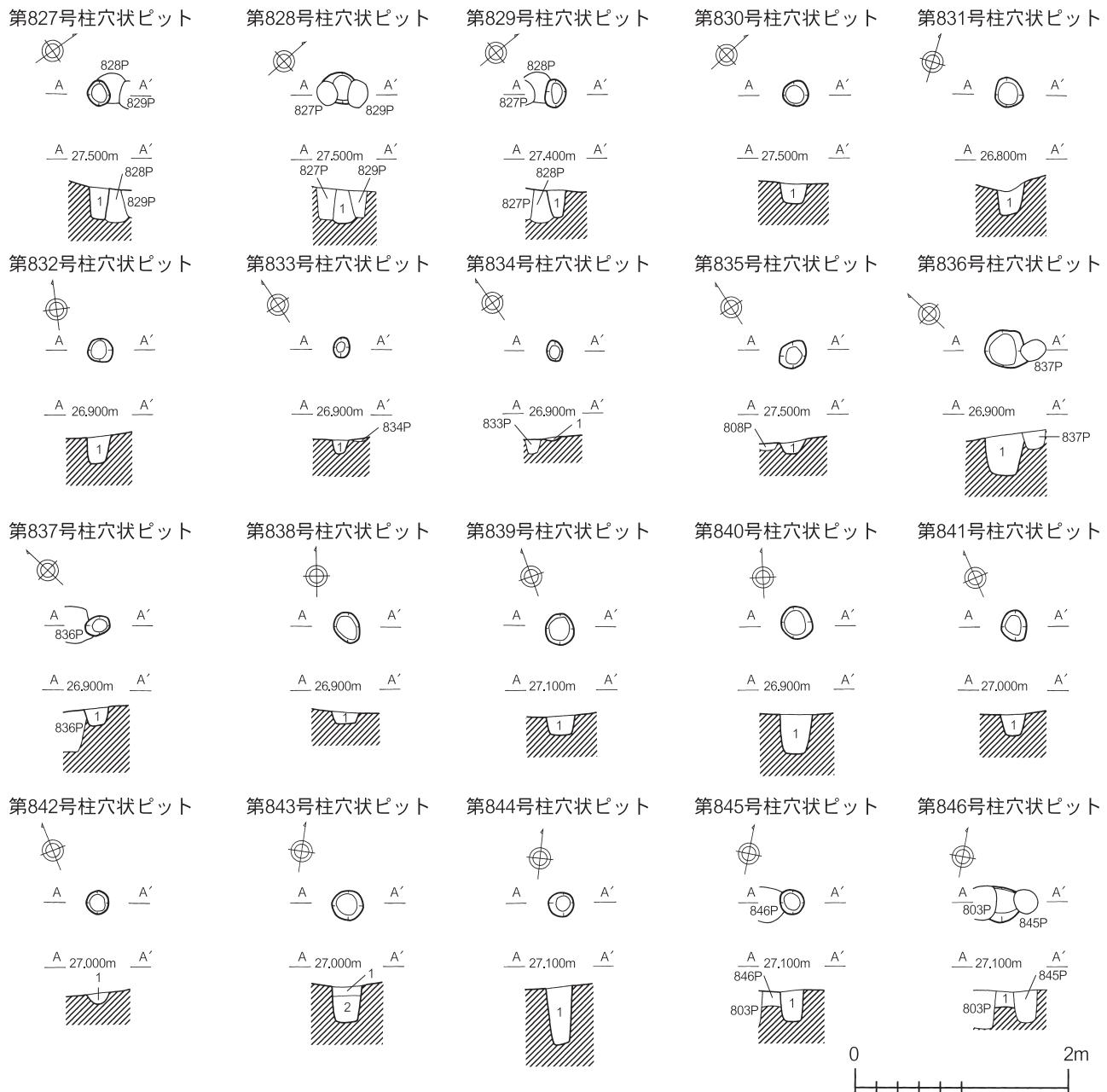
第823号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第824号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第825号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第826号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第348図 柱穴状ピット (27) (807~826ピット)



第827号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第828号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ロームブロック微量

第829号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第830号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ロームブロック少量

第831号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第832号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第833号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第834号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第835号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第836号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第837号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第838号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒中量

第839号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、炭化粒微量

第840号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第841号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、炭化粒微量

第842号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

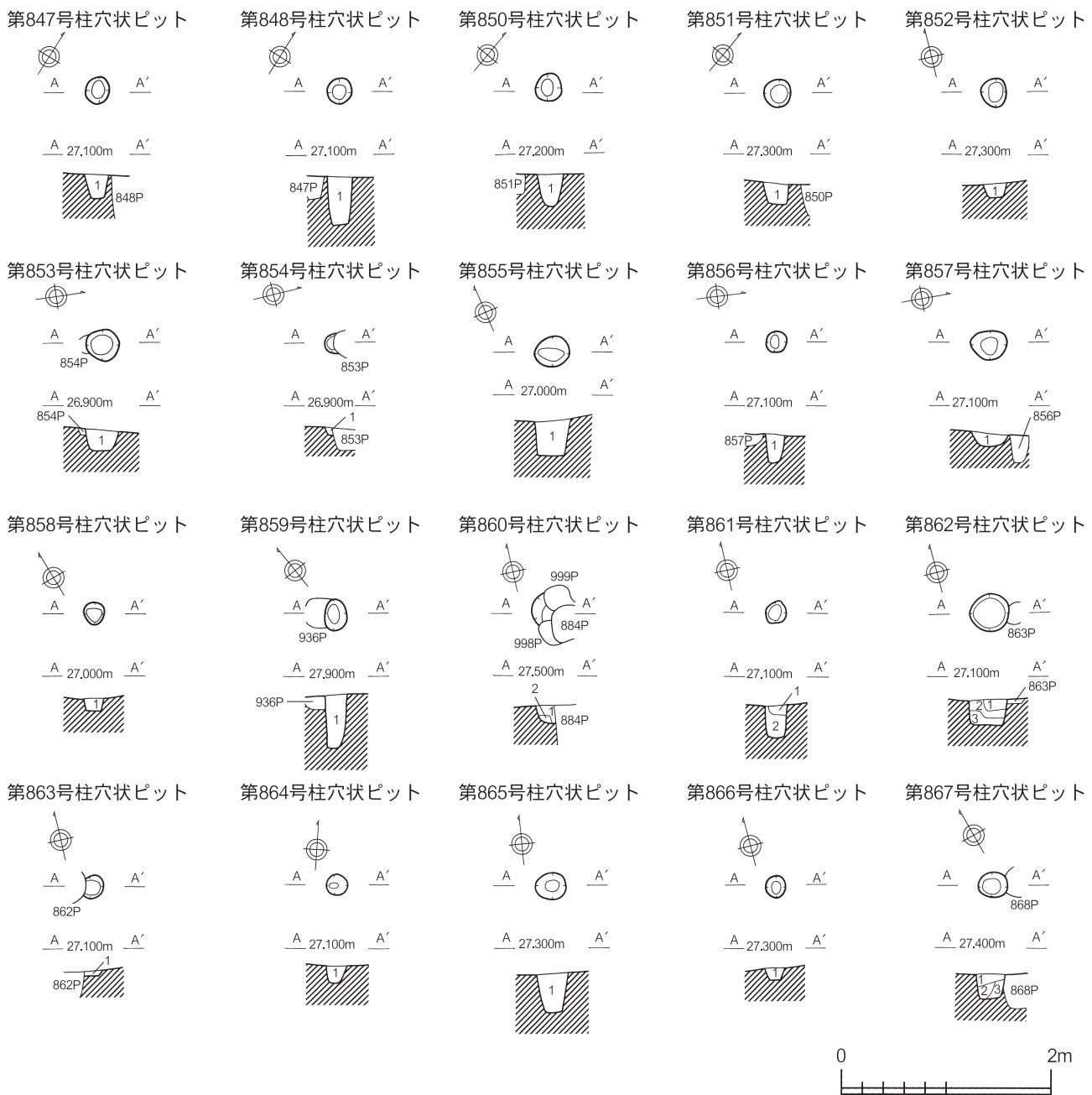
第843号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ロームブロック少量

第844号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ロームブロック少量

第845号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第846号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒中量

第349図 柱穴状ピット (28) (827~846ピット)



第847号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第848号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第850号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第851号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第852号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第853号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第854号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第855号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第856号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第857号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第858号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第859号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第860号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第861号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第862号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第863号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第863号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第864号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第865号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第866号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

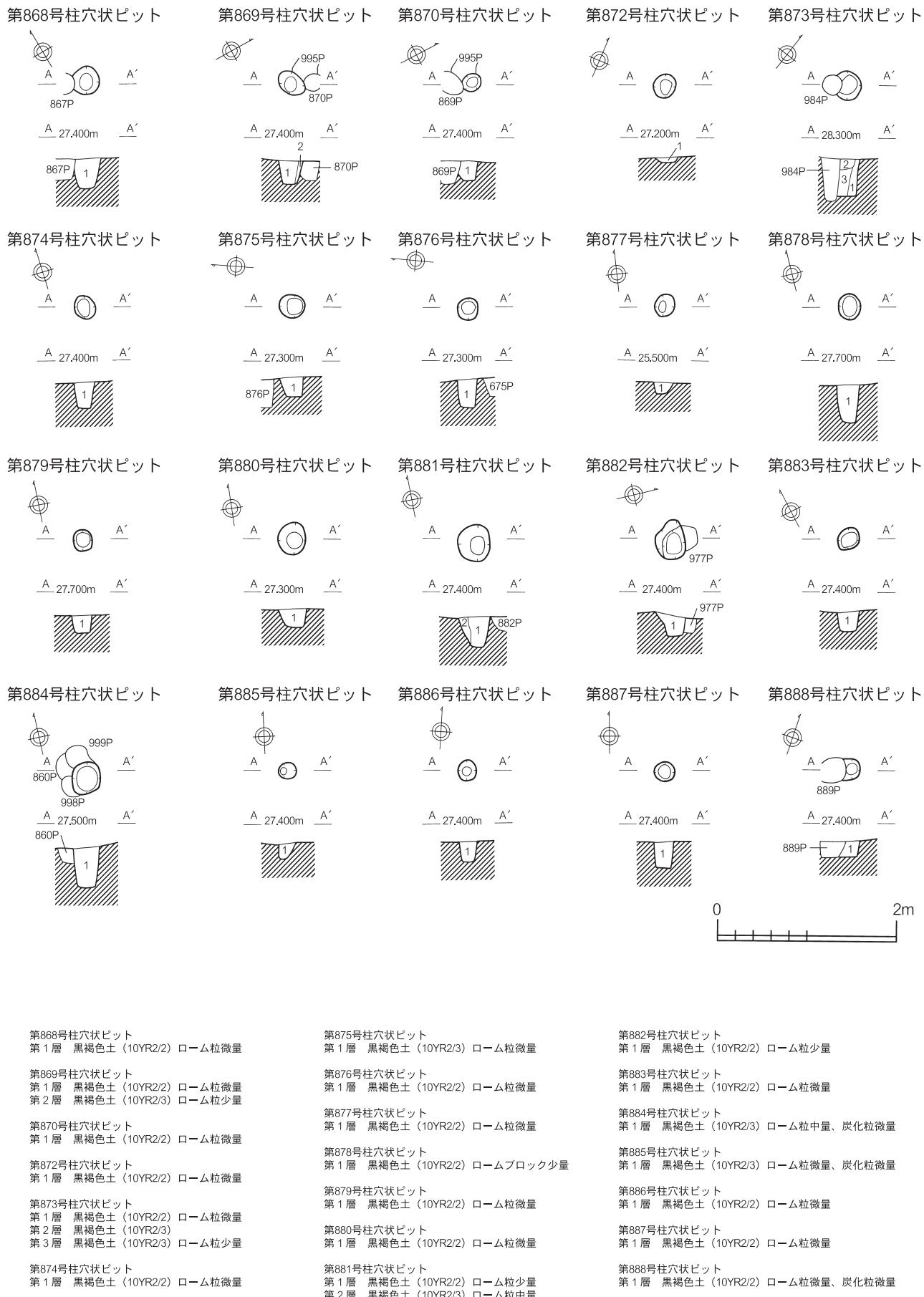
第867号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第867号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

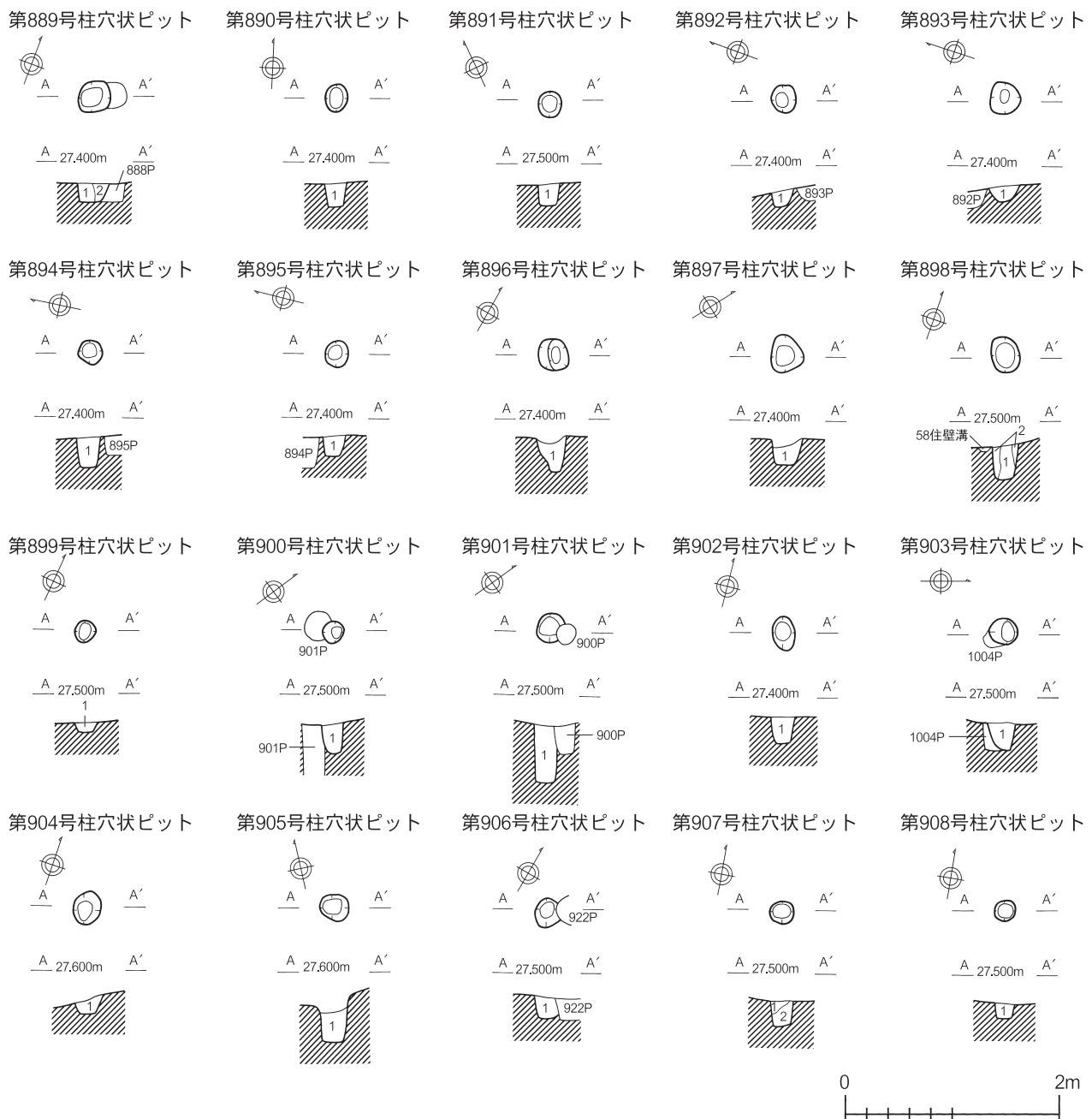
第2層 褐色土 (10YR4/4) ローム粒微量

第3層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第350図 柱穴状ピット (29) (847~867ピット)



第351図 柱穴状ピット (30) (868~888ピット)



第889号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量

第890号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第891号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第892号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第893号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第894号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第895号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第896号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第897号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第898号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第899号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第900号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第901号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第902号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第903号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量、炭化粒微量

第904号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

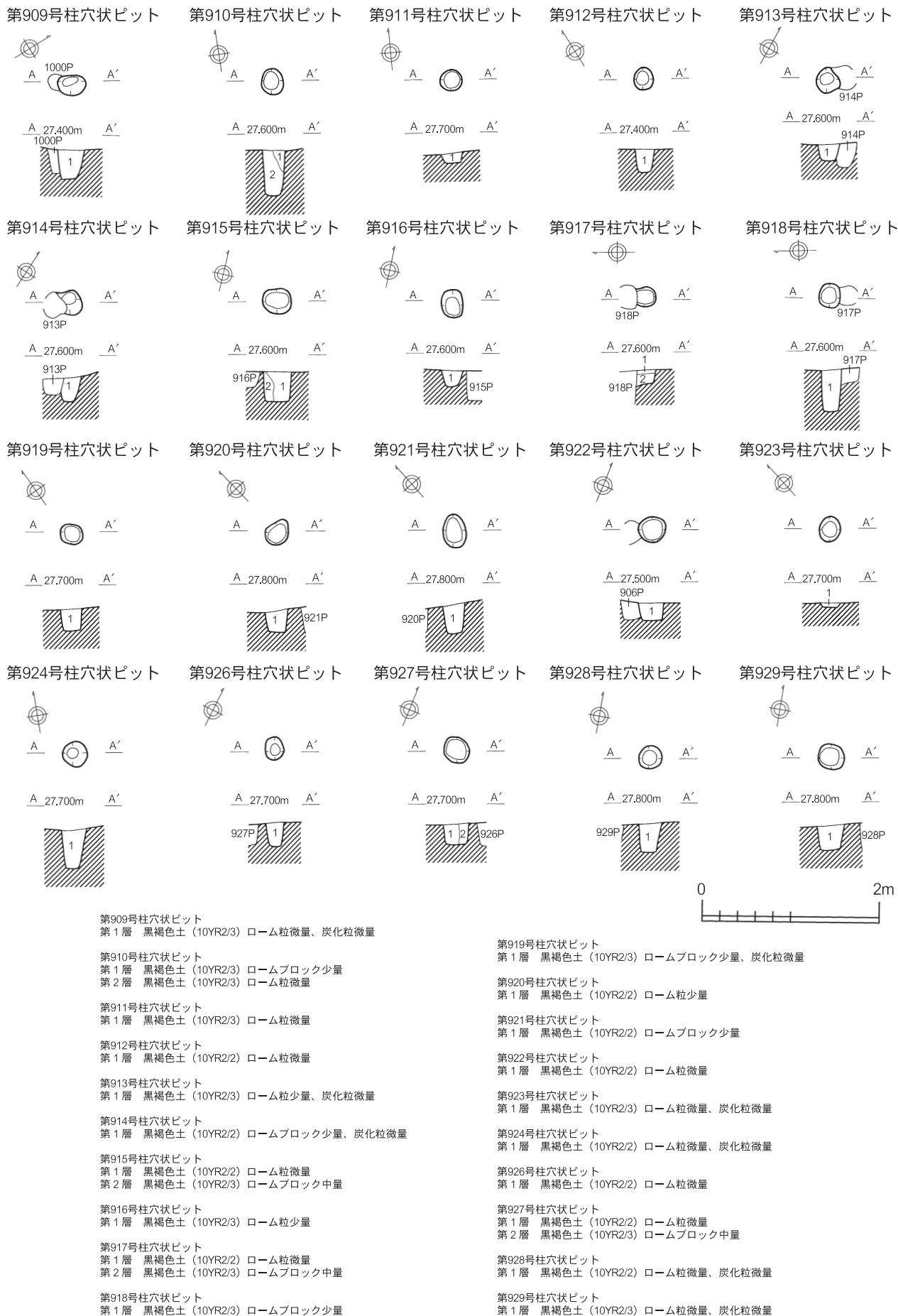
第905号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第906号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第907号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第908号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第352図 柱穴状ピット (31) (889~908ピット)



第353図 柱穴状ピット (32) (909~929ピット)



第930号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第931号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第932号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第933号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/2) ロームブロック少量  
第3層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量  
第4層 黒褐色土 (10YR2/3) ロームブロック少量

第934号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第935号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第936号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第938号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第939号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第940号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第941号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第942号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第943号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第944号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第945号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

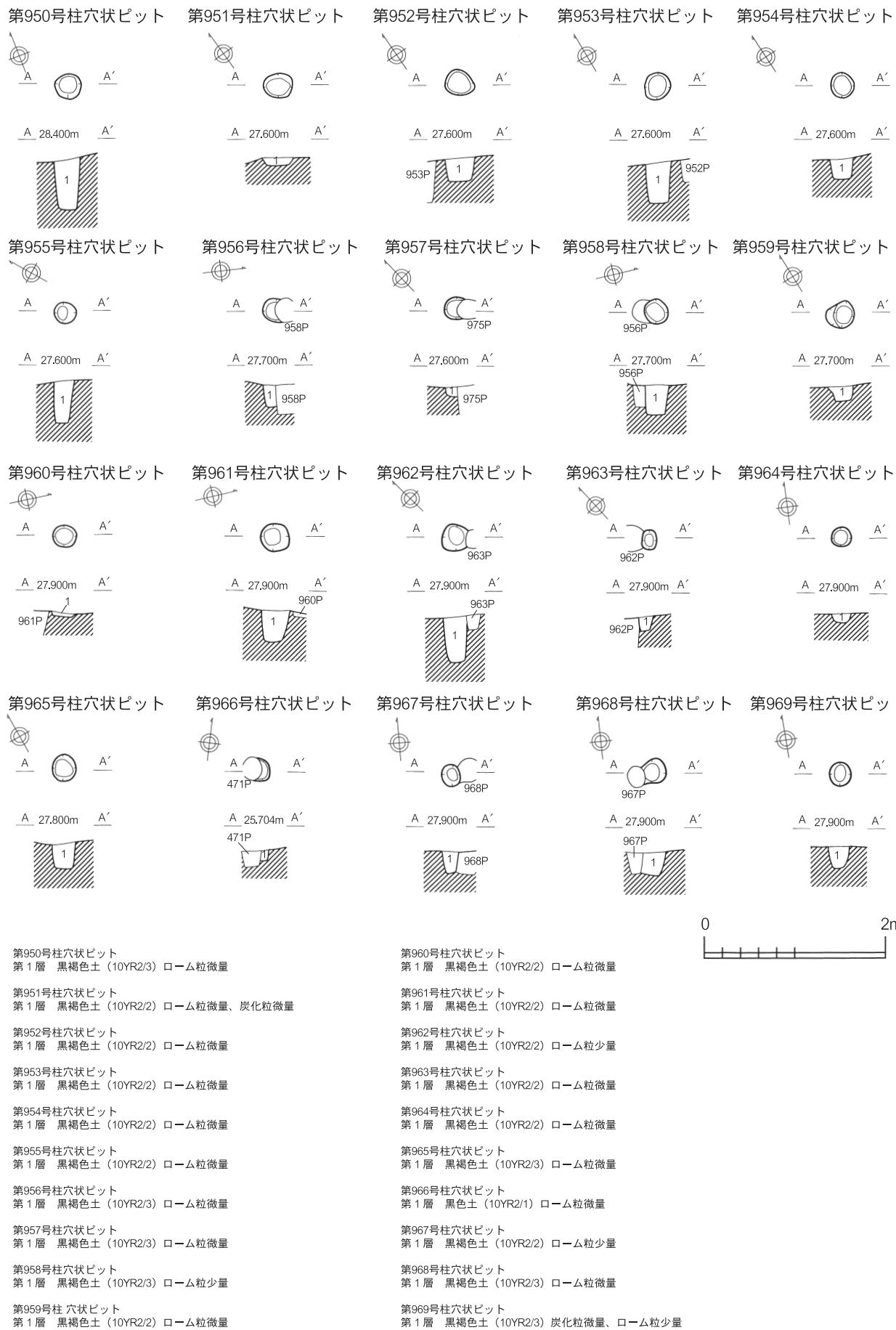
第946号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第3層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量  
第4層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第5層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量  
第6層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量  
第7層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第947号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ロームブロック少量

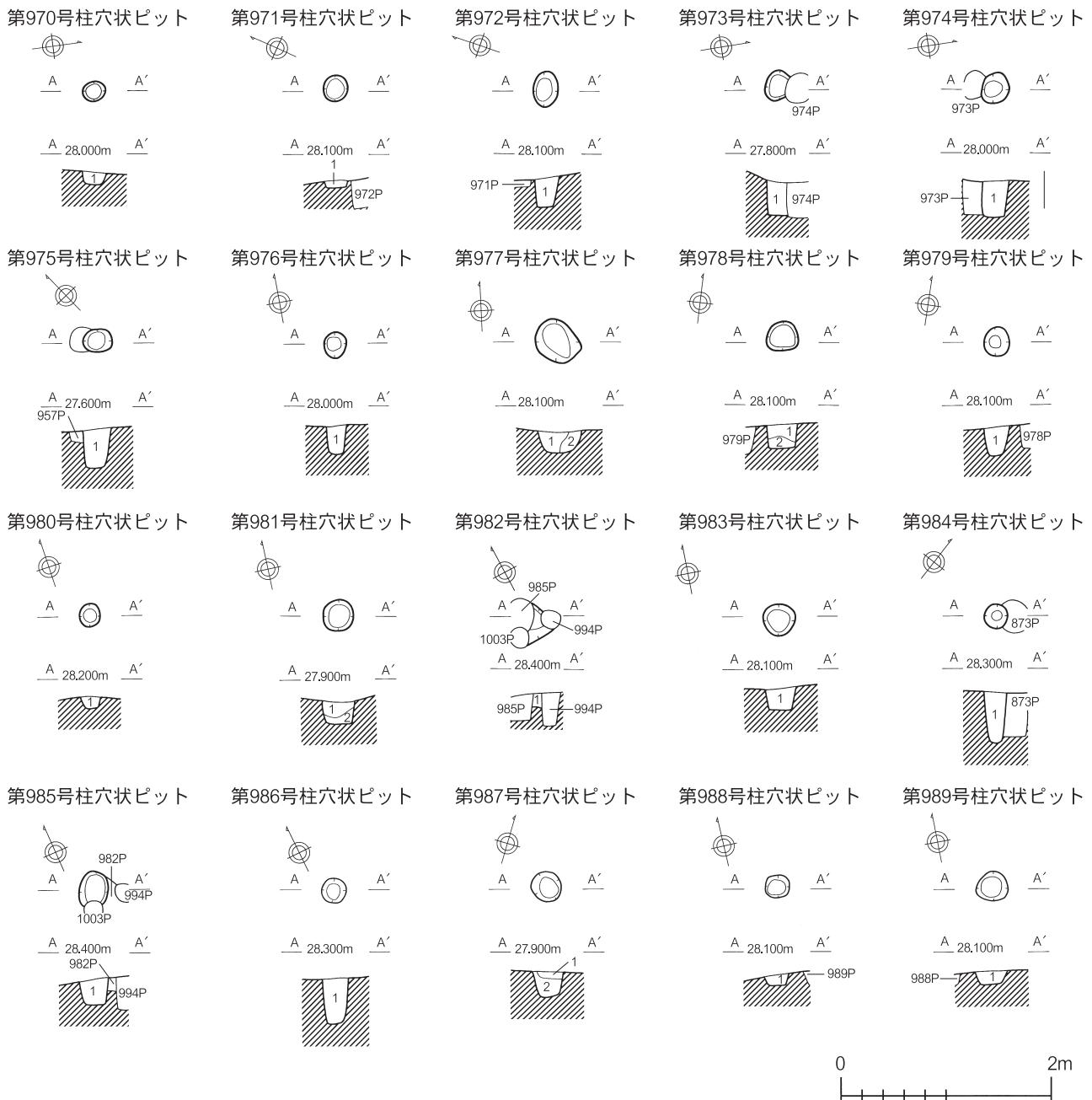
第948号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第949号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ロームブロック少量

第354図 柱穴状ピット (33) (930~949ピット)



第355図 柱穴状ピット (34) (950~969ピット)



第970号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量、炭化粒微量  
第971号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第972号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第973号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第974号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第975号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第976号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第977号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化物微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第978号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第979号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

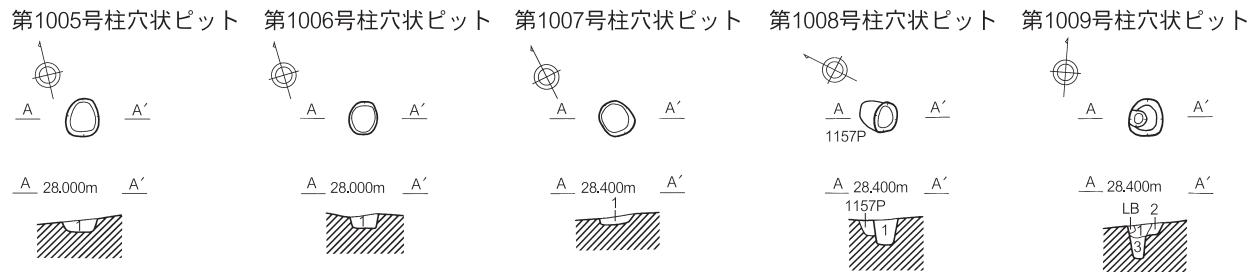
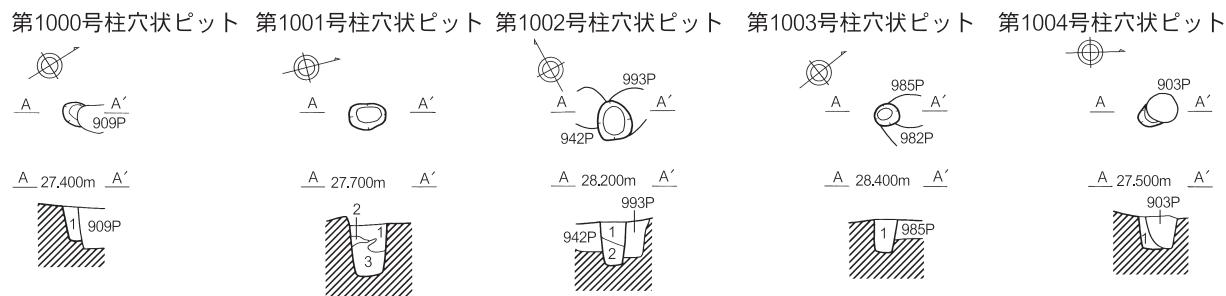
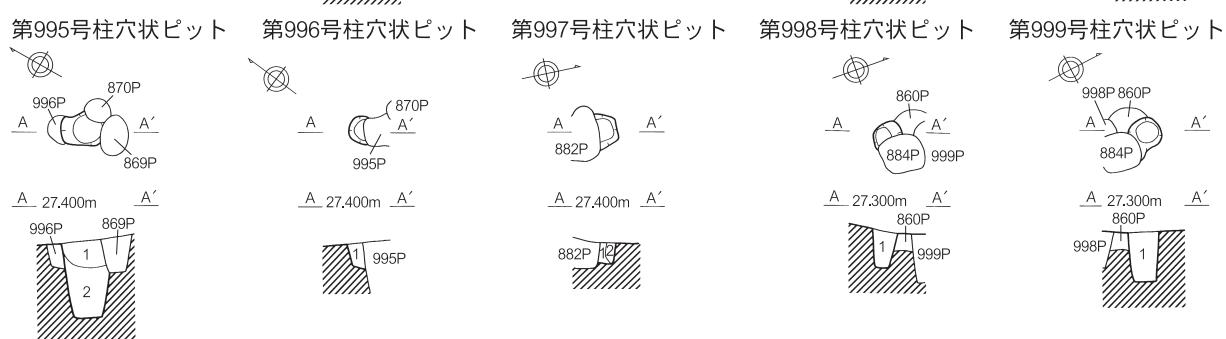
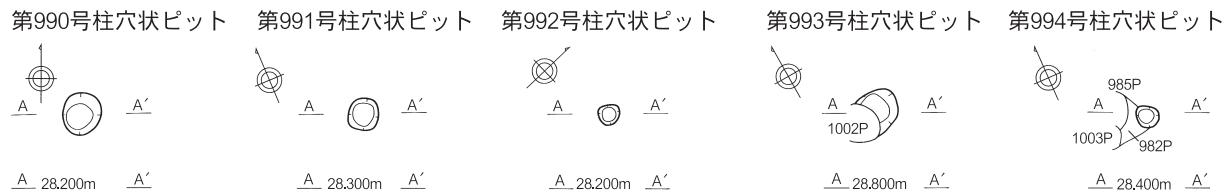
第980号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量、炭化粒微量  
第981号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第982号柱穴状ピット  
第1層 985P  
第2層 1003P  
第3層 994P  
A 28.400m A' 28.400m A'  
第983号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第984号柱穴状ピット  
第1層 873P  
A 28.300m A'

第985号柱穴状ピット  
第1層 982P  
第2層 1003P  
第3層 994P  
A 28.400m A' 28.400m A'  
第986号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第987号柱穴状ピット  
第1層 982P  
第2層 1  
A 27.900m A'

第988号柱穴状ピット  
第1層 988P  
A 28.100m A'  
第989号柱穴状ピット  
第1層 988P  
A 28.100m A'

第983号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第984号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第985号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第986号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第987号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量  
第988号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量  
第989号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第356図 柱穴状ピット (35) (970~989ピット)



第990号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第991号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第992号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第993号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第994号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第995号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第996号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第997号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第998号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第999号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量、炭化粒微量

第1000号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第1001号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量  
第3層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

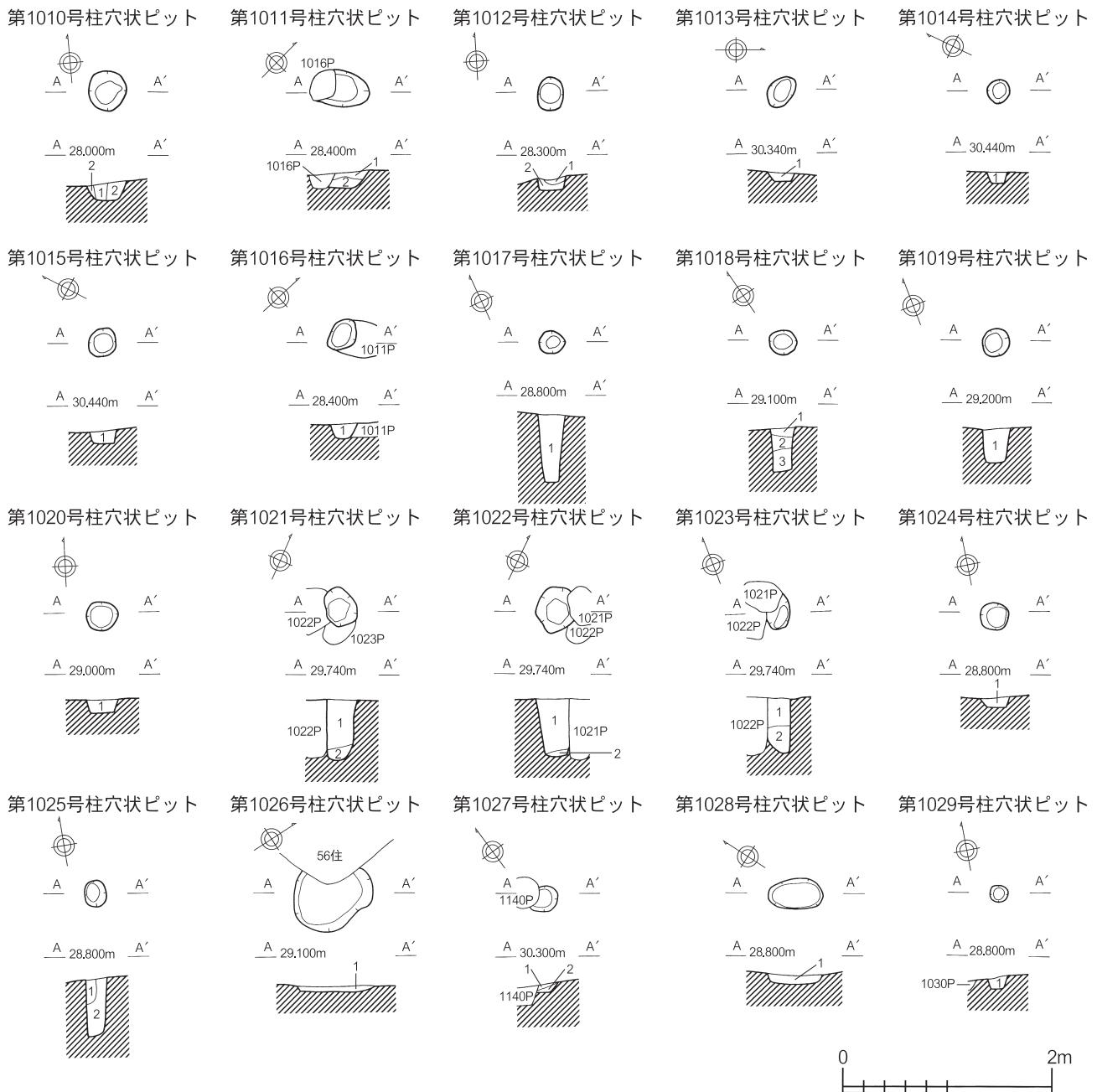
第1002号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第1003号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第1004号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

0 2m

第357図 柱穴状ピット (36) (990~1009ピット)



第1010号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 炭化粒微量、焼土粒微量

第1011号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/3) ロームブロック少量

第1012号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3)

第1013号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) 焼土粒微量

第1014号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ロームブロック少量

第1015号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第1016号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第1018号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒少量  
第3層 暗褐色土 (10YR3/4) 炭化粒微量

第1019号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第1020号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、炭化粒微量

第1021号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ロームブロック微量、炭化粒微量

第1022号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ロームブロック微量、炭化粒微量

第1023号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ロームブロック微量、炭化粒微量

第1024号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1025号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1026号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量

第1027号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量

第1028号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1029号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量

第1024号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1025号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

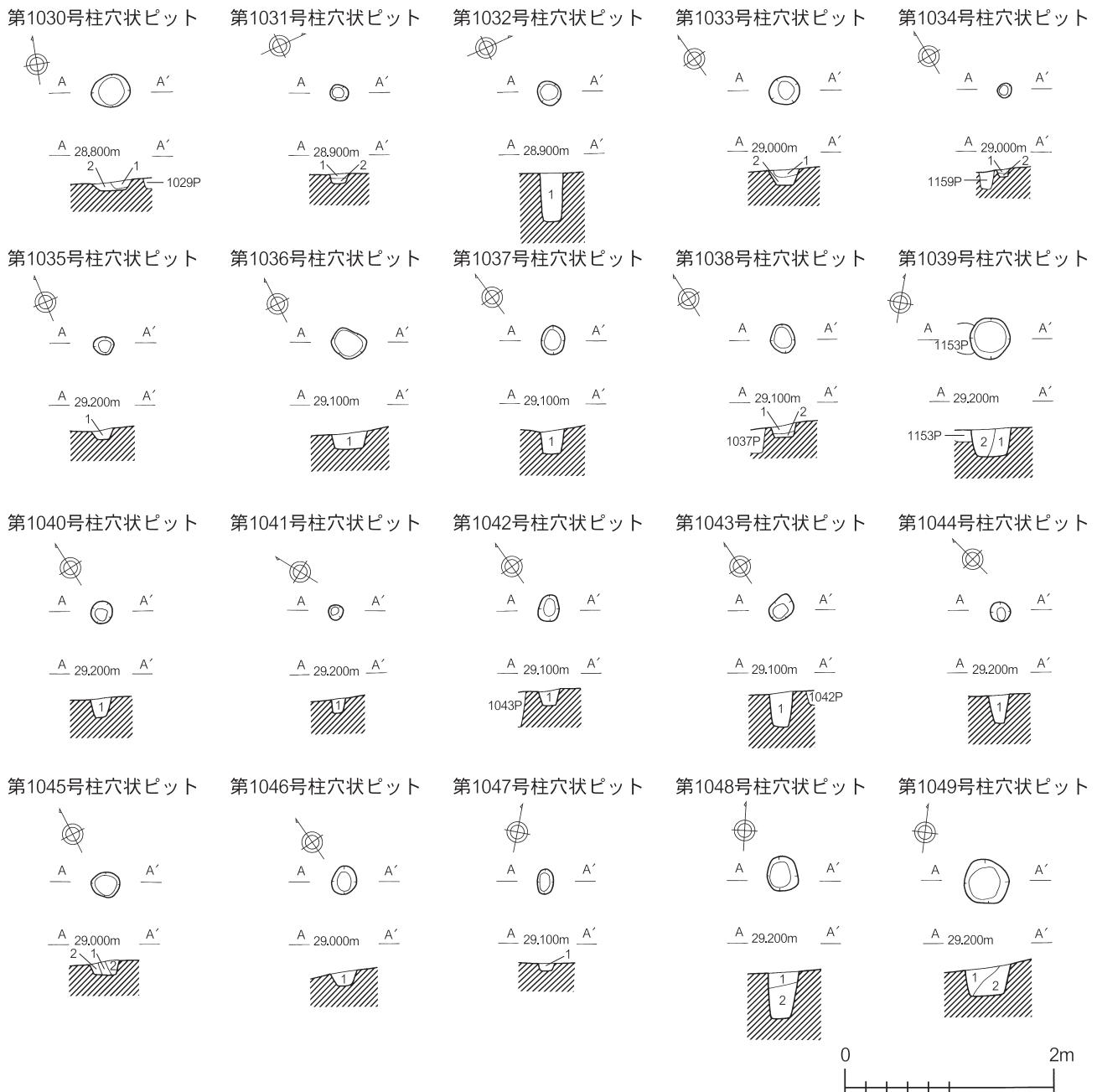
第1026号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、炭化粒微量、焼土粒微量

第1027号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第1028号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第1029号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第358図 柱穴状ピット (37) (1010~1029ピット)



第1030号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第1031号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第1032号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第1033号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第1034号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ロームブロック中量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量

第1035号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量

第1036号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第1037号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第1038号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第1039号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量、炭化粒微量

第1040号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第1041号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第1042号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第1043号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第1044号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第1045号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1046号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第1047号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量

第1048号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第1049号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

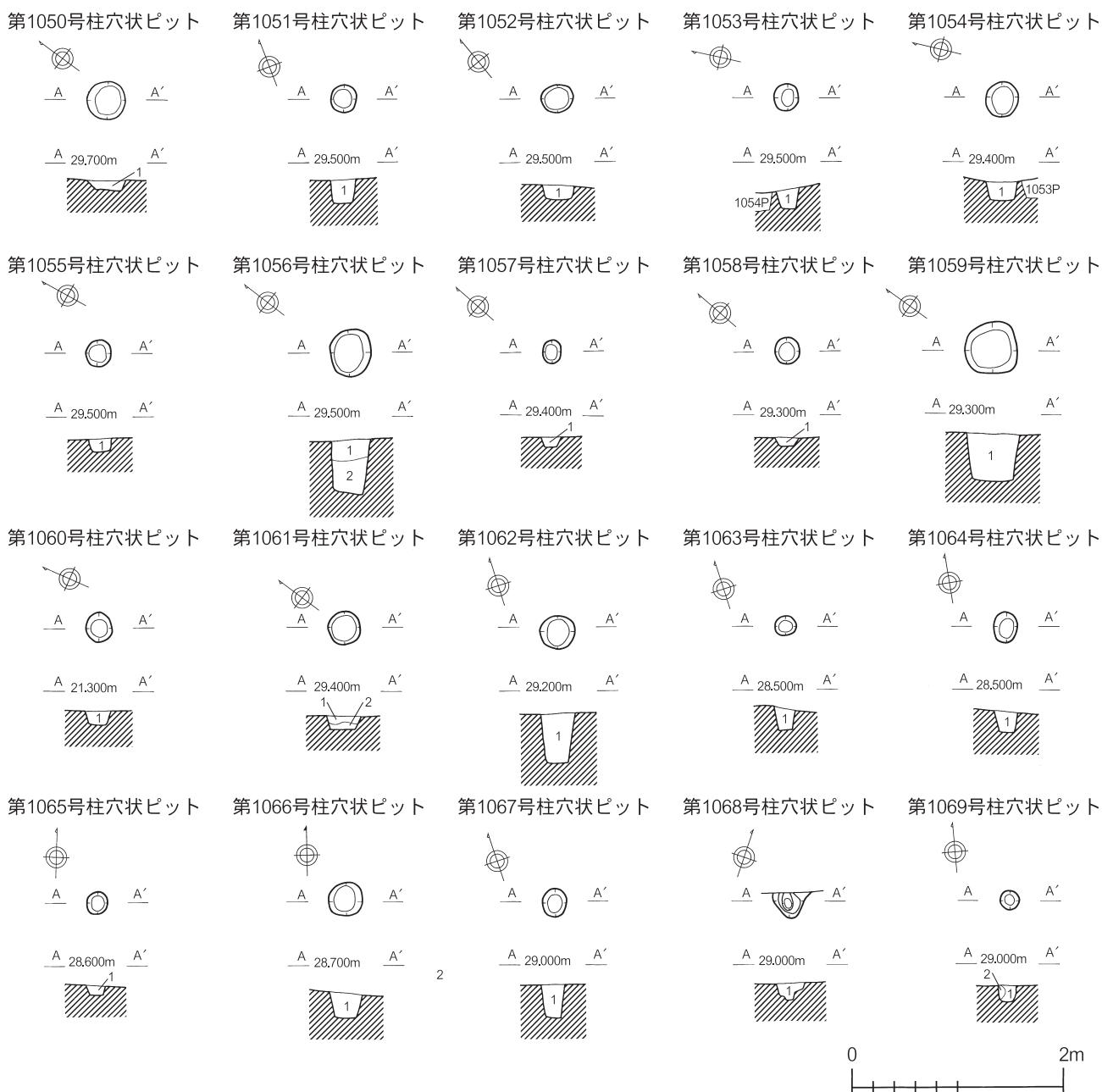
第1046号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第1047号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第1048号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第1049号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ロームブロック少量

第359図 柱穴状ピット (38) (1030~1049ピット)



第1050号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第1051号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第1052号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1053号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第1054号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1055号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1056号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒少量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) 炭化粒微量

第1057号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第1058号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1059号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒少量

第1060号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1061号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、炭化粒微量、焼土粒微量

第1062号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量、炭化粒微量

第1063号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1064号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土（10YR2/2）ロームブロック少量、炭化粒微量

第1065号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土（10YR3/4）ローム粒微量、炭化粒微量

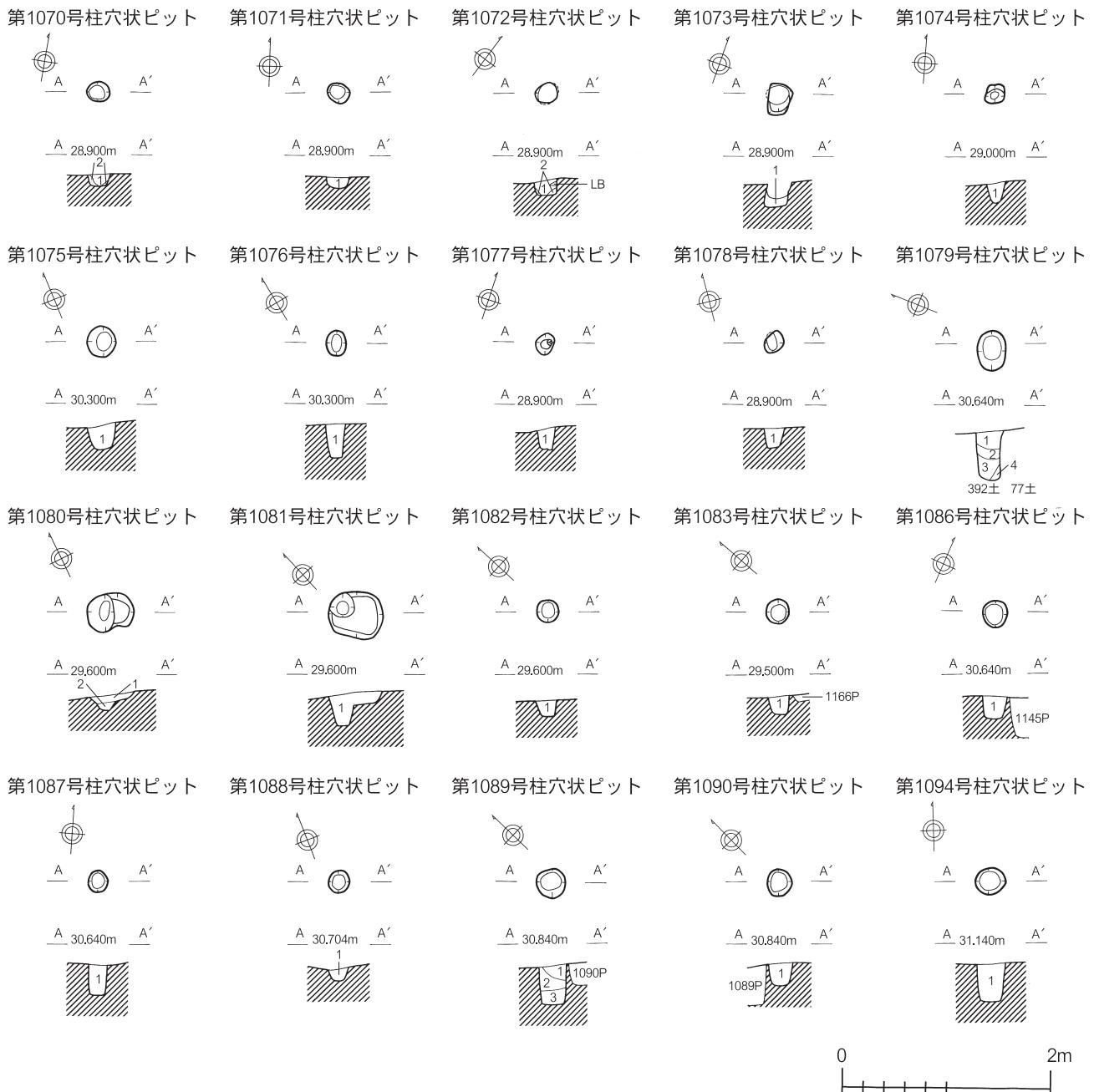
第1066号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土（10YR2/2）ローム粒微量、炭化粒微量

第1067号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土（10YR2/3）ローム粒微量

第1068号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土（10YR2/3）ローム粒少量

第1069号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土（10YR2/3）ローム粒少量

第360図 柱穴状ピット (39) (1050~1069ピット)



第1070号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量  
第2層 黄褐色土 (10YR5/6) ローム

第1071号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第1072号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量  
第2層 黄褐色土 (10YR5/6) ローム

第1073号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第1074号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第1075号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第1076号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量

第1077号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第1078号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第1079号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR3/2) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 褐色土 (10YR4/4)  
第3層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒中量  
第4層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1080号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ロームブロック少量、炭化粒微量

第1081号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1082号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1083号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第1086号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第1087号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

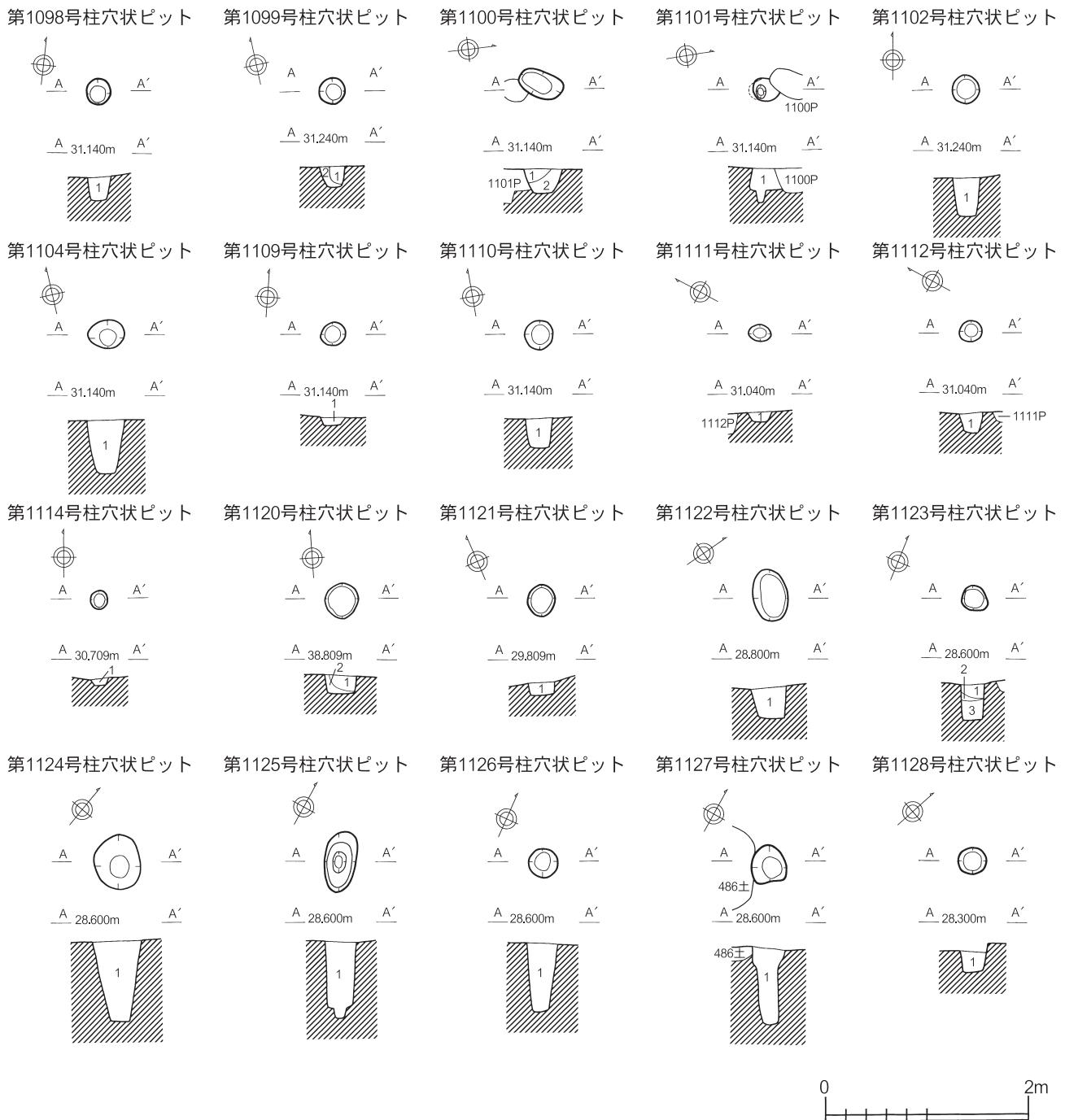
第1088号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第1089号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1090号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第1094号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、炭化粒微量

第361図 柱穴状ピット (40) (1070~1094ピット)



第1098号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量、炭化粒微量

第1099号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第1100号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) 炭化粒微量、焼土粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) 炭化粒微量

第1101号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 炭化粒微量、焼土粒微量

第1102号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、炭化粒少量、焼土粒少量

第1104号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量、焼土粒微量

第1109号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) 炭化粒微量、焼土粒微量

第1110号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量、焼土粒微量

第1111号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1112号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、炭化粒微量、焼土粒微量

第1114号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第1120号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量、炭化粒微量

第1121号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第1122号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、炭化粒微量

第1127号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、炭化粒微量

第1123号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第3層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量、炭化粒微量

第1124号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量、ロームブロック微量、炭化粒微量

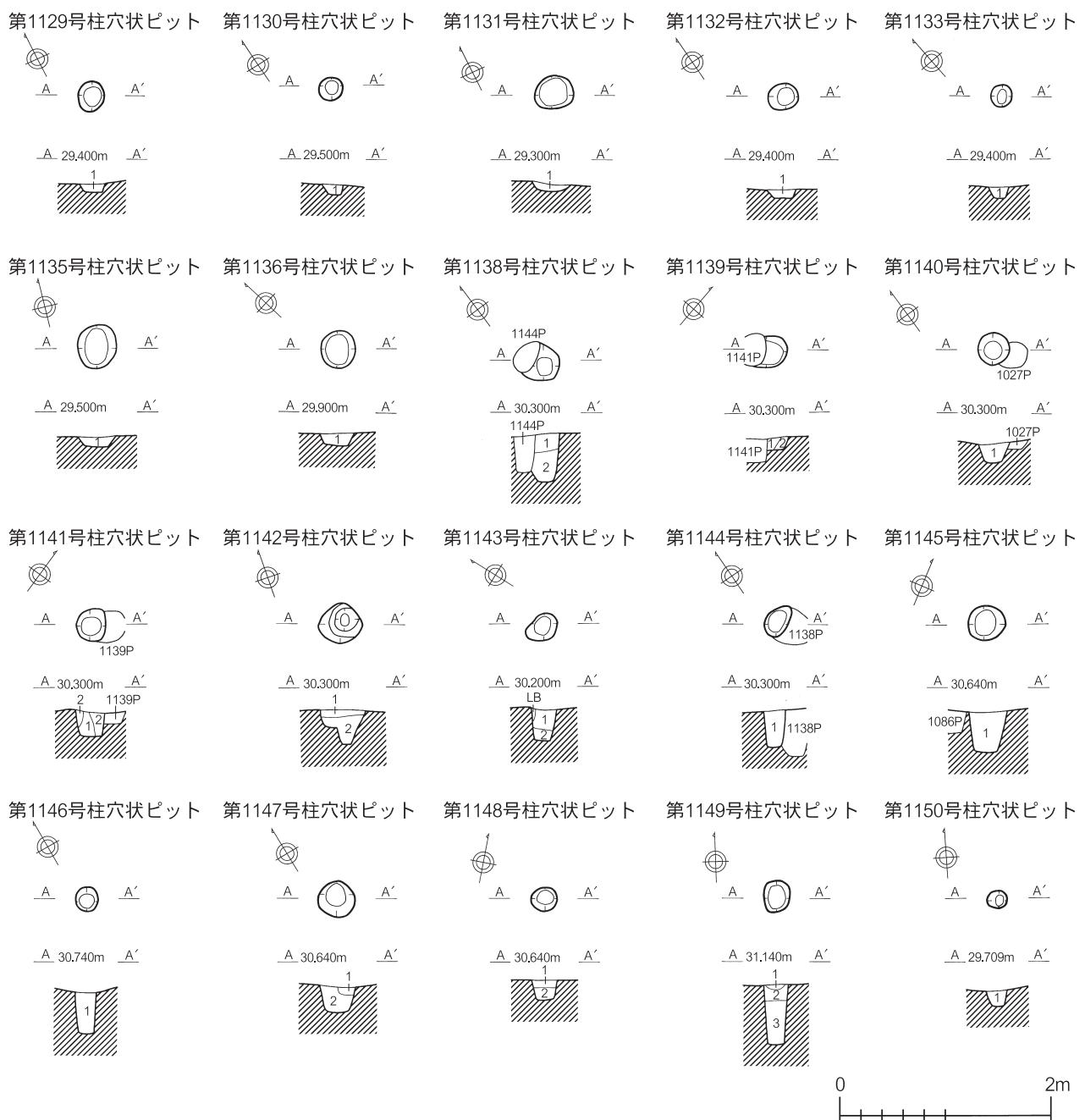
第1125号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量

第1126号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量、炭化粒微量

第1127号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量、炭化粒微量

第1128号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第362図 柱穴状ピット (41) (1098~1128ピット)



第1129号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土（10YR3/3）ローム粒微量、炭化粒微量、焼土粒微量

第1130号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土（10YR3/3）ローム粒微量、炭化粒微量

第1131号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土（10YR3/4）ローム粒微量、炭化粒微量

第1132号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土（10YR3/4）ローム粒微量、炭化粒微量

第1133号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土（10YR2/3）ローム粒微量、炭化粒微量

第1135号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土（10YR2/2）ローム粒微量、炭化粒微量

第1136号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土（10YR2/3）ローム粒微量、炭化粒微量

第1138号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土（10YR2/3）ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黒褐色土（10YR2/2）ローム粒少量

第1139号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第1140号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第1141号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第1142号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) 燃土粒微量  
第2層 褐色土 (10YR4/4)

第1143号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第1144号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ロームブロック少

第1145号柱穴状ビット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量

第1146号柱穴状ビット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

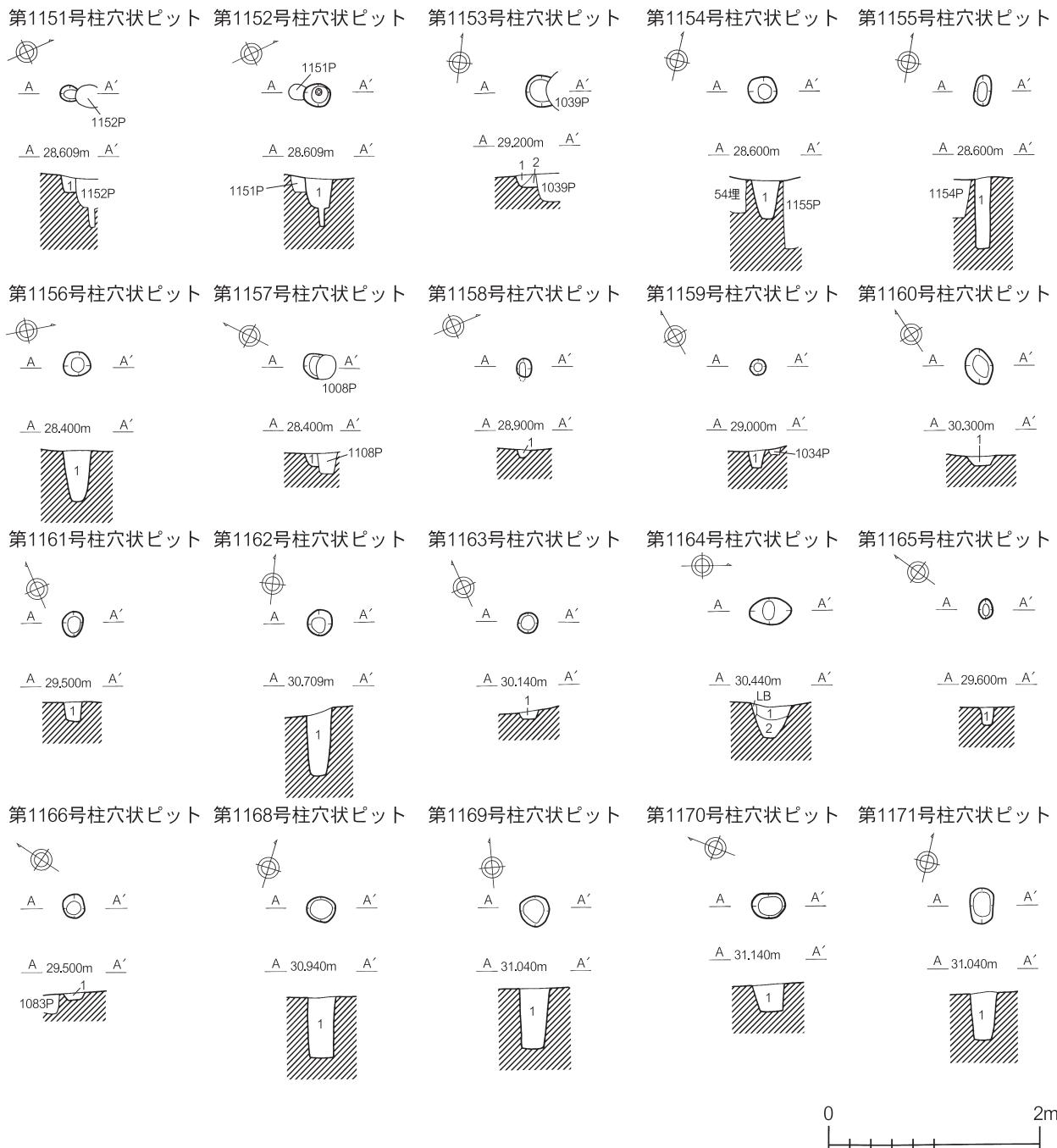
第1147号柱穴状ビット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3)  
第2層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第1148号柱穴状ビット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

第1149号柱穴状ビット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量  
第3層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量

第1150号柱穴状ビット  
第1層 暗褐色土 (10YR2/4) ローム粒微量

第363図 柱穴状ピット (42) (1129~1150ピット)



第1151号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1152号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量

第1153号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量  
第2層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第1154号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1155号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量、炭化粒微量

第1156号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒少量、炭化粒微量

第1157号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、炭化粒微量

第1158号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第1159号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第1160号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第1161号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第1162号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第1163号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第1164号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第1165号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第1166号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第1168号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第1169号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第1170号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第1171号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第1159号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量

第1160号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第1161号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第1162号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量、炭化粒少量

第1163号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量

第1164号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第1165号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1166号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

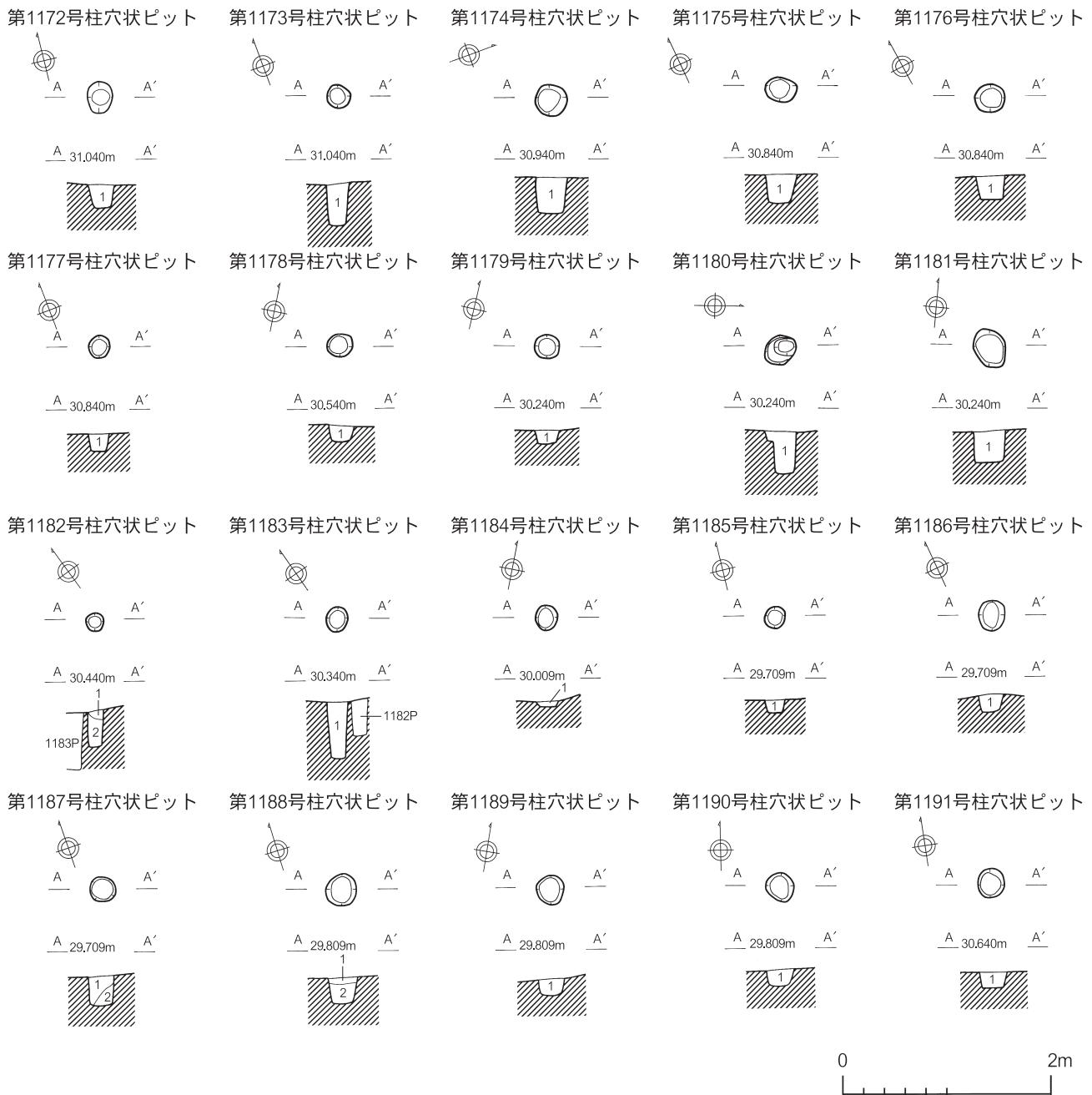
第1168号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1169号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ロームブロック微量、炭化粒微量

第1170号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1171号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

第364図 柱穴状ピット (43) (1151~1171ピット)



第1172号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、炭化粒微量

第1173号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1174号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、炭化粒微量

第1175号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1176号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ロームブロック多量

第1177号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/4) ローム粒微量、炭化粒微量

第1180号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量、炭化粒微量、  
焼土粒微量

第1181号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒少量、  
焼土粒微量

第1182号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量、炭化粒微量

第1183号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量、炭化粒微量

第1184号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒少量

第1185号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第1186号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量

第1187号柱穴状ピット  
第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒少量

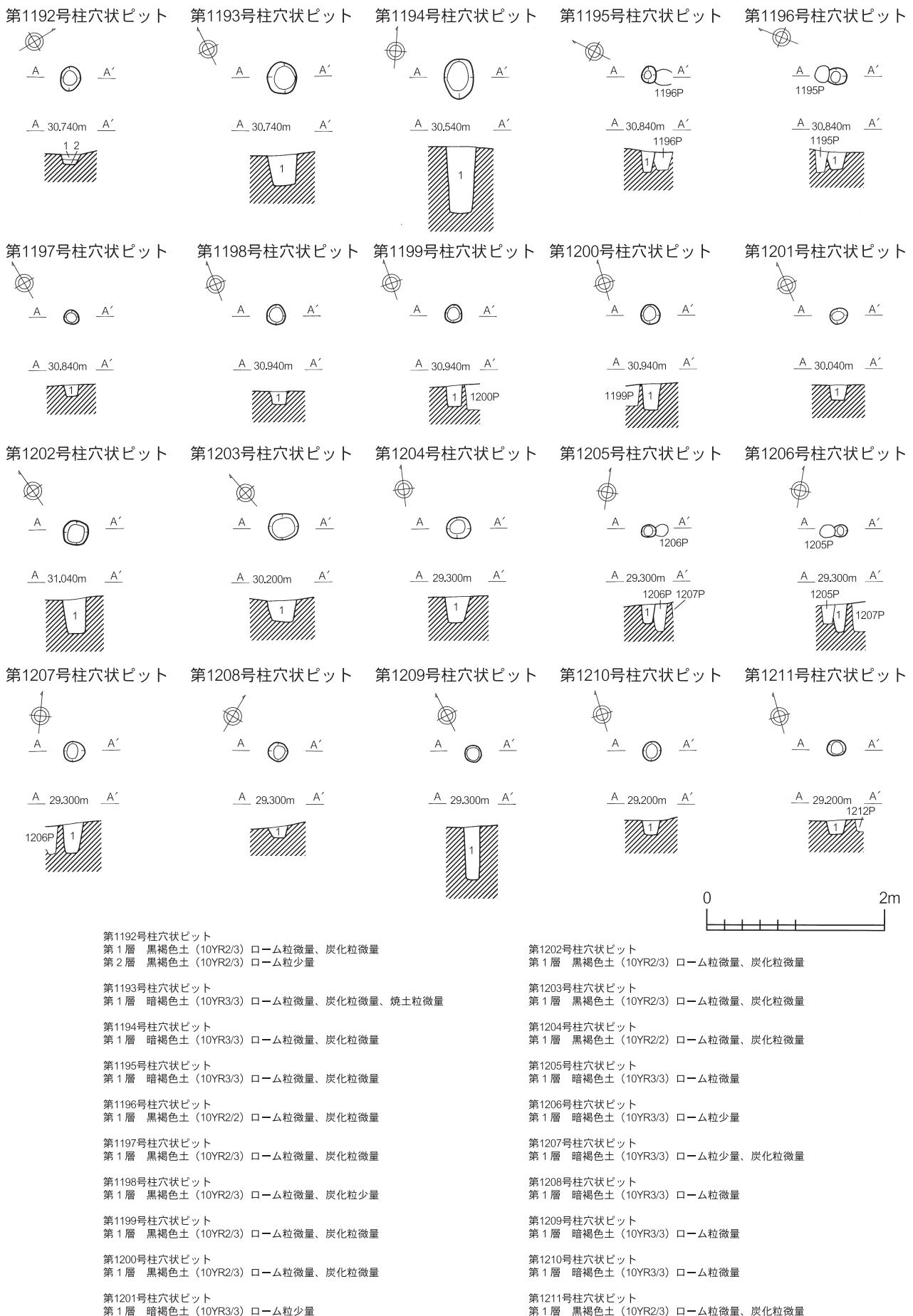
第1188号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量  
第2層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

第1189号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量

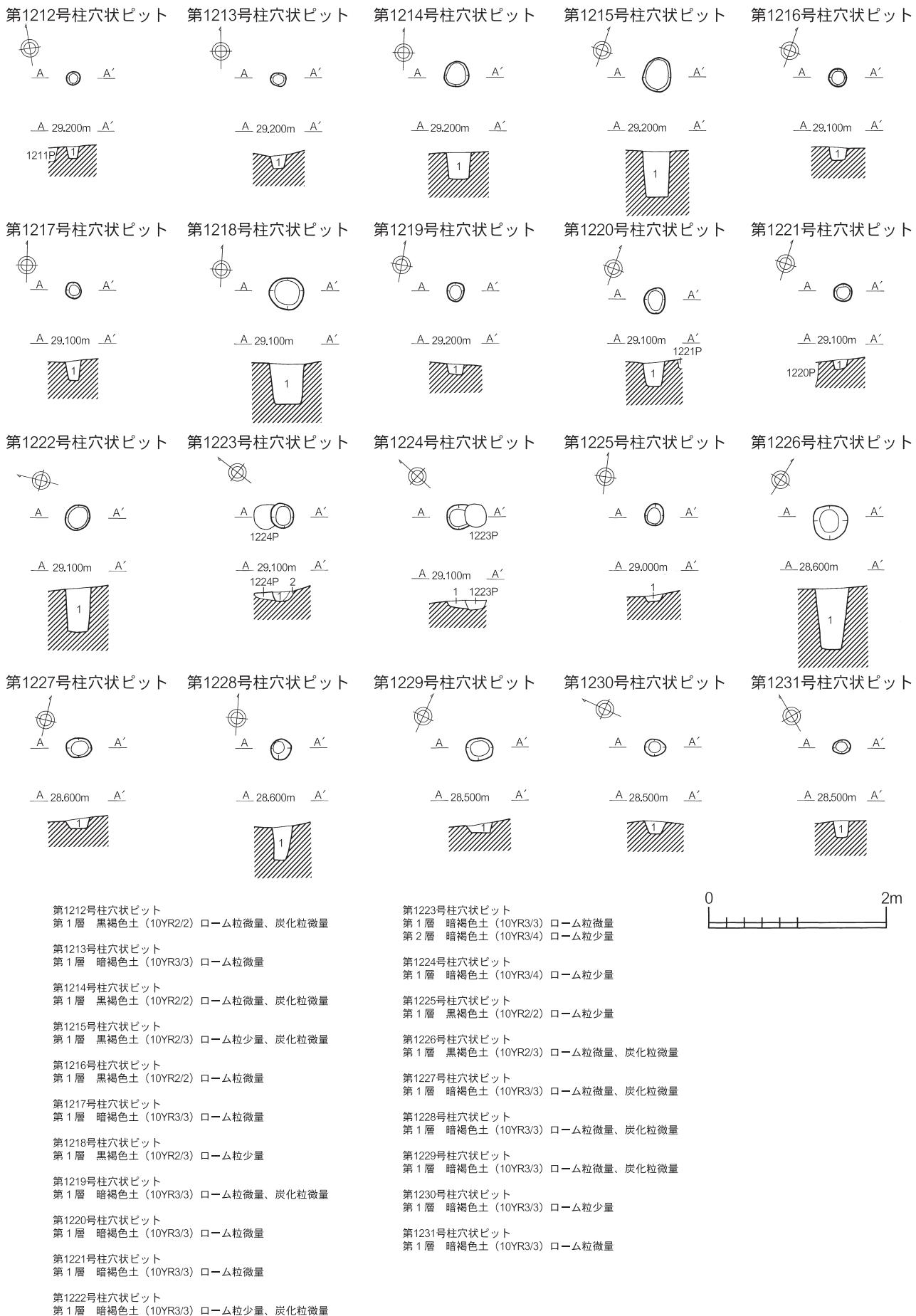
第1190号柱穴状ピット  
第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1191号柱穴状ピット  
第1層 黑褐色土 (10YR2/2) ローム粒微量、炭化粒微量

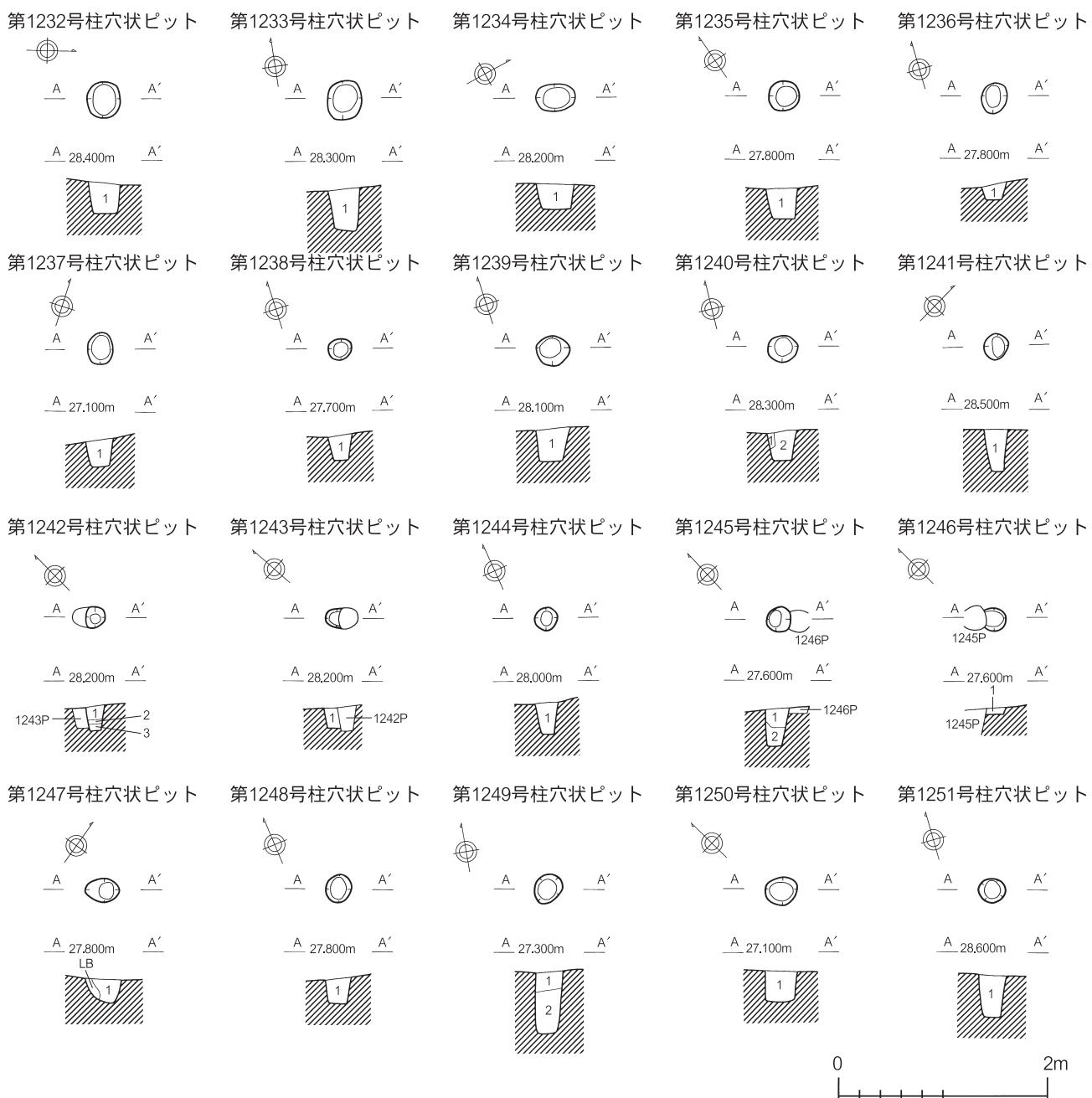
第365図 柱穴状ピット (44) (1172~1191ピット)



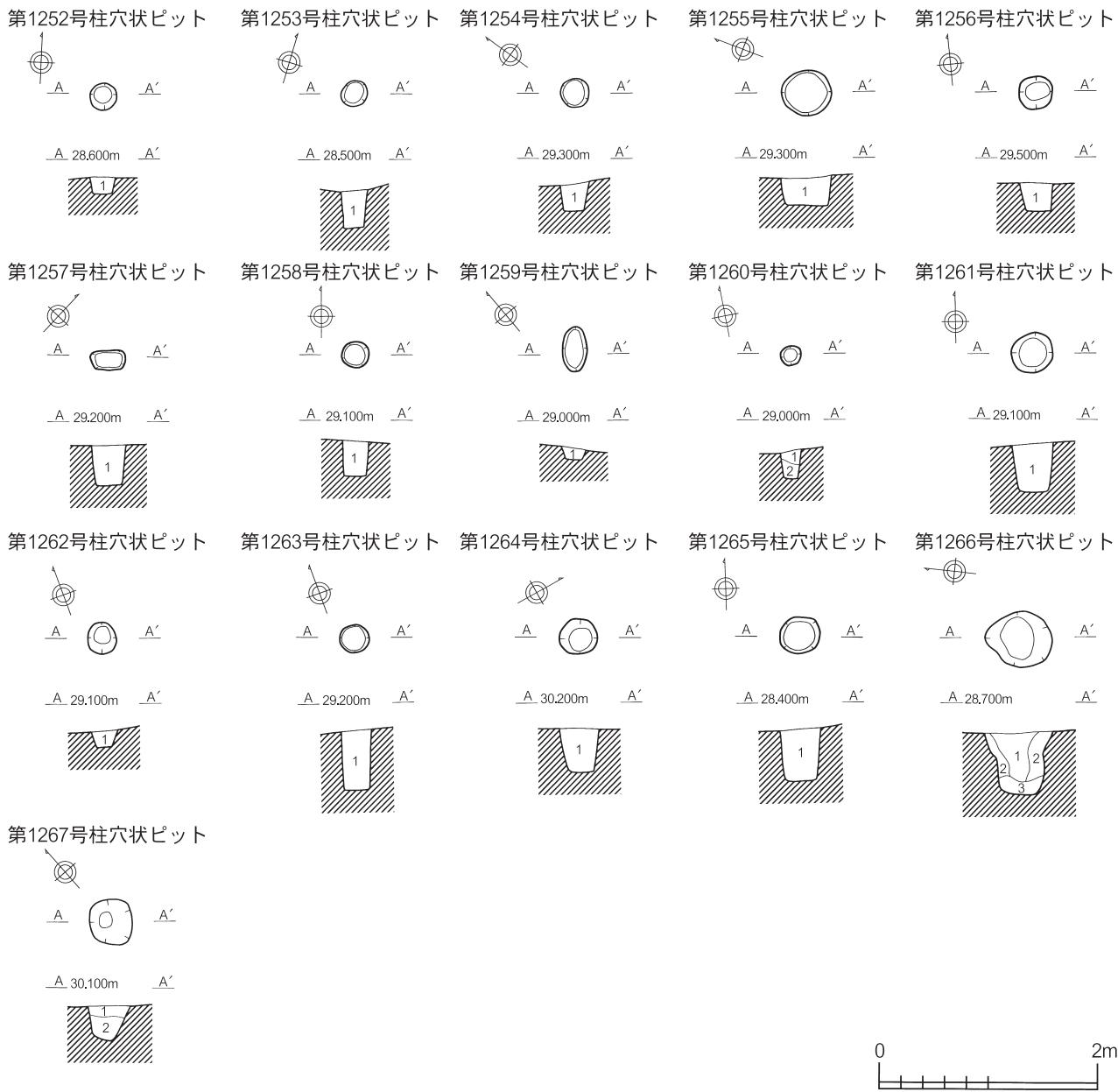
第366図 柱穴状ピット (45) (1192~1211ピット)



第367図 柱穴状ピット (46) (1212~1231ピット)



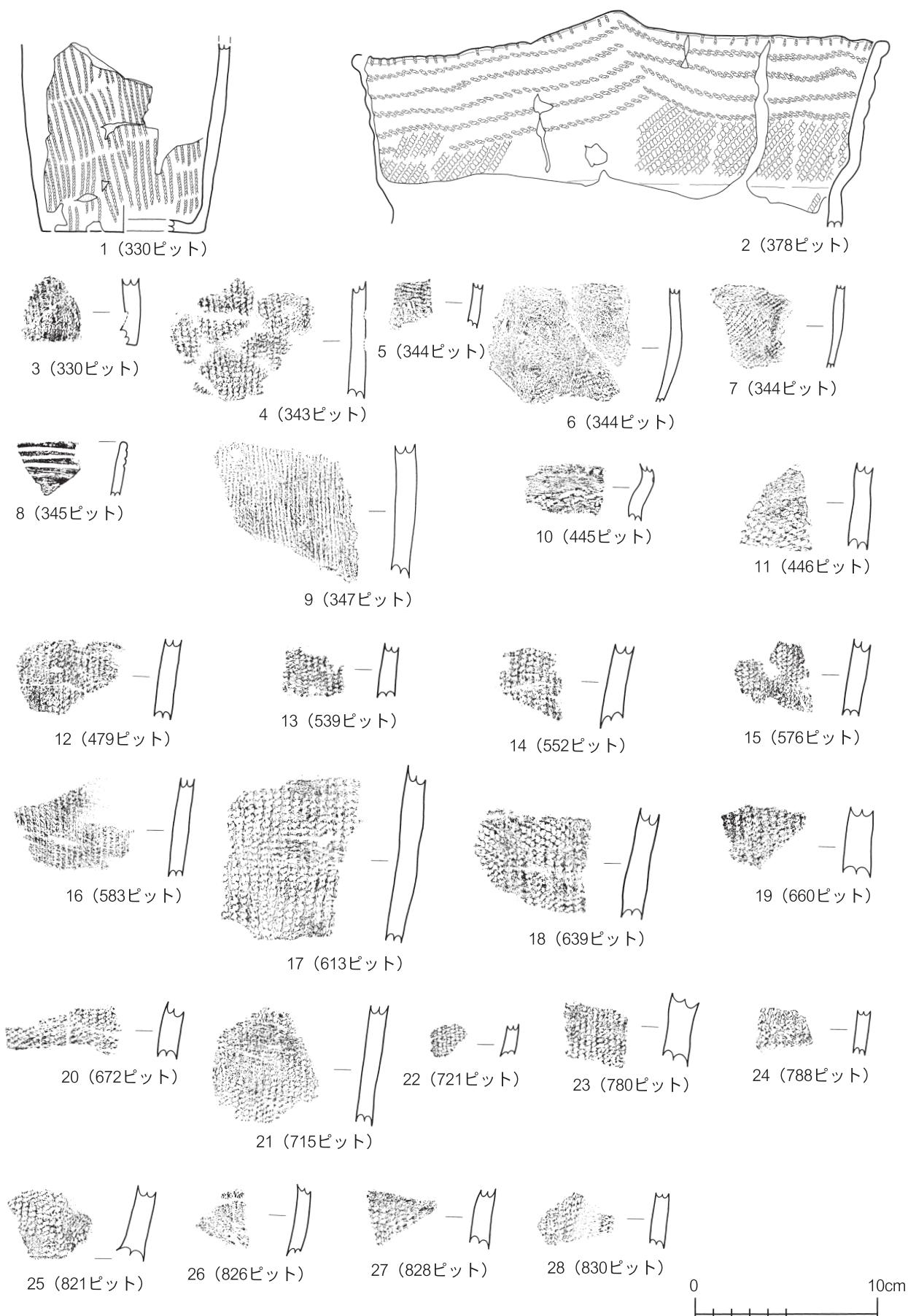
第368図 柱穴状ピット (47) (1232~1251ピット)



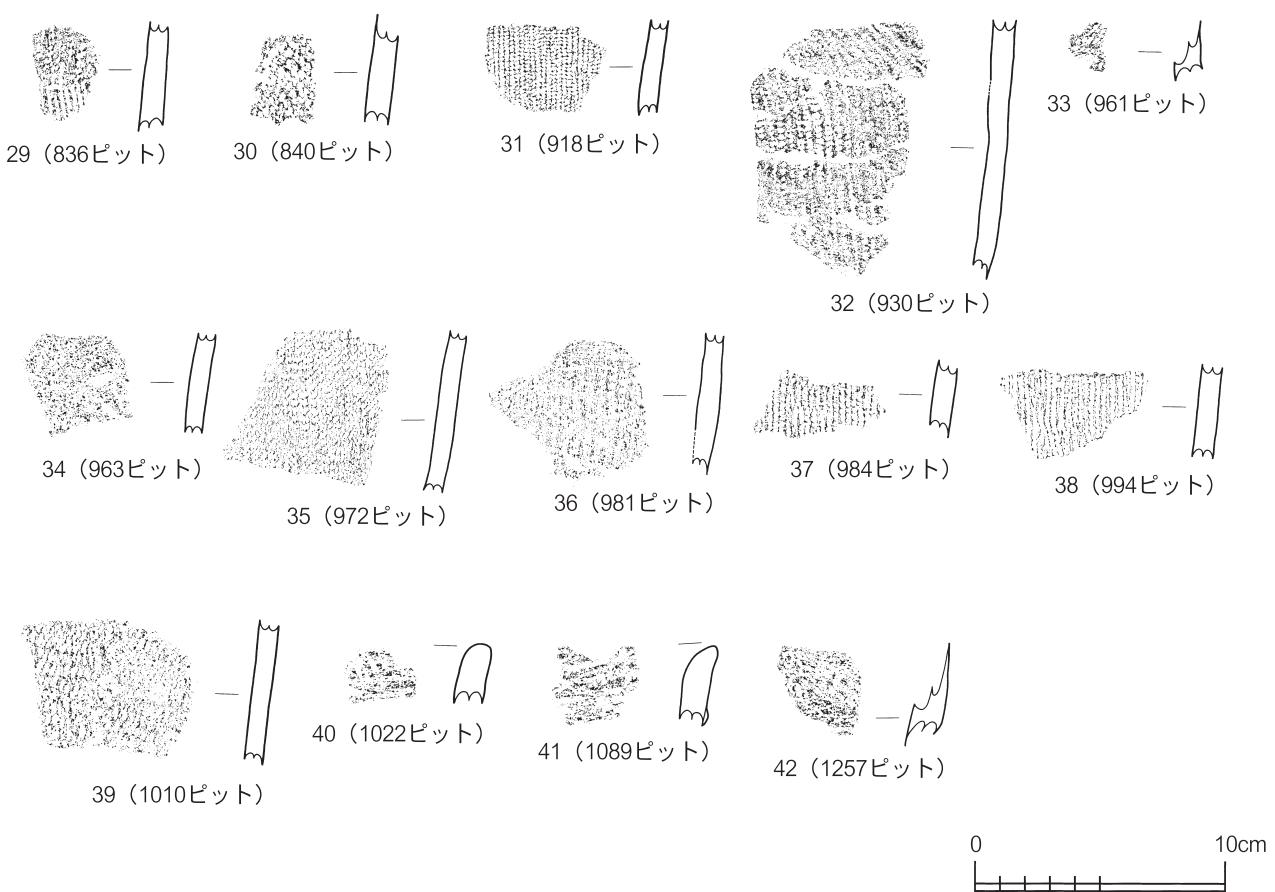
第1252号柱穴状ピット  
 第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1253号柱穴状ピット  
 第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒少量  
 第1254号柱穴状ピット  
 第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒少量、炭化粒微量  
 第1255号柱穴状ピット  
 第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1256号柱穴状ピット  
 第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒少量  
 第1257号柱穴状ピット  
 第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1258号柱穴状ピット  
 第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1259号柱穴状ピット  
 第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1260号柱穴状ピット  
 第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1261号柱穴状ピット  
 第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1262号柱穴状ピット  
 第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1263号柱穴状ピット  
 第1層 黑褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1264号柱穴状ピット  
 第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1265号柱穴状ピット  
 第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1266号柱穴状ピット  
 第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1267号柱穴状ピット  
 第1層 褐色土 (10YR4/4) ローム  
 第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量

第1261号柱穴状ピット  
 第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1262号柱穴状ピット  
 第1層 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1263号柱穴状ピット  
 第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1264号柱穴状ピット  
 第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1265号柱穴状ピット  
 第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1266号柱穴状ピット  
 第1層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第2層 にじ黒褐色土 (10YR4/3) ロームブロック多量  
 第3層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量  
 第1267号柱穴状ピット  
 第1層 褐色土 (10YR4/4) ローム  
 第2層 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒微量、炭化粒微量、焼土粒微量

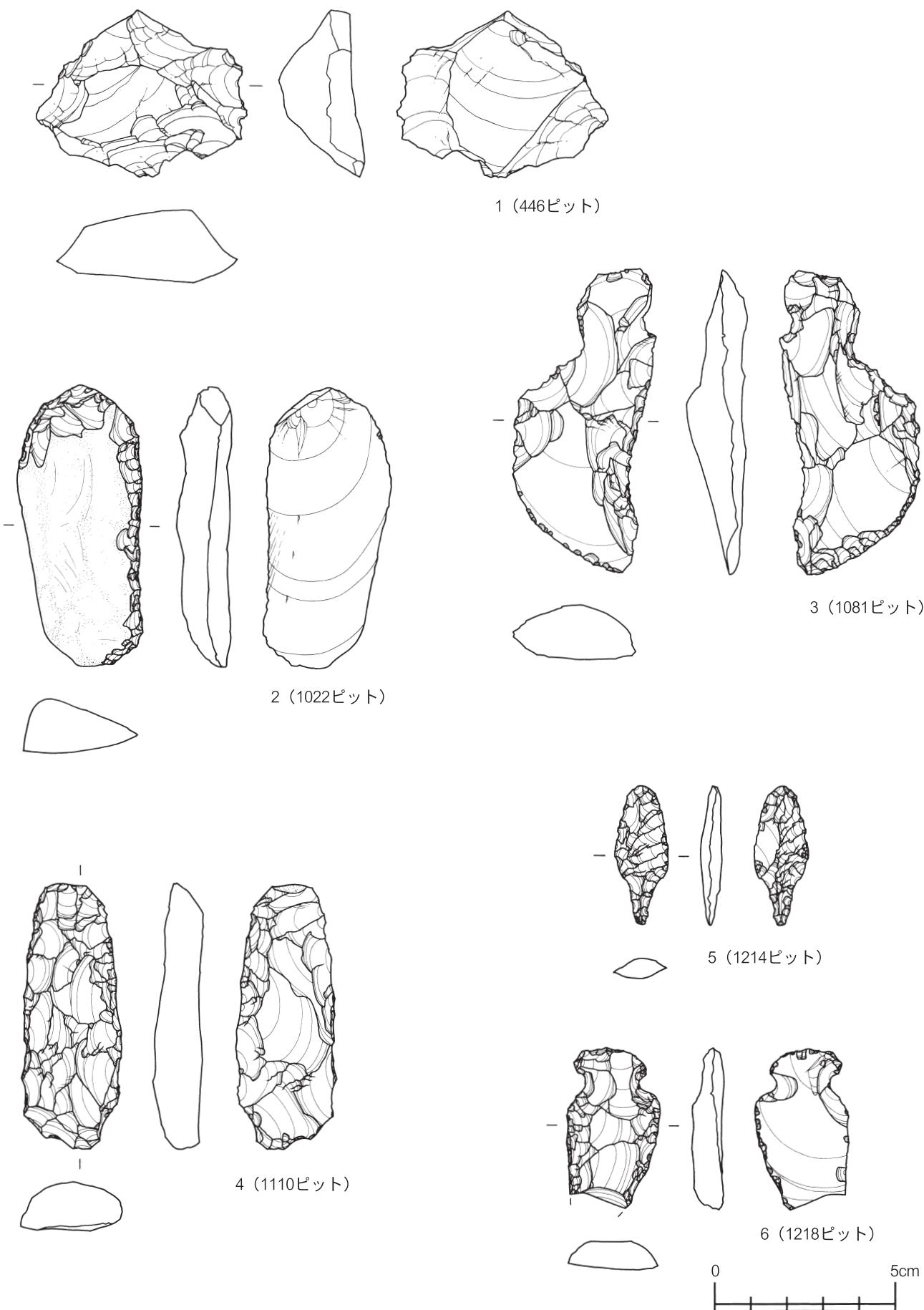
第369図 柱穴状ピット (48) (1252~1267ピット)



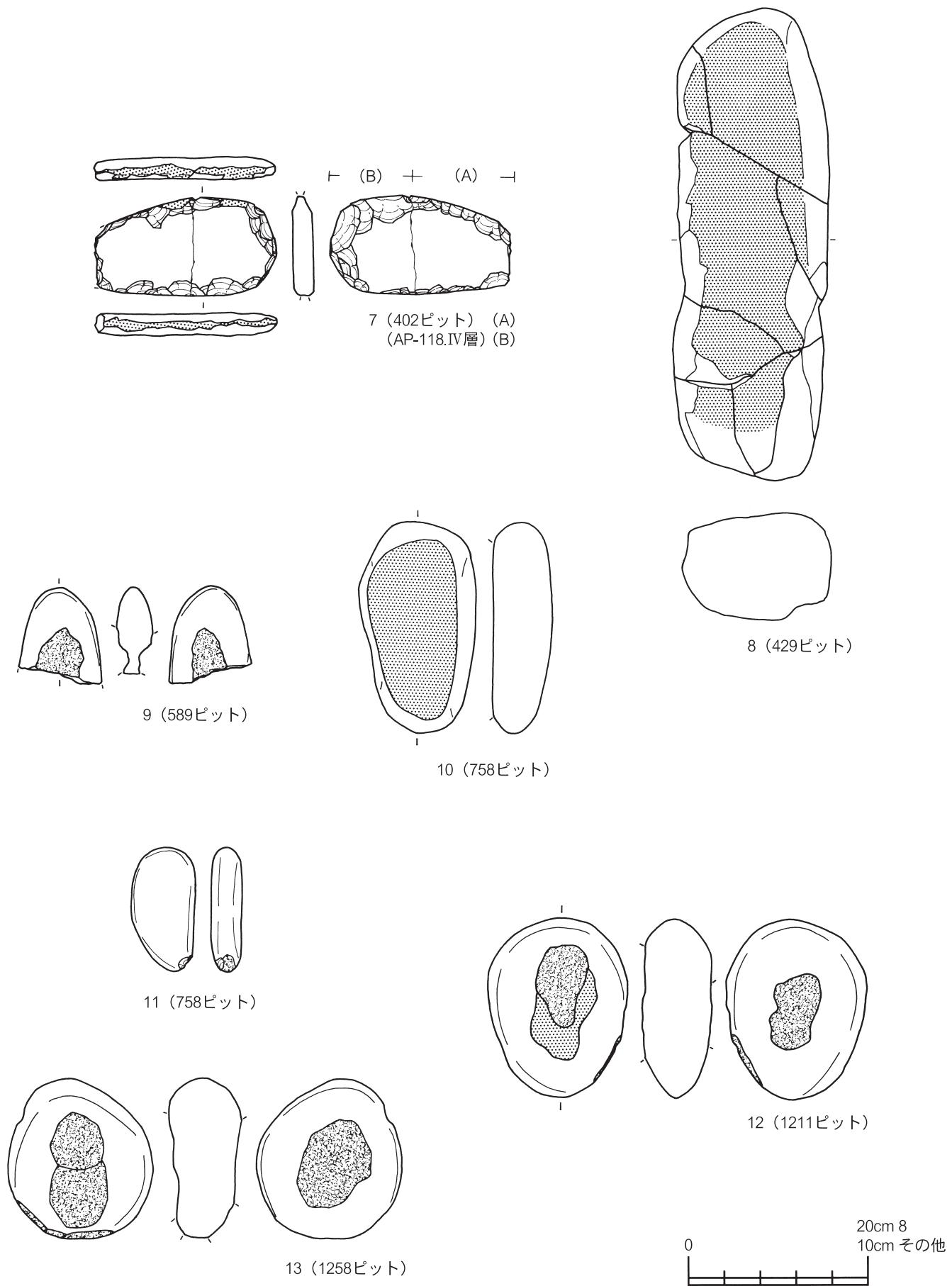
第370図 遺構内出土土器（柱穴状ピット）(1)



第371図 遺構内出土土器（柱穴状ピット）(2)



第372図 遺構内出土石器（柱穴状ピット）(1)



第373図 遺構内出土石器（柱穴状ピット）(2)

## 第2節 出土遺物

平成17・18年度の調査で出土した遺物には、土器、石器、土製品、石製品、鉄関連遺物、古錢、鉄錢がある。出土遺物の全体量は、平成17年度には、ダンボール箱換算で115箱、平成18年度には、ダンボーラ換算で139箱、計254箱である。うち遺構内出土遺物が129箱、遺構外出土遺物が125箱である。

### 1. 土器

本遺跡で出土した土器は、継続して以下のように分類している。

- 第I群土器 縄文時代早期の土器
- 第II群土器 縄文時代前期の土器
- 第III群土器 縄文時代中期の土器
- 第IV群土器 縄文時代後期の土器
- 第V群土器 縄文時代晚期の土器
- 第VI群土器 続縄文・弥生時代の土器
- 第VII群土器 平安時代の土器

平成17・18年度調査においては、第I群土器から第VII群土器まで全群の土器が出土しているが、主体を占めるのは第II群土器並びに第VII群土器であり、他の群は、ごくわずかに見られるにすぎない。

#### 第I群土器：縄文時代早期の土器

遺構外から1点（第403図1）出土している。胴部片で、外内面ともに条痕文が施されている。

#### 第II群土器：縄文時代前期の土器

本群土器については、以下のように細分した。第一次（15年度）、第二次（16年度）の調査では、5～7類土器が出土している。

- 1類 縄文時代前期前葉の土器、
- 2類 円筒下層a式土器に比定される土器
- 3類 円筒下層b式土器に比定される土器
- 4類 円筒下層c式土器に比定される土器
- 5類 円筒下層d式土器に比定される土器
  - a 円筒下層d<sub>1</sub>式土器に比定される土器
  - b 円筒下層d<sub>2</sub>式土器に比定される土器
- 6類 円筒下層式土器と思われるが時期の特定できない土器
- 7類 大木式等他地域の影響を受けた土器

平成17・18年度の調査では1、3、5～7類土器が出土している。

1類 縄文時代前期前葉の土器（第403図2）

遺構外から1点出土している。胴部片で器面にLRのループ文が施される。

3類 円筒下層b式土器に比定される土器（第403図3～6）

遺構外から4点出土している。口縁部片で横位に絡条体回転文が施される。

5類 円筒下層d式土器に比定される土器

a 円筒下層d<sub>1</sub>式土器に比定される土器

(第90図6、第95図16、第96図17～19、第156図1、第203図10、第204図12、13、第207図17、18、20、第208図21～24、第209図25～27、第210図29～32、第211図33～36、第212図38～41、第269図3、第285図7、第286図11、15、第287図18、19、第288図20、第289図28、31、32、第290図36、38、第313図1、第374～387図1～51、第388～391図53～62、第400図83～88、第401図89～95ほか)

・口縁部に結束第一種による回転文を施すもの。

(第208図21、第209図27、第210図31、第211図33、第290図38、第400図83～88、第401図89～92)

器面に結束第一種による口縁部施文と、胴部施文のみが見られるものが大半であるが、口縁部に押圧施文による区画文が見られるもの（第210図31）も見られる。口縁部幅は、おおむね他の本類土器と同様あまり広くないものと思われるが、中には、やや広いもの（第400図84、第401図92）が見られる。

胴部には、斜位の複節縄文、単節縄文、縦位の単軸絡条体回転文が見られる。

・狭い口縁部に絡条体による回転文を施すもの

(第207図18、第210図32、第290図36、第374図1、2)

口縁部に横位に施す絡条体には、単軸絡条体第1類（第374図1、2）、第5類（第210図32）、第6類（第207図18、第290図36）が見られる。

胴部には、結束第一種と斜位の複節縄文、結束第一種と斜位の単節縄文、横位の結節回転文と縦位の単軸絡条体回転文、横位と斜位の単節縄文、縦位の単軸絡条体回転文が見られる。

・狭い口縁部に縄、絡条体押圧より横位に圧痕文を施すもの。

(第96図17、18、第156図1、第203図10、第204図13、第208図22、第212図39、40、第287図18、第289図32、第374図3～6、第375図7～9、第376図10～13、第377図14～17)

口縁部の押圧原体には、R（第96図17、18、第156図1）、LR（第203図10、第204図13、第212図40、第287図18、第289図32、第374図3～5、第375図7、9、第376図10、第377図16、17）、RL（第374図6）、LとR（第212図39、第376図12）、LRとR（第375図8、第376図13）、単軸絡条体（第376図11、第377図14）、LRと単軸絡条体（第208図22、第377図15）が見られる。

胴部には、結束第一種と斜位の複節縄文、結束第一種と斜位の単節縄文、横位の結節回転文と斜位の単節縄文、横位の結節回転文と縦位の多軸絡条体回転文、横位と斜位の単節縄文、縦位の絡条体回転文、横位の単節縄文、横位の結束第一種が見られる。

・狭い口縁部に繩、絡条体押圧より横位、斜位に圧痕文を施すもの。

(第208図24、第210図30、第211図36、第212図41、第269図3、第286図15、第288図20、第378図18～22、第379図23～25、第380図26)

口縁部の押圧原体には、R (第208図24、第210図30、第211図36、第288図20、第378図20、第379図25)、L R (第212図41、第269図3、第286図15、第378図19、21、第379図24、第380図26)、R L (第379図23)、単軸絡条体 (第378図18、22) が見られる。

胴部には、結束第一種と斜位の複節繩文、結束第一種と斜位の单節繩文、結束第一種と縦位の单軸絡条体回転文、結束第一種と縦位の单軸絡条体回転文と縦位の多軸絡条体回転文、横位の結節回転文と斜位の单節繩文、横位の結節回転文と横位の結束第一種、横位と斜位の单節繩文、斜位の複節繩文、斜位の单節繩文、縦位の单軸絡条体回転文が見られる。

・狭い口縁部に繩により曲線的に圧痕文を施すもの。

(第313図1、第389図55、第390図56～58、第391図59～62)

口縁部の押圧原体には、L (第389図55、第391図61)、R (第390図58)、L R (第313図1、第390図56、第391図59、60)、L RとR (第391図62)、L RとR L (第390図57) が見られる。

胴部には、結束第一種と斜位の複節繩文、結束第一種と縦位の单軸絡条体回転文、結束第一種、縦位の单軸絡条体回転文が見られる。

・狭い口縁部に繩、絡条体押圧より横位、縦位に圧痕文を施すもの。

(第90図6、第96図19、第207図17、第209図25、第210図29、第211図34、第286図11、第380図27～29、第381図30)

口縁部の押圧原体には、L (第210図29)、R (第211図34、第380図28)、L R (第90図6、第207図17、第209図25、第286図11、第380図27)、LとR (第96図19)、L RとR L (第380図29)、L RとR (第381図30) が見られる。

胴部には、結束第一種と斜位の複節繩文、結束第一種と斜位の单節繩文、横位の結節回転文と縦位の单軸絡条体回転文、横位の单節繩文と縦位の单軸絡条体回転文、横位と斜位の複節繩文、縦位の单軸絡条体回転文と斜位の複節繩文、横位の複節繩文、横位の单節繩文、横位の結束第二種、縦位の单軸絡条体回転文、縦位の多軸絡条体回転文が見られる。

・狭い口縁部に繩、絡条体押圧より横位、斜位、縦位に圧痕文を施すもの。

(第95図16、第204図12、第207図20、第208図23、第209図26、第211図35、第212図38、第285図7、第287図19、第289図31、第381図31～34、第382図35～38、第383図39～42、第384図43、44、第385図45、46、第386図47、48、第387図51)

口縁部の原体押圧には、R (第204図12、第209図26、第211図35、第289図31、第381図31～34、第382図36～38、第383図39、40、第384図44)、LとR (第212図38)、L R (第207図20、第208図23、第285図7、第287図19、第382図35、第383図41、42、第385図46、第386図47、48)、R L (第95図16)、LとRとL R (第387図51)、单軸絡条体 (第384図43、第385図45) が見られる。

胴部には、結束第一種と斜位の複節繩文、結束第一種と斜位の单節繩文、結束第一種と縦位の单軸絡

条体回転文、横位の結節回転文と斜位の单節縄文、横位の結節回転文と結束第二種、横位の結節回転文と斜位の单節縄文と縦位の单軸絡条体回転文、横位と斜位の複節縄文、斜位の複節縄文、斜位の单節縄文、縦位の单軸絡条体回転文が見られる。

- ・狭い口縁部に縄、絡条体押圧の他、刺突や結節回転文が施されるもの

(第289図28、第387図49、50、第388図53、第389図54)

口縁部に縄、絡条体の他、刺突の施されるもの(第289図28、第387図49)、刺突と横位の結節回転文が施されるもの(第387図50)、縦位の結節回転文が施されるもの(第388図53、54)が見られる。

胴部には、結束第一種と斜位の複節縄文、結束第一種と縦位の单軸絡条体回転文、横位の結節回転文と斜位の複節縄文、横位の結節回転文と斜位の单節縄文、横位の結束第一種が見られる。

#### b 円筒下層d<sub>2</sub>式土器に比定される土器

(第89図1、第91～95図8～14、第96図20、第97図21～24、第203図9、第205図14、15、第207図19、第211図37、第213図43、第214図44、第269図2、第283図1、2、第284図5、第285図9、第287図17、第289図26、第291図42、第370図2、第388図52、第392～399図63～82ほか)

円筒下層d<sub>1</sub>式土器と比較し、口縁部が幅広く、外側へ屈曲する器形を有すると思われるものである。頸部で屈曲しており、口縁部は外側へ内湾して立ち上がるものと、外反して立ち上がるものとが見られる。胴上半部から頸部にかけて強くすぼまり、結果明瞭な肩部を有するものと、若干すぼまるもの、あまりすぼまらないものとが見られるが、強くすぼまるものには、胴部中位でも屈曲し、胴上半部が球状を呈するもの(第92図11、第203図9、第211図37、第394図69、70)が見られる。

口縁は波状のものが多く、緩やかな波状口縁のもの(第97図22、23、第283図1、第285図9、第289図26、第392図63)、波状口縁の頂部が山形のもの(第92図10、第96図20、第207図19、第211図37)、波状口縁の頂部がヒレ状のもの(第93図12、第94図13、第97図21、第205図15、第214図44、第269図2、第284図5、第370図2、第393図65、66、第394図67、第395図71、72、第394図74、第399図81)、波状口縁の頂部が二又状のもの(第91図8、9、第92図11、第205図14、第213図43、第394図68～70、第397図75、76、第399図79、80、82)が見られるが、一部平縁と思われるもの(第203図9、第287図17、第291図42、第396図73、第398図77、第398図78)も見られる。

口縁部施文は、縄、絡条体の押圧や結束第一種の回転文、結節回転文等、円筒下層d<sub>1</sub>式土器と同様のものの他、隆帶の貼付が見られる。それらには縦位のもの(第91図10、第94図13、第97図22、23、第203図9、第213図43、第214図44、第289図26、第291図42、第395図71、72、第396図73、74、第397図75、第399図81、82)や、ボタン状のもの(第89図1、第92図11、第97図23、第203図9、第205図14、第207図19、第399図79～82)が多いが、その他、短い横位のもの(第93図12、第97図21、第205図15、第397図76)、斜位のもの(第205図15、第396図74、第399図81)、粒状のもの(第398図77)、U字状、逆U字状のもの(第37図37)などが見られる。また、橋状把手を有するもの(第203図9)も見られる。

胴部には、横位、縦位の結節回転文、横位、縦位の結束第一種、結束第二種、横位、斜位の单節縄文、縦位の单軸絡条体回転文、縦位の多軸絡条体回転文が単独ないしそれぞれ組み合わさり施文されており、その組み合わせも多様であるが、横位の单節縄文のみのもの(第91図8、第92図10、11、第97図24、第205図15、第213図43、第269図3、第392図64、第394図67、第396図73、第397図76、第398図77)、縦位の

単軸絡条体第1A類回転文のみのもの（第283図1、第285図9、第291図42、第388図52、第392図63、第392図65、第395図71）が多く見られる。

#### 6類 円筒下層式土器と思われるが時期の特定できない土器

(第89図2、3、第90図7、第95図15、第156図2、第201図1、2、第204図11、第206図16、第209図28、第213図42、第214図45、第269図1、4、第283図3、4、第284図6、第285図8、10、第286図12～14、第287図16、第288図21～24、第289図27、29、30、第290図33～35、37、第291図39、40、41、43、第313図2、第401図93～95、第402図96～99、第404図22ほか)

円筒下層式土器と思われるが、主として全体に地文が施されるものや、摩滅等により口縁部施文が不明のもの、遺構内から出土した胴部、底部破片等、細分が困難なもの等を一括した。

特徴的なものには、台付深鉢（第313図3、第401図94、第402図96、97）、口縁部に刺突のみが施されるもの（第404図6）、胴部施文に刻線が施されるもの（第215図22、第224図365、第403図11、12）などが見られる。

#### 7類 大木式等他地域の影響を受けた土器

(第90図7、第226図455、第270図31、第404図23～33、第405図34～40)

施文手法等、在地の土器である円筒下層式土器とは異なるもので、他地域の土器の影響を受けたものと思われるものである。

第404図23～27は、同一個体片と思われ、口縁部には半隆起線文を主体とする施文が見られる。また、第226図455、第404図28には、半隆起線文、結節状浮線文、ソーメン状の隆帶貼付による格子目文が見られる。いずれも朝日下層式土器など、北陸の土器の影響を受けたいわゆる北陸系の土器と思われる。

第404図29は、頂部が尖り気味の波状口縁と思われ、半裁竹管状工具内面によると思われる沈線の他、口縁部にやや半球状に盛り上がった隆帶を貼付した後、四方を抉り取り、結果十字状の隆帶としている。

第90図7と第404図30は同一個体片と思われるものである。頂部がやや突出した波状口縁で、口縁部にはボタン状や短い横位の隆帶、また、剥落しているが橋状把手が見られる他、先端が鋭く尖る棒状工具によるものと思われる刺突と沈線により曲線状の施文が見られる。

第404図31は、口縁部に短い横位の隆帶が見られる他、棒状工具によると思われる刺突と横位、斜位の沈線による施文が見られる。

第404図32は、口縁部に波状に重なる隆帶の貼付が見られる。隆帶の上部は指で摘み出されたように先細りしている。

第404図33は、頸部に鋸歯状の隆帶の貼付が見られる。隆帶外面には棒状工具による刺突が見られる。

第405図34は、やや球状がかつて膨らむ胴上半部に斜位の沈線が施されるものである。口縁部には、J字状の隆帶やLRの斜位押圧、短線縦位の押圧が見られる。また、胴部中位との間には半裁竹管状工具による横位の刺突と横位の結節回転文が見られる。

第405図35は、口縁部に4条を一組とする沈線が斜位に施されるものである。口唇部並びに口縁部上下には、半裁竹管状工具によるものと思われる刺突が見られる。

第270図31、第405図36～37は、口縁部に鋸歯状の沈線が見られるものである。1条の沈線によるもの（第270図31、第405図36、37）、2条を一組とするもの（第405図38～40）とが見られる。

### 第III群土器：縄文時代中期の土器

口唇部並びに胴部との区画文となる横位の隆帯間に挟まれた口縁部にやや太めの隆帯が波状に施されるもの（第90図5）、口縁部に縦位の撚糸短線圧痕文が見られるもの（第405図41、42）、口縁部に波状の撚糸圧痕文が見られるもの（第405図43）、やや二又状となる口縁部に横位の撚糸圧痕文が施されるもの（第405図44）などが見られる。おおむね中期初頭の円筒上層a式土器と思われる。

### 第IV群土器：縄文時代後期の土器

破片での出土が多く、沈線が施されるもの（第215図35、36、41、42、44、45、第216図56～58、第270図17、第404図46～50）、縄文が施されるもの（第202図3、4、第215図40、43、46、第216図49、50、第216図54、第218図128、131、第313図4、第404図45）、撚糸圧痕による格子目文が施されるもの（第215図48、第216図55、第218図132）、無文のもの（第215図33、第216図53、71、83、第217図107、第270図19）などが見られる。おおむね後期初頭から後期前半の十腰内I式土器にかけてのものと思われる。

第293号土坑覆土からは、狩猟文土器（第203図8）が出土している。壺形土器の器面に隆帯の貼付により、左方向を向く弓矢文などが表現されている。また、壺形土器の胴～底部片（第203図7）も出土しており、狩猟文土器と同一個体であるものと思われる。

### 第V群土器：縄文時代晩期の土器

口縁部片（第313図9、10、第370図6、第405図51）は、横位の沈線主体の施文となっており、おおむね晩期後葉のものと思われる。胴部片（第216図63、第370図3～5）は、単節縄文が施されている。胴～底部片（第300図1）は、底部付近に横位に2条の沈線が施されている。

### 第VI群土器：続縄文・弥生時代の土器

遺構外から3点が出土している。いずれも胴部片と思われ、縄文を地文に平行沈線が施されるもの（第405図52、53）、曲線状に沈線が施されるもの（第405図54）が見られる。

### 第VII群土器：平安時代の土器

土師器、須恵器が出土している。時期については、おおむね10、11世紀頃と思われる。

#### ○須恵器

壺、壺、甕が出土している。

・壺（第104図1、第108図38、第110図57、第111図78、79、第113図103、第227図3、第314図4、第406図1、2）

火櫛痕の認められるもの（第108図38、第111図79、第227図3、第406図1、2）や、焼成が不良のものの（第110図57、第111図79、第113図103、第406図1、2）が見られる。また、底部が残存しているもの（第110図57、第111図78、第227図3、第314図4、第406図2）は、回転糸切による切離しである。

・壺（第105図13、第112図91、第117図135）

底部が残存しているもの（第105図13）は、回転糸切による切離しである。体部下半にヘラナデが施されるもの（第112図91）が見られる。

・甕（第106図25、第117図136、第120図173、174、第406図3～6）

底部が残存するもの（第106図25）には、台状となっているものが見られる。また、外面にタタキ目の見られるもの（第117図136、第406図3～6）や、内面に当て具痕の認められるもの（第406図3～6）が見られる。

○土師器

壺、椀、壺、鉢、甕、小甕、堀、把手付土器が出土している。

・壺

黒色処理の見られるものと、見られないものとがあり、黒色処理の見られるもの（第104図2、第106図26、第107図30、第108図39、第110図58、第227図4、5、第300図4）は、内面のみに認められる。いずれも内面にはヘラミガキが施される。ロクロ成形で、底面が確認できるもの（第227図4）については、回転糸切による切離しである。

黒色処理の見られないものの大半は、ロクロ成形で、それらの底面が確認できるものは、回転糸切による切離しである。切離し後は無調整である。しかし、一部には、非ロクロのもの（第115図121、第117図137、第314図8）や、ヘラケズリの再調整が見られるもの（第314図1）が見られる。底面に網代痕の認められるもの（第115図121）も見られる。

内湾ないし内湾気味に立ち上がるおおむね椀状の器形を有するものと、直線的に立ち上がるおおむね皿状の器形を有するものとが見られる。

また、墨書き土器（第110図64）が1点出土している。外面正位に「住」の可能性が考えられる文字が見られる。

・椀

非ロクロでヘラナデ、ヘラケズリの見られるもの（第106図28）と、ロクロ成形のもの（第113図99）とが見られる。

・壺（第227図10、第314図9）

短頸壺（第227図10）と、広口壺（第314図9）とが見られる。

・鉢

浅鉢形で底部が砂底となっているもの（第104図12）が見られる。

・甕

破片での出土が多く、口縁部から底部まで全体形状を確認できるものは少ない。

成形・整形段階でロクロを用いたものと、用いていないものとが見られる。

ロクロを用いたものでは、頸部下や胴部途中などから、ヘラナデ、ヘラケズリの調整が見られるもののが多数である。用いていないものでは、頸部下から底部付近までヘラナデ、ヘラケズリの調整が見られる。

調整は、外面では胴部に縦位ないし斜位に見られ、内面ではおおむね横位ないし斜位に見られる。

口唇先端部の形状は、平らなもの、丸みを帯びるもの、先細りするものなどが見られるが、平らなものは、成形・整形段階でロクロを用いているものに多く見られる。

口縁部から頸部にかけての断面形状では、頸部にくびれを持ち、「く」の字状に屈曲ないし湾曲して外反するものが多数であるが、そのほか、頸部のくびれがあまり見られず外反するもの（第104図5、第111図71、73、第111図84、第314図10、第115図124、第116図129、第118図156、第121図179）、頸部で大きく外反するもの（第109図52、第110図61、第112図94、第113図98）、外反の度合いが弱いもの（第107図34、第111図83、第112図97、第116図128、131、第314図2、3、第117図145、第118図154、第119図158～160、第122図190）、直立気味のもの（第104図10、第115図127）などが見られる。

・小甕

ロクロナデが見られるもの（第105図23、第117図139）とヘラナデ、ヘラケズリの見られるもの（第111図74、第117図140、第119図161、第121図186）とが見られる。ロクロナデで底部が残存しているもの（第105図23）は回転糸切による切離しである。

・堀

4点（第107図35、第113図102、107、第117図138、）が出土している。底部が残存するもの（第113図107）には、台状の平底のものが見られる。

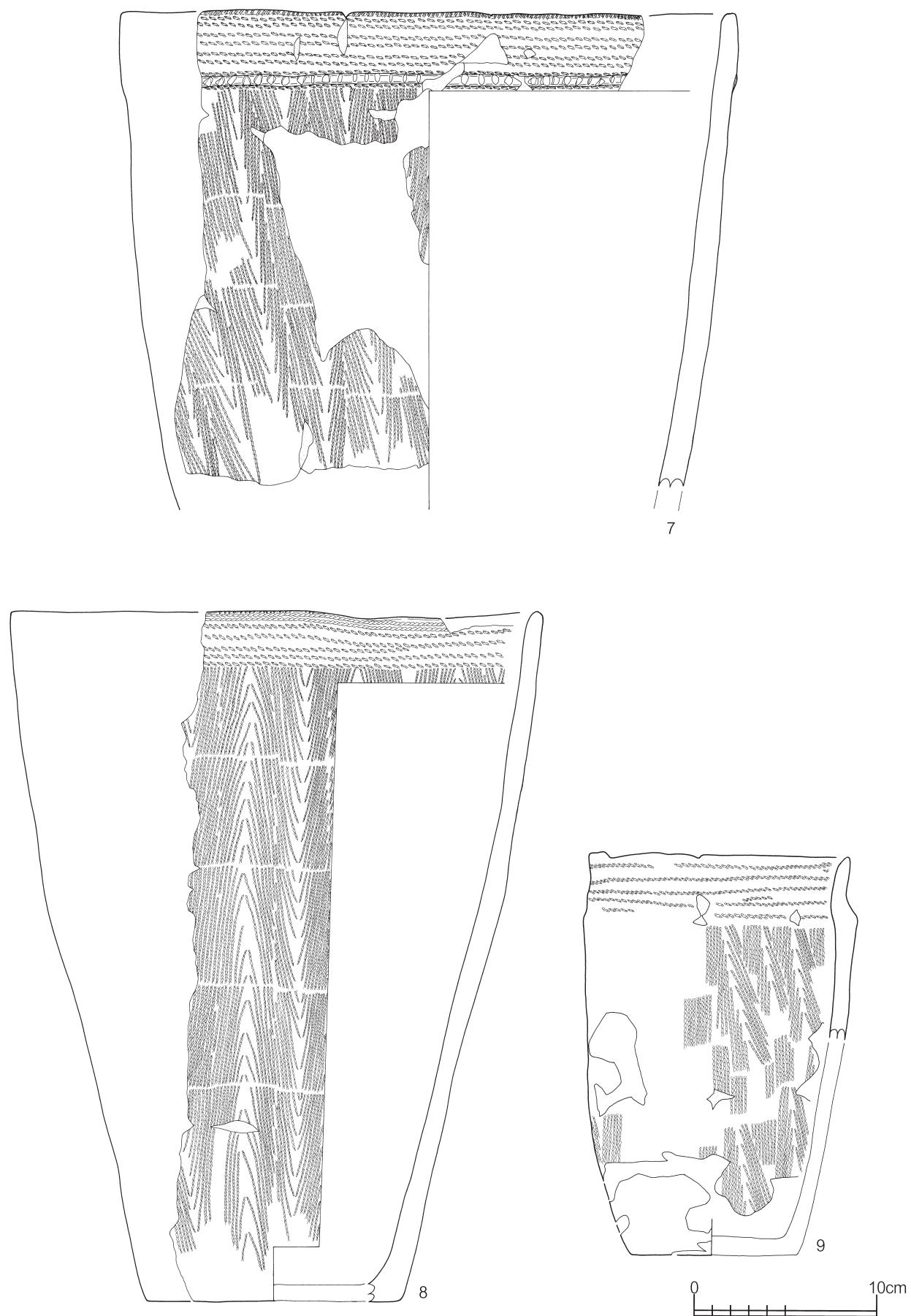
・把手付土器

2点が出土している。把手の付け根部分が残存しているもの（第116図133）と、把手部分が剥落しているもの（第116図134）が見られる。

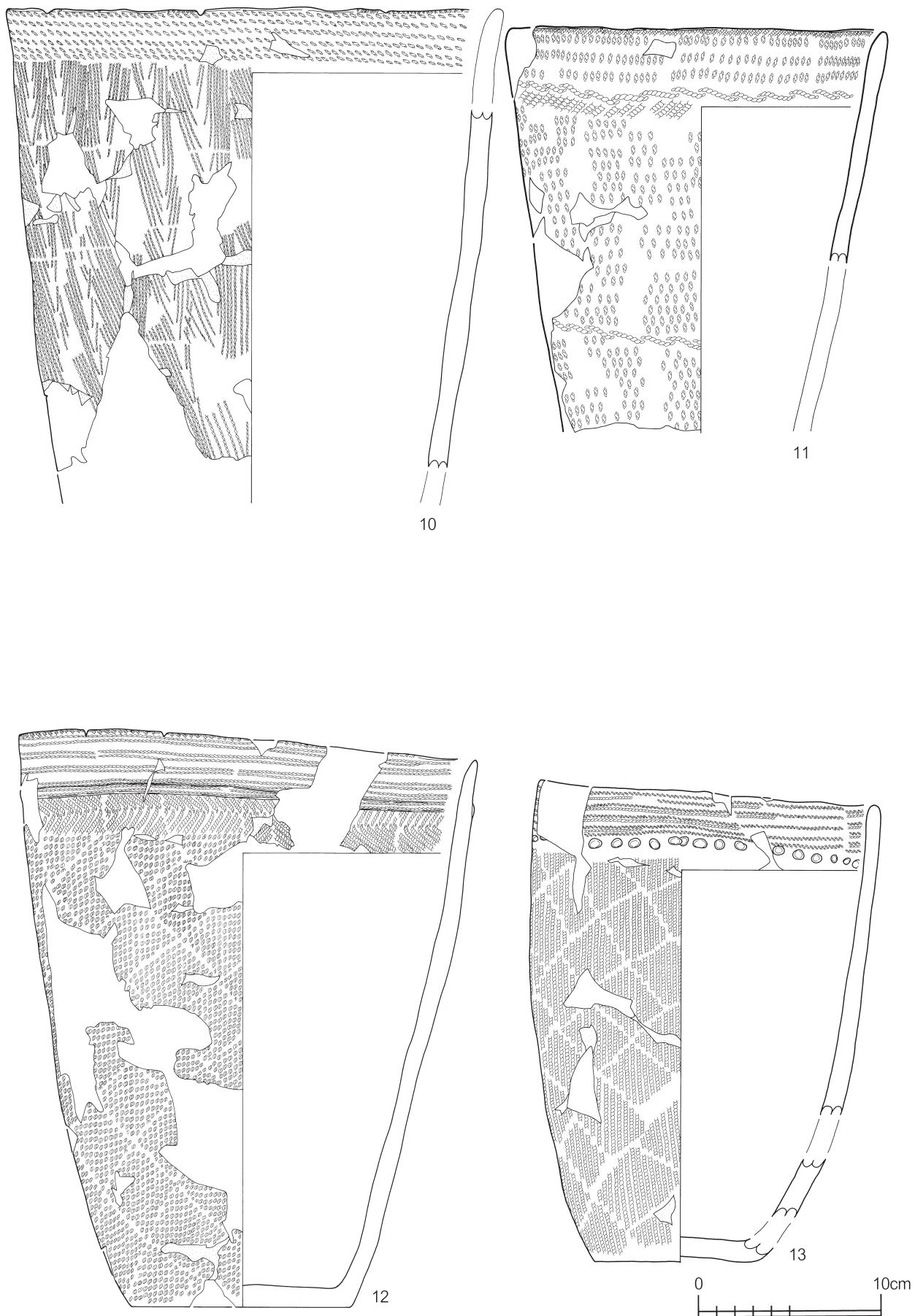
（小野 貴之）



第374図 遺構外出土土器 (1)



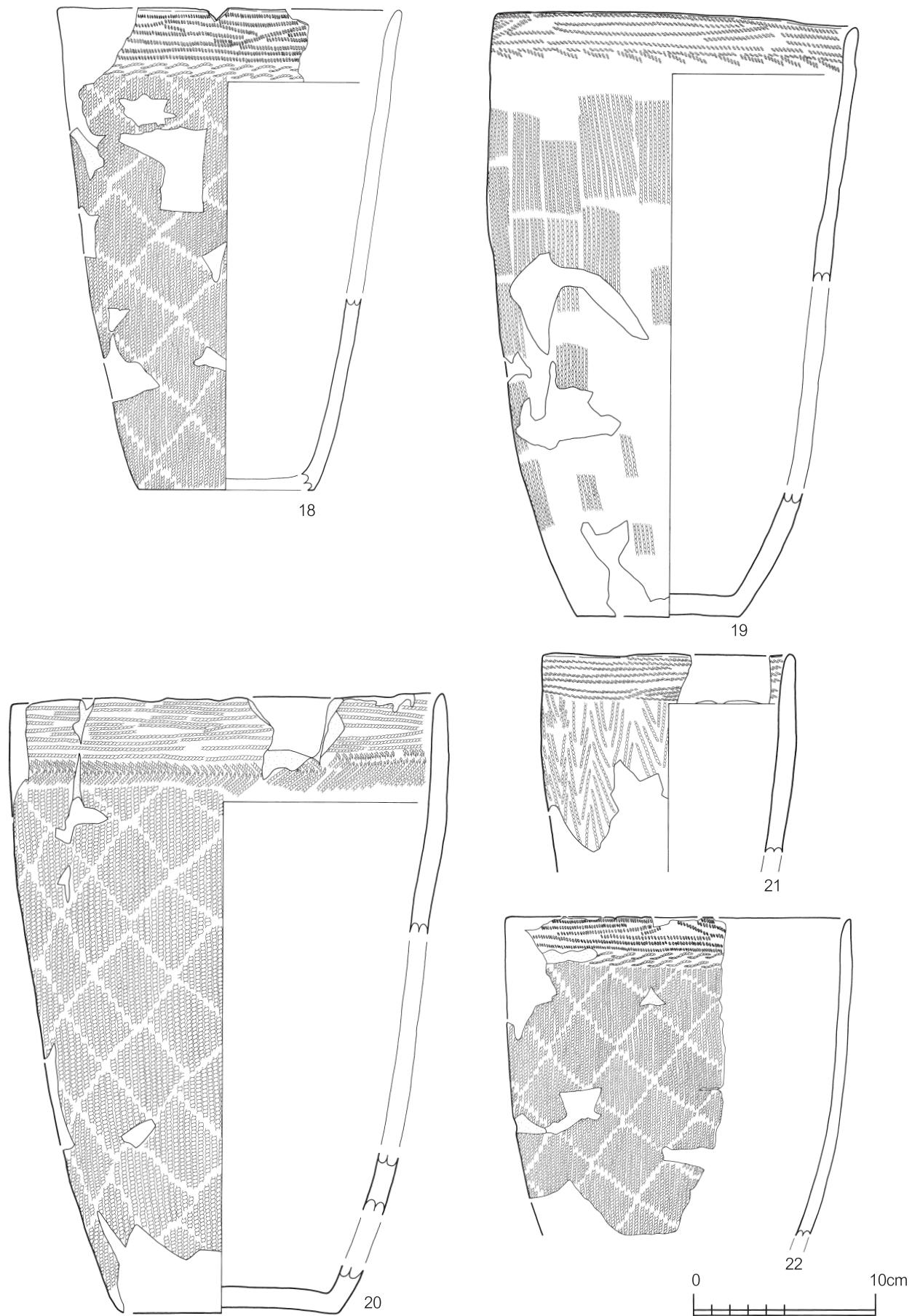
第375図 遺構外出土土器 (2)



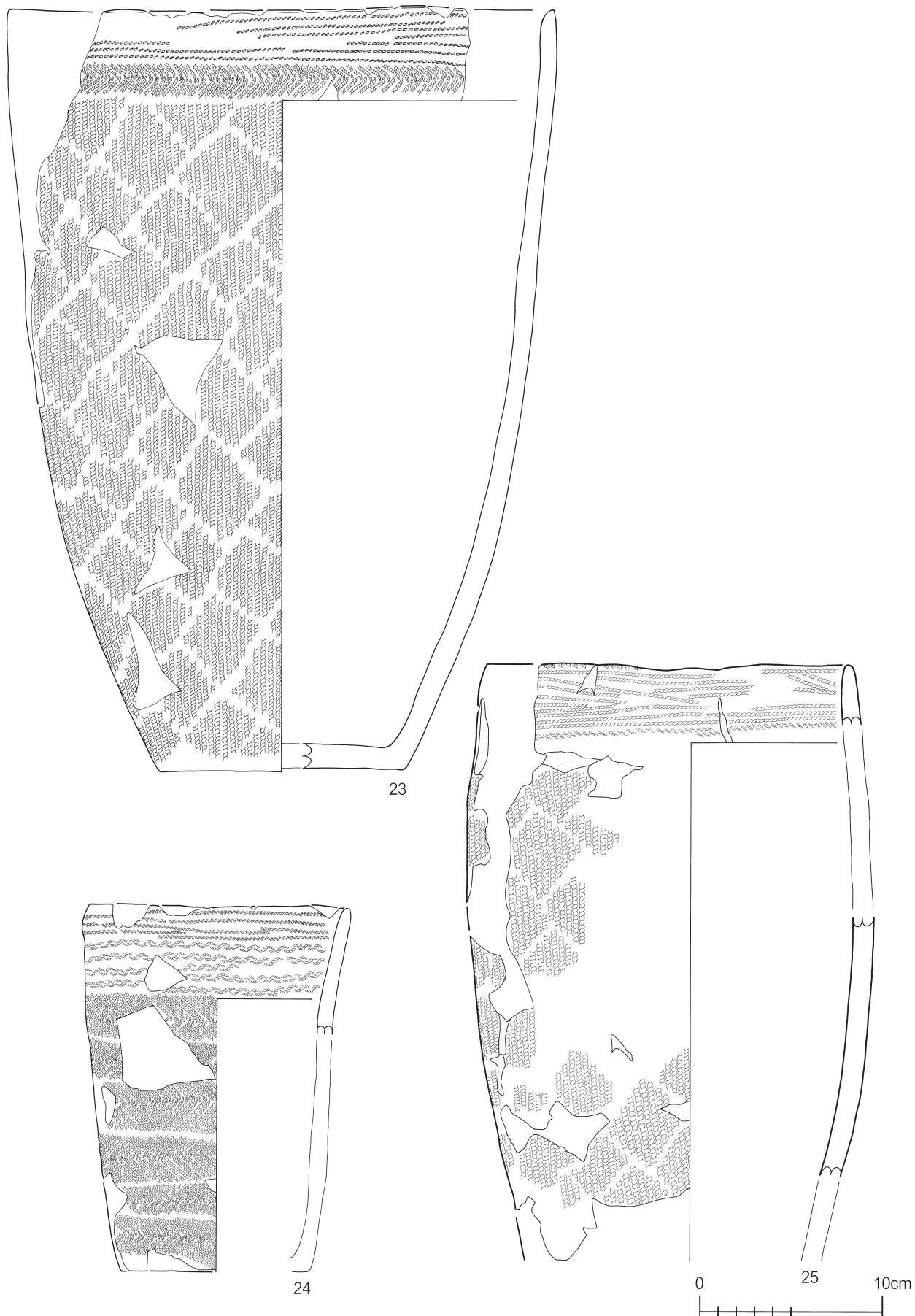
第376図 遺構外出土土器 (3)



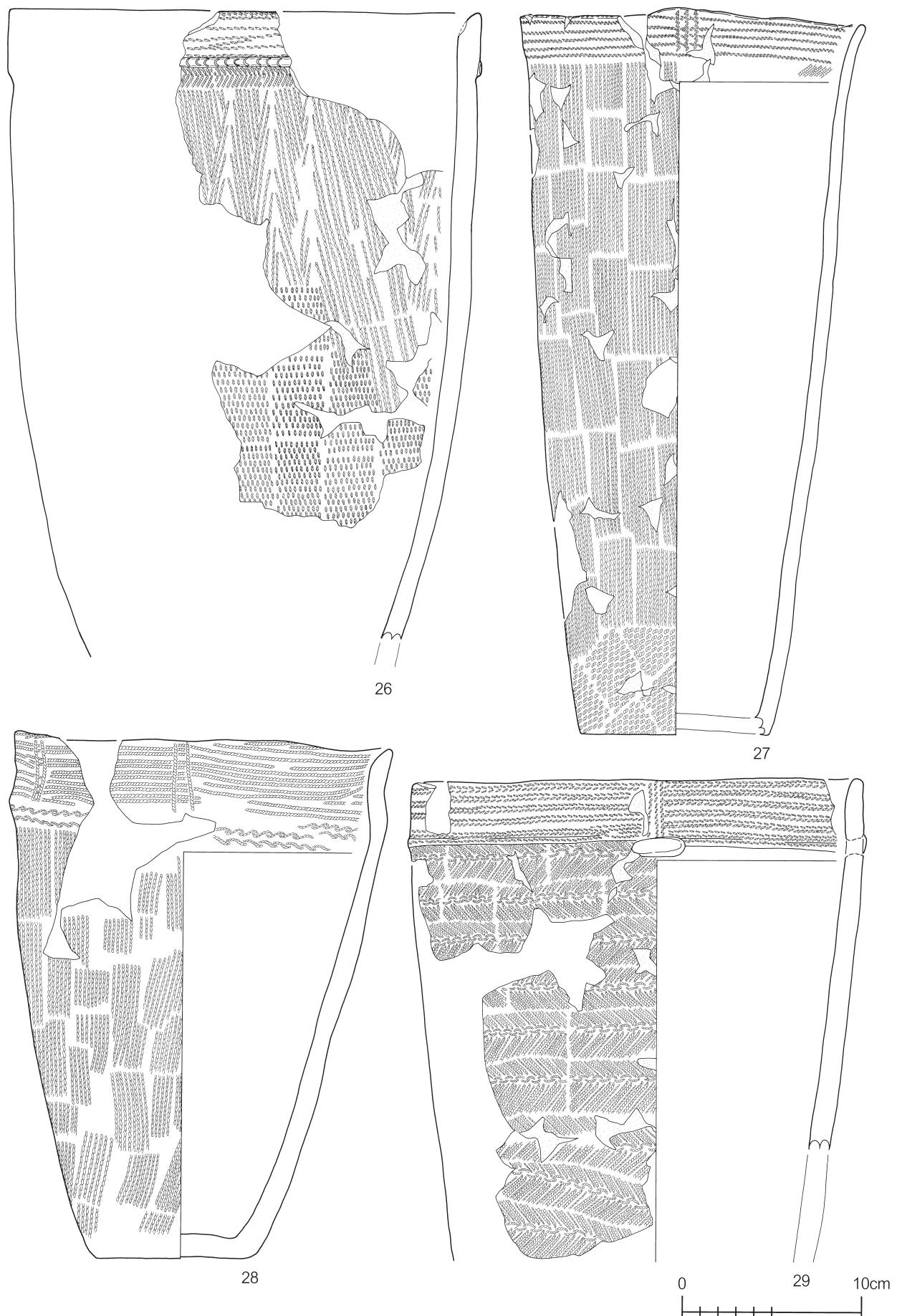
第377図 遺構外出土土器 (4)



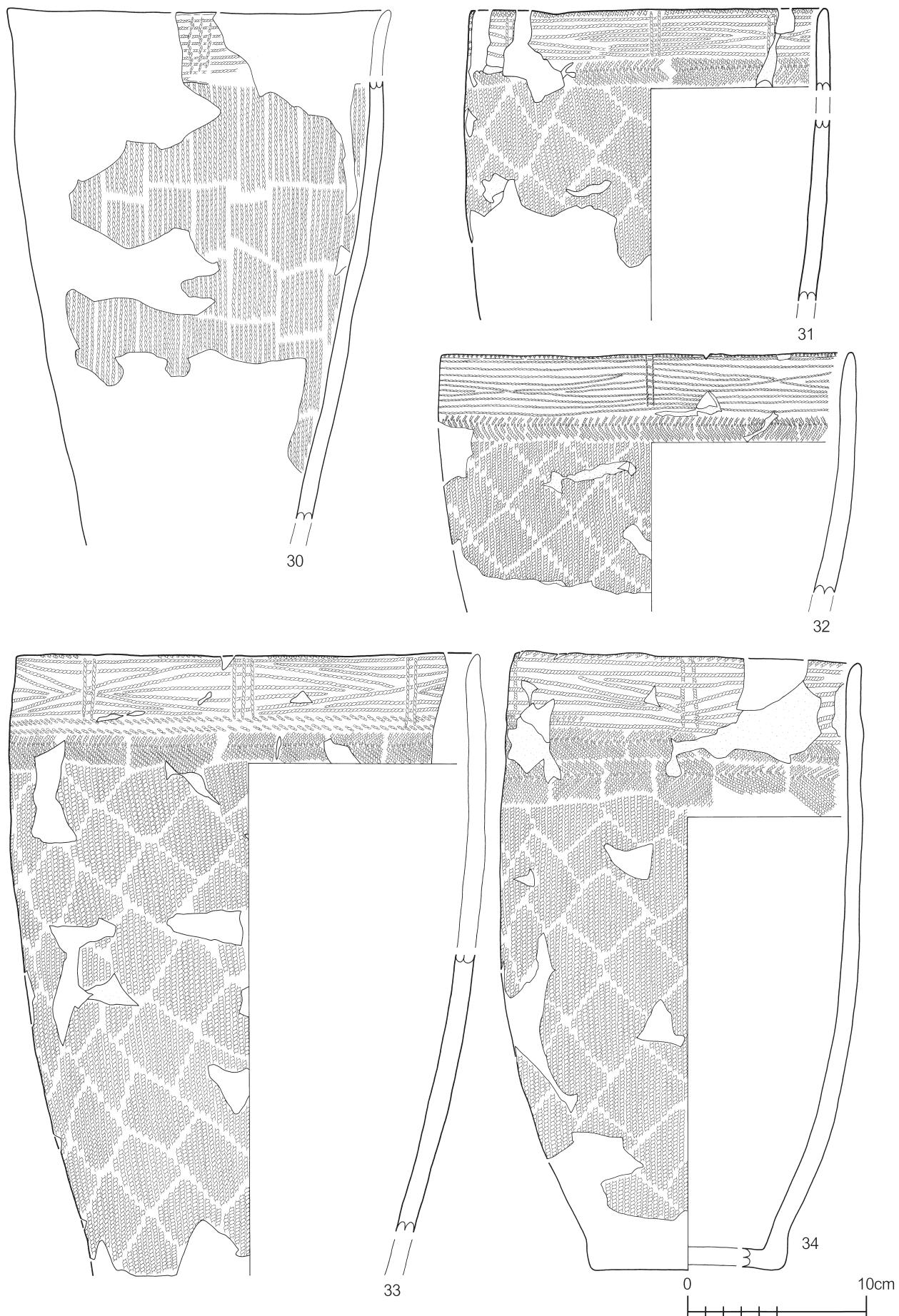
第378図 遺構外出土土器 (5)



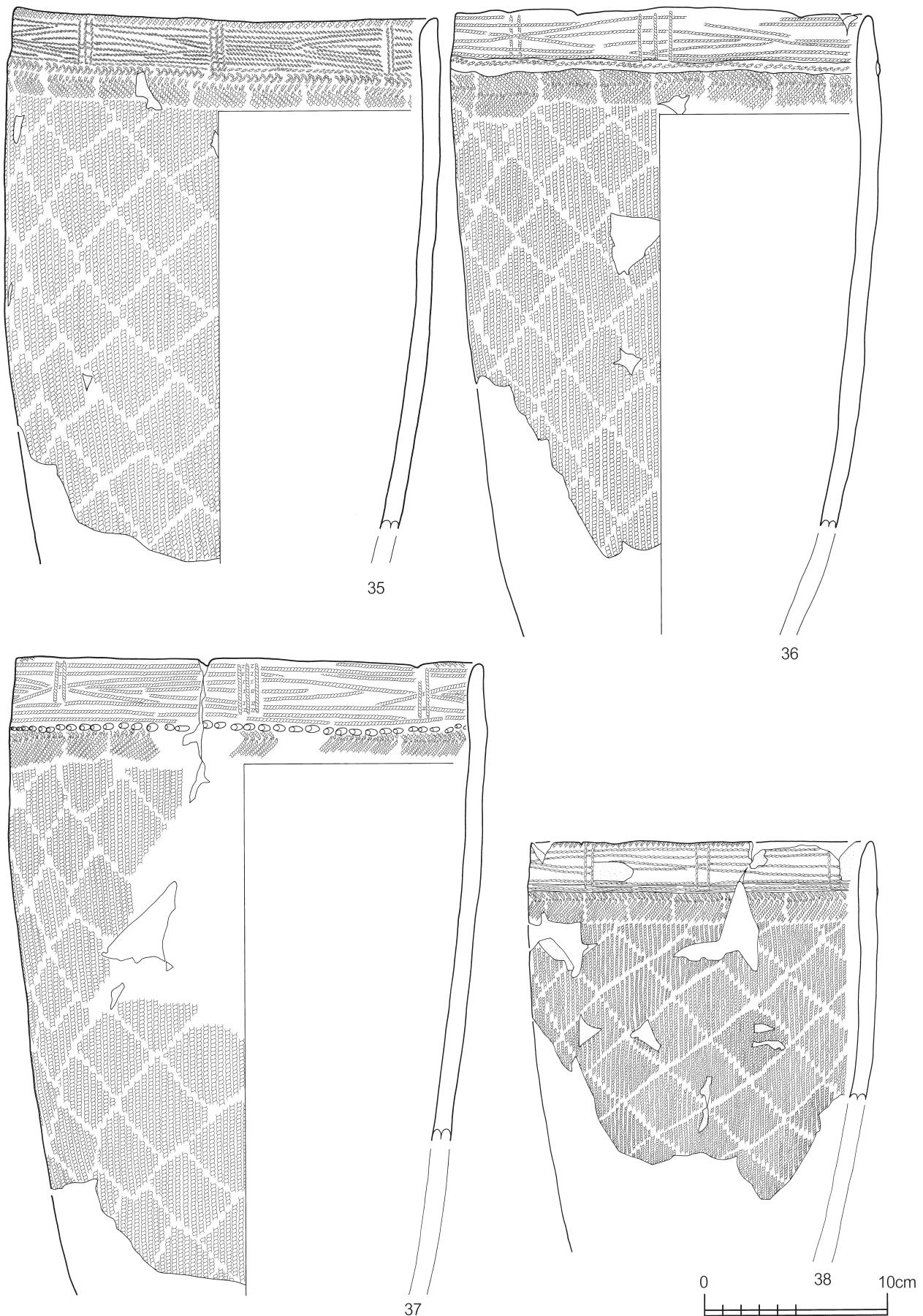
第379図 遺構外出土土器（6）



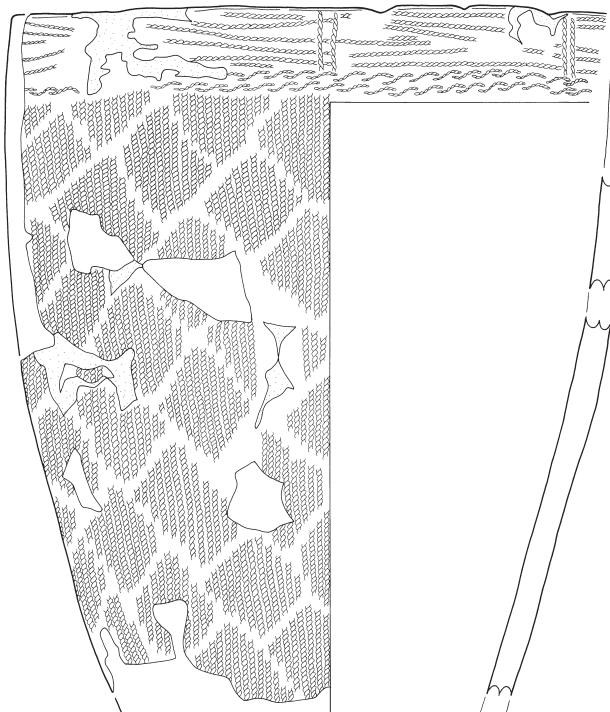
第380図 遺構外出土土器 (7)



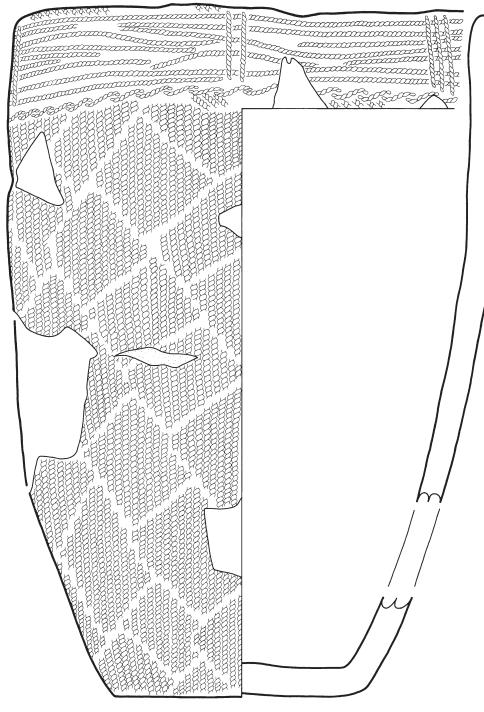
第381図 遺構外出土土器 (8)



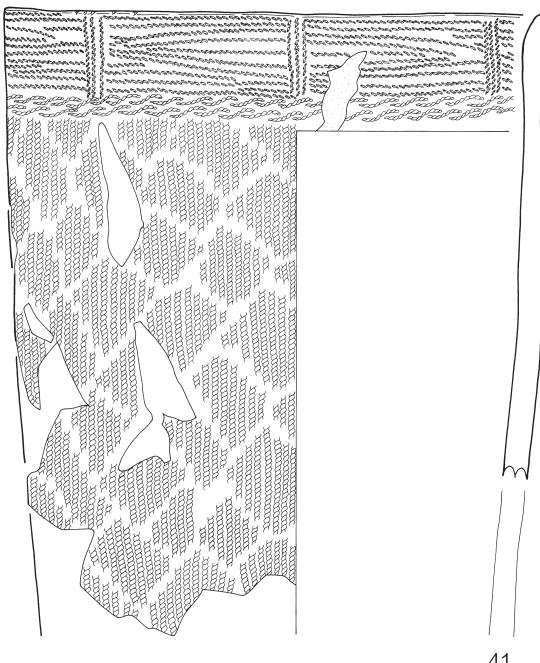
第382図 遺構外出土土器 (9)



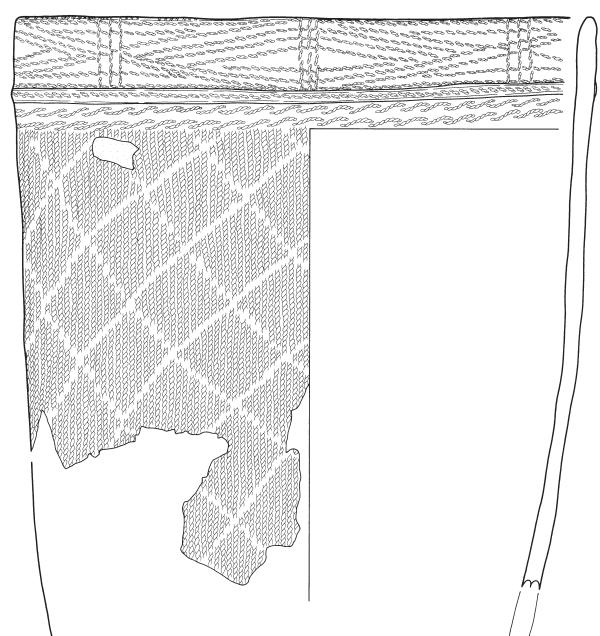
39



40



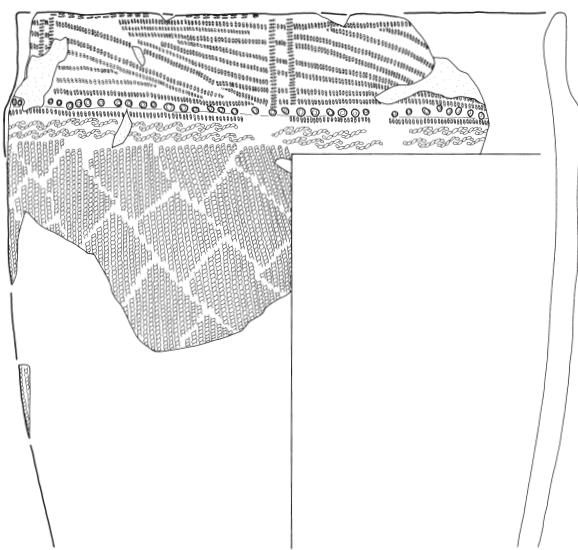
41



42



第383図 遺構外出土土器 (10)



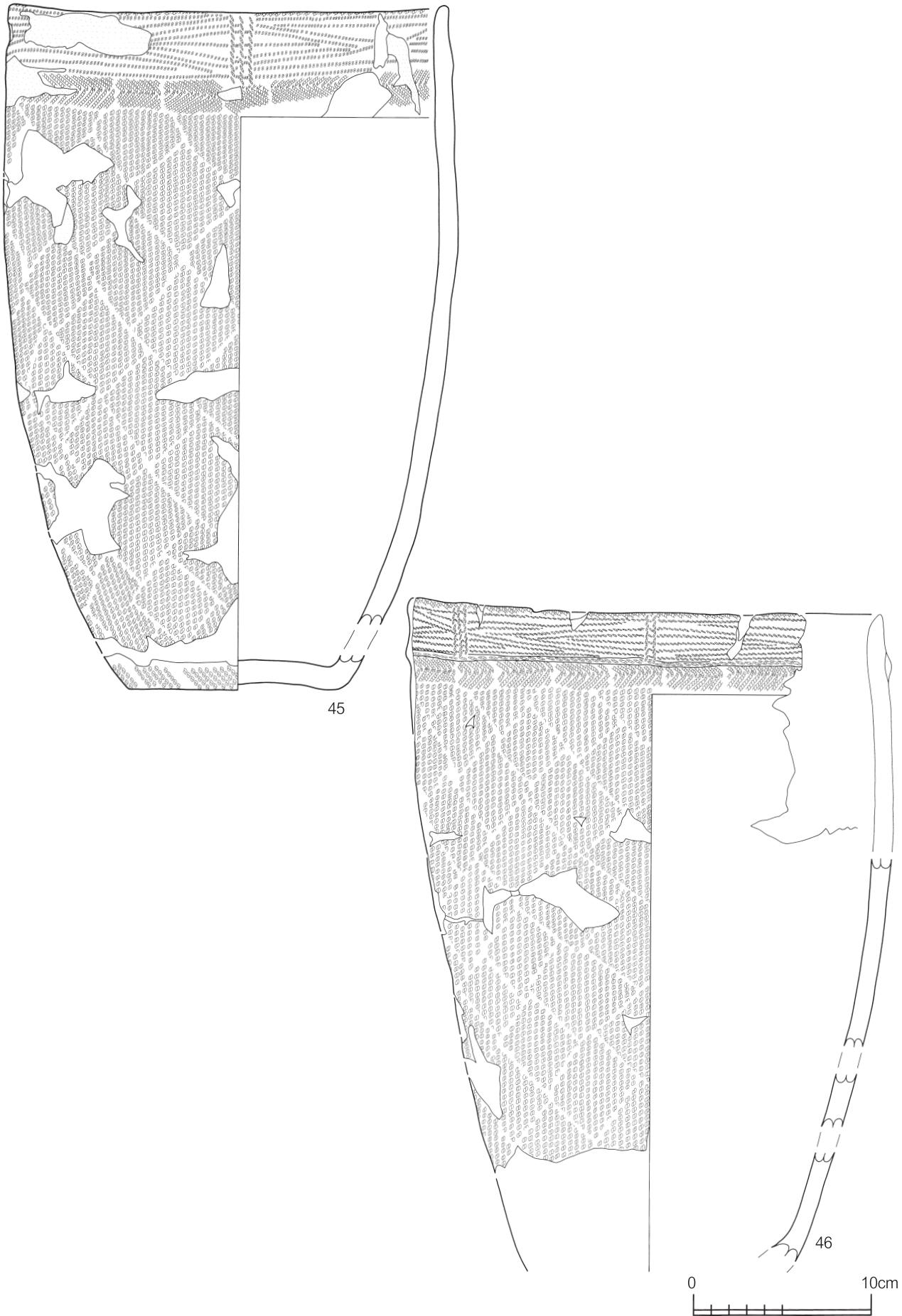
43



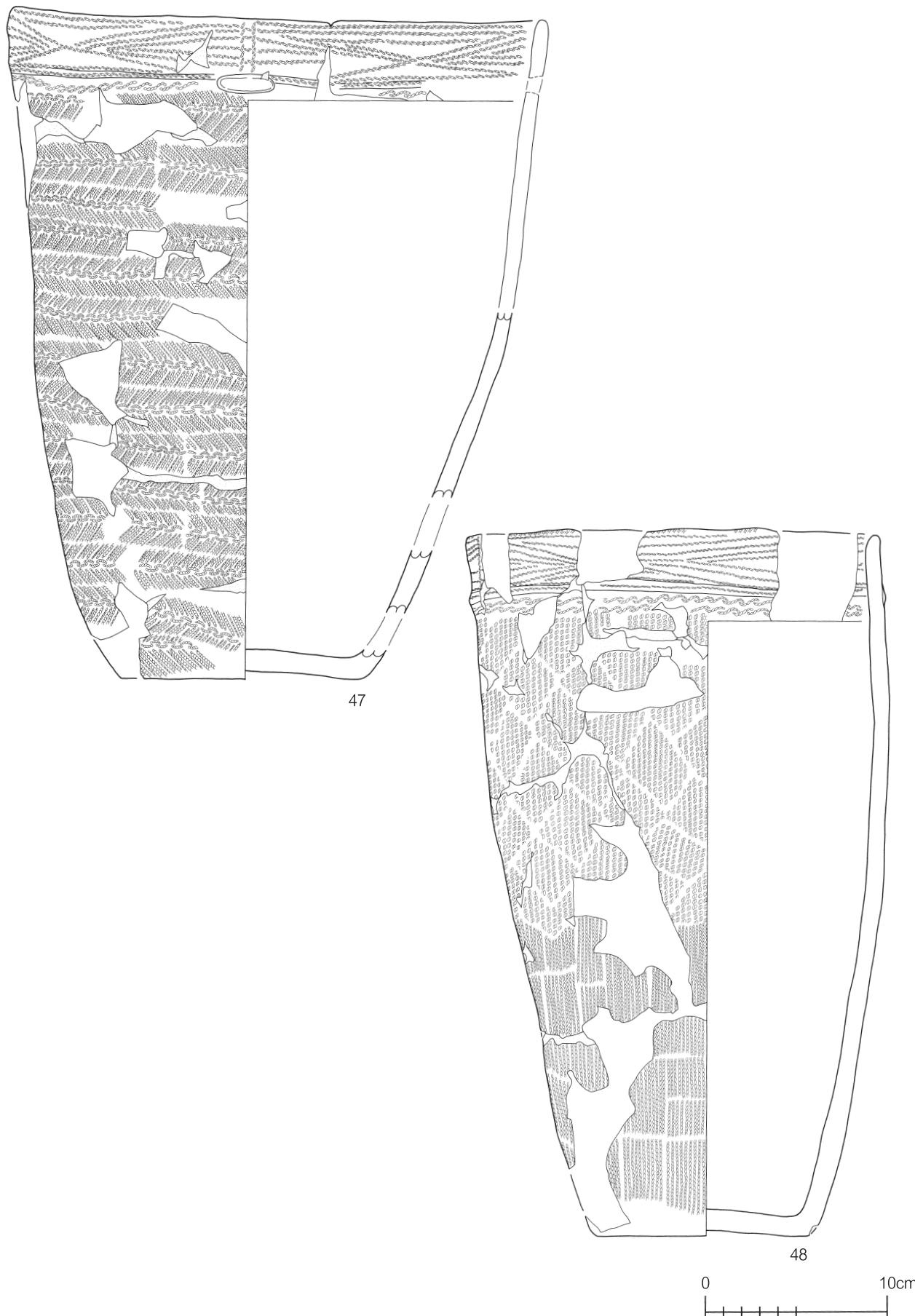
44

0 10cm

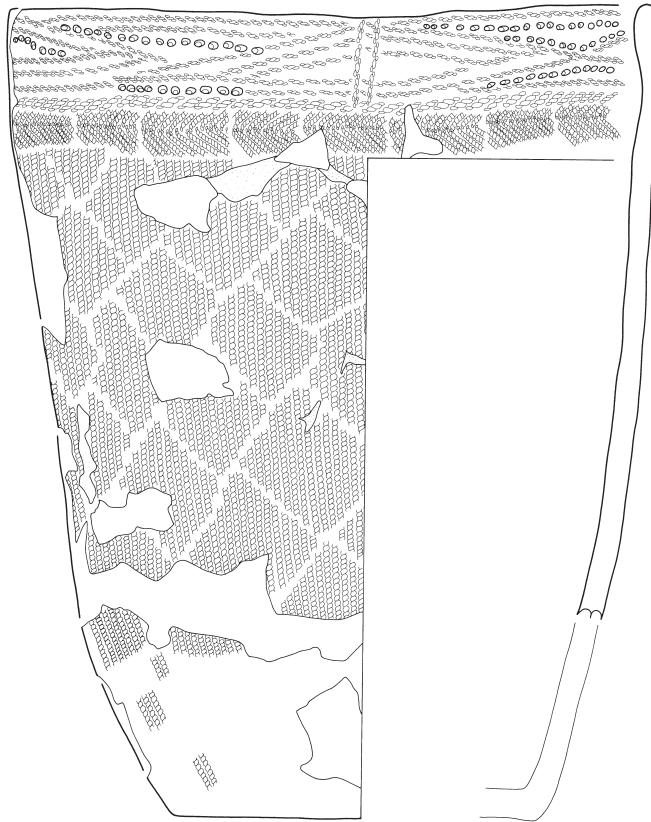
第384図 遺構外出土土器 (11)



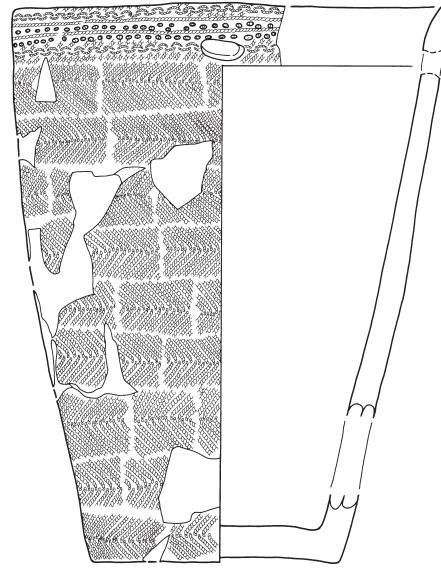
第385図 遺構外出土土器 (12)



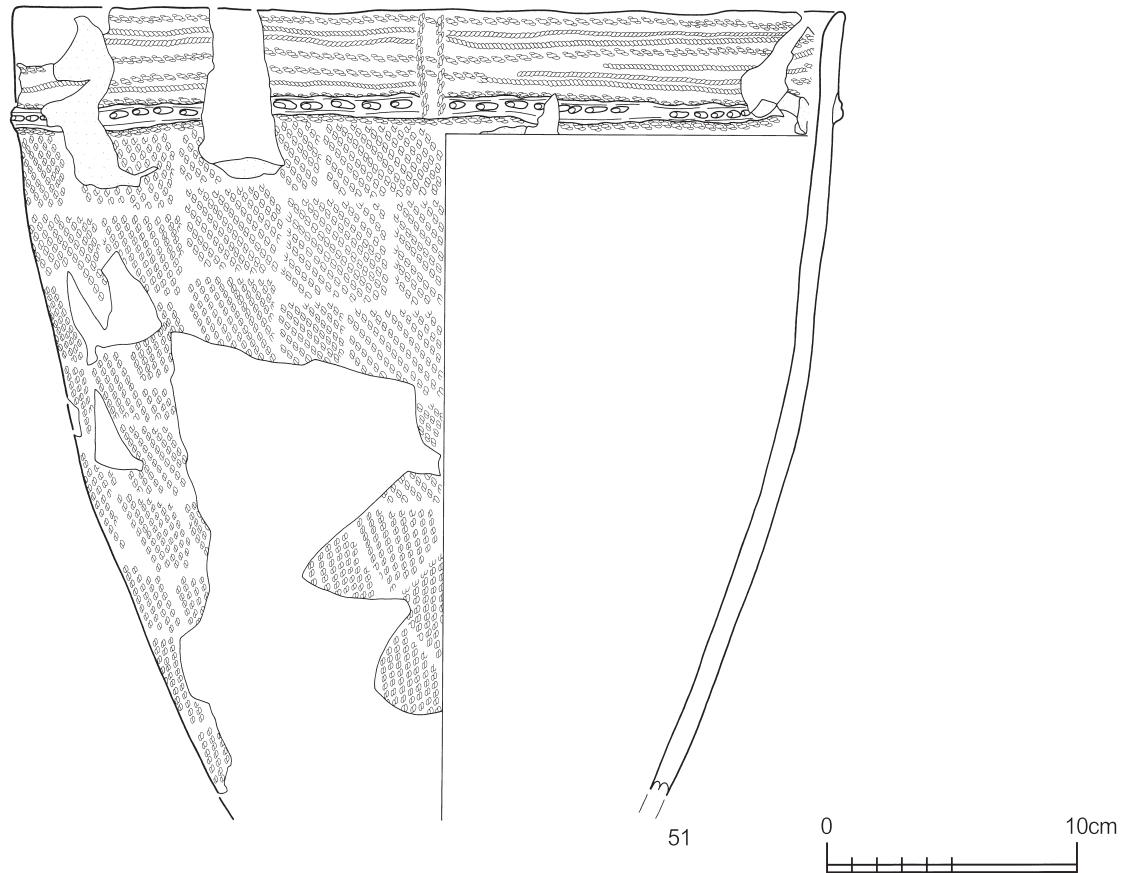
第386図 遺構外出土土器 (13)



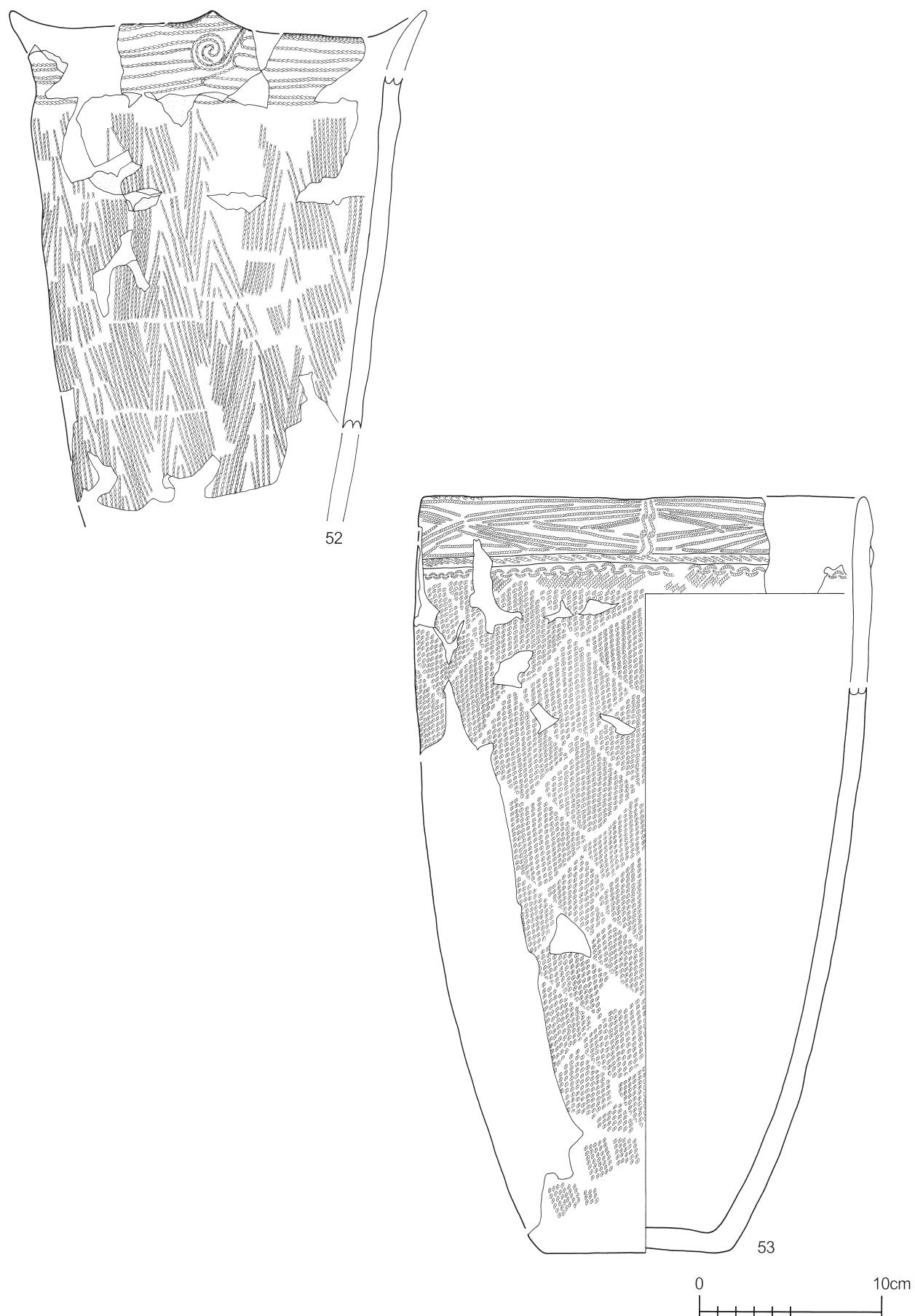
49



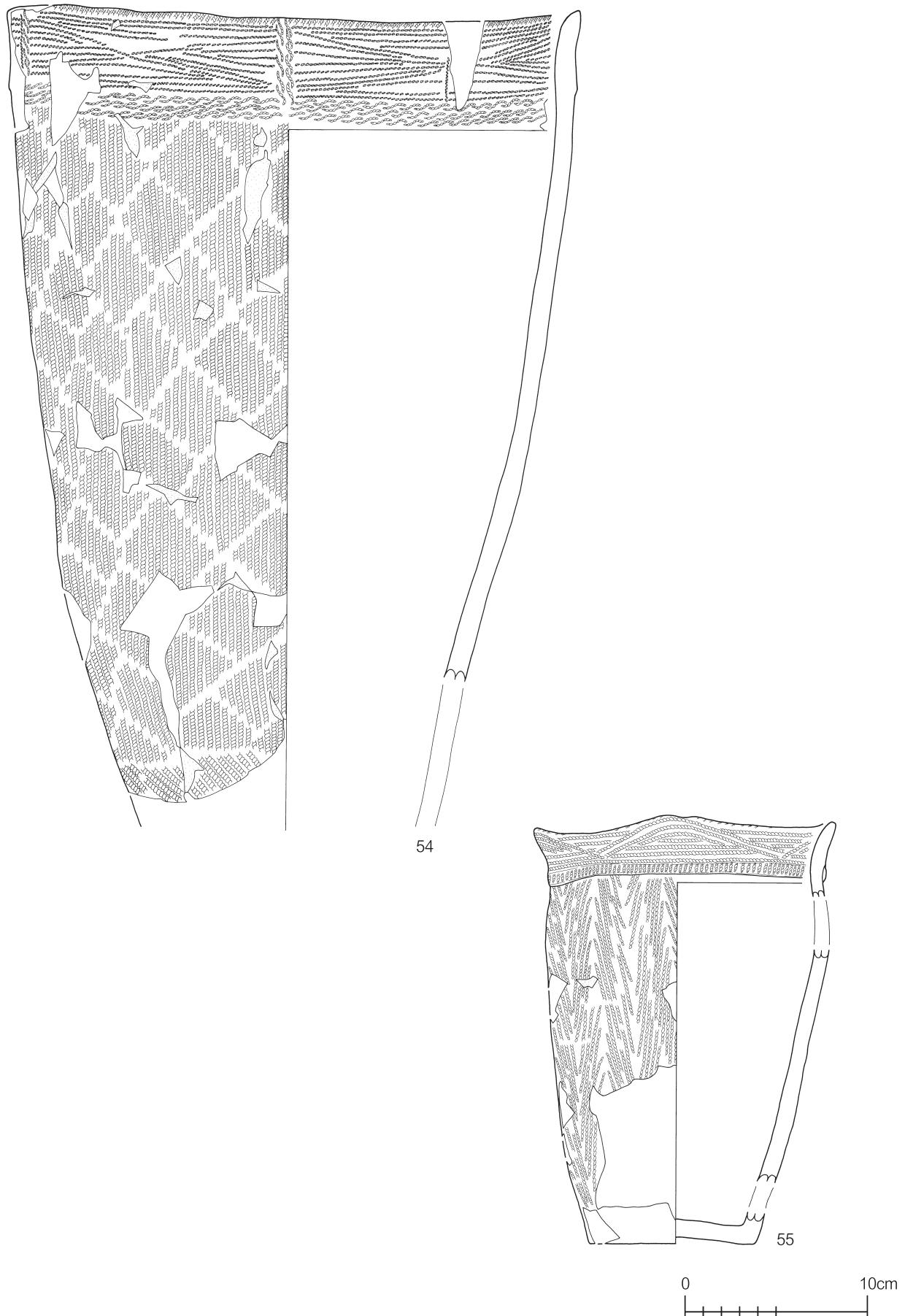
50



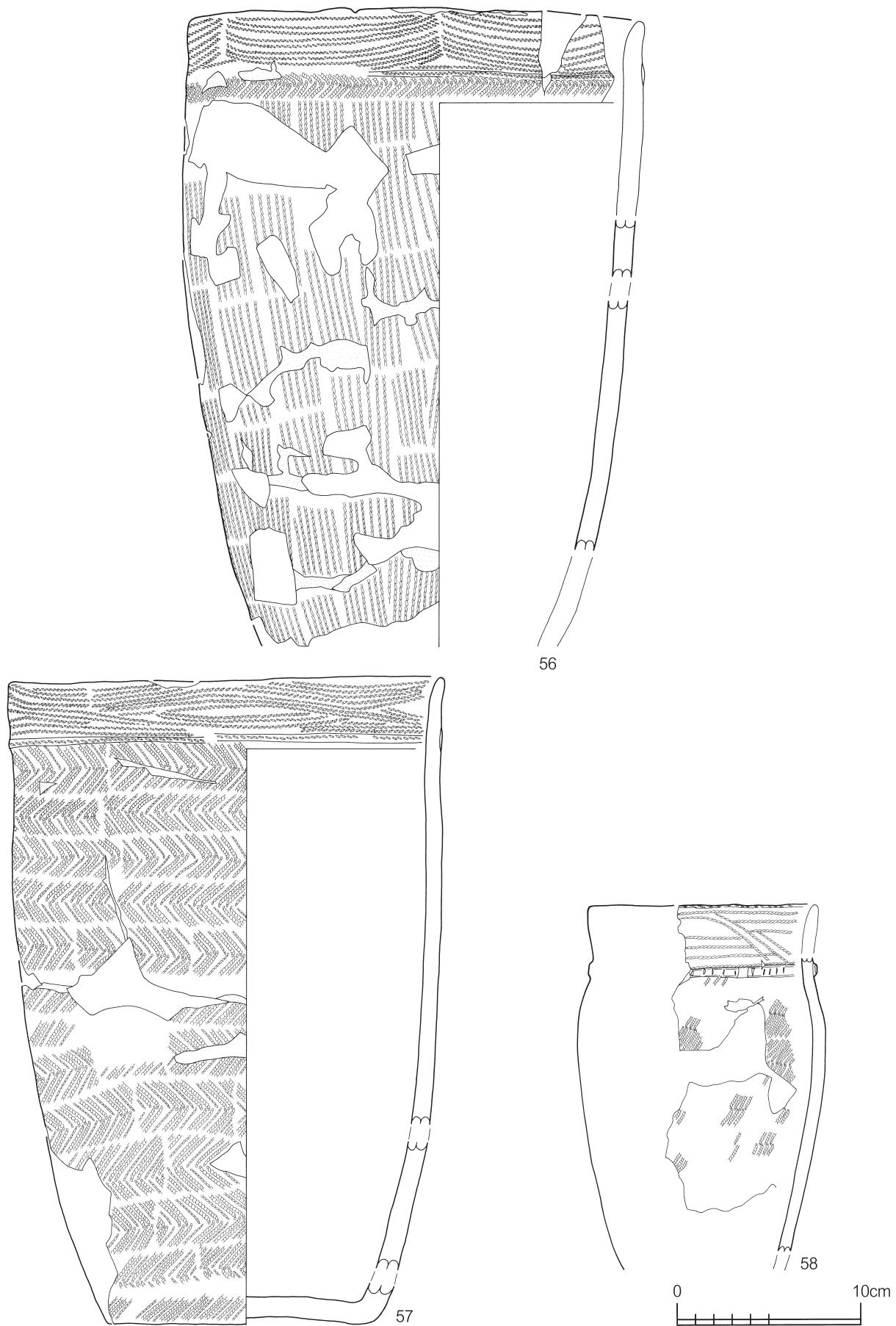
第387図 遺構外出土土器 (14)



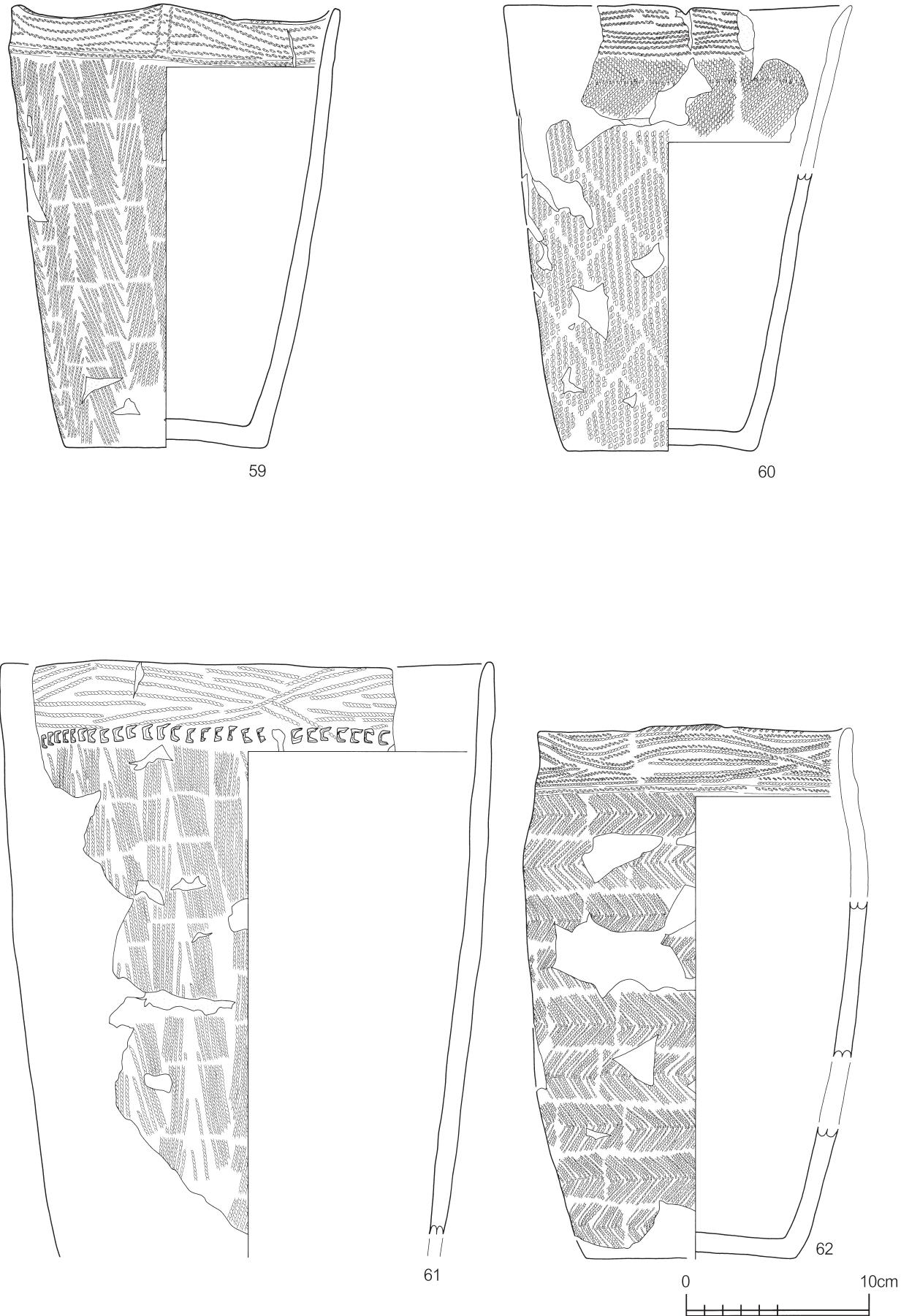
第388図 遺構外出土土器 (15)



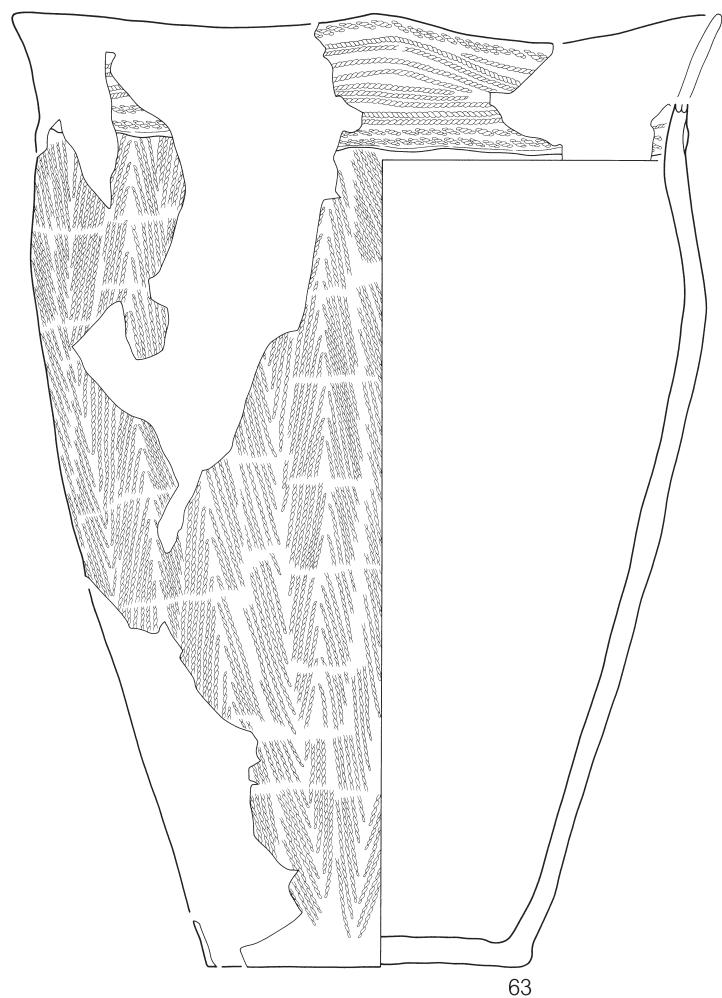
第389図 遺構外出土土器 (16)



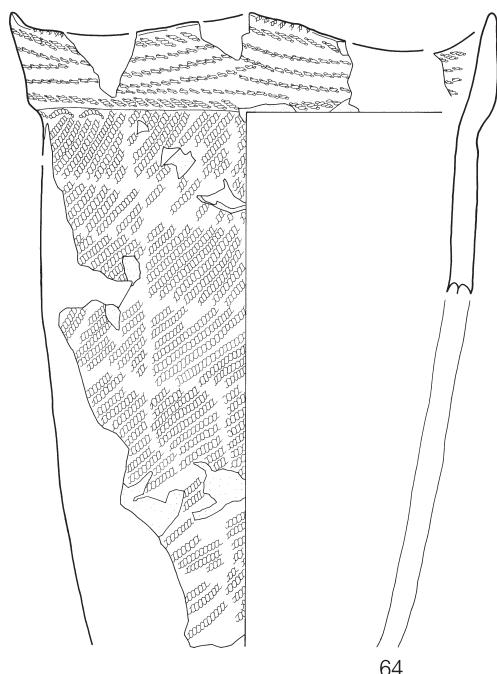
第390図 遺構外出土土器 (17)



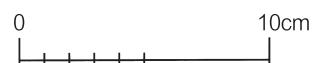
第391図 遺構外出土土器 (18)



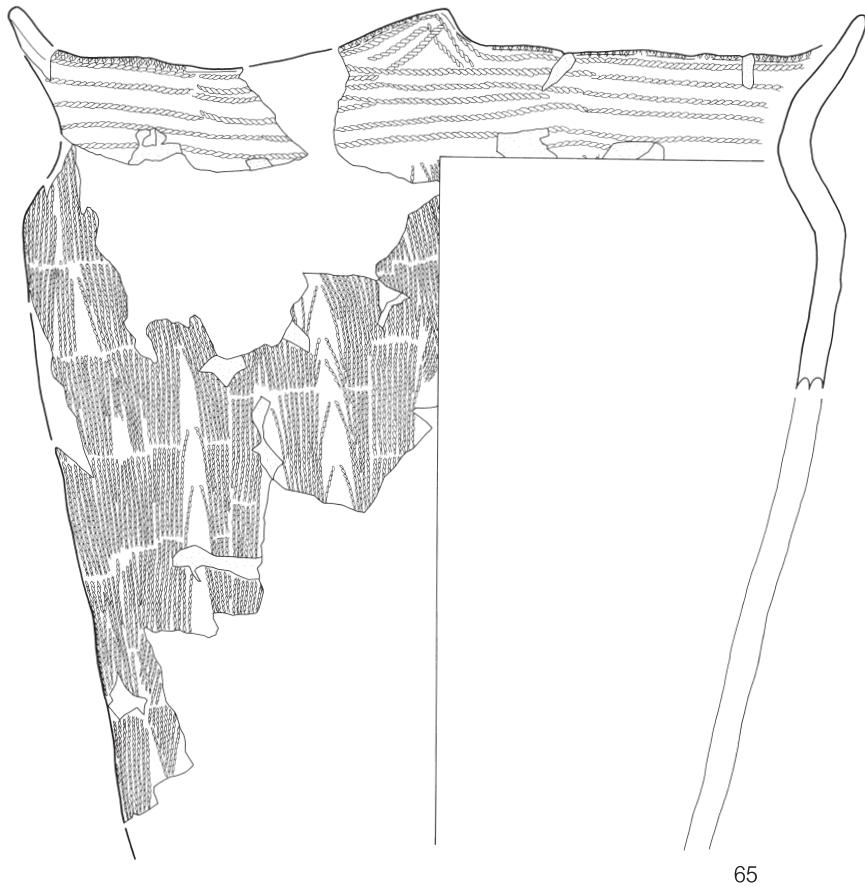
63



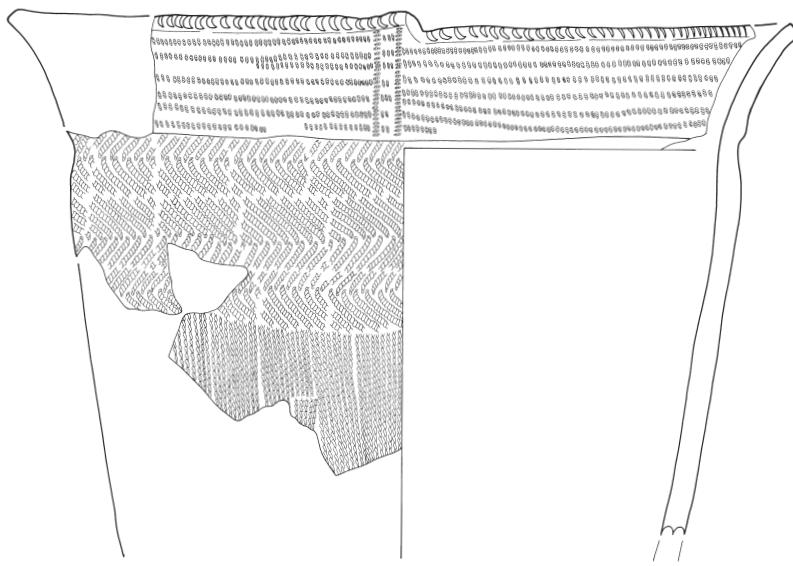
64



第392図 遺構外出土土器 (19)



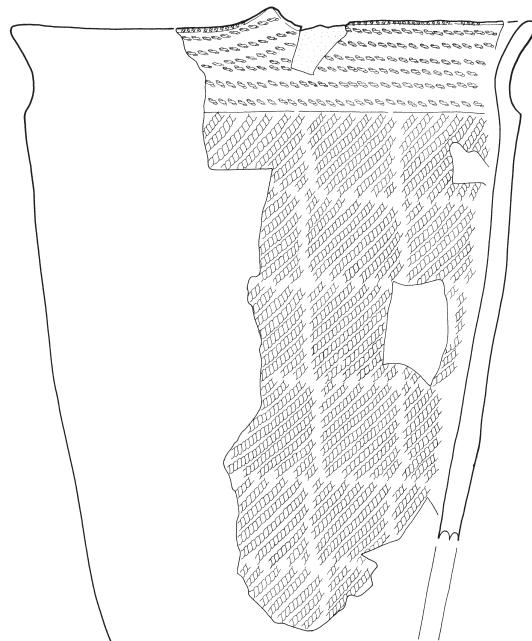
65



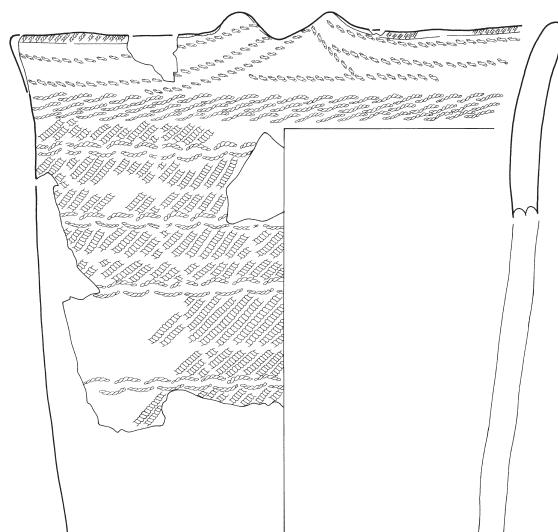
66



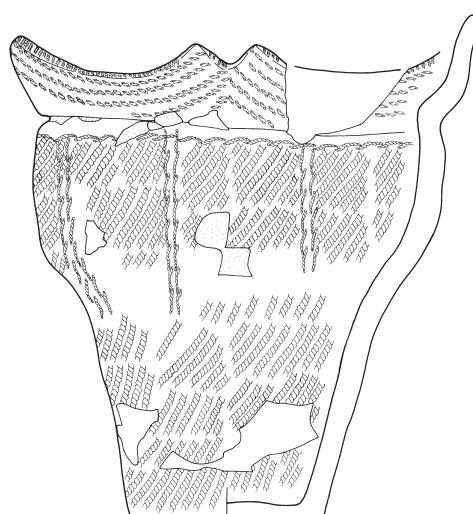
第393図 遺構外出土土器 (20)



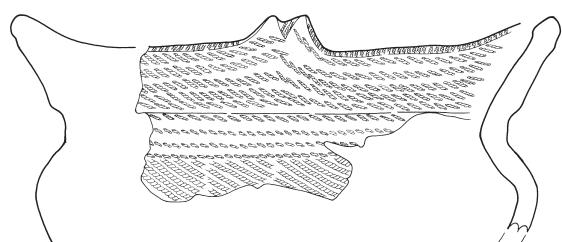
67



68



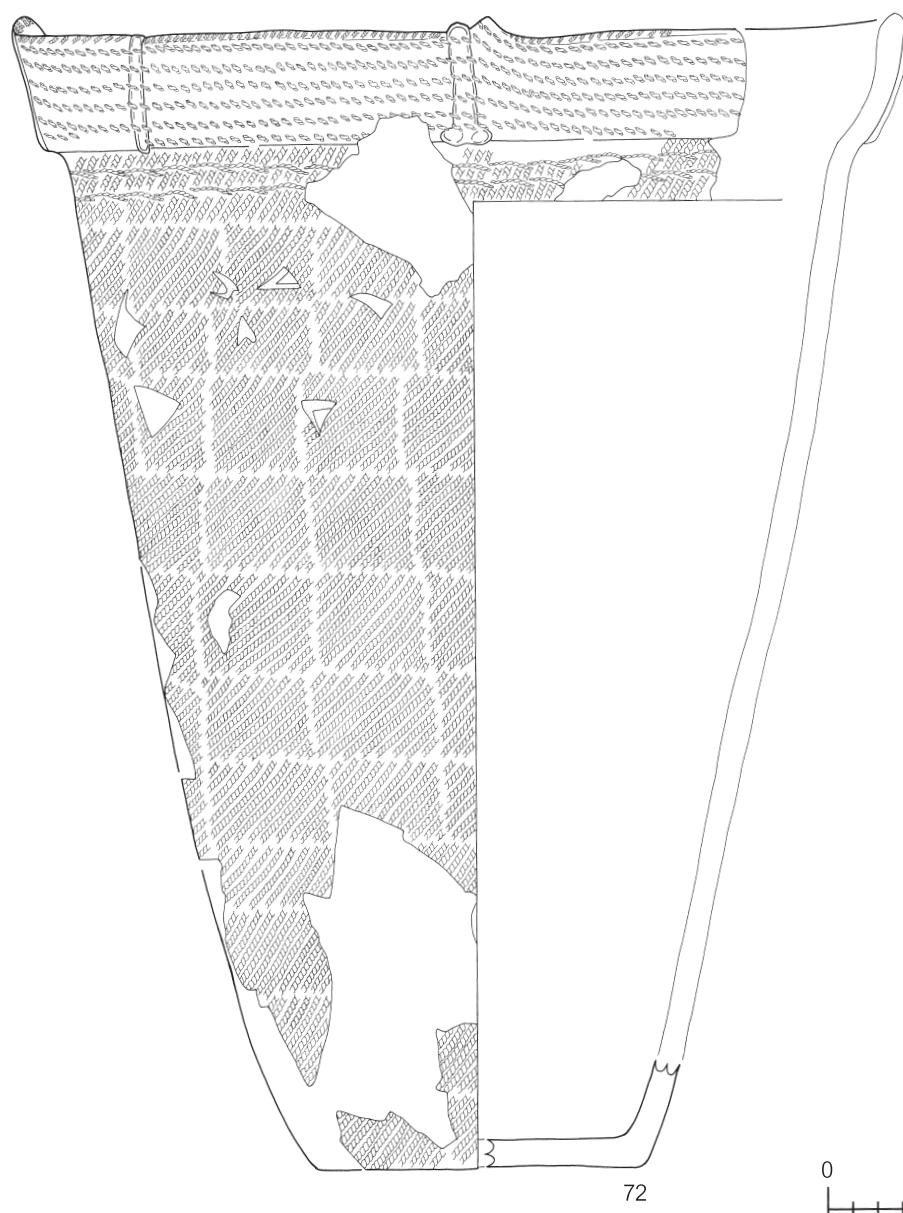
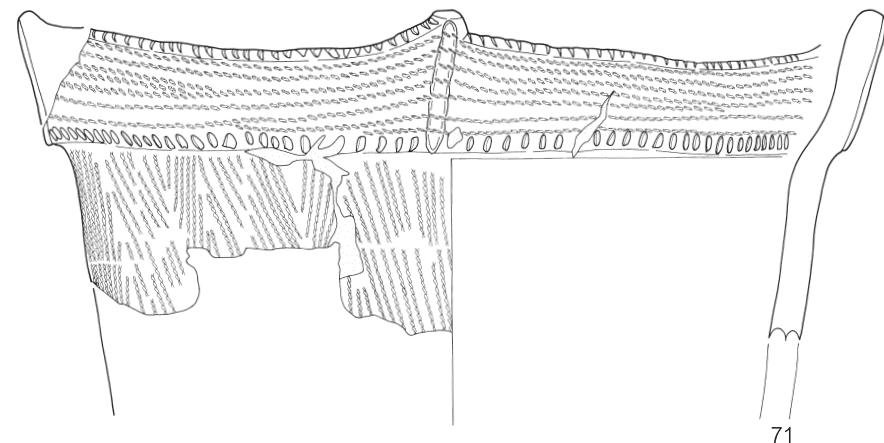
69



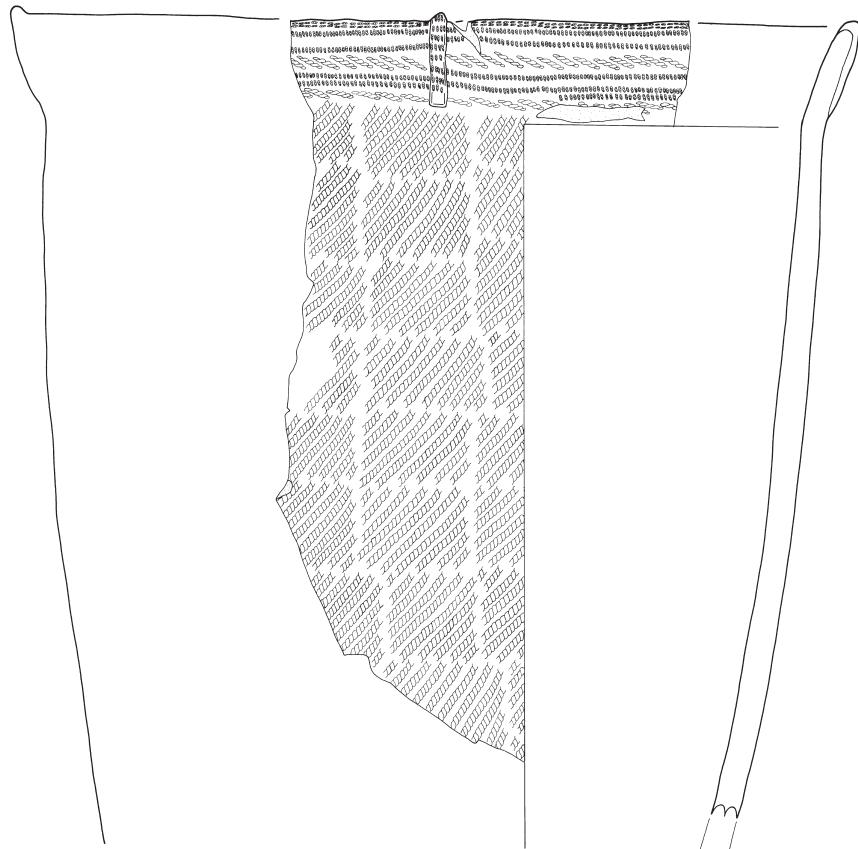
70



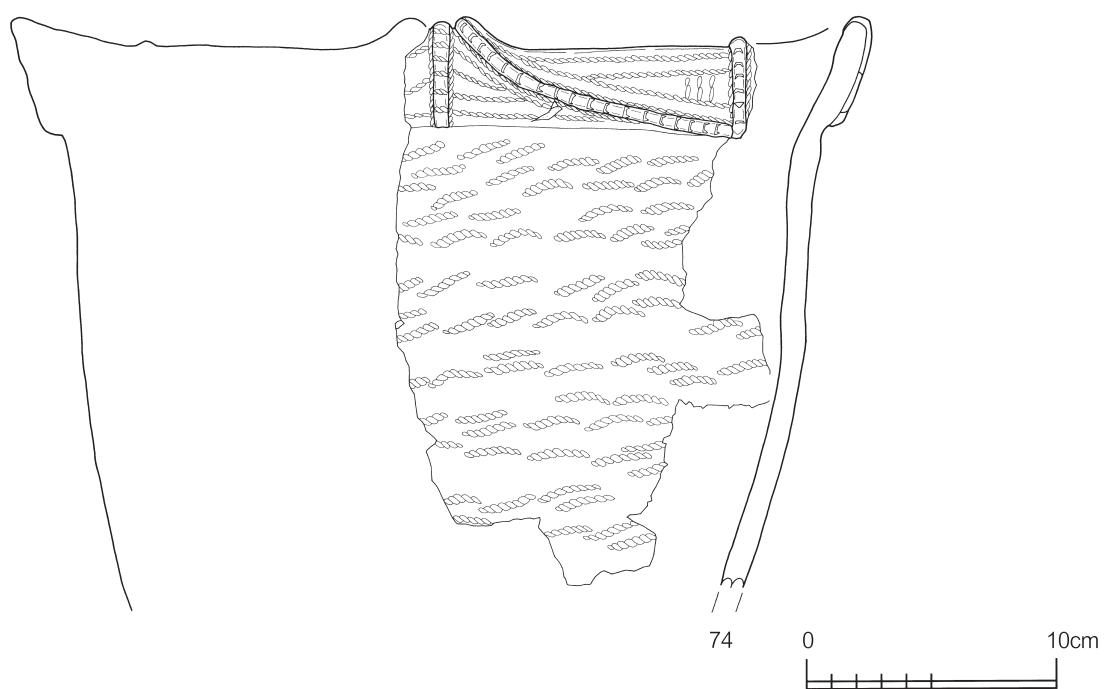
第394図 遺構外出土土器 (21)



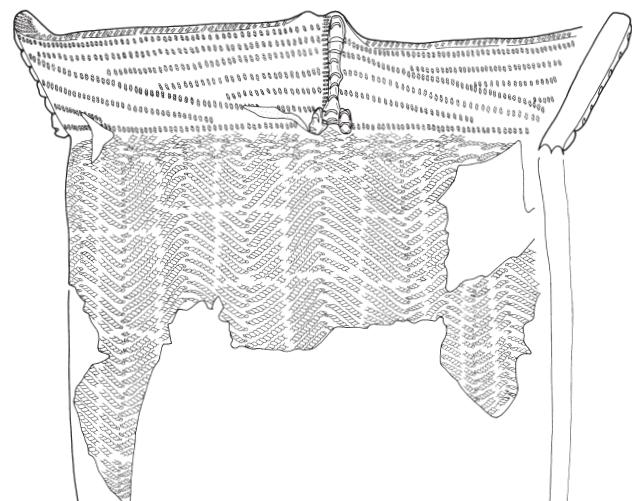
第395図 遺構外出土土器 (22)



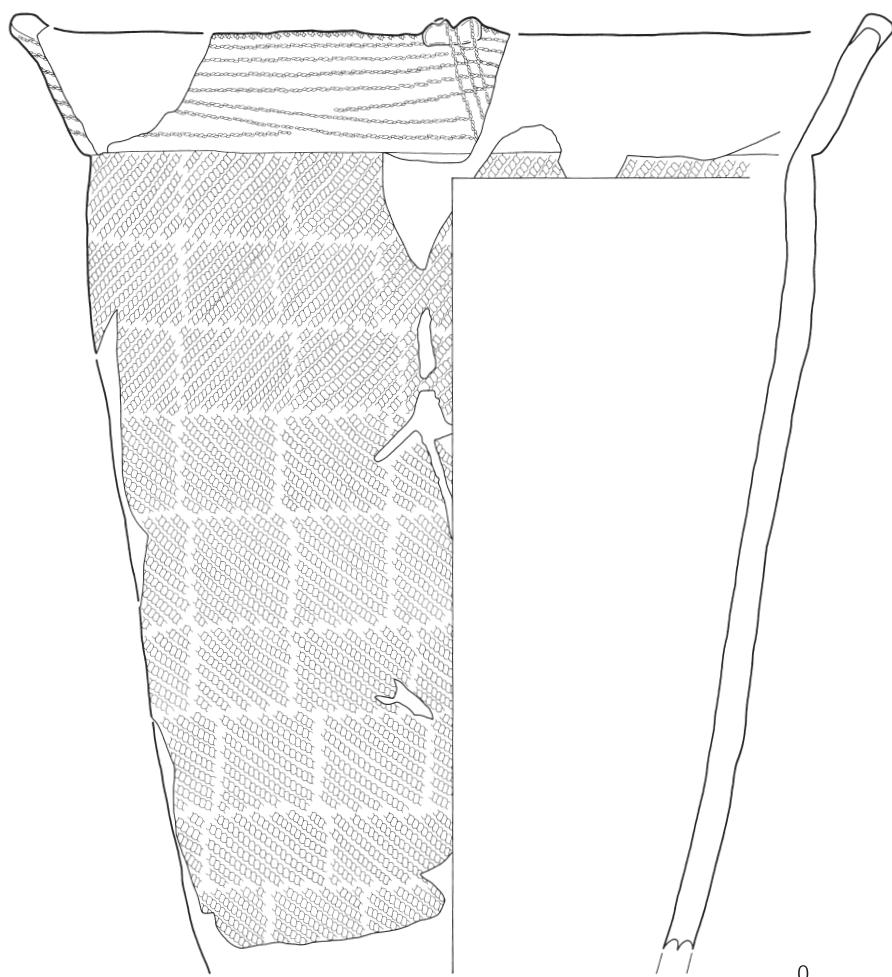
73



第396図 遺構外出土土器 (23)



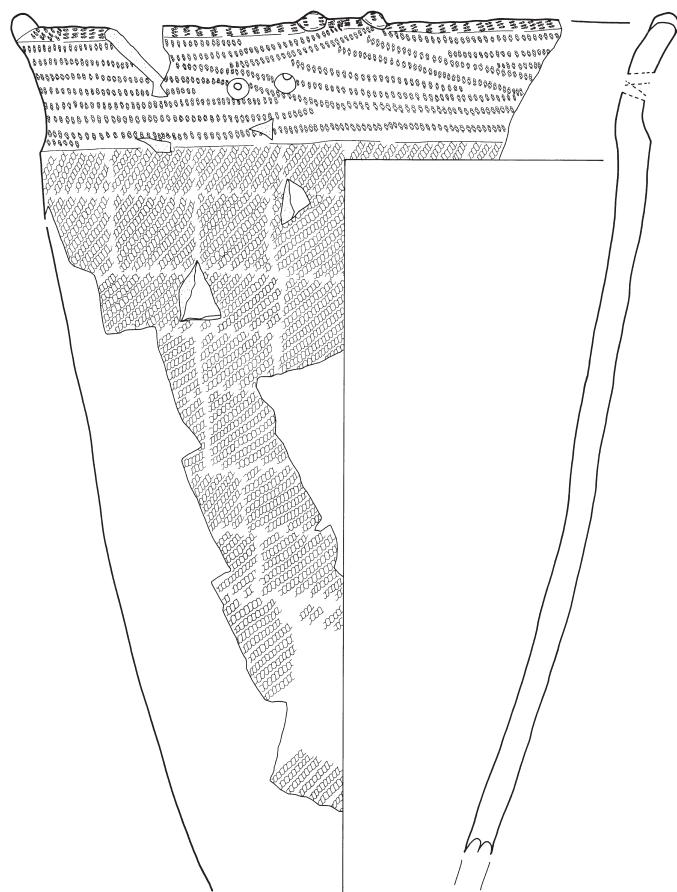
75



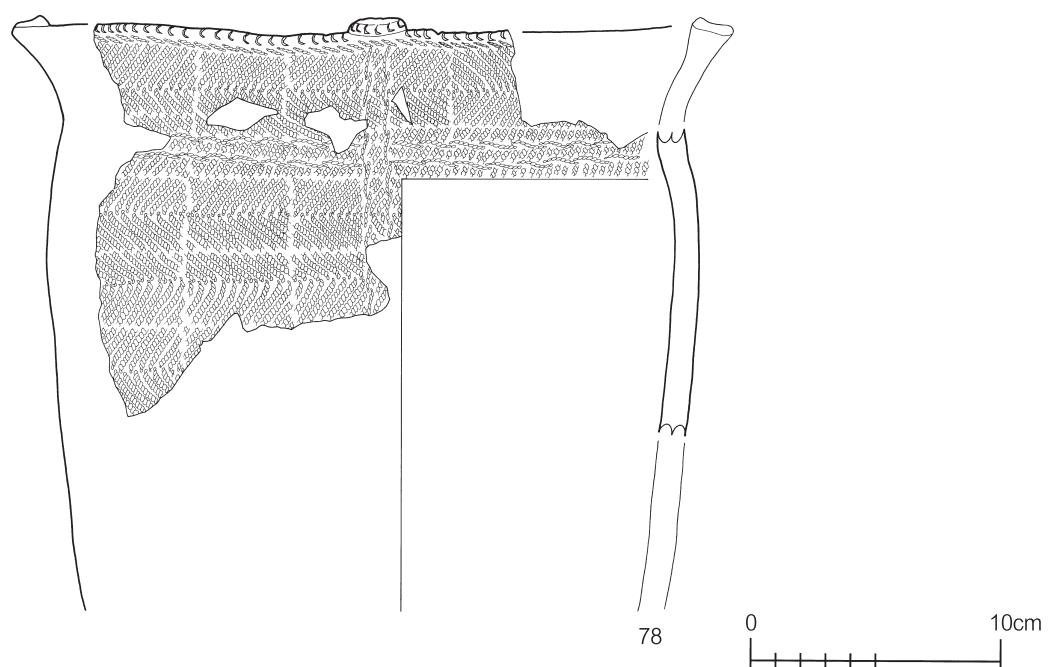
76

0 10cm

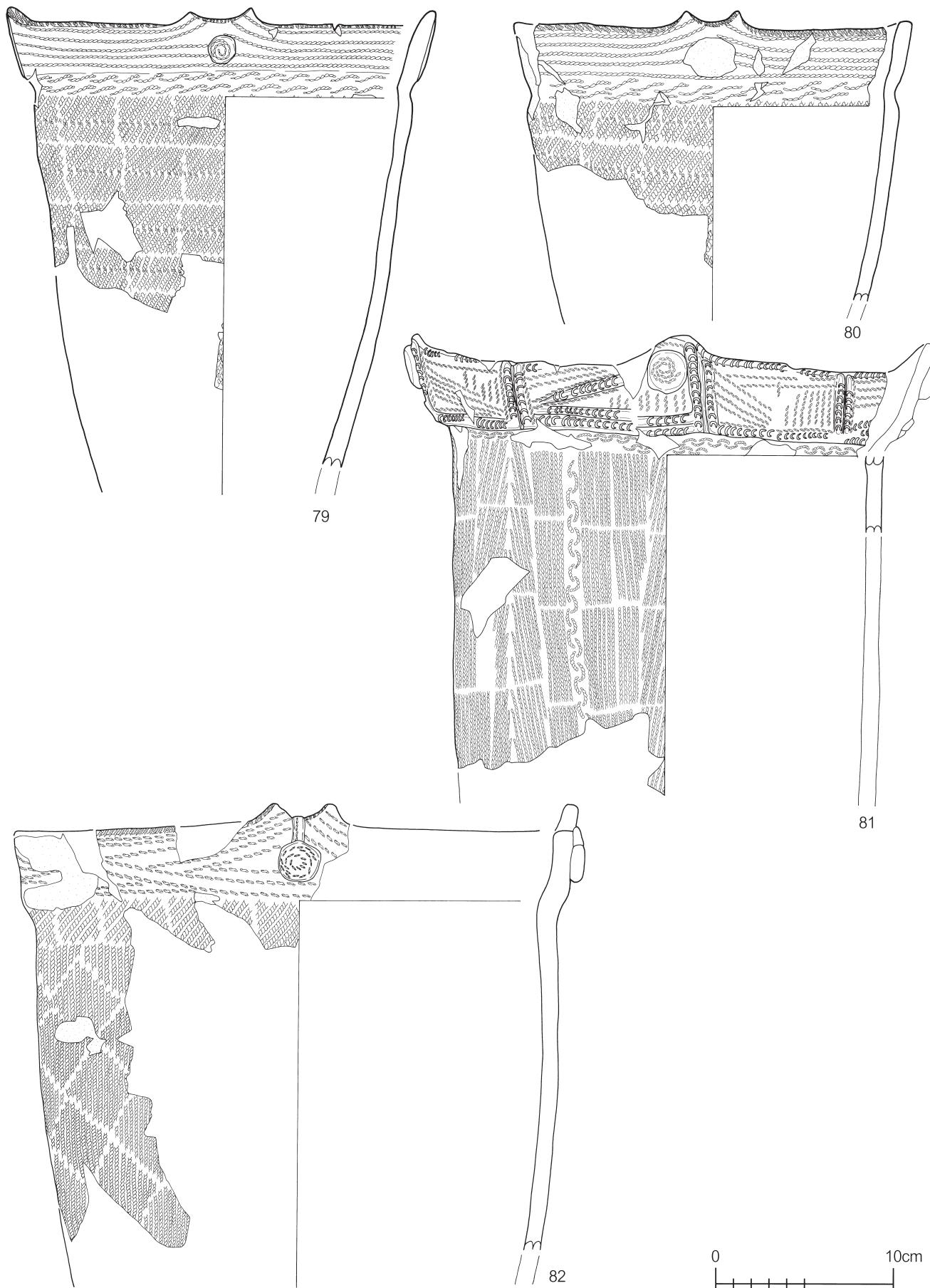
第397図 遺構外出土土器 (24)



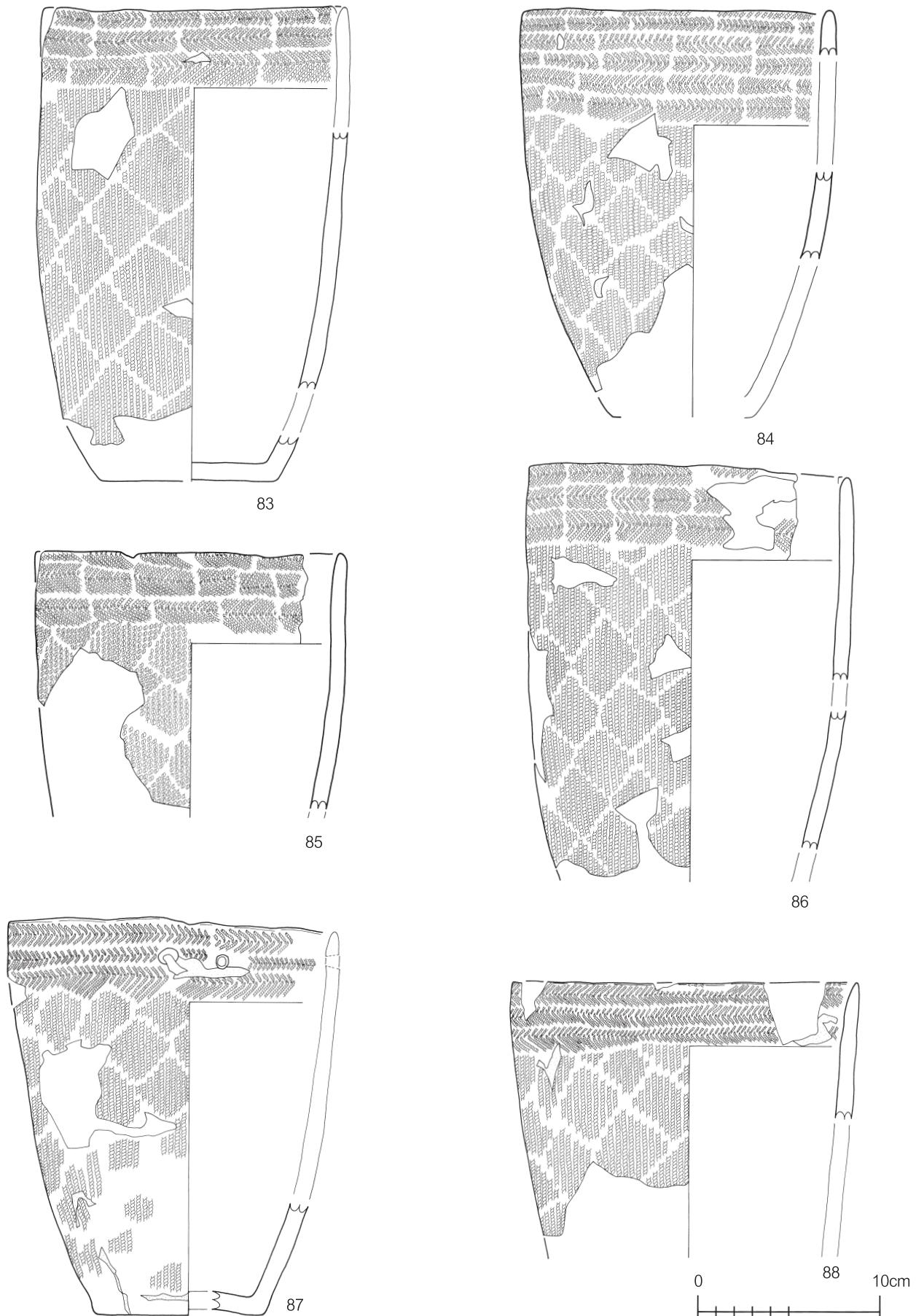
77



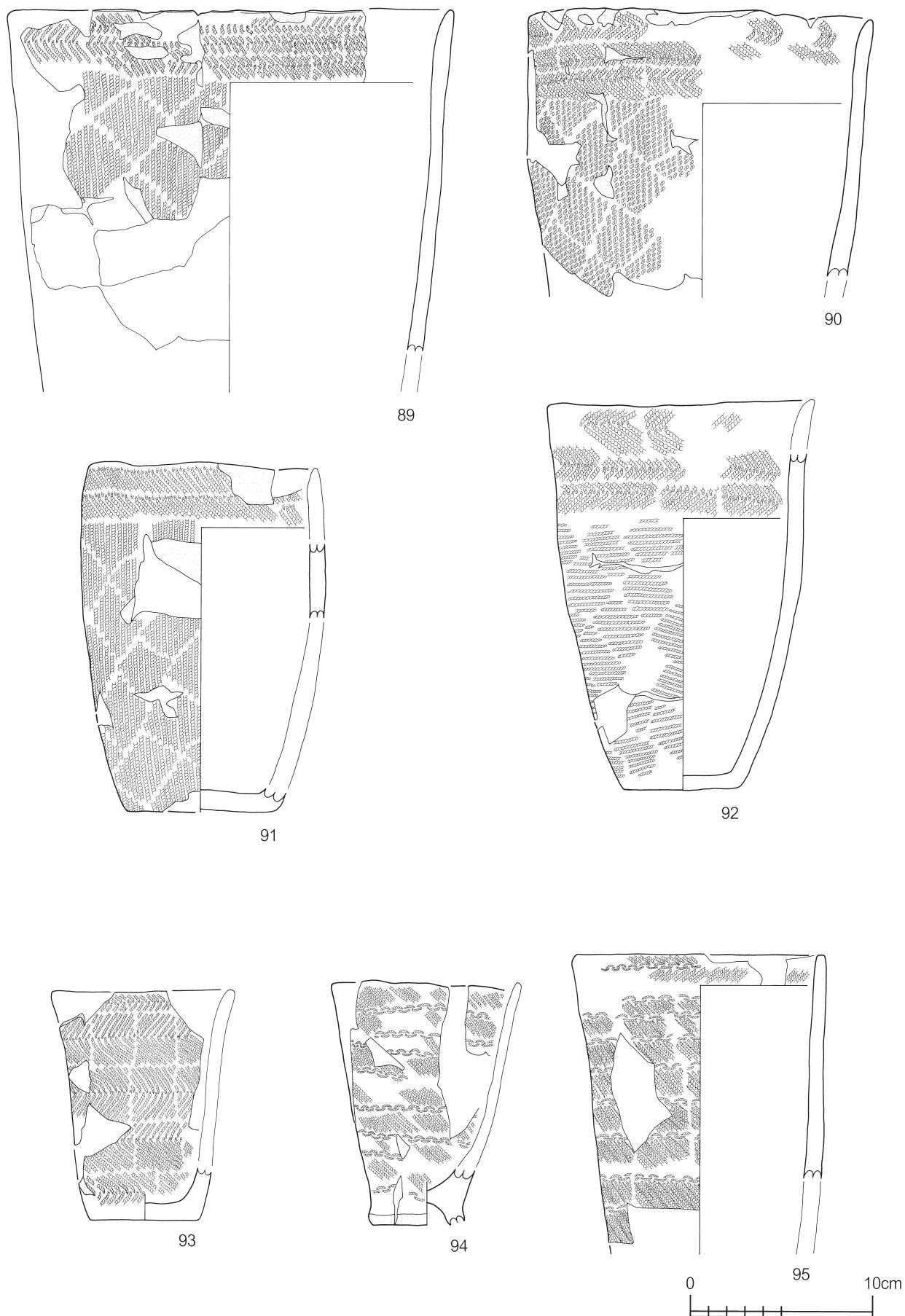
第398図 遺構外出土土器 (25)



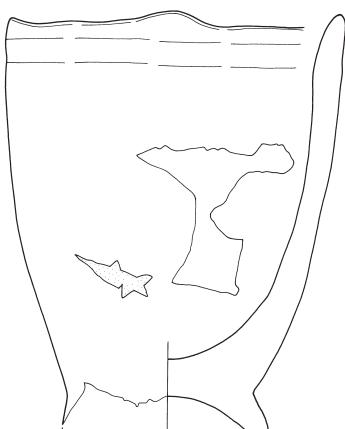
第399図 遺構外出土土器 (26)



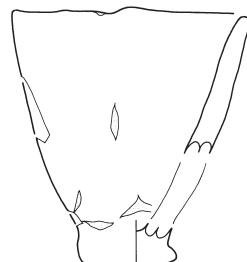
第400図 遺構外出土土器 (27)



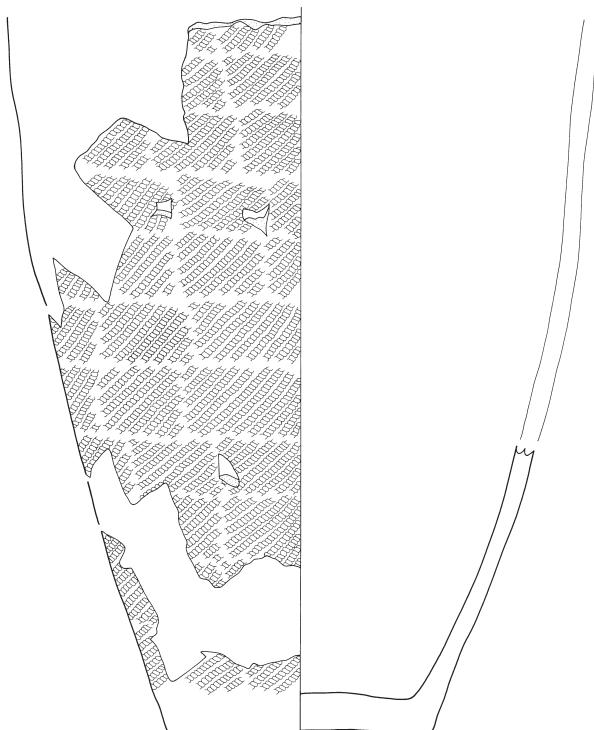
第401図 遺構外出土土器 (28)



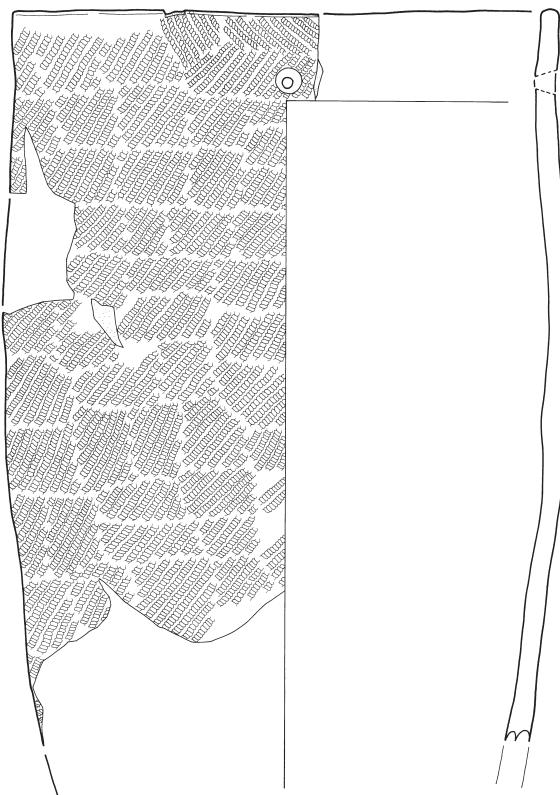
96



97



98



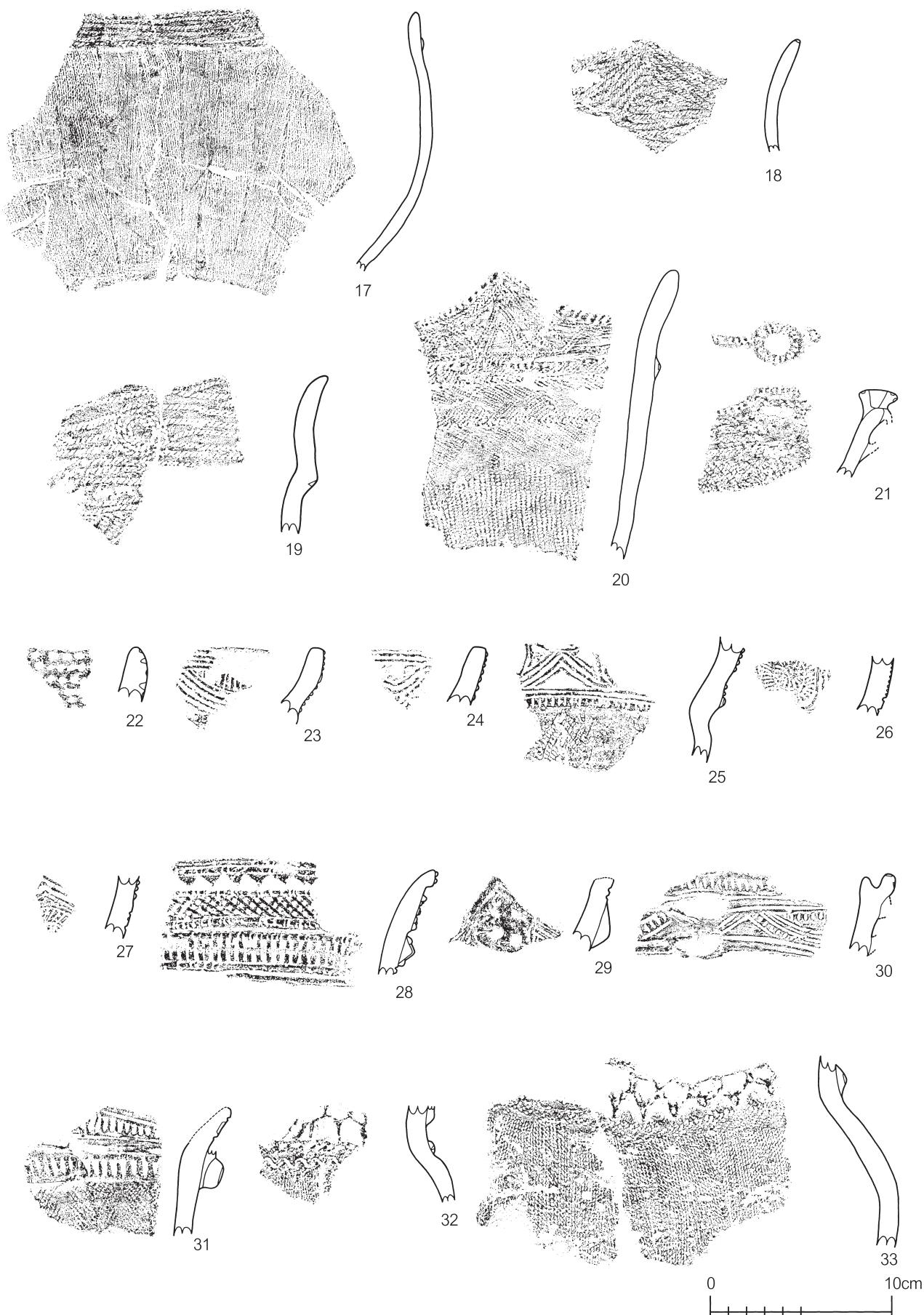
99



第402図 遺構外出土土器 (29)



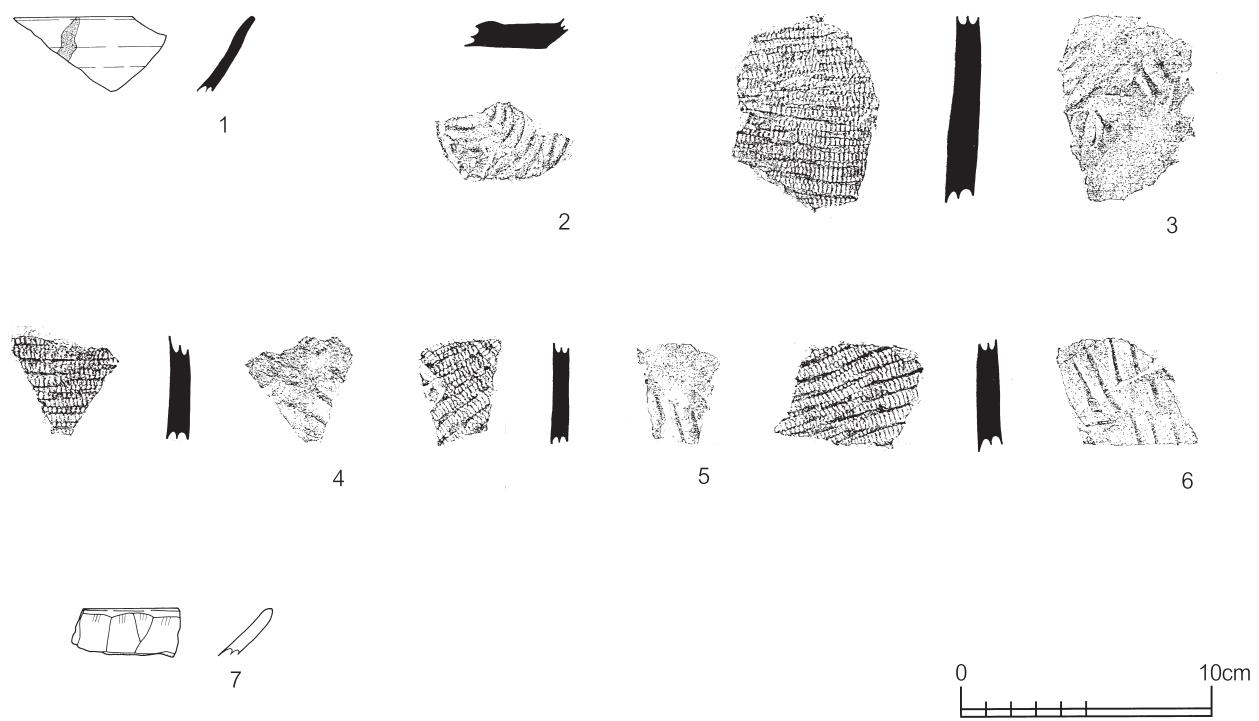
第403図 遺構外出土土器 (30)



第404図 遺構外出土土器 (31)



第405図 遺構外出土土器 (32)



第406図 遺構外出土土器 (33)

## 2. 石器

平成17・18年度の調査では、合計で剥片石器787点、剥片1,355点、石核29点、礫石器775点、総数2,946点が出土した。うち、遺構内出土は1,122点、遺構外出土は1,824点である。遺構種別では、竪穴住居跡から413点、竪穴遺構から5点、土坑から490点、溝状土坑から15点、埋設土器遺構から20点、焼土遺構から1点、円形周溝から1点、配石遺構から2点、井戸跡から31点、溝跡から129点、柱穴状ピットから15点が出土している。

出土石器には、石鎌、石槍、石錐、石匙、石籠、大石平型石籠、不定形石器、その他の剥片石器、磨製石斧、敲磨器、半円状扁平打製石器、抉入扁平磨製石器、擦切具、砥石、石皿・台石や、その他、剥片、石核がある。

石器の石質については、剥片石器は、珪質頁岩が94.7%と大半であり、その他頁岩、玉髓、黒曜石、凝灰岩、流紋岩、安山岩、砂岩、泥岩が見られる。礫石器は、安山岩、デイサイト、凝灰岩、変朽安山岩、溶結凝灰岩、輝綠凝灰岩、頁岩、閃綠岩、粘板岩、泥岩、流紋岩、玢岩が見られ、安山岩が49.5%、デイサイトが27.0%、凝灰岩が6.5%を占める。

### (1) 剥片石器

○石鎌（第129図38、第131図49、第133図65、第233図35～39、41～44、第234図45～51、第237図66、第239図75、76、第240図81～85、第241図93～95、第242図96、97、102、103、第316図12、第372図5、第407図1～15、第408図16、17）

遺構内から36点、遺構外から18点、計54点出土している。石質は、珪質頁岩が53点、流紋岩が1点である。

尖基が34点と多数で、器体中位からやや下位に最大幅を有する。側縁が丸みを帯びて湾曲するもの（第233図35～39、41～44、第234図45～51、第237図66、第239図75、第240図81、83～85、第241図93～95、第242図96、97、103、第407図8、9）と、器体中位で側縁が屈曲するもの（第239図76、第242図102、第407図6、7）とが見られるが、湾曲するものが30点と多数である。

その他、有茎凸基のもの（第129図38、第131図49、第240図82、第316図12、第372図5、第407図10～15、第408図16、17）が9点、凹基のもの（第133図65、第407図1～3）が4点、円基のもの（第407図4、5）が2点見られる。

○石槍（第124図7、第131図50、第237図67、第239図77、78、第408図18～20）

遺構内から5点、遺構外から3点、計8点出土している。石質は、珪質頁岩が7点、凝灰岩が1点である。

器体が細長のもの（第408図18）も1点見られるが、その他は幅広の器体である。器体下部の両側縁に抉りが見られるもの（第237図67、第239図77、78）が3点見られる。そのいずれもが副葬品と思われる状況で土坑から出土している。

○石錐（第126図18、21、第127図28、29、第128図32、33、第132図54、60、第232図27、第240図79、86、第241図90、第273図1、第315図4、5、第409図21～26、第410図27～35、第411図36～41、第412図42）

～44)

遺構内から15点、遺構外から24点、計39点出土している。石質は、珪質頁岩が36点、頁岩が2点、黒曜石が1点である。

全体に二次調整を行うもの（第273図1、第412図44）も見られるが少数であり、錐部にのみ二次調整を行うものが多数である。素材となる剥片の形状は様々であるが、細長い形状の素材（第126図21、第127図28、29、第128図32、第132図54、第410図29、32、第241図90）を用いているものも見られる。また、一部には、石鎚（第412図43）や石匙（第240図79、86、第315図5）を転用したものも見られる。

○石匙（第125図11、第128図30、34、第130図42、44、第132図55、56、59、第133図63、第231図24、第232図29、31、第233図34、40、第234図53、第236図60、第237図68、第238図72、第239図74、第240図80、87、第241図88、92、第242図98、100、第315図6、第316図13、第317図14、15、第372図3、6、第412図45～47、第413図48～54、第414図55～60、第415図61～66、第416図67～72、第417図73～80、第418図81～85、第419図86～90、第420図91～97）

遺構内から32点、遺構外から67点、計99点出土している。石質は、珪質頁岩が98点、頁岩が1点である。

縦型のものと横型のものとが見られ、縦型のものには、細身で下端部が鋭く尖る形状のもの（第132図59）、細身で両側縁が平行なもの（第130図44、第242図100、第412図45、第413図49～51、第417図78）、やや幅広で両側縁が平行なもの（第413図52、53）、やや幅広で両側縁が湾曲する形状のもの（第412図47、第413図54、第414図55～58）、幅広で両側縁が平行なもの（第242図98）、幅広で三角形状のもの（第416図72、第417図73～76）、幅広で両側縁が湾曲する形状のもの（第130図42、第416図67～71）、幅広で一側縁が直線的、他側縁が弧状で半月状のもの（第232図31、第415図61～66）などが見られる。横型のものには、つまみ部が短軸の軸線上にあるもの（第128図30、第130図42、第132図56、第133図63、第233図40、第237図68、第238図72、第241図88、第418図83、85、第419図86～88、90）、つまみ部が短軸の軸線上と斜交するもの（第236図60、第418図82、84、第419図89、第420図91）が見られる。また、幅広いつまみ部を有するもの（第419図87）も見られる。

○大石平型石鎧（第421図98）

遺構外から1点出土している。石質は、珪質頁岩である。

○石鎧（第127図26、第128図31、第129図40、第131図48、第229図7、第231図21、第237図65、第315図7、8、第372図4、第421図99～103、第422図104～110）

遺構内から11点、遺構外から13点、計24点出土している。石質は、珪質頁岩が23点、頁岩が1点である。

刃部が器体の最大幅となり全体の形状が撥形を呈するもの（第229図7、第231図21、第421図99、第421図103、第422図107、108）、刃部と器体の幅がほぼ同じで、側縁が直線的なもの（第131図48、第372図4、第422図104、第422図106）、刃部の幅がやや狭く、器体の最大幅が器体中位にあり、結果、側縁が弧状となるもの（第127図26、第237図65、第421図100～102、第422図105、109）が見られる。

○不定形石器（第123図2～6、第124図8、9、第125図10、13～15、第126図16、19、20、22、第127図25、27、第129図35～37、39、41、第130図43、45～47、第131図51、52、第132図57、58、第133図61、62、64、66、第228図1～5、第229図8、12、13、第230図17～20、第231図22、23、第232図25、26、28、30、第233図32、33、第234図52、54～56、第235図57～59、第236図61～63、第237図64、第238図69～71、73、第241図89、91、第242図99、101、第273図4、6、7、第292図1、2、第315図1、2、第316図9～11、第317図16～20、第318図21～23、第423図111～114、第424図115～120、第425図121～127、第426図128～132、第427図133～138、第428図139～144、第429図145～152、第430図153～156）

遺構内から138点、遺構外から366点、計504点出土している。石質は、珪質頁岩が475点、頁岩が22点、玉髓が3点、安山岩、凝灰岩、泥岩、砂岩が各1点である。

剥片の一部に連続する剥離による刃部調整が見られるものを一括した。緩やかな角度の刃部を有するものと、やや急角度となる刃部を有するものとが見られる。緩やかな角度の刃部を有するものは、縦長剥片を素材にしているものが多く見られ、側縁に片面または両面から連続する剥離調整により直線的な刃部が作出されている。急角度な刃部を有するものは、剥片の側縁または端部に、主に片面からの剥離調整により刃部が作出されている。

○その他の剥片石器（第125図12、第133図67、第228図6、第229図14、第315図3、第318図24、第372図1、第430図157、第431図158～163）

遺構内から16点、遺構外から42点、計58点出土している。石質は、珪質頁岩が52点、玉髓が3点、頁岩が2点、黒曜石が1点である。

器体に荒めの調整が施されるが、連続する剥離による刃部が見られないものを一括した。

○剥片（第123図1、第126図17、第127図23、24、第131図53、第157図1、第229図9～11、第230図15、16、第273図2、3、5、8、第292図3、第297図3、第300図5、第431図164、165）

遺構内から471点、遺構外から884点、計1,355点出土している。石質は、珪質頁岩が1,274点、頁岩が41点、玉髓が32点、安山岩が5点、黒曜石が2点、水晶が1点である。

器体に剥離による刃部調整が見られないものを一括した。うち、微細剥離痕が認められ、使用剥片の可能性があるものは、258点である。なお、石器計測表には、微細剥離痕が認められるものについて「微細」、その他について「剥片」と記した。

## ○石核

遺構内から5点、遺構外から24点、計29点出土している。石質は、珪質頁岩が28点、頁岩が1点である。

### （2）礫石器

○磨製石斧（第139図98、第140図109、第145図139、145、第157図2、第246図124、250図143、144、第253図165、166、第254図171、172、第255図178、183、第319図29、30、第432図166～178）

遺構内から17点、遺構外から20点、計37点出土している。

石質は、輝緑凝灰岩が18点、頁岩が7点、粘板岩が6点、安山岩が4点、変朽安山岩が2点である。

刃部が残存しているものについては、両刃のものが多数である。他と比較し細長い形状のもの（第432図166）が見られる。

○敲磨器（第134図68、70、73、74、第135図76、78、80、第136図81～87、第137図88、89、第138図94、96、第139図101、103、第140図104、106～108、110、111、第141図114、115、117、第142図119～122、124、第143図127～129、131～134、第145図141～144、第146図148、151、第147図151、第149図164、第150図166、第157図3、4、第243図105～108、110、第244図112、113、第245図115、116、119、120、第246図121、123、126、第247図127、129、130、132、第248図135～138、第249図139、141、第250図147、148、第251図151、153、第252図156、157、159、160、第253図162、164、168、第254図170、173、174、第255図177、179、180、182、第256図185、第274図9～11、14、15、第293図4、5、8、9、第305図1～6、第306図12、13、15、第319図25～28、31～34、第320図35、第373図8～12、第433図179～187、16～19、第434図188～197、第435図198～205、第436図206～213、第437図214～220、第438図221～229、第439図230～234、第440図235～240、第441図241～247）  
遺構内から235点、遺構外から247点、計482点出土している。

石質は、安山岩が231点、デイサイトが165点、凝灰岩が24点、変朽安山岩が17点、溶結凝灰岩が14点、頁岩が8点、泥岩が7点、閃綠岩が5点、粘板岩、流紋岩が各3点、珪質頁岩、玢岩が各2点、輝綠凝灰岩が1点である。

磨痕のみが認められるもの、敲打痕のみが認められるもの、磨痕と敲打痕がともに認められるものが見られる。磨痕、敲打痕の使用痕が单一のものであるか複合するかにかかわらず、磨痕、敲打痕は、器表面裏や側縁、側縁端部等に認められるが、磨痕については、表裏面や側縁に認められるものが多数であるものと思われる。また、敲打痕については、表裏面や端部に認められるものが多数であるものと思われる。

○半円状扁平打製石器（第137図90、第138図95、第139図99、第144図135、136、第146図149、第147図152、第243図104、109、第246図122、第247図128、第250図146、第251図149、第253図161、163、167、第255図181、第274図12、13、第293図10、第320図36、第442図248～251、第443図252～255、第444図256～259、第445図260～264）  
遺構内から35点、遺構外から52点、計87点出土している。

石質は、安山岩が63点、変朽安山岩が10点、デイサイト、閃綠岩が各5点、凝灰岩が3点、玢岩が1点である。

弧状の縁辺部に一部に留まらない敲打痕、剥離の認められるものが多数であるが、一部には弧状の縁辺部にも磨痕の認められるもの（第246図122、第247図128、第253図163、第445図260、261）が見られる。

○抉入扁平磨製石器（第144図137、第249図140、第251図150、第252図155、第254図175、第256図184、第320図37、第445図265、第446図266～268、第447図269、270）  
遺構内から8点、遺構外から21点、計29点出土している。

石質は、安山岩が19点、変朽安山岩が5点、凝灰岩が4点、熔結凝灰岩が1点である。  
長軸辺に使用痕と思われる磨痕が認められ、両方の長軸辺に磨痕の認められるもの（第144図137、第

249図140、第252図155、第254図175、第320図37、第445図265、第446図266、267、第447図269) が多数であるが、長軸辺の一方にのみ磨痕の認められるもの（第446図268）も見られる。また、長軸辺の一方に磨痕、他方に敲打痕の認められるもの（第251図150、第256図184、第447図270）も見られる。

○擦切具（第145図140）

遺構内から2点出土している。石質は、安山岩である。

側面片側に擦痕が認められる。

○砥石（第134図71、第135図77、79、第137図91、92、第138図93、97、第141図112、113、第142図123、第143図130、第146図146、150、第147図154、155、第148図157～159、第149図161～163、第150図167、第244図114、第245図118、第249図142、第254図169、第305図7～9、第447図271～276、第448図277～283）

遺構内から33点、遺構外から18点、計51点出土している。

石質は、デイサイトが22点、凝灰岩が14点、安山岩、溶結凝灰岩が各5点、流紋岩が3点、頁岩、粘板岩が各1点である。

緩やかに湾曲した砥面が見られるものが多数であるが、一部には細い溝状の砥面が見られるもの（第149図163）も見られる。複数面に砥面が見られるものが多数で、結果礫の形状が板状となるもの（第138図97、第142図123、第149図162、第150図167、第244図114、第447図271、272、275、第448図279～283）、角柱状となるもの（第134図71、第137図91、第138図93、第141図112、113、第146図150、第147図154、155、第148図159、第149図161、第305図7、第447図276）、球状となるもの（第447図273）などが見られる。

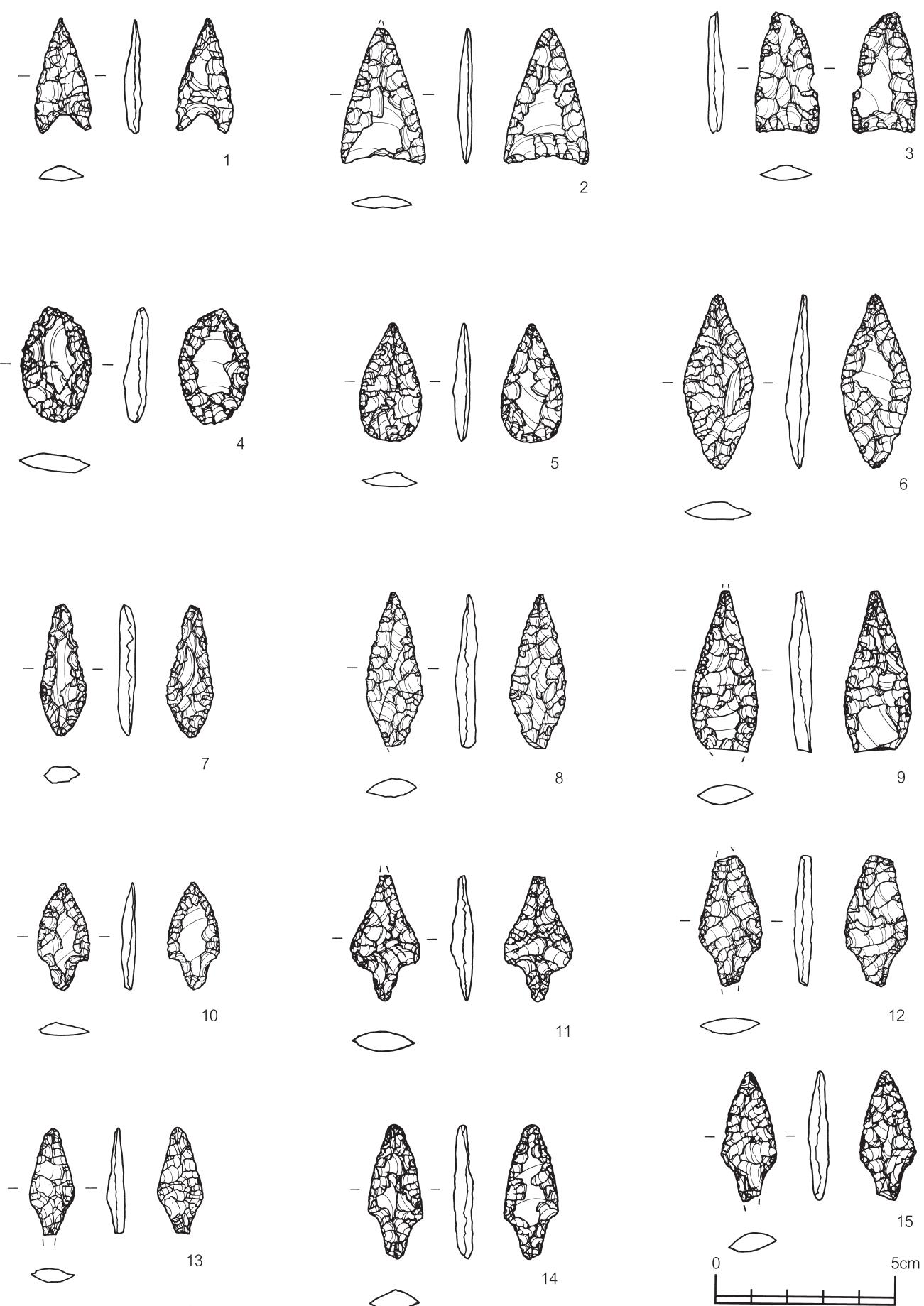
○石皿・台石（第134図69、72、第135図75、第139図100、102、第140図105、第141図116、118、第142図125、126、第144図138、第146図147、第147図153、第148図160、第150図168、第244図111、第245図117、第246図125、第247図131、133、第248図134、第250図145、第251図152、154、第252図158、第254図176、第293図6、7、第302図1、2、第306図10、11、14、第373図8、第449図284～289、第450図290、291）

遺構内から63点、遺構外から24点、計87点出土している。

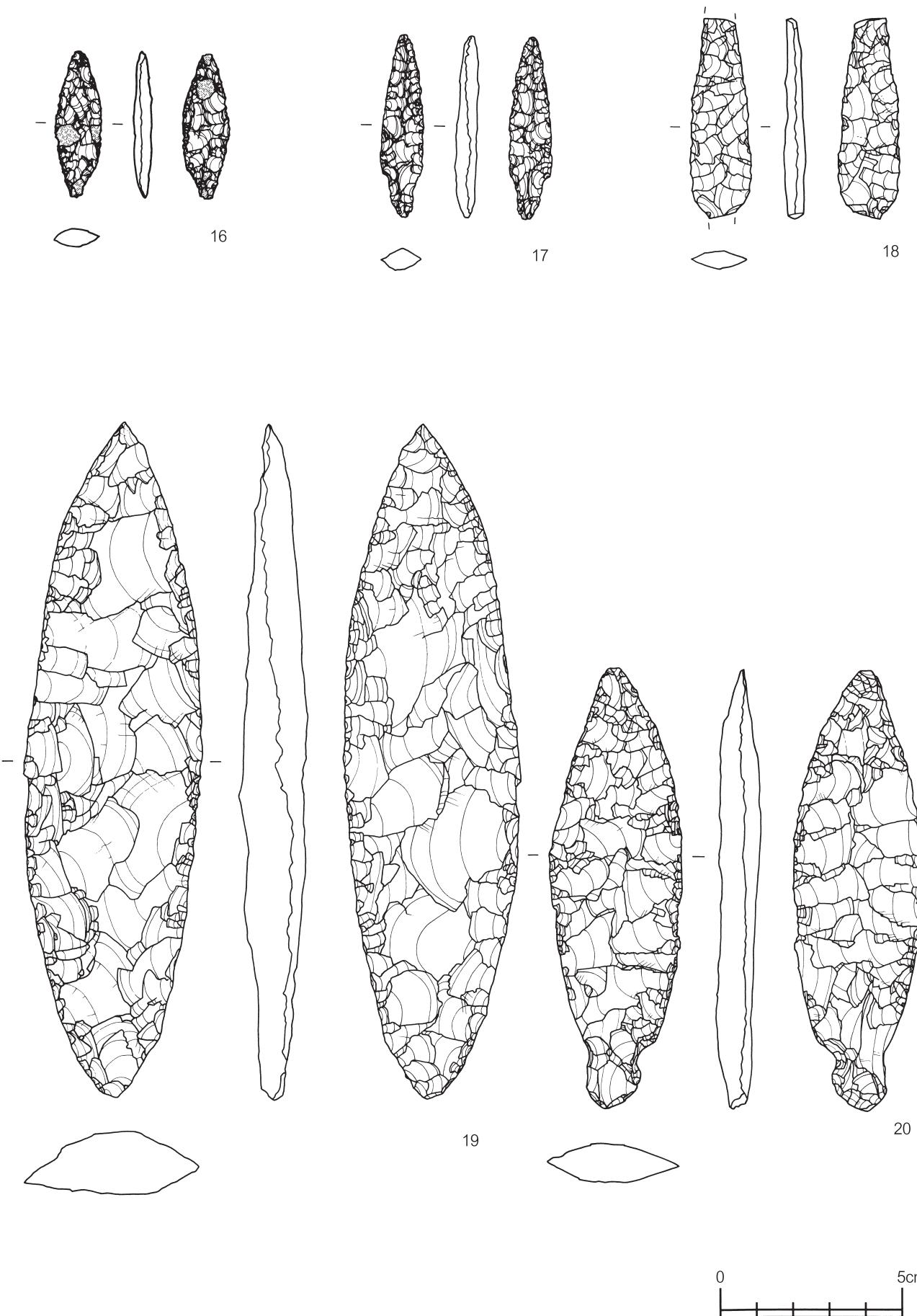
石質は、安山岩が60点、デイサイトが17点、凝灰岩が5点、溶結凝灰岩が4点、閃綠岩が1点である。

大型の扁平な礫の平坦面に磨りによる機能面を持つものが多く、その中には大きく湾曲する皿状の機能面を有するもの（第144図138、第147図153、第245図117、第246図125、第302図1、第449図289、第450図290、291）も見られる。その他、大型の扁平な礫の平坦面に敲打による機能面を持つもの（第146図147）、棒状の礫に磨りまたは敲打による機能面を持つもの（第135図75、第140図105、第141図116、118、第142図126、第244図111、第250図145、第252図158、第254図176、第302図2、第306図10、14、第373図8、第449図284、285）が見られる。

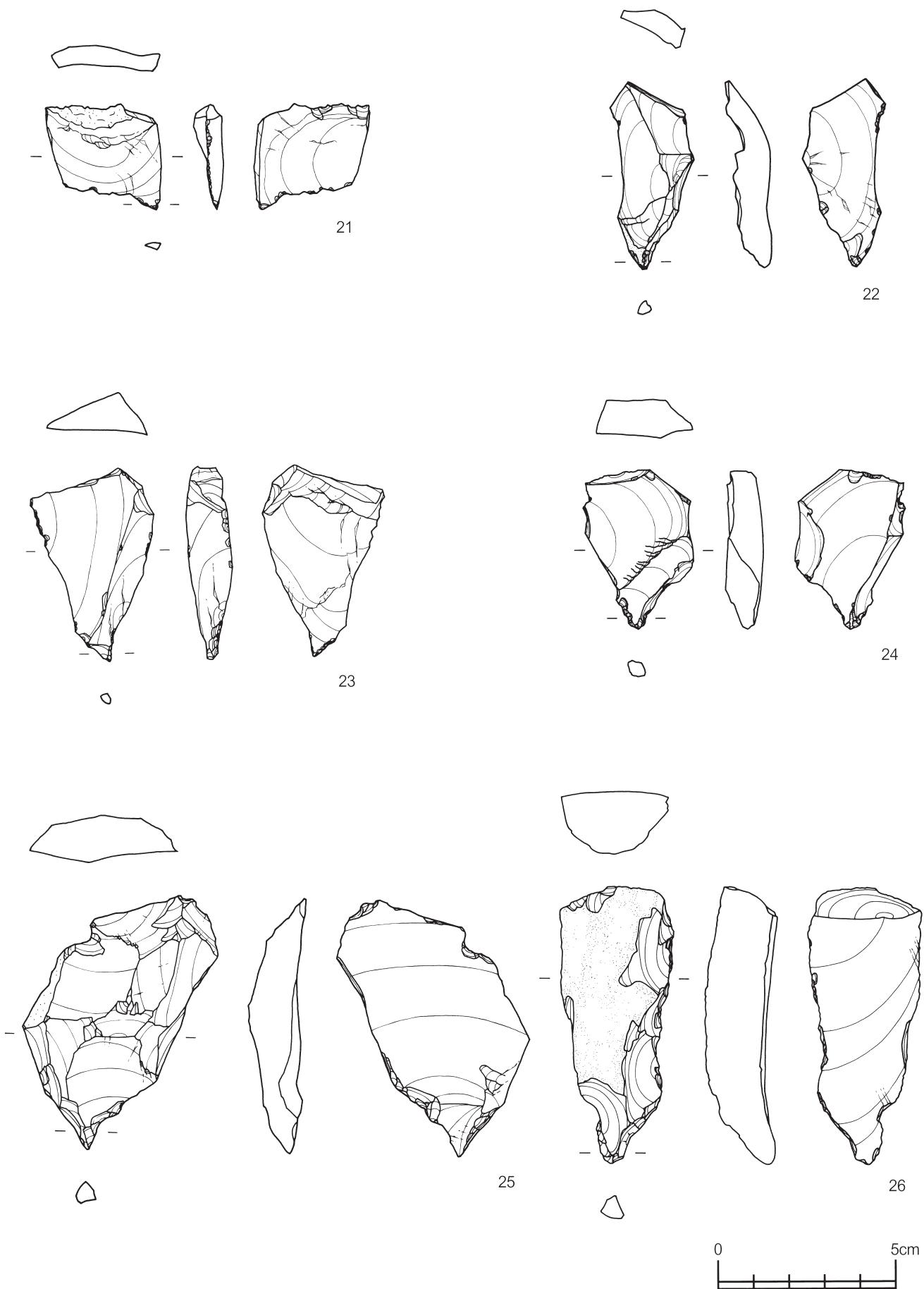
(小野 貴之、蝦名 純)



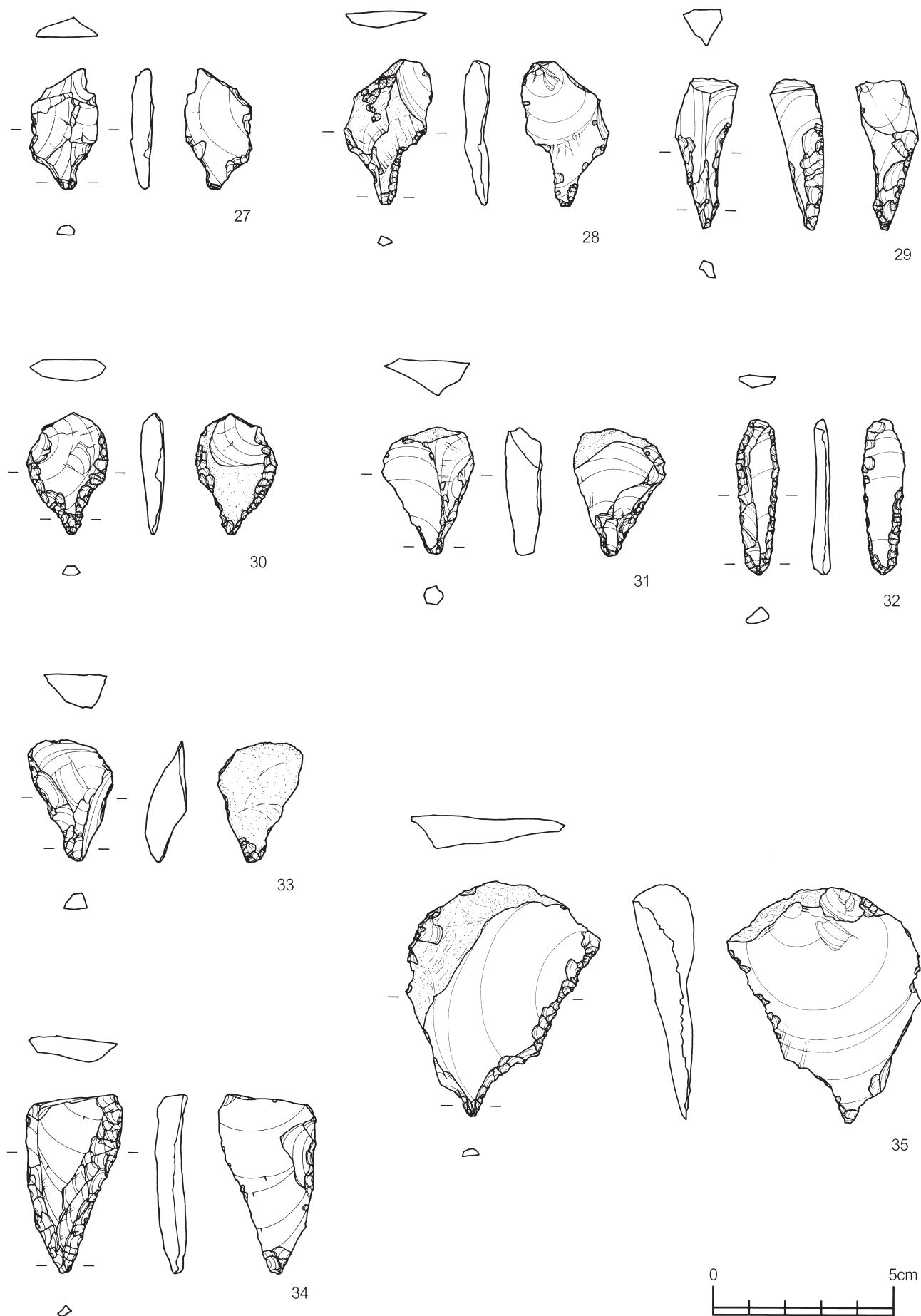
第407図 遺構外出土石器 (1)



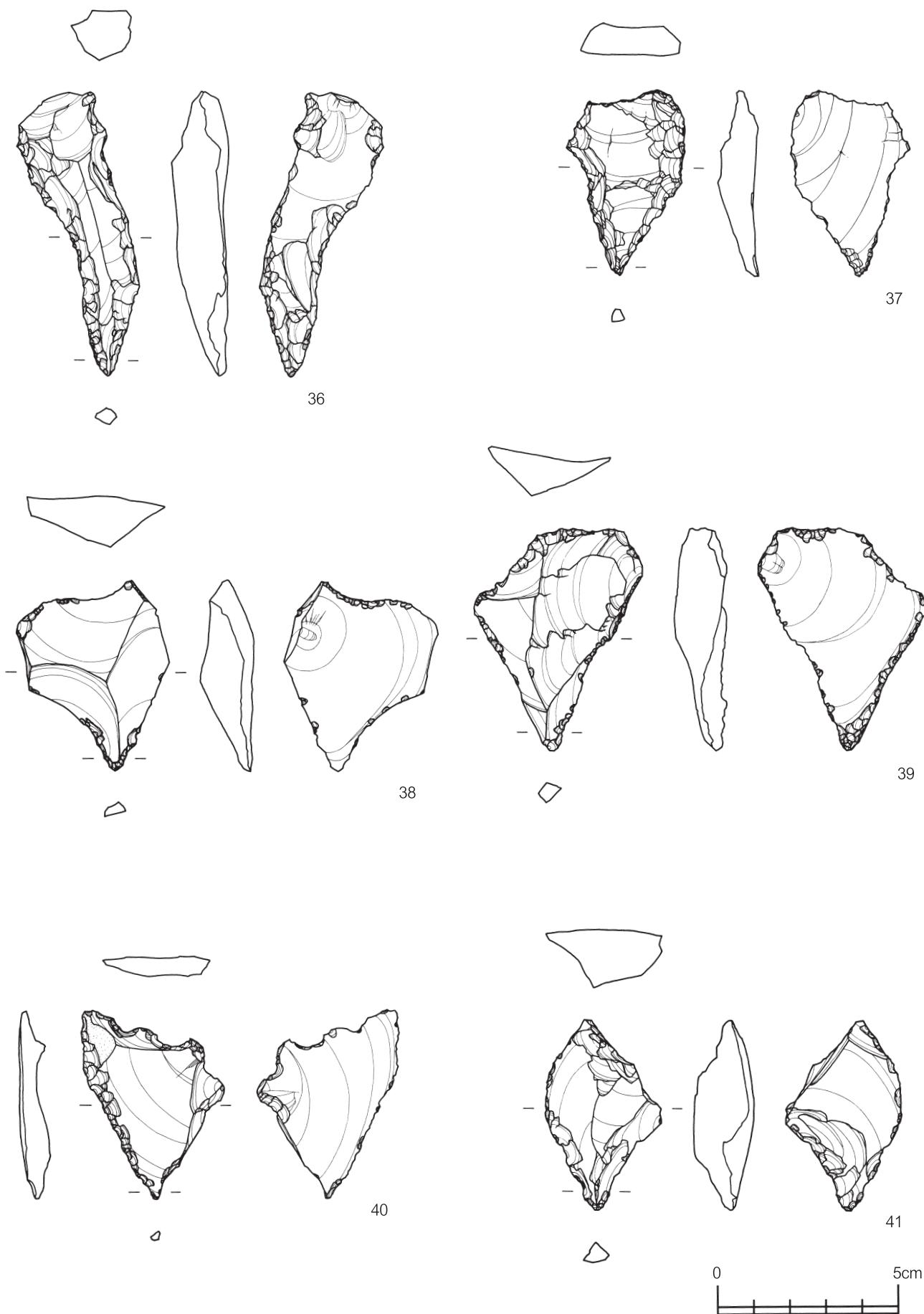
第408図 遺構外出土石器 (2)



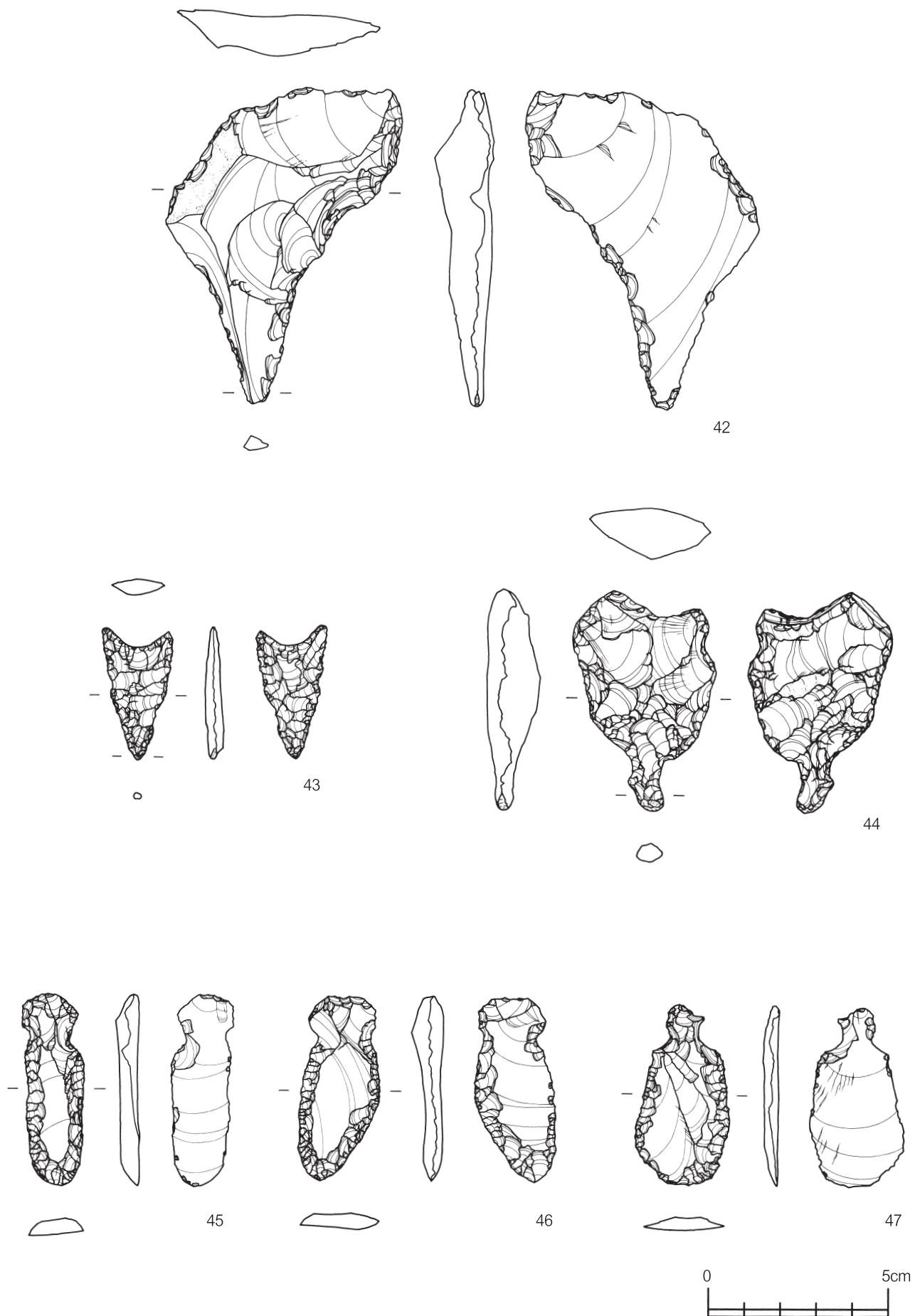
第409図 遺構外出土石器 (3)



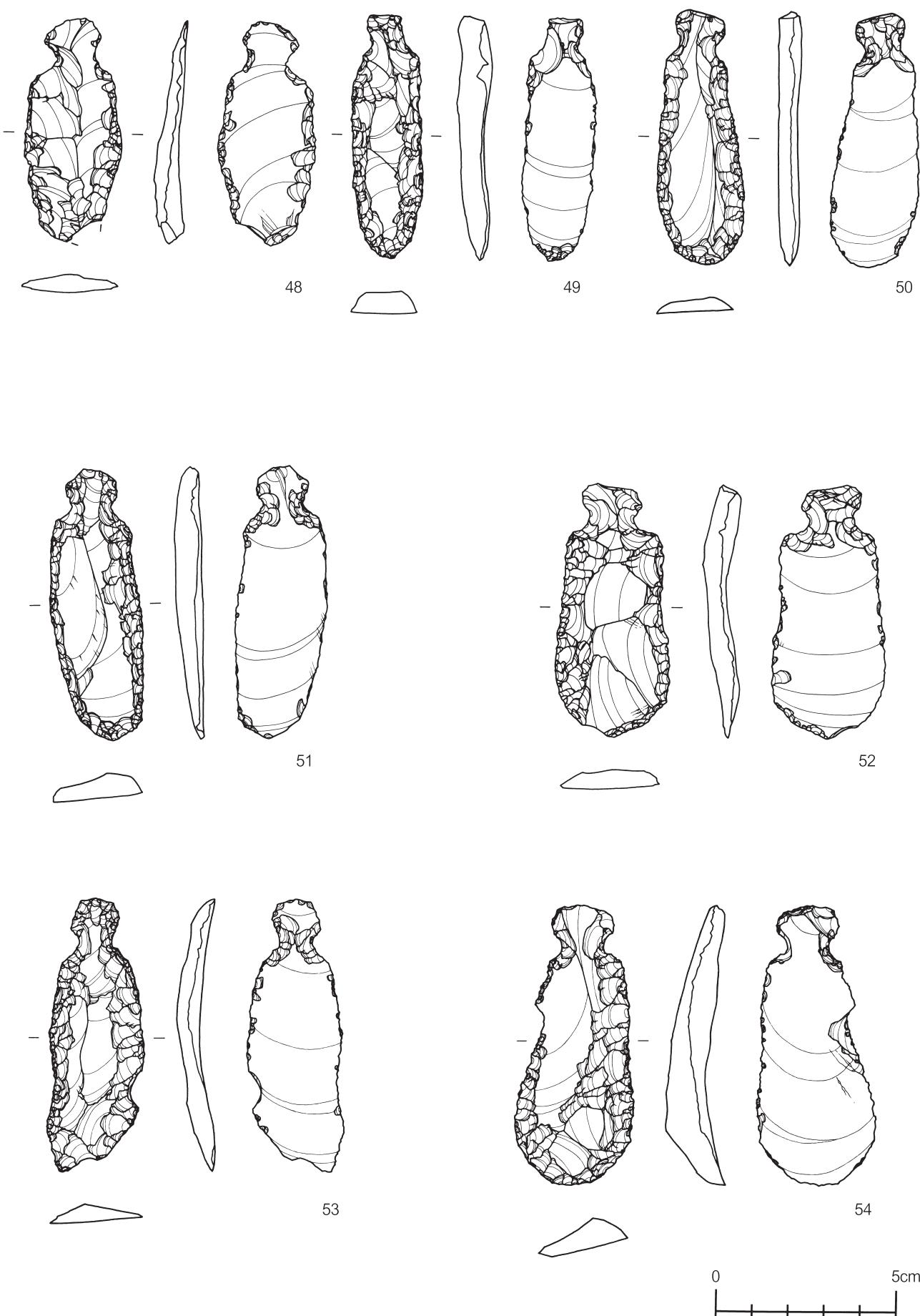
第410図 遺構外出土石器 (4)



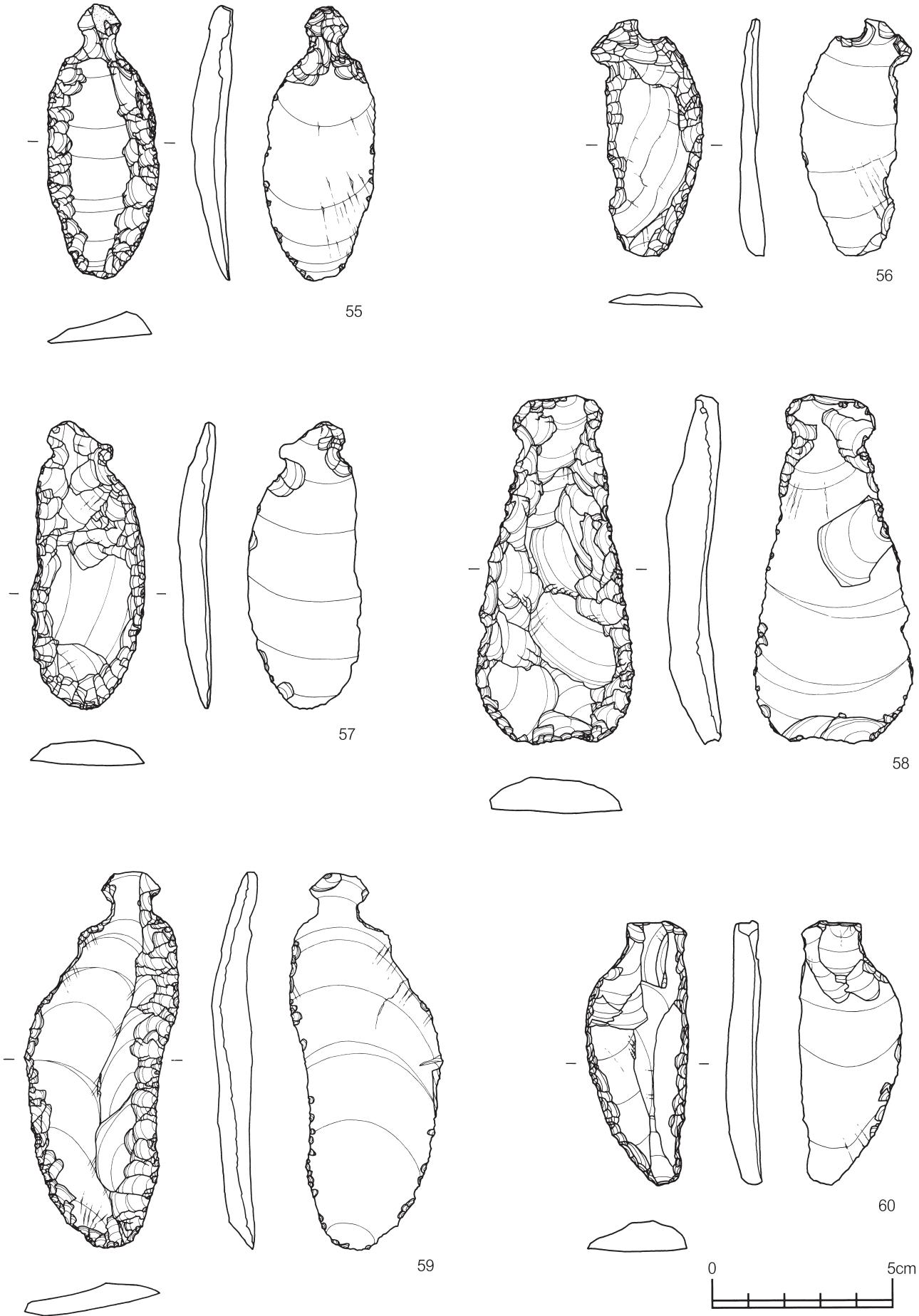
第411図 遺構外出土石器 (5)



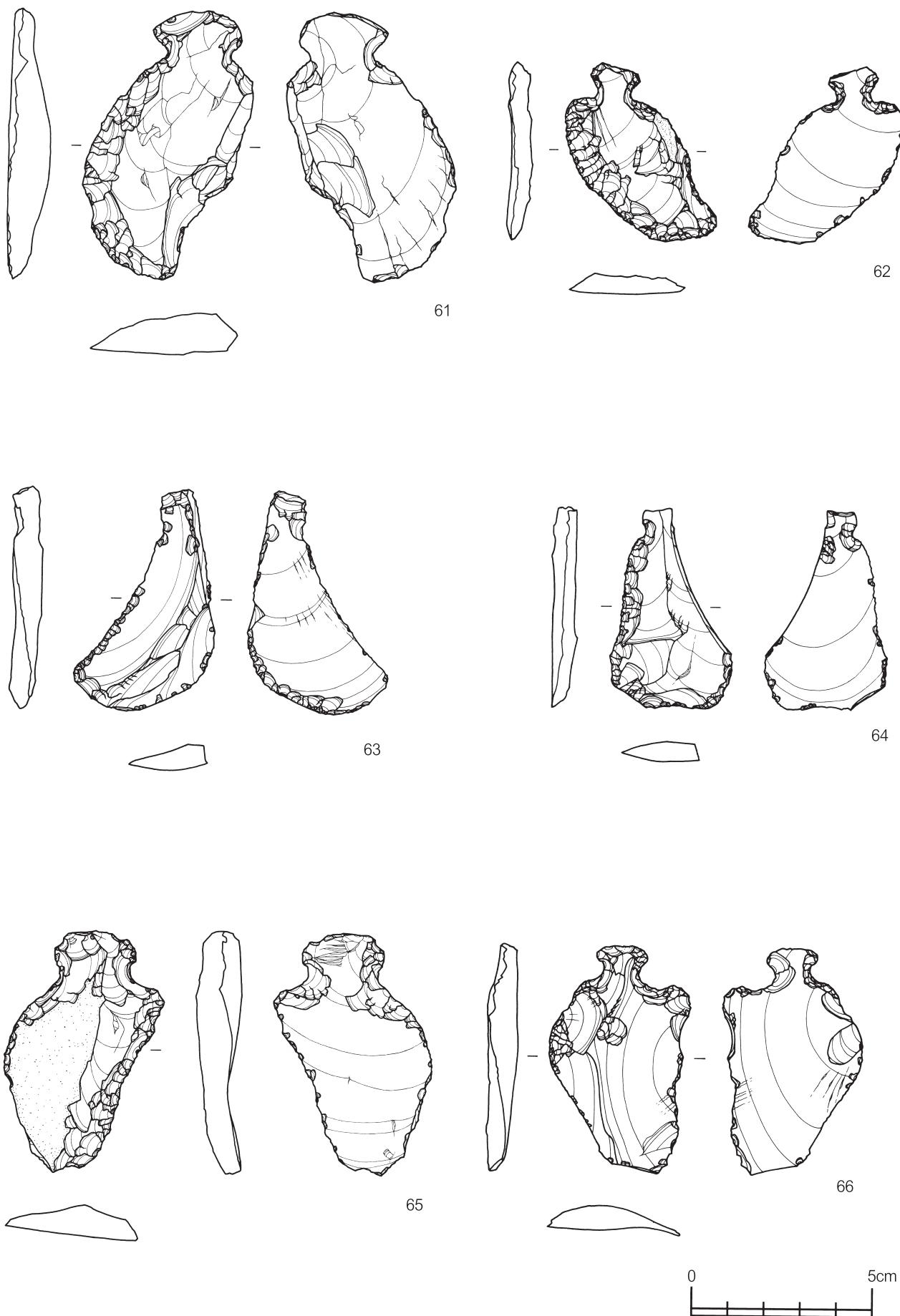
第412図 遺構外出土石器 (6)



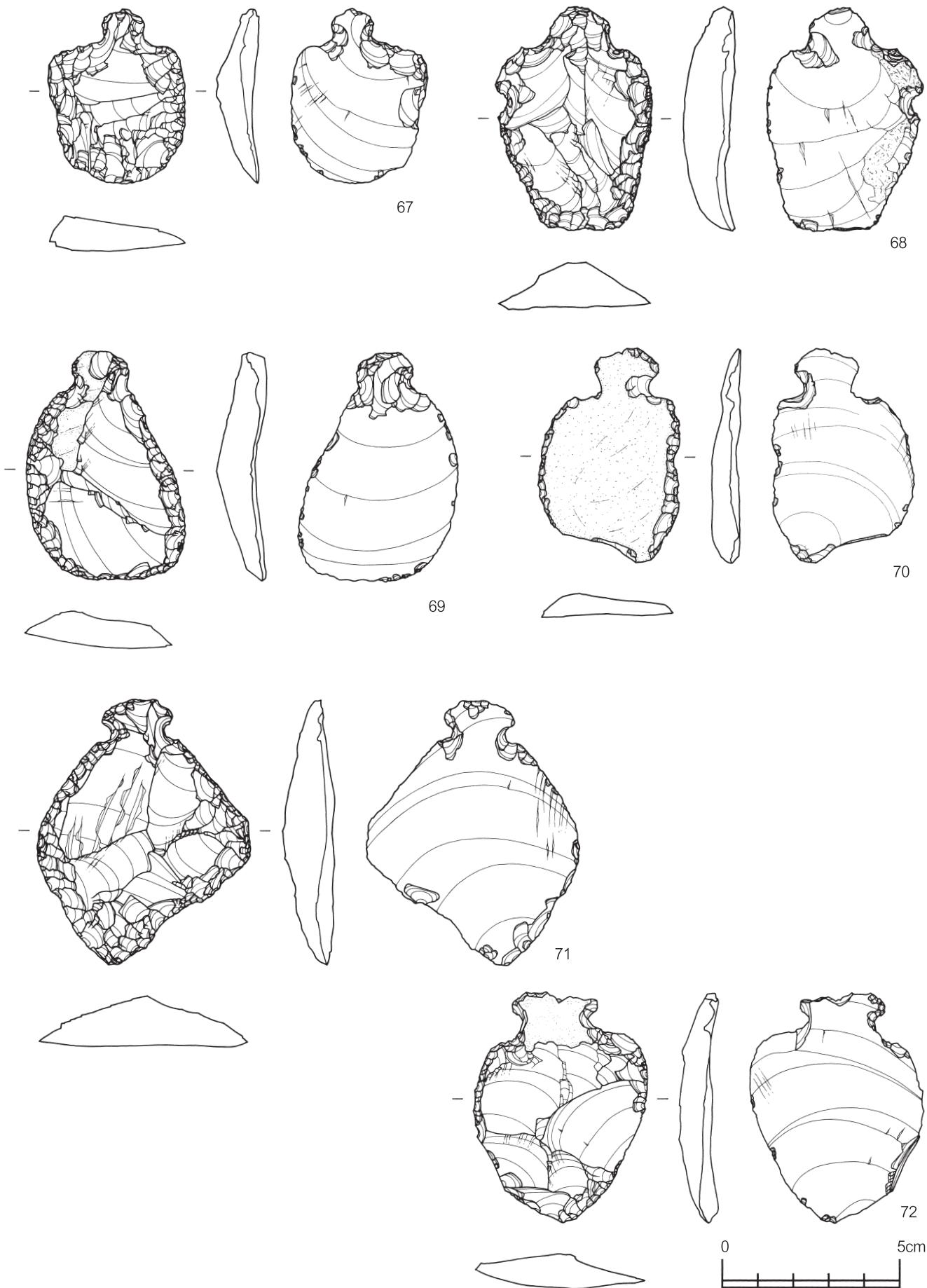
第413図 遺構外出土石器 (7)



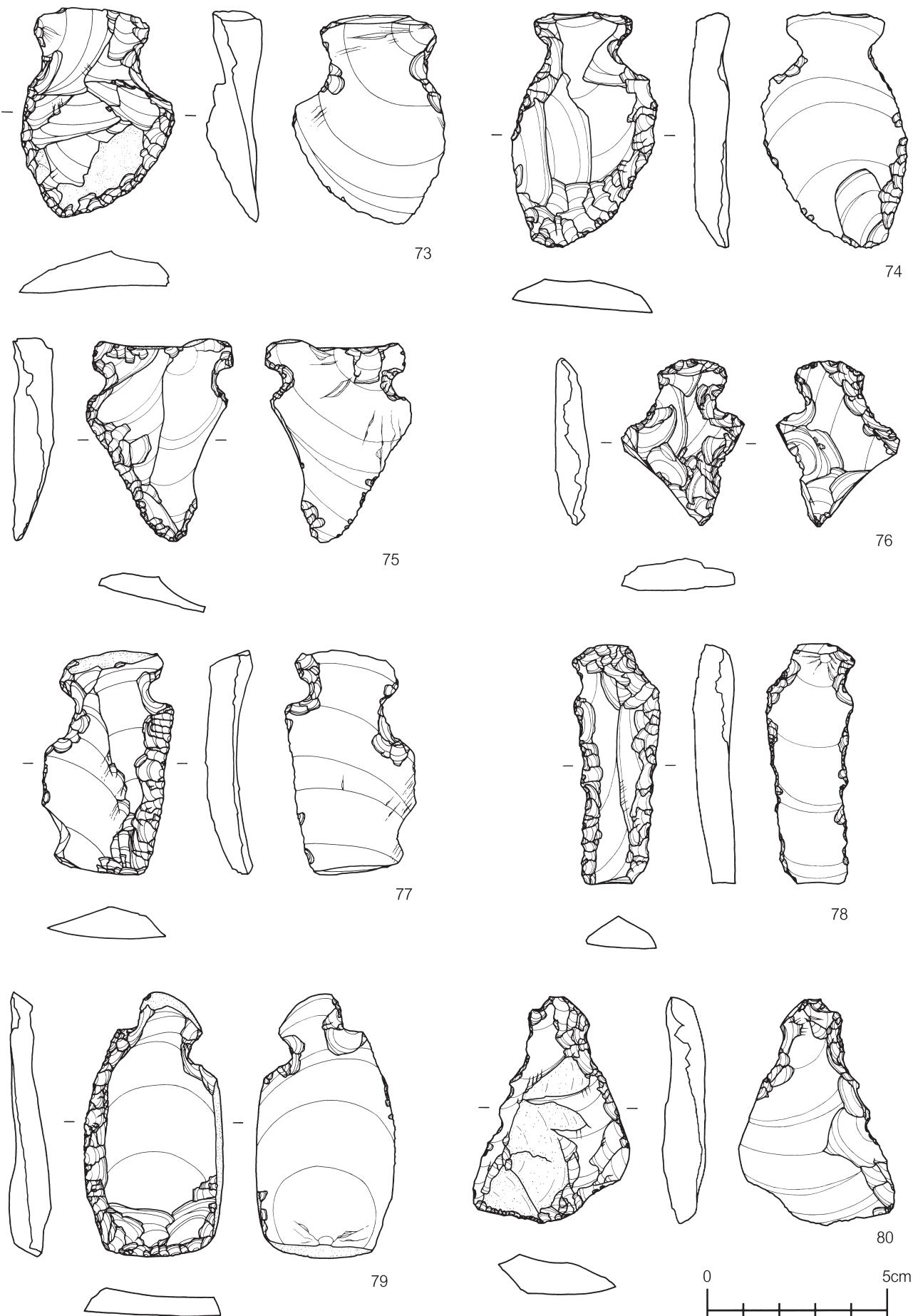
第414図 遺構外出土石器 (8)



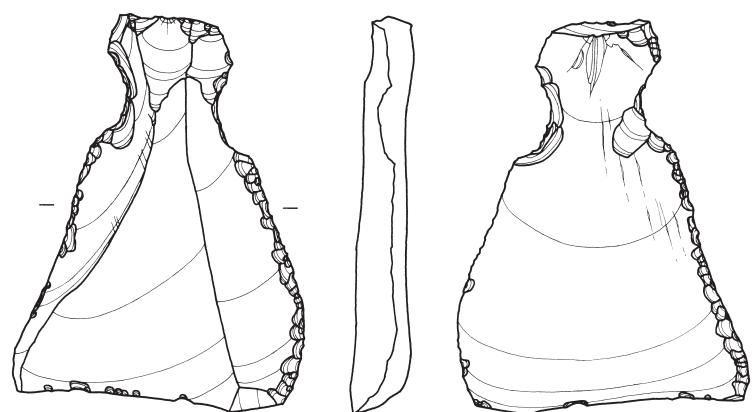
第415図 遺構外出土石器 (9)



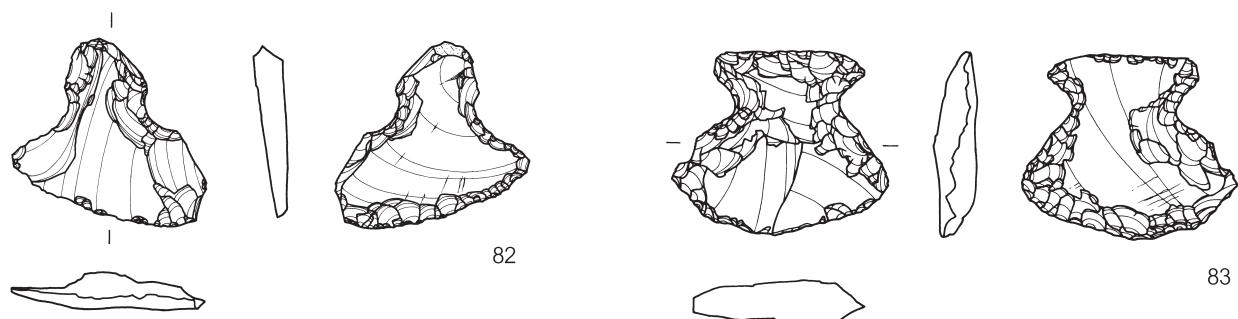
第416図 遺構外出土石器 (10)



第417図 遺構外出土石器 (11)

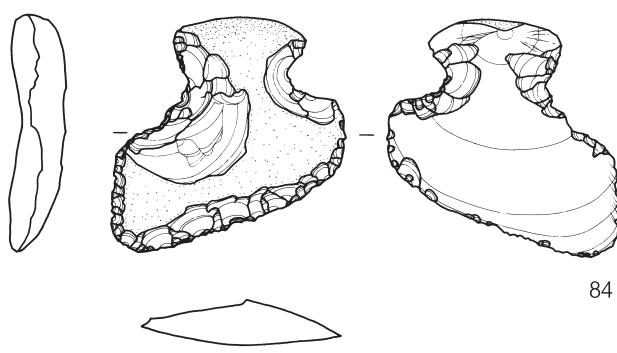


81

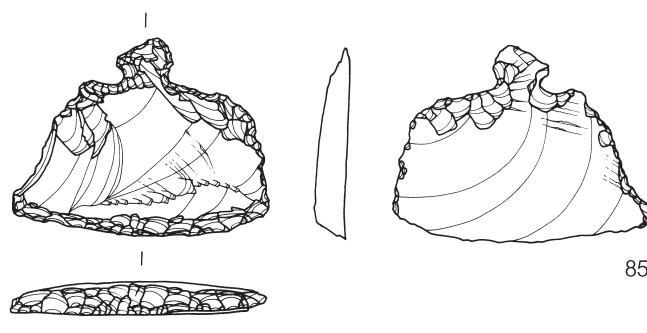


82

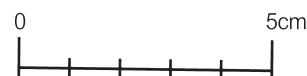
83



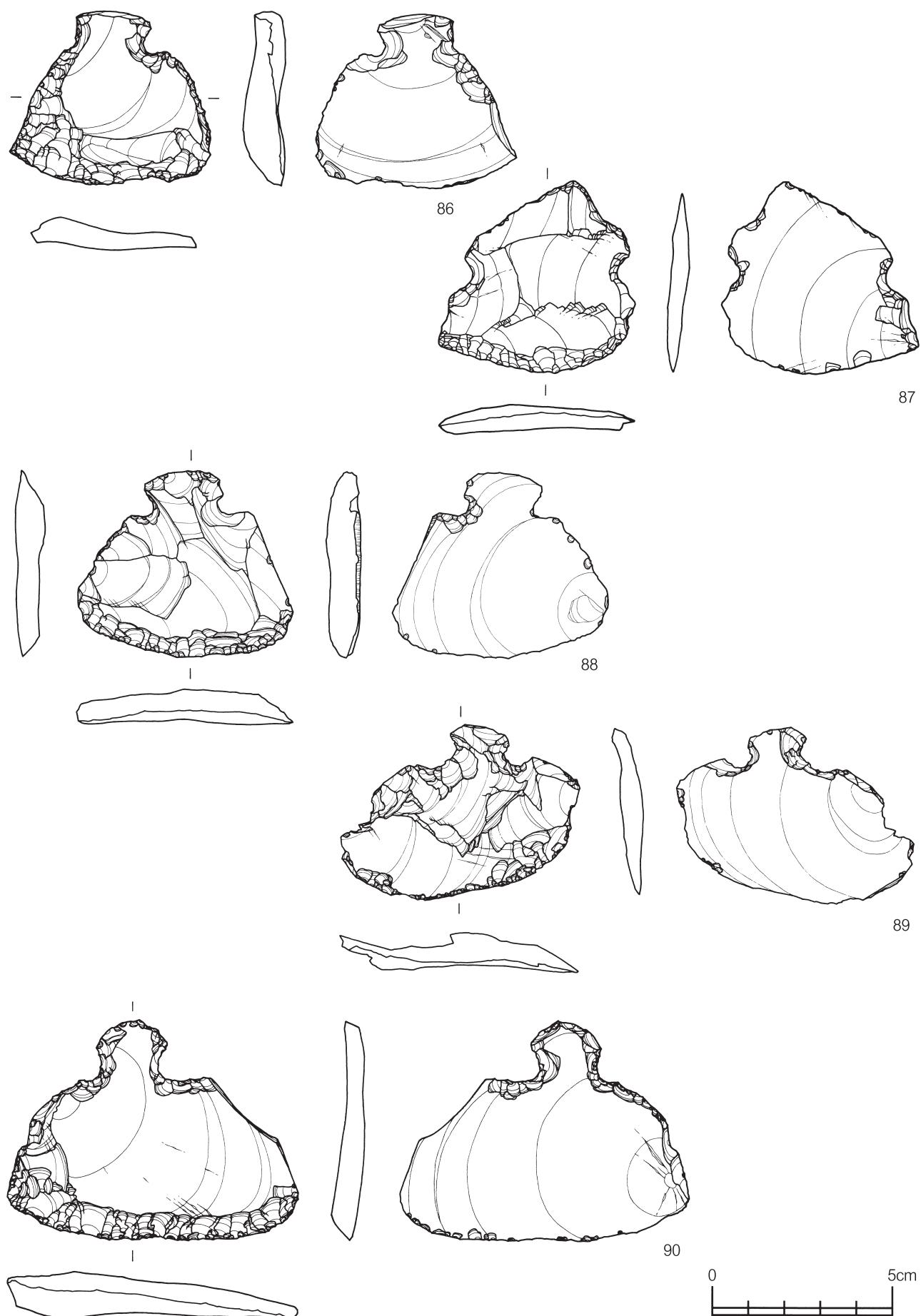
84



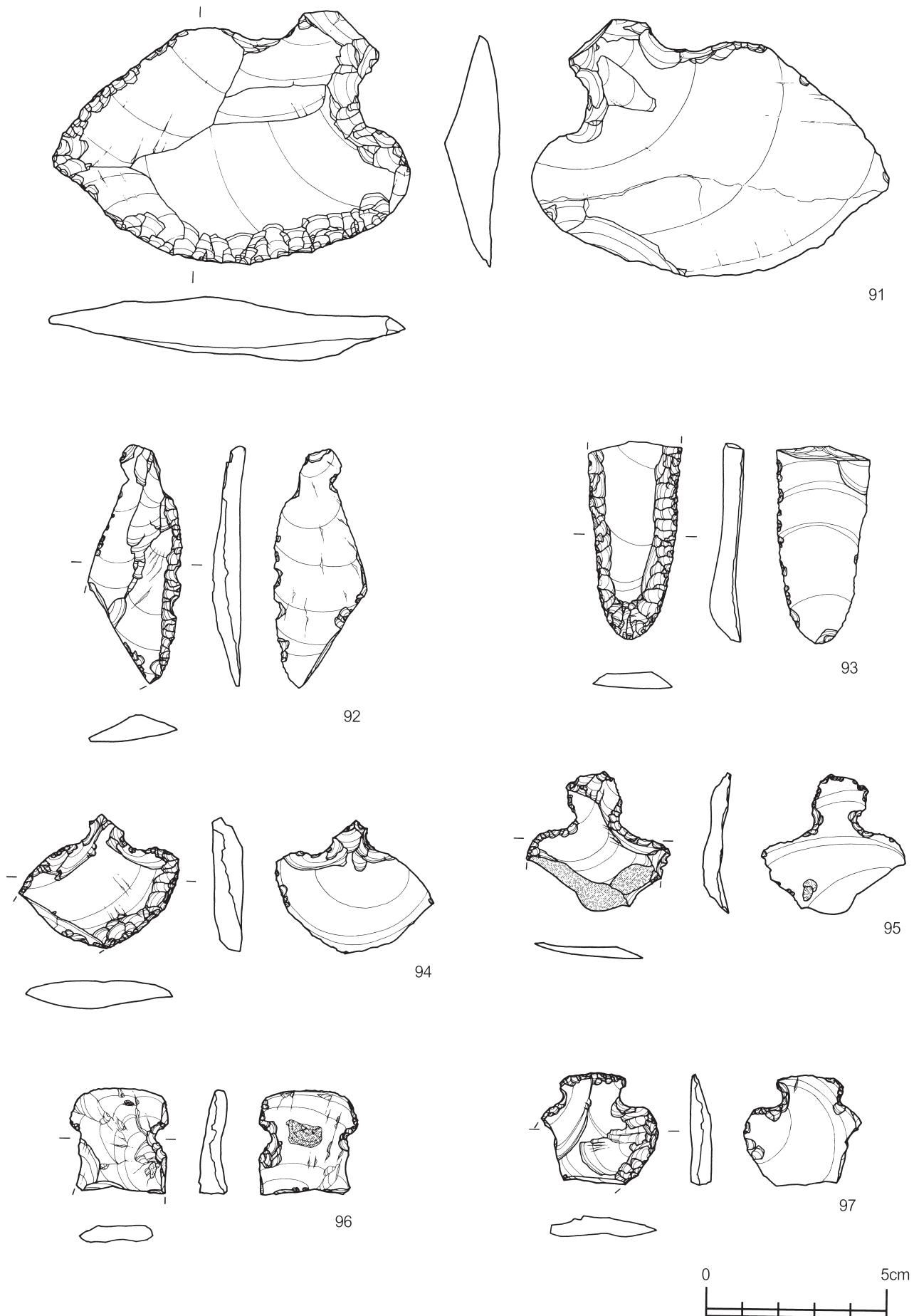
85



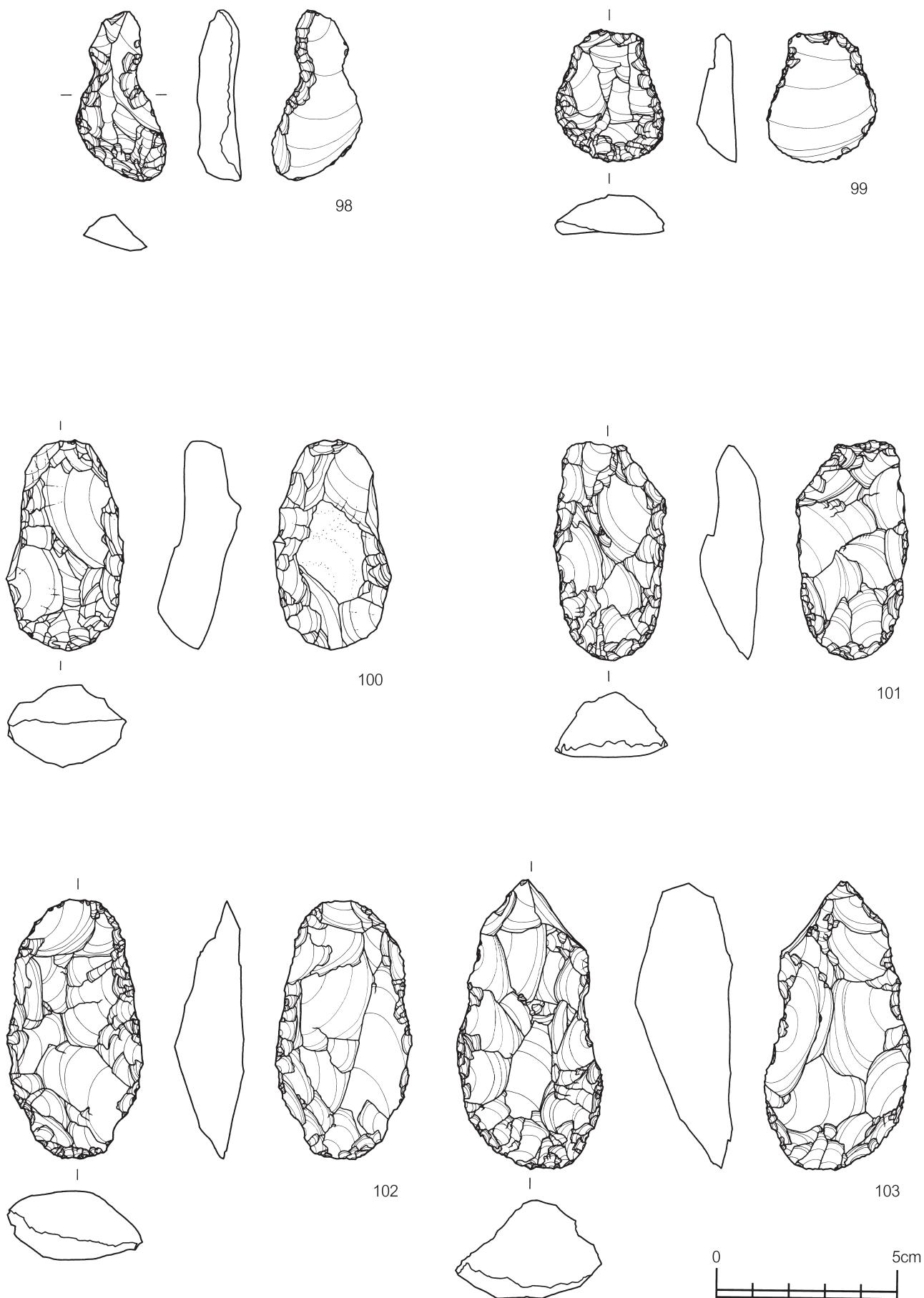
第418図 遺構外出土石器 (12)



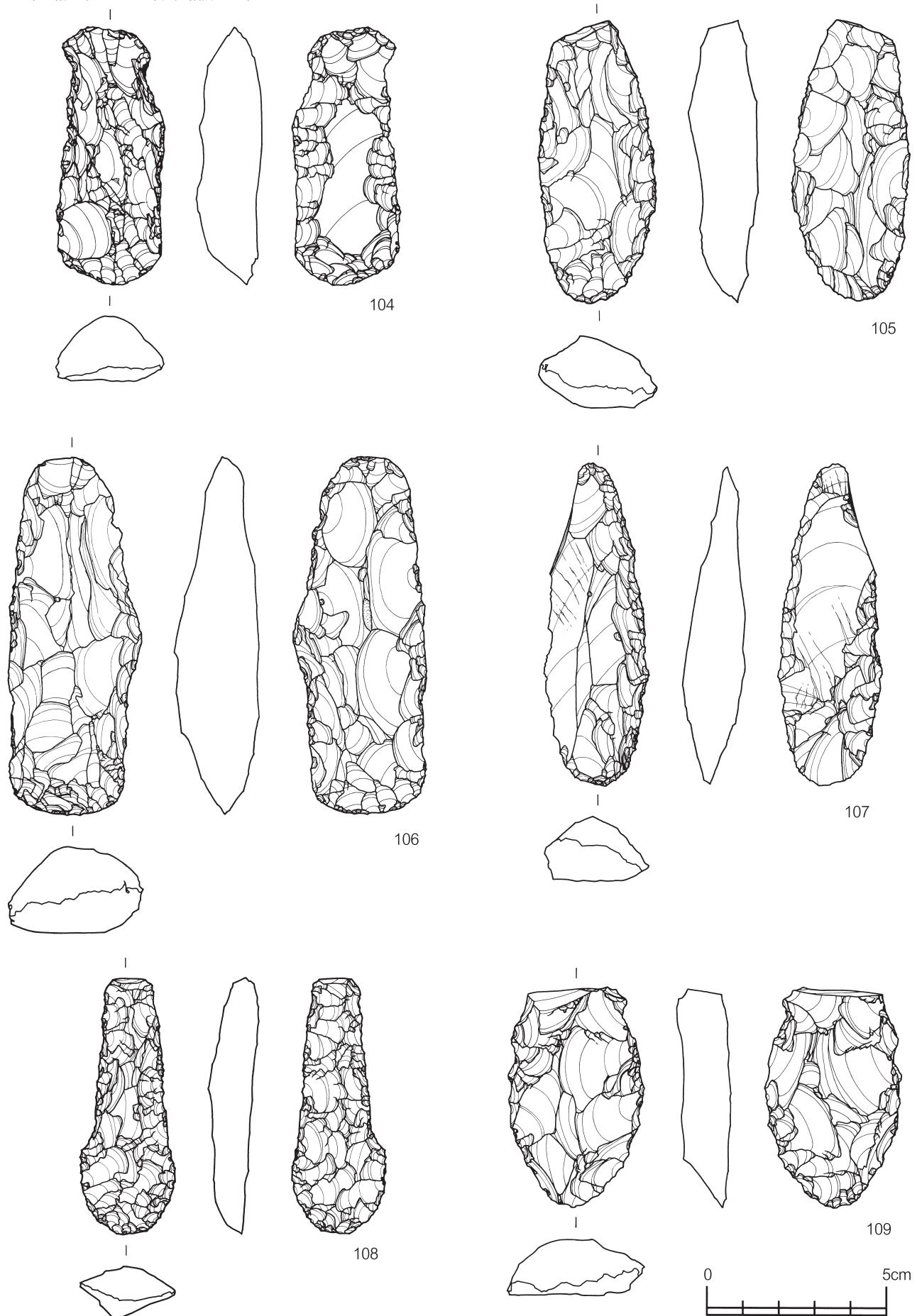
第419図 遺構外出土石器 (13)



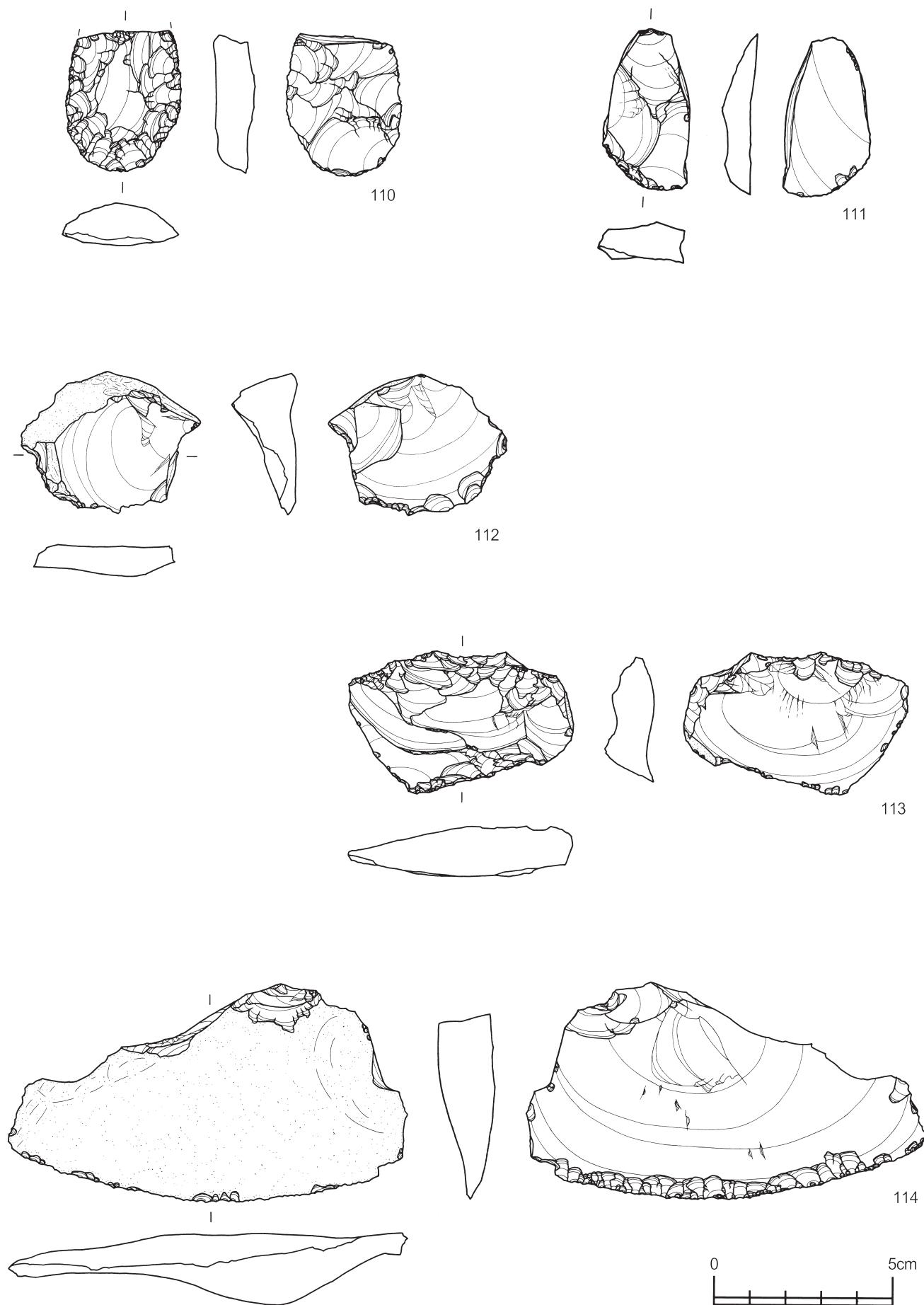
第420図 遺構外出土石器 (14)



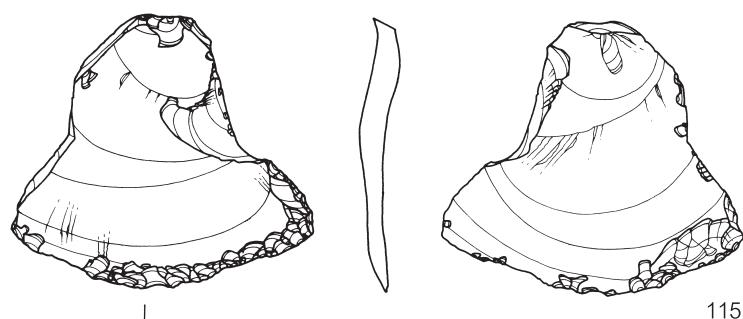
第421図 遺構外出土石器 (15)



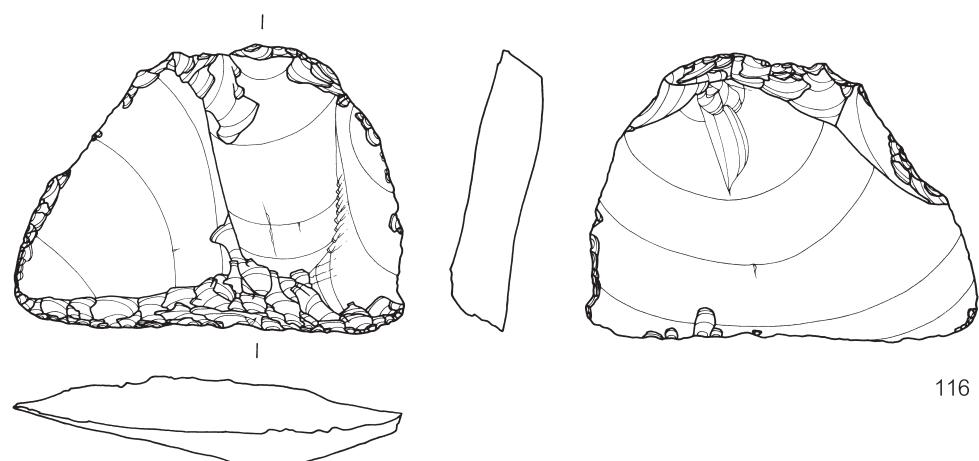
第422図 遺構外出土石器 (16)



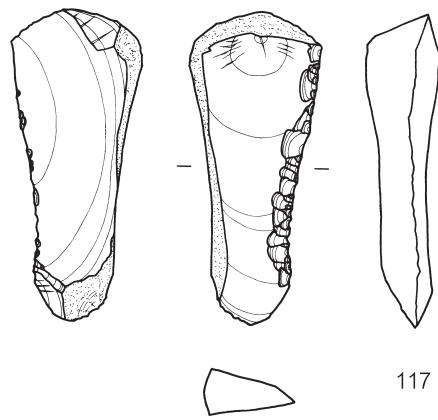
第423図 遺構外出土石器 (17)



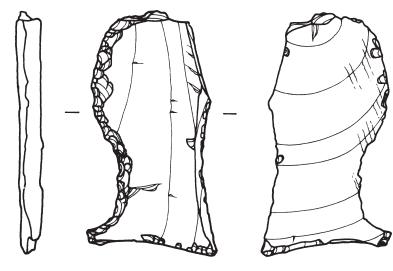
115



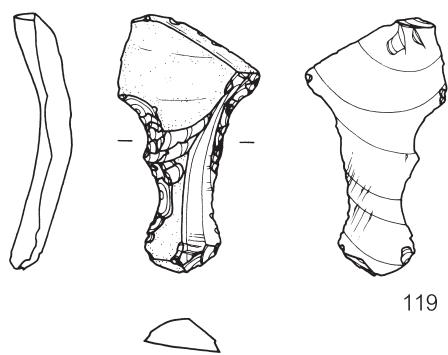
116



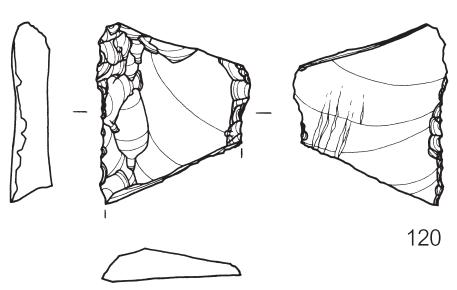
117



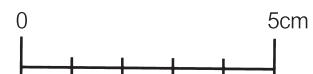
118



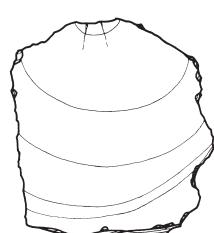
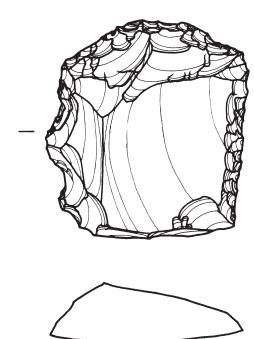
119



120



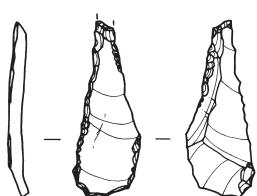
第424図 遺構外出土石器 (18)



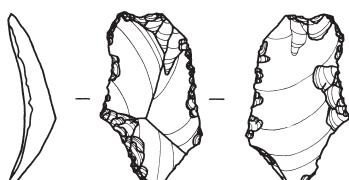
121



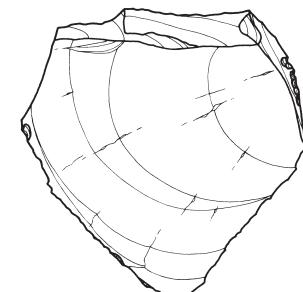
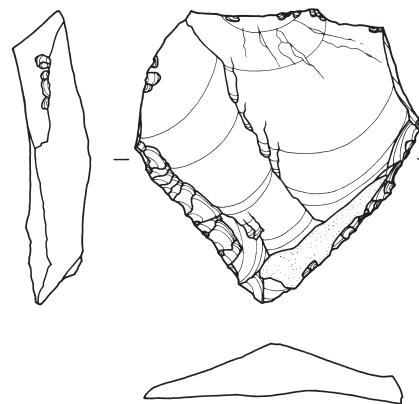
122



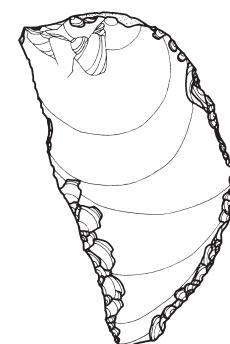
123



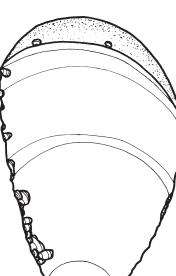
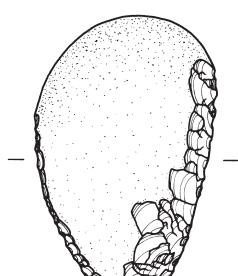
124



125



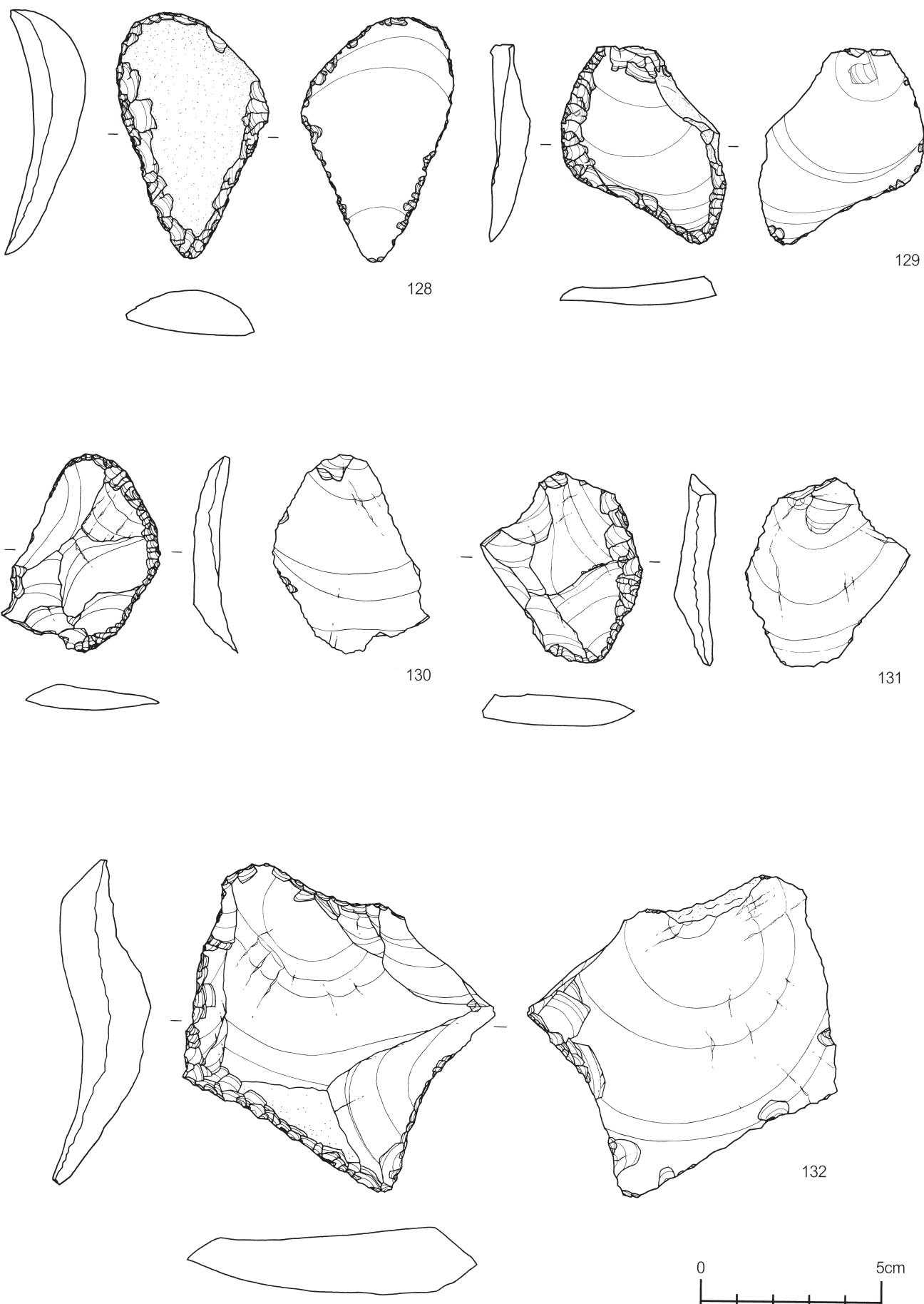
126



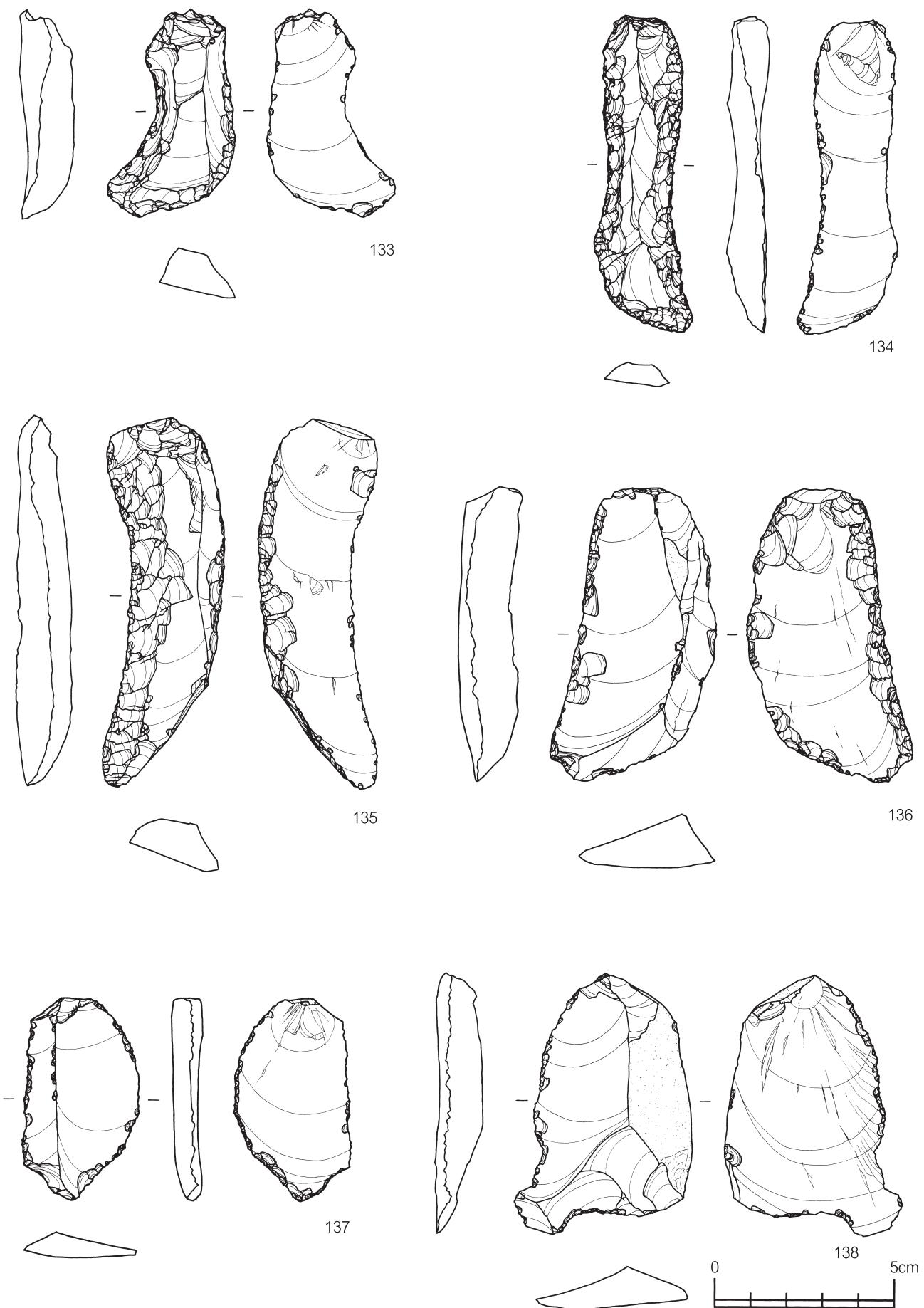
127



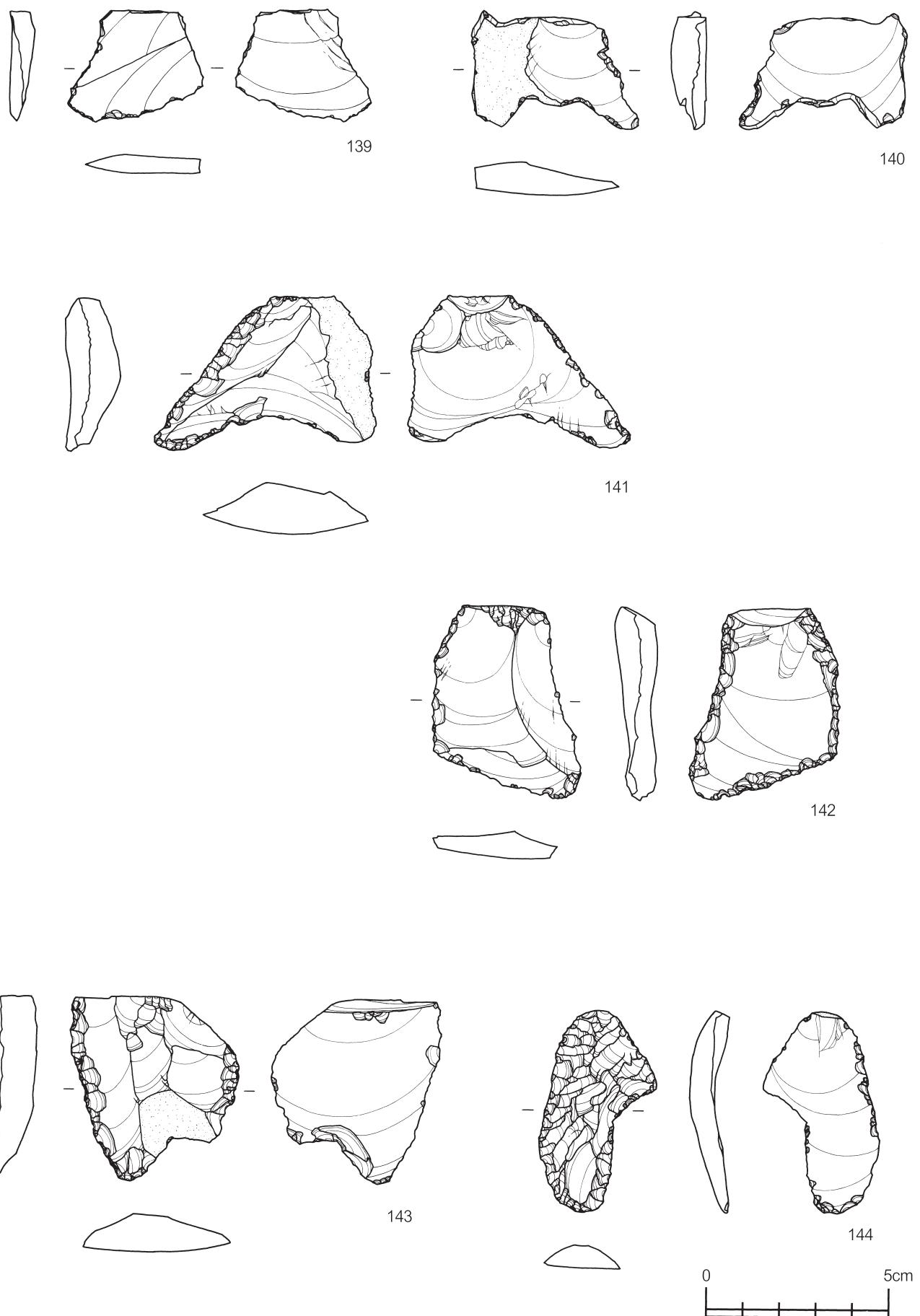
第425図 遺構外出土石器 (19)



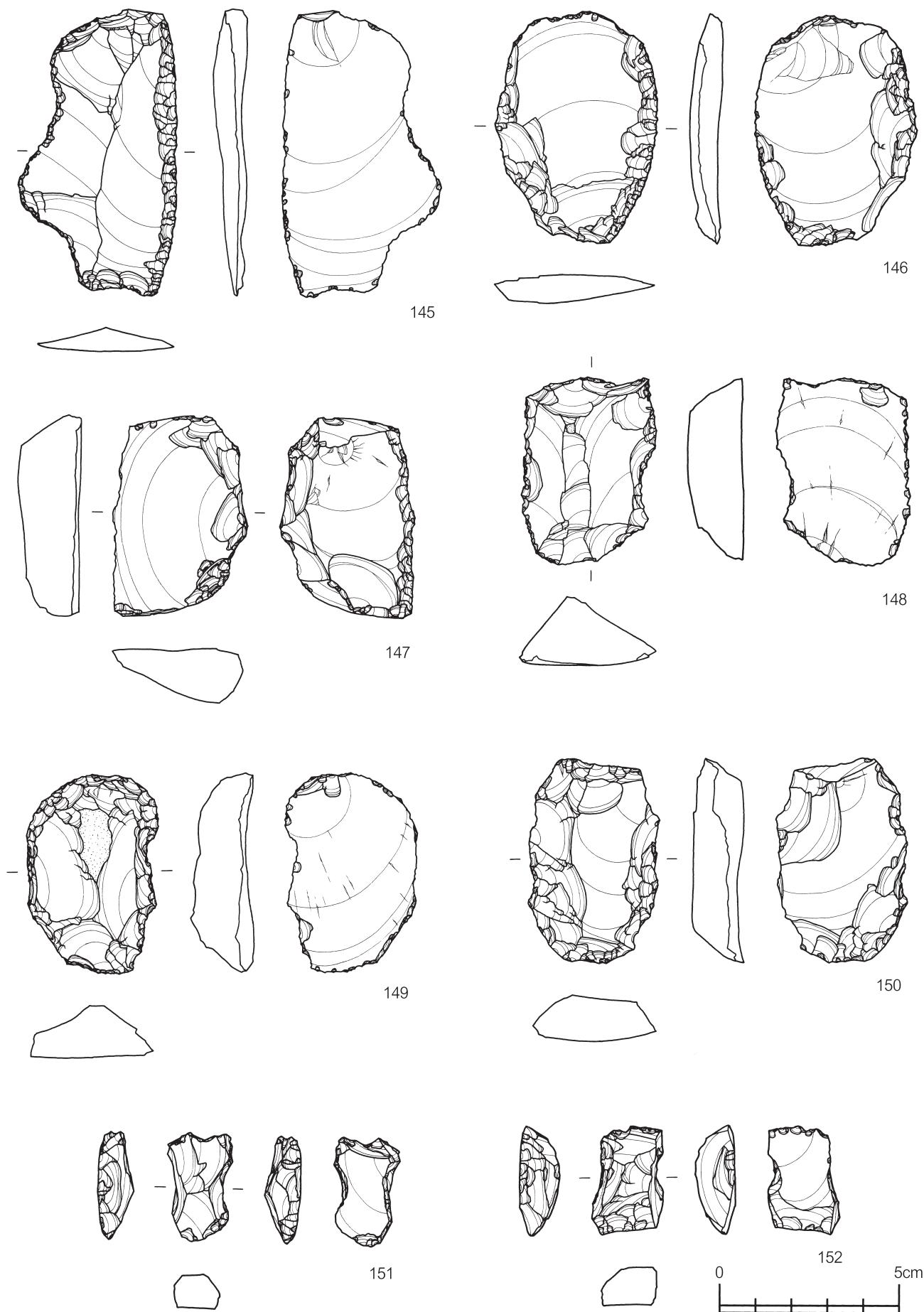
第426図 遺構外出土石器 (20)



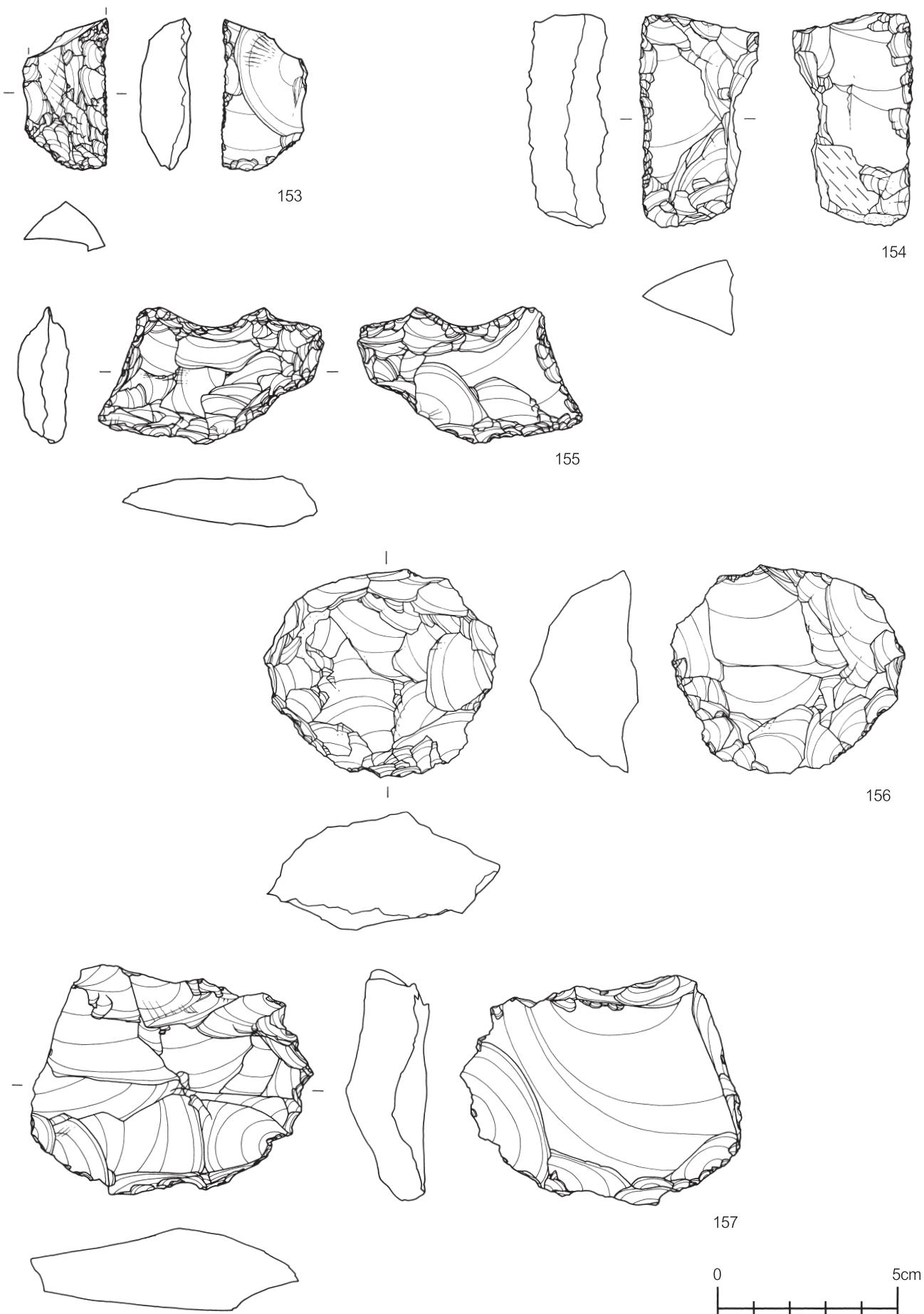
第427図 遺構外出土石器 (21)



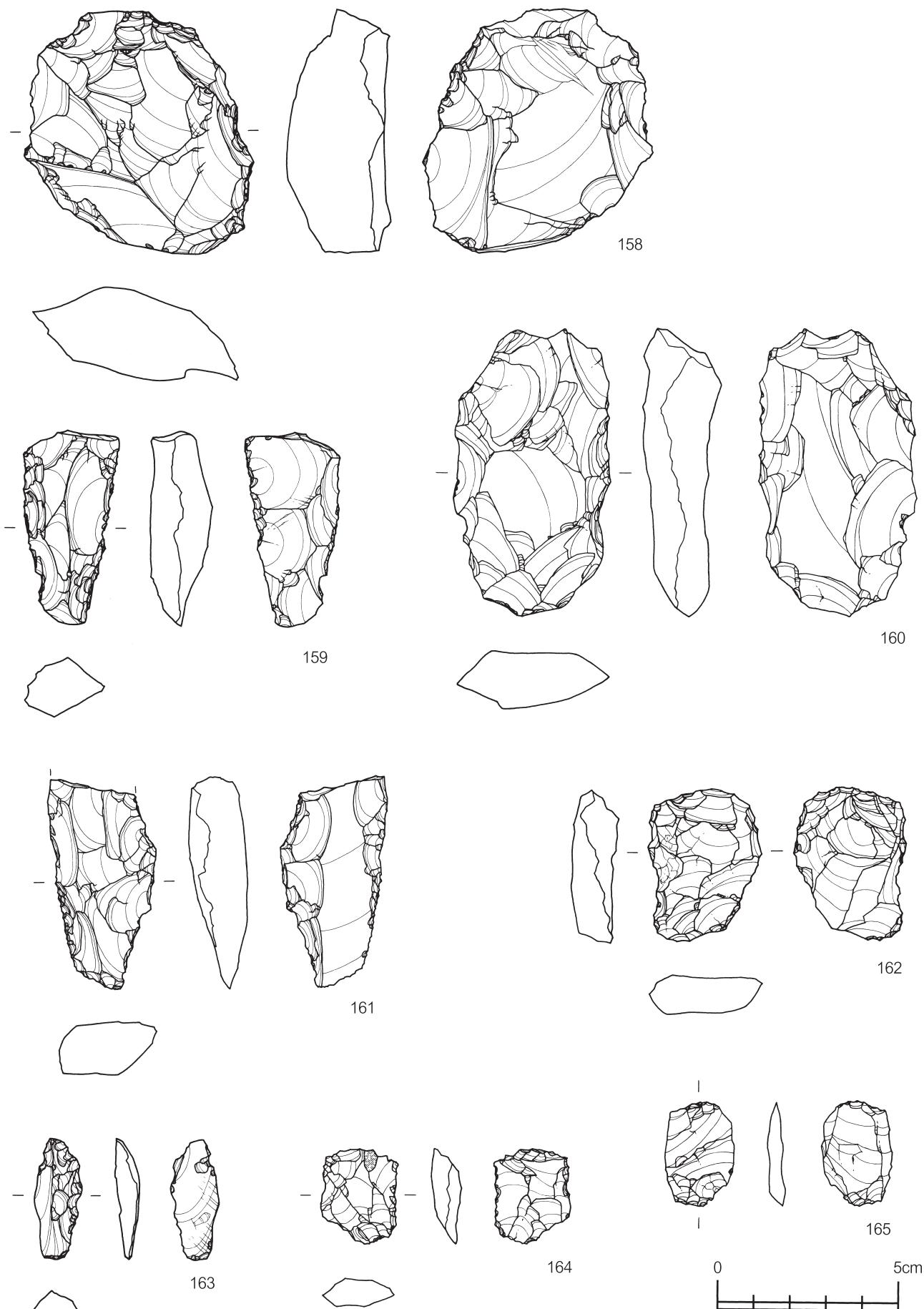
第428図 遺構外出土石器 (22)



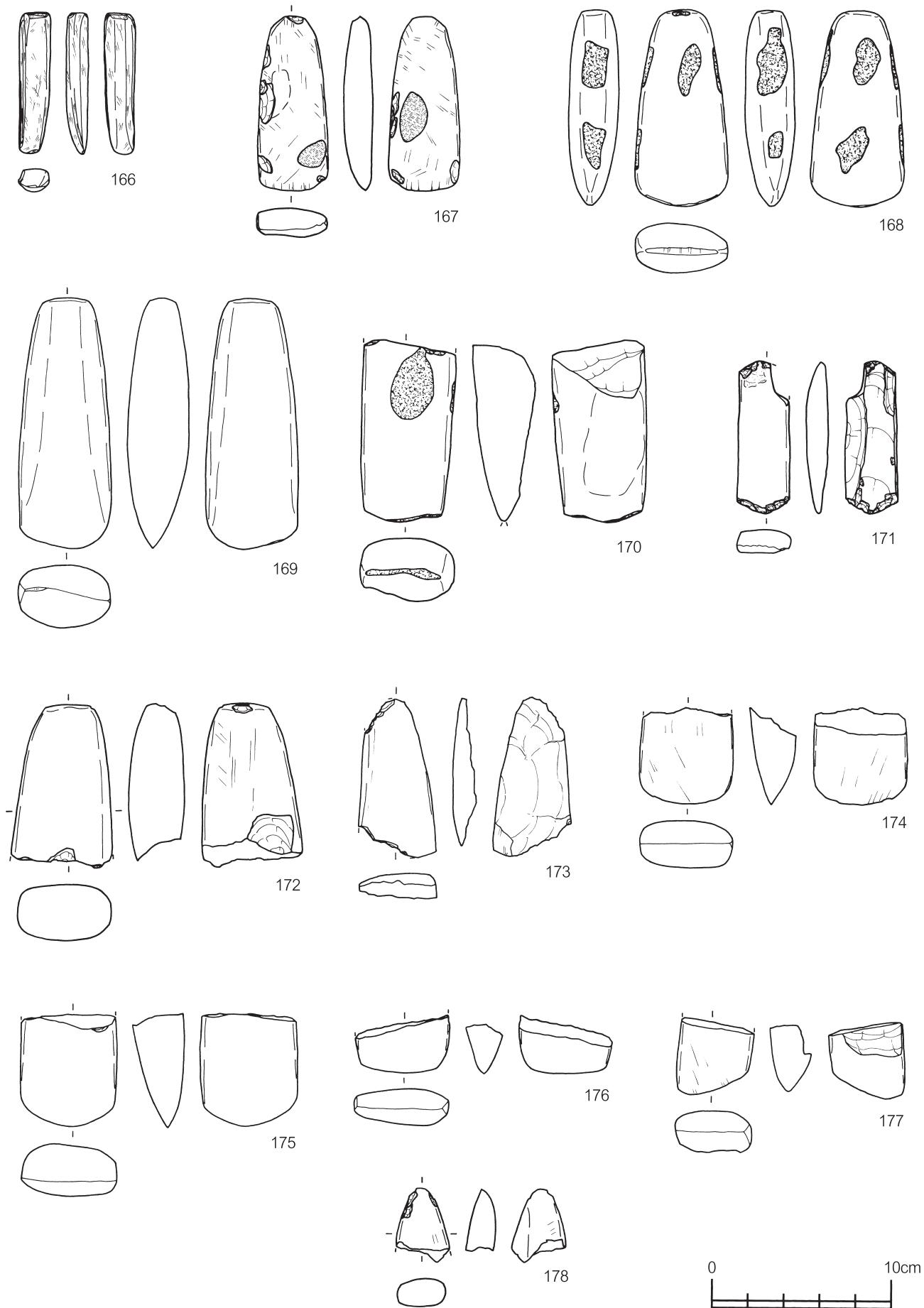
第429図 遺構外出土石器 (23)



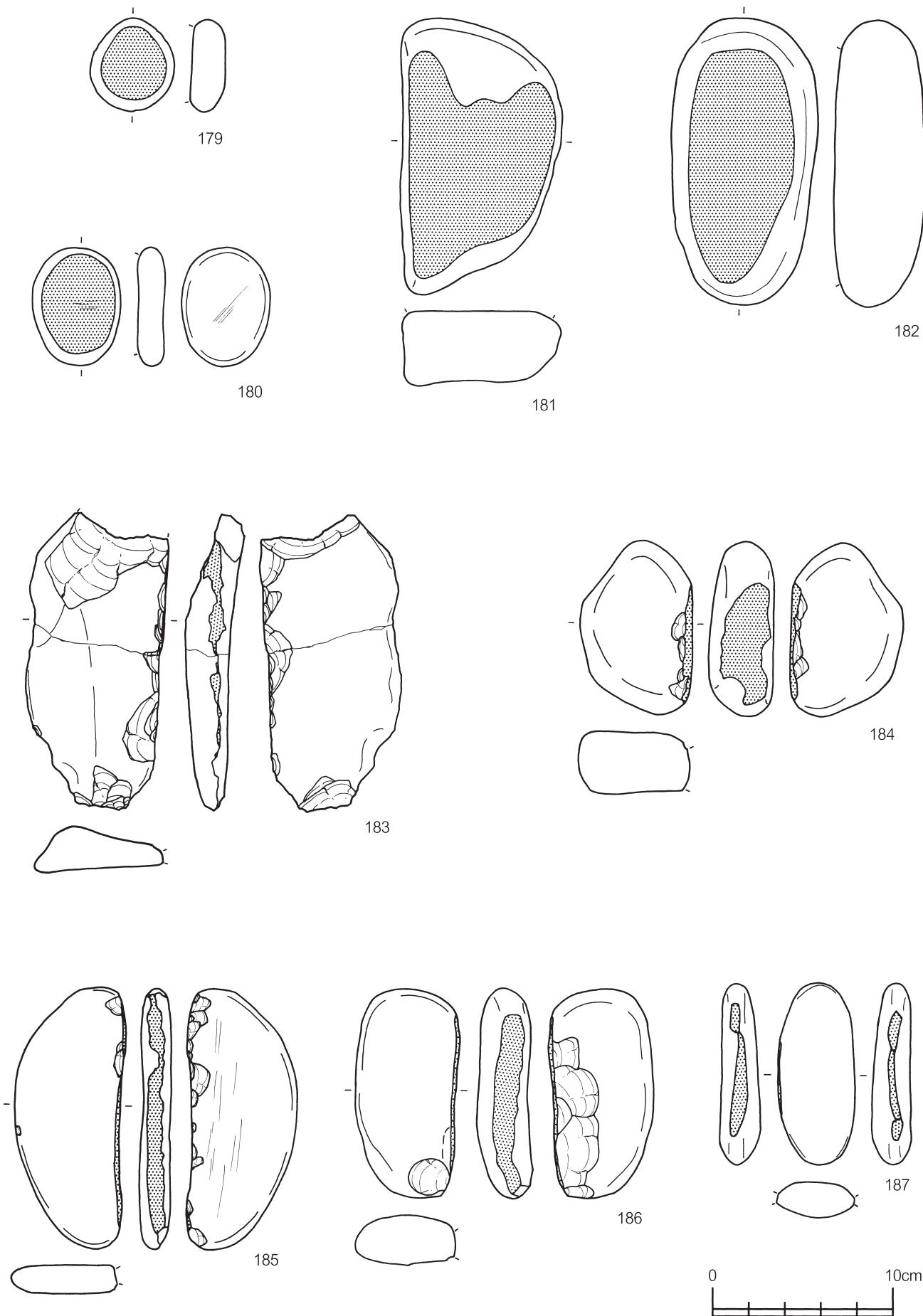
第430図 遺構外出土石器 (24)



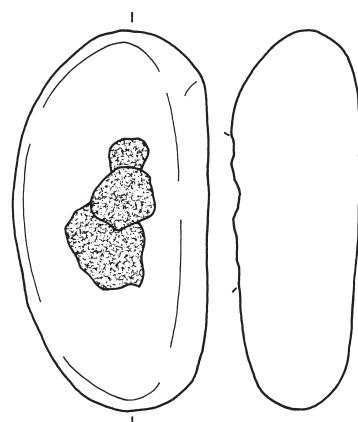
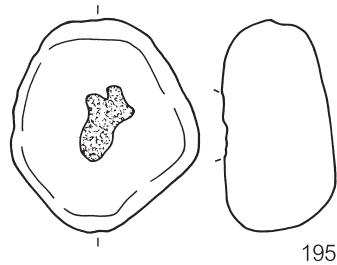
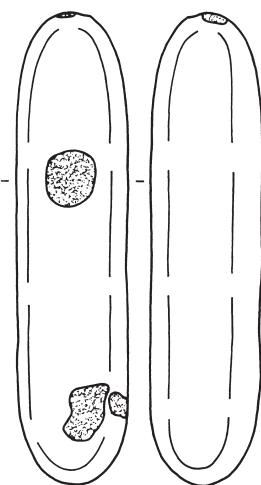
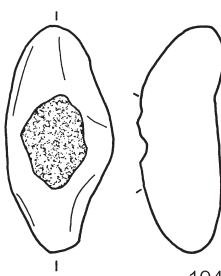
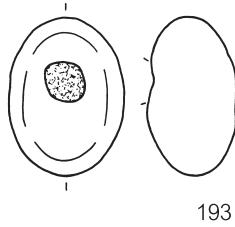
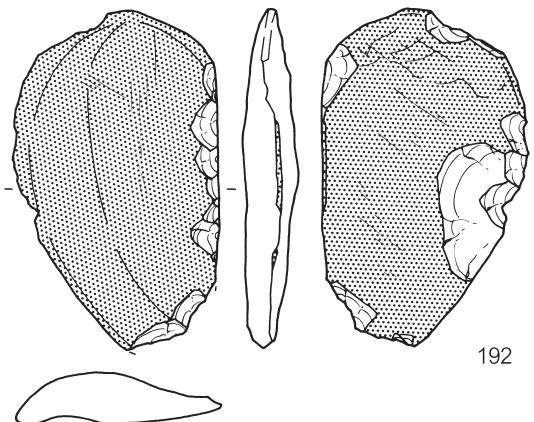
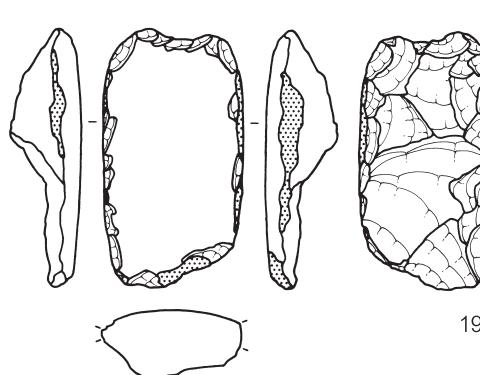
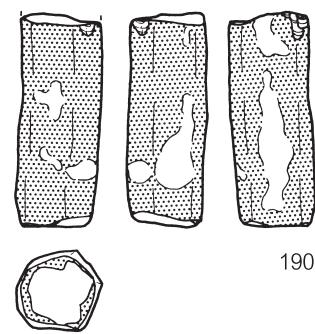
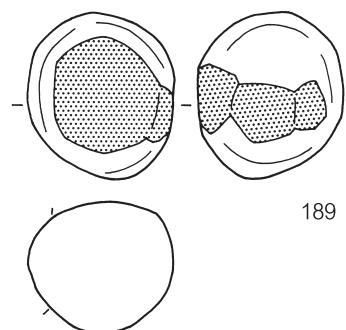
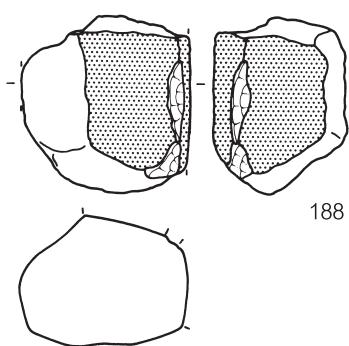
第431図 遺構外出土石器 (25)



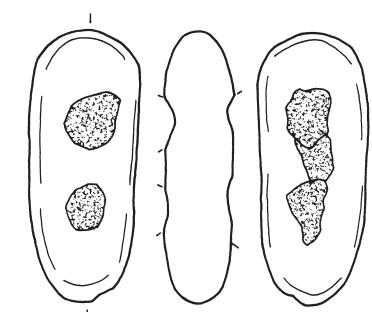
第432図 遺構外出土石器 (26)



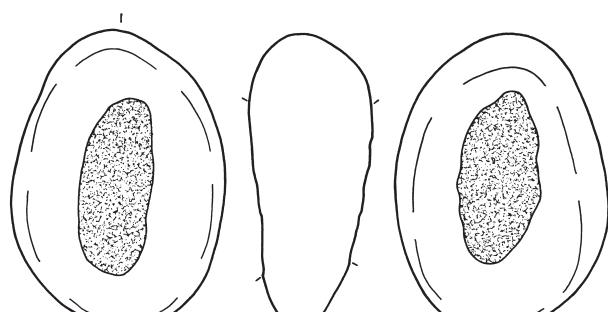
第433図 遺構外出土石器 (27)



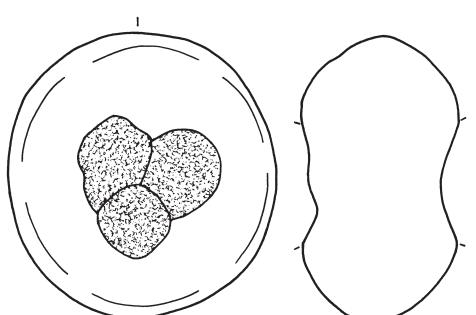
第434図 遺構外出土石器 (28)



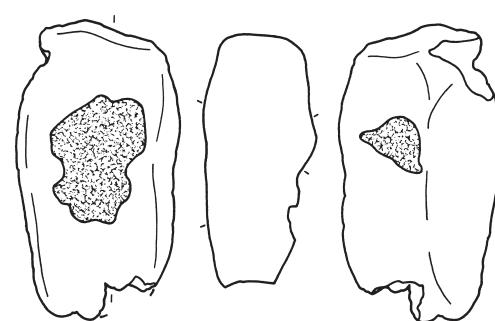
198



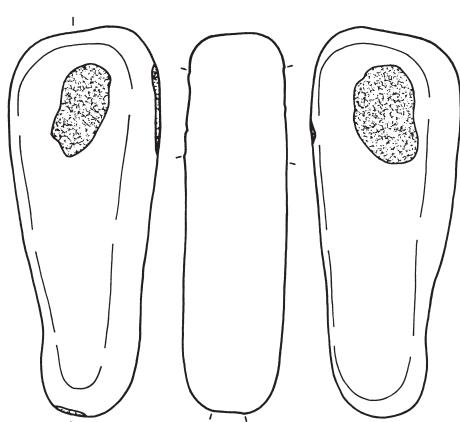
199



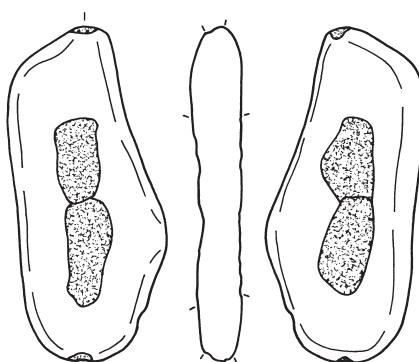
200



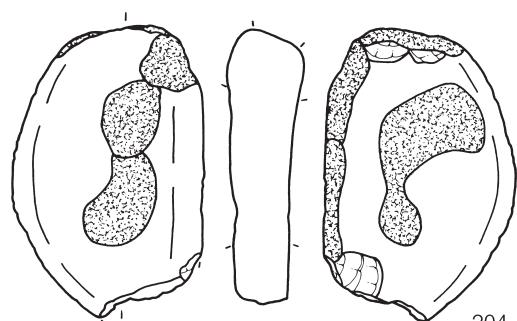
201



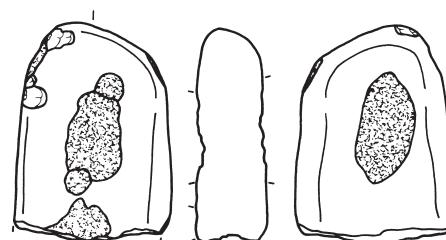
202



203



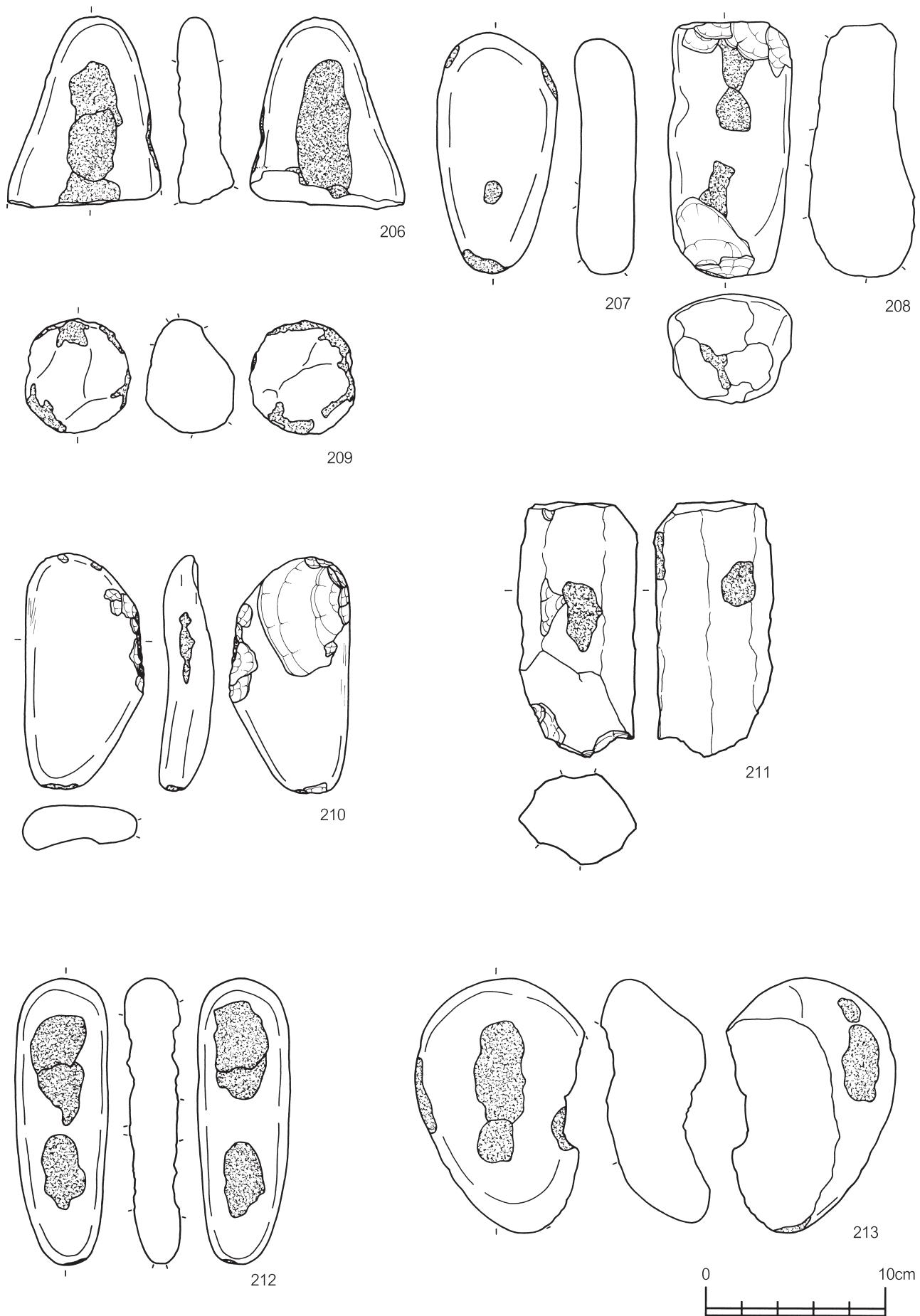
204



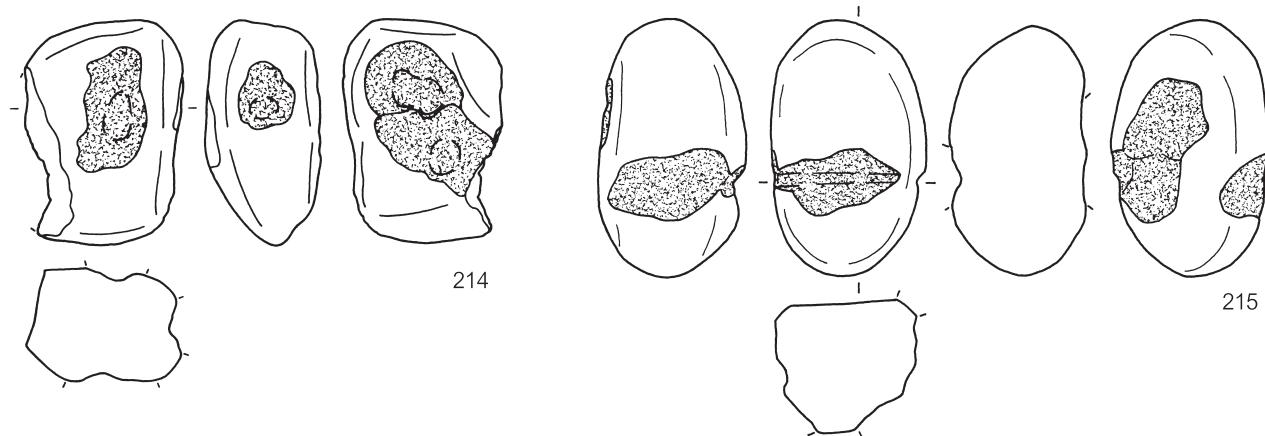
205



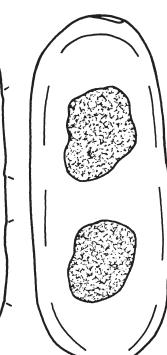
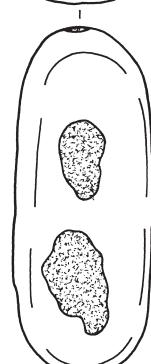
第435図 遺構外出土石器 (29)



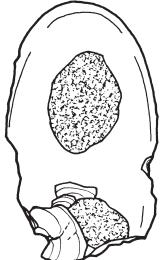
第436図 遺構外出土石器 (30)



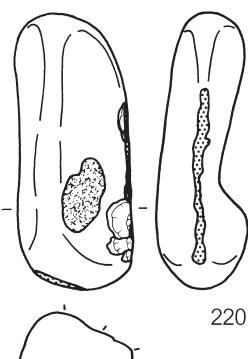
216



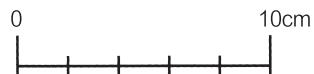
217



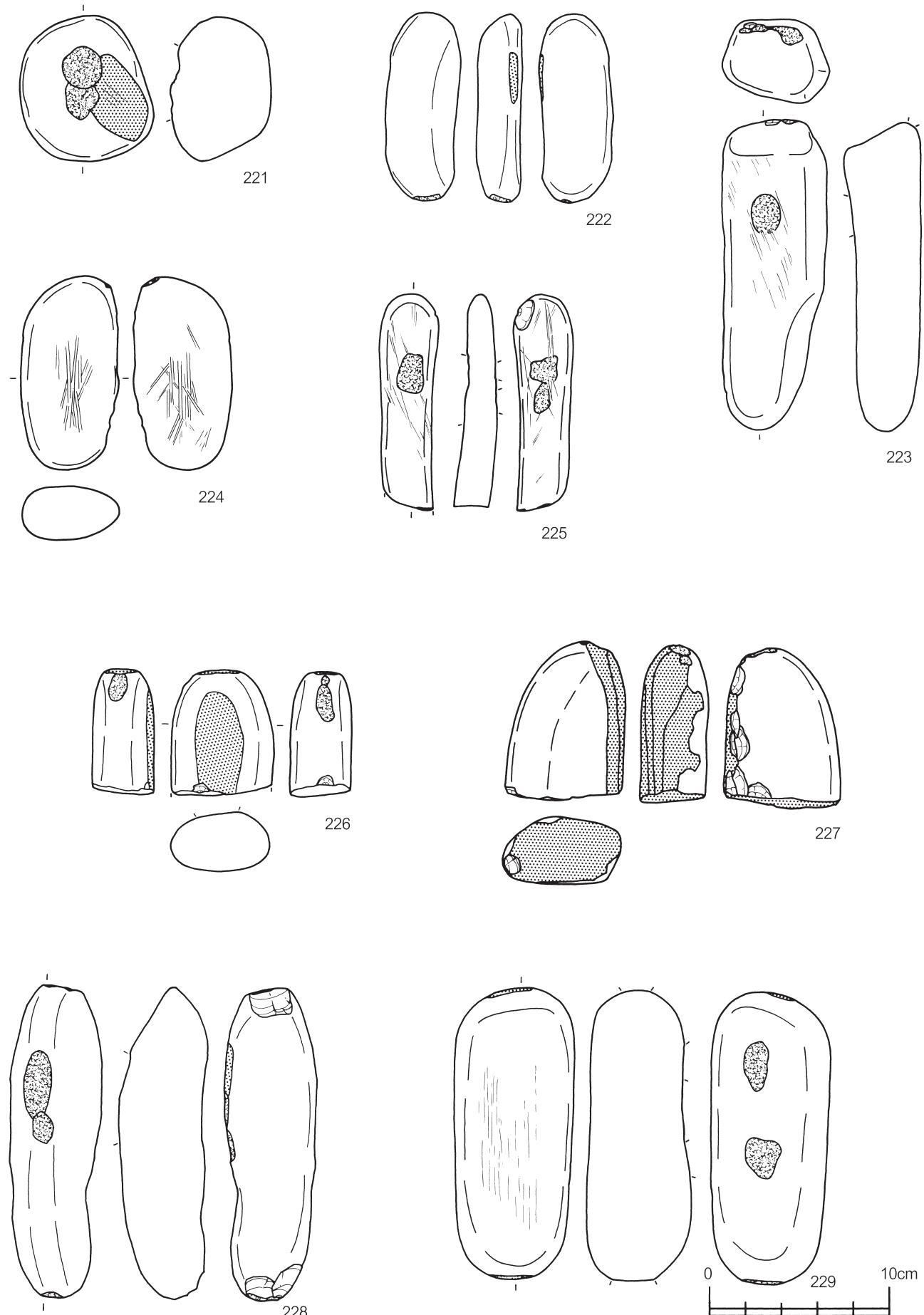
218



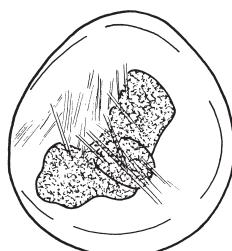
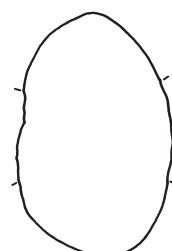
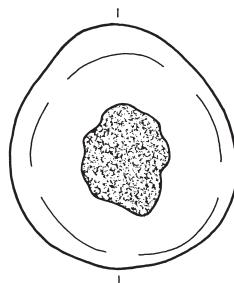
220



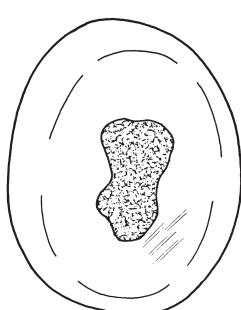
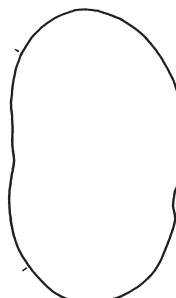
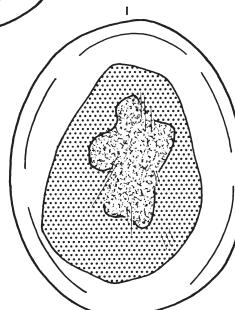
第437図 遺構外出土石器 (31)



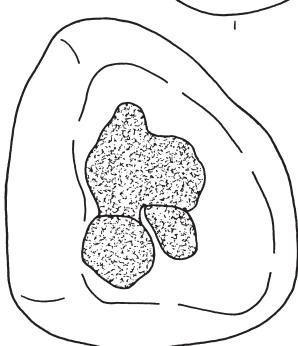
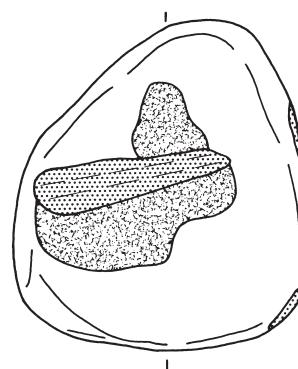
第438図 遺構外出土石器 (32)



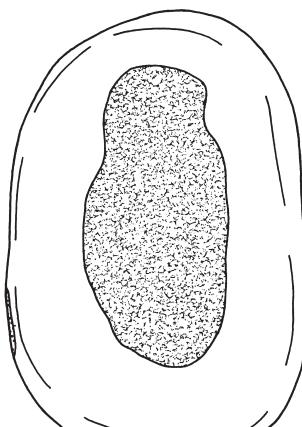
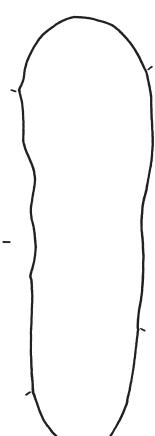
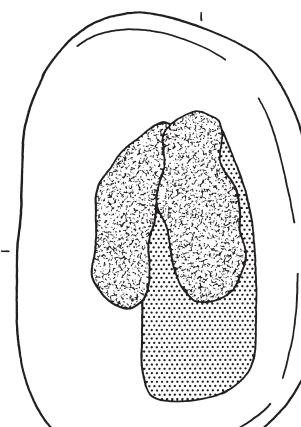
230



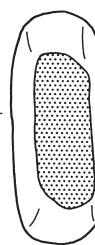
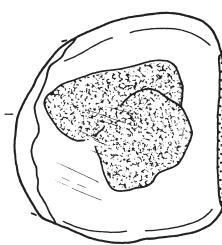
231



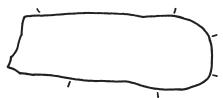
232



233



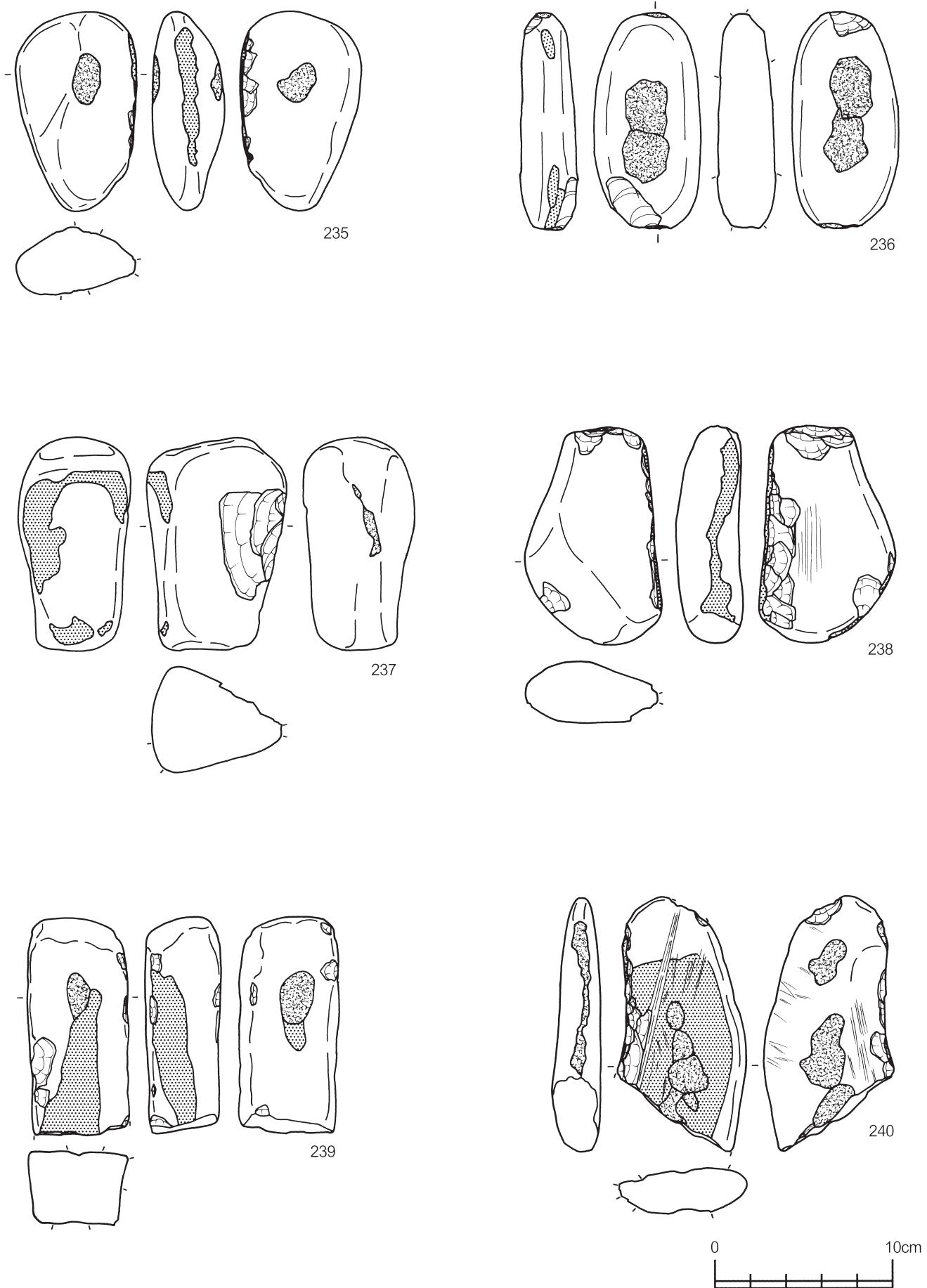
234



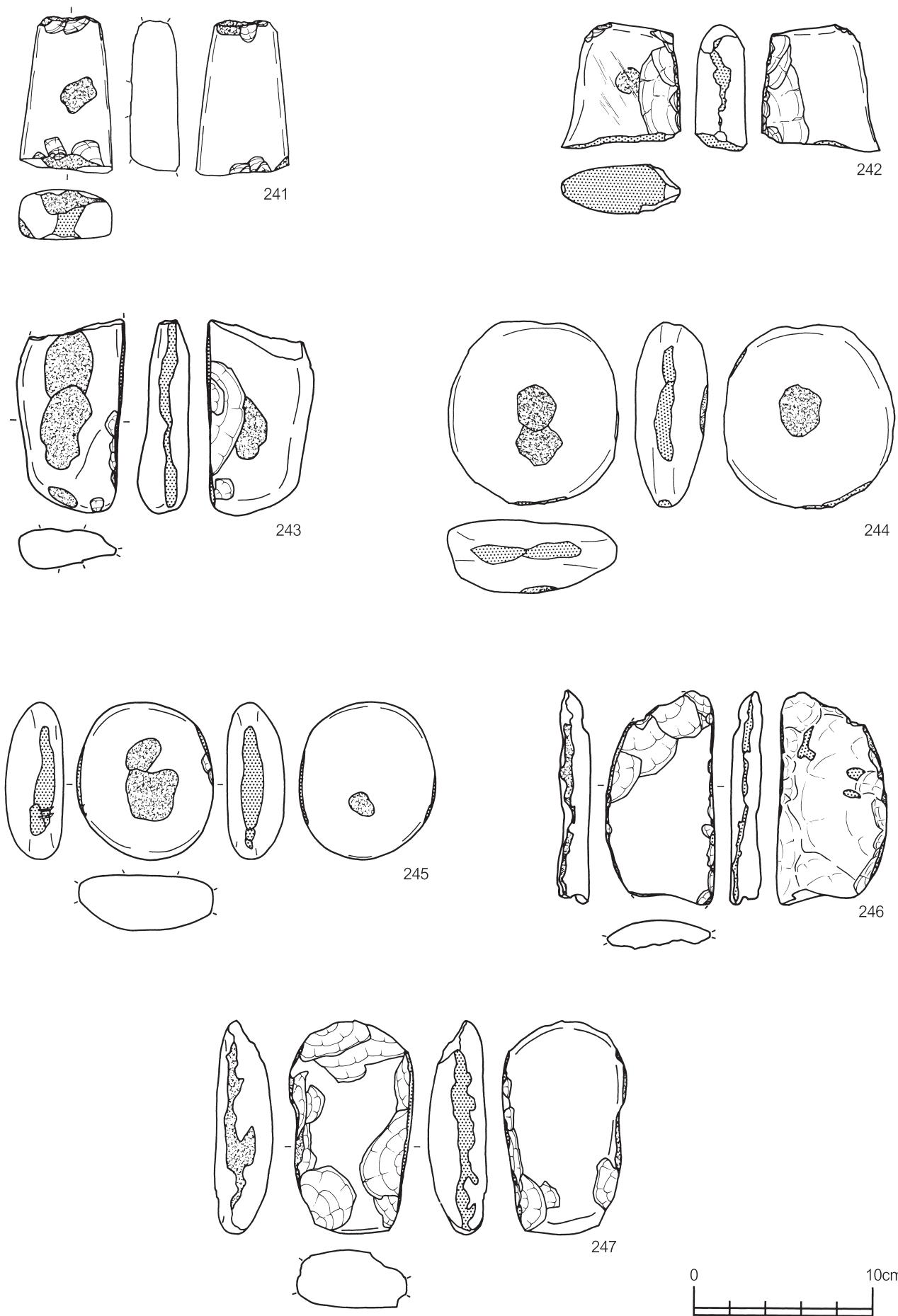
0

10cm

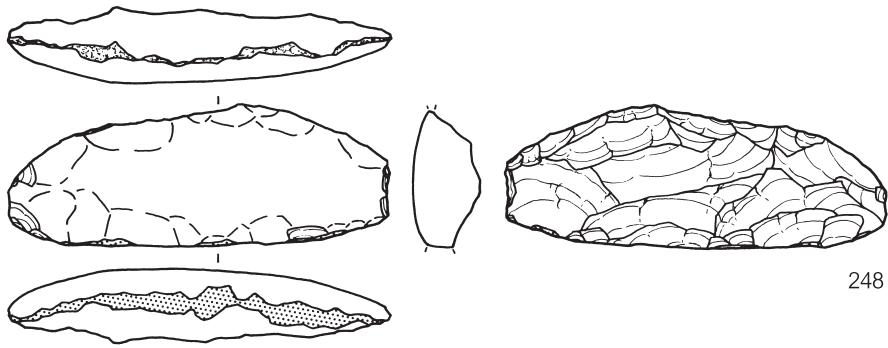
第439図 遺構外出土石器 (33)



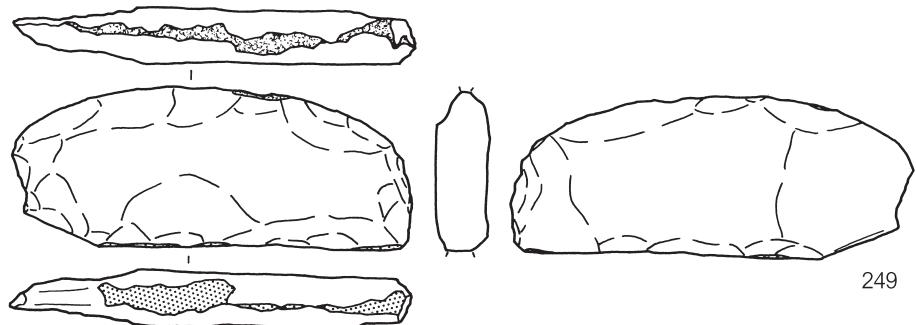
第440図 遺構外出土石器 (34)



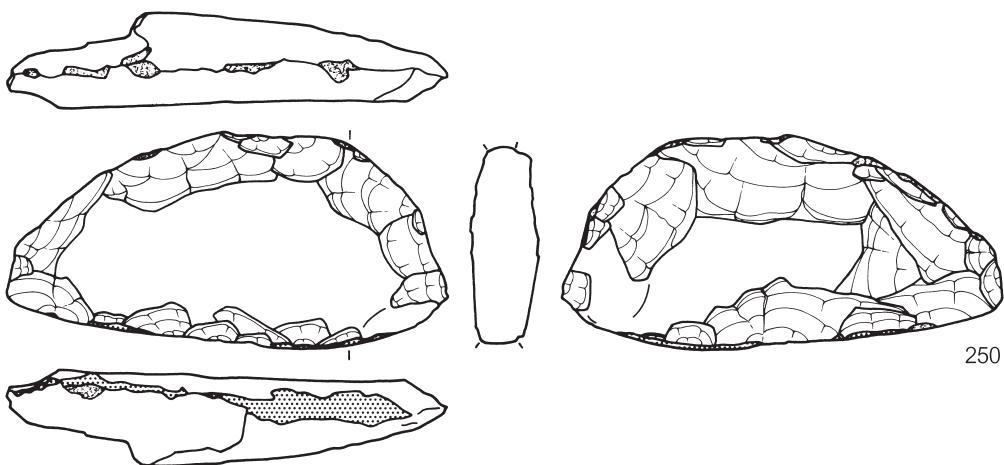
第441図 遺構外出土石器 (35)



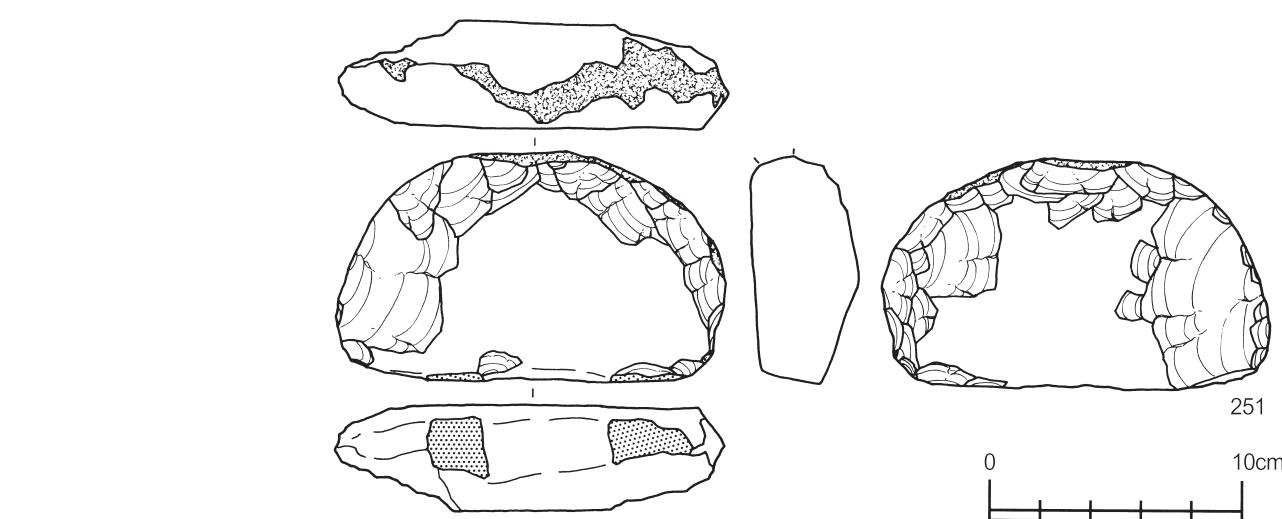
248



249

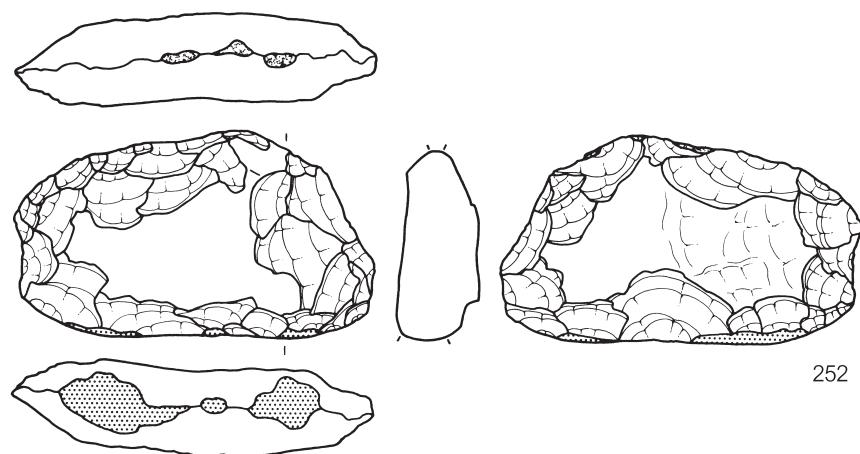


250

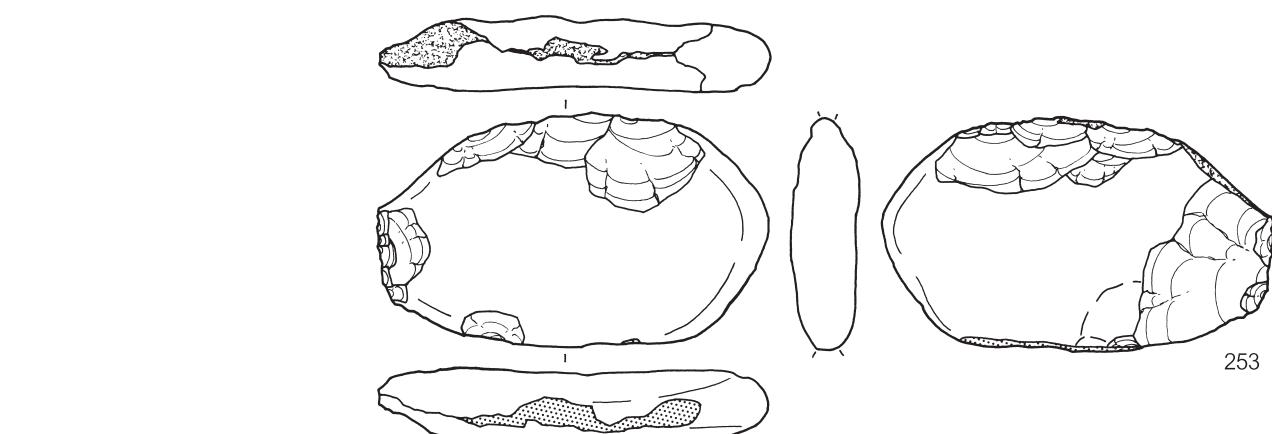


251

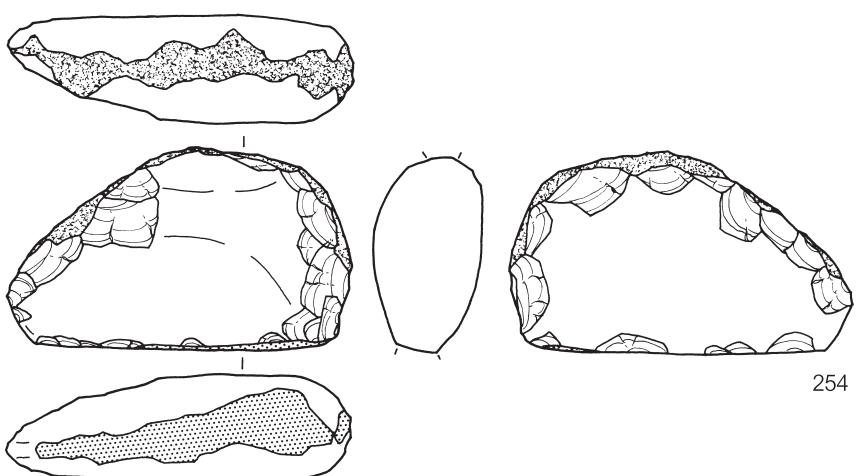
第442図 遺構外出土石器 (36)



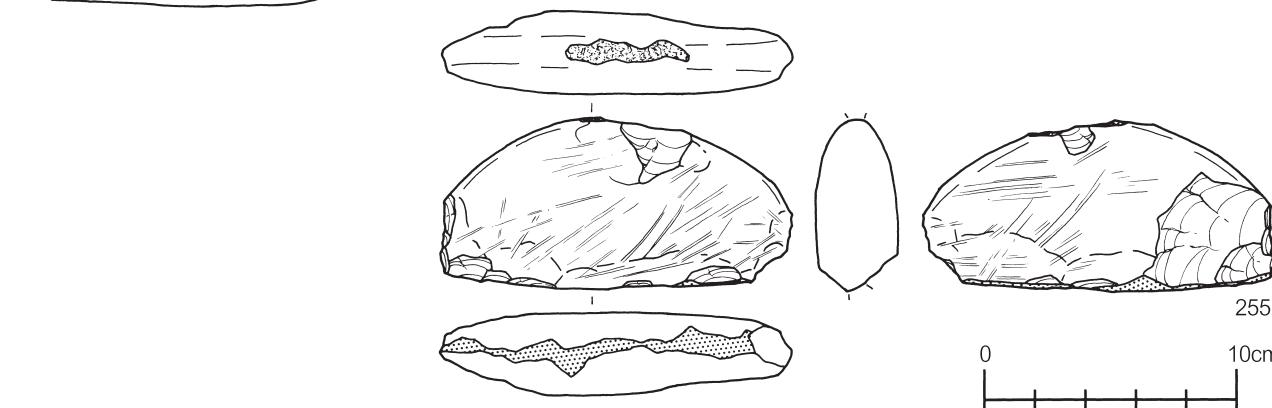
252



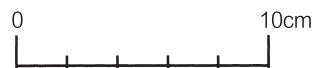
253



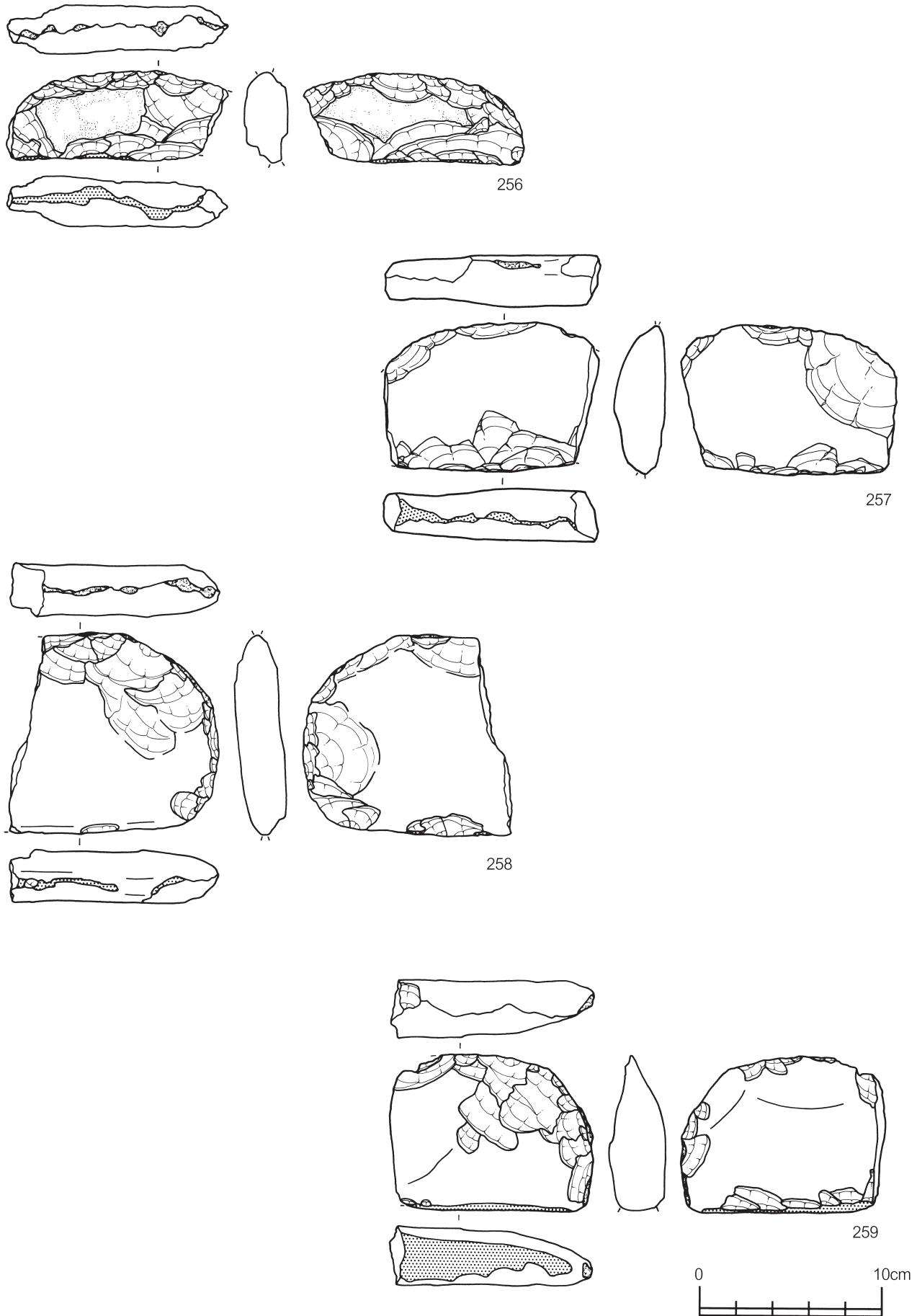
254



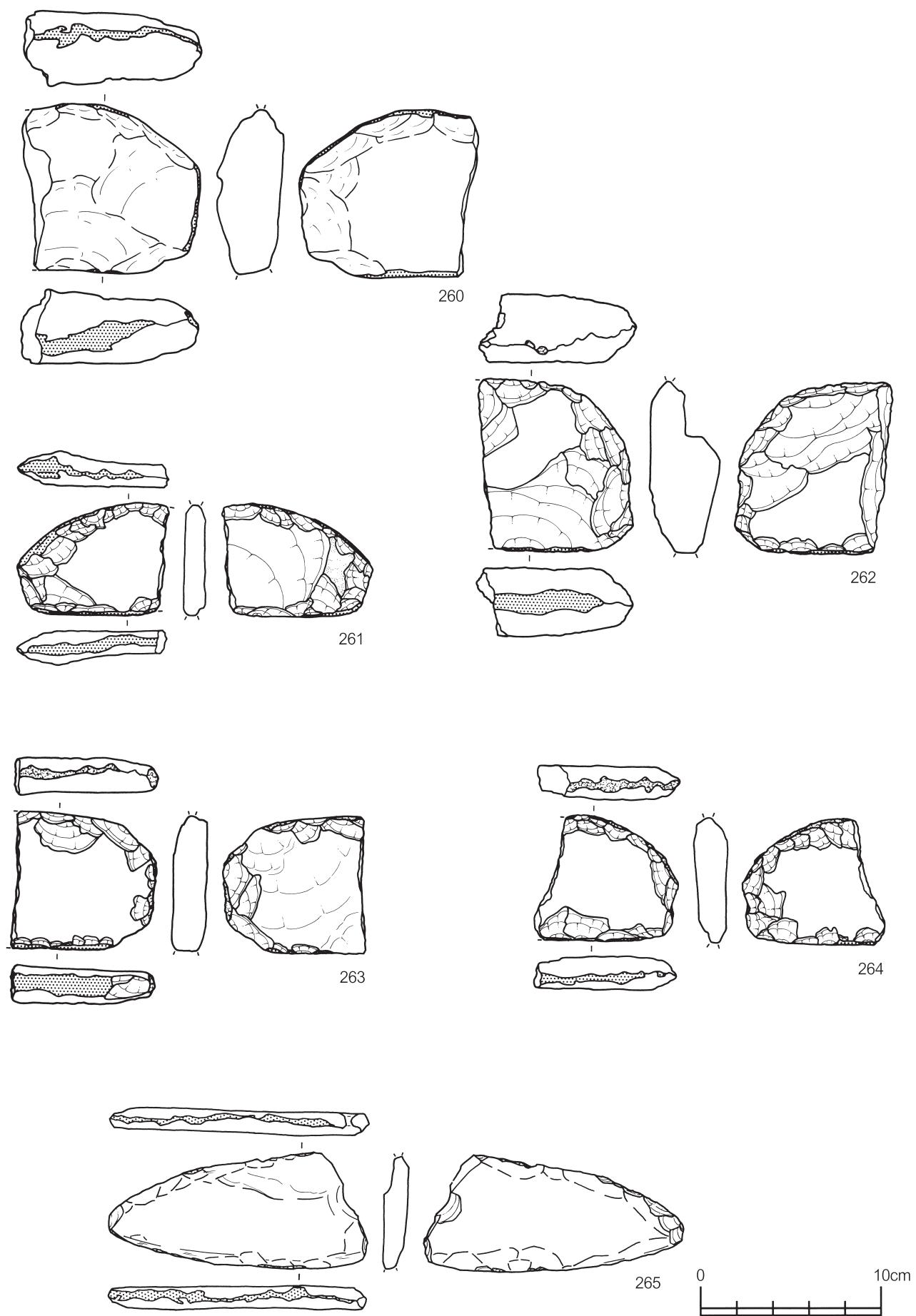
255



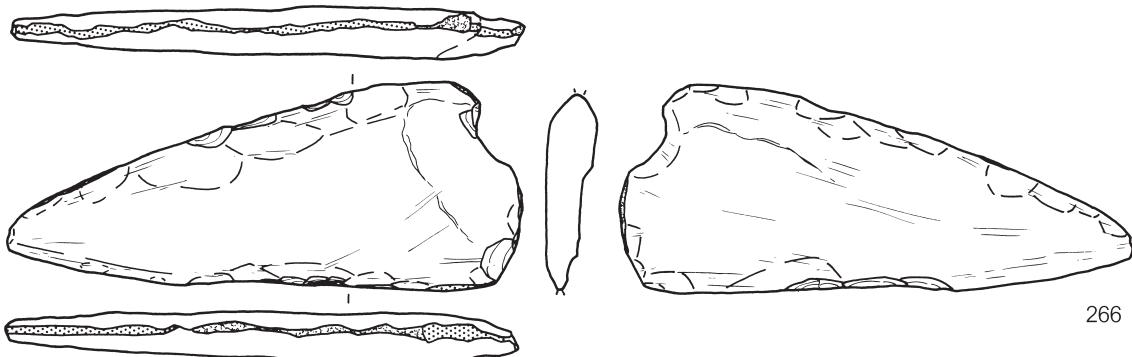
第443図 遺構外出土石器 (37)



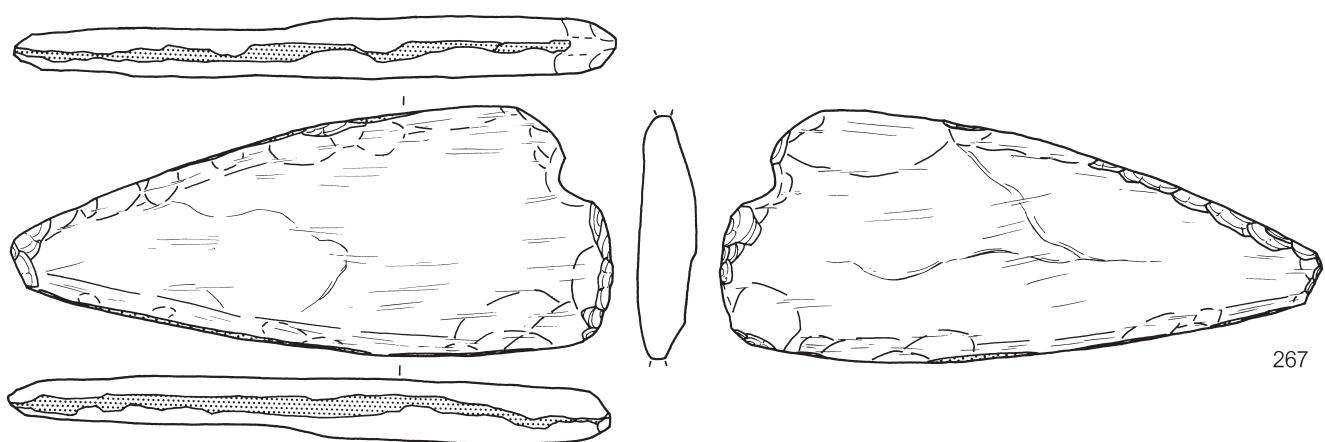
第444図 遺構外出土石器 (38)



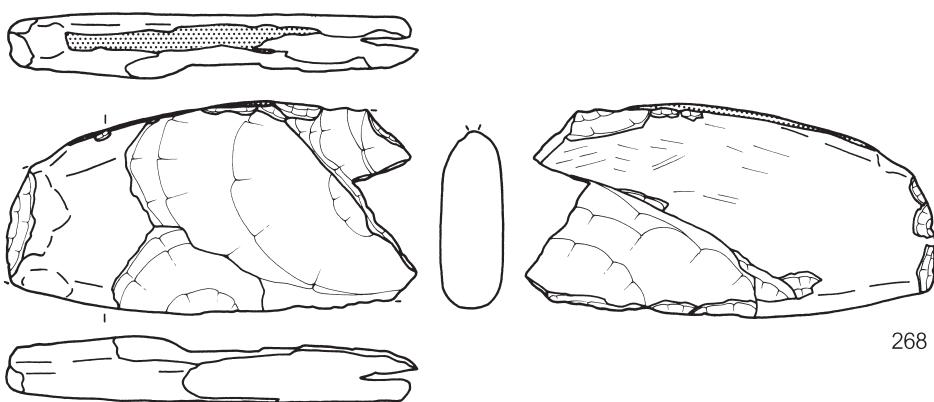
第445図 遺構外出土石器 (39)



266



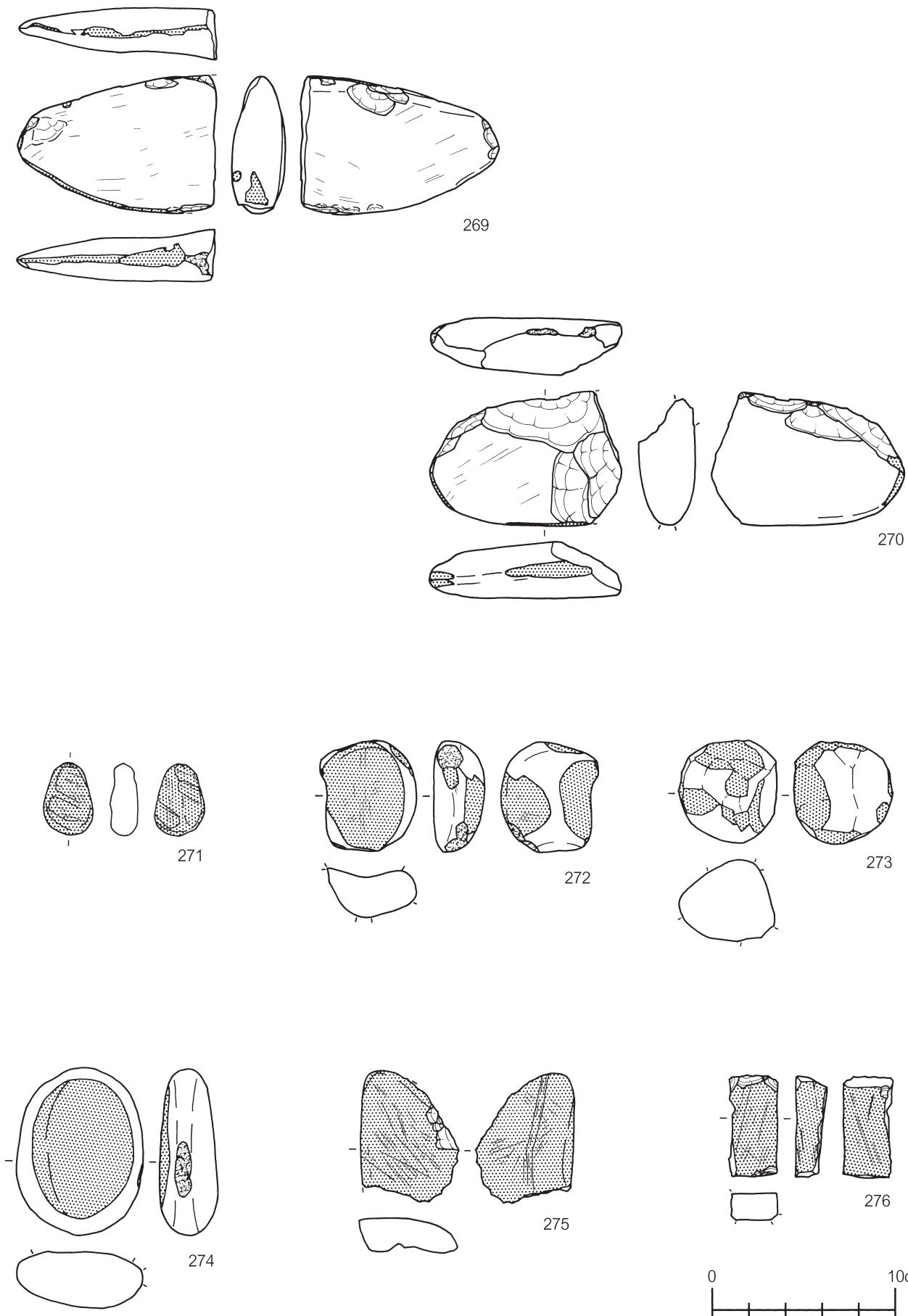
267



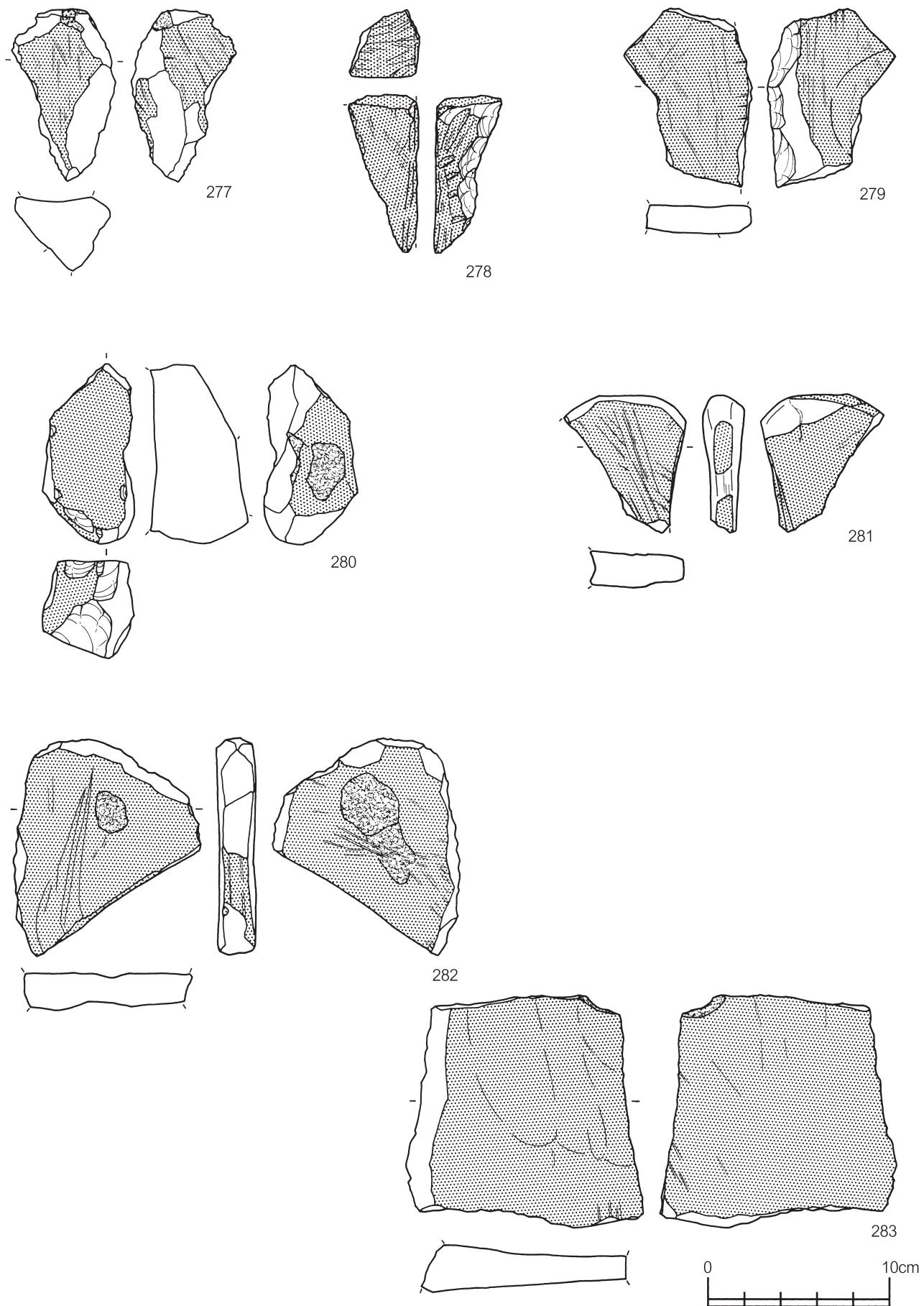
268



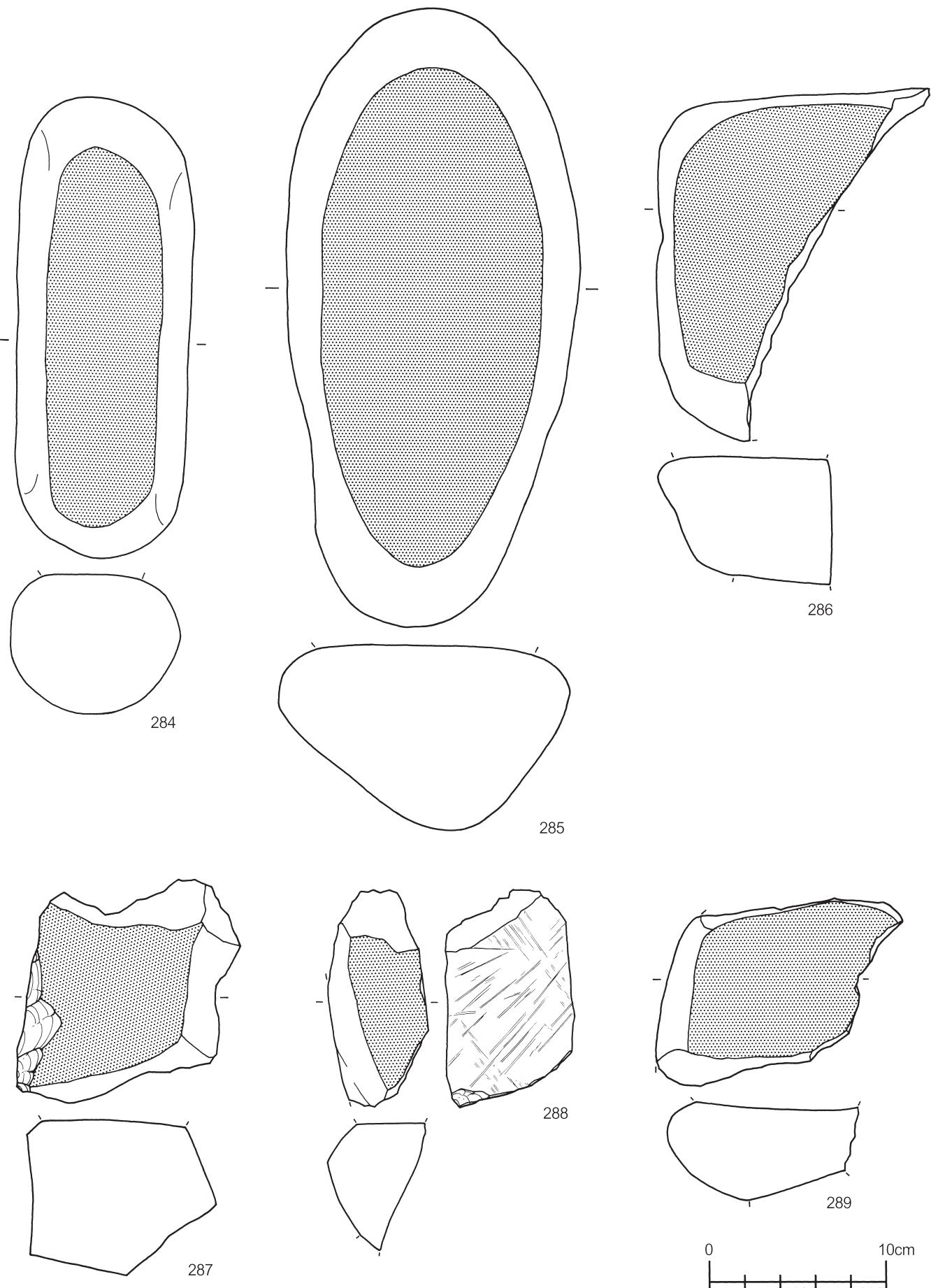
第446図 遺構外出土石器 (40)



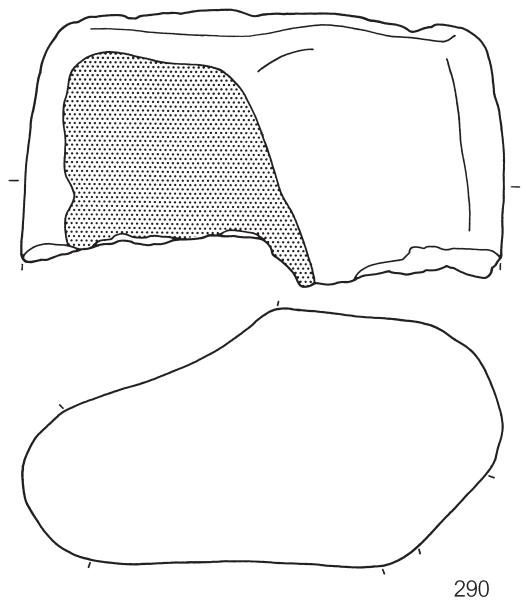
第447図 遺構外出土石器 (41)



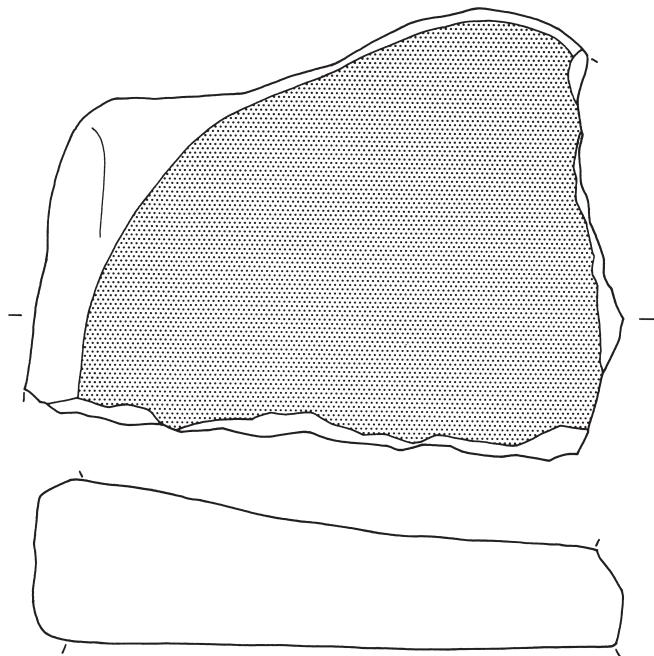
第448図 遺構外出土石器 (42)



第449図 遺構外出土石器 (43)



290



291



第450図 遺構外出土石器 (44)

### 3. 土製品

ミニチュア土器、土玉、いちじく型土製品、土器片利用土製品、土製支脚、焼成粘土塊、転用硯、その他の土製品が出土している。

○ミニチュア土器（第151図1～4、第257図1～3、第321図1～3、第451図1～25、第452図26～33）  
遺構内から10点、遺構外から33点、計43点が出土している。

器形は深鉢形を呈するものが多数であるが、鉢形のもの（第151図2）、壺形のもの（第257図1）も見られる。また、底部が台付のもの（第257図3、第451図5、25、第452図26～33）も見られる。第452図32、33には、台部に貫通孔が見られる。

大半が無文であるが、縄回転や縄押圧による施文が見られるもの（第451図1～4、16～19）、刻線が認められるもの（第321図2、第451図4、第452図27）なども見られる。

○土玉（第151図5、第257図4、第452図34～36）

遺構内から2点、遺構外から3点、計5点が出土している。形状が白玉状のもの（第151図5、第257図4）と、丸玉状のもの（第452図34～36）が見られる。貫通孔の見られるもの（第257図4）が1点出土している。

○いちじく型土製品（第257図5）

遺構内から1点が出土している。上部基部側に向かって先細りの形状を呈するものと思われるが、基部側は欠損しており詳細は不明である。残存する下半部については無文である。本来、岩手県南部から宮城県北部の北上川中流域で大木4～7式に伴って見られる、縄文時代前期後葉の極めて限定された時期・地域での希少な遺物とされるものである。本遺跡では、第497号土坑覆土より出土している。

○土器片利用土製品（第151図6～13、第257図6～9、第321図4、第452図37～45、第453図46～63、第454図64～80、第455図81～92）

遺構内から13点、遺構外から56点、計69点が出土している。

土器片を打ち欠きや研磨により整形したものと思われる。加工に際しては全周に研磨が認められるものが多数であるが、打ち欠きのみのもの（第151図7、8、第257図6、第453図49、第454図64、第455図85）や、一部に研磨が施されるもの（第151図6、第257図9、第453図53、61、第454図67、69、79、第455図83）も見られる。また、中央部に貫通孔の見られるもの（第151図9、11～13、第453図50、第454図76、77）や、中央部に穿孔途中と思われるものも見られ、穿孔途中と思われるものについては、素材となる土器片の外側に痕跡の認められるもの（第151図8、10、第453図46）と、両側に痕跡の認められるもの（第452図37）とが見られる。

形状はおむね円形を基調としているが、口縁部片を利用したものは口唇部に加工が施されず、結果いびつな円形を呈するもの（第151図7、第321図4）や、半円状に近い形状のもの（第453図58、59、第454図74）も見られる。また、胴部から底部にかけての土器片を利用したものについても同様に半円状に近い形状のもの（第454図75）が見られる。

○土製支脚（第151図14～17）

遺構内から4点が出土している。いずれも欠損品であり、基部側が残存するものと思われる。基部側がラッパ状に広がり、内部に貫通孔が見られるもの（第151図14～16）と、基部側がわずかに広がり、内部に貫通孔が見られないもの（第151図17）とが見られる。

○焼成粘土塊（第152図18～34、第257図10～19、第258図20～33、第321図5、第455図93～97、第456図98～116、第457図117、118）

遺構内から44点、遺構外から26点、計70点が出土している。形状、大きさ等は様々である。形状が紐状のもの（第258図22、第455図93～95）、工具痕が認められるもの（第152図55、第258図20、29、30、第456図115）なども見られる。

○転用硯（第152図34）

遺構内から1点が出土している。須恵器の甕胴部と思われる破片をおおむね長方形状に打ち欠き、周囲を研磨し整形している。内面が使用面と思われ、縁辺部を除き明瞭に使用に伴うものと思われる摩耗痕が認められる。また、墨と思われる黒色の付着物も内面から裏面である外面の縁辺部にかけて認められる。

○その他の土製品（第457図119、120）

欠損品で詳細が不明なものを一括した。遺構外から2点が出土している。  
第457図119は、残存する先端部が折れ曲がる形状を呈する。第457図120は、表面に沈線による施文が見られる。

（小野 貴之）

#### 4. 石製品

块状耳飾、軽石石製品、その他の石製品が出土している。

##### ○块状耳飾（第153図1、第321図6）

遺構内から2点が出土している。石質はいずれも頁岩である。第153図1には、穿孔が見られる。

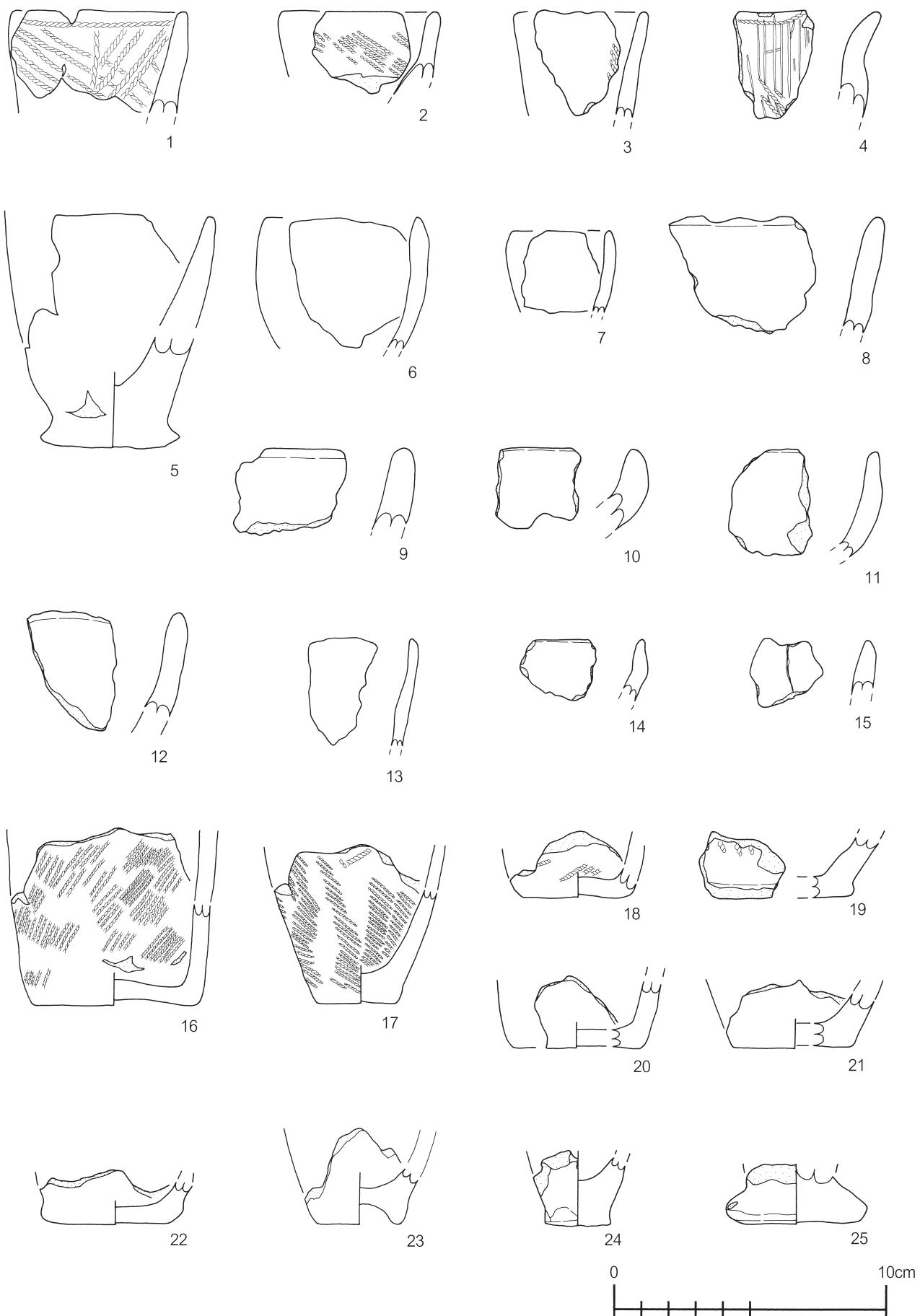
##### ○軽石石製品（第457図1～4）

遺構外から4点が出土している。石質はいずれも軽石である。いずれも一部に平坦な面が見られる。第457図1は、底面が平坦となっており、上部に見られるボタン状の突起の周囲には細い溝が巡っている。

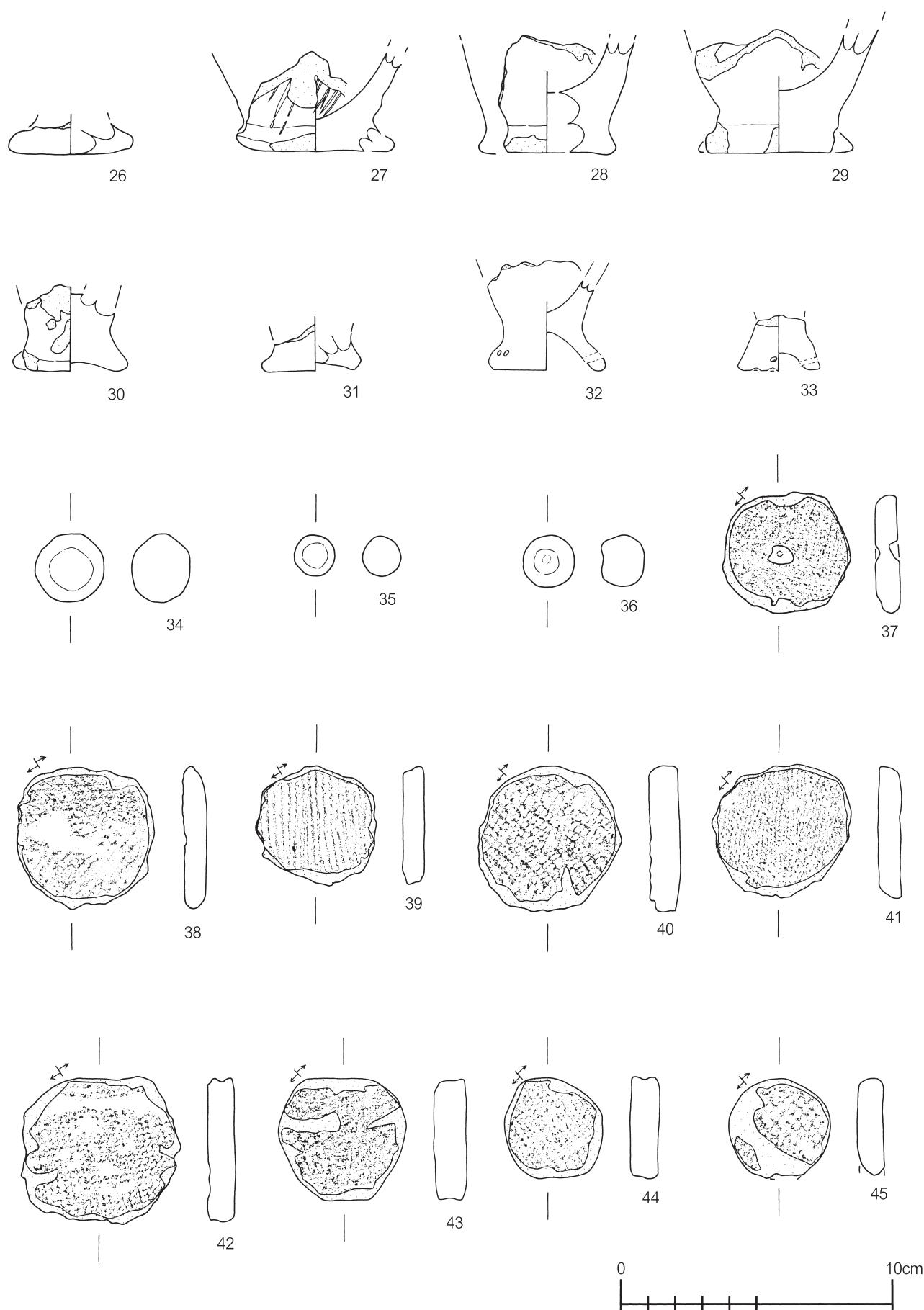
##### ○その他の石製品（第153図2、3、第457図7）

素材の形状は様々であるが、一部に擦痕の見られるものを一括した。遺構内から2点、遺構外から1点が出土している。石質は、泥岩、頁岩、凝灰岩が各1点である。素材の形状には、おおむね円形の一部が欠けた形状を呈するもの（第153図2）、板状のもの（第153図3）、三角形状のもの（第457図7）が見られる。

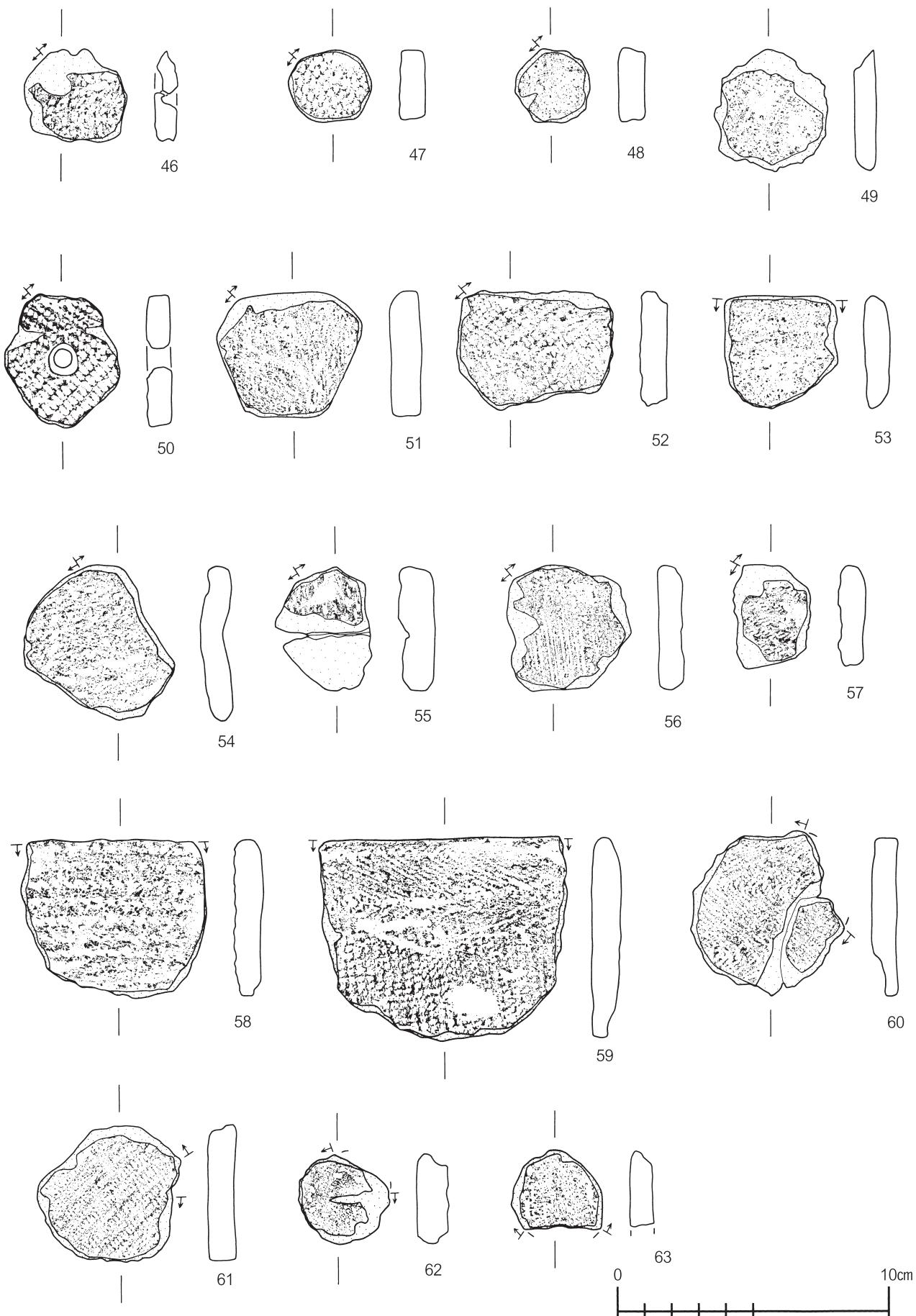
（小野 貴之）



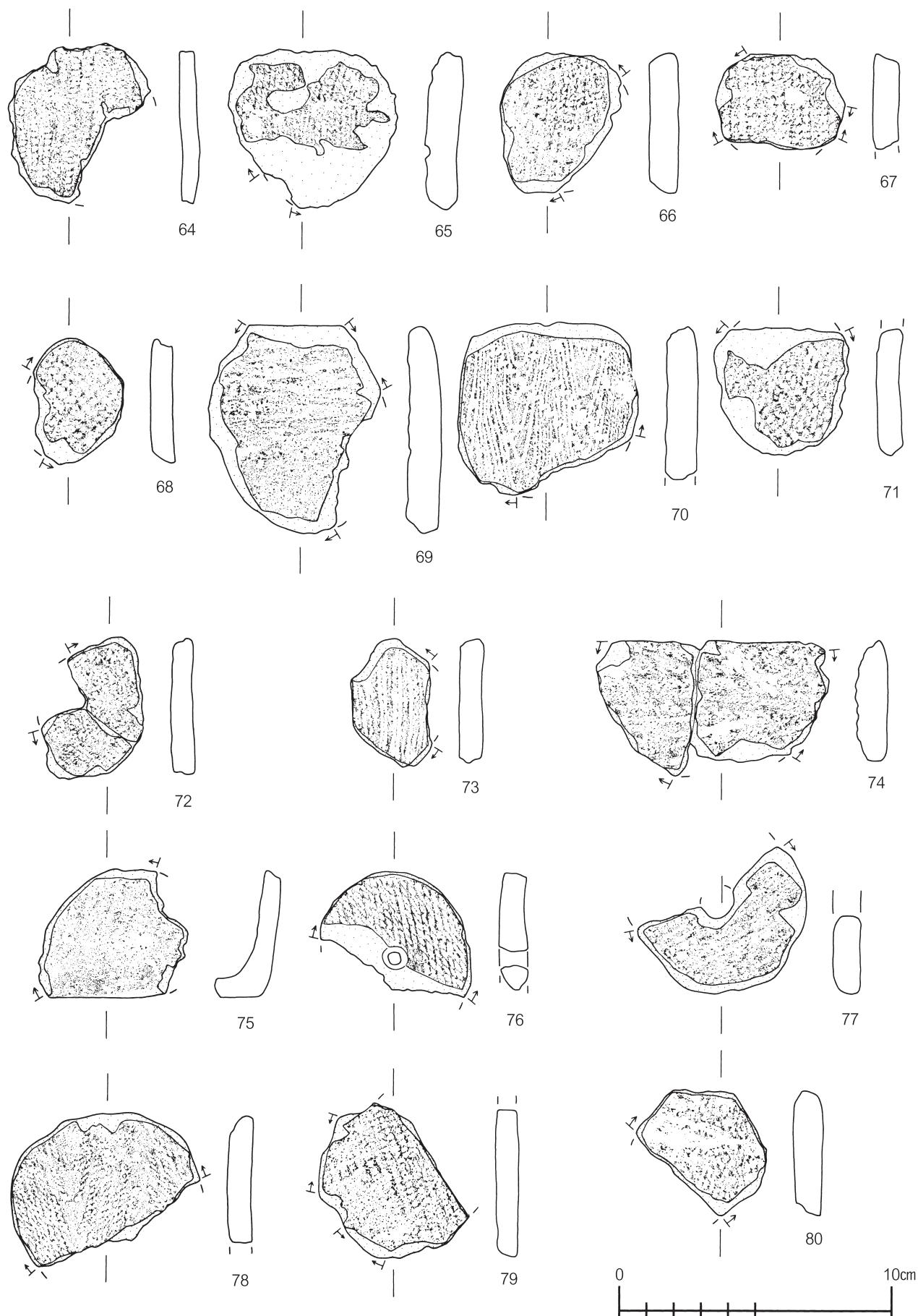
第451図 遺構外出土土製品（1）



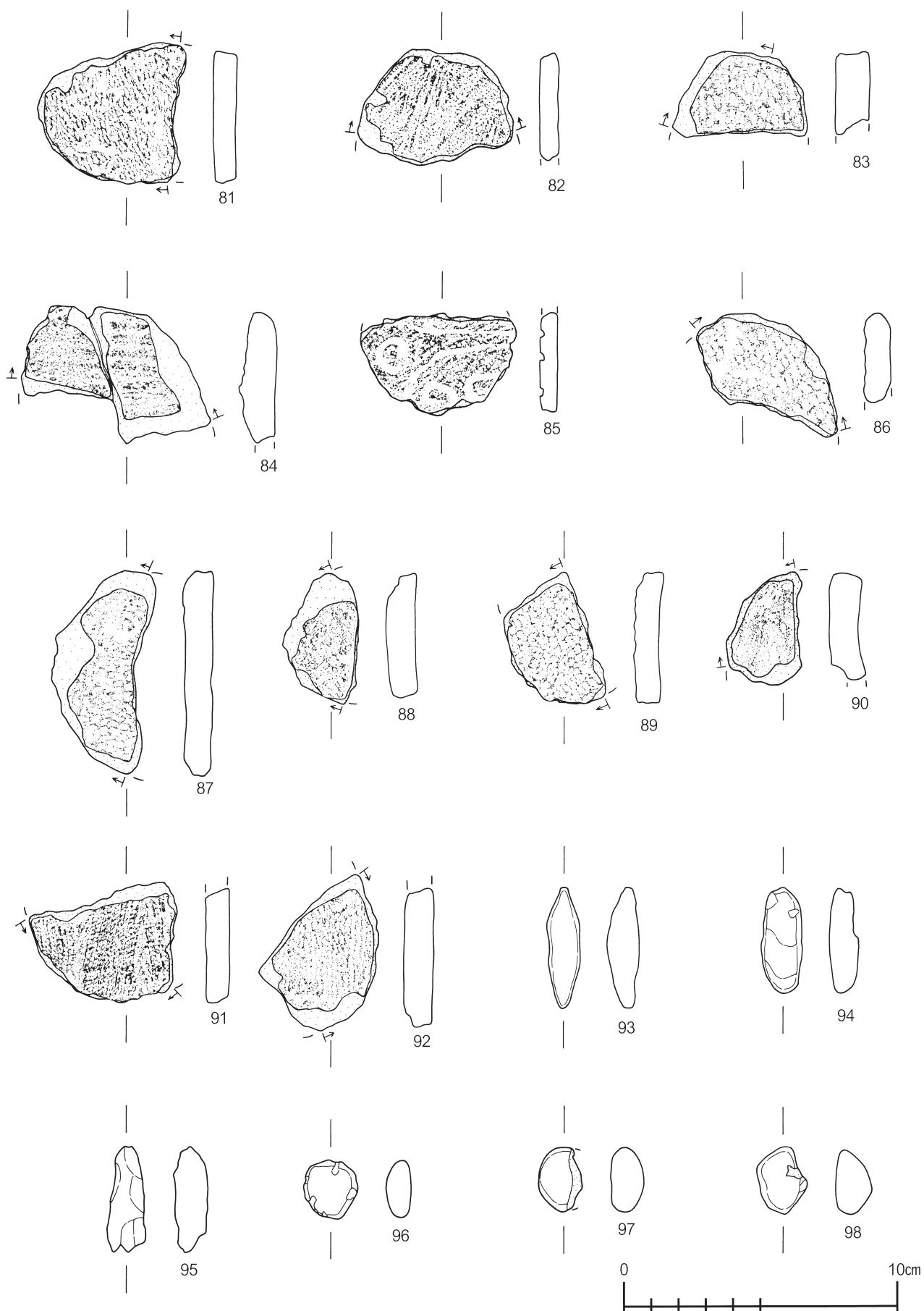
第452図 遺構外出土土製品（2）



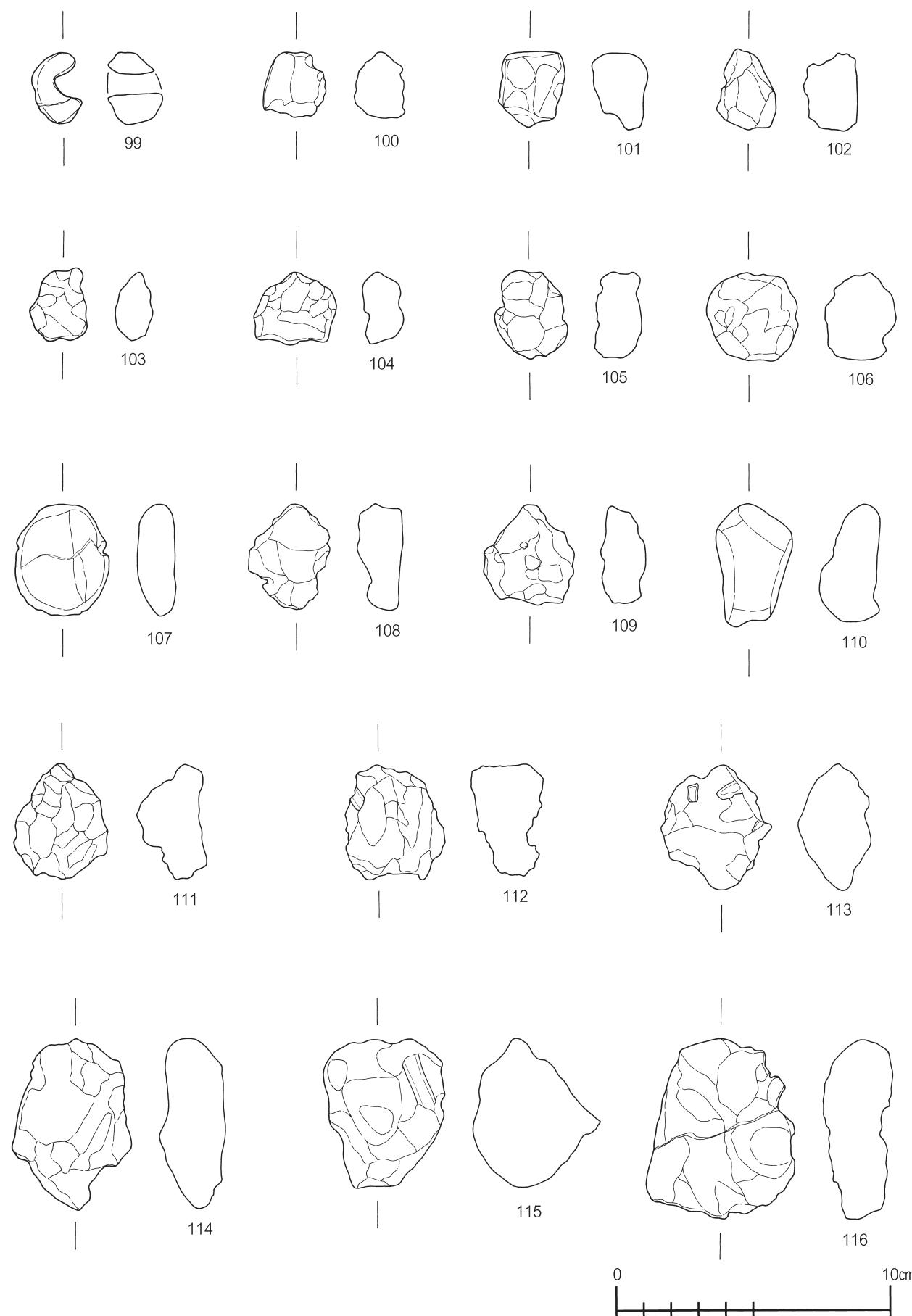
第453図 遺構外出土土製品（3）



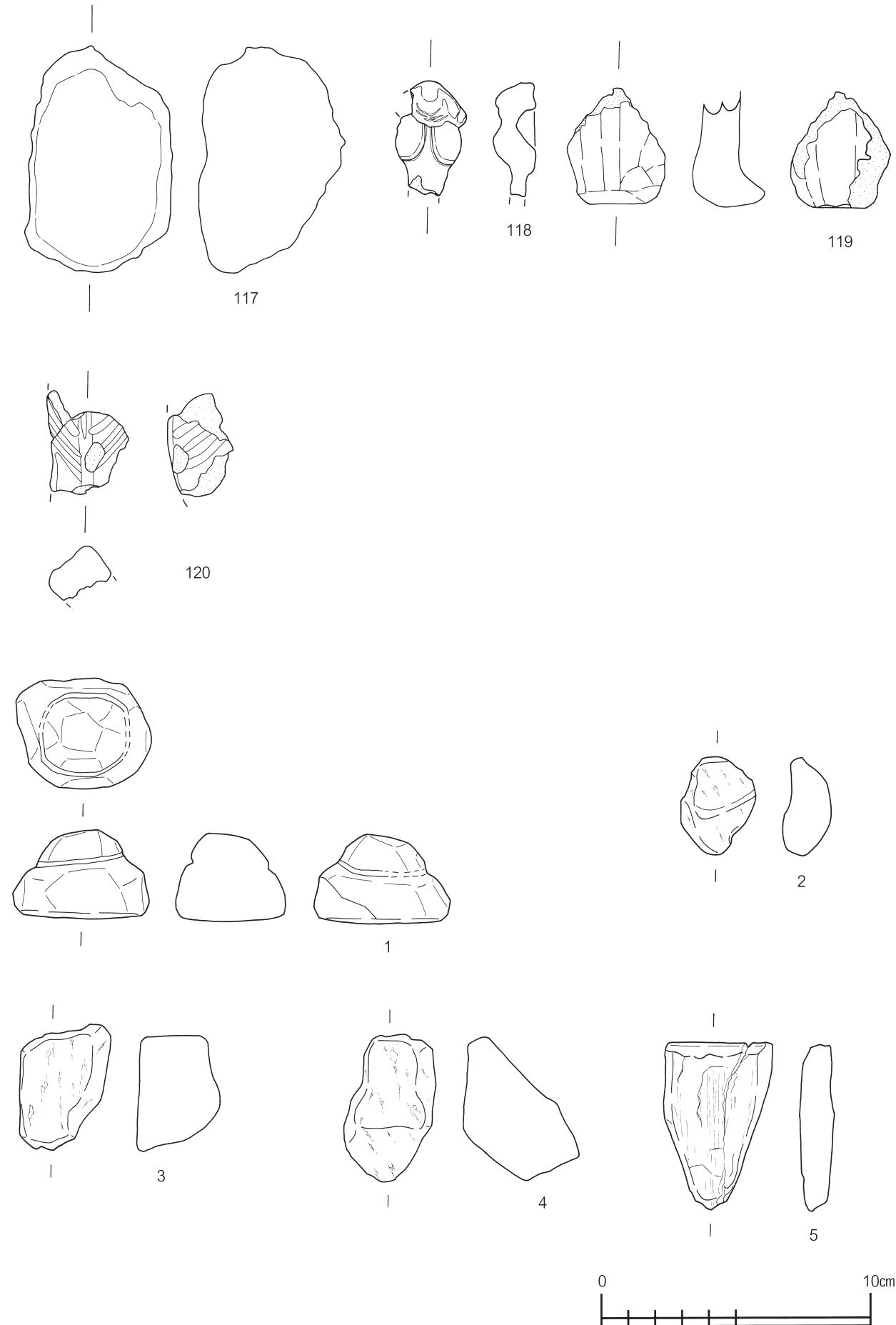
第454図 遺構外出土土製品 (4)



第455図 遺構外出土土製品（5）



第456図 遺構外出土土製品（6）



第457図 遺構外出土土製品(7)・石製品

## 5. 鉄関連遺物

羽口、鉄製品、鍛冶関連遺物が出土している。

### ○羽口（第153図13、第258図44）

遺構内から2点が出土している。いずれも欠損品である。第153図13は、断面の一部に平坦面が見られる。第258図44は、使用時の被熱に伴うものと思われる還元範囲と白変の痕跡が認められ、先端部側が想定される。

### ○鉄製品

#### ・刀子（第153図4～6）

遺構内から3点が出土している。いずれも欠損品である。第153図5は刃部側に区が見られ、柄の部分に木質が残存している。第153図6は刃部が末端部に向かい集束している。

#### ・鎌（第458図1）

遺構外から1点が出土している。欠損品である。

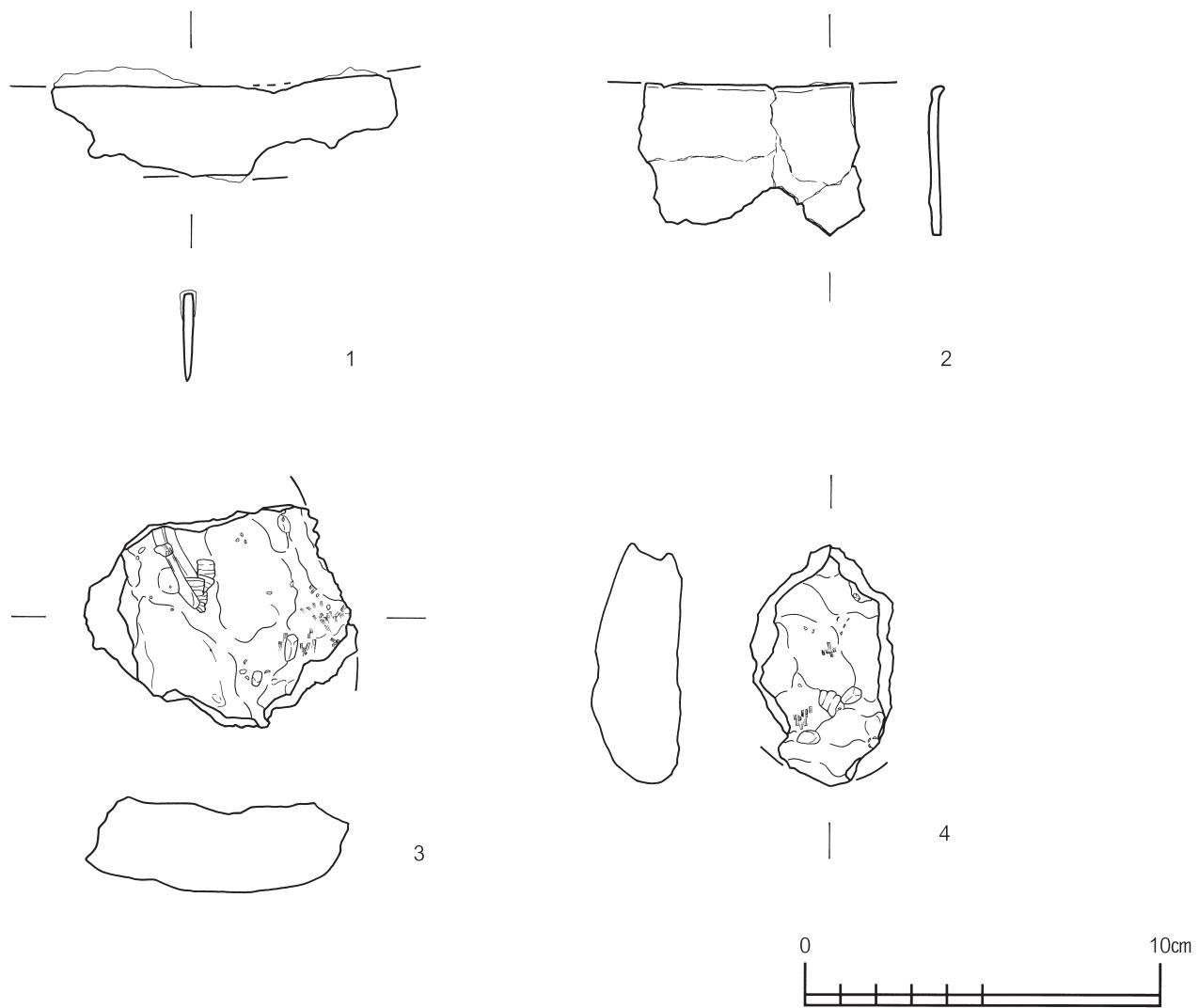
#### ・鉄鍋・椀（第458図2）

遺構外から1点が出土している。欠損品である。詳細は不明であるが鉄鍋や椀などの可能性を考えられる。

### ○鍛冶関連遺物

炉壁溶解物（第153図7、8）、流動滓（第153図10、11）、椀形鍛冶滓（第258図45、第321図7、8、第458図3、4）、含鉄鉄滓（第153図9）、鉄付着礫（第153図12）が出土している。代表的なものを図示した。

（小野 貴之）



第458図 遺構外出土鉄閥連遺物

## 6. 古銭

寛永通寶（第459図1～5、初鋳年1636年）が5点出土している。いずれも、表土並びに表面採集資料である。第459図2の裏面には「九」の背文が見られる。

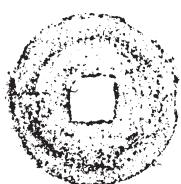
## 7. 鉄銭

鉄銭（第459図6）が1点出土している。欠損品であるが、方孔円銭と思われる。表面採集資料で、腐食のため判読不能であり、詳細は不明である。

（小野 貴之）



(表)



(裏) 1



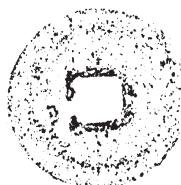
(表)



(裏) 2



(表)



(裏) 3



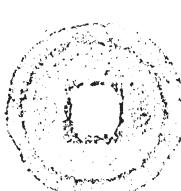
(表)



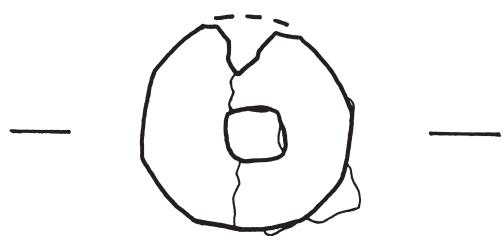
(裏) 4



(表)



(裏) 5



— = —  
6



第459図 遺構外出土古銭・鉄錢